

修訂日期: 2009/04/22 發行日期: 2009/5/9

發行單位: 中華電子佛典協會 (CBETA) <http://www.cbeta.org>

資料底本: 卍新纂續藏經 Vol. 65, No. 1295

原始資料: CBETA 人工輸入, CBETA 掃瞄辨識

No. 1295-A 禪宗頌古聯珠通集序

前集賢待制承事郎馮子振 撰

禪宗頌古聯珠者。錢唐沙門普會演寶鑑師法應所編。從上古德直指之聲效也。其機緣每一則。續已有補未有。因壽之板以喚禪客。一日似爭第一帙。漸小序閱將竟。則為之稱讚曰。此勝自在耶。此具足如意摩尼耶。此會師所為聯珠。果象罔親得之赤水者耶。異時西域橐裝。咸陽晞價之賈鬻。高鼻碧瞳而之列肆。雙肘擎戴端的即是非是。則荆山之璞投之瞎砌。病足再刖。何有灑血抱泣以相明。或謂。遊吾園者。睹須曼花。登覺地者。證菴羅果。彼花不待眼撥而胸領。果不待枚舉而髓味。謂之實悟實參。假泛而覽暫而嘗。倉卒莫辨其為何者決定。則亦尋常孟浪之布襪青行纏耳。吾謂智有利鈍故解有疾遲。見有淺深故思有工拙。譬之天涯芳草王孫經目。共知風光流轉不涉藜沙。特於芊綿錯雜之叢。獨能望而名。其為荃為蘅為芷為[廿/(丨*臣)]。斯則名為六合一薜若之真賞識。不然鼻端普嗅種種清芬膚頰小差。終未是離騷注脚下具眼本色。雖然掩舌摩竭。分別相空。杜口毗耶。言語道斷。尊者無說。我乃無聞。他日禪林。覲面相呈。交手付與家珍。回首密在汝邊。衲衣下一抖擻。滿傾僧寶人人滄海珠矣。奚聯之云書以為序。

No. 1295-B 禪宗頌古聯珠通集序

夫鼻祖西來。不立文字直指而已。時門人又有所謂不執文字不離文字而為道用。已向第二機矣。故有汝得吾皮之記。道不在言也審矣。子以為何如。曰非也。道雖不在於言。言而當終日言。於道庸何傷。否則一語猶以為贅也。爰自一華敷而五葉聯芳。方世傳而兩派支衍。機緣公案五燈燁。如諸祖相繼。有拈古焉。有頌古焉。拈古則見之於八方珠玉類要等集。頌古則有寶鑑大師。宋淳熙間居池陽報恩。採集佛祖。至茶陵機緣。凡三百二十有五則頌古。宗師一百二十有二人。頌二千一百首。目之曰禪宗頌古聯珠。叢林尚之而板將漫滅。因念淳熙至今垂二百載。其間負大名尊宿星布林立。頌古亦不下先哲。惜乎聯繼之作闕如也。每慚濫廁宗門。且有年矣。禪無所悟。道無所詣。欲作之復止之。越趨者亦屢矣。元貞乙未。叨尸義烏普濟山院。事簡輒事續藁。僅得一二。萍梗之踪。或出或處。隨見隨筆。二十三年間稍成次序。機緣先有者頌則續之。未有者增之加機緣。又四百九十又三則。宗師四百二十六人。頌三千丹五十首。題曰禪宗頌古聯珠通集。將募板行與後學共惑者。曰道不在是。拈華微笑三拜得髓。初無一語與之。而昭昭於心目之間。道播無垠。烏有如今日叶音韻事言句簧鼓。後人俾其棄本逐末。誠可歎哉。予笑而不答。良久乃歌曰。五雲影裏神僊現。

手把紅羅扇遮面。急須著眼看僊人。莫看僊人手中扇。已而謂之曰。子所論者手中扇也。予所集者果在扇邪。噫知我罪我其惟此集乎。峇延祐戊午六月旦。前住紹興路天衣萬壽禪寺。錢唐沙門普會自序。

No. 1295-C重刻禪宗頌古聯珠通集序

佛祖葛藤。水浸不爛。火燒不壞。枝聯蔓衍。流布無窮。禪宗頌古聯珠通集者。魯菴會公集成。鋟梓行世久矣。近以他故其板散落人間。洪武己巳夏。余慮其亡失。託道友收贖。度藏於大慈山之幻居。實六月二十八日也。明日舊置板處。火作風烈。燎及千數百家。吁斯亦異矣。然佛祖葛藤。其果靈驗如此耶。抑神物護持而致然耶。敬捐衣資命工補完。用廣流通永延慧命。因書其得板所由之異。庸識歲月云。

洪武壬申春二月中天竺住山沙門 淨戒 識

No. 1295-D禪宗頌古聯珠舊序

寧武軍承宣使提舉隆興府玉隆萬壽宮武功郡開國侯張掄 撰

西方聖人為一大事因緣故出現於世。後以正法眼藏付囑迦葉。傳至二十七世。而達磨入于中夏。設大法藥。開甘露門。直接上根。不立文字。逮今六百餘年。獲菩提者不可勝數。雖其心以無傳而傳。其法以無說而說。然機緣偈頌前後漫多。玉句金章公案具在。池州報恩寶鑑大師法應。嘗因禪悅餘暇。哀集採摭。由佛世尊以至古今宗師。凡得機緣三百廿五則。頌古一百廿二人。目之禪宗頌古聯珠集。可謂毗盧藏內全收眾珍。旃檀林中莫非香木。開悟知見利益後來。鋟木流通豈曰小補。以予夙慕宗乘樂推法施。請為序引。不獲固辭。淳熙歲在屠維大淵獻。冬十一月序。

No. 1295-E禪宗頌古聯珠舊集本序

宋池州報恩光孝禪寺傳法寶鑑大師法應述

灑應自昔南遊訪道。禪燕之暇集諸頌古。咨參知識。隨所聞持同學討論。去取校定三十餘年。採摭機緣三百二十五則。頌二千一百首。宗師一百二十二人。編排成帙。命名禪宗頌古聯珠集。願與天下學般若菩薩共之。雖佛祖不傳之妙不可得而名言。初無字書安有密語。臨機直指更不覆藏。徹見當人本來面目故。諸佛以一大事因緣出現於世。譬喻言詞說法開示。欲令眾生悟佛知見。豈徒然哉。池陽信士哀金刻板。以廣見聞。為大法光明之施。淳熙二年乙未臘八日。編次謹書。

No. 1295

禪宗頌古聯珠通集卷第一

禪宗頌古聯珠通集目錄

卷第一通集敘(馮子振撰)

通集敘(普會撰)

重刻敘(淨戒撰)

舊敘(張掄撰)

本敘(法應撰)

品目

卷第二世尊機緣佛世尊(廿四則)

卷第三菩薩機緣文殊師利(四則)

舍利弗(二則)

賓頭盧(一則)

殃崖摩羅(二則)

那吒太子(一則)

七賢聖女(一則)

城東老姥(一則)

善慧大士(七則)

卷第四菩薩機緣之餘布袋和尚(一則)

跋陀尊者(一則)

維摩居士(一則)

善財菩薩(五則)

天台智者(一則)

誌公和尚(二則)

大乘經偈經題[米-木+八]字(一則)

首楞嚴經(十七則)

卷第五大乘經偈之餘圓覺經(十則)

灑華經(九則)

文殊般若經(一則)

維摩經(五則)

金剛般若經(十一則)

華嚴經(六則)

楞伽經(一則)

般若心經(一則)

卷第六祖師機緣西天諸祖初祖迦葉尊者(二則)

九祖伏馱蜜多(一則)

十祖脇尊者(一則)

十四祖龍樹大士(一則)

廿四祖師子尊者(一則)

廿七祖般若多羅(一則)

東土諸祖初祖達磨大師(六則)

卷第七祖師機緣東土諸祖二祖慧可大師(一則)

三祖僧璨大師(一則)

四祖道信大師(一則)

五祖弘忍大師(一則)

六祖慧能大師(一則)

卷第八祖師機緣東土旁出諸祖(初祖旁出)

波羅提尊者(一則)

(四祖旁出)

牛頭法融禪師(一則)

鶴林玄素禪師(一則)

徑山國一禪師(二則)

鳥窠道林禪師(二則)

(五祖旁出)

蒙山道明禪師(一則)

破竈墮和尚(二則)

(六祖旁出)

河北智隍禪師(一則)

西京慧忠國師(十一則)

永嘉玄覺禪師(一則)

卷第九祖師機緣六祖下第一世南嶽懷讓禪師(四則)

清源行思禪師(六則)

六祖下第二世(南嶽下第一世)

馬祖道一禪師(九則)

六祖下第二世(清源下第一世)

石頭希遷禪師(三則)

北宗終南惟政禪師(一則)

卷第十祖師機緣六祖下第三世之一(南嶽下二世之一)

百丈懷海禪師(九則)

南泉普願禪師(五則)

卷第十一祖師機緣六祖下第三世之二(南嶽下二世之二)

南泉禪師之餘(廿二則)

鹽官齊安國師(三則)

歸宗智常禪師(七則)

韶州乳源禪師(一則)

卷第十二祖師機緣六祖下第三世之三(南嶽下二世之三)

大梅法常禪師(四則)

五洩靈默禪師(一則)

盤山寶積禪師(七則)

水潦和尚(二則)

麻谷寶徹禪師(四則)

東寺如會禪師(二則)

西堂智藏禪師(一則)

大珠慧海禪師(三則)

百丈惟政禪師(二則)

泐潭法會禪師(一則)

杉山智堅禪師(一則)

石鞏慧藏禪師(一則)

朗州中邑和尚(二則)

卷第十三祖師機緣六祖下第三世之四(南嶽下第二世之四)

泐潭常與禪師(一則)

汾州無業國師(二則)

鷺湖大義禪師(一則)

三角總印禪師(三則)

魯祖寶雲禪師(二則)

紫玉道通禪師(二則)

五臺隱峯禪師(二則)

馬頭神藏禪師(一則)

華林善覺禪師(一則)

烏白和尚(二則)

石白和尚(二則)

本溪和尚(二則)

西山亮座主(一則)

金牛和尚(一則)

崧山和尚(二則)

則川和尚(三則)

忻州打地和尚(一則)

江西樺樹和尚(五則)

石林和尚(一則)

潭州秀谿和尚(一則)

浮杯和尚(一則)

潭州龍山和尚(一則)

卷第十四祖師機緣六祖下第三世之五(南嶽下第二世之餘)

襄州龐蘊居士(十四則)

六祖下第三世之六(清源下第二世之一)

藥山惟儼禪師(十四則)

丹霞天然禪師(六則)

卷第十五祖師機緣六祖下第三世之餘(清源下二世之餘)

大顛寶通禪師(三則)

長髭曠禪師(三則)

法門佛陀禪師(一則)

大同普濟禪師(四則)

六祖下第四世之一(南嶽下前三世之一)

(滄仰宗)

滄山靈祐禪師(廿五則)

卷第十六祖師機緣六祖下第四世之二(南嶽下前三世之二)

黃蘗希運禪師(六則)

大慈寰中禪師(二則)

平田普岸禪師(二則)

長沙景岑禪師(九則)

子湖利蹤禪師(二則)

鄂州茱萸和尚(二則)

白馬曇照禪師(一則)

雲際師祖禪師(一則)

陸亘大夫(五則)

卷第十七祖師機緣六祖下第四世之三(南嶽下前三世之餘)

甘贄行者(二則)

六祖下第四世之四(清源下三世)

龍潭崇信禪師(二則)

道吾宗智禪師(六則)

雲巖曇晟禪師(七則)

百巖明哲禪師(一則)

船子德誠禪師(二則)

藥山高沙彌(二則)

刺史李翱居士(一則)

翠微無學禪師(一則)

孝義性空禪師(一則)

僊天禪師(二則)

馬頰本空禪師(一則)

三平義忠禪師(一則)

卷第十八祖師機緣六祖下第四世之五(南嶽下後三世之一)
趙州從諗禪師(二十則)

卷第十九祖師機緣六祖下第四世之六(南嶽下後三世之二)
趙州禪師之二(廿五則)

卷第二十祖師機緣六祖下第四世之七(南嶽下後三世之三)
趙州禪師之餘(廿四則)

芙蓉靈訓禪師(二則)

五臺智通禪師(一則)

鎮州普化和尚(六則)

卷第二十一祖師機緣六祖下第四世之餘(南嶽下後三世之餘)
五臺祕魔和尚(一則)

湖南祇林和尚(一則)

河中公畿和尚(一則)

六祖下第五世之一(南嶽下前第四世之一)

(臨濟宗)

臨濟義玄禪師(十七則)

卷第二十二祖師機緣六祖下第五世之二(南嶽下前第四世之二)

睦州陳尊宿(十七則)

烏石靈觀禪師(四則)

相國裴休居士(四則)

新興巖陽尊者(一則)

杭州多福和尚(一則)

興化石梯禪師(一則)

大隨法真禪師(六則)

靈樹如敏禪師(二則)

漳州浮石禪師(一則)

卷第二十三祖師機緣六祖下第五世之三(南嶽下前第四世之餘)

靈雲志勤禪師(五則)

金華俱胝和尚(二則)

末山尼了然禪師(一則)

六祖下第五世之四(清源下第四世之一)

德山宣鑒禪師(十四則)

卷第二十四祖師機緣六祖下第五世之五(清源下第四世之二)

(曹洞宗)

洞山良价禪師(廿六則)

神山僧密禪師(三則)

石霜慶諸禪師(六則)

漸源仲興禪師(一則)

夾山善會禪師(十則)

卷第二十五祖師機緣六祖下第五世之六(清源下第四世之餘)

清平令遵禪師(二則)

投子大同禪師(十九則)

六祖下第五世之七(南嶽下後第四世之一)

(滄仰)

仰山慧寂禪師(廿二則)

香巖智閑禪師(五則)

卷第二十六祖師機緣六祖下第五世之餘(南嶽下後第四世之餘)

(滄仰)

京兆府米和尚(二則)

王敬初常侍(三則)

三角法遇菴主(一則)

六祖下第六世之一(南嶽下第五世之一)

(臨濟)

興化存獎禪師(八則)

寶壽沼禪師(六則)

三聖慧然禪師(三則)

魏府大覺和尚(二則)

灌溪志閒禪師(二則)

定州善崔禪師(一則)

襄州歷村和尚(一則)

虎溪菴主(一則)

桐峯菴主(一則)

滄州米倉禪師(一則)

雲山和尚(一則)

刺史陳操尚書(二則)

卷第二十七祖師機緣六祖下第六世之二(南嶽下第五世之餘)

(為仰)

霍山景通禪師(二則)

南塔光湧禪師(二則)

無著文喜禪師(三則)

六祖下第六世之三(清源下第五世之一)

大光居誨禪師(一則)

九峯道虔禪師(十則)

鳳翔石柱禪師(一則)

湧泉景欣禪師(二則)

雲蓋志元禪師(一則)

覆船洪薦禪師(一則)

張拙秀才(一則)

洛浦元安禪師(十二則)

卷第二十八祖師機緣六祖下第六世之四(清源下第五世之二)

韶山寰普禪師(五則)

天蓋山幽禪師(一則)

太原海湖禪師(一則)

巖頭全齋禪師(十三則)

雪峯義存禪師(廿一則)

卷第二十九祖師機緣六祖下第六世之五(清源下第五世之三)
雪峯禪師之餘(十一則)

高亭簡禪師(一則)

(曹洞)

雲居道膺禪師(十則)

曹山本寂禪師(廿一則)

卷第三十祖師機緣六祖下第六世之餘(清源下第五世之餘)
(曹洞)

龍牙居遁禪師(八則)

疎山匡仁禪師(十二則)

越州乾峯和尚(四則)

欽山文邃禪師(三則)

白水本仁禪師(一則)

天童咸啟禪師(二則)

京兆蜺子和尚(一則)

九峯普滿和尚(一則)

幽棲道幽禪師(一則)

六祖下第七世之一(南嶽下第六世之一)

(臨濟)

南院慧顥禪師(五則)

卷第三十一祖師機緣六祖下第七世之二(南嶽下第六世之餘)

(臨濟)

鎮州寶壽禪師(二則)

西院思明禪師(一則)

魯祖山教禪師(一則)

(滄仰)

資福如寶禪師(一則)

芭蕉慧清禪師(二則)

六祖下第七世之三(清源下第六世之一)

瑞巖師彥禪師(一則)

羅山道閒禪師(五則)

玄沙師備禪師(十九則)

卷第三十二祖師機緣六祖下第七世之四(清源下第六世之二)

長慶慧稜禪師(七則)

保福從展禪師(六則)

鏡清道忞禪師(十則)

鼓山神晏國師(三則)

翠巖令參禪師(一則)

太原孚上座(四則)

(雲門宗)

門文偃禪師(七則)

卷第三十三祖師機緣六祖下第七世之五(清源下第六世之三)

雲門禪師之二(三十則)

卷第三十四祖師機緣六祖下第七世之餘(清源下第六世之餘)

雲門禪師之餘(廿五則)

谷山有緣禪師(一則)

白雲善藏禪師(一則)

禾山無殷禪師(一則)

同安常察禪師(四則)

新羅泊嚴和尚(一則)

新羅大嶺禪師(一則)

(曹洞)

杭州佛日和尚(一則)

同安丕禪師(二則)

朱谿謙禪師(二則)

雲居道簡禪師(三則)

歸宗懷惲禪師(一則)

新羅雲住和尚(一則)

荷玉光慧禪師(一則)

育王弘通禪師(一則)

金峯從志禪師(五則)

曹山慧霞禪師(二則)

黃蘗山慧禪師(一則)

護國守澄禪師(五則)

報慈藏嶼禪師(一則)

廣德延禪師(一則)

石門獻蘊禪師(一則)

木平善道禪師(二則)

卷第三十五祖師機緣六祖下第八世之一(南嶽下前第七世)

(臨濟)

風穴延沼禪師(十二則)

穎橋安禪師(二則)

(滄仰)

資福貞邃禪師(一則)

芭蕉繼徹禪師(一則)

六祖下第八世之二(清源下第七世)

黃龍誨機禪師(一則)

明招德謙禪師(二則)

地藏桂琛禪師(二則)

大龍智洪禪師(三則)

白馬行靄禪師(一則)

(曹洞)

薦福思禪師(一則)

同安志禪師(二則)

廣德義禪師(二則)

廣德周禪師(一則)

石門慧徹禪師(三則)

太陽慧堅禪師(一則)

(雲門)

德山緣密禪師(一則)

巴陵顥鑑禪師(四則)

般若啟柔禪師(一則)

香林澄遠禪師(六則)

卷第三十六祖師機緣六祖下第八世之餘(南嶽下後第七世)

(雲門)

洞山守初禪師(四則)

奉先深禪師(一則)

薦福承古禪師(一則)

雙峯竟欽禪師(一則)

六祖下第九世之一(南嶽下第八世)

(臨濟)

首山省念禪師(九則)

六祖下第九世之二(清源下第八世之一)

(法眼宗)

法眼文益禪師(十四則)

清谿洪進禪師(一則)

龍濟紹修禪師(四則)

卷第三十七祖師機緣六祖下第九世之餘(清源下第八世之餘)

(曹洞)

梁山緣觀禪師(四則)

雲頂德敷禪師(一則)

石門紹遠禪師(一則)

(雲門)

文殊應真禪師(二則)

南臺勤禪師(一則)

五祖師戒禪師(四則)

智門光祚禪師(四則)

蓮華峯祥菴主(一則)

六祖下第十世之一(南嶽下第九世)

(臨濟)

汾陽善昭禪師(三則)

葉縣歸省禪師(一則)

谷隱蘊聰禪師(二則)

廣慧元璉禪師(一則)

六祖下第十世之餘(清源下第九世)

(雲門)

北禪智賢禪師(二則)

洞山曉聰禪師(三則)

雪竇重顯禪師(十二則)

雲蓋繼鵬禪師(一則)

天平從漪禪師(一則)

(曹洞)

太陽警玄禪師(二則)

(法眼)

天台德韶國師(二則)

清涼泰欽禪師(一則)

報恩玄則禪師(一則)

永明道潛禪師(一則)

卷第三十八祖師機緣六祖下第十一世之一(南嶽下第十世)

(臨濟)

石霜慈明禪師(十五則)

琅琊慧覺禪師(二則)

大愚守芝禪師(二則)

法華全舉禪師(三則)

大道谷泉禪師(一則)

天聖皓泰禪師(一則)

浮山法遠禪師(三則)

內翰楊文公億(三則)

六祖下第十一世之餘(清源下第十世)

(雲門)

雲居曉舜禪師(一則)

玉泉承皓禪師(一則)

天衣義懷禪師(七則)

法昌倚遇禪師(一則)

(曹洞)

投子義青禪師(二則)

(法眼)

永明延壽禪師(二則)

九曲慶祥禪師(一則)

上方遇安禪師(一則)

六祖下第十二世之一(南嶽下第十一世之一)

(臨濟)

黃龍慧南禪師(一則)

卷第三十九祖師機緣六祖下第十二世之二(南嶽下第十一世之餘)

(臨濟)

黃龍禪師之餘(四則)

楊岐方會禪師(十則)

六祖下第十二世之餘(清源下第十一世)

(曹洞)

芙蓉道楷禪師(四則)

六祖下第十三世(南嶽下第十二世)

(臨濟)

黃龍祖心禪師(二則)

白雲守端禪師(五則)

保寧仁勇禪師(二則)

比部孫居士(一則)

六祖下第十四世(南嶽下第十三世)

(臨濟)

五祖法演禪師(十則)

兜率從悅禪師(一則)

法雲杲禪師(一則)

六祖下第十五世(南嶽下第十四世)

(臨濟)

昭覺圓悟禪師(二則)

太平佛鑑禪師(一則)

龍門佛眼禪師(一則)

金陵俞道婆(一則)

卷第四十祖師機緣六祖下第十六世(南嶽下第十五世)

(臨濟)

虎丘紹隆禪師(一則)

徑山大慧禪師(三則)

正堂明辯禪師(一則)

大溈月菴禪師(一則)

六祖下第十七世(南嶽下第十六世)

(臨濟)

天童應菴禪師(二則)

育王佛照禪師(二則)

水菴師一禪師(一則)

六祖下第十八世(南嶽下第十七世)

(臨濟)

彥充肯堂神師(一則)

密菴咸傑禪師(一則)

伊菴有權禪師(一則)

焦山或菴禪師(一則)

六祖下第十九世(南嶽下第十八世)

(臨濟)

松源崇嶽禪師(四則)

六祖下第二十世(南嶽下第十九世)

(臨濟)

天目文禮禪師(一則)

荊叟珏禪師(一則)

六祖下第二十一世(南嶽下第二十世)

(臨濟)

石溪心月禪師(一則)

虛堂智愚禪師(一世)

未詳承嗣樓子和尚(一則)

杜順和尚(一則)

月氏國王(一則)

西天外道(一則)

老宿(一則)

茶陵郁山主(一則)

二菴主(一則)

古德(五則)

宋太宗皇帝(四則)

錢塘鎮使(一則)

燒菴婆(一則)

禪宗頌古通集目錄卷第一

禪宗頌古聯珠通集卷第二

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

世尊機緣

釋迦牟尼世尊初降生。一手指天一手指地。周行七步目顧四方云。天上天下唯吾獨尊。後雲門云。我當時若見。一棒打殺與狗子喫。貴圖天下太平 瑯琊覺云。可謂將此深心奉塵刹。是則名為報佛恩。 頌曰。

四月八佛降生日。指天指地稱第一。九龍噴水沐金軀。摩訶般若波羅蜜。(洞山聰)

指天指地語琅琅。送語傳言出畫堂。使者尚能多意氣。主人應是不尋常。(泉大道)

寶殿龍樓忽降時。周行七步豁眉開。言不是言無謙遜。天上人間更有誰。(野軒遵)

開基剎業前王事。端拱持盈後帝心。劔戟盡為農器用。此時誰報太平音。(佛印元)

纔降王宮示本然。周行七步又重宣。指天指地無人會。獨震雷音徧大千。(海印信)

混沌未分人未曉。乾坤纔剖事全彰。天生伎倆能奇怪。末上鉞他弄一場。(保寧勇)

七步周行手指天。衲僧棒下命難全。母胎出後成何事。爭似閻浮未降前。(張無盡)

周行七步便稱尊。家醜那堪放出門。只向母胎度人畢。也須一棒一條痕。(長靈卓)

纔生能步便英靈。天上人間我獨尊。可笑瞻前不顧後。那知身後有雲門。(草堂清)

一火鑄成金彈子。團圞都不費鉗鎚。拈來萬仞峯頭放。打落天邊白鳳兒。(慈受深)

無憂樹下誕全身。七步周行事斬新。相見謂言侵早起。誰知更有夜行人。(南華曷)

老胡不免出胞胎。也解人前恁麼來。指地指天稱第一。眾生四十九年灾。(鼓山珪)

老漢纔生便著忙。周行七步似顛狂。賺他無限癡男女。開眼堂堂入鑊湯。(徑山杲)

兜羅綿手指天地。紺目重瞳顧四維。七步周行渾屬我。一生賣弄小孩兒。(佛燈珣)

黑白未分全體妙。纔彰文采便成乖。因茲漏泄家風甚。末代兒孫鼻孔喎。(月菴果)

纔出胞胎便逸羣。周行七步獨稱尊。當時若見雲門老。不到如今累子孫。(疎山如)

【續收】老胡種種空意氣。一手指天兼指地。當時盡謂獨稱尊。今日翻思誰不是。人人盡在光明裏。臨文不用更加諱。(育王達)。

千年石虎產麒麟。一角通身五彩明。金鎖玉關渾掣斷。毗盧界內鼓煙塵。(雪竇宗)

美如西子離金闕。嬌似楊妃下玉樓。猶把琵琶半遮面。不令人見轉風流。(佛鑑懃)

毗嵐園裏喪嘉聲。分手徒勞布惡名。決是一文偷不得。至今虛作不良人。(瞎堂遠)

五天一隻蓬蒿箭。攪動支那百萬兵。不得雲門行正令。幾乎錯認定盤星。(石窠恭)

周行四顧獨稱尊。平地無風起浪痕。禍及私門猶自可。誰知千古累兒孫。(懶菴需)

掀翻地軸乾坤窄。撥轉天輪宇宙寬。須向強中呈好手。虛空打碎劫初看。(正堂辯)

奴兒婢子。十生九死。於裏不正。被外邊使。縱饒開口便過頭。未免渾身鞞泥水。(月堂昌)。

無憂樹下浴嬰孩。清曉薈微帶露開。轉過衲僧相見處。後槽驢馬出胞胎。(天童淨)

草本無端拈出來。更加註脚轉癡呆。西天此土誰知己。夜半優曇火裏開。(應菴華)

走出門風相副稱。東西南北更無人。看來不得韶陽老。未免兒孫惹客塵。(或菴體)

指天指地。無處回避。瞿曇瞿曇。討甚巴鼻。(月林觀)。

自謂五更侵早起。誰知更有夜行人。條風塊雨非云昔。堯舜垂衣萬國賓。(運菴巖)

未曾撞入摩耶腹。兩手知他甚處安。右脅出來魔境現。只堪惆悵不堪看。(天目禮)

一聲哇地便吒哩。突出如斯大闡提。此土西天起殃害。堂堂洗土不成泥。(北磻簡)

七步周行猶彷彿。指天指地不分明。是非既落傍人耳。洗到驢年也不清。(虛堂愚)

兩手指天地。周行步更多。可憐黃面老。螃蟹落湯鍋。(西巖惠)。

生來自恨錯同條。鐵鑄心肝也合銷。還你獨尊三界內。奈何今日又明朝。(覺菴真)

僧問九峯虔云。承聞和尚有言。諸聖間出祇是傳語人。是否。師曰是。曰世尊一手指天一手指地云。天上天下唯吾獨尊。和尚為甚麼却喚作傳語人。師曰。祇為一手指天一手指地。所以喚作傳語人。 頌曰。

妙相圓明不可親。奴兒婢子自殷勤。指天指地稱尊大。也是傳言送語人。(丹霞淳)

【增收】世尊未離兜率已降王宮。未出母胎度人已畢。 頌曰。

大象本無形。至虛包萬有。末後已太過。面南看北斗。王宮兜率度生出胎。始終一貫初無去來。掃蹤滅跡除根蒂。火裏蓮華處處開。(圓悟勤)。

是非海裏橫身入。豺虎羣中自在行。莫把是非來辨我。平生穿鑿不相干。(鼓山珪)

利刃有蜜不須舐。蠱毒之家水莫嘗。不舐不嘗俱不犯。端然衣錦自還鄉。(徑山杲)

本離兜率降王宮。便就刀山入鑊湯。等閑擒下白拈賊。滿眼俱為敗露贓。(瞎堂遠)

垂鈎不似迷津客。張網誠非待兔人。半夜烏鷄何處去。天明吞却玉麒麟。(正堂辯)

肌骨當初赫赤窮。面皮今日厚千重。撩頭搭尾應更點。羸賽闍黎齋後鍾。(或菴體)

【增收】世尊初於臘月八日明星出時。忽云。奇哉一切眾生。具有如來智慧德相。但以妄想執著不能證得。 頌曰。

瞿曇失却眼睛時。雪裏梅華只一枝。而今到處生荊棘。却笑春風惱亂吹。(晦堂心)

黃面瞿曇不丈夫。明星現處自塗糊。如今好覓生蛇弄。免使兒孫在半途。(佛心才)

一見明星夢便回。千年桃核長青梅。雖然不是調羹味。曾與將軍止渴來。(雪竇宗)

出得山來早是遲。却於世上討便宜。直饒一念超三界。好與拳頭劈面椎。(佛照光)

此老從來謾自誇。無端病眼見空華。直教當下超三際。檢點將來未到家。(無用全)

六年落草野狐精。跳出渾身是葛藤。打失眼睛無處覓。誑人剛道悟明星。(天童淨)

二千年前黃面老。舉頭莫是見明星。茫茫宇宙人無數。幾個男兒眼有睛。(肯堂充)

雪嶺崎嶇歲月深。何曾夜半見明星。可憐業識茫茫者。蹉過如來正法輪。(妙峯善)

夜半明星出現時。分明喪盡目前機。若言總具如來相。也是空拳誑小兒。(頑石空)

六載隈藏在雪山。灰頭土面自慚顏。今朝忽覩明星現。始覺從前被眼瞞。(鐵山仁)

六載將身草裏埋。當時有眼幾曾開。果然見得明星現。未到門庭冷似灰。(介石朋)

雪嶺六年修苦行。今朝打失主人公。普天市地無尋處。百億分身是脫空。(天目禮)

正覺山前失眼睛。是凡是聖盡生盲。至今夜夜明星現。誰肯向伊行處行。(癡絕冲)

明星見處月三更。箇箇眉毛眼上橫。平地起堆黃面老。夢中說夢可憐生。(大歇謙)

明星一見眼皮穿。漢語胡言萬萬千。暴富乞兒休說夢。誰家竈裡火無煙。(無量壽)

金鍾夜擊九重城。六載歸來改瘦形。待得眾生心眼活。雪山依舊碧峻層。(虛堂愚)

輕金輪位重草座。金彈換人泥彈丸。末世眾生心眼巧。明星空照雪山寒。(閑極雲)

月滿長空星滿天。瞿曇一見眼皮穿。長安市上人無數。何似家家夜莫眠。(千峯琬)

世尊一日陞座。大眾纔集定。文殊白槌云。諦觀法王法。法王法如是。世尊便下座。頌曰。

聲振大千龍虎伏。無人解和法王才。言下便明猶是鈍。頓教千眼一時開。(明招謙)

文殊白槌報眾知。法王法令合如斯。會中若有仙陀客。不待眉間毫相輝。(北塔祚)

列聖叢中作者知。法王法令不如斯。會中若有仙陀客。何必文殊下一槌。(雪竇顯)

百萬靈山似葦麻。風行雲集已周遮。當時不是文殊老。往往瞿曇更撒沙。(佛印元)

頭角麟龍眾若干。當時一例受欺謾。法王真子揮槌椎。直至而今作笑端。(正覺逸)

未兆之前早二三。白槌之後更那堪。當時若有仙陀客。不到如今強指南。(海印信)

七佛之師下一槌。驚王成鴨驚成龜。滿筵龍象齊傾耳。咲殺靈山老古錐。(野軒遵)

巍巍頂相終難見。舒卷何當如掣電。彼時若有此時人。文殊槌下分鍼線。(白雲端)

諦觀法王法。法王法如是。玉輪影射珊瑚枝。一陣清風動天地。(地藏恩)。

月在波心徹底寒。澄澄應不許龍蟠。五湖多少未歸客。却被傍人把釣竿。(上方益)

彌盧出海橫天外。南北東西不見邊。一幅素縑描不得。競將天下與人傳。(大洪遂)

據坐凝眸語未形。一槌直下意何明。倒行此令如相委。無限清風動地生。(夢菴信)

一段真風見也麼。元元化母理機梭。織成古錦含春象。無奈東君漏泄何。(天童覺)

一輪明月映天心。四海生靈荷照臨。何必西風撼丹桂。碧霄重送九秋音。(佛鑑勲)

法王法令若為酬。老倒文殊強出頭。負累釋迦猶可事。至今千古鬧啾啾。(龍門遠)

銀蟾皎潔豈容模。剛被文殊強塗糊。千古兒孫無覓處。三條椽下觜盧都。(月菴果)

金槌影動。寶劍光寒。百萬之眾。齊著眼看。(楚安方)。

瞿曇按指。文殊據令。漏泄天機。一槌打正。(南華曷)。

【續收】正令付全提。不存凡聖機。牢關百雜碎。石火電光輝。(尼無著總)。

古皇前化超羣檄。無字印文明劃劃。今時衲子若當陽。往往半千成五百。(正堂辯)

法王法令沒周遮。一片虛凝絕點瑕。槌下不開諸聖眼。幾多騏驎困鹽車。(靈巖安)

見成活計莫周遮。椎下分疎事轉差。若是咬人師子子。何須牙上更安牙。(月林觀)

道泰時清才子貴。家肥國富小兒嬌。不因紫陌花開早。爭見黃鶯下柳條。(木菴永)

世尊因五通仙人問云。佛有六通。我有五通。如何是那一通。世尊召仙人。仙人應諾。世尊曰。那一通爾問我。 頌曰。

仙人一問通皆備。却是瞿曇一物無。喚得兔來依舊放。幾多山鬼暗相呼。(佛印元)

那一通爾問我。令人慚愧釋迦老。只知步步踏紅蓮。不覺茫茫入荒草。(正覺逸)。
無量劫來曾未遇。如何不動到其中。莫言佛法無多子。最苦瞿曇那一通。(保寧勇)

問佛如何那一通。世尊當面指迷蹤。祥雲密密微微雨。大震雷音布地風。(雲溪恭)

汝問如何此問親。嶺梅江柳共芳春。抱贓不用行搜檢。已自當堂露賊身。(長靈卓)

【續收】那一通你問我。玄關倒插無鬚鎖。等閑一掣掣得開。三個老婆相對坐(咄)。(斷橋倫)。

那一通。你問我。口是禍門。招因帶果。慚愧慈悲大法王。丙乙离壬不屬火。(寶葉源)。

世尊因外道問云。不問有言不問無言。世尊據坐。外道讚曰。世尊大慈大悲。開我迷雲令我得入。作禮而去。後阿難問佛。外道有何所證。而言得入。世尊曰。如世良馬見鞭影而行。 頌曰。

鞭影分明指似君。多聞警地爽精神。汾陽報汝諸禪侶。信手拈來莫厭塵。(汾陽昭)

機輪曾未轉。轉必兩頭走。明鏡忽臨臺。當下知妍醜。妍醜分兮迷雲開。慈門何處生塵埃。因思良馬窺鞭影。千里追風喚得回。(雪竇顯)。

雙鋒覆護兩俱摧。迷雲從此豁然開。收得劫初鈴子後。輕輕一振動雲雷。(天衣懷)

萬丈寒潭徹底清。錦鱗夜靜向光行。和竿一掣隨鈎上。水面茫茫散月明。(白雲端)

經過遇夜宿荒草。開得眼來天大曉。空心赤脚唱歌歸。路上行人已不少。(保寧勇)

特地殷勤問有無。因風應不費工夫。迷雲縱得開令入。未免區區在半途。(淨照臻)

雪覆喬林同一色。清光上下含虛碧。採樵人立渡頭寒。極目圓蟾為誰白。(成枯木)

外道羸心慣險夷。老胡鞭影露鍼錐。行人拾得東門兔。誰管韓獪精力疲。(長靈卓)

世尊恰似青銅鏡。掛向虛空秋月靜。表裏無私照膽寒。高低一一皆相映。(佛鑑懃)

杲日連天照有無。孰云善逝坐跏趺。如今要見當年事。邪正由來在半途。(龍門遠)

有無不問語先懂。明鏡當臺雙照破。迷雲散盡曉天空。杲日團團紅似火。(佛性泰)

露影藏身問世尊。瞿曇一點不加文。迷雲舒卷從斯入。十倍精神減八分。(佛燈珣)

迷悟躡躩前。何勞更舉鞭。只持雞狗戒。不學祖師禪。(鼓山珪)。

兩處牢關擊不通。纖塵不動自乖宗。忽然業鏡百雜碎。黃面瞿曇失却蹤。(徑山杲)

【續收】外道殷勤來問佛。有言不問及無言。大雄不費纖毫力。良馬何曾用舉鞭。
(照堂一)。

世尊隻眼通三界。外道雙眸貫五天。華意正濃桃臉笑。春光不在柳梢邊。(雪巢一)

不問有言無言。說甚見影見鞭。露柱口掛壁上。燈籠倒退三千。(瞎堂遠)。

陷虎機關兩處安。湍流一截萬源乾。駿駒瞥爾窺鞭影。凜凜霜蹄毛骨寒。(尼無著總)。

獵涉榮枯未是奇。到頭誰是出家兒。故鄉漠漠無消息。時有孤雲嶺外歸。(正堂辯)

赤日輝空照大千。佛魔俱盡頭超然。悠悠莫論途中事。露出胷襟子細看。(大滄智)

不問有無先話懂。軒轅古鏡忽臨臺。雖然當下分妍醜。依舊迷雲撥不開。(肯堂充)

自把碌磚空裏擲。必端自打自家頭。灼然自痛自難說。自著摩挲歸去休。(斷橋倫)

不問無言及有言。坐觀成敗自安然。仙陀瞥爾知宗墮。誰謂世尊曾舉鞭。(本覺一)

【增收】世尊因外道問。昨日說何法。曰說定法。又問。今日說何法。曰說不定法(云云)。 頌曰。

古鑑從來絕點痕。隨其妍醜目前分。而今鑑破無光影。風輟長江水色渾。(塗毒策)

。 昨日與今日。說定說不定。囊中天子敕。塞外將軍令。外道當年入夢鄉。直至如今猶未省。(高安悟)。

昨日定今日不定。正令已行皆逐正。卓下靈山阜纛旗。百萬麾軍皆乞命。(山堂淳)

。 【增收】世尊因調達謗佛。生身陷地獄。佛敕阿難傳問云。汝在地獄中安否。云我雖在地獄。如三禪天樂。佛又令阿難傳問。你還求出不。云我待世尊來便出。阿難云。佛是三界大師。豈有入地獄分。云佛既無入地獄分。我豈有出地獄分。 頌曰。

好笑提婆達多。入捺落十小劫波。然得三禪妙樂。吹布毛須還鳥窠。(湛堂準)。

大隱居塵。小隱居山。各得其所。隨分安閑。何必更來論出入。人生在處有餘歡。(別峯雲)。

地獄天堂八字打開。誰知無去亦無來。若言已得三禪樂。未免將身自活埋。(松源岳)。

萬仞崖頭[拚-厶+去]得去。不知何處覓全屍。業風吹起再甦省。却問如今是甚時。(虛堂愚)。

【增收】世尊因長爪梵志索論義。預約云。我義若檀。我自斬首以謝。世尊云。汝義以何為宗。梵志云。我義以一切不受為宗。世尊云。是見受不。志拂袖而去。行至中路有省。乃謂弟子云。吾當回去。斬首以謝世尊。弟子云。人天眾前幸當得勝。何以斬首。志云。我寧於有智人前斬首。不於無智人前得勝。乃歎云。我義兩處負檀。是見若受負門處麤。是見不受負門處細。一切人天二乘皆不知我義檀處。唯有世尊諸大菩薩知我義檀。回至世尊前云。我義兩處負檀。故當斬首以謝。世尊云。我法中無如是事。汝當回心向道。於是同五百徒眾。一時投佛出家證阿羅漢。 頌曰。

是見若受破家門。是見不受與誰論。匾檐薰折兩頭脫。一毫頭上現乾坤。(天衣懷)

。 一切不受逞家風。片言雙破兩頭攻。赤旛奪了回光處。始信言前墮己宗。(本覺一)

。 是見受時眼著屑。見如不受事猶乖。賊身已露徒回首。鬼面神頭一處埋。(無用全)

。 【增收】世尊因乾闥婆王奏樂。其時山河大地盡作琴聲。迦葉起舞。王問。迦葉豈不是阿羅漢。諸漏已盡。何更有餘習。世尊曰。實無餘習。莫謗法也。王又撫琴三徧。迦葉亦三度作舞。王曰。迦葉作舞。豈不是。世尊曰。實不曾作舞。王曰。世尊

何得妄語。世尊曰。不妄語。汝撫琴山河大地草木盡作琴聲。豈不是。王曰是。世尊曰。迦葉亦復如是。實不曾作舞。王乃信受。修山主問澄源禪師。乾闥婆王奏樂。直得須彌峇峇海水騰波。迦葉作舞作麼生會。源曰。迦葉過去世曾作樂人來。習氣未除。修曰。須彌峇峇海水騰波又作麼生。源休去。法眼代曰。正是習氣。頌曰。

輕輕撥轉一條絃。聲振三千與大千。賴得飲光知密意。肯將羅袖惹春煙。(塗毒策)

有三尺劍。可以謁趙國。無千里眼。難以見懸絲。巍巍堂堂。三界大師。(虛堂愚)

【增收】世尊在忉利天為母說法。優填王思佛。命匠雕旃檀像。及至世尊下來。像亦出迎。頌曰。

紫金光聚照山河。天上人間意氣多。曾敕文殊領徒眾。毗耶城裏問維摩。(虛堂愚)

【增收】世尊一日坐次。見二人舁豬子過。乃問這箇是甚麼。其人云。世尊具一切智。豬子也不識。世尊曰。也要問過。頌曰。

捨筏懷兼濟。逢畊更問津。却將未歸意。說與欲行人。(木庵瓊首座)。

【增收】世尊三喚三應乃云。無為真佛實在我身。大滄智云。世尊為誰家分上事。又喝云。汝等切忌認著昭昭靈靈。復頌曰。

真佛無為在我身。三呼三應太惺惺。若人不悟元由者。塵劫茫茫認識神。

【增收】世尊一日敕阿難。食時將至。汝入城持鉢。難應諾。曰汝既持鉢。當依過去七佛儀式。難遂問。如何是七佛儀式。佛召阿難。難應諾。佛曰。持鉢去。密庵云。大小世尊。被阿難輕輕靠著。未免喚鍾作甕。頌曰。

從前七佛儀式。慶喜何曾欠少。堪笑黃面瞿曇。無端打箇之遶。(遜庵演)。

【增收】世尊因靈山會有五百比丘。得四禪定。具五神通。未得法忍。以宿命智通各各自見。過去殺父害母及諸重罪。心內懷疑。於甚深法不能證入。於是文殊承佛神力。手握利劍持逼如來。世尊謂文殊曰。住住。不應作逆。勿得害吾。吾必被害為善被害。文殊。從本已來無有我人。但以內心見有我人。內心起時我必被害。即名為害。於是五百比丘。自悟本心如夢如幻。於夢幻中無有我人。乃至能生所生父母。於是五百比丘同聲讚歎曰。文殊大智士。深達法源底。自手握利劍。持逼如來身。如劍佛亦爾。一相無有二。無相無所生。是中云何殺。頌曰。

為渠中路惹埃塵。致使全機截斷雲。佛劍兩忘何處去。還家曲調一番新。(象田卿)

佛祖由來總是冤。電機旋處直如弦。金毛若解和聲拶。月裏麒麟笑揭天。(瞎堂遠)

文殊當日逼如來。五百聲聞眼豁開。欲會如來佛亦爾。青蛇匣裏吼風雷。(本覺一)

○
【增收】世尊敲髑髏問耆婆。生何道。曰生人道。又敲一曰。生何道。曰生天。又敲一。耆罔措。頌曰。

如來一擊少人知。直下分明更是誰。無限月光隨水去。片雲偏向故山歸。(塗毒策)

○
老胡一擊許誰知。大冶紅鑪片雪飛。青草塚間留不住。白雲還望故山歸。(瞎堂遠)

○
【增收】世尊因地布髮掩泥。獻華於然燈佛。燈見布髮處遂約退眾。乃指地云。此一方地宜建一梵剎。時有賢于長者。持標於指處插云。建梵剎已竟。時諸天散花讚云。庶子有大智矣。頌曰。

百草頭上無邊春。信手拈來用得親。丈六金身功德聚。等閑擺手入紅塵。塵中能作主。化外自來賓。觸處生涯隨分足。未嫌伎倆不如人。(天童覺)。

一枝脩竹建精藍。風捲蟪蛄入海南。惡水潑來成第二。鈍根蹉過問前三。(張無盡)

○
【增收】世尊因廣額屠兒日殺千羊。一日至世尊前。颺下屠刀云。我是千佛一數。世尊云。如是如是。頌曰。

昔日為刀今日佛。今朝為佛佛能刀。能刀能佛無差別。便見眉間白玉毫。(圓悟勤)

○
放下屠刀處。棒打不回頭。雲自帝鄉去。水歸江漢流。(退菴休)。

【增收】世尊因波斯匿王問。勝義諦中有世俗諦否。若言無智不應一。若言有智不應二。一二之義云何。世尊曰。大王。汝於過去龍光佛法中曾問此義。我今無說汝今無聽。無說無聽是名一義二義。頌曰。

問處奇特。答處殊絕。一二義諦。驪龍角折。(真如喆)。

無聽無說意無窮。鐵壁銀山一線通。何處是渠真聖諦。秋風昨夜到梧桐。(東谷光)

○
【增收】世尊昔至多子塔前。命摩訶迦葉分座令坐。以僧伽黎圍之。遂告云。吾有正法眼藏密付於汝。汝當護持。傳授將來毋令斷絕。頌曰。

密傳分半座。正好驀面唾。不與麼且放過。子孫未免遭殃禍。(海印信)。

僧問興化。多子塔前共談何事。化曰。一人傳虛。萬人傳實。頌曰。

於道無所證。方通萬法路。或明或闇行。不慎亦不護。月來松色寒。雲去青山露。今古天台橋。幾人能得度。(投子青)。

【增收】世尊因黑齒梵志運神力。以左右手擊合歡梧桐樹兩株。至靈山獻佛。佛云梵志。志應諾。佛云放下著。志放下左手一株。佛又云放下著。志放下右手一株。

佛又云放下著。志云我兩手盡空。未審更放下個甚麼。佛云吾非教汝放捨其華。汝當放下內六根外六塵中六識。無一可捨。是你免生死處。志忽然大悟。 頌曰。

梵志誰知有過愆。閻王業鏡照無偏。因茲見佛成羅漢。方信壺中別有天。(南堂興)

兩手擎來教放下。空身立地更疑猜。根塵識界無尋處。多謝春風爛漫開。(心聞賁)

截斷千崖路。風前活計新。誰知蓆帽下。元是昔愁人。(無際派)。

【增收】世尊臨入涅槃。文殊請佛再轉法輪。世尊咄云。吾四十九年住世。未嘗說一字。汝請吾再轉法輪。是吾曾轉法輪邪。 頌曰。

四十九年打之遶。下梢大作師子吼。雖然未始轉法輪。畢竟分疎成應口。(無際派)

末上何曾轉法輪。只今再轉謾勞神。路行人不知天曉。猶把靈符執夜明。(北磻簡)

老漢生平太脫空。將無作有誑盲聾。臨期一語方真實。也是闍黎飯後鐘。(別山智)

世尊臨入涅槃。以手摩胷。普告人天大眾云。汝等諦觀吾紫磨金色之身。瞻仰取足。莫令後悔。若言吾滅度。非吾弟子。若言吾不滅。亦非吾弟子。 頌曰。

言吾入滅非吾子。言吾不滅亦非親。但見落花隨水去。不知流出洞中春。釋迦老若為隣。臨行賣弄紫金身。雙林盡道泥洹也。夜夜羣星拱北辰。(佛鑑懃)。

【續收】老倒瞿曇不識羞。臨行猶自逞風流。摩胷示眾歸何處。啼鳥一聲山更幽。(皖山凝)。

滅度不滅度。總非吾弟子。更把雙趺展示人。苦瓠連根苦。(雲峴靜)。

雙林樹下手摩胷。說有談無恣脫空。若謂瞿曇曾入滅。錯教啼鳥笑春風。(盧舟度)

【增收】世尊涅槃日。迦葉最後至。世尊乃於槨中露雙趺示之。迦葉乃作禮請如來。以三昧火而自闍維。即時金棺從七寶牀升舉。繞俱尸羅城七市。却還本處。化火光三昧而自焚之。 頌曰。

慚愧老胡槨示雙趺。金色尊者還會也無。目前悟得未辨精麤。繞七市兮成何事。箇箇男兒是丈夫。(地藏恩)。

未出王宮已涅槃。何須雙足露金棺。致令迦葉雙眉皺。慶喜門前倒剎竿。(佛鑑懃)

禪宗頌古聯珠通集卷第二

菩薩機緣

文殊師利。在靈山會上諸佛集處。見一女子近佛坐入於三昧。文殊白佛。云何此女得近佛坐。佛云。汝但覺此女令從三昧起。汝自問之。文殊繞女子三匝。鳴指一下。乃至托上梵天。盡其神力而不能出。佛云。假使百千文殊。亦出此女定不得。下方過四十二恒沙國土有罔明菩薩。能出此女定。須與罔明至佛所。佛敕出此女定。罔明即於女子前鳴指一下。女子於是從定而出。有尊宿問僧曰。文殊是七佛之師。為甚麼出女子定不得。罔明為甚麼却出得。僧無對。翠巖芝和尚云。僧投寺裏宿。賊打不防家。頌曰。

文殊托上梵天。罔明輕輕彈指。女子黃面瞿曇。看他一倒一起。(天衣懷)。

千眼莫辯來由。孤坐是何三昧。文殊著力雖多。女子隨邪亦殺。罔明關捩有誰知。雨過春山如潑黛。(佛慧泉)。

罔明彈指也尋常。豈是文殊智不長。因憶江南二三月。鷓鴣啼處百華香。(佛印元)

佛性天真事。誰云別有師。罔明彈指處。女子出禪時。不費纖毫力。何曾動所思。眾生總平等。日用自多疑。(真淨文)。

百千文殊出不得。罔明不費纖毫力。落霞與孤鶩齊飛。秋水共長天一色。(雲居祐)

獨坐靈山誰得知。罔明出定破羣迷。如今四海皆通達。信道無心總不疑。(雲蓋智)

文殊用盡平生力。罔明彈指便回來。不是老胡深有意。雙眸未肯為渠開。(成枯木)

拂拭瑤琴月下彈。調高雪曲和還難。五侯費盡平生志。從此詩書懶更看。(寶峯照)

坐擁羣峯覆白雲。鶯啼深谷不知春。巖前華雨紛紛落。夢覺初回識故人。(石門易)

一拳拳倒黃鶴樓。一踢踢翻鸚鵡洲。欲識罔明彈出定。青山不動水長流。(智海清)

當機密薦箇中玄。女子何因坐佛前。切莫途中為解礙。刻舟求劍實徒然。(禾山方)

女子文殊與罔明。禪徒畢竟如何委。除非格外妙投機。始信波濤元是水。(龍牙才)

出定只消彈指。佛法豈用工夫。我今要用使用。不管罔明文殊。(洪覺範)。

畫得天然別。花間試展開。黃鸞偷眼覷。不敢下枝來。(慈受深)。

出得出不得。初不離是定。聖者超凡情。凡人而乃聖。到用與橫拈。扶邪及顯正。
。春雨春風竹戶涼。落花啼鳥千峯靜。(龍門遠)。

瞿曇身心如泥。女子肝腸似鐵。文殊貪尋鍋子。罔明由來著楔。歷觀大地眾生。
不解閉門作活。不動干戈建太平。雨過青山如黛潑。(佛燈珣)。

女子與瞿曇。自起還自倒。無眼傍觀人。投身入荒草。(月菴果)。

二菩薩出定。咲殺老禪和。富嫌千口少。貧恨一身多。(圓覺演)。

不假文殊神通。休要罔明彈指。爾時靈山會中。女子從定而起。(鼓山珪)。

出得出不得。是定非正定。罔明與文殊。喪却窮性命。(徑山杲)。

文殊出不得。罔明却出得。叵耐這冤家。冷地裏作賊。(白楊順)。

文殊彈指。罔明出定。今日重新。打翻舊令。女子瞿曇。在我心鏡。(楚安方)。

【續收】入定出定。因邪打正。堪咲文殊。春行秋令。(石[(工*几)/石]明)。

長江輓底浪如銀。秋日白蘋紅蓼新。莫怪扁舟難到岸。行船由在把梢人。(慈受深)

。大定等虛空。廓然誰辨的。女子與瞿曇。據令何調直。師子奮迅兮搖蕩乾坤。象
王回旋兮不費餘力。孰勝孰負誰出誰入。雨散雲收青天白日。君不見。馬駒踏殺天下
人。臨濟未是白拈賊。(圓悟勤)。

抹粉塗坏恰我歎。神頭鬼面舞三臺。千千萬萬人窺看。子細不知誰見來。(開福寧)

。懷藏日月。八面玲瓏。袖裏金鎚。鮮血通紅。香風[颱-台+弗][颱-台+弗]。花雨濛
濛。兵隨印轉處萬里長虹。將逐符行時些子神通。(南堂興)。

四箇沒意智漢。做處總無畔岸。一狀領過堦前。與伊據欵結案。(開善謙)。

出得出不得。滿面是埃塵。愁人莫向愁人說。說向愁人愁殺人。(應菴華)。

金不博金。水不洗水。兩既不成。一何有爾。罔明文殊。靴裏動指。(尼無著總)。

一畝之地。三蛇九鼠。子細看來。是何面齒。(佛縣光)。

苦瓠連根苦。同坑無異土。二千年已前。一火破落戶。(或菴體)。

出得何如未出時。瞎驢成隊喪全機。如今四海平如砥。蘆笛迎風撩亂吹。(密菴傑)

。人平不語。水平不流。瞿曇女子。鬼面神頭。(肯堂充)。
出得出不得。擲落精靈窟。何處不風流。祖師無妙訣。(松源岳)。
子不嫌母醜。犬不厭家貧。舉頭天外看。誰是我般人。(孤峯深)。
文死罔明休卜度。瞿曇女子謾鍼錐。推倒鐵山歸去也。縱橫十字更由誰。(石菴瑤)

誰在畫樓西。相逢語咲低。到家春色晚。華落鷓鴣啼。(雪菴瑾)。

文殊遶三帀。罔明輕彈指。世尊努眼睛。女子從定起。(幻菴覺)。

鷓鴣午夜破雲飛。寶印無私孰解提。若道罔明能出定。是人拔舌入阿鼻。(劔門分)

。

古老相傳鬼叫坑。看來人鬼不多爭。早知鬼便是人作。夜半三更也可行。(無準範)

。

鮑叔眼下安眉。趙哥口邊著耳。驀然狹路相逢。兩個是甚面齒。(斷橋倫)。

出得出不得。渠儂得自由。神頭并鬼面。敗闕當風流。(無門開)。

是定出得不得。關捩初無多子。文殊神通太過。罔明輕輕彈指。(橫川珙)。

文殊師利。令善財童子採藥。云是藥者採將來。善財徧採無不是藥。却來白云。

無不是者。殊云。是藥者採將來。善財拈一枝草度與殊。殊接得示眾云。此藥能殺人亦能活人。頌曰。

是藥拈來更不疑。師資相見在臨時。從茲病甚無醫處。殺活還應作者知。(佛印元)

。

信手拈來草最靈。一技能殺亦能生。曼殊室裏開金口。直至如今藥道行。(正覺逸)

。

大地蒼生病似麻。吉祥靈藥示無涯。其間殺活難分辨。又是重添眼裏花。(保寧勇)

。

藥病相治貶更褒。當機殺活按吹毛。毗盧海闊烟波靜。誰把長竿釣巨鰲(照覺總)。

歷劫何曾異。明明百草頭。甘和苦滋味。死活病須瘳。好咲文殊老。憐兒不覺羞

。(雲溪恭)。

善財拈起一枝草。持來度與文殊老。殺活雖然在手中。徧界不藏光杲杲。(楚安方)

。

【續收】善財採藥不知名。度與文殊用得靈。便把黃連當甘草。等閑殺活幾多人

。(鐵山仁)。

採藥與用藥。相逢一會家。殺人活人不眨眼。白玉無瑕却有瑕。(石田薰)。

一莖草上定綱宗。殺活全歸掌握中。未舉已前先薦得。分明鷓子過遼東。(掩室開)

。

【增收】文殊問菴提遮女云。生以何為義。女云。生以不生生為生義。殊云。如何是生以不生生為生義。女云。若能明知地水火風四緣。未嘗自得有所和合。而能隨其所宜。以為生義。殊又問。死以何為義。女云。死以不死死為死義。殊云。如何是死以不死死為死義。女云。若能明知地水火風四緣。未嘗自得有所離散。而能隨其所宜。以為死義。頌曰。

生以不生生。死以不死死。根本豁然明。應時超佛祖。隨宜離散與和合。十字縱橫活鱗鱗。金剛寶劍倚天寒。外道天魔皆膽懼。(圓悟勤)。

生以不生生為生。指天指地四方行。死以不死死為死。雙林樹下亦如此。生不生不死。四十九年無一字。掣斷金鎖天麒麟。突出金毛師子子。(南堂興)。

生無所生。死無所死。風動塵飛。波澄浪止。和合離散。隨處發現。滿月彎弓。雙雕一箭。(佛性泰)。

問處分明答處端。當機覲面不相謾。死生生死元無際。月上青山玉一團。(簡翁敬)

【增收】文殊三處度夏。一月在魔宮。一月在長者家。一月在姪坊。夏畢却歸世尊會中解制。迦葉欲白槌擯出。纔舉此念。見會中有無量釋迦無量文殊無量迦葉無量槌稚。迦葉既見。世尊云汝擯那箇文殊。晦室明云。文殊徧越聖制。固是罪不容誅。大小世尊前。言不副後語。楞嚴會上道。如是文殊。若有二相即非文殊。者裏又道。欲擯出那箇文殊。惑亂不少。育王當時作迦葉。且放過文殊。但擯出世尊一箇。何故。殺一有罪而天下咸服。頌曰。

千峯月照楚江秋。衲子初開布袋頭。聞道淮南米價賤。便隨船子下楊州。(褚衲秀)

大象不遊兔徑。燕雀安知鴻鵠。據令宛若成風。破的渾如齧鐵。徧界是文殊。徧界是迦葉。相對各儼然。舉槌何處罰。好一筍。金色頭陀曾落節。(圓悟勤)。

剎剎塵塵見不難。頭陀何苦被他瞞。當初若論收姦細。莫把瞿曇做佛看。(心聞賁)

天高雲靜月彎彎。雨過秋空眼界寬。百億文殊真妙體。分明只在一毫端。(正堂辯)

三處移場定是非。頑心全不改毫釐。胡言漢語憑誰會。鐵額銅頭也皺眉。(密菴傑)

錦衣公子春遊慣。白首佳人懊恨多。彼富尚嫌千口少。自貧無奈一身何。(月庭忠)

舍利弗入城。遙見月上女出城。弗心口思惟。此姊見佛。不知得忍不。我試問之。纔近便問。甚麼處去。女曰。如舍利弗與麼去。弗云。我方入城。汝當出城。云何言如舍利弗與麼去。女云。諸佛弟子當依何住。弗云。諸佛弟子當依大涅槃而住。女云。諸佛弟子既依大涅槃而住。而我如舍利弗與麼去。頌曰。

淡籠煙深瑣霧。鷺子寧知此條路。直饒撞入涅槃城。未免隨他與麼去。月上女實堪悲。愛將青黛畫峨眉。(佛慧泉)。

本來正體徹根源。出入同途只此門。已住如來大解脫。掌中至寶耀乾坤。(圓悟勤)

重城曉入冒輕煙。鬧市相逢豈偶然。一句等閑相借問。平田忽爾浪滔天。月上女實堪憐。雲髻高梳何處去。借婆裙子拜婆年。(佛性泰)。

涅槃一路同來往。寸步寧虧達本鄉。鶯子點兒輕借便。由如啞子喫生薑。月上女太無良。不塗紅粉自風光。金瑣玄關留不住。百尺竿頭信脚行。(佛燈珣)。

【續收】出入分明報已知。更言何處有狐疑。但如鶯子恁麼去。莫管傍人說是非。(文殊道)。

如舍利弗與麼去。千人萬人攔不住。優游自在涅槃城。步步蓮華隨足舉。(且菴仁)

相逢打鼓弄琵琶。須是還他兩會家。曲罷不知何處去。夕陽斜映暮天霞。(石菴瑤)

有禮有樂。能放能收。人平不語。水平不流。漢地不收秦不管。又騎驢子下楊州。(無際派)。

月上女曾與麼去。我今亦依如是住。明明今古不曾藏。一點靈光常獨露。(月林觀)

大地絕纖塵。面南看北斗。嫁雞逐雞飛。嫁狗逐狗走。(雪菴瑾)。

【增收】舍利弗因維摩詰室有一天女散華。次問言。汝何不轉却女身。曰我從十二年來求女人相了不可得。當何所轉。即時天女以神通力變舍利弗作天女。天乃化身如舍利弗。而問言。何不轉却女身。弗以天女像而答。我今不知何轉而變為女身。天曰。舍利弗若能轉此女身。則一切女人亦當能轉。如舍利弗非女而現女身。一切女人亦復如是。雖現女身而非女也。即時攝舍利弗身。還復如故。而問言。女身色相今何所在。舍利弗言。女身色相無在無不在。天曰。一切諸法亦復如是。無在無不在。頌曰。

鶯子已圓無漏種。換却身形總不知。通途一貫非他物。午夜胡僧步雪歸。(正堂辯)

寶頭盧尊者。赴阿育王宮大會。王行香次作禮問曰。承聞尊者親見佛來是不。者以手策起眉毛曰。會麼。王曰不會。者曰。阿耨達池龍王請佛齋。吾是時亦預其數。

頌曰。

拈起眉毛示育王。當時凡聖絕商量。從來對眾難收拾。眼上依前兩簇長。(佛印元)

一翳在眼空花亂墜。狹路相逢難為回避。大王還識老僧無。似雪眉毛長率地。(佛慧泉)。

我佛親見寶頭盧。眉長髮短雙眉麤。阿育王猶疑狐。唵摩呢嚩哩悉哩蘇嚧。(保寧勇)。

【續收】靈山會上舊家風。脫略從茲勢莫窮。金斗峯前重漏泄。莫將附子當天雄。
。(正堂辨)。

尊者親曾見佛來。雙眉策起咲顏開。古今不隔絲毫許。天上人間孰可陪。(佛照光)

以手策起眉毛。千聖從來不識。一會靈山儼然。說甚今朝昨日。(月林觀)。

策起眉毛答問端。親曾見佛不相謾。至今應供四天下。春在梅梢帶雪寒。(天童淨)

尊者當時親見佛。眉毛策起有來端。頂門[翟*欠]瞎金剛眼。恩大難酬雨露寬。(枯禪鏡)。

脰眉策起貌稜層。見佛元來却不曾。南嶽天台相撞著。被人喚作捉齋僧。(已菴深)

策起眉毛示育王。分明佛面露堂堂。至今阿耨池中水。流落人間潤八荒。(天目禮)

君王一語出如綸。尊者眉毛八字分。四海風清煙浪靜。碧天無際水無垠。(無準範)

尊者策眉王不會。十方剎土古風清。佛齋勝會親曾預。不是尋常粥飯僧。(橫川珙)

殃崖摩羅未出家時。事外道受教。為僑尸迦欲登王位。用千人拇指為花冠。所得九百九十九。唯欠一指。遂欲殺母取指。時佛在靈山。以天眼觀之。乃化作沙門在殃崖前。殃崖遂釋母欲殺佛。佛徐行。殃崖急行追不及。乃喚曰。瞿曇住住。佛告曰。我住久矣。是汝不住。殃崖聞之心忽開悟。遂棄刃投佛出家。佛即授與落髮披衣。頌曰。

殃崖雄雄方勇銳。瞿曇住住息風波。殺人作佛當頭筍。覆雨翻雲在剎那。(疎山如)

急行緩步無前後。渾踏長安路一條。殃崖回頭知住處。便能平步上雲霄。花冠不用娘生指。鬚髮寧煩費力搖。好是移花兼蝶至。等閑買石得雲饒。(佛燈珣)。

【續收】我住久矣是汝不住。是汝若住鼻孔相拄。不動步而徧界遊。師姑畢竟女兒作。(雲居悟)。

從人求覓枉奔波。過在孳生口數多。殺却渾家仍自殺。誰能奈得你儂何。(野雲南)

殃崖摩羅既出家為沙門。因持鉢入城至一長者家。值其婦產難。子母未分。長者云。瞿曇弟子汝為至聖。當有何法能免產難。殃崖曰。我乍入道未知此法。當去問佛却來相報。遽返白佛。具陳上事。佛告曰。汝速去說。我自從賢聖法來未曾殺生。殃崖往告。其婦人聞之。當時分免。母子平安。頌曰。

聖法從來不殺生。本無生殺亘精明。是諸人我皆空相。一切冤親盡假名。甘露纔霑除熱惱。玉蓮金子兩敷榮。(覺海元)。

月裏姮娥不畫眉。只將雲霧作羅衣。不知夢逐青鸞去。猶把花枝蓋面歸。(鼓山珪)

華陰山前百尺井。中有寒泉徹骨冷。誰家女子來照影。不照其餘照斜領。(徑山杲)

【續收】不遲一步不疾一刻。明眼衲僧如何會得。粉骨碎身未足酬。一句了然超百億。(尼無著總)。

賢聖劫來未曾殺。而今斷這一刀休。果然葛怛胷中落。笑殺靈山老比丘。(密菴傑)

不因一事不長一智。不曾殺生了無忌諱。傳言送語當風流。拈得口兮失却鼻。(木菴永)。

賢聖中來不殺生。其家子母自團圓。陰陽造化初無迹。春在花枝特地妍。(天目禮)

綵仗神旗獵曉風。鷄人催唱鼓鞀鞀。銅壺漏永何時歇。如此相催即老翁。(南叟茂)

非食不療飢。非藥不療病。黃面老瞿曇。識盡眾生性。(寶葉源)。

我瞿曇佛。具正徧知。子母分解。只在當時。(橫川珙)。

那吒太子。析肉還母。析骨還父。然後現本身運大神力。為父母說法 佛眼遠云。肉既還母。骨聚還父。用甚麼為身。學人到這裡若見得去。廓清五蘊吞盡十方。乃頌曰。

骨還父。肉還母。何者是身。分明聽取。山河國土現全軀。十方世界在裏許。萬劫千生絕去來。山僧此說非言語。

骨肉都還父母了。未知那箇是那吒。一毛頭上翻身轉。一一毛頭渾不差。(徑山杲)

【續收】那吒太子本來身。卓卓無依不受塵。雲散水流天地靜。籬間黃菊正爭春。(自得暉)。

析骨還父肉還母。不知那箇是那吒。夜深失脚千峯外。萬古長風片月斜。(少室睦)

骨還父肉還母。日西沉水東注。(良久)露。(北磻簡)。

雨散雲收後。崔嵬數十峯。王維雖敏手。難落筆頭蹤。(無準範)。

七賢聖女姊妹。同遊屍陀林。一姊指屍曰。屍在此人在甚處。諸姊妹諦觀皆悉悟道。乃感帝釋雨華讚曰。我是帝釋。見諸姊悟道故來供養。但諸姊有何所須。我能給施。女曰我家四事七珍悉皆具足。唯要三般物。一要無根樹一株。二要無陰陽地一片

。三要叫不應谷一所。帝釋曰。一切所須我悉有之。若此三物我實無。女曰。汝若無此。爭解濟人。遂同往白佛。佛言。我諸弟子不解此義。唯有諸菩薩乃解此義。 頌曰。

寒林裏忽逢伊。帝釋行檀恨已遲。三物索來何處有。却令諸姊皺雙眉。僑尸迦知不知。更獻天華三兩枝。(佛慧泉)。

屍在此兮人何在。疾雷破山風振海。雲飛雨散相見時。鬪髑眼睛放光彩。(龍牙才)

。帝子遊春不逐他。相邀諸姊入屍陀。死人堆裏出身路撥動煙塵見也麼。靈利漢不消多。回頭踏著自家底洞雲深處舊煙蘿。(佛燈珣)。

【續收】談玄談妙實堪誇。帝釋纔聞便雨華。臨機須索三般物。看看愁殺僑尸迦。歷劫不曾違背面。明明借問却周遮。(大滄智)。

無陰陽地無根樹。谷呼不應當頭露。羅列七珍森太虛。動地雨華無量數。天帝釋七賢女。明明指出真金處。無生無法本如如。只箇如今離言語。(圓悟勤)。

無陰陽地叫不響山。無根樹子大家攀。七賢女太嬌癡。却將紅粉畫蛾眉。僑尸無此三般物。那得天華撩亂飛。(佛鑑懃)。

無根樹子枝條累。山谷無聲句最親。陰陽不到閒田地。結子開華朵朵新。(正堂辯)

。觀之不可見。聽之不可聞。家有三般寶。富貴壓乾坤。(月菴果)。

無根樹子一株。山翁不費誅鋤鎚碎千年桃核不須緣木求魚。(蒙菴岳)。(三)。

無陰陽地一片。明明賣貴買賤。死屍無處活埋。露出三頭兩面。

不應山谷一所。透出千門萬戶。清曉一聲杜鵑。勸人不如歸去。

無陰陽地有甚巴鼻。無根樹子荒得人死。叫不響山谷。摩醯亞三目。作麼作麼。因禍致福。惱得僑尸迦。大咲却成哭。(退菴奇)。

七珍八寶任君需。三物從來的是無。若向無中拈得出。不須見佛問何如。(天目禮)

。【增收】昔城東有一老姥。與佛同生。而不欲見佛。每見佛來即便回避。雖然如此。回顧東西總皆是佛。遂以手掩面。於十指掌中亦總是佛。 頌曰。

覺城東際老婆婆。白髮毵毵意氣多。與佛同生嫌見佛。惡人無奈惡人何。(笑翁堪)

。開眼也著。合眼也著。回避無門。將錯就錯。祥麟只有一隻角。(掩室開)。

城東聖姥坐蓮臺。大地眾生正眼開。與佛同生嫌見佛。一身難作二如來。(虛堂愚)

。平生不願佛相逢。十指尖頭現紺容。夾路桃華風雨後。馬蹄無處避殘紅。(石室輝)

雙林善慧大士。因梁武帝請講經。士升座。以尺拊案一下。便下座。武帝愕然。誌公乃問。陛下會麼。帝云不會。誌云。大士講經竟。 頌曰。

不向雙林寄此身。却於梁土惹埃塵。當時不得誌公老。也是悽悽去國人。(雪竇顯)

遠別雙林事有因。金陵明主慕仁人。良哉高座登臨次。一擊大千經出塵。(正覺逸)

大士何曾會講經。誌公方便且相成。一揮案上俱無取。直得梁王努眼睛。(白雲端)

大士講經時。揮案成註脚。一丸消眾病。不假驢駝藥。(慈受深)。

案上一聲鳴[口*(日/出/大/米)][口*(日/出/大/米)]。已是重重添註脚。梁王何事不回頭。誌公將錯還就錯。(佛鑑勲)。

【續收】身受龍華三會主。槌開鳳閣九重城。梁王築倒金剛佛。更問如何不講經。(剋符道者)。

兩口明明一無舌。同生同死為君決。那吒頂上喫蒺藜。金剛脚下流出血。(東山空)

大士錯解註。誌公錯註解。臭肉積屠門。堪笑無人買。(範無準)。

雙林大士太無端。又向梁朝露一班。經旨未分玄路絕。一揮案上動龍顏。(葛廬覃)

傅大士見梁武帝不起。羣臣曰。大士見王。為甚不起。士曰。法地一動一切不安。頌曰。

梁國令他魏國愁。渡江投水暗隨流。雖然寸土居無動。爭奈雙林半樹秋。(投子青)

【增收】傅大士一日披衲頂冠鞞履。朝見梁武帝。帝問是僧邪。士以手指冠。帝云是道邪。士以手指鞞履。帝云是俗邪。士以手指衲衣。汾陽昭代云。大士多能。五祖戒云。笑殺傍觀。佛心才云。要識三教聖人體麼。向武帝問處會。要識三教聖人用處麼。向大士指處薦取。直饒體用分明。衲僧門下大遠在。 頌曰。

道冠儒履釋袈裟。和會三家作一家。忘却率陀天上路。雙林端坐待龍華。(胡隱濟)

身披壞衲片雲寒。脚著朝靴頂戴冠。要使三宗同一轍。捏沙終是不成團。(笑翁堪)

泥封三詔出煙霞。直到金陵帝主家。自古多能誰得及。道冠儒履釋袈裟。(寶葉源)

非儒非道亦非禪。杜撰修行忒可憐。擔閣一身三不了。至今八百有餘年。(一衲戒)

【增收】傅大士頌云。夜夜抱佛眠。朝朝還共起。起坐鎮相隨。如形影相似。欲識佛去處。祇者語聲是。 頌曰。

誰有單于調。換取假銀城。(良久)曾被雪霜苦。楊花落也驚。(天衣懷)。

要眠時便眠。要起時即起。水洗面皮光。啜茶濕却鬢。大海紅塵生。平地波濤起。呵呵呵呵阿。囉哩哩囉哩。(保寧勇)。

【增收】傅大士頌云。空手把鋤頭。步行騎水牛。人從橋上過。橋流水不流。 頌曰。

六月上伏。八月中秋。人平不語。水平不流。(心聞賁)。

魚行水濁。鳥飛毛落。大士橫身。不受斧鑿。(木菴永)。

狗走抖擻口。猴愁撻搜頭。瑞巖門外水。自古向西流。(斷橋倫)。

【增收】傅大士頌云。須彌芥子父。芥子須彌爺。山水坦然平。敲水來煮茶。 頌曰。

須彌納芥不容易。芥納須彌匹似閑。長河攪著成酥酪。輕輕擊透祖師關。(圓悟勤)

【增收】傅大士頌云。有物先天地。無形本寂寥。能為萬象主。不逐四時凋。五祖演云。古人恁麼道。可謂錦上鋪花。不妨奇特。諸人且作麼生會。白蓮今日曲順後機。不惜眉毛。亦為頌云。

有中有。無中無。細中細。麤中麤。

土面灰頭不染塵。華街柳巷樂天真。金鷄唱曉瓊樓夢。一樹華開浩劫春。(足菴鑿)

禪宗頌古聯珠通集卷第三

禪宗頌古聯珠通集卷第四

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

菩薩機緣

布袋和尚常在通衢。或問在此何為。師云。等箇人來。日來也。師曰。汝不是這箇人。或解布袋。百物俱有。撒下曰。看看。又一一將起問人曰。這箇喚作甚麼。或袋內探果子與僧。僧擬接。師乃縮手曰。汝不是這箇人。或見僧行過。乃拊背一下。僧回首。師曰。把一錢子來。有時倚袋終日憨睡。或起行市肆間。小兒譁逐之。或拄杖。或數珠。與兒戲。有僧問如何是祖師西來意。遂放下布袋叉手而立。僧曰。祇此別更有在。師拈起布袋肩負而去。頌曰。

彌勒既非。布袋不是。是非兩忘。金生麗水。至寶滿袋。貴買賤賣。若解商量。不勞三拜。詮了義註大乘。月裏螢光日下燈。布袋枕頭眠一覺。倚天山色碧層層。(野軒遵)。

拈起即行。放下便歇。瞌睡阿師。弄巧成拙。佛意祖意寧知。裙子褊衫百結。有時獨立兮誰是知音。歸去來兮一天明月。(佛慧泉)。

困來抱囊無語。傍觀盡生疑慮。未免開獻諸人。是甚閑家破具。莫訝衣裳破碎。入廩且無忌諱。橫身要道等人。那個便知圈續。(雲峯悅)。

千般萬樣。有誰能會。瞌睡老僧。收拾滿袋。心無諸受。觸處三昧。巷尾街頭。貴買賤賣。(圓通秀)。

都盧一箇布袋。裏面討甚奇怪。困來且得枕頭。攜去亦無妨礙。有時鬧市打開。多是自家買賣。(白雲端)。

咄這憨皮袋。眉龐兼眼大。終日在街頭。市行無買賣阿呵呵歸去來。典錢還却債。(保寧勇)。

分身百億混塵埃。氣貌憨憨勿可猜。一袋挑擎隨處去。千般撒下復拈來。人間天上相呈示。市尾街頭睡覺回。等得箇時還不是。至今猶是老黃梅。(佛國白)。

天不能蓋。地不能載。包括乾坤。全歸布袋。十字街頭大打開。般般拈起隨人愛。(靈源清)。

三千威儀都不修。八萬細行全不顧。只因鬧市裏等人。被人喚作破落戶。兜率內院久拋離。縱歸忘却來時路。稽首彌勒世尊。得與麼寬腸大肚。(徑山杲)。

【續收】接著一箇半箇。覓得三文兩文。誰知破布袋裏。許多彌勒世尊。(瞎堂遠)。

拊背覓錢成漏逗。回頭轉腦昧真機。可憐鬧市無人識。空手肩擔布袋歸。(佛照光)。

長汀汀上風顛子。曳杖回頭等阿誰。向道那人元不在。汝須知有轉身時。(天目禮)

轉得頭來已是遲。恰如曾未轉頭時。一錢覓得無及處。猶自區區誑阿誰。(北磻簡)

逢人乞一文。袋裏敵國富。不是下生遲。嫌佛不肯作。(環溪一)。

【增收】跋陀尊者。因生法師論眾微聚曰。色眾微無自性曰空。者云。只明得因中色空。未明得果上色空。法師問。如何是果上色空。者云。一微空故眾微空。眾微空故一微空。一微空中無眾微。眾微空中無一微 鹽官云。因中色空。果上色空。總是夢中說夢。 頌曰。

靈光滿目簇山河。幻境之中物像多。體妙已知緣不礙。執情還被境消磨。(雙泉瓊)

色空空色色空空。闕却潼關路不通。劫火洞然毫末盡。青山依舊白雲中。(天衣懷)

。(二)。

東西南北。十萬八千。空生罔措。火裏生蓮。

堂堂色裏無空相。皎皎空中絕色形。直下色空無一二。色號元來不我名。(靈隱本)

【增收】維摩居士示疾毗耶離城。自念寢疾于牀。世尊大慈寧不垂愍。佛知其意。告文殊師利言。汝行詣維摩詰問疾。文殊白言世尊。彼上人者難為酌對。深達實相善說法要。辯才無滯智慧無礙。一切菩薩法式悉知。諸佛祕藏無不得入。降伏眾魔遊戲神通。其慧方便皆已得度。雖然當承佛聖旨詣彼問疾。 頌曰。

咄這維摩老。悲生空懊惱。臥病毗耶城。全身太枯槁。七佛祖師來。一字俱屏掃。請問不二門。當時便靠倒。不靠倒。金毛師子無處討。(雪竇顯)。

佛病法病最難醫。獨有雜摩也大奇。文殊稽首讚居士。失却金毛師子兒。(天衣懷)

毗耶城裏維摩詰。知伊畢竟徹不徹。金毛師子未到來。一室屏除先漏泄。及乎回問不二門。推出一團無孔鐵。剛被文殊下一槌。千年萬載成凹凸。(大洪遂)。

冷坐毗耶城。百病一時發。不得文殊來。幾乎無合殺。(徑山杲)。

千人萬人射一鴈。箇箇手親并眼辨。刮地西風鴈影奇。可憐發盡弦中箭。獯臂將軍仰面看。弓開秋月影團圓。飛星一點天邊去。羽翼離披落眼前。(廣鑑英)。

冤憎會苦。愛別離苦。鈍置瞿曇。一場莽鹵(咄)。(正堂辯)。

示疾毗耶方丈。文殊亦難近傍。看來無藥可醫。只是忌口為上。(淵翁琰)。

詐病從來不可醫。文殊特為下鍼錐。事禰一喙長三尺。問著依前似鼓椎。(無準範)

一箇病維摩。無風自起波。富嫌千口少。貧恨一身多。(胡隱濟)。

【增收】善財初詣娑羅林中參文殊。文殊指往南方勝樂國謁德雲比丘。次第至彌勒樓閣所。歸至普門城外。思惟竚立欲得奉觀文殊。文殊伸手過百十由旬。與摩其頂。即見微塵數知識。即受行其教。上藍超因僧問。善財見文殊後。為甚麼却往南方。師云。學憑入室。知乃通方。僧云。到蘇摩城為甚麼彌勒却遣見文殊。師云。道曠無涯。逢人不盡。投子青云。然道無迷悟。發證由師。不住聖凡莊嚴妙行。是以文殊遣去登須彌山。海岸逢師市廛禮友。或刀山姪舍罪忤王宮。或童女童男瞿夷聖后。彌勒彈指普賢親瞻。再見文殊復有何事。信知通方知有。道曠無涯。不昧光蹤。歷窮盡妙。諸仁者還知。更有一人。為甚麼善財不參。且道是甚麼人。(良久云)滿頭白髮離巖谷。半夜穿雲過市廛。復頌曰。

日出升空高下用。崑崙源派入川流。春山雲逗風無盡。鴈去回南天地秋。

五十三人指路人。因循流落百餘城。草鞋踏破成何事。爭似歸家罷問程。(鐵山仁)

茫茫夢裏去遊南。五十三參發指端。大士臂長衫袖短。善財脚瘦草鞋寬。(大川濟)

【增收】善財詣妙峯山參德雲比丘。四維尋覓七日方見。在別峯上徐步經行。頂禮聞法入佛境界。得憶念諸佛普見法門。證發心住。頌曰。

妙高峯頂尋知識。南北東西望何極。德雲遙自別山來。珍重分身千百億。(延慶忠)

妙高峯頂草茸茸。步步相隨不見蹤。若謂別山親覲面。片帆已過海門東。(別山智)

澹煙羃羃草茸茸。七日徘徊信不通。一步竿頭輕蹉脚。海門波卷白蘋風。(棘田心)

【增收】善財詣那羅素國。參毗目瞿沙仙人。無量仙人同音讚已。下牀執手。佛剎現前。悟真淨智。卷舒自在。得無勝幢法門。證童真住。頌曰。

毗目仙人下寶牀。摩頭執手看殊祥。十方佛境同時現。萬象森羅忽頓彰。無勝妙牀騰瑞色。遮那文藏顯靈光。却還本座求端的。轉覺平生見處長。(佛國白)。

坦然古路勿迂疎。霽月涼風動十虛。毗目善財當日事。好如潘閭倒騎驢。(或菴體)

【增收】善財詣佛會中。參普賢菩薩。見乘白象王處紅蓮座。一心親近諮聞法要。智慧圓滿行願功成。即獲佛德顯同果海。得一切佛果微塵數三昧法門。頌曰。

百一由旬摩頂歸。片心思見普賢師。堂堂現在紅蓮座。落落分明白象兒。沙劫智慧方滿日。微塵行願正圓時。佛功德海重宣說。愁見波濤轉渺瀰。(佛國白)。

打鼓弄琵琶。還他一會家。木童能撫掌。石女解煎茶。雲散天邊月。春來樹上華。善財參徧處。黑豆未生芽。(延慶忠)。

【增收】善財歷百十城。參五十三位善知識。後到毗盧樓閣前曰。是解空無相無作之所住處(云云)。見樓閣門閉。善財暫時斂念曰。大慈大悲願樓閣門開令我得入。尋時彌勒領諸眷屬。至善財前。彈指一下。樓閣門開。善財得入。入已還閉。見百千萬億樓閣。一一樓閣有一彌勒。領諸眷屬。并有一善財。面在前立。彌勒復彈指云。善男子起。法性如是。 頌曰。

妙意童真未後收。善財到此罷南遊。豁然頓入毗盧藏。悔向他山見比丘。(張無盡)

妙峯孤頂無知識。百十城遊喪善財。樓閣若還彈指現。分明有眼不曾開。(或菴體)

五十三人一縷穿。小兒雖小膽如天。茫茫煙水無重數。買得風光不用錢。(北礪簡)

問處分明答處端。還同雙劍倚天寒。一從樓閣門開後。滿面慚惶無處安。(澗翁琰)

知識曾參五十三。精金百鍊罷鎚鉗。回頭萬壑烟雲散。午夜蟾光浸碧潭。(坦堂圓)

南方經歷幾雲烟。收得珍奇貨滿船。彈指便風帆到岸。一時翻作大光錢。(無準範)

【增收】天台智者大師。在南嶽誦法華經。至藥王品曰。是真精進是名真法供養如來。於是悟法華三昧。獲旋陀羅尼。見靈山一會儼然未散。 頌曰。

世尊三昧安詳起。師悟藥王精進時。靈鷲山中人未散。不因南嶽有誰知。(楊無為)

溪山盡處夕陽斜。溪上冬風雪滿沙。便是江南舊行路。和烟隔水見梅華。(蘿月瑩)

舍盡家財與己財。只將真法供如來。當初一路今何在。觸目靈山翠作堆。(天目禮)

好將真法供如來。花在幽巖險處開。一夜狂風吹欲盡。落英無數點莓苔。(虛堂愚)

心迷念念法華轉。心悟時時轉法華。誰知百萬靈山客。盡是天台眼裏沙。(此山應)

【增收】金陵誌公和尚。或名寶公。令人傳語南嶽思大云。何不下山教化眾生。一向目視雲霄作麼。思云。三世諸佛被我一口吞盡。何處更有眾生可度。 頌曰。

一口吞盡三世佛。牙如劍樹眼如鈴。斷絃不必鸞膠續。只要知音側耳聽。(虛堂愚)

佛與眾生一口吞。纖毫不立道方存。杖頭日月纔挑起。鼓動三千海嶽昏。(尼闍林英)。

目視烟霄臥白雲。不知山下有乾坤。從何更有眾生度。三世如來一口吞。(本覺一)

時清休唱太平歌。大冶紅鑪著一毛。試向其中撮灰燼。亘天紅焰已周遭。(蒙菴岳)

誌公曰。終日拈香擇火。不知身是道場 玄沙曰。終日拈香擇火。不知真個道場 玄覺徵云。只如此二尊者語。還有親疎也無 雪竇顯云。一對無孔鑊鎚 圓悟勤云。終日拈香擇火。不知拈香擇火 天童覺云。奇怪八十翁翁出場屋。不是小兒戲。且道利害在甚麼處。有智無智較三十里。 頌曰。

五蘊山頭古佛堂。拈香擇火好承當。何須向外求賢聖。終日無非是道場。(本覺一)

大乘經偈

經首題[米-木+八]字 昔有僧問地藏琛和尚。以字不成八字不是。未審是甚麼字。地藏曰。看取下註脚 又有問披雲寂。師答以頌曰。

以字不是八不成。森羅萬象此中明。直饒巧說千般妙。不是漚和不是經。

以八不成只目前。經中未識註中看。垂慈不為多知解。切要參玄達本源。(汾陽昭)

以字不成八不是。拈起經題皆擬議。下頭註脚任君看。却是入門先問諱。(佛印元)

以字不是八不成。龍門風浪苦雷霆。多少游魚迷去路。依前和雨落滄溟。(佛慧泉)

我佛金言義海深。開遮唯要悟真心。首標妙在當頭筍。密使泥牛曉夜吟。(雲居祐)

拈起題摸不著。却看下頭註脚。了知字義炳然。大藏潛通廣略。(地藏恩)。

以字不成八字不是。法身睡著無遮閉。衲僧對面不知名。百萬人前呼不起。(覺範洪)。

以字不成。八字不是。十方諸佛同參。三世如來共軌。慶喜多聞罔措。鷲子神通莫擬。若非金色頭陀。焉能密傳斯旨。(旻古佛)。

以字不是八字非。滿琅函載絕毫釐。看經到此須開眼。玉軸分明兩畔題。(羅漢南)

經題滿目孰知元。點畫分明句義全。佐國欲知功力大。蕭何元是漢朝賢。(疎山常)

以字不是八不成。無言童子咲忻忻。優曇華現人間世。鼻孔通天嗅不聞。(開福寧)

以字不成八字非。爍迦羅眼不能窺。一毛頭上重拈出。忿怒那吒失却威。(徑山杲)

龍宮海藏不曾收。梵語唐言亦謾求。剛被祖師輕漏泄。當門齒缺乃因由。(靈巖因)

【續收】鳥跡半露蒼苔。科斗並遊春水。若不信受奉行。未免即從座起。(石[工
*几]/石]明)。

不向經題識本真。紙堆討甚法王身。未開梵夾承當去。免作循行數墨人。(絕岸湘)

問你地藏知不知。下頭註脚萬千千。筭沙入海徒疲倦。不若教他了目前。(橫川珙)

楞嚴經。佛告阿難。吾不見時何不見吾不見之處。若見不見。自然非彼不見之相。若不見吾不見之地。自然非物。云何非汝。 頌曰。

全象全牛意不殊。從來作者共名模。如今要見瞿曇老。剝剝塵塵在半途。(雪竇顯)

堂堂露柱久懷胎。長下孩兒頗俊哉。未解語言先作賦。一操直取狀元來。(白雲端)

老胡徹底老婆心。為阿難陀意轉深。韓幹馬嘶芳草渡。戴嵩牛臥綠楊陰。(湛堂準)

雲收空闊天如水。月載姮娥四海流。慚愧牛郎癡愛叟。一心猶在鵲橋頭。(佛心才)

說離百非存軌則。言無一法尚筌罟。毗耶默默曾緘口。摩竭寥寥鎮掩扉。(佛鑑勲)

【續收】初學賣華日。嬌羞掩齒牙。及至容顏老。脫然無可遮。却咲白雲它自散。不知明月落誰家。(崇覺空)。

隔林彷彿聞機杼。知有人家在翠微。及至入門親見了。元來只是小兒嬉。(簡堂機)

見時不見非見見。非見不見總非非。織女機梭撩亂擲。牧童鞭索恣胡揮。幽鳥一聲驚宇宙。碧灣溪畔綠楊垂。(默堂定)。

石潤非玉。水麗非金。大禹決而西溯。卞和泣而陸沉。美兮渺兮。錯古贖今。(虛堂愚)。

楞嚴經。佛謂阿難。若能轉物。即同如來。 頌曰。

若能轉物即如來。春暖山華處處開。自有一雙窮相手。不曾容易舞三臺。(白雲端)

若能轉物即如來。處處門開見善財。花柳巷中呈舞戲。九衢乘醉臥樓臺。(真如喆)

毛吞巨海。芥納須彌。乾坤大地。直下同歸。一氣不言含有象。萬靈何處謝無私

(佛心才)。

若能轉物。即同如來。咄哉瞿曇。誑諄癡呆。(徑山杲)。

【續收】雨色和烟市四維。眼皮未綻若為窺。等閑覷破金剛際。坦蕩無因役路岐

(或菴體)。

他人住處我不住。他人行處我不行。不是與人難共處。大都緇素要分明。(此山應)

楞嚴經。佛謂阿難。見見之時。見非是見。見猶離見。見不能及。 頌曰。

見不及處江山滿目。不覩纖毫花紅柳綠。白雲起處本無心。江海滔滔豈盈縮。(海印信)。

拄杖頭邊無孔竅。大千沙界猶嫌小。毗婆尸佛早留心。直至而今不得妙。(鼓山珪)

春至自開花。秋來還落葉。黃面老瞿曇。休搖三寸舌。(徑山杲)。

【續收】色空明暗本無因。見見由來亦誤人。見不及時猶未警。那知殃崇是家親

(遯菴演)。

沒絃琴上無私曲。一曲彈來轉轆轤。斷崖流水少知音。六六不成三十六。(妙峯善)

瘦藤拄到風烟上。乞與遊人眼界寬。不知眼界寬多少。白鳥去盡青天還。(朴翁銛)

雨洗淡紅桃萼嫩。風搖淺碧柳絲輕。白雲影裏怪石露。綠水光中古木清。(潛菴光)

隔牆見角便騎牛。騎入紅塵鬧市遊。遊徧歸來欄裏臥。三更半夜失踪由。(雪菴瑾)

【增收】楞嚴經。七處徵心。 頌曰。

七處徵心心不遂。懵懂阿難不警地。直饒徵得見無心。也是泥中洗土塊。(西余端)

七處徵心欸便成。推窮尋逐按分明。都緣家賊難防備。撥亂乾坤見太平。(已菴顏)

吹糠著米。翻成特地。不因一事。不長一智。(北磻簡)。

七處徵他天外天。毫光直射阿難肩。瞿曇忒殺憐兒切。逼得鮎魚上竹竿。(絕岸湘)

○
【增收】楞嚴經。八還辨見。(頌曰)。

八還之教垂來久。自古宗師各分割。直饒還得不還時。也是鰕跳不出斗。(西余端)

○
明暗色空不可還。不可還者絕躋攀。夾截虛空成畔岸。一重水隔一重山。(卍菴顏)

○
色空明暗。各不相知。行到水窮處。坐看雲起時。(北磻簡)。

還還還後更無還。一箇閑人天地間。昨夜大蟲遭虎咬。皮毛落盡體元斑。(絕岸湘)

○
【增收】楞嚴經。阿難大眾。獲本妙心。 頌曰。

東西南北捉虛空。海角天涯信不通。力盡神疲無處覓。萬年松在祝融峯。(卍菴顏)

○
適我昔所願。今者已滿足。是玉也大奇。只恐不是玉。(北磻簡)。

【增收】楞嚴經。觀世音菩薩。成三十二應身。獲十四無畏法。 頌曰。

良哉觀世音。旋聞與聲脫。犬吠驢鳴休未休。世出世間活鱗鱗。(瞎堂遠)。

三十二應不思議。十四無畏如流水。男子身中入定時。女子身中從定起。(卍菴顏)

○
趁隊選圓通。無端立下風。當時供死款。錯說在聞中。(北磻簡)。

【增收】楞嚴經。妙性圓明離諸名相。 頌曰。

一錢為本萬錢利。富不足而貧有餘。換骨奪胎些子藥。輸他潘閻倒騎驢。(卍菴顏)

○
金盤不可動。輻輳轉難住。停待良久間。圓明湛如露。(北磻簡)。

【增收】楞嚴經。諸可還者自然非汝。不汝還者非汝而誰。 頌曰。

日暖風和景更奇。華華草草露全機。茶[蔗-氐+(林/糸)]一陣香風起。引得遊峰到處飛。(心聞賁)。

○
千山鳥飛滅。萬里人迹絕。扁舟蓑笠翁。獨釣寒江雪。(肯堂充)。

不汝還者復是誰。殘紅流在釣魚磯。日斜風定無人掃。燕子銜將水際飛。(天目禮)

○
【增收】楞嚴經。六解一亡。 頌曰。

根塵縛脫本同源。一處休復六用捐。手把一條紅斷貫。娘生鼻孔一時穿。(卍菴顏)

六用無功信不通。一時分付與春風。篆烟一縷閑清晝。百鳥不來花自紅。(北磻簡)

結解非殊。存亡無據。試問本來宗。當初誰縛汝。

【增收】楞嚴經。阿難大眾復白佛言。若此妙明真淨妙心本來徧圓。如是乃至大地草木蠕動含靈。本元真如。即是如來成佛真體。佛體真實。云何復有地獄餓鬼畜生。頌曰。

雙劍峯前古寺基。天尊元是一牟尼。時難只得同香火。莫聽閑人說是非。(卍菴顏)

三蛇九鼠。一畝之地。竿木隨身。逢場作戲。(北磻簡)。

【增收】楞嚴經。佛言阿難。此等眾生不識本心。受此輪迴。經無量劫。不得真淨。皆由隨順殺盜姪故。反此三種。又則出生無殺盜姪。有名鬼倫。無名天趣。有無相傾起輪迴性。頌曰。

七處精研一妄心。更隨三業殺盜姪。身心不是閑家具。前箭猶輕後箭深。(卍菴顏)

客舍并州已十霜。歸心日夜憶咸陽。無端又渡桑乾水。却望并州是故鄉。(北磻簡)

【增收】楞嚴經。佛告阿難。無令心魔自起深孽。頌曰。

瞿曇徹底老婆心。見明色發理難任。入鄉隨俗那伽定。佛魔到此盡平沉。(卍菴顏)

挽弓須挽強。用鏑須用長。射人先射馬。擒賊先擒王。(北磻簡)。

【增收】楞嚴經。佛言富樓那。如汝所言。清淨本然云何忽生山河大地。汝常不聞如來宣說。性覺妙明本覺明妙(詳在本經)。頌曰。

清淨本然徧法界。山河大地即皆現。性覺必明認影明。眼耳便隨聲色轉。(卍菴顏)

彌滿清淨。中不容他。山河大地。萬象森羅。(北磻簡)。

【增收】楞嚴經。若能推者即是汝心。則是認賊為子修山主云。若能推者不是汝心。則是認賊為子。頌曰。

如今推也。是子是賊。買帽相頭。食魚去骨。(天童覺)。

【增收】楞嚴經。跋陀婆羅入浴忽悟水因。頌曰。

了事衲僧消一個。長連床上展脚臥。夢中曾說悟圓通。香水洗來薰面唾。(雪竇顯)

超諸現量。即悟水因。體明無垢。孰云洗塵。得無所有。了無相身。成佛子住。妙觸常存。(大滄智)。

洗塵觸體兩空寂。妙證密圓超見思。白璧無瑕空受玷。圓通會裏受塗糊。(塗毒策)

。

【增收】楞嚴經。當知虛空生汝心內。猶如片雲點太清裏。況諸世界在虛空耶。汝等一人發真歸元。此十方空皆悉消殞。 頌曰。

一人發真歸元。十方虛空消殞。試問楊岐栗蓬。何似雲門胡餅。(尼無著總)。

瞌睡茫茫困思來。喫碗濃茶眼便開。四海五湖王化裡。更無一物是塵埃。(朴翁鈞)

。

禪宗頌古聯珠通集卷第四

大乘經偈之餘

【增收】圓覺經。如是我聞。一時婆伽婆入於神通。大光明藏三昧正受。一切如來光嚴住持。是諸眾生清淨覺地身心寂滅平等本際。圓滿十方不二隨順。 頌曰。

東西南北水茫茫。無角鐵牛入海藏。千眼大悲尋不見。倒騎佛殿入僧堂。(冶父川)

。

【增收】圓覺經。於不二境現諸淨土。與大菩薩摩訶薩十萬人俱。 頌曰。

明鏡當臺照不差。短長好醜盡歸家。山河大地渾如故。不妨隨處翫烟霞。(冶父川)

。

【增收】圓覺經。非幻不滅。 頌曰。

不屬內外與中間。纔落思惟入魔境。大丈夫兒不自欺。翻身坐斷毗盧頂。(月林觀)

。

【增收】圓覺經。修多羅教如標月指。 頌曰。

方便門指頭月。譏訛因底多甄別。冷光靄靄登清途。市地茫茫尋舊穴。指看畫處眼中屑。到此何須更饒舌。(育王達)。

【增收】圓覺經。一切障礙即究竟覺。 頌曰。

枯樹雲充葉。凋梅雪作花。擊桐成木響。蘸雪喫冬瓜。長天秋水。孤鷺落霞。(雪堂行)。

早朝心悶三盃酒。午後頭昏一碗茶。入夜脫衣伸脚睡。五更走起眼瞇麻。(或菴體)

。

【增收】圓覺經。有我愛者亦愛涅槃。伏我愛根為涅槃相。 頌曰。

黑山鬼窟至幽陰。認得頑空盡力尋。何似天窓饒一撥。頓令大地作黃金。

【增收】圓覺經。棄愛樂捨還滋愛本。便現有為增上善果。皆輪迴故不成聖道。

頌曰。

傀儡牽絲舞柘枝。百般俏俊百般宜。自從舞罷青絲斷。堪咲渠儂撒手歸。

圓覺經。居一切時不起妄念。於諸妄心亦不息滅。住妄想境不加了知。於無了知不辨真實。 頌曰。

黃花爛爛。翠竹珊珊。江南地暖。塞此天寒。遊人去後無消息。留得溪山到老看。(晦堂心)。

舉手攀南斗。翻身倚北辰。出頭天外看。誰是我般人。(鼓山珪)。

【續收】巍巍堂堂。磊磊落落。鬧處刺頭。穩處著脚。脚下線斷我自由。鼻端泥盡君休斲。莫動著。千年故紙中合藥。(天童覺)。

荷葉團團團似鏡。菱角尖尖尖似錐。風吹柳絮毛毬走。雨打梨花蛺蝶飛。(徑山杲)

和烟釣月是生涯。古策風高未足誇。欸乃一聲天地闊。祖師何處渡流沙。(或菴體)

胡孫喫毛蟲。烏狗上佛殿。大地雪漫漫。澄江淨如練。(圓極岑)。

生鐵鑄牛頭。牽犁還拽耙。智者咲忻忻。愚人驚怪差。古往今來幾百年。更向鬼門重貼卦。(密菴傑)。

庭前栽萵苣。萵苣生火筍。火筍生蓮花。蓮花結木瓜。木瓜纔擘破。撒出白油麻。參。([仁-二+幼]堂仁)。

昨夜深沙鑄鍊券。阿那律陀來合伴。醉來相打見閻王。閻王握筆不能判。不能判却相勸。彼此事同一家。更莫前思後算。[口@力]。你恁麼斷公事大醋。(無菴全)。

張果老踏破葫蘆。呂洞賓失却寶劍。兩個撒手相逢。囊篋更無一線。何仙姑鍊笛橫吹。解道長江靜如練。(正堂辯)。

身世悠悠不繫舟。得隨流處且隨流。今朝有酒今朝醉。明日無錢明日愁。(石菴瑤)

春眠不覺曉。是處聞啼鳥。夜來風雨聲。花落知多少。(朴翁銛)。

春生夏長。淡飯麤茶。魚投濁水。彩奔齷家。(無準範)。

【增收】圓覺經。以大圓覺為我伽藍。 頌曰。

毫髮不留。縱橫自由。闔外乾坤廓落。大方無外優游。明明祖師意。明明百草頭。攄破狐疑網。截斷愛河流。縱有回天力。爭如直下休。四衢道中淨保保。放出瀉山水牯牛。(圓悟勤)。

【增收】圓覺經。恒作是念。我今此身四大和合。髮毛爪齒等皆歸地。唾涕膿血等皆歸水。煖氣歸火。動轉歸風。四大各離。今者妄身當在何處。 頌曰。

今者妄身當在何。不應燄水更尋波。狂心誤認鑑中影。豈異迷頭演若多。(本覺一)

【增收】法華經。佛放眉間白毫相光。照東方萬八千世界。 頌曰。

蠻奴赤脚上皇州。賣盡奇珍跨白牛。貪著市朝人作市。又隨歌舞上官樓。多意氣好風流。月冷珠簾掛玉鈎。分明妄却來時路。百尺竿頭鞦韆毬。(圓極岑)。

【增收】法華經。假使滿世間。皆如舍利弗。盡思共度量。不能測佛智 五祖演云。尋常衲僧家。高揖釋迦不拜彌勒。是會佛智。不會佛智。眾中有則有。只是藏牙伏爪。太平有個見處。不惜眉毛舉向諸人。待有人問。隨口便答 破菴先云。且畢竟如何是佛智。乃頌曰。

雪子落紛紛。烏盆變白盆。忽然日頭出。依舊是烏盆。

【增收】法華經。觀世音菩薩普門品偈曰。呪咀諸毒藥。所欲害身者。念彼觀音力。還著於本人 東坡居士別云。念彼觀音力。兩家都沒事 法眼益禪師因閱至此。乃有頌曰。

呪咀毒藥。形聲之逆。眼耳若通。本人何失。

【增收】法華經。譬如長者有一大宅。於後宅舍忽然火起。毒害火災眾難非一。頌曰。

蝴蝶休戀舊時窠。五百郎君不奈何。慾火逼來無走路。癡心要上白牛車。門前羊鹿權為喻。室內哇喋總是訛。蓬[火*孛]臭煙相惱處。出身不用動干戈。(冶父川)。

【增收】法華經。如來如實知見三界之相。無有生死若退若出。亦無在世及滅度者。非實非虛非如非異。不如三界見於三界。如斯之事。如來明見無有錯謬。 頌曰。

峴嶽峯頭神禹碑。字青石赤形模奇。無目仙人纔一見。便應撫掌咲嘻嘻。雲暗蒼龍化葛陂。(圓極岑)。

火虐風饕水漬根。石邊尚有舊苔痕。化工肯未隨寒暑。又孽清香為返魂。(閑極雲)

【增收】法華經。此經開方便門示真實相。深固幽遠無人能到。 頌曰。

雖然幽遠涉途程。到者方知不夜城。鼓角聲寒蓮漏永。佛燈猶作向來明。(圓極岑)

【增收】法華經云。是法住法位。世間相常住 雲門云。釋迦老子甚處去也。頌曰。

犬子便吠賊。牛子便牽犁。衲僧若恁麼。未曾摸著皮。(楊岐會)。

世間相常住。黃鶯啼綠樹。真箇可憐生。動著便飛去。(朴翁銛)。

法華經偈。大通智勝佛。十劫坐道場。佛法不現前。不得成佛道。 頌曰。

三際斷時凡聖盡。十身圓處剎塵周。無私應物隨高下。未過僧祇大劫修。(保寧勇)

種穀不生豆苗。蒸沙豈能成飯。大通智勝如來。一個擔板底漢。(鼓山珪)。

【續收】燕坐道場經十劫。一一從頭俱漏泄。世間多少守株人。掉棒擬打天邊月。(徑山杲)。

紅日杲杲。切忌尋討。拈得便用。無非是寶。鄭州黎青州棗。大抵還他出處好。(月林觀)。

太平時代不論兵。路不齎糧戶不扃。十劫坐來成底事。平生肝膽一時傾。(道場融)

劫初鑄就毗盧印。古篆雕蟲尚宛然。堪咲堪悲人不識。却嫌字畫不完全。(環溪一)

【增收】法華經。若有眾生。聞是觀世音菩薩品者。當知是人功德不少。 頌曰

。 觀音門普普門收。纔著欄衫便不羞。昨夜猿啼新嶺上。今朝鶴唳古溪頭。惡風飄
盪迴光息。慾火焚燒當處休。瓔珞受來都不用。平生活計冷湫湫。(冶父川)。

文殊所說般若經。清淨行者不入涅槃。破戒比丘不入地獄。 頌曰。

平生疎逸無拘檢。酒肆茶坊信意遊。漢地不收秦不管。又騎驢子過楊州。(保寧勇)

。 養就家欄水牯牛。自歸自去有來由。而今穩臥深雲裏。秦不管兮漢不收。(祖印明)

。 鵠白烏本玄。松直棘自曲。清淨比丘僧。却須入地獄。(鼓山珪)。

壁上安燈盞。堂前置酒臺。悶來打三盞。何處得愁來。(徑山杲)。

【續收】僧問洞山詮。清淨行者不入涅槃。破戒比丘不入地獄時如何。師云。度
盡無遺影。還他越涅槃。 頌曰。

相好巍巍大丈夫。一生無智恰如愚。從來佛祖猶難望。地獄天堂豈可拘。(丹霞淳)

。 清淨行者不涅槃。破戒比丘無地獄。天台相接到西川。總是自家親眷屬。(照堂一)

。 夜來村飲歸。健到三四五。摩挲青莓苔。莫曠驚著汝。(自得暉)。

嘉州石像。陝府鐵牛。人平不話。水平不流。(尼無著總)。

陪錢弄傀儡。[拚-厶+去]命打鞦韆。渾家無眼見。掩面哭蒼天。(或菴體)。

事神者喫神。事佛者喫佛。神佛俱不事。渾家窮徹骨。(肯堂充)。

漢既不管。秦亦不收。人平不語。水平不流。(月林觀)。

犯重比丘清淨行。平等性中無損益。水裏不用覓魚蹤。天邊何處觀鳥跡。(懶菴樞)

。 國有定亂劍。家無白澤圖。神僊張果老。踏碎藥葫蘆。(朴翁銛)。

清淨行者清淨。破戒比丘破戒。各自安貼家邦。切忌放賊過界。(退菴奇)。

飲官酒臥官街。當處死當處埋。寒山逢拾得。撫掌咲哈哈。(此山應)。

涅槃地獄本無差。只為從來被眼遮。三脚瞎驢纔[跳-兆+孛]跳。鑊湯鑪炭即吾家
。(高峯妙)。

維摩經。須菩提持鉢入維摩舍乞食。時維摩詰取鉢盛飯。謂言。汝能於食等者諸
法亦等。諸法等者於食亦等。如是行乞乃可取食。乃至彼外道六師是汝之師。因其出
家。彼師所憶汝亦隨憶。乃可取食。入諸邪見不到彼岸。住於八難不得無難。同於煩
惱離清淨法。汝得無諍三昧。一切眾生亦得是定。其施汝者不名福田。供養汝者墮三
惡道。為與眾魔共一手作諸勞侶。汝與眾魔及諸塵勞等無有異。於一切眾生而有怨心

。謗諸佛毀於法不入眾數。終不得滅度。汝若如是乃可取食。須菩提聞此茫然。不知以何答。置鉢欲出。 頌曰。

無邊無際休斟酌。潮去潮來本自平。清濁淺深并苦淡。一般滋味迥分明。(保寧勇)

。入林不動草。入水不動波。鑊湯無冷處。合眼跳黃河。(鼓山珪)。

獨坐許誰知。青山對落暉。花須連夜發。不待曉風吹。(徑山杲)。

【續收】白日街頭獨自行。夜間屋裏獨自臥。山高不礙白雲飛。竹密不妨流水過。(照堂一)。

邪見歸依外道師。與師同墮復何疑。憑君滿鉢盛香飯。午日亭亭腹正飢。(張無盡)

。七七四十九。六六三十六。是非纔入耳。渾家不和睦。(肯堂充)。

獨弄單提。單提獨弄。劒刃上行。寂然不動。(月林觀)。

所生各不同。所潤一雨普。甜瓜徹蒂甜。苦瓠連根苦。(冰谷衍)。

青山白雲。碧谿蘿月。畫虎成狸。只得一槩。(虛堂愚)。

【增收】維摩經。三十二菩薩各說不二法門。至文殊云。我於一切法。無言無說。無示無識。離諸問答。是為菩薩入不二法門。殊又問維摩。摩默然。殊歎曰。乃至無有語言文字。是真入不二法門。說是入不二法門時。與此眾中五千菩薩。皆入不二法門。得無生法忍。 頌曰。

維摩大士去何從。千古令人望莫窮。不二法門休更問。夜來明月上高峯。(雪竇顯)

。虛空鳥跡謾追尋。幽鳥投聲又報春。若識東西無異路。淨名一室不平沉。(慈明圓)

。毗耶城裏競頭走。謾謂南星真北斗。還知蚌鷓兩相持。須與盡落漁人手。(太洪恩)

。一箇兩箇百千萬。屈指尋文數不辦。暫時放在暗窓前。明日與君重計筭。(白雲端)

。春有百花秋有月。夏有涼風冬有雪。若無閑事在心頭。便是人間好時節。(訥堂思)

。毗耶城裏老維摩。一默無言詭詐多。三萬二千師子座。一時掀倒看如何。(無用全)

。言言言兮飄風灑雪。默默默子雷轟電掣。藕絲孔裏騎大鵬。等閑挨落天邊月。(懶菴需)。

毗耶老子善藏機。淵默雷聲徹四維。今古競傳真不二。豈知黃葉止兒啼。(尼無著總)。

有無語默謾徒勞。居士何曾動一毫。世祖功成三十六。雲臺爭似釣臺高。(別峯印)

。

深入不二門。巧盡反成拙。一默定千差。常說熾然說說拙。萬古清風寒徹骨。(松源岳)。

【增收】維摩經。不斷煩惱而入涅槃。 頌曰。

朝生暮死千萬徧。一日幾回相見面。展陣開旗放出來。一指動時客戲見。(白雲端)

。

【增收】僧問投子。如何是不斷煩惱而入涅槃。師曰。這箇師僧。恁麼發人業。頌曰。

雖然無背面。觸處頭頭現。吞却太虛空。吐出瑠璃殿。(佛心才)。

者箇師僧發人業。賣油老翁說向人。啼得血流無用處。不如緘口過殘春。(文殊道)

。

【增收】維摩經。觀身實相。觀佛亦然。 頌曰。

眼空四海恣縱橫。鼻孔遼天信脚行。拏得電光為火把。却來日午打三更。(或菴體)

。

【增收】維摩經。佛以一音演說法。或有怖畏或斷疑。 頌曰。

或有怖畏或斷疑。雙明一句絕針錐。於斯切莫生欣厭。覷面還須眼似眉。(禾山方)

。

【增收】金剛般若經。世尊食時著衣持鉢。入舍衛城乞食。於其城中次第乞已還至本處。收衣鉢洗足已敷座而坐。須菩提白佛言。希有世尊。 頌曰。

食訖跏趺坐石牀。斗間間氣燭天光。幾多業識茫茫者。衲被蒙頭在醉鄉。(水菴一)

。

一字未曾談般若。謾天謾地儘饒伊。祇園乞食歸來後。法會因由又是誰。(北磻簡)

。

衛城乞食沿門處。祇苑收衣洗足時。善現無端讚希有。斯文安得是如斯。(寶葉源)

。

【增收】金剛般若經。應如是住。如是降伏其心。 頌曰。

希有希有佛。妙理極泥洹。云何降伏住。降伏信為難。二儀法中妙。三乘教喻寬。善哉今諦聽。六賊免遮攔。(傳大士)。

七手八脚。神頭鬼面。棒打不開。刀割不斷。閻浮跳躑幾千回。頭頭不離空王殿。(冶父川)。

截斷從教來袞袞。隨流未必去滔滔。青山長鎖欲飛勢。滄海合知來處高。(心聞賁)

。

【增收】金剛般若經。凡所有相皆是虛妄。若見諸相非相即見如來 法眼云。若見諸相非相。即不見如來。 頌曰。

有相有求皆是妄。無形無相墮偏枯。堂堂密密何曾問。一道寒光爍太虛。(冶父川)

映林映日一般紅。吹落吹開總是風。可惜擷芳人不見。一時分付與遊蜂。(心聞賁)

金剛般若經。一切賢聖皆以無為。法而有差別。 頌曰。

一金成萬器。皆由匠者智。何必毗耶城。人人說不二。(覺海元)。

仁者見之謂之仁。智者見之謂之智。寒時向火。熱時乘涼。健即經行。困即打睡。仰面看天。開口取氣。(保寧勇)。

【增收】金剛般若經。一切諸佛及諸佛阿耨多羅三藐三菩提法。皆從此經出 僧問首山。如何是此經。山曰低聲。云如何是受持。山曰莫染污 冶父川云。且道此經從甚處出。須彌頂上大海波心。乃頌曰。

佛祖垂慈實有權。言言不離此經宣。此經出處還相委。便向雲中駕鐵船。切忌錯會。

水出崑崙山起雲。釣人樵客問來因。只知洪浪巖巒闊。不肯拋絲弄斧斤。(投子青)

長時誦不停。非義亦非聲。若欲受持者。應須用眼聽。(寶相元)。

【增收】金剛般若經。應無所住而生其心。 頌曰。

山堂靜坐夜無言。寂寂寥寥本自然。何事西風動林野。一聲寒鴈唳長天。(冶父川)

應無所住豁心空。金屑依然著眼中。驀地虛空連地脫。大千經卷一時通。(孤雲權)

應無所住生其心。廓徹圓明處處真。直下頂門開正眼。大千沙界現全身。(默堂定)

金剛般若經。若為人輕賤。是人先世罪業應墮惡道。以今世人輕賤故。先世罪業則為消滅。當得阿耨多羅三藐三菩提。 頌曰。

明珠在掌。有功者賞。胡漢不來。全無伎倆。伎倆既無。波旬失途。瞿曇瞿曇識我也無。(雪竇顯)。

水不洗水誰不知。旋嵐常靜太驅馳。千年曆日如能算。免被巡官掌上推。(白雲端)

四序炎涼去復還。聖凡只在剎那間。前人罪業今人賤。倒却前人罪業山。(張無盡)

【續收】寶劍不失。虛舟不刻。不失不刻彼此為得。倚待不堪。孤然仍則。鳥跡虛空。有無彌忒。思之。(法眼益)。

半夜窓明鄰家有火。鮑老敲門李老打鎖。王婆叫船趙婆過渡。油盡燈滅一場懨[怡-台+羅]。(佛鑑勲)。

綴綴功過。膠膠因果。鏡外狂奔演若多。杖頭擊著破竈墮。竈墮破來相賀。却道從前孤負我。(天童覺)。

【增收】金剛般若經。如來所得阿耨多羅三藐三菩提。於是中無實無虛。 頌曰

。

菩提無實亦無虛。幾個男兒是丈夫。丹穴不歸金鸞鷲。碧潭空浸玉蟾蜍。(佛慧泉)

。

生涯如夢若浮雲。活計都無絕六親。留得一雙清白眼。咲他無限往來人。(冶父川)

。

【增收】金剛般若經。過去心不可得。現在心不可得。未來心不可得 南堂興舉。德山行脚時。到潭州詣胡餅店。覓點心喫。店婆出問。過現未來心不可得。上座點那箇心。德山無語。今夜代德山幾轉語。與諸人商量。待他道三心不可得。只向道。咄咄老婆不得無禮。似恁麼莫太剛麼。不然道。婆子你從甚麼處。得這箇消息來。似恁麼。又却太弱麼。當時若是老僧。待他道過去心不可得。現在心不可得。未來心不可得。上座點那箇心。只向道。與我換熱底一隻來。纔擬議。便與換却眼睛。乃頌曰

。

過去現在未來心。簸土揚塵無處尋。坐臥經行無不是。承當直下莫沉吟。

過去心不可得。收綸罷釣秋江碧。扁舟古岸恣閑眠。明月蘆華深穩密。現在心不可得。法王家法存今昔。謀臣猛將定封疆。說甚隋珠并趙璧。未來心不可得。不可得中只麼得。石含玉兮地擎山。惟證乃知難可測。千古流芳誰共知。清風市地有何極。(雪竇宗)。

三際求心心不見。兩眼依然對兩眼。不須遺劍刻舟尋。雪月風華常見面。(冶父川)

。

後念起時前念滅。起滅之念何嘗別。喚取機關木人問。從頭弄盡元無說。(懶菴樞)

。

三清道士無僂骨。八教闍黎毀梵書。黑漆崑崙舞華鼓。天親無著暗嗟吁。(或菴體)

。

去歲春風燕子多。社前先到舊時窠。今年春色歸將半。簾幕蕭蕭不見過。(寶葉源)

。

【增收】金剛般若經。若以色見我。以音聲求我。是人行邪道。不能見如來。 頌曰。

色身聲求也不妨。百花影裏繡鴛鴦。自從識得金鍼後。一任風吹滿袖香。(塗毒策)

盡却耳根并眼底。不知何處見如來。數聲幽鳥啼寒木。一片閑雲鋪斷崖。(野菴璇)

【增收】金剛般若經。一切有為法。如夢幻泡影。如露亦如電。應作如是觀。

頌曰。

幻化空身即法身。箇中無染亦無塵。拈匙把箸如明了。掃地燒香不倩人。(慈受深)

水中捉月。鏡裏尋頭。刻舟求劍。騎牛覓牛。空花陽燄。夢幻浮漚。一筆勾斷。要休便休。巴歌杜酒村田樂。不風流處也風流。(冶父川)。

作事存心貴要精。不精終是不通靈。某逢絕處著方妙。梅到寒時香愈清。(閑極雲)

暑往寒來總不知。有無名相一時離。正如黑漆屏風上。醉寫盧仝月蝕詩。(雪巖欽)

【增收】佛華嚴經。世尊因普眼菩薩欲見普賢不能得見。乃至三度入定。徧觀三千大千世界。覓普賢不能得見。却來白佛。佛云。汝但於靜三昧中起一念。便見普賢。普眼於是纔起一念。便見普賢乘六牙白象住於空中。翠巖芝云。諸仁者作麼生會。翠巖道普眼推倒世尊。世尊推倒普眼。你道普賢在什麼處。 頌曰。

飄飄一鴈落寒空。步步追空覓鴈蹤。蹋破草鞋跟子斷。巍然獨坐大雄峯。(瞎堂遠)

瞿曇幾個舌頭。眾會幾個眼睛。頭頭物物。剎剎塵塵。自謾猶自可。最苦是謾人。(北磻簡)。

【增收】華嚴經。世尊告普眼菩薩。頗有人能說幻術文字中種種幻相所住處不。答云不也。佛言普眼。幻中幻相尚不可得。何況普賢菩薩祕密身境界。祕密語境界。祕密意境界。而入其中能入能見。 頌曰。

晃晃在心目。昭昭居色塵。莫將銀世界。喚作假銀城。(北磻簡)。

【增收】華嚴經。菩薩以菩提心為家。以如理修行為家法。 頌曰。

浪宕樓頭無藉在。零丁利帝可憐生。惡叉聚是此中入。佛子住非他處成。(北磻簡)

【增收】華嚴經偈。如有大經卷。量等三千界。在於一塵中。一切塵亦然。有一聰慧人。淨眼悉能見。破塵出經卷。廣饒益眾生。 頌曰。

擬破一微塵。分明昧此經。如何破經卷。出此一微塵。(北磻簡)。

【增收】華嚴經。我今普見一切眾生。具有如來智慧德相。但以妄想執著。而不證得。 頌曰。

天蓋地載。成團成塊。周法界而無邊。析隣虛而無內。及盡玄微。誰分向背。佛祖來償口業債。問取南泉王老師。人人只喫一莖菜。(天童覺)。

【增收】華嚴經法界觀。法身流轉五道名曰眾生。故令眾生現時法身不現。 頌曰。

佛真法身。抵死謾生。自沽村酒。自把磁瓶。却著衫來作主人。(北磻簡)。

【增收】楞伽經。五法三自性二種無我。 頌曰。

破餅豈復作餅事。焦種不因生蘖牙。如彼靈空槃大子。毛輪垂法翳花開。(鼓山珪)

。

陝府鐵牛白癩。嘉州大像耳聵。兩箇病痛一般。咄哉漆桶不快。(徑山杲)。

【增收】般若心經。是大神呪。是大明呪。是無上呪。是無等等呪。能除一切苦。 頌曰。

黯淡灘黯淡灘。十度船來九度翻。唯有三山陳上舍。擔一柄傘岸上行。奈我何。(無準範)。

是大神呪。四大六根元不有。是大明呪。三世十方無透漏。是無上呪。海印圓光明已久。是無等等呪。士農工商各成就。何故。去年梅今歲柳。顏色馨香依舊。等閒勘破悟桃花。選甚法身藏北斗。(或菴體)。

禪宗頌古聯珠通集卷第五

祖師機緣

西天諸祖

西天初祖摩訶迦葉尊者。見世尊在靈山會上。拈起一枝華。以青蓮目普示大眾。百萬聖賢。惟迦葉破顏微咲。世尊乃曰。吾有正法眼藏涅槃妙心實相無相微妙解脫法門。付囑於汝。汝當護持流通。無令斷絕。 頌曰。

僊子持來別是春。還將分付與僊人。可憐壞衲曾微咲。有理傍觀不解伸。(佛印元)

霜風刮地埽枯荑。誰覺東君令已回。唯有嶺梅先漏泄。一枝獨向雪中開。(佛慧泉)

盡說拈花微咲是。不知將底辨宗風。若言心眼同時證。未免朦朧在夢中。(白雲端)

拈花我佛在靈山。迦葉頭陀忽破顏。金口密言親付囑。不唯天上與人間。(保寧勇)

教外全提號別傳。飲光閉目咲無言。可憐十萬靈山眾。不薦當頭一著玄。(照覺總)

靈山旱地紅蓮發。白眉老翁咲不歇。轟轟洪韻震東西。八萬迷徒猶未瞥(黃蘗勝)。

世尊舉華。迦葉微咲。殃及兒孫。上祖不了。(楊無為)。

飲光誰謂悟拈華。微咲依前隔海涯。黃面只圖傳大事。赤眉終不打貧家。(祖印明)

正眼由來付飲光。靈山七眾盡歸降。枝繁葉茂宗門盛。自得兒孫滿大唐。(草堂清)

世尊拈華。迦葉微咲。不落宮商。是何曲調。古洞風清。寒潭月皎。(長靈卓)。

世尊迦葉不相知。陷虎機關各自施。正眼妙心真實相。靈山會上付他誰。(張無盡)

舉華示眾誰相委。迦葉頭陀獨破顏。無限白雲藏不得。又隨流水落人間。(南華曷)

聞琴作舞。見華破顏。一彩兩賽。天上人間。(旻古佛)。

百萬人天普請看。頭陀末上獨開顏。堪咲衣穿瘦骨露。一肩授手搭金欄。(佛燈珣)

飲光當日咲無言。家醜從來不外傳。不撥韶絃成一曲。至今清韻出人天。(雪峯預)

拈花已落微咲後。咲出精神拈處先。一片銀蟾無晝夜。十分光影向人圓。(佛心才)

教外單傳事最奇。兜羅綿手舉花時。會中不得雞峯老。無限清香付與誰。(正覺逸)

兜羅綿手舉花時。風遞幽香幾個知。除却雞峯迦葉後。誰人眼內有瞳兒。(慈受深)

百萬人天望舉揚。拈華微咲太乖張。幾多業識茫茫者。問著勞生沸似湯。(龍門遠)

海水翻空袞底流。魚龍蝦蟹信沉浮。可憐金色頭陀子。直至如今咲未休。(鼓山珪)

一花拈起便承當。正眼傳來不覆藏。今古流通無間斷。枝枝葉葉盡芬芳。(疎山如)

拈起一枝花。風流出當家。若言付心法。天下事如麻。(徑山杲)。

靈山用處許誰知。迦葉偷顏笑展眉。動便最初先漏泄。兒孫扶取上玄機。(楚安方)

【續收】瞿曇拈起花枝。迦葉微開笑面。要知造物無私。更聽黃鶯一轉。(石[工
*几]/石]明)。

拈花親付老頭陀。平地俄興一丈波。後代釘椿搖櫓者。竹篙量水轉饒訛。(寶華鑑)

古塚露枯骨。窮源逢斷橋。一番新雨過。翠色滿林梢。(白楊順)。

項上鐵枷三百斤。分明有理不容伸。默然雞足峯前坐。猶把金欄誑後人。(尼無著
總)。

末後無端重漏泄。焦齒翁翁嚼生鐵。玉鞭擊碎月明珠。累及兒孫揚醜拙。(湛堂深)

世尊拈花。迦葉微笑。天際二輪。更相互照。若能截斷老瞿曇。閉目黃河只一跳
(惠通旦)。

雪壓怪松露。風高野渡橫。將謂眾生苦。更有苦眾生。(萬年閑)。

金色頭陀忽破顏。看來也是管窺斑。當時若得回頭早。免見兒孫墮黑山。(應菴華)

世尊拈華。迦葉微咲。一對鐵錐。渾無孔竅。(佛照光)。

釋尊拈起枝花。分明勾賊破家。致今千古之下。兒孫逐惡隨邪。(蒙菴聰)。

世尊不曾拈花。迦葉不曾微笑。大地總是兒孫。誰明向上一竅。(肯堂充)。

白日青天。開眼放尿。黃面瞿曇。一場漏逗。(木菴永)。

拈起花來。尾巴已露。迦葉破顏。人天罔措。(無門開)。

迦葉因阿難問。世尊傳金欄外。別傳何物。迦葉召阿難。難應諾。迦葉曰。倒却門前剎竿著。頌曰。

影略門前倒剎竿。箇中消息授傳難。玲瓏侍者能相委。盤走明珠珠走盤。(天童覺)

金欄付外有何傳。倒却門前舊剎竿。不取一時為上瑞。百千年後與人看。(草堂清)

金欄付外別何傳。呼應雖勤意未圓。迦葉更能施善巧。剎竿倒却貴安然。(覺海元)

花葉聯芳信有期。飲光抗召劃芬披。而今莫問當時事。路上行人口是碑。(正覺逸)

金欄之外復何傳。弟應兄呼豈有偏。倒却門前剎竿子。免教依舊倚牆邊。(白雲端)

象王行處絕狐蹤。象子雄雄繼此風。休說二千年後事。縱塵沙劫又何窮。(保寧勇)

金欄傳外更瞞頂。漏泄天機倒剎竿。東震西乾扶不起。至今殃禍及兒孫。(照覺總)

提起金欄。惹倒剎竿。步步蹋著。綠水青山。(旻古佛)。

慶喜門前倒剎竿。金欄傳外有何傳。天然外道無師證。爭奈威音佛已前。(張無盡)

金欄傳外更何傳。背角泥牛痛下鞭。哮吼一聲魔膽裂。翻身踏破碧潭烟。(南華曷)

難兄難弟問來端。百衲金欄遞代傳。弟應兄呼成底事。免認剎竿頭指天。(佛燈珣)

心心相照始相知。金色頭陀別是非。五里牌從郭外看。當人不肯怨它誰。(道場如)

琉璃殿上付金欄。棣萼聯芳得二難。門外剎竿從放倒。免教南北問風旛。(上方益)

弟兄相應鶴鴿原。相喚相呼豈等閒。金欄之外傳何物。向道門前倒剎竿。(文殊道)

頭陀飲光。多聞慶喜。合掌擎拳。難兄難弟。一朝狹路兩相逢。裂轉雙睛無處避。便向門前倒剎竿。丈夫自有衝天志。(慈受深)。

草衣木食道人高。傳得金欄意氣豪。此外已知無別法。剎竿倒處累兒曹。(疎山如)

【續收】金欄傳外復何傳。報道門前倒剎竿。好笑踏青人爛醉。滿川桃李自無言。
。(石[(工*几)/石]明)。

但薩阿竭二千年。密付親承盡浪傳。直至如今成露布。剎竿依舊倚門前。(大洪恩)

鳳毛麟角一般奇。弟應兄呼豈不知。堪咲靈源春雨後。落花流水自相宜。(開先瑛)

多子塔前衣付後。更傳何物示於人。驪珠迸出剎竿倒。直得寒光徹四鄰。(佛性泰)

等閑饒舌話金欄。便與當頭倒剎竿。從此天倫轉無義。冷光猶自逼人寒。(瞎堂遠)

弟應兄呼畫不成。誰人肯向裏頭行。自從家破人亡後。直至如今事轉生。(月林觀)

弟應兄呼。有禮有義。虎咬大蟲。蛇吞鱉鼻。倒却門前剎竿著。唵嚩嚩嚩悉唎
悉唎。(退菴奇)。

翡翠羽毛。麒麟頭角。弟應兄呼。振動海嶽。路遠夜長休把火。倒却門前剎竿著

。(高原泉)。

家家門口透長安。不見纖毫眼界寬。無法無人誰付囑。難兄難弟自相謾。(雪菴瑾)

倒却門前剎竿。全提那涉玄端。翻身不坐空王殿。月照千峯夜色寒。(足菴鑿)。

面面相看。眼眼廝覷。衣外別傳。有甚憑據。倒却門前剎竿著。鳳棲不在梧桐樹

。(無準範)。

寵弟常常在侍邊。傳金欄外問何傳。自家兄弟無多事。只道門前倒剎竿。(閑極雲)

煮豆然豆其。豆在釜中泣。本是同根生。相煎何太急。(雲衲慶)。

【增收】九祖伏馱蜜多尊者。問八祖佛馱難提。父母非我親。誰是最親者。諸佛
非我道。誰是最道者。八祖以偈答。汝言與心親。父母非可比。汝行與道合。諸佛心
即是。外求有相佛。與汝不相似。欲識汝本心。非合亦非離。 頌曰。

聞却年光半百春。可憐嫌富不嫌貧。祖佛非道求何道。父母不親誰更親。七步豈
勞蓮捧足。無言須信鑑生塵。禪門自古牢關鑰。漏泄家風是此人。(佛慧泉)。

見處孤危立處高。急如石火利如刀。到家問路家何在。掀倒某盤脫布袍。(瞎堂遠)

半生足不履地。軒知蹋徧天涯。得箇冬瓜印子。至今目瞪口呿。(松源岳)。

父母分明非我親。祖師肝膽向人傾。直下若能親薦得。優曇華發火中春。(高原泉)

父母非親親是誰。雙眸炯炯帶雙眉。含元殿上不相識。正是岷峩相見時。(石溪月)

。

【增收】十祖脅尊者。本名難生。處胎六十年。神珠夢應。誕生之日滿室光明。出家得道至一林中。有富那夜奢合掌前立。祖問汝從何來。奢曰。我心非往。祖曰。汝何處住。曰我心非止。祖曰。汝不定邪。曰諸佛亦然。祖曰。汝非諸佛。曰諸佛亦非。祖知是法器。即與刳度。付法說偈曰。真體自然真。因真說有理。領得真真法。無行亦無止。 頌曰。

打鼓弄琵琶。相逢兩會家。清風拂白月。地角接天涯。碎玉凝朝露。殘陽送晚霞。寒山逢拾得。拊掌咲嘎嘎。(南堂興 二)。

諸佛亦非。窮子腹肥。纔一頓飽。忘百日飢。二十拄杖十分槌。免教辜負兩莖眉

。

電捲星飛。珠回玉轉。打破面皮。赤心片片。(瞎堂遠)。

【增收】十四祖龍樹大士。見十五祖迦那提婆來。先令侍者將一碗水致面前。提婆見乃取一鍼投之。祖由是大喜。 頌曰。

龍猛盂中水。提婆毳上鍼。人人爭得失。箇箇話疎親。不覩雲中鴈。焉知沙塞深。農人移片礫。礫下獲黃金。(琅琊覺)。

漏傳長樂未央靜。月瀉甘泉太液秋。夜半樂聲回步輦。喚回三十六宮愁。(心聞賁)

。

二十四祖師子尊者。因罽賓國王秉劍於前曰。師得蘊空不。祖曰。已得蘊空。曰離生死不。祖曰。已離生死。曰既離生死。可施我頭。祖曰。身非我有。何恡於頭。王即揮刃斷尊者首。涌白乳高數尺。王之右臂旋亦墮地 玄沙云。大小師子尊者。頭也不解作得主。 頌曰。

尊者理非謬。玄沙語甚奇。首隨鋒刃落。彼此沒毫釐。(永明壽)。

楊子江頭楊柳春。楊花愁殺渡頭人。一聲羌笛離亭晚。君向瀟湘我向秦。(龍門遠)

。

作家手段天然別。不辭臂墮除妖孽。萬里歌謠賀太平。夜夜清光輝雪月。(大溈智)

。

得人一牛。還人一馬。有往有來。可知禮也。(佛性泰)。

船子下楊州。浮萍逐水流。一聲河滿子。千古動悲愁。(鼓山珪)。

殺人須是殺人漢。當下一刀成兩段。頭臂雖虧劍刃鋒。何似秦時[車*度]轆鑽。(徑山杲)。

君王寶劍不虛施。尊者遭逢也大奇。從此清風徧寰宇。太平消息幾人知。(或菴體)

。

吹毛劍首乾坤黑。臂墮山河掩日光。擡起須彌頭倒卓。方知兩兩不成雙。(湛堂深)

尊者何曾得蘊空。罽賓從自斬春風。桃花雨後亂零落。染得一溪流水紅。(喚菴鑑)

口念木瓜醫脚氣。紙畫鍾馗驅鬼崇。一生若解和羅槌。日日喫酒日日醉。(懶菴樞)

佛法王法。更無兩樣。直下一刀。未為諦當。(月林觀)。

師子頭落。罽賓臂折。各人眼底有西施。誰家甕裏無明月。(朴翁銛)。

遇著山中人。便說山中話。六月賣松風。人間恐無價。(孤峯深)。

覲面當機掣電飛。當機覲面誰能用。一劍分身定死生。君王萬古聲名重。(木菴永)

劍下十分真。難藏獨露身。江流石不轉。獨有蘊空名。(北磻簡)。

夢中要渡深溪水。伎倆多般進不能。驀地覺來伎倆盡。牀頭山月已三更。(石菴瑤)

蘊空誰見法中王。覲體何曾礙劍光。古廟藤蘿穿戶牖。斷碑風雨碎文章。(雪菴瑾)

夜闌天際墮金盆。膝上焦桐調轉新。易水悲風輕按指。鸞膠難續斷腸人。(虛堂愚)

二十七祖般若多羅。東印土國王請師齋次。王問。諸人盡轉經。唯師為甚不轉。師云。貧道出息不涉世緣。入息不居蘊界。常轉如是經百萬億卷。非但一卷兩卷。汾陽昭云。却勞尊者心力。大滄智云。諸仁者還見二十七祖看經麼。行時脚跟不著地。坐時心識似風飄。乃頌曰。

秋高月色連雲白。澹泊禪心滋味長。歷歷分明今古意。何須特地更商量。

靈犀翫月璨含輝。木馬遊春駿不羈。眉底一雙寒碧眼。看經那得透牛皮。明白心超曠劫。英雄力破重圍。妙圓樞口轉靈機。寒山忘却來時路。拾得相將携手歸。(天童覺)。

入息未嘗居蘊界。出息何曾涉萬緣。一聲漁笛離南浦。依舊蘆華深處眠。(懶菴需)

東土諸祖

東土初祖菩提達磨大師。即西土二十八祖。初至金陵見梁武帝。帝問曰。如何是聖諦第一義。師曰。廓然無聖。曰對朕者誰。師曰不識。帝不領悟。師遂折蘆渡江至魏。後帝舉問誌公。公曰。陛下識此人不。曰不識。誌曰。此是觀音大士傳佛心印。曰當遣使詔之。誌曰。莫道陛下詔。盍國人去。它亦不回。頌曰。

聖諦廓然。何當辨的。對朕者誰。還云不識。因茲暗渡江。豈免生荊棘。盍國人追不再來。千古萬古空相憶。休相憶。清風市地有何極。師顯示左右云。這裏還有祖師麼。喚來與老僧洗脚。(雪竇顯)。

客從方外來。一人也弗識。無心得可傳。九年空面壁。冷坐寥寥不自安。手携隻履歸西國。(法雲秀)。

凡聖縈纏情未忘。廓然無聖便驚狂。梁王殿下無謀略。剛被胡人亂一場。(泉大道)

廓然一鏃遼天。不識重下錐刺。梁帝不知何處去。千古萬古無消息。(正覺逸)。

廓然絕聖猶方便。不識天顏今對面。對面不契渡長江。北去少林方眷戀。(覺海元)

一箭尋常落一鷗。更加一箭已相饒。直歸少室峯前坐。梁主休云更去招。(白雲端)

煉得通紅打一鎚。周遭無數火星飛。十成好個金剛鑽。攤向門前賣與誰。(保寧勇)

廓然無聖不須徵。句後通機是眼睛。莫怪相逢不下馬。奈緣各自有前程。(雲漢恭)

第一義廓兮零兮超象帝。不把多年曆日看。爭辨春分并夏至。遼東白鶴去無蹤。三山半落青天外。(上方益)。

聖諦第一義門。廓然無聖誰尊。堪咲江南二月裏。鷓鴣啼在百花村。(太平古)。

閒將一段秦川錦。裁作人間巧婦衣。幾度著來呈伎倆。暗中曲調少人知。(成枯木)

遠泛鯨濤入大梁。廓然無聖對君王。可憐寸徑無人鑑。却與相如依舊藏。(佛心才)

不解作客。勞煩主人。面無慚色。少喜多嗔。(長靈卓)。

始鳴阿閣一聲鐘。日暖蒼龍睡正濃。再擊鳳皇臺上鼓。半夜祥鸞未飛舞。帝基永固如盤石。胡僧虛費平生力。回指少林歸去來。春風一陣花狼藉。(佛鑑勲)。

展陣開旗便要贏。誰知御駕不親征。把定鏘旗收陣脚。直向熊峯不出兵。(佛燈珣)

當時卞璧親持獻。未遇徒然更再三。折葦渡江江上水。滔滔今古色如藍。(夢菴信)

西天屠子氣雄豪。欺負神州罪莫逃。梁帝當頭輕一撈。果然提起活人刀。(雪堂行)

廓然無聖露全身。覲面相呈已隔津。莫問梁邦并魏苑。一華五葉自然春。(雲巖因)

【續收】胡僧對漢主。廓然無聖語。復云不識。渠神驥捉老鼠捉不著。千里清光
渾失却。(石[工*几]/石明)。

黃金鑿。白玉椎。鑿開混沌竅。透出玄元機。(正堂辯)。

老胡元不渡長江。孰謂曾將一葦航。堪咲普通年遠事。兒孫多是錯商量。(肯堂充)

踏翻地軸地不動。推倒天關天更高。穩泛鐵船歸少室。至今天下起風濤。(雪菴瑾)

強將不識鼓唇牙。胡語如何亂得華。若使老蕭皮有血。定應趕逐過流沙。(天目禮)

一言既出駟難追。賴遇梁王放過伊。楊子江頭航折葦。浪頭何似問頭危。(朴翁銛)

五葉芬敷自一花。無人圖蔓剪根芽。不教著脚金陵地。猶恨蕭梁未作家。(北磻簡)

金烏飛上玉闌干。黑漆崑崙對面看。畢竟這些傳不得。落花流水太無端。(天童淨)

提起須彌第一槌。玉門金鎖擊難開。重施背踏空勞力。應悔迢迢萬里來。(癡鈍穎)

玉簫吹徹鳳皇臺。古殿深沉曉未開。滿地落花春已過。綠陰空鎖舊莓苔。(虛堂愚)

萬浪千波一葦橫。翩翩隻影可憐生。老蕭若會截流句。楊子江頭放你行。(石溪月)

一葦截流。深心叵測。梁土太平。魏邦著賊。(雪屋珂)。

遠到支那十萬餘。清波無路一莖蘆。而今面越之燕者。對朕還曾識也無。(德巖祐)

廓然無聖真實語。對朕者誰心未息。本光燦爛照十方。無量劫來到今日。(橫川珙)

西來十萬路迢迢。智鑑當軒影莫逃。四海浪平龍睡穩。九霄雲淨鶴飛高。(雪巖欽)

【增收】達磨大師西來。直指人心見性成佛。 頌曰。

急水波心下直鉤。魚龍蝦蟹一時收。祖師活計無多子。惱亂春風卒未休。(松源岳)

達磨大師自梁涉魏。至洛陽少林面壁而坐。經於九年。方得二祖傳法。 頌曰。

先被梁王勘破。却向少林孤坐。謾言教外別傳。爭奈不識這個。(白雲端)。

十萬途窮得到梁。梁王言語不相當。少林不假東君力。五葉花開動地香。(佛國白)

精進翻成怠墮。莫守癡禪兀坐。少林面壁九年。已被梁王勘破。(祖印明)。

六宗調伏向東來。五葉芬披震旦開。冷坐九年人不識。手攜隻履又空回。(草堂清)

泛舶來梁自普通。一槌擊碎有為功。謾言面壁無言說。爭奈當門齒露風。(佛性泰)

航海梯山緣底事。游梁歷魏意何傳。九年面壁垂慈切。剛被時人喚作禪。(太平古)

九年熊耳。空留隻履。一花五葉。春風四起。(旻古佛)。

達磨西來未足誇。少林捏目強生花。得皮得髓徒分別。妙性圓明本不差。(疎山如)

少室山前風過耳。九年人事隨流水。若還不是弄潮人。切須莫入洪波裏。(鼓山珪)

金鰲一掣滄溟竭。徒自悠悠泛小舟。今日烟波無可釣。不須新月更為鉤。(徑山杲)

【續收】祖師面壁九年餘。此是西來末上機。直至如今天下客。強將言句為施為

(南山省堂主)。

千鄉萬里尋知己。一語臨機不契梁。面壁九年居少室。覓心千古累神光。(天童覺)

一片虛凝地。丹青畫不成。聖賢難啟口。佛祖強安名。(正堂辯)。

祖師遠遠來東土。面壁少林坐九年。二祖傳心親得髓。筭來早是已輪先。(高菴悟)

喪盡家財。無本可據。赤手殺人。彌天罪過。(木菴永)。

渡江一葦風濤急。少室九年空面壁。錯把安心露一機。至今滿地花狼藉。(皖山凝)

不契梁王暗渡江。一身無地避慚惶。九年面壁成何事。賺却平人入鑊湯。(湖隱濟)

九年面壁。轉身無策。冷地有人。奮一臂力。(月坡明)。

達磨大師將返西天。謂門人曰。時將至矣。盍各言所得乎。時門人道副曰。如我所見。不執文字。不離文字。而為道用。祖曰。汝得吾皮。尼總持曰。我今所解。如慶喜見阿閼佛國。一見更不再見。祖曰。汝得吾肉。道育曰。四大本空五陰非有。而我見處無一法可得。祖曰。汝得吾骨。最後慧可出禮三拜依位而立。祖曰。汝得吾髓。乃傳法付衣。 頌曰。

神光三拜退後立。瀑布崑前水長急。楞嚴會上逞圓通。却使老盧雙淚泣。(天衣懷)

。 少林真嗣擇全才。諸子紛紛點額回。衣法莫言容易得。曾憑三拜作良媒。(正覺逸)

。 門前諸子列成行。各逞英雄越霸王。如何獨有無言者。坐斷毗盧不可當。(保寧勇)

。 四維上下絕遮攔。湧出冰壺印碧天。無孔笛中藏六律。一聲驚起釣魚船。(成枯木)

。 神光三拜依位立。解會都忘末端的。皮毛脫盡孰親疎。誰言得髓能情息。(圓通秀)

。 當門齒[(乏-之+(坐-工+巫))*夬]真堪咲。面壁無言坐九年。皮髓些些分俵了。依前
慙[怡-台+羅]返西天。(地藏恩)。

誰透少林關。三拜仍依位。立雪要心安。忘形甘斷臂。(祖印明)。

。 缺齒胡僧到大唐。却將皮髓強分張。九年慙[怡-台+羅]空歸去。添得華人咲幾場
。(佛國白)。

【續收】弟昆各自逞功能。獨有家兄徹骨貧。三拜起來無一語。鼻孔纍垂蓋口脣
。(雪竇宗)。

一從三拜後。千古錯流通。永日無人到。蕭蕭檜柏風。(龍門遠)。

。 社舞村歌咲殺人。騎牛挑鴨走成羣。三杯酒罷歸家去。留得豬頭礙塞人。(正堂辯)

。 鏡凹照人瘦。鏡凸照人肥。不如打破鏡。還我舊面皮。(懶菴樞)。

。 捏目生花立問端。得它皮髓被它瞞。這般瞎漢能多事。六月無霜也道寒。(簡菴清)

。 死款都來一口供。情窮理極卒難容。若將皮髓論高下。爭見花開五葉紅。(高峯妙)

【增收】達磨大師曰。吾法於三千年後。未曾移易一絲毫許。 頌曰。

。 東西縱目乾坤闊。玉露澄秋氣宇高。山是山兮水是水。何曾移易一絲毫。(葛廬罩)

【增收】達磨大師既葬熊耳山。後三歲魏宋雲使西域。回遇祖於蔥嶺。手携隻履
翩翩獨逝。雲問師何往。祖曰。西天去。又謂雲曰。汝主已厭世。雲聞之茫然別祖。
東邁暨復命。即明帝已登遐矣。迨啟壙惟空棺。一隻革履存焉。舉朝為之驚歎。奉詔
取遺履。於少林寺供養。 頌曰。

熊耳宗師葬洛陽。龍城天子泣千行。迴擔隻履蔥山上。驚殺梁王與魏王。(剋符道
者)。

師眼兮深師鼻兮大。師耳兮穿師舌兮快。師身兮墨師心兮戴。手攜隻履返流沙。
熊耳石塔今猶在。(琅琊覺)。

祖師遺下一隻履。千古萬古播人耳。空自肩擔跣足行。何曾踏著自家底。(五祖演)

梁魏山河本太平。無端容此老狐精。九年皮髓分張盡。隻履空棺更誑人。(東山空)

闔國人難挽。西攜隻履歸。只應熊耳月。千古冷光輝。(虎丘隆)。

梯山航海自西來。誰謂梁王眼未開。一句等閒輕勘破。九年端坐冷如灰。來時打
落當門齒。去後空留左(子計切)脚鞋到底往還無箇事。依前隻履又空回。(開善祖)。

航海東來點兒落節。為法求人自作深孽。賴遇梁王是作家。有理直教無處雪。及
乎隻履復西歸蔥嶺。無端重漏泄不漏泄。分明弄巧反成拙。(尼無著總)。

颺下一隻履。明明不覆藏。兒孫纔著脚。徧地是刀鎗。(妙峯善)。

九年冷坐已敗闕。隻履西歸更脫空。後代兒孫空妄想。鶴鴣啼不為春風。(雪菴瑾)

死也不伏埋殯。偷攜隻履西歸。不被宋雲捉敗。官司何處尋屍。(孤峯深)。

【增附】禾山方曰。死心先師。每舉隻履西歸話。以問衲子。而實難明。諸方或
謂之隱顯。或謂不可有兩箇。或謂唯此一事實。若也恁麼。未識祖師意旨。諸人要見
麼。乃頌曰。

濁中清清中濁。勿謂麒麟生隻角。西行東向路不差。大用頭頭如啐啄。莫莫玄要
靈機休卜度。

禪宗頌古聯珠通集卷第六

禪宗頌古聯珠通集卷第七

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

東土諸祖

二祖慧可大師。初至少林。參承達磨。立雪斷臂悲淚求法。磨知是法器乃曰。諸佛最初求道。為法忘形。汝今斷臂求亦可在。祖曰。諸佛法印可得聞乎。磨曰。諸佛法印不從人得。祖曰。我心未寧。乞師安心。磨曰。將心來與汝安。祖曰。覓心了不可得。曰與汝安心竟。祖於此悟入。 頌曰。

九年面壁待當機。立雪齊腰未展眉。恭敬願安心地法。覓心無得始無疑。(汾陽昭)

。

斷臂難於立雪難。覓心無處始心安。誰知萬頃蘆花境。一一漁翁把釣竿。(正覺逸)

。

終始覓心無可得。寥寥不見少林人。滿庭舊雪重知冷。鼻孔依然搭上唇。(白雲端)

。

覓心不可得。處處逢知識。無用一雙眉。同渠超百億。(雲居祐)。

立雪齊腰成底事。以刀斷臂亦奚為。從門入者非家寶。休帶西來老古錐。(地藏恩)

。

思量何用覓安心。求得心安却苦身。三尺雪深曾立處。不知誰是雪中人。(佛國白)

。

少林面壁太多言。接得門人一臂全。京洛至今三尺雪。天寒何止普通年。(楊無為)

。

覓心不得已安心。屠肆姪坊嗣少林。爭奈子孫嫌直截。諸方五味苦參尋。(張無盡)

。

斷臂覓心心不得。覓心無得始安心。心安後夜雪庭際。滿目瑤花無處尋。(草堂清)

。

覓心不有三拜聊施。靈焰益熾肯首自知。回觀法印全彰處。江月松風盡入微。(佛心才)。

父財子用。父用子財。覓心無處。心眼自開。(長靈卓)。

若有絲毫付與人。可師何得更全身。人間天上迷逢處。八兩元來是半斤。(龍門遠)

。

三拜勤劬雪到腰。覓心無處強相饒。神光冷地思量著。始覺春來雪自消。(佛燈珣)

。

二祖當年立少林。滿庭積雪到腰深。叉手當胸無一事。不求不覓不安心。(鼓山珪)

覓心無處更何安。嚼碎通紅鐵一團。縱使眼開張意氣。爭如不受老胡謾。(徑山杲)

【續收】不待七處徵。當下便不見。猢猻水上打鞦韆。新羅王子放一箭。高著眼分明。穿破波斯面。(石[工*几]/石明)。

立雪齊腰。寶刀斷臂。不動神情。十方遊戲。(白楊順)。

二祖無端向少林。庭前立雪到腰深。直饒覓得心無有。未免全身被陸沉。(誰菴演)

屈節從長也大[拚-厶+去]。雪堆斷臂仰高寒。鐵牛鞭起熊峯下。一吸黃河徹底乾。(或菴體)。

達磨九年面壁。坐深雪之中。得一箇得一箇。森羅萬象平分破。(尼無著總)。

拈刀截臂露全真。忘却求安心底人。若是當時知痛痒。老胡何處著渾身。(無際派)

長安深夜雪漫漫。欲覓心安轉不安。縱使言前開活眼。那知已被老胡謾。(息菴觀)

平地無端起骨堆。將身活向雪中埋。假饒覓得安心法。還我娘生一臂來。(隱山璨)

自有覓不得。無端面發紅。翻身喫一[蹟*頁]。兩手摸虛空。(雪菴瑾)。

深雪堆中斷一肢。老胡抑下十分威。當時便好掀翻去。未到教他死馬醫。(石室輝)

二祖當年不丈夫。分皮分髓被塗糊。可憐要乞安心法。直至而今一臂無。(毒菴常)

覓心無處覓。當下便心安。早知冰是水。兩臂定完全。(石田薰)。

三祖僧璨大師。不知何許人。不言名氏。為居士謁二祖曰。弟子身纏風恙。請和尚懺罪。祖曰。將罪來與汝懺。居士良久曰。覓罪不可得。祖曰。我與汝懺罪竟。宜依佛法僧住。曰今見和尚已知是僧。未審何名佛法。祖曰。是心是佛是心是法。法佛無二僧寶亦然。曰今日始知罪性不在內不在外不在中間。如其心然佛法無二也。祖深器之。即為劊髮曰。是吾寶也。宜名僧璨。執侍二載。乃付達磨信衣正法眼藏。說偈密囑。護持無令斷絕。後居舒州潛皖山谷或司空山。頌曰。

潛溪水急天柱峯高。洞然明白不隔絲毫。從來生計平如掌。後世兒孫弄海潮。(楊無為)。

罪已無根性已空。正生風處不生風。至今山谷山前水。一派清流入海中。(佛國白)

說罪師前請懺除。罪忘心滅兩如如。誰知璨是僧中寶。來往司空山下居。(草堂清)

半醒半醉臥街衢。忽悟通身業本無。三昧若從人處得。効顰何異更塗糊。(成枯木)

無孔笛子氈拍板。五音六律皆普徧。時人不識黃番綽。笑道農家登寶殿。(五祖演)

風恙纏身。覓罪不得。九萬里程。展摩霄翼。(旻古佛)。

三祖以罪懺罪。二祖將錯就錯。一陣清風劈面來。罪花業果俱凋落。靈丹一粒有神功。瘡病不假驢駝藥。(佛鑑懃)。

【續收】渾身燥痒倩人搔。入骨搔來身已勞。一下被伊搔著了。平生痒處一時消。(水菴一)。

二祖安心三祖懺罪。逐惡隨邪成羣作隊。只許老胡知。不許老胡會。(退菴奇)。

彌天罪過無門懺。紅爛通身世莫醫。已是四稜俱蹋地。儘教後代亂鍼錐。(無門開)

平生罪性覓無踪。直得乾坤大地空。天地依然高突兀。潛溪一派自朝宗。(癡絕冲)

風恙纏身世莫醫。家貧遭劫更堪悲。誰知覓罪了無處。正是賊歸空屋時。(大歇謙)

罪過彌天乞懺除。看時似有覓渾無。直饒言下滅胡族。冷地尋思不丈夫。(石室輝)

四祖道信大師。初為沙彌。年始十四。禮三祖曰。願和尚慈悲乞與解脫法門。祖曰。誰縛汝。曰無人縛。祖曰。何更求解脫乎。師於言下大悟。服勞九載。乃付衣法。住蘄州破頭山。學侶雲臻。攝心不寐脇不至席。一日告眾曰。吾武德中遊廬山。登絕頂望破頭山。見紫雲如蓋。下有白氣橫分六道。汝等會不。眾默然。弘忍曰。莫是和尚它後橫出一枝佛法不。師曰善。唐太宗響師道。三詔不赴。就賜紫服。頌曰。

慈雲之塔大醫之師。瞻之仰之雙峰巍。巍懶融不得西天鉢。直付黃梅路上兒。(楊無為)。

島外逢師解縛歸。雙峯山下獨幽奇。却將衣鉢為人事。乞與黃梅箇小兒。(佛國白)

道出乾坤動至尊。飛雲三詔不離雲。求人的嗣周家子。遙望牛頭紫氣分。(草堂清)

絕知名迹能妨道。正恐師承亦累人。問法沙彌莫饒舌。百年逆旅要同塵。(覺範洪)

無縛無釋。脇不至席。分開一貫。兩箇五百。(旻古佛)。

牛頭未生梅子熟也。翫步人間池成月下。鳳書三到懶開眸。白蓮峯頂光相射。(雲崑因)。

【續收】堅辭鳳闕紫泥詔。玷辱宗風箇古錐。坐斷雙峰無寸草。愛松留得礙人枝。(無門開)。

掀翻解脫脫巢窠。從此縵天布網羅。落賺小兒猶自可。一枝橫出轉饒訛。(癡絕冲)

誰縛無人縛。何更求解脫。未必右軍驚。便是支郎窄。(石田薰)。

破頭峯頂紫雲飛。三却天書老翠微。滯貨雖然無用處。不應分付小孩兒。(少室睦)

五祖弘忍大師。前身在蘄州西山栽松遇四祖。告曰。吾欲傳法與汝。汝已年邁。汝若再來吾尚遲汝。師諾。遂往周氏家女托生。因拋濁港中神物。護持至七歲。為童子。四祖一日往黃梅縣逢一小兒骨相奇秀。乃問曰。子何姓。曰姓即有非常姓。祖曰。是何姓。曰是佛性。祖曰。汝無性耶。曰性空故。祖默識其法器。即俾侍者後令出家。後付衣法。居黃梅東山。頌曰。

栽松何老傳衣何少。前身後身一夢兩覺。白藕花開峯頂頭。明月千年冷相照。(楊無為 二)。

日出而作。栽松為樂。昔栽幾何。今滿崑壑。白頭人去小兒歸。笑殺林梢千歲鶴

在聖權方世莫評。雙峯密付豈虛稱。前身已老難傳鉢。託陰重來始繼燈。昔日栽松名尚振。千靈報母願何增。如今海內宗風徧。只為春中擇得能。(白雲端)。

垂垂白髮下青山。七載歸來換舊顏。人却少年松已老。是非從此落人間。(佛國白)

誰是前身孰後身。謾將名字較新陳。隣家莫問去來事。吾是昔人非昔人。(祖印明)

無父無兄絕是非。江心誰辨逆流時。西山得法東山隱。此事只教能者知。(草堂清)

濁港滔滔歧路絕。翻身釘出空中橛。白蓮花向半天開。從此天機渾漏泄。(旻古佛)

黃梅果熟白藕花開。問唯佛性體異凡胎。衣傳南嶺人將去。松老西山我再來。兩借皮囊成底事。一壺風月湛無埃。(天童覺)。

老大不堪用。約去了還來。伸脚縮脚裏。貪程速快哉。有娘生面無爺姓。趁得曇華五葉開。(佛燈珣)。

香火綿綿五百年。孤猿野雀老松巔。人傳妙道回南嶺。我禮浮圖向半天。前後真身無覓處。古今靈迹尚依然。若人問我東山事。峯頂池中有白蓮。(白楊順)。

東山法門眾盈七百。真能者師為世作則。濁港滔滔清有餘。黃梅路上人南北。(雲崑因)。

【續收】一去一來一老一少。兩鏡對懸光影俱照。直饒用盡神通。未明向上一竅。(尼無著總)。

約去栽松箇老人。還來傳法喜童真。有娘生面無爺姓。劫外靈苗不犯春。(水菴一)

元是黃梅舊日僧。事師年老氣彌增。翻身颺下栽松鑊。轉步來分照世燈。皮袋假於溪畔女。衣盂付與嶺南能。佳聲籍籍能長久。雨過淮山碧萬層。(湖隱濟)。

滿頭白髮老崑隈。萬本青松懶更栽。皮袋累他周氏女。難尋踪跡去還來。(天目禮)

好箇栽松道者。臨老無端打野。不識從本爺娘。負累周家小姐。濁港浸他不殺。養大便成奸猾。鼓弄黃梅七百僧。成羣逐隊爭衣鉢。(朴翁銛)。

青松未種鼻遼天。種了青松失半邊。玷辱周家猶自可。再來不直半文錢。(笑翁堪)

栽徧滿山松。暗地翻身轉。雖然得信衣。何曾識爺面。(石田薰)。

幾年活計鑊頭邊。萬本青松瑣翠烟。夢破曹溪天地闊。再來不直半文錢。(少室睦)

栽松幸自可憐生。剛要隨人入火坑。換得皮囊急回首。依前鼻孔不多爭。(石室輝)

六祖慧能大師。本姓盧。家貧賣薪養母。因往五祖求法。祖曰。汝自何來。曰嶺南。祖曰。欲須何事。曰唯求作佛。祖曰。嶺南人無佛性。若為得佛。曰人即有南北。佛性豈然。祖知是異人。乃訶曰。著糟廠去。遂禮足而退。便入碓坊。服勞於杵臼之間。因五祖示眾索偈。欲付衣法。堂中上座神秀大師呈偈曰。身是菩提樹。心如明鏡臺。時時勤拂拭。莫遣有塵埃。師和偈曰。菩提本無樹。心鏡亦非臺。本來無一物。何假拂塵埃。祖默而識之。夜呼入室。密示心宗法眼。傳付衣鉢。令渡江過大庾嶺。南歸曹溪。開東山法門。 頌曰。

今古曹溪一派寒。師來因為起波瀾。攜囊庾嶺人空逐。負石黃梅眾識難。(佛慧泉)

石墜腰間舂碓鳴。老盧便重不便輕。黃梅衣鉢雖傳得。猶去曹溪數十程。(楊無為)

七百高僧夢裏時。三更月下獨南歸。賣柴舂米農家事。底事親傳六代衣。(佛國白)

一偈投機一眾降。銜花百鳥去雙雙。家山記得來時路。半夜傳衣過九江。(祖印明)

六祖當年不丈夫。倩人書壁自塗糊。明明有偈言無物。却受他家一鉢盂。(死心新)

七百僧中選一人。本來無物便相親。夜傳衣鉢曹溪去。鐵樹花開二月春。(草堂清)

【續收】擔柴賣火村裏漢。舌本瀾翻不奈何。自道來時元沒口。却能平地起風波。
(徑山杲)。

黃梅席上數如麻。句裏呈機事可嗟。直是本來無一物。青天白日被雲遮。(西塔口)

壁間書偈言無物。腰石當知力有餘。莫道懶翁無伎倆。糠中舂出走盤珠。(水菴一)

菩提無樹鏡非臺。臭口分明鬼劈開。幸是賣柴無事獠。剛然惹得一身災。(無門開)

颺下採樵斧。直入碓坊舂。一脚踏到底。黃梅信息通。(佛照光)。

應無所住以生心。大地山河一發沉。從此別開窮世界。新州柴把貴如金。(破菴先)

四句伽陀不解書。三更傳得本來無。曹溪路上生荊棘。直至如今在半途。(妙峯善)

箇樣村夫舉世無。鬻薪終日奔窮途。黃梅有路何曾到。誰謂衣盂親付渠。(少室睦)

黃梅分付太倉忙。半夜淒淒暗渡江。將謂無人知下落。賊身已露更和贓。(辛菴儒)

不作樵夫作碓夫。只將脚力驗精麤。知他踏著踏不著。和米和糠到鉢盂。(西崑惠)

癡意貪他破鉢盂。閑言長語倩人書。只知半夜潛身去。祖意還曾夢見無。(石室輝)

師資緣會有來由。明鏡非臺語暗投。壞却少林窮活計。櫓聲搖月過滄洲。(葛廬覃)

六祖受法辭五祖。令隱於懷集四會之間。屆南海遇印宗法師於法性寺。暮夜風颺剝幡。聞二僧對論。一云幡動。一云風動。往復酬答曾未契理。祖曰。可容俗流輒預高論否。直以風幡非動。動自心耳。印宗聞語。竦然異之。遂問其由。祖實告之。印宗於是集眾。請開東山法門。祖遂落髮披衣受戒。即廣州天寧寺也。 頌曰。

非風幡動唯心動。自古相傳直至今。今後水雲徒欲曉。祖師直是好知音。(瑞鹿先)

不是風兮不是旛。黑花猫子面門斑。夜行人只貪明月。不覺和衣渡水寒。(法昌遇)

不是風兮不是旛。斯言形已播人間。要會老盧端的意。天台南嶽萬重山。(天衣懷)

蕩蕩一條官驛路。晨昏曾不禁人行。渾家不是不進步。無奈當門荆棘生。(保寧勇)

不是風兮不是旛。於斯明得悟心難。胡言漢語休尋覓。剎竿頭上等閑看。(圓通秀)

東西南北無空處。上下四維隨分舉。眷屬都來止一身。行盡天涯無伴侶。(三祖宗)

不是風兮不是旛。白雲依舊覆青山。年來老大渾無力。偷得忙中些子閑。(雪峯圓)

不是風兮不是旛。清霄何事撼琅玕。明時不用論公道。自有閑人正眼看。(圓通僊)

不是風旛不是心。迢迢一路絕追尋。白雲本自無踪跡。飛落斷崖深更深。(草堂清)

昔時盧老泄天機。直指風旛說向伊。是風是旛便是你。左之右之不曾離。(黃蘗勝)

風旛非動。乞兒得夢。金銀珍寶。快活受用。(旻古佛)。

滄溟直下取驪珠。覲面相呈見也無。到此不開真正眼。膏肓之病卒難蘇。(道場如)

不是風旛是汝心。人傳此語徧叢林。若還踏著鄉關路。瓦礫無妨喚作金。(祖印明)

不是風兮不是旛。寥寥千古競頭看。徹見始知無處所。祖庭誰共夜堂寒。(通照逢)

指出風旛俱不是。直言心動亦還非。夜來一片寒溪月。照破儂家舊翠微。(佛心才)

不是風旛不是心。幾人求劍刻舟尋。分明寄語諸禪侶。自古真鎮不博金。(佛鑑勲)

不是風兮不是旛。認為心者亦顛預。風吹碧落浮雲盡。月上青山玉一團。(踈山常)

相爭但見風旛動。不肯回頭識動心。從此老盧露消息。松風江月盡知音。(夢菴信)

○
夢遊華頂過丹丘。躡盡寒雲倚石樓。貪看瀑泉瀉崖壁。不知身在碧江頭。(長靈卓)

○
不是風旛不是心。曹溪深也未為深。那吒忿怒掀騰去。析徧微塵不可尋。(黃龍震)

○
不是風兮不是旛。幾人北斗面南看。祖師直下無窠臼。眼綻皮穿較不難。(佛燈珣)

○
不是風兮不是旛。一重山後一重山。青春雨過無餘事。獨倚危樓望剡竿。(佛性泰)

○
不是風旛不是心。從來只為少知音。舉頭萬里長空外。唯見白雲流水深。(楚安方)

○
【續收】不是風兮不是旛。多口闍黎莫可詮。若將巧語求玄會。特地千山隔萬山

○ (琅琊覺)。

非風旛動唯心動。龍生龍兮鳳生鳳。老盧直下示全機。底事今人見如夢。(石[工

*几]/石]明)。

不是風旛是心動。似倩麻姑痒處搔。天外孤鸞誰得髓。何人解合續絃膠。(崇覺空)

○
不是風旛不是心。祖師正眼只如今。如今不識山河礙。識得如今海嶽沉。(雪竇宗)

○
風旛不動人心動。直指分明休瞞[目*董]。若將知見巧商量。大似夢中加說夢。(大滄智)。

非風旛動唯心動。猶涉廉纖強指陳。大地未曾添寸土。不知誰是點頭人。(開福寧)

○
直指單傳自祖宗。非風旛動出盧公。玄徒若具金剛眼。剎剎塵塵總是空。(南堂興)

○
是風是旛君莫疑。百草叢中信步歸。王道太平無忌諱。戲蝶流鶯遶樹飛。(自得暉

二)。

不是風旛不是心。衲僧徒自強錐鍼。巖房雨過昏烟靜。臥聽涼風生竹林。

浪靜風恬正好看。秋江澄徹碧天寬。漁人競把絲輪擲。不見冰輪蘸水寒。(常菴崇)

○
不是風旛動。亦非仁者心。自從胡亂後。泐[泳-永+盾]到如今。(瞎堂遠)。

風動旛動心動。死蛇要人活弄。嘶風木馬當途。無角鐵牛入洞。(白楊順)。

非風旛話露全機。千古叢林起是非。咄這新州賣柴漢。得便宜是落便宜。(佛照光)

不是風旛不是心。休將此語播叢林。從來一派天河水。透石穿崖古到今。(塗毒策)

大海波濤湧。千江水逆流。龍王宮殿裏。不見一人遊。(應菴華)。

不是風旛動。天生李老君。出胎頭上髮。寸寸白如銀。(雪堂行)。

不是風兮不是旛。碧天雲靜月團團。幾多乞巧癡男女。猶向牀頭甕裏看。(水菴一
二)。

不是旛兮不是風。軒轅寶鑑出懷中。森羅萬象難逃影。戀窟狐狸失却蹤。

張騫推倒崑崙後。幾人窮到孟津源。堪咲不知天地者。至今剛道有乾坤。(肯堂充)

非風旛動唯心動。踏雪貧兒徹骨寒。在聖在凡誰改變。螂螻嚼碎鐵圍山。(劍門分)

不是風兮不是旛。入泥入水與人看。莫把是非來辨我。浮生穿鑿不相干。(月林觀)

不是風兮不是旛。白雲盡處見青山。可憐無限英靈漢。開眼堂堂入死關。(淳菴淨)

不是風兮不是旛。分明裂破萬重關。誰知用盡腕頭力。惹得閒名落世間。(松源岳)

不是風兮不是旛。將軍騎馬出潼關。安南塞北都歸了。時復挑燈把劍看。(天目禮)

不是風旛也可疑。却言心動甚言詞。天生不受形容者。舉世何人見得伊。(朴翁鈺)

長安一片月。萬戶擣衣聲。西風吹不斷。總是玉關情。(孤峯深)。

風旛心動。一狀領過。只知開口。不覺話墮。(無門開)。

地神歸地。天神歸天。殷勤奉送。寶馬金錢。(無準範)。

【增收】育王崇舉。巴陵和尚道。不是風動不是旛動。不是風旛又向甚麼處著。
有人為祖師出氣出來。與巴陵相見。雪竇和尚道。風動旛動。既是風旛又向甚麼處著。
有人為巴陵出氣出來。與雪竇相見。師乃頌曰。

非風非旛無處著。是風是旛無著處。遼天俊鶻悉迷蹤。踞地金毛還失措。阿呵呵
悟不悟。令人轉憶謝三郎。一絲獨釣寒江雨。

【增收】六祖因僧問黃梅衣鉢是何人得。祖云。會佛法者得。僧曰。和尚還得不
。祖曰不得。僧曰。因甚不得。祖曰。我不會佛法。 頌曰。

信手拈來見自殊。箇中消息沒工夫。黃梅未許傳斯旨。半夜曾將付老盧。(大洪恩)

斬釘截鐵大巧若拙。一句單提不會佛法。儘他葉落花開。不問春寒秋熱。別別。萬古寒潭空界月。(圓悟勤)。

我不會佛法。不得黃梅旨。本體自圓成。畢竟只者是。道已契平生。脚已踏實地。無一法當情。靈山親授記。(佛鑑懃)。

不會黃梅佛法。夢中合眼惺惺。此地無金二兩。俗人酤酒三升。(雪菴瑾)。

蕉芭蕉芭有葉無丫。忽然一陣狂風起。恰似東。京大相國寺裏。三十六院。東廊下北角頭。王和尚破袈裟。(徑山杲)。

【增收】六祖示眾曰。吾有一物。非青黃赤白男女等相。還有人識得麼。時有沙彌神會出曰。某甲識得。祖曰。你喚作什麼。曰是諸佛之本源神會之佛性。祖便打曰。我喚作一物尚自不中。更喚作本源佛性。 頌曰。

呼為一物早不中。那堪指作本源佛。應現縱橫總不[(虎-儿+佳)*(乞-乙+(亍-二))]。動用施為收不得。活潑潑黑焮焮。借問諸人知不知。直待當來見彌勒。(海印信)。

畫師五彩畫虛空。落筆須知失本蹤。更有唐朝吳道子。平生紙上枉施功。(慈受深)

一翳在眼空華亂墜。神會沙彌失錢遭罪。只見鑿頭方。不見錐頭利。大丈夫小釋迦。鐵鞭一擊珊瑚碎。(圓悟勤)。

【增收】六祖謂門人曰。吾欲歸新州。汝等速治舟楫。門人曰。師從此去早晚却回。祖曰。葉落歸根。來時無口 法雲秀云。非但來時無口。去時亦無鼻孔。 頌曰

葉落歸根來時無口。水長船高烏飛兔走。若非林間師子兒。三歲便能大哮吼。(海印信)。

五蘊山頭一段空。來時無口去無踪。要明葉落歸根旨。末後方能達此宗。(本覺一)

祖師底物待客。只是家常茶飯。如今後代兒孫。須要珍羞異饌。(圓悟勤)。

葉落歸根後。曹溪一滴深。山居人少到。真實好知音。(龍門遠 二)。

歸根得旨復何論。洞口秦人半掩門。花落只隨流水遠。空留羃羃野雲屯。

落葉歸根鍊牛當路。來時無口索鹽得醋金。槌不動落羣機。列聖叢中第六祖。(雪堂行)。

雲開空自闊。葉落即歸根。回首烟波裏。漁歌過遠村。(松源岳)。

興在天南天盡頭。未行先已到新州。來時無口去無伴。那更蕭蕭黃葉秋。(虛堂愚)

禪宗頌古聯珠通集卷第七

禪宗頌古聯珠通集卷第八

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

東土旁出諸祖

【增收】波羅提尊者(西天無相宗首)因異見王問。何者是佛。者曰。見性是佛。王曰。師見性否。曰我見佛性。王曰。性在何處。曰性在作用。王曰。是何作用。我今不見。曰今見作用王自不見。王曰。於我有否。曰王若作用無有不是。王若不用體亦難見。王曰。若當用時幾處出現。曰若出現時當有其八。王曰。其八出現當為我說。者即說偈曰。在胎為身。處世名人。在眼曰見。在耳曰聞。在鼻辨香。在口談論。在手執捉。在足運奔。徧現俱該沙界。收攝在一微塵。識者知是佛性。不識喚作精魂。頌曰。

古有異見王。執迷生異見。波羅提尊者。為君通一線佛性等虛空。八門常出現。榮華有盛衰。大道無更變。變不變清涼。須是犀牛扇。(南堂興)。

在胎為身。隨緣托質示天真。分明見得當時事。晝夜舒光轉法輪。(劉興朝居士 八)。

處世名人。我今知是釋迦身堪悲擾擾昏昏者。箇箇埋藏無價珍。
在眼曰見。昨夜三更光掣電。照破塵根一物無。始知身坐空王殿。
在耳曰。聞如何昏聩滿乾坤。那知鼓響鐘鳴夜。一一齊開眾妙門。
在鼻辨香。旃檀林裏親聞得。徹地薰天只自知。相逢覲面難相識。
在舌談論。方便須開大施門。若是知音兩相見。何勞一默與多言。
在手執捉。放開捏聚總由伊。笑他龐老當年道。運水搬柴未是奇。
在足運犇。草鞋踏破無消息。吾今了了報君知。自是不歸歸便得。

金陵牛頭山第一世法融禪師。幽栖石室。有百鳥銜花之異。唐貞觀中。四祖遙觀氣象。知有奇人。躬自尋訪。見師端坐。祖問曰。在此作什麼。師曰觀心。祖曰。觀是何人心是何物。師無對。作禮問曰。大德高棲何所。祖曰。貧道不決所止。師曰。還識道信禪師不。曰何以問他。師曰。嚮德滋久冀一禮謁。祖曰。即貧道是。師曰。因何降此。祖曰。特來相訪。莫更有宴息處否。師引至菴所。唯見虎狼之類。祖舉兩手作怖勢。師曰。猶有這箇在。祖曰。適來見什麼。師無語。祖於師坐石書一佛字。師覲之竦然。祖曰。猶有這箇在。師未曉。乃請說法。祖曰。百千法門同歸方寸。河沙妙德總在心源。師領悟。祖曰。吾受三祖頓教法門。今付於汝。汝受吾言只住此山。後有五人紹汝玄化。百鳥不復[銜-金+缶]花。號懶融 僧問南泉。牛頭未見四祖。為什百鳥銜花。泉曰。為渠步步踏佛階梯。曰見後為什不來。泉曰。直饒不來。猶較

王老師一線道 又趙州因僧問牛頭未見四祖時如何。州曰。飽柴飽水。見後如何。曰飽柴飽水。 頌曰。

古人抱志坐牛頭。信師說話示無休。飽柴飽水安心靜。真正無私是趙州。(汾陽昭)

牛頭峯頂鎖重雲。獨坐寥寥寄此身。百鳥不來春又盡。不知誰是到菴人。(雪竇顯)

紫氣氤氳透白雲。因逢宗匠指迷津。銜花百鳥空惆悵。不見菴中舊主人。(楊無為)

喧寂同為不二門。莫來無佛處稱尊。寄言牛首菴中老。百鳥[銜-金+缶]花禍有根。(祖印明 二)。

一榻蕭然傍翠陰。晝扃松戶冷沉沉。懶融得到平常地。百鳥[銜-金+缶]花無處尋

花鳥不來空過春。牛頭山上懶融人。自心淨故元無作。放下許多閑苦辛。(天童覺)

花落花開百鳥悲。菴前物是主人非。桃源咫尺無尋處。一櫂漁蓑寂寞歸。(張無盡)

寥寥風月臥烟霞。百鳥從茲不獻花。人義盡從貧處斷。世情偏向有錢家。(夢菴信)

【續收】六葉牛頭樹別栽。五天熊耳縱雲雷。須知四祖乘機接。百鳥[銜-金+缶]花去不來。(剋符道者)。

水因有月方知靜。天為無雲始覺高。獨坐孤峯休更問。此時難著一絲毫。(別峯印)

雨前不見花間葉。雨後渾無葉底華。胡蝶紛紛過牆去。不知春色落誰家。(孤峯深)

著鞭騎馬去。空手步行歸。寂寞菴前路。銜花鳥不飛。(鐵山仁)。

學者疑心尚未什。飽柴飽水坐牛頭。子期不用黃金鑄。末世知音有趙州。(橫川珙)

【增收】潤州鶴林玄素禪師(嗣牛頭威)有僧敲門。師云誰。僧云是僧。師云莫道是僧。佛來也不著。僧云為甚麼不著。師云無棲泊處。 頌曰。

十月清霜重。臨風徹骨寒。苦無棲泊處。擺手出長安。(松源岳)。

道箇佛來也不著。骨頭節節是黃金。不消三拜勘破了。鶴唳空山竹滿林。(自默恭)

杭州徑山國一道欽禪師(嗣鶴林素)因馬祖遣人送書到。書中作一圓相。師發緘見。遂於圓相中著一畫。却封回。忠國師聞得乃曰。欽師猶被馬祖惑。 頌曰。

馬祖當時見徑山。同風微露密機關。無端却被南陽老。平地坑人似等閑。(佛印元)

被惑之言事有由。神交千里芥針投。誰知解使雲通信。我不然兮石點頭。(照覺總)

自南自北自西自東。溪山雖異雲月還同。何事南陽老。倒令人擾擾匆匆。(地藏恩)

馬師仲冬嚴寒。欽師孟夏漸熱。雖然寒熱不同。彼此不失時節。(徑山杲)。

【增收】國一因唐代宗詔至闕下。親加禮敬。一日師在大內。見帝來乃起立。帝云師何以起。師云檀越何得向四威儀中見貧道。 頌曰。

法地安然不動移。振身而立亦相宜。勿於起坐經行外。別討大唐天子師。(石溪月)

立在威儀外。全身在裏頭。重重賜龍袖。難掩面門羞。(西巖惠)。

萬乘君王一國師。尋常不離四威儀。山長水遠空相憶。黃葉吹風人未歸。(閑極雲)

杭州烏窠道林禪師(嗣國一)初詣長安西明寺學華嚴。唐代宗詔國一禪師至闕。乃謁之得法。歸於西湖秦望山。有長松枝葉繁茂盤屈如蓋。遂棲止其上。故以為名。有侍者會通。乃唐德宗六宮使。棄官從師落髮。伏勤數年未蒙印授。一日告辭。師曰。往甚處。通曰。往諸方學佛法去。師曰。若是佛法。老僧亦有少許。曰如何是和尚佛法。師拈起布毛吹一吹。通於言下大悟。更不復他遊。乃居左右。後開法為的嗣。或號布毛侍者。 頌曰。

侍者初心學勝緣。辭師擬欲去參禪。烏窠知是根機熟。吹毛當下得心安。(汾陽昭)

烏窠拈起布毛吹。一道寒光對落暉。雖是老婆心意切。悟來由在半途歸。(石門易)

無風市市起波痕。碧髻羅紋正眼觀。恰值黃河三凍鎖。那羅延窟見龍蟠。(雲居祐)

烏窠吹布毛。紅日午方高。趙王因好劍。合國人帶刀。(真淨文)。

顧視顰眉落二三。那堪重把布毛拈。承當直下便休去。眼裏無筋舉世嫌。(成枯木)

老倒忘機是烏窠。西湖湖上控烟蘿。布毛吹起無多子。鐵眼銅睛不奈何。(寶峯乾)

烏窠拈起布毛吹。鷲嶺祇園頓息疑。須信化工多少力。枯槎生出向東枝。(張無盡)

老師曾把布毛吹。舉處分明第一機。欲識箇中端的意。嶺頭遙指白雲飛。(真覺添)

直下無私是鳥窠。布毛吹起絕譏訛。會通忽綻頂門眼。照破山河佛與魔。(旻古佛)

眼中難著透金塵。悟了今人即古人。大地撮來如粟米。一毛頭上現全身。(佛鑑勲)

欲求佛法往南方。老大宗師為舉揚。山花滿地都狼藉。一陣風來一陣香。(龍門遠)

布毛一吹。當下知歸。冷光徧地。獨露針錐。(楚安方)。

【續收】白鳳烟霞控鳥窠。驪龍珠耀祖山河。當初捻起布毛意。體用毗盧些子多。
(剋符道者)。

游騎紛紛驟曉風。將軍施令在城東。拈來金鏃些兒妙。射破花心一點紅。(塗毒藥)

兩指爪開權撮起。一毛頭上為吹開。這回不在身邊立。休說清風徧九垓。(心聞賁)

用處天然別。更不落思惟。山河并大地。全露法王機。(月林觀)。

鳥窠拈起布毛吹。萬仞孤峯對落暉。未舉已前先瞥地。早知不是丈夫兒。(秀巖瑞)

鳥窠佛法無多子。只在檻褻一布毛。一氣吹來何處去。至今天下有譏訛。(懶菴需)

八十翁翁要力行。布毛吹起禍重生。殺人流血三千里。枯樹枝頭一老僧。(北山隆)

佛法有些少。言中沒網羅。布毛吹起處。依舊不離窠。(無準範)。

【增收】鳥窠因白居易侍郎問。如何是佛法大意。師曰。諸惡莫作眾善奉行。白曰。三歲孩兒也解恁麼道。師曰。三歲孩兒雖道得。八十老人行不得。 頌曰。

惡無相貌善無形。皆自心田長養成。不動鋒鋦輕剔破。菩提煩惱等空平。(無量壽)

【增收】袁州蒙山道明禪師(嗣五祖)因趨盧行者至大庾嶺。者見師至。即擲衣鉢於石上曰。此衣表信。可力爭耶。任將去。師遂舉之。如山不動。踟躕悚慄乃曰。我來求法。非為衣耶。願行者開示。曰不思善不思惡。正與麼時阿那箇是明上座本來面目。師當下大悟。徧體汗流。泣禮問曰。上來密語密意外。還更別有意旨不。曰今與汝說者。即非密也。汝若返照自己面目。密却在汝邊。師云。某甲雖在黃梅隨眾。實未省自己面目。今蒙指授入處。如人飲水冷煖自知。今行者即是某甲師也。曰汝若如是。則吾與汝同師黃梅。善自護持。 頌曰。

正當恁麼時。歷劫不曾迷。步步趨三略。歸家鎮絕疑。(龍門遠)。

堂堂妙相絕緇銖。善惡都忘見也無。萬里雲收天界淨。海心無浪月輪孤。(佛性泰)

平欺佛祖氣如王。直趨盧能到嶺傍。不得衣盂遭惡水。分明雪上更加霜。(咲翁堪)

不思善不思惡。千手大悲難摸索。難摸索處盡掀翻。方知普化搖鈴鐸。(殺六巖輝)

描不成兮畫不就。贊不及兮休生受。本來面目無處藏。世界壞時渠不朽。(無門開)

夜深傳付老盧衣。恨殺黃梅老古錐。向道趕人休趕上。果然落節一番歸。(雪溪戒)

嵩岳破竈墮和尚(嗣嵩岳安國師)因嵩山塢有廟甚靈。殿中唯安一竈。遠近不輟祭祀。烹殺物命甚多。師以杖敲竈三下云。咄此竈。只是泥瓦合成。聖從何來靈從何起。恁麼烹宰物命。又打三下。竈乃傾破墮落。須臾有青衣峩冠設拜曰。我本此廟竈神。久受業報今蒙師說無生法。得脫此處生天。特來致謝。師曰。是汝本有之性。非吾強言。神再拜而沒。後僧問師。某甲久侍左右。未蒙方便。竈神得何宗旨。便乃生天。師曰。我只向伊道。是泥瓦合成。別也無道理為伊。僧佇思。師曰會麼。曰不會。師曰。本有之性為什麼不會。僧作禮。師曰。墮也墮也。破也破也。後有僧舉白安國師。國師歎曰。此子會盡物我一如。 頌曰。

古廟神竈。禪師法要。杖子敲來。業身勃跳。(楊無為)。

竈破土落。不在圖度。呼茶喚飯。量水煎藥。(黃蘗勝)。

禍福威嚴不在靈。殘杯冷炙笑何人。一從去後為消息。野老猶敲祭鼓聲。(龍門遠二)。

春寒料峭凍殺年少。切忌參商別無奇妙。低頭侍奉歡喜問訊。佛法商量傷子性命

倚竈為靈自不靈。靈蹤斷處一堆塵。野老不來敲祭鼓。打正因邪別是春。(佛燈珣)

【續收】聖不聖兮靈不靈。磚瓦為堆土合成。杖頭擊著無消息。多年妖怪不成精。而今仔細思量著。為他閑事長無明。(大滄智)。

摩天鳩鳥九頭毒。護世那吒八臂長。水自竹邊流出冷。風從花裏過來香。(南巖勝)

【增收】破竈墮因僧問。如何是大修行底人。師曰。擔枷帶鎖。如何是大作業底人。師曰。修禪入定。 頌曰。

帶鎖擔枷招罪犯。安禪入定墮深坑。兩頭踢脫無依倚。一箇閒人天地間。(別山智)

。

【增收】河北智隍禪師(嗣六祖)始參五祖。循乎漸行。後結庵長坐二十餘載。不見情容。及遇六祖門人策禪師激心勤求法要。往參六祖。祖愍其遠來。便垂開抉。師於言下豁然契悟。前二十年所得心。都無影響。 頌曰。

禪非出入非行坐。坐立經行總是禪。若是守他山鬼窟。迢迢特地隔西天。(本覺一)

。

當年睥睨此山阿。欲著紅樓貯綺羅。今日重來無一事。却騎羸馬下坡陀。

【增收】西京光宅寺慧忠國師。(嗣六祖)居南陽白崖山黨子谷。四十載不下山。唐肅宗詔赴京。待以師禮。問師得何法。(或曰師在曹溪得何法)師曰。陛下還見空中一片雲麼。曰見。師曰。釘釘著懸掛著。 頌曰。

無開口處却開口。有意歸時即便歸。趙州不在明白裏。未是孺羊掛角時。(慈受深)

。

【增收】忠國師因肅宗問。如何是十身調御。師乃起立曰。還會麼。曰不會。師曰。與老僧過淨瓶來。 頌曰。

[咸*鳥][咸*鳥]鳥宿空池。魚從脚下過。[咸*鳥][咸*鳥]總不知若也知。碧潭深萬丈。直下取魚歸。(寶峯淳)。

帶雪含霜半倚籬。橫斜影裏露仙姿。前村昨夜春來了。竹屋老僧猶未知。(心聞賁)

。

國師因肅宗又問曰。如何是無諍三昧。(今訛作如何是十身調御)師曰。檀越踏毗盧頂上行。曰此意如何。師曰。莫認自己清淨法身。又問師。師都不視之。曰朕是大唐天子。師何以殊不顧視師曰。還見虛空麼。曰見。師曰。他還眨眼。視陛下否。 頌曰

。

一國之師亦強名。南陽獨許振佳聲。大唐扶得真天子。曾踏毗盧頂上行。(雪竇顯二)。

鐵槌打碎黃金骨。天地之間更何物。三千剎海夜澄澄。不知誰入蒼龍窟。

作者清規世莫儔。金篋曾握上龍樓。良哉撥破毗盧頂。直得文殊笑點頭。(滄山秀

二)。

寶月含虛列數峯。高低誰辨淡烟中。須彌擊碎鹽官鼓。降得毗盧在下風。

步步踏著毗盧頂。亦非自己清淨身。妙入空門得空相。祖師肝膽佛精神。(佛鑑勲)

。

【增收】國師因代宗命試驗西天大耳三藏。師問曰。汝得他心通邪。曰不敢。師曰。汝道老僧即今在什麼處。曰和尚是一國之師。何得却去西川看競渡。良久再問。汝道老僧即今在什麼處。曰和尚是一國之師。何得却在天津橋上看弄獼猴師。良久復

問。汝道老僧只今在甚麼處。藏罔測。師叱曰。這野狐精。他心通在什麼處。藏無對。頌曰。

他心三藏太顛頂。獼猴觀了看划船。對面國師尋不見。祇為從來被眼謾。(冶父川)

日應羣機必有方。未知何處覓南陽。自從失却獼猴後。橋上多時不作場。(懶菴樞)

藏鋒避箭路千差。萬古相饒老作家。好是鷺鷥無覓處。夜深和月宿蘆華。(鐵山仁)

國師一日喚侍者。者應諾。如是三召。皆應諾。師曰。將謂吾孤負汝。却是汝孤負吾。頌曰。

師資會遇意非輕。無事相將草裏行。負汝負吾人莫問。任從天下競頭爭。(雪竇顯)

國師喚侍者。重言不當喫。他耳又不聾。自又無處雪。(投子青)。

龍吟虎嘯與誰同。天際雲生洞下風。從此太平田舍老。兒孫攜手賀年豐。(佛印元)

國師三喚侍者。打草只要蛇驚。誰知澗底青松。下有千年茯苓。(黃龍南 二)。

國師有語不虛施。侍者三應絕消息。平生心膽向人傾。相識不如不相識。

侍者何曾喚不回。國師乾地起風雷。當時若也相逢著。九轉還丹化作灰。(翠巖真)

老倒南陽太古錐。等閒垂釣泛江湄。夜靜水寒魚不食。滿船空載月明歸。(海印信)

國師三度喚。侍者三回應。家富小兒嬌。病多諳藥性。吾負汝。隴西鸚鵡能言語。汝負吾。笑殺西來碧眼胡。欲會南陽端的意。大都年老覺心孤。(佛慧泉)。

國師三喚侍者。侍者三度應喏。茫茫亂下鍼錐。誰知可知禮也。(白雲端)。

國師三喚古今明何事勞。生不自能。信是與人無舊分。非干人與我無情。(照覺總)

三喚三回應已休。却云孤負強生讎。大唐國裏揚家醜。試問南陽羞不羞。(佛國白)

國師三喚侍者三應。兩個無孔鐵槌。傍觀也須氣悶。彼此無便宜。今古誰相信。(圓通秀)。

國師三喚侍者。侍者三度應喏。若言負汝負吾。真個可知禮也。(智海清)。

國師三喚侍者。侍者三應無餘。只知身強力壯。不覺年老心孤。(寶峯祥)。

南陽三喚侍者三酬。依稀魯國彷彿揚州。回首寒江空漾碧。夕陽西去水東流。(上方益)。

國師年老太多圖。截鶴由來要續鼻。彼此無瘡安樂甚。何勞傷損好皮膚。(祖印明)

○
雄鎮南陽傳祖令。清風凜凜動寰區。老來偏愛晚生子。把手時時教順朱。(佛心才)

○
喚處分明應處親。不知誰是負恩人。東家漏泄西家事。却使傍人笑轉新。(長靈卓)

○
三喚三應意已深。南陽曲盡老婆心。傍人莫謂揚家醜。到底真鍮不博金。(慈受深)

○
國師侍者共悠悠。無事堂前互唱酬。鑽天鷄子穿雲去。空使行人指路頭。(佛鑑懃)

○
寶劍連飛急。透頂便通神。有時輕按處。驚動五湖賓。(高庵悟)。

○
世路風波不見君。一回見面一傷神。水流花落知何處。洞口桃花別是春。(鼓山珪)

○
啞子得夢向誰說。起來相對眼麻迷。已向人前輸肺府。從教他自覓便宜。(徑山杲)

○
【續收】三呼三應諾。彼此不相辜。踏斷南陽路。馨香滿道途。(五祖演)。

○
三喚三應更饒貼稱。月逗寒窓水歸巨浸。負汝負吾全鋒敵勝。(瞎堂遠)。

○
喚應尋常誰不曉。及乎按劍總茫然。分明好個神仙訣。父子從來不許傳。(訥堂思)

○
南陽三喚無風起浪。侍者應諾為蛇安脚。明眼衲僧知不知。萬古清風自寥廓。(尼無著總)。

○
三喚須知意不輕。平生肝膽一時傾。負吾負汝還知否。縱有丹青畫不成。(水菴一)

○
一段風光畫不成。洞房深處暢予情。頻呼小玉元無事。只要檀郎認得聲。(靈巖安)

○
全提正令。高低普應。三應三呼。諦聽諦聽。(月林觀)。

○
一日君家把酒盃。幾年波浪與塵埃。不知烏石嶺頭路。老去相尋能幾回。(頑石空)

○
一箭射雙鷗。雙鷗隨手落。波動岳陽城。月滿滕王閣。(雪菴謹)。

○
鐵枷無孔要人擔。累及兒孫不等閑。欲得撐門并拄戶。更須赤脚上刀山。(無門開)

○
一擲神杯定吉凶。再占重卜轉靈通。分明見了今年事。却說明年事不同。(無準範)

三喚聲聲出痛腸。國師何事錯商量。欲分恩怨無分處。吳楚茫茫共一江。(覺庵真)

。【增收】國師因僧問。如何是佛法大意。師曰。文殊堂裏萬菩薩。曰不會。師曰。大悲千手眼。 頌曰。

時年蔬菜賤。滿地蘿蔔頭。一文買一箇。得者飽齣齣。(佛鑑懃)。

尋真悟入蓬萊島。香風不斷松花老。採芝何處未歸來。白雲滿地無人掃。(棘田心)

。國師因耽源問。百年後有人問極則事作麼生。師曰。幸自可憐生。剛要箇護身符子作麼。 頌曰。

護身符子最通靈。國師起坐總將行。耽源得用南方去。為說令人睡眠醒。(汾陽昭)

。不重己靈猶自可。護身符子更那堪。為君旨外通消息。秋月無風落碧潭。(海印信)

。【續收】真正道流行脚去。護身符子不須擔。國師實為耽源切。不是臨岐作對談。(橫川珙)。

國師化緣將畢。乃辭唐代宗。帝曰。師滅度後。弟子將何所記。師曰。告檀越。造取一所無縫塔。曰就師請取塔樣。師良久曰會麼。曰不會。師曰。貧道去後。有侍者應真。却知此事。師遷化後。帝詔應真。問此意如何。真述偈。湘之南潭之北。中有黃金充一國。無影樹下合同船。琉璃殿上無知識。應真後住耽源山。 頌曰。

無縫塔見還難。澄潭不許蒼龍蟠。層落落影團團。千古萬古與人看。(雪竇顯)。

無縫塔從誰手造。雖然有樣不堪傳。如何強寫無層級。永向琉璃殿上懸。(白雲端)

。窳堵無縫立還危。寶鐸玲瓏八面垂。千手大悲捫不著。百重關鎖下金槌。(羅漢南)

。前面是珍珠琉璃。後面是瑪瑙珊瑚。左邊是觀音勢至。右邊是普賢文殊。中間有箇旛子被風吹著。道胡盧胡盧。(五祖演)。

【續收】欲建南陽無縫塔。般輸下手實應難。本來成現何須作。到處巍然著眼看。(本覺一)。

八面自玲瓏。盤空勢岌嶸。表裏鎮巍然。若為分六鑿。執名匿相。認影迷形。臥龍長怖碧潭清。合同船子開心椀。日用如何不現成。(圓悟勤)。

無縫塔兮不見影。廓然一片真如境。爍迦羅眼電光流。杳杳冥冥不見頂。(佛鑑懃)

。窳堵古形儀。未舉已先知。巍然存海底。影落樹頭輝。(潛菴光)。

無縫塔兮誰敢知。國師也是落便宜。信知師子行踪絕。何必尋常問是非。問是非。百草頭頭雨露垂。(戴無為)。

湘南潭北影團團。面面簷楹風雨寒。突出虛空無縫罅。從教千古與人看。(無門開)

國師塔樣最尖新。覷面拈來不露文。却被航源添一線。至今描邈亂紛紛。(高峯妙)

【增收】國師曰。語漸也返常合道。論頓也不留朕迹。 頌曰。

上無衝天之計。下無入地之謀。蔡州千箇萬箇。打破只在須臾。(雪竇顯)。

二六時中合返常。經行坐臥好參詳。相逢不審人人會。問著依前未斷當。(本覺一)

【增收】忠國師因丹霞來纔展坐具。師曰。不用不用。霞退後三步。師曰。如是如是。霞進前三步。師曰。不是不是。霞繞禪牀一布而出。師曰。去聖時遙人多懈怠。三十年後。討箇師僧也難得。大滄喆云。丹霞可謂懷藏至寶。遇智者乃增輝。國師鴻門大啟。陟者須是其人。如今還有為丹霞作主者麼。出眾與大滄相見有麼。良久云。不是龍門客。切忌遭點額。 頌曰。

不用不用千聖不共。如是如是蝮蝎蛇虺。不是不是徹骨徹髓。進前退後遶禪牀。掣電之機落二三。(印空叟)。

【增收】國師問紫璘供奉甚處來。曰城南來。師曰。城南艸作何色。曰作黃色。師乃問童子。城南艸作何色。童曰。作黃色。師曰。祇這童子。亦可簾前賜紫對御談玄。 頌曰。

慣使渡頭船。如今不記年。愛他風浪惡。方是趁麤錢。(月堂昌)。

欲把枯腸盡底傾。出門不覺又叮寧。勸君及早回頭去。莫待春風柳眼青。(虛堂愚)

【增收】永嘉真覺玄覺禪師(嗣六祖)精天台止觀圓妙法門。四威儀中常冥禪觀。後因左溪朗激勵。與東陽策同詣曹溪。初到。振錫攜瓶。繞祖三布。祖曰。夫沙門者。具三千威儀八萬細行。大德自何方而來生大我慢。師曰。生死事大無常迅速。祖曰。何不體取無生了無速乎。師曰。體即無生。了本無速。祖曰。如是如是。時大眾無不愕然。師方具威儀參禮。須臾告辭。祖曰。返太速乎。師曰。本自非動。豈有速耶。祖曰。誰知非動。師曰。仁者自生分別。祖曰。汝甚得無生之意。師曰。無生豈有意耶。祖曰。無意誰當分別。師曰。分別亦非意。祖歎曰。善哉善哉。留一宿。時謂一宿覺。 頌曰。

圓悟真心作本心。無人證據自沉吟。崖多激發緣當熟。一見能師便得金。(汾陽昭)

永嘉萬里到曹溪。三拜云何略不施。却遶禪牀三帟後。卓然振錫底威儀。(本覺一)

。

掀翻海嶽求知己。撥動乾坤見太平。二老不知何處去。宗風千古播家聲。(正法灝)

。

振錫曹溪生大我慢。一宿少留咄哉齷漢。永嘉城裏闡宗風。江月松風無畔岸。(無禪才)

卷第八

禪宗頌古聯珠通集卷第九

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第一世

南嶽懷讓禪師(嗣六祖)初往曹溪參六祖。祖問什麼物恁麼來。師曰。說似一物即不中。曰還可修證否。師曰。修證即不無污染即不得。曰只此不污染。諸佛之所護念。汝既如是。吾亦如是。 頌曰。

因師顧問自何來。報道嵩山意不回。修證不無不染污。撥雲見日便心開。(汾陽昭)

玉在池中蓮出水。污染不能絕方比。大家如是若承當。洞庭一夜秋風起。(佛印元)

戴角擎頭與麼來。鐵圍山嶽盡衝開。閻浮踏殺人無數。驀鼻深雲拽不回。(保寧勇)

嵩頂來來恁麼來。不中一物早塵埃。便歸南嶽磨甌片。照得追風馬子回。(佛國白)

【續收】是什麼物恁麼來。此中何假拂塵埃。瞪目看時還不見。謾將明鏡掛高臺。(大洪恩 二)。

說似一物即不中。風從虎兮雲從龍。此事由來非草草。休言無法是真宗。

什麼堂堂與麼來。當機覲面不迂回。經行坐臥非他物。自是時人眼不開。(本覺一)

當堂古路白雲漫。碧眼黃頭尚未諳。無孔笛兒氈拍板。輕輕吹破御街寒。(正堂辯)

說似一物即不中。八年方契賣柴翁。大都模樣無多子。歷劫如何用得窮。(朴翁銛)

直言發足自嵩山。蕩蕩乾坤任往還。一物尚無寧有似。倚天長劍逼人寒。(無際派)

讓和尚居南嶽。時馬祖住傳法院。常日坐禪。師知是法器。往問曰。大德坐禪圖什麼。曰圖作佛。師一日乃取一甌。於彼菴前磨曰。磨此何為。師曰磨作鏡。曰磨甌豈得成鏡。師曰。坐禪豈得成佛。曰如何即是。師曰。如人駕車。車若不行。打車即是。打牛即是。於是悟旨於言下。遂印心傳法。符西祖識馬駒踏殺天下人之語。南宗闡於江西。 頌曰。

磨甌作鏡慕同音。來問分明示本心。纔喚木人回面指。犁牛耕出古黃金。(汾陽昭)

磨甌作鏡不為難。忽地生光照大千。堪笑坐禪求佛者。至今牛上更加鞭。(佛印元)

死馬醫來無用處。車牛腦後更加鞭。皮穿骨綻還知否。任重應知角力全。(保寧勇)

磨甌作鏡。相席打令。一切魚龍。知水為命。(旻古佛)。

坐禪成佛心中病。作鏡磨甌眼裏華。一掣牢關金鎖斷。等閒信步便歸家。馬駒子實堪誇。自從胡亂後。著處是生涯。(佛燈珣)。

【續收】打車即是打牛是。鼻孔遼天也被穿。已向人前輸肺府。可憐今古妄加鞭。(懶菴需)。

車牛腦後痛加鞭。棄却黃金抱碌甌。逐惡隨邪至今日。即非心佛錯流傳。(笑翁堪)

平生心膽向人傾。過犯彌天已不輕。帶累馬師胡亂後。至今錯認定盤星。(松源岳)

坐禪成佛生妄見。磨甌成鏡妄尤多。打車打牛俱是妄。攪得心腸沒奈何。(橫川珙)

萬法俱忘百念灰。等閒驀鼻拽將回。鏡光一點明如日。直得木人心眼開。(雪巖欽)

【增收】讓和尚因僧問。如鏡鑄像。像成後鏡明向什麼。

處去。師曰。如大德為童子時。相貌何在。曰只如像成後為什麼不鑒照。師曰。雖然不鑒照。謾他一點不得。頌曰。

髑髏裏眼見猶在。枯木中龍聲更狂。打破虛空光境盡。箇中別有好商量。(慈受深)

問處鉤深答更幽。就身打劫最風流。要知一點難謾處。江上數峯青欲浮。(掩室開)

【增收】讓和尚因馬大師闡化江西。師問眾曰。道一為眾說法否。眾曰。已為眾說法。師曰。總未見人持箇消息來。眾無對。因遣一僧去云。待伊上堂時但問作麼生。伊道底言語。記將來。僧去一如師旨。回謂師曰。馬師云。自從胡亂後三十年。不曾缺鹽醬喫。師然之。頌曰。

胡亂三十年。不曾少鹽醬。江西馬大師。南嶽讓和尚。(鼓山珪)。

見得分明識得親。舉來猶自涉途程。直饒不犯毫芒者。也是拈[飢-几+追]舐指人。(徑山杲)。

家貧連子屈。事急不由人。開口露拴索。郎當累近鄰。(或菴體)。

做得些兒活計成。人前賣弄逞才能。直饒踏殺人無數。也是西川老鬼精。(中菴空)

自從胡亂後。更不少鹽醬。開口便見膽。豈在語言上。(月林觀)。

石火光中驗正邪。等閒拈却眼中沙。自從不曾少鹽醬。敢保渠儂未到家。(木菴永)

○
昔年高甲已登科。讀盡人間萬卷書。今日一身天地窄。思量好事不如無。(雪菴瑾)

○
老婆心切日忡忡。恐墮他家罽毳中。消息得來胡亂後。江西宗派好流通。(虛堂愚)

○
吉州清源行思禪師(嗣六祖)初參六祖。問當何所務即不落階級。祖曰。汝曾作什麼來。師曰。聖諦亦不為。祖曰。落何階級。師曰。聖諦尚不為。何階級之有。祖深器之。頌曰。

無見頂露雲攢急。劫外靈枝不帶春。那邊不坐空王殿。爭肯耘田向日輪。(投子青)

○
卓爾難將正眼窺。迴超今古類難齊。苔封古殿無人侍。月鎖蒼梧鳳不棲。(丹霞淳)

○
無階無級見何求。奪得曹溪第一籌。却向廬陵言米價。百行千市競相酬。(佛國白)

○
【續收】劫外相逢那畔行。靈苗叢裏鐵牛耕。東風吹散千巖雪。空界無雲孤月明。(成枯木)。

一掬澄潭鏡樣磨。無風何必自生波。轉身縱不離初際。子細看來較幾何。(雪巖欽)

○
【增收】清源既得法。往吉州清源山靜居寺。六祖將示滅。有沙彌希遷(即南嶽石頭和尚)問曰。和尚百年後。希遷未審當依附何人。祖曰。尋思去。及祖順世。遷每於靜處端坐。寂若忘生。第一座問曰。汝師已逝。空坐奚為。遷曰。我稟遺誠。故尋思爾。座曰。汝有師兄行思和尚。今住吉州。汝因緣在彼。師言甚直。汝自迷耳。遷聞語便辭祖龕。直詣靜居。頌曰。

尋思去此地。清涼離煩暑。暮雨朝雲樂太平。青山綠水人難覩。不難覩深林有箇白額蟲。元來却是玄沙虎。(高菴悟)。

【增收】清源因石頭問。和尚出嶺多少時。師曰。我却不知。汝早晚離曹溪。曰希遷不從曹溪來。師曰。我亦知汝去處也。曰和尚幸是大人莫造次。頌曰。

木人來問青霄路。石女年尊似不聞。攜手相將歸故國。暮山岌岌鎖重雲。(丹霞淳)

○
【增收】清源問石頭。汝什麼處來。曰曹溪。師乃舉拂子曰。曹溪還有這箇麼。曰非但曹溪。西天亦無。師曰。子莫曾到西天否。曰若到即有也。師曰。未在更道。曰和尚也須道取一半。莫全靠學人。師曰。不辭向汝道。恐已後無人承當。頌曰。

白雲藏玉鳳。紅日照無遼。隱隱星攢。處無私鎮九霄。(投子青)。

相見錦江頭。相携上酒樓。月闌歌咲罷。回首上扁舟。(遜菴演)。

清源令石頭持書。與南嶽讓和尚曰。汝達書了速回。吾有鋤斧子與汝住山。頭至彼未呈書。便問。不慕諸聖不重己靈時如何。嶽曰。子問太高生。何不向下問。曰寧可永劫沉淪。不慕諸聖解脫。嶽便休。頭回至靜居。師問曰。子去未久。送書達否。曰信亦不通。書亦不達。師曰。作麼生。頭舉前話了却曰。發時蒙和尚許斧子。便請取。師垂一足。頭禮拜尋辭往南嶽。 頌曰。

諸聖不求己靈不重。一問太高天驚地動。拂袖而回。音書肯開。從茲盤石上。更不過山來。(佛印元)。

從來祖上作君王。子子孫孫代代昌。文武百僚都不識。只應金殿有尊堂。(保寧勇)

。

千里迢迢信不通。歸來何事太匆匆。白雲鎖斷巖前石。掛角羚羊不見蹤。(成枯木)

。

鋤斧持來便住山。斫開南嶽好峯巒。兒孫失利將何用。又被[口*胡]噓笑魯般。(佛國白)。

【續收】順水使船猶自可。逆風把舵世間稀。雖然好箇擔板漢。到頭未免落便宜。(海印信)。

千里親傳事不同。須憑鋤斧賞優功。相如奪璧來還趙。可擬當時一信通。(投子舒)

。

清源因僧問。如何是佛法大意。師曰。廬陵米作麼價。 頌曰。

出家學道未心開。請問宗師大意來。却問廬陵米幾價。當時心境一時灰。(汾陽昭)

。

烏龜三眼赤。祥麟一角尖。騰雲生暮雨。溪月夜明簾。(法昌遇)。

巨宋山河四百州。交關物物有來由。廬陵米價依然在。天下衲僧語路綫。(正覺逸)

。

廬陵米價逐年新。道聽虛傳未必真。大意不須岐路問。高低宜見本來人。(黃龍南)

。

廬陵米價越尖新。那箇商量不掛唇。無限清風生闔外。休將升斗計疎親。(白雲端)

。

廬陵米價知不知。合下相酬兩莫虧。君信入鄜空返者。到頭只是愛便宜。(三祖宗)

。

太平治業無象。野老家風至淳。只管村歌社飲。那知舜德堯仁。(天童覺)。

豐儉時年各不同。豈教浮俗妄爭功。廬陵米價誰增減。貴賤宜當見祖翁。(草堂清)

。

廬陵米價播諸方。高唱輕酬力未當。覲面不干升斗事。悠悠南北謾猜量。(長靈卓)

廬陵米價若為酬。入市知行趣自由。借問年來何所直。大宋山河四百州。(佛燈珣)

老清源沒縫罅。問佛法酬米價。衲僧一粒若沾唇。拄杖橫擔繞天下。(高菴悟)。

廬陵米價少知音。佛法商量古到今。繡出鴛央任人看。無端却要覓金鍼。(鼓山珪)

老清源沒縫罅。問佛法酬米價。差毫釐成話霸。無面目得人怕。(徑山杲)。

【續收】廬陵米價走禪徒。五老嵯峨轟太虛。堪笑華山圖籍上。又添潘閬到騎驢

。(海印信)。

自古廬陵是吉州。至今米價沒人酬。青山綠水依前在。黃葉西風又一秋。(佛陀遜)

清源佛法意如何。米價酬來太老婆。眨上眉毛行大道。莫於平地起風波。(照堂一)

廬陵米價報君知。浩浩塵中識者稀。回首不知何處去。白雲流水共依依。(妙峯善)

衝開碧落松千尺。截斷紅塵水一溪。飽食高眠人不到。日從東出又沉西。(無準範)

一派清源出少林。信衣到此只傳心。尋常示眾無人會。盡向廬陵米價尋。(張無盡)

六祖下第二世(南嶽下第一世)

江西道一禪師。時號馬祖(嗣南嶽讓)示眾曰。汝等諸人。各信自心是佛。此心即是佛心。達磨南天竺國來至中華。傳上乘一心之法。令法等開悟。有僧問云。和尚為什麼說即心即佛。祖曰。為止小兒啼。僧曰。啼止後如何。祖曰。非心非佛僧曰。除此一種人來如何指示祖曰。向伊道。不是物。曰忽遇其中人來時如何。祖曰。且教伊體會大道。 頌曰。

百萬雄兵出。將軍獵渭城。不閑弓矢力。斜漢月初生。(翠崑真)。

心心即佛佛心心。佛佛心心即佛心。心佛悟來無一物。將軍止渴望梅林。(佛國白)

兔角不用有。牛角不用無。有無不是處。馨香滿道途。(草堂清)。

風勁葉頻落。山高日易沉。坐中人不見。窻外白雲深。(長靈卓)。

素琴張午月。流水落花深。寂聽希聲徹。泠泠太古音。(佛心才)。

韶光三月景和融。錦綉山川處處同。碧瓦曉煙寒食雨。朱簾晴卷杏花風。(慈受深)

。

敲之即響聽則無。聲嚴冬汗濕酷熱。冰清試問道途來。往客長安去此幾多程。(黃龍震)。

江西馬祖據通津。隻漿孤帆度世人。不是大梅看得破。也應虛度嶺頭春。(張無盡)

。

無鬚鑽子八面玲瓏。不撥自轉南北西東。海神知貴不知價。留與人間光照夜。(圓悟勤)。

美如西子離金閣。嬌似楊妃倚玉樓。猶把琵琶半遮面。不令人見轉風流。(佛鑑懃)

。

即心是佛一家風。馬祖聲傳四海中。靈利衲僧纔一顧。娘生賦性出天聰。(佛燈珣)

。

即心即佛莫妄求。非心非佛休別討。紅爐燄上雪花飛。一點清涼除熱惱。(徑山杲)

。

【續收】鐵牛耕破洞中天。桃花片片出深源。秦人一去無消息。千古峯巒色轉鮮。(雪竇宗)。

即心即佛眉拖地。非心非佛雙眼橫。蝴蝶夢中家萬里。子規枝上月三更。(瞎堂遠)

。

即心是佛外忘求。心佛圓明不假修。雲淨遠山千點翠。水和明月一天秋。(足菴鑿)

。

馬祖非心非佛。直下更無窠窟。今年樹上胡桃。勝似去年柑橘。(正堂辯)。

一簇人烟島外村。落花流水月黃昏。百川到海應須住。畢竟何曾別有源。(鐵山仁)

。

金毛師子。生鐵稱槌。渾侖無縫。切忌針錐。(無準範)。

馬祖一日陞堂。百丈收却面前席。祖便下座。 頌曰。

百丈當時侍馬師。對師卷席更無私。人天不測為奇特。恰是攢鴉捉鳳兒。上士瞥然全體現。太陽出照岳峯低。(汾陽昭)。

陞堂馬祖卷席百丈。得人半斤還他八兩。直饒縫罅全無。未免傍觀拊掌。(泉大道)

。

百萬雄師陣相覩。何人却會回戈鼓。將頭不猛悞三軍。可憐正令無行處。(佛印元)

。

陞堂卷席迴難儔。杲日騰輝處處周。堪笑忽雷驚宇宙。井中之物不擡頭。(海印信)

。

高登狴座已圓成。大智仙陀卷便行。師子嘖呻猶似可。象王回首更堪驚。(淨照臻)

野鴨飛鼻頭裂。卷席更來呈醜拙。直饒獨坐大雄峯。也是天邊第二月。(楊無為)。
昨日東風偶然惡。桃花亂落如紅雨。昨夜東風又發狂。滿地不知何處去。(白雲端)

誰將秦鏡掛高臺。妍醜分明皆顯露。石女溪邊努目嗔。相逢對面難回互。(成枯木)

夜深認得歸時路。不待天明便出關。三尺鑊鋸橫在手。至今坐斷大雄山。(上方益)

潮來潮子上潮頭。手把紅旗逆水流。忽被猛風吹退浪。此時伎倆一時休。(佛鑑勲)

掛得帆來遇便風。須臾千里到家鄉。臨門上岸逢妻子。懽喜情懷不可當。(龍門遠)

卷起堂堂露眼睛。拈來覲面更相呈。鼻頭脫盡誰能覷。把手歸來相並行。(楚安方)

【續收】馬祖陞堂。百丈卷席。正令不從。拗曲作直。(雪竇顯)。

馬駒千里行。卷席相隨逐。秋風一夜生。處處開黃菊。(石□□)。

鬼子掛起那吒面。赤脚踏定須彌盧。鐵牛鞭起黃河岸。大洋海底食珊瑚。(雪竇宗)

馬祖陞堂。百丈卷席。現成公案。不用尋覓。(草堂清)。

馬祖纔始陞堂。百丈卷席歸去。不是拾得寒山。有理也無雪處。(石窠恭)。

風定五湖寬。收帆恣意觀。波光隨水靜。練色逼人寒。舉棹逗雲塢。移舟上碧灣。
聲華光祖域。千載與人看。(龍門遠)。

馬祖纔陞堂。百丈便卷席。春風一陣來。滿地花狼藉。(高菴悟)。

浩浩長江碧際空。片帆高掛便乘風。快哉不費纖毫力。萬里家山只尺通。(開善謙)

捲席因緣也大奇。諸方聞舉盡攢眉。臺盤擡倒人星散。直漢從來不受欺。(張無垢)

百丈卷席。馬祖陞堂。作麼作麼。驗盡當行。(月林觀)。

一柄無情雪刃刀。當鋒誰敢犯秋毫。馬師父子親提掇。血噴千山風怒號。(無準範)

【增收】馬祖因僧問。如何是佛。祖云。即心即佛。 頌曰。

即心是佛鐵牛無骨。戲海獰龍摩天俊鶻。西江吸盡未為奇。火裏生蓮香拂拂。(南堂興)。

即心即佛。龍入蛇窟。出將入相。安邦定國。(石頭回)。

誰家飯掛空梁。指與小兒令看。解開即是灰囊。當下命根便斷。(開善謙)。

美如西子離金闕。嬌似楊妃下玉樓。終日與君花下醉。更嫌何處不風流。(肯堂充)

。

即心是佛顛頂淝[泳-永+盾]。菽麥不分光陰飄忽。三杯兩盃背爺娘。百怪千妖同一窟(咄 或菴體)。

大海波濤闊。千峯氣象雄。古今無間斷。南北路頭通。(密菴傑)。

即心便是佛。姮娥不畫眉。纔將脂粉污。妍好却成媼。(天目禮)。

即心是佛。砒霜狼毒。起死回生。不消一服。(環溪一)。

【增收】馬祖因僧問。如何是佛。祖云。非心非佛。 頌曰。

碧海珠荊山壁。耀乾坤誰別識。利刀剪却無根樹。萬疊峯巒斂烟霧。(圓悟勤)。

賣盡田園徹骨貧。不知何處可容身。樓頭浪蕩無拘檢。鐵笛橫吹過洞庭。(開善謙)

。

二月風光景氣浮。少年公子御街遊。銀牀鋸坐傾杯樂。三個孩童打馬毬。(牧菴忠)

。

非佛非心絕謂情。玄途鳥道急回程。爍迦羅眼存機變。莫守寒巖異草青。(南巖勝)

。

分明與麼無無無。釋迦彌勒是他奴。茫茫宇宙人無數。幾個男兒是丈夫。(月林觀)

。

路逢劍客須呈。不遇詩人莫獻。逢人且說三分。未可全拋一片。(無門開)。

馬祖與百丈西堂南泉玩月次。祖曰。正與麼時如何。丈曰。正好修行。堂曰。正好供養。泉拂袖便行。祖曰。經入藏禪歸海。唯有普願獨超物外。 頌曰。

三獸渡河深淺別。不勞精辨迴然分。爭如巨浸張帆者。不顧波濤過海門。(海印信)

。

經入藏禪歸海。唯有普願獨超物外。(咄)只有照壁月。且無吹葉風。(照覺總)。

經入藏禪歸海。稽首皈依合掌頂戴。王老師超物外。二十年前恁麼來。而今去盡閒光彩。(天童覺)。

馬師曾玩月。三子左右侍。吹笛無孔笛。清音聒天地。(真如〔詰〕)。

皎皎凝虛碧。沉沉發皓彩。秋色共澄清。永夜臨寰海。修行供養逗圓機。聊聞便行超方外。馬駒兒端的別。萬古定乾坤。一言全殺活。(圓悟勤)。

經入藏禪歸海。未是衲僧親道底。拂袖前行歸去來。擊碎重關門大啟。(開福寧)。

國清才子貴。家富小兒嬌。大家出隻手。彼此不相饒。(徑山杲)。

張公養得三箇兒。長大不知誰立志。呼來月下問蹤由。眼睛箇箇皆相似。(佛性泰)

。

【續收】大機大用。銀山鐵壁。供養修行。眼橫鼻直。拂袖便行。萬象絕跡。敢問諸人。誰是端的。(楮衲秀)。

一箇翁翁三箇兒。威音路上偶相攜。風前唱起玄中曲。千古同聲和莫齊。彼一時此一時。指鹿為馬證鱉成龜。雖然弄巧翻成拙。免教閑却兩片皮。(雪竇宗)。

古渡無風下直鉤。絲綸意在得鯨鰲。馬師言下揚家醜。千古兒孫草裏遊。(湛堂深)

諸子營家各自肥。就中一箇最堪悲。滿籃盛墨無人買。半夜持歸染皂衣。(大歇謙)

諸子生涯各有成。從來孝順兩邊生。貪權一夜渾家樂。失曉連忙打五更。(無準範)

馬祖不安。院主問。和尚近日尊位如何。祖曰。日面佛月面佛。頌曰。

日面佛月面佛。五帝三皇是何物。二十年來曾苦辛。為君直下蒼龍窟。屈。堪述。明眼衲僧莫輕忽。(雪竇顯)。

日面月面。左旋右轉。大唐擊鼓。新羅發箭。流水前溪後溪。落花三片五片。聾人不聽忽雷聲。空向雲中看閃電。(佛慧泉)。

少年公子忽猖狂。半夜穿雲入洞房。二八仙娥百般巧。眼睛之上繡鴛鴦。(野軒遵)

日面佛月面佛。夜夜朝朝好風物。馬駒踏殺天下人。軒轅照破精靈窟。(揚無為)。
大地山河俱是寶。不識之人入荒艸。日面月面佛現前。閃爍珊瑚光杲杲。(白雲端)

蒲團上端坐。鍼眼裏穿線。西風一陣來。落葉兩三片。(保寧勇)。

日面月面佛無私。誰薦驪龍頷下珠。滿握光明耀牛斗。何須按劍立階除。(照覺總)

日面月面。胡來漢現。一點靈光。萬化千變。(真淨文)。

日面月面。星流電卷。鏡對像而無私。珠在盤而自轉。君不見。鉗槌前百鍊之金。刀尺下一絲之絹。(天童覺)。

日面東兮月面西。誰言任運落前溪。山桃落盡春歸去。猶有子規枝上啼。(上方益)

什邡駒子氣生癢。蹴踏毗盧頂上行。正患脾疼却頭痛。病來猶有巧心情。(張無盡)

日面佛。月面佛。大海波翻。須彌突兀。磕破腦門。額頭汗出。明眼衲僧未辨明。擡頭好看冲天鶻。(長靈卓)。

丫鬟女子畫娥眉。鸞鏡臺前語似癡。自說玉顏難比竝。却來架上著羅衣。(五祖演)

東街柳色拖煙翠。西巷桃華相暎紅。左顧右盼看不足。一時分付與春風。(佛鑑勲)

近日尊位復如何。日面月面哩來囉。自從舞得三臺後。拍拍元來總是歌。(佛燈珣)

日面月面。空中閃電。顧杼停機。塚成招箭。(南華曷)。

日面月面靈光洞現。大地山河南州北縣。雖是老婆心切。那知疑殺監院。(疎山如)

日面月面。頭頭出現。捏聚放開。成團成片。(楚安方)。

【續收】金烏纔唱日方中。王道平平觸處通。爭奈馬駒生太早。依前踏殺太虛空

。(正覺逸)。

日面月面。星移斗轉。失曉波斯。討頭不見。(翠巖真)。

日面月面。突出難辨。繡出巧鴛鴦。雙雙誰不羨。戴月宿蘆華。隨波戲水面。瞥然飛起碧霄空。舉首銀河橫素練。(雪竇宗)。

日面月面。虛空閃電。雖然截斷天下衲僧舌頭。分明也只得一半。(金陵俞道婆)

打殺黃鶯兒。莫教枝上啼。幾回驚妾夢。不得到遼西。(典牛游)。

尊位如何。澄潭影裏探秋波。日面月面。鐵眼銅睛安可辨。君不見。一聲霹靂兮霧罩長空。千眼頓開兮雲收嶽面。(瞎堂遠)。

朱沙鏡裏開顏笑。白玉盤中展脚眠。大抵人生難得共。得團圓處且團圓。(佛性泰)

兩輪舉處煙塵起。電急星馳擬何止。目前不礙往來機。正令全施無表裏。丈夫意氣自衝天。我是我兮你是你。(信相修)。

古殿無人到者稀。蒲團端坐有誰知。不因院主通消息。爭得寒光萬里輝。(中際能)

尊位如何問最親。攢簇不得病源深。等閒提起軒轅鏡。扁鵲盧醫無處尋。(退菴奇)

漢州生得馬駒兒。病在膏肓不可醫。院主無端問安好。引他賣弄口脣皮。(鐵山仁)

日面佛月面佛。西巖樹色含煙。東谷華光暎日。仰視莫窮。俯看已老。一時分付主林神。明眼衲僧無處討。(天目禮)。

日面月面。突出難辨。擬欲擡眸。空中兩片。(無準範)。

馬祖因僧問。離四句絕百非。請師直指西來意。祖曰。我今日勞倦。不能為汝說得。問取智藏去僧去問藏。藏云。何不問和尚。僧云。和尚教來問。藏云。我今日頭疼。不能為汝說得。問取海兄。僧去問海。海云。我到這裏却不會。僧回舉似馬祖。

祖曰。藏頭白海頭黑。 頌曰。

藏頭白海頭黑。明眼衲僧會不得。馬駒踏殺天下人。臨濟未是白拈賊。離四句絕百非。天上人間唯我知。(雪竇顯)。

不知何所問人覓。將寶示渠渠不識。持來持去問商人。不別東西徒費力。依舊回自惆悵。踏破草鞋多少輛。(海印信)。

百非四句絕何言。黑白分明定正偏。師子窟中無異獸。驪龍行處浪滔天。(照覺總)

湘靈二女神仙格。笑倚朱門香陌陌。一抹臙脂透臉紅。更加十分天真色。(佛鑑勲)

四句百非皆杜絕。陽春白雪唱彌高。風清月皎無雲夜。誰把吹毛換寶刀。(南華昺)

百非四句絕疎親。馬駒踏殺天下人。藏頭白兮海頭黑。門外金剛笑又嗔。(圓覺演)

【續收】却似暗地箭。半夜飛來人不見。又似藏鋒筆。白日堂堂明不出。藏頭白海頭黑。瑠璃殿上加金碧。反思達磨見梁王。對面者誰還不識。(佛鑑勲)。

短帽輕衫宮樣窄。舞徧胡笳十八拍。曲罷酒闌猶未歸。歸來月色和雲白。(瞎堂遠)

百非路絕透離微。四句情忘發上機。竹密不妨流水過。山高豈礙白雲飛。(足菴鑿)

離四句絕百非。西來祖意太離披。藏頭白海頭黑。耐耐馬師這老賊。千古萬古黑漫漫。填溝塞壑無人識。(無禪才)。

父為子隱。子為父隱。一火白拈。誰敢親近。藏頭白海頭黑。不動刀鎗斷人性命。(退菴奇)。

離四句兮絕百非。遞相推過幾曾知。這僧擔一檐懵懂。換得兩頭[泳-永+盾]涸歸。(月坡明)。

【增收】馬祖示眾云。凡有言句是提婆宗。以此箇為主。 頌曰。

玉轉珠回著眼看。有相干處沒相干。只將此箇以為主。(喝一喝云)一劒倚天星斗寒。(石溪月)。

【增收】馬祖一日。封三甕醬。令僧馳書寄與百丈。百丈集眾上堂。開書了。拈拄杖指甕曰。道得即不打破。道不得即打破。眾無語。丈打破。歸方丈。 頌曰。

送醬三瓶通遠信。當時打破眾還驚。父慈子孝誰相委。莫道禪家太不情。(本覺一)

六祖下第二世(清源下第一世)

【增收】石頭希遷大師。(嗣清源思)因清源曰。有人道嶺南有消息。師曰。有人不云云。曰若恁麼。大藏小藏從何而來。師曰。盡從這裏去。終不少他事。源甚然之。頌曰。

有消息太沉屈。無消息轉埋沒。大藏小藏從茲出。撒沙撒土無終極。甜如蜜苦如藥。明如日黑如漆。擊碎千年野狐窟。填溝塞壑無人識。(圓悟勤)。

【增收】石頭因。僧問。如何是解脫。師曰誰縛汝。頌曰。

未息狐疑問上流。如何解脫得心休。承君解脫從誰起。直得無生是石頭。(汾陽昭)

曾把疑情問解脫。擬意投師示一訣。興慈旨意應機酬。是汝當觀第二月。(般若柔)

【增收】石頭因僧問。如何是祖師西來意。師曰。問取露柱。曰某甲不會。師曰。我更不會。頌曰。

覲面相呈便相罵。兩箇中有一人嗔。要識是非須看取。鐵牛耕出玉麒麟。(靈源清)

北宗

【增收】終南山惟政禪師。(嗣北宗秀下嵩山寂)因唐文宗大和中嗜蛤蜊。一日御饌中有擘不張者。帝以為異。焚香禱之。俄變為菩薩形。梵相具足。即貯以金粟檀香合。覆以美錦。賜興善寺。令眾僧瞻禮。因問羣臣。斯何祥也。或言。太一山有惟政禪師。深明佛法。博聞強識。帝即令召至問其事。師曰。臣聞物無虛應。此乃啟陛下信心耳。契經曰。應以此身得度者。即現此身而為說法。帝曰。菩薩身已現。且未聞說法。師曰。陛下覲此。為常耶。非常耶。為信耶。非信耶。帝曰。希奇之事。朕深信焉。師曰。陛下已聞說法竟。皇情大悅。詔天下寺院各立觀音像。以答殊休。頌曰

螺螄蚌蛤類。大唐天子心。嗜好即深信。南無觀世音。(西巖惠)。

合水和泥底事忙。被渠點破太乖張。雖然嘿契君王意。已是全身陷鑊湯。(北海心)

一點悲心擘不開。鑊湯袞處笑盈腮。希奇之事朕深信。見與君王說法來。(石溪月)

蚌蛤之中有應身。更言說法亦非真。補陀大士唐天子。橫眼人無隔宿恩。(閒極雲)

禪宗頌古聯珠通集卷第九

祖師機緣

六祖下第三世之一(南嶽下第二世之一)

洪州百丈山懷海大智禪師。(嗣馬祖)再參馬祖。祖於禪牀角。取拂子示之。師曰。只遮箇更別有。祖乃放舊處曰。你已後將什麼為人。師却取拂子示之。祖曰。只遮箇更別有。師以拂子掛安舊處方侍立。祖叱之。後檀信請住大雄山。巖巒峻極。故號之百丈。一日師謂眾曰。佛法不是小事。老僧昔日被馬大師一喝。直得三日耳聾眼黑。黃蘗聞舉。不覺吐舌。頌曰。

每因無事侍師前。師指繩牀角上懸。舉放却歸本位立。分明一喝至今傳。(汾陽昭)

悟了遊方却再還。全機大用久當權。若無喝下忘知解。良馬何曾離得鞭。(佛印元)

大寂雄峯再會時。相將行處草離離。回頭一喝乾坤暗。兩耳俱聾總不知。(正覺逸)

一喝叢林辨者稀。耳聾今古強鍼錐。燈籠拊掌呵呵笑。露柱低頭却皺眉。(海印信)

一喝分明守死灰。青天赫日起風雷。傍人拊掌呵呵笑。唯有知音吐舌來。(淨照臻)

放收誰道沒譏訛。漏泄機關見也麼。一喝如雷聞者喪。耳聾三日未為多。(佛慧泉)

未明大智再參尋。相逐相隨用不任。斷浪絕流全體現。一聾三日孰知音。(照覺總)

客情步步隨人轉。有大威光不能現。突然一喝雙耳聾。那吒眼開黃蘗面。(真淨文)

顧視拈來事已同。師資相見展家風。因思昔日鼻頭痛。一喝分明三日聾。(佛國白)

木馬踏殺閻浮人。泥牛飲竭滄溟水。霹靂滿空山嶽摧。看看平地波濤起。(保寧勇)

馬祖親傳古佛心。海禪百丈是知音。當時一喝聾三日。無見無聞直至今。(智海清)

雨霽遊雲尚未歸。晴空忽地一聲雷。嶺梅已得春消息。不比山桃一例開。(上方益)

。 放去拈來更是誰。青山時見白雲歸。孤峯坐斷無餘事。翻笑蟾輪對落暉。(京兆府天寧璉)。

馬駒一喝大雄峯。聲入鬪體三日聾。黃蘗聞之驚吐舌。江西從此立宗風。(張無盡)

。 百丈重來參馬祖。相逢便指曹溪路。休言一喝雙耳聾。須知別有親聞處。(疎山常)

。 大機大用不虛傳。掛拂遭呵豈偶然。打破畫餅歸去後。從教千古黑漫漫。(南華曷)

。 掛拂遭呵耳便聾。衲僧奚苦驗宗風。金剛腦後抽生鐵。華嶽三峯倒卓空。(龍門遠)

。 江西一喝動乾坤。大用全機是滅門。三日耳聾風過樹。累他黃蘗喪兒孫。(鼓山珪)

。 馬駒脚下喪家風。四海從茲信息通。烈火焰中撈得月。巍巍獨坐大雄峯。(徑山杲)

。 掛拂親遭喝。當下舌頭脫。把起便相呈。為君重提掇。要知三日聾。大地如塵末。(楚安方)。

【續收】踏著船頭把釣竿。浪羸風緊得魚難。翻思幾處雲為雨。只見四方爭出山。(翠巖真)。

。 父子相逢臭味同。龍泉寶劍再磨礪。要明馬祖當年喝。大地山河盡耳聾。(慈受深)

。 迅雷吼破澄潭月。當下曾經三日聾。去却膏肓必死疾。叢林從此有家風。(虎丘隆)

。 一喝非唯三日聾。龍威虎勢也潛蹤。從前汗馬無人識。只要重論蓋代功。(訥堂思)

。 父子相將草裏遊。人前拈弄幾包羞。返雷一震驚天地。直得滄溟絕點流。(懶菴需)

。 頂門一擊塗毒鼓。生殺全機振古今。雪後始知松柏操。事難方見丈夫心。(尼無著總)。

。 馬駒蹴踏非驢事。要使兒孫脚下行。三日耳聾猶可怪。謾勞灼卜聽虛聲。(牧菴忠)

。 喝聲絕處怒雷收。喪盡家風一不留。總是戰爭收拾得。却因歌舞破除休。(石菴瑤)

。 精金無變色。因甚聾三日。一字入公門。九牛車不出。(肯堂充)。

風雲會合又相期。觀面難明第一機。霹靂一聲天地迫。西河師子却生兒。(龍牙言)

世路風波不見君。愁腸暗寫共誰論。迅雷纔震清飈起。白日一天星斗分。(木菴永)

匹馬單鎗與麼來。鐵連之陣勢難開。忽然一棒鑼聲響。不動干戈得勝回。(野雲南)

一喝當頭雷電奔。人間說亦暗銷魂。看來豈止聾三日。直至如今海嶽昏。(雪菴瑾)

啐啄之機類不同。飛星撒火鬪體空。偷心死盡難為語。忽見金烏出海東。(虛堂愚)

【增收】瀉山問仰山。百丈再參馬祖豎拂因緣。此二尊宿意旨如何。仰曰。此是顯大機之用。瀉曰。馬祖出八十四人善知識。幾人得大機。幾人得大用。仰曰。百丈得大機。黃蘗得大用。餘者盡是唱導之師。瀉曰。如是如是。頌曰。

家肥生孝子。國霸有謀臣。拳頭劈口拋。未到無兒孫。(龍門遠)。

百丈侍馬祖遊山次。見野鴨飛過。祖曰。是甚麼。師曰。野鴨子。曰甚麼處去也。師曰。飛過去也。祖[捅-用+丑]師鼻頭。師負痛失聲曰。阿耶耶。阿耶耶。祖曰又道飛過去也。師於此契悟。頌曰。

野鴨飛空却問僧。要傳祖印付心燈。應機雖對無移動。纔[捅-用+丑]綱宗道可增。(汾陽昭)。

野鴨子知何許。馬祖見來相共語。話盡山雲海月情。依前不會還飛去。却把住道道。(雪竇顯)。

師資閒向草中行。野鴨飛鳴意忽生。鼻孔[捅-用+丑]翻成底事。新羅日午打三更。(智海清)。

流水有西東。蘆花無背向。沙鳥忽飛來。漁人驚夜唱。誰道月明無處尋。元來只在秋江上。(上方益)。

野鴨過前溪。千峯凜寒色。相顧不知歸。未免資傍擊。[捅-用+丑]破疑團葛怛銷。梢風直上透青霄。雲山海月渾餘事一語歸宗萬國朝。(圓悟勤)。

馬師憫汝無知識。借來野鴨通消息。直得鼻頭鮮血流。費盡老婆多少方。(佛鑑勲)

草裏尋常萬萬千。報云飛去豈徒然。鼻頭是甚閒皮革。十字縱橫一任穿。(龍門遠)

野鴨野鴨無來無去。飛去飛來本無去住。忽然把住鼻頭看。大地山河全體露。(太平古)。

【續收】野鴨羣飛勢莫留。瞥然一過已高秋。和聲[捅-用+丑]著平生痛。短綆毋勞繫鼻頭。(佛燈珣)。

野鴨從空過。張三逢李大。岸上繫孤舟。黃牛解拽磨。(白楊順)。

心燈不可付。祖印亦難傳。野鴨飛過去。[捅-用+丑]得鼻頭穿。(橫川珙)。

【增收】百丈侍馬祖遊山。歸侍者寮。哀哀大哭。同事問汝憶父母邪。師曰無。曰被人罵邪。師曰無。曰你哭作甚麼。師曰。我鼻孔被大師[捅-用+丑]得。痛不可徹。同事曰。有甚因緣不相契。師曰。你問取和尚去。同事問馬祖曰。海侍者有何因緣不契在寮中哭。告和尚為某說。祖曰。是伊會也。汝自問取。同事歸寮曰。和尚道汝會也。教我自問汝。師乃呵呵大笑。同事曰。適來哭如今為甚却笑。師曰適來哭如今笑。同事罔然。 頌曰。

一回思想一傷神。不覺反然笑轉新。雲在嶺頭閒不徹。水流澗下太忙生。(龍門遠)

有時笑有時哭。悲喜交并暗催促。此理如何舉向人。斷弦須是鸞膠續。(徑山杲)。
有時笑兮有時哭。調高和寡難拘束。一派清音徹九天。風前誰解聯芳躅。(妙峯善)

哭不徹笑不徹。倒腹傾腸向君說。父子非親知不知。擡頭腦後三斤鐵。(松源岳)。
百丈因瀉山五峯雲巖侍立次。師問瀉山。併却咽喉唇吻作麼生道。瀉曰。却請和尚道。師曰。不辭向汝道。恐已後喪我兒孫。又問五峯。峯曰。和尚也須併却。師曰。無人處斫額望汝。又問雲巖。巖曰。和尚有也未。師曰。喪我兒孫。 頌曰。

却請和尚道。虎頭生角出荒草。十洲春盡花凋殘。珊瑚樹林日杲杲。(雪竇顯 三)

和尚也併却。龍頭陣上看謀略。令人長憶李將軍。萬里天邊飛一鶚。
和尚有也未。金毛師子不踞地。兩兩三三舊路行。大雄山上空彈指。
三箇兒郎盡長成。大家將本去經營。其間消折兄嫌弟。也有贏錢弟怨兄。(保寧勇)

却請和尚道。千人萬人所不到。杲日曠曠海面紅。清風凜凜霜天曉。(佛鑑懃 三)

和尚也併却。後人要踏前人脚。其餘利鈍不同途。畢竟到頭輸一著。
和尚有也未。且向自身明見地。未能展翼逆風飛。少逐青雲千里志。
百丈因僧問。如何是奇特事。師曰。獨坐大雄峯。僧禮拜。師便打。 頌曰。
祖域交馳天馬駒。化門舒卷不同途。電光石火存機變。堪笑人來捋虎鬚。(雪竇顯)

巍巍獨坐鎮雄峯。三尺龍泉握掌中。堪咲人來挨白刃。立為齏粉在誰躬。(正覺逸)

巍巍獨坐大雄山。咳唾風生天地寒。直下棒頭開正眼。隔雲千里望長安。(野軒遵)

雄峯獨坐鎮巍巍。四海譟謠滿路歧。任是通身鋒刃者。到來無不豎降旗。(海印信)

大機大用豈虛然。獨坐雄峯自有權。稍若錯傳王令者。腦門須喫棒三千。(白雲端)

大雄峯頂獨巍巍。直下橫分八字眉。賴得縮頭知進退。未嘗容易敢相虧。(保寧勇)

獨坐大雄峯。言談宇宙空。不行峯頂上。四海路難通。(寶峰祥)。

清風括地氣橫天。獨坐雄峯有大權。哮吼一聲巖洞裂。更無狗跡到門前。(佛鑑勲)

【續收】醬裏著鹽。雪中送炭。纔捋虎鬚。棒頭有眼。怪來獨坐大雄山。他家曾踏上頭關。(圓悟勤)。

雄峯獨坐不囊藏。捉敗分明已見贓。設或更求奇特事。野狐涎唾涴諸方。(無際派)

百丈機先疾似風。巍巍獨坐大雄峯。要知奇特中奇特。明月難教下碧空。(石田薰)

百丈每上堂。有一老人常隨眾聽法。眾退。唯老人不退。師問汝何人也。曰吾非人也。於過去迦葉佛時曾住此山。因學人問。大修行人還落因果也無。某甲對曰。不落因果。遂五百生墮野狐身。今請和尚代一轉語。貴脫野狐身。師曰汝問。乃問。大修行人還落因果也無。師曰。不昧因果。老於言下大悟。作禮曰。某甲已脫野狐身。住在山後。敢乞依亡僧事例。師令維那白椎告眾。食後送亡僧。眾驚異。食後師領眾至山後巖下。以杖挑出一死野狐。乃依法火葬。師至晚上堂。舉前因緣。黃蘗便問。古人錯祇對一轉語。五百生墮野狐身。轉轉不錯。合作箇什麼。師曰。近前來與汝道。蘗近前與師一掌。師拍手笑曰。將謂胡鬚赤。更有赤鬚胡。靈源和尚觀諸家頌野狐話。復為頌曰。

明明道不落。老人何曾錯。的的言不昧。百丈何曾會。不會將不錯。渾然宣妙覺。不落與不昧。卓爾標正位。全機因果有來由。脫體升沉無忌諱。非自非是誰是。言下迷宗生擬議。再問重教舉一回。潛觀徹底起風雷。逆風喝轉雷聲絕。飲氣歸家藏醜拙。他日如何舉似人。雄峯撐破秋天月。

畫師畫地獄。畫出百千般。駐筆從頭看。特地骨毛寒。(百丈政)。

老人當日曾祇對。五百生來由自悔。一言纔出馬難追。累他百丈成羣隊。落不落昧不昧。逃得須彌赴滄海。寄語修行大徹人。從來十字難更改。(佛印元)。

不昧不落。二俱是錯。取捨未忘。識情卜度。執滯言詮。無繩自縛。廓爾太虛。
何處摸索。(海印信)。

問來答去盡因緣。流落寰區數百年。自古自今諸衲子。一人傳了一人傳。(淨照臻)

不落不昧。成羣作隊。師子咬人。韓獹逐塊。(大洪恩)。

大雄曾決野狐因。五百生前錯墮身。不落不昧如未曉。年華又歷幾秋春。(照覺總)

五百生前墮野狐。元來用處太心羸。一字尚能招是報。那堪心地更模糊。(佛迹昱)

大雄山裏大雄師。曾謂言中脫野狐。一劔令傳家國靜。狼煙無使息亨途。(三祖宗)

不落不昧。僧俗本無忌諱。丈夫氣宇如王。爭受囊藏被蓋。一條柳[木*栗]任縱橫。
野狐跳入金毛隊。(大庾嶺圓)。

五百生前墮此身。而今依舊入紅塵。相逢盡道休官去。林下何曾見一人。(真如喆二)。

大冶紅鑪。烹佛烹祖。規模鎔盡。識者罔措。

六合英雄無限。幾箇能知痛痒。臨川羨人取魚。不如歸家結網。(寶峯祥)。

百丈親曾見野狐。為渠參請太心羸。而今敢問諸禪客。吐得狐涎盡也無。(枯木成)

不落與不昧。依前入皮袋。不昧與不落。皮袋俱拋却。令人長憶李將軍。萬里天
邊飛一鶚。(草堂清)。

萬丈洪崖倚碧空。人間有路不能通。奈何一點雲無礙。舒卷縱橫疾似風。(兜率悅)

臨機只為語偏枯。五百生來墮野狐。姹女已歸霄漢去。猷郎猶自守寒鑪。(圓通僊)

韓信收齊密用機。食其烹處共攢眉。到頭自有榮身計。蓋代之功復是誰。(道場如)

入骨忿難據。背楚復投吳。將謂胡鬚赤。更有赤鬚胡。雄峯常獨坐。寥寥鎮八隅。
(黃龍震)。

大智虛明徹果因。一言超脫野狐身。雄峯極目煙霄裏。列耀分輝拱北辰。(雲溪恭)

百丈堂前驗野狐。還如水上捺葫蘆。而今到處全機入。便好當場捋虎鬚。(禾山方)

江北江南問野狐。只因昧落有差殊。鴻門一踏開雙扇。那箇男兒是丈夫。(上方益)

百丈野狐。因果何如。善財未了。再見文殊。(滄山秀)。

不落與不昧。當機無人會。一箇老狐兒。走入金毛隊。(羅漢南)。

大雄山下古路縱橫。野狐巖中師子踞地。狂風蕩盡落殘花。獨有清香來撲鼻。(佛心才)。

不落分明不昧親。老人何事脫狐身。丈夫氣銳衝牛斗。方見臨危不悚人。(疎山常)

化形來問大修行。當下金篦刮眼睛。轉得野狐成百丈。夜來依舊野干鳴。(張無盡)

魚行水濁。鳥飛毛落。至鑿難逃。太虛寥廓。一往迢迢五百生。只緣因果大修行。疾雷破山風震海。百鍊精金色不改。(圓悟勤)。

醉眠醒臥不歸家。一身流落在天涯。祖佛位中留不住。夜來依舊宿蘆花。(龍門遠)

不昧與不落。老人何太錯。不落與不昧。分明如是對。重舉示諸人。諸人會不會。平蕪斷處是青山。行人更在青山外。(文殊道)。

修行不落與不昧。盡作野狐涎唾腥。拾取娘生窮相口。拶開雲路吸雷霆。(佛智裕)

不落因果何曾墮。不昧因果何曾脫。當堂鏡破兩頭忘。掃影滅蹤無摸索。無摸索何倚托。秋風吹梧桐。樹葉鳴[口*(日/出/大/米)][口*(日/出/大/米)]。(佛性泰)。

一言纔諦當。便脫野狐身。早知雨是水。不作兩般聲。(佛燈珣)。

百丈野狐。兩耳卓朔。脫兮不昧。墮兮不落。不昧不落。何是何錯。若於當處不留情。萬里晴空步寥廓。(疎山如)。

百丈野狐。塞鴈銜蘆。李廣神箭。張顛艸書。(鼓山珪)。

不落不昧。石頭土塊。陌路相逢。銀山粉碎。拍手呵呵笑一場。明州有箇憨布袋。(徑山杲)。

不落不昧。徒云解會。言下知歸。牢關粉碎。(楚安方)。

【續收】明鏡當臺鑒者稀。禪人到此擬何之。直饒點破秋天月。元來只是野狐兒。(琅琊覺)。

百丈野狐。語至言麤。怛薩阿竭。吾有吾廬。(翠巖真)。

語路分明在。憑君子細看。和雨西風急。近火轉加寒。(道吾真)。

不落藏鋒不昧分。要伊從此脫狐身。相逢盡道休官去。林下何曾見一人。(真淨文)

一尺水一丈波。五百生前不奈何。不落不昧商量也。依前撞入葛藤窠。阿呵呵。會也麼。若是你灑灑落落。不妨我哆哆和和。神歌社舞自成曲。拍手其間唱哩囉。(天童覺)。

含血噴人。先污其口。百丈野狐。失頭狂走。驀地喚回。打箇筋斗。(宗覺空)。
諦觀五百生前事。不昧何如不落親。因果歷然殊可怕。人人盡道野狐精。(牧菴忠)

。 颯颯春風動物華。園林開葉又開花。歸來謾與佳人說。鸞鏡臺前雲鬢斜。(白楊順)

。 不昧不落作麼會。會得依前墮野狐。一夜涼風生畫角。滿船明月泛江湖。(台州鴻福文)。

不昧不落。將錯就錯。百丈野狐。一坑埋却。(尼無著總)。

不是翻濤手。徒誇跨海鯨。由基方撚鋌。枝上眾猿驚。(宣祕禮)。

一人道不落。一人道不昧。夜來一陣狂風生。浪打石頭如粉碎。(自得暉)。

秉大火聚。燒太虛空。達磨不會。眼瞎耳聾。(塗毒策)。

不向東山久。薔薇幾度花。白雲他自散。明月落誰家。(正堂辯)。

世人住處我不住。世人行處我不行。全身跳入野狐窟。贏得風流五百生。(肯堂充)

。 百丈堂前辨野狐。紫羅帳裏撒真珠。誰家別館池塘裏。一對鴛鴦水上浮。(靈巖安)

。 不落不昧。二俱是錯。受捨未忘。識情卜度。執滯言詮。無繩自縛。春至花開。秋來葉落。錯錯。誰知普化搖鈴鐸。(蘇州定慧信)。

動口生荊棘。移身墮野狐。趙州來鬪富。東壁掛葫蘆。(或菴體)。

不落不昧誣人之罪。不昧不落無繩自縛。可憐柳絮隨春風。有時自西還自東。(三峯印)。

不落不昧東倒西搯。鐵壁銀山一時粉碎。不昧不落且無造作。誠哉是言不從人學。(月林觀 二)。

不昧不落。錯錯錯錯。不落不昧。莫莫莫莫。坐致太平。實難摸索。

墮脫知何處。憑君子細看。潮來無別浦。木落見他山。(天目禮)。

墮狐身與脫狐身。葉落花开幾度春。名利只隨騎馬客。是非不到釣魚人。(朴翁鈞)

。 大雄山下老狐精。千古叢林惱殺人。若遇金毛師子子。看伊無處著渾身。(石菴瑤)

。 百丈野狐。石女無夫。一回淚下。滄海乾枯。(率庵琮)。

不落不昧。兩彩一賽。不昧不落。千錯萬錯。(無門開)。

不落因果。突出野狐。人心似鐵。官法如鱸。不昧因果。得脫野狐。頂上無骨頷下有鬚。(虛堂愚)。

【增收】百丈普請鉏地次。一僧聞飯鼓聲。舉起鉏頭。大笑便歸。師曰。俊哉此是觀音入理之門。歸院乃喚其僧問。適來見什麼道理便與麼。僧曰。適來聞鼓聲動歸喫飯去來。師乃笑。(頌曰)。

孰云意在鑊頭邊。一擊圓通徹大千。大咲低頭歸去後。飢飡且莫與人傳。(水菴一)

風前一曲動離愁。那箇行人不舉頭。手把花枝半遮面。不令人見轉風流。(無準範)

天生箇樣鐵崑崙。機智偏能入海門。無限差珍收拾了。却來空手敘寒溫。(簡翁敬)

【增收】百丈因一女子(聯燈錄作一僧)哭上灑堂。師曰。作甚麼。女曰。父母俱喪。請和尚選日。師曰。明日來。一時埋却。 頌曰。

百丈山頭坐不遙。女人山下哭嗥咷。一時埋向清涼地。至孝方能今古超。(汾陽昭)

此理分明答教人。爺娘俱喪向師深。雖道分燈傳正法。一時埋却始為親。(延壽慧)

【增收】百丈因黃蘗問。從上諸聖以何法示人。師良久。蘗曰。後代兒孫將何傳授。師曰。我將謂你是箇人。便歸方丈。 頌曰。

國泰由來自偃兵。路逢劍客也須呈。雖然猛虎不食子。正令他時作麼行。(本覺一)

池州南泉普願禪師(嗣馬祖)示眾曰。喚作如如。早是變了也。今時師僧須向異類中行。歸宗聞曰。雖行畜生行。不得畜生報。師曰。孟八郎又恁麼去也。 頌曰。

張公移住向深村。被賊潛身入後門。鍋子一時偷去了。更來敲碗玩兒孫。(保寧勇)

【續收】父不慈。子不孝。作之在前。悔之在後。明眼衲僧。難緘其口。(佛日才)

喚作如如已變名。廓然無聖豈容情。其間妙叶皆同類。不有玄暉辨濁清。(護國欽)

涅槃寂滅本無名。喚作如如早變生。若問經中何極則。石人夜聽木雞鳴。(本覺一)

南泉有時曰。文殊普賢。昨夜三更。(五燈會元三更下有相打二字)每人與二十棒趁出院也。趙州曰。和尚棒教誰喫。師曰。且道。王老師過在什麼處。趙州禮拜而出 玄

覺云。且道。趙州休去。是肯南泉。不肯南泉 雲門曰。深領和尚慈悲。某甲歸衣鉢下得箇安樂。又代曰。為眾除害。 頌曰。

普賢昨夜鬪文殊。趨出還同兩手祛。却道趙州行正令。從茲王老一時無。(佛印元)

彩雲影裏仙人現。手把紅羅扇遮面。無人著眼看仙人。却看隨後紅羅扇。(佛鑑懃)

鴛鴦繡出世無雙。好手元來更有強。呈罷各歸香閣去。金鍼難把度蕭郎。(佛燈珣)

【續收】二俱不了。隨合多少。縱使夜行。投明未到。(月堂昌)。

霧起龍吟。風生虎嘯。兩口一舌。異音同調。文殊普賢佛法見。南泉趙州日月面。據令而行指顧間。盡情貶向鐵圍山。(圓悟勤)。

布鼓當軒為擊來。臥龍驚起出巖隈。千峯秀色憑誰寫。一帶澄江古鏡開。(無菴全)

是賊識賊精識精。南泉無過強惺惺。趙州禮拜歸堂去。前箭猶輕後箭深。(石菴瑤)

春風吹落碧桃花。一片流經十萬家。誰在畫樓沽酒處。相邀來喫趙州茶。(石鼓夷)

【增收】南泉因到莊所。莊主預備迎奉。師曰。老僧居常出入不與人知。何得排辦如此。莊主曰。昨夜土地報道。和尚今日來。師曰。王老師修行無力。被鬼神覷見。侍者便問。和尚既是善知識。為甚麼被鬼神覷見。師曰。土地前更下一分飯 玄覺云。甚麼處是土地前。更下一分飯 雲居錫云。是賞伊罰伊。只如土地前見。是南泉。不是南泉。 頌曰。

土地堂前一分飯。只為當年圖口辦。行年在坎鬼臨身。奉勸禪人休讚歎。(大圓智)

石上栽花分外奇。枝頭春色暗芳菲。馨香徧界無人嗅。一任狂風取次吹。(伊菴權)

【增收】南泉曰。江西馬祖說即心即佛。王老師不恁麼道。不是心不是佛不是物。恁麼道。還有過麼。趙州禮拜而出。僧隨問州曰。上座禮拜了便出。意作麼生。曰汝却問取和尚。僧問師曰。適來諗上座意作麼生。師曰。他却領得老僧意旨。 頌曰

不是心兮不是物。那吒夜入蒼龍窟。鐵鞭擊碎明月珠。從教大地如翻墨。(雪竇宗)

深深深汲古今。淺淺淺渾成現。水瑩玉壺。江澄素練。跳出桃花三級浪。戴角擎頭乘快便。點額魚。馬師口下空躑躅。(圓悟勤)。

古佛場中不展戈。後人剛地起譏訛。道泰不傳天子令。時清休唱太平歌。(龍門遠)

。別起便行三萬里。只今休去八千年。分明更為從頭舉。一任諸方取次傳。(鼓山珪)

。倒腹傾腸說向君。不知何事尚沉吟。如今便好猛提取。付與世間無事人。(徑山杲)

。金剛南際老番王。反著襤衫入大唐。牛首旃檀都賣了。唯垂鼻孔不囊藏。(正堂辯)

。心佛物兮俱不是。坐斷舌頭除藥忌。橫拈倒用總由他。活捉魔羣穿却鼻。(南巖勝)

。不是心不是佛不是物。通身一串金鎖骨。趙州參見老南泉。解道鎮州出蘿蔔。(吳元昭)。

不是心不是佛不是物。(以拂子擊禪牀)為君擊碎精靈窟。天上人間知不知。鼻孔依前空突兀。(誰菴演)。

不是心佛不是物。六六依前三十六。因思長慶陸大夫。解道合笑不合哭。(尼無著總)。

華嶽三峯翠插天。上頭無路可躋攀。不知誰有神仙手。折取峯頭十丈蓮。(開善謙)

。餓鬼鞭死屍。仙人禮枯骨。野犬吠荒丘。鐵山空突兀。六合羣靈競出頭。不知何處為窠窟。(或菴體)。

倒腹傾腸幾箇知。更無絲髮可相依。直饒徹底承當去。也落他家第二機。(靈巖日)

。突出難辨辨得出。師子翻身師子窟。哮吼一聲天地空。驚起須彌高突兀。(月林觀)

。刎頭頭光生。洗脚脚清爽。脫衣上牀眠。抓著通身痒。(雪菴瑾)。

不是心不是佛不是物。瀝盡野狐涎。趨反山鬼窟。平田淺草裏。露出焦尾大蟲。太虛寥廓中。放出遼天俊鶻。阿呵呵露風骨。等閒拈出眾人前。畢竟分明是何物。咄咄。(遜菴珠)。

鯨飲海水盡。露出珊瑚枝。海神知貴不知價。留與人間光照夜。(朴翁銛)。

慣弄瑤琴與琵琶。清音歷歷徧天涯。堪嗟不入聾人耳。空使西山月又斜。(息菴觀)

。夫子不識字。達磨不會禪。大唐天子國。依舊化三千。(松源岳)。

破業亡家後。渾身沒處安。倒拈無孔笛。吹過汨羅灣。(如菴用)。

不是心佛物。開口已話墮。更擬問如何。好與劈面唾。(殺六巖輝)。

不是心兮不是物。白頭生得黑頭鶻。覷破門前下馬臺。通身冷汗黑如墨。(蓬菴會)

。

南泉因黃蘗首座一日捧鉢於師位坐。師乃問。長老甚年中行道。曰威音王佛前。師曰。猶是王老師兒孫。蘗遂過本位。頌曰。

彼此老來誰記得。人前各自強惺惺。一坑未免俱埋却。幾箇如今眼子青。(龍門遠)

。

威音王佛是兒孫。王老當時開大言。黃蘗見機分主伴。典刑千古定宗門。(疎山如)

。

【續收】明明攪動一缸屎。却把麝香燒[旖-大+(立-一)]旆。許多香氣不曾聞。渾身坐在屎缸裏。(蒙菴岳)。

南泉捧鉢入堂來。賓主分明肯自乖。莫把威音論戒臆。本無位次可差排。(天目禮)

。

黃蘗下座。南泉上坐。常州紙貴。一狀領過。(北磻簡)。

黃蘗能施陷虎機。奈何王老策尤奇。舌頭反轉聊相問。直得移身舊路歸。(簡翁敬)

。

禪宗頌古聯珠通集卷第十

禪宗頌古聯珠通集卷第十一

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第三世之二(南嶽下第二世之二)

南泉問黃蘗。定慧等學明見佛性是否。蘗曰。十二時中不依倚一物。師曰。莫便是長老見處否。蘗曰不敢。師曰。漿水錢且置。草鞋錢教誰還。 頌曰。

兩陣交鋒戰不難。埋兵調鬪何人曉。只解輪鏘趁勢來。喪身失命有多少。(海印信)

獵獵奔馳勢不休。草深風勁更堪愁。翻身師子無尋處。空使行人說路頭。(佛慧泉)

昨夜銀蟾誇箕尾。驀然一陣天風起。卷盡千重萬重雲。碧空寂寂凝如水。(佛鑑勲)

問答分明已切磋。幾人於此見譏訛。少年曾決龍蛇陣。老倒還聽稚子歌。(龍門遠)

【續收】水乳不分。菽麥難辨。擔帶病深。改移功淺。十二時中不依倚。明見佛性有此理。漿水錢在草鞋裏。(月堂昌)。

李下不得整冠。瓜田豈可納履。行藏自要分明。免見傍人說你。(懶菴樞)。

【增收】南泉因僧問。師歸丈室將何指南。師曰。昨夜三更失却牛。天明失却火(五燈會元作天明起來失却火)。 頌曰。

昨夜三更失却牛。天明起來失却火。腰未繫兮鞋未穿。面不洗兮頭不裹。(保寧勇)

奴顏婢膝走人間羞見羊裘七里灘。文叔雖為天子貴。子陵元作故人看。(希叟曇)。
丈室端居無隱乎。更何言語可名模。失牛遭火分明道。還覺眉毛在也無。(寶葉源)

南泉因東西兩堂各爭猫兒。師遇之。白眾曰。道得即救取猫兒。道不得即斬却也。眾無對。師便斬之。趙州自外歸。師舉前語示之。州乃脫草履安頭上而出。師曰。汝適來若在。即救得猫兒也。 頌曰。

兩堂上座未開盲。猫兒各有我須爭。一刀兩段南泉手。草鞋留著後人行。(汾陽昭)

兩堂俱是杜禪和。撥動煙塵不奈何。賴得南泉能舉令。一刀兩段任偏頗。(雪竇顯二)。

公按圓來問趙州。長安城裏任閒遊。草鞋頭戴無人會。歸到家山便即休。

手把狸奴定死生。禪人空使口相爭。趙州救得成何事。恰似天明打五更。(佛印元)

○
提起兩堂應盡見。拈刀要取活狸奴。可憐皮下皆無血。直得橫屍滿道途。(白雲端二)。

狸奴夜靜自舒張。引手過頭露爪長。王老室中巡邏了。狼忙走出恐天光。雪刃含光射斗牛。不唯天地鬼神愁。命根落在南泉手。直下看看兩段休。(保寧勇

二)。
狸奴頭上角重生。王老門前獨夜行。天曉不知何處去。楚山無限謾崢嶸。一刀兩段南泉令。當頭高著趙州關。劈面若無宗正眼。又隨流水落人間。(照覺總)

○
狼煙起處看兵機。不是將軍孰辨伊。兩段一刀垓下令。威風千古霸雄基。(圓通僊)

○
當機不薦眼如癡。豈辨鋒鋌未露時。日暮草鞋頭戴去。暗中拊掌笑嘻嘻。(成枯木)

○
作者縱橫斬萬機。趙州頭戴草鞋時。當臺寶鑑無私燭。離匣金刀豈亂揮。(羅漢南)

○
伯牙之絃。鸞膠可續。調古風淳。霜月可掬。南泉南泉。龍象繼躅。(佛心才 二)

○
草鞋頭戴與誰論。四海無風浪自平。解道曲終人不見。江頭贏得數峯青。五色狸奴盡力爭。及乎按劍總生盲。分身兩處重相為。直得悲風動地生。(龍門遠

二)。
安國安家不在兵。魯連一箭亦多情。三千劍客今何在。獨許將軍建太平。要得狸奴覲面酬。渾如鉗口鎖咽喉。一刀兩段從公斷。直得悲風動地愁。(佛燈珣

二)。
堂前飯店重新販。屋裏揚州勝外求。頭戴草鞋高跨步。晚春江景也風流。斬了猫兒問諗師。草鞋頭戴自知時。兩堂不是無言對。只要全提向上機。(疎山如)

○
南泉提起為諸人。自是諸人眼不親。付與趙州呈好手。拈來覲面便翻身。(楚安方)

○
【續收】捕鼠有功人競愛。霜刀揮處罷相爭。太平本是將軍致。不許將軍見太平。(石[(工*几)/石]明)。

縮水酒越濃。負心人越窮。鐵剛刀自利。不用苦磨礪。草鞋頭戴今何在。我見牽來劈面舂。(闡提照)。

南北東西無不利。令人深愛老南泉。眉毛廝繫如相似。鼻孔遼天不著穿。(龍門遠)

南泉示眾曰。王老師要賣身。阿誰要買。一僧出曰。某甲買。師曰。他不作貴價。不作賤價。汝作麼生買。僧無對 臥龍代云。屬某甲去也 禾山代云。是何道理 趙州代云。明年來與和尚縫箇布衫。 頌曰。

王老明明要賣身。一時分付與傍人。可憐天下爭酬價(請續此句 佛印元)。

貴賤非同價不常。箇中交道沒商量。趙州布衫應時用。一任閑人說短長。(泉太道)

南泉鋪席大開張。差寶希珍壓市行。競買雖多酬價少。至今天下錯商量。(野軒遵)

賣身王老難為價。貴賤俱非不易酬。若使當時無退悔。喚來分付與園頭。(海印信)

王老哀哉不惜身。臨危將賣與何人。若無令子輕酬價。往往一年空過春。(保寧勇)

【續收】不作貴兮不作賤。翻覆高低隔一線。利害分明說向人。伶俐衲僧見不見。(歎堂定)。

南泉與歸宗麻谷。同去參禮南陽國師。先於路上畫一圓相曰。道得即去。宗便於圓相中坐。谷作女人拜。師曰。與麼則不去也。宗曰。是什麼心行。師乃相喚曰。不去禮國師 玄覺云。只如南泉恁麼道。是肯底語。不肯語 雲居錫云。比來去禮拜國師。南泉為甚麼却相喚回。且道古人意作麼生。 頌曰。

國師欲見義多般。圓坐端居拜請看。不去同音聞便解。久經行陣奪旗旛。(汾陽昭)

由基箭射猿。繞樹何太直。千箇與萬箇。是誰曾中的。相呼相喚歸去來。曹溪路上休登陟。復云。曹溪路坦平。為什麼休登陟。(雪竇顯)。

三人同行。必有我師焉。擇其善者而從之。其不善者而改之。(翠巖真)。

三箇同人去選官。偶值清風明月夜。或吟或詠或彈琴。夜靜更闌猶未捨。忽覺天明歸去來。他時自有知音者。(海印信)。

漫漫大地盈尺雪。江湖一片難分別。漁父披蓑月下歸。誰道夜行人路絕。(保寧勇)

三人禮拜南陽去。半路抽身信已通。休論東西與南北。此心千里自同風。(草堂清)

巧奪豪拈浪苦辛。誰能於此辨疎親。落花芳草空歧路。細雨斜風不見人。(旻古佛)

珍重南陽好在哉。三人半路不空回。道存目擊猶多事。若遇知音請舉來。(雲巖因)

同氣相求事可論。一回見面一歡情。兩行何處聞文字。一隊誰家好弟兄。(龍門遠)

同坑無異土。千古少人知。月下休相喚。還從舊路歸。(開福寧)。

南泉麻谷與歸宗。道眼元來總不通。去禮國師瞻相好。區區只到半途中。(疎山如)

【續收】手攜花鼓到城根。反著麻鞋過短門。笑把柴頭書古字。大家來步月黃昏

。(月堂昌)。

野店齋餘聊問津。作家竿木鎮隨身。相逢盡道休官去。林下何曾見一人。(尼無著總)。

氣直語直。眼親手親。峯巒競秀。紅紫爭春。神通妙用施呈盡。要見國師猶隔津。
。(且菴仁)。

金鍼繡出玉鴛鴦。石女擎來不覆藏。剛被木人偷眼覷。至今兩兩不成雙。(萬菴柔)

各將財本去經營。上國如天好趁晴。未出門時先算帳。如何得到鳳凰城。(虛堂愚)

圓相中間坐底誰。便施女拜各呈機。國師道大徧天下。未許尋常人得知。(橫川珙)

【增收】南泉翫月次。趙州指月問曰。何時得恁麼。師曰。王老師二十年前亦恁麼來。曰只今作麼生。師便歸方丈。 頌曰。

劍落寒潭謾刻舟。霜花浪急使人愁。若憑言語論高下。贏得南泉一默酬。(虎頭上座)。

趙州捧出菱花鏡。王老親拈白玉槌。一擊當陽令瓦碎。此心能有幾人知。幾人知。
。兩箇分明是赤眉。風前月下揚家醜。笑倒靈山老古錐。(慈受深)。

皎月團團麗碧天。趙州王老翫階前。二人心眼俱相似。光彩從來共宛然。(本覺一)

劍落寒潭謾刻舟。霜花浪急使人愁。漁翁罷釣歸深塢。一隻鴛鴦落渡頭。(上方岳)

【增收】南泉因趙州問。道非物外。物外非道。如何是物外道。師便打。州捉住棒云。已後莫錯打人去。師曰。龍蛇易辨。衲子難謾(聯燈錄與此稍異。乃示眾云。道非物外。物外非道趙州出問。如何是物外道。師便打。州捉住云。和尚莫打某甲。已後錯打人去在。師擲下棒云。龍蛇易辨衲子難謾)。 頌曰。

軟纏藏鋒入陣來。盡將擒下眼瞳開。死生一決英雄士。文武雙行將相才。(保寧勇)

龍蛇能易辨。衲子最難謾。性淨秋空闊。心清巨海寬。天涯毫末見。世界掌中觀。萬法不為侶。西江一吸乾。(南堂興)。

【增收】南泉住菴時。有一僧到菴。師向其僧道。某甲上山。待到齋時作飯自喫了。送一分來山上。少時其僧自喫了。却一時打破家事就牀臥。師待不見來。遂歸見僧臥。師亦去一邊而臥。僧便起去。師住後曰。我往前住菴時。有箇伶俐道者。直至如今不見。 頌曰。

吹毛劔利。逆水波清。丈夫志氣。不順人情。君征塞北。我伐西秦。千古萬古。共樂昇平。(南堂興)。

短袴長衫白苧巾。咿咿月下急推輪。洛陽路上相逢著。盡是經商買賣人。(虛堂愚)

斬猫機用未為過。猶勝厨中打粥鍋。纔有此心招此報。惡人無奈惡人何。(寶葉源)

【增收】南泉謂座主曰。你與我講經得麼。主曰。和尚為某甲說禪。某甲與和尚講經。師曰。不可將金彈子換銀彈子去。 頌曰。

盤走珠兮珠走盤。當機脫略好生觀。世人知貴不知價。信手拈來也不難。(正堂辯)

南泉因僧問。和尚百年後。向什麼處去。師曰。山下作一頭水牯牛去。曰某甲隨和尚去。還得也無。師曰。汝若隨我。即須銜取一莖草來。 頌曰。

類中難辨要分明。戴角披毛卒未醒。銜取草來方定動。頭頭物物自真靈。(汾陽昭)

行履從來異類中。不知頭角與誰同。若銜水草時相見。擺尾搖頭四野風。(佛印元)

異類中行得自由。拽穿鼻孔卒難收。草枝銜得相逢處。高臥深雲任白頭。(佛慧泉)

南泉在山上刈茅次。有僧問。南泉路什向麼處去。師拈起鎌子曰。我這鎌子是三十文錢買。曰我不問這箇。南泉路向什麼處去。師曰。我用得最快。 頌曰。

茆鎌使得快如風。三十青蚨建大功。南泉向上路難到。到者方知觸處通。(照覺總)

茆鎌三十文錢買。覷面高提第一籌。直下便知歸去路。也須更上一層樓。(圓通僊二)。

撥草瞻風探祖禪。誰知草裏有南泉。分明一句無私語。徹骨風生天地寒。

王老真機迅若風。示人方便孰能通。茆鎌舉起神鋒露。驚得泥牛過海東。(智海清)

問路分明指路頭。青蚨三十不輕酬。用時最快無機巧。無味之談塞眾流。(真如喆)

我這鎌子用得快。當時三十文錢買。南泉門下路歧通。寄語行人著精彩。(天童覺)

匆匆禪客問南泉。欸段徒勞痛下鞭。今日為君重漏泄。翩翩孤鴈下遙天。(道場如)

【增收】南泉曰。三世諸佛不知有。狸奴白牯却知有。 頌曰。

喫官酒臥官街。當處死當處理。沙場無限英雄漢。堆山積嶽露屍骸。(大滄智)。

三世諸佛不知有。一一面南看北斗。狸奴白牯却知有。戴角擎頭師子吼。四稜塌地又團欒。八角磨盤空裏走。擬推尋劈脊樓。拈得鼻孔失却口。為問普化一頭驢。何似子湖一隻狗。(圓悟勤)。

三世諸佛不知有。老老大大外邊走。眼皮蓋盡五須彌。大洋海裏翻筋斗。(徑山杲二)。

狸奴白牯却知有。瀑布不溜青山走。堪笑無端王老師。錯認簸箕作熨斗。

越鳥巢南枝。胡馬嘶北風。狸奴并白牯。寸步不曾通。千山都坐斷。萬派盡朝東。天王纔合掌。那吒撲帝鍾。(或菴體)。

野老祭江神。乞兒打筋斗。莫作兩般看。等是揚家醜。(村翁喆)。

【增收】南泉魯祖杉山歸宗四人。離馬祖處去各住菴。於路分袂處。師插下拄杖曰。道得也被這箇礙。道不得也被這箇礙。歸宗拽拄杖打師一下曰。只是者箇。王老師說什麼礙與不礙。魯祖曰。只此一句大播天下。宗曰。還有不播者麼。祖曰有。宗曰。作麼生是不播者。祖作掌勢。 頌曰。

同門曰朋。同志曰友。同門同志。始終相守。長大分離。得緣好醜。同條生也大家知。同條死也誰知有。一句分明播天下。無味之談塞人口。(大圓智)。

難兄難弟。一二三四。同母而生。箇箇相似。竿木隨身。逢場作戲。莫言礙塞不得。一句播天播地。(佛鑑勲)。

礙與不礙。龍吟霧起。播與不播。蠅附驥尾。南北東西。千里萬里。俊哉。(正覺顯)。

【增收】南泉巡堂次。牽一頭牛入堂。首座以手拊牛背一下。師便休去。趙州以草二束。放在首座前。 頌曰。

等將草料好供看。何故皮毛要一般。惹起羣中相似者。翻令頭角不完全。(寶葉源)

【增收】南泉訪百丈。丈問甚處來。師曰。江西來。丈曰。還將得馬大師真來麼。師曰。只這是。丈曰。背後底[妳-女+口]。師拂袖便去。 頌曰。

八面當風祇這是。拂袖之談動天地。堪愛賣身王老師。不作賤兮不作貴。(龍門遠)

兄難兄弟難弟。馬祖真只這是。撼動西江十八灘。水面無風波自起。(石溪月)。

【增收】南泉因趙州問。明頭合暗頭合。師便歸方丈。州到僧堂前曰。堂頭老漢。被我一問。直得無言可對。首座曰。莫道和尚無語。自是上座不會。州便掌曰。這一掌本是堂頭老漢喫 五祖戒云。正賊走却。邏賊人喫棒。又云。南泉當斷。返招其亂。 頌曰。

大事當陽已皎然。十分須是更周圓。堂中上座黑如漆。冷地為誰喫暗拳。(保寧勇)

【增收】南泉示眾曰。王老師自小養一頭水牯牛。擬向溪東牧。不免食他國王水草。向溪西牧。亦不免食他國王水草。如今不免隨分納些些。總不見得。 頌曰。

溪東去溪西去。難免官家苗稅賦。直饒隨分供輸。未解牽牛去住。(楊無為)。

垂垂楊柳暗溪頭。不問東西却自由。幾度醉眠牛背上。數聲橫笛一輪秋。(懶菴樞)

南泉水牯自天然。隨分些些任變遷。大笑一聲天地窄。更無佛法與人傳。(月林觀)

不放溪東西。隨分納些兒。冷暖只自知。分明說向誰。(木菴永)。

南泉水牯忘鞭索。南北東西共一家。王稅及時都納了。牧童橫笛遠山斜。(天目禮)

不如隨分納些些。喚作平常事已差。綠草溪邊頭角露。一蓑煙雨屬誰家。(鐵牛印)

【增收】南泉一日因齋次。乃自將生盤去。首座前出生。時杉山堅和尚為首座。乃曰無生。師曰。無生猶是末。師纔行數步。座乃召曰。長老長老。師回顧曰。作麼。座曰。莫道是末。 頌曰。

古老巡堂親掠生。渡水行舟不易耕。莫道無生猶是末。纖毫不了亂縱橫。(智門祚)

【增收】南泉問座主。講得甚麼經。曰彌勒下生經。師曰。彌勒甚麼時下生。曰現在天宮未來。師曰。天上無彌勒。地下無彌勒。洞山舉問雲居。居云。天上無彌勒。地下無彌勒。未審誰與安名。洞山被問。直得禪牀振動。乃云。吾在雲巖曾問老人。直得火爐振動。今日被子問。直得通身汗流。 頌曰。

禪牀驚振被擦糊。惹得兒孫不丈夫。拄杖劈頭連打出。也教知道赤鬚胡。(龍門遠)

【增收】雲居悟云。昔日東山和尚謂眾曰。天上無彌勒。地下無彌勒。十字街頭被人喚作賊。且道此人被他喚作賊。懽喜則是。煩惱則是。元來也不懽喜亦不煩惱。何故。為伊有箇著到處。乃頌曰。

被人喚作賊。吞聲便飲氣。雖然言語惡。真箇好滋味。不向如來行處行。丈夫自有衝天志。

上天下地無彌勒。安名立字是何因。黃金自有黃金價。終不和沙賣與人。(文殊道)

【增收】南泉因趙州問。離四句絕百非。請師道。師下座歸方丈。州曰。這老和尚每常口爬爬地。及其問著。一言不措。侍者曰。莫道和尚無語好。州便打一掌云。這一掌合是王老師喫。 頌曰。

離四句絕百非。作者相諳識得伊。跳下禪牀便歸去。從他鷄子搏天飛。(智門祚)。

南泉一日不赴堂。侍者請赴堂。師曰。我今日在莊上喫油糍飽。曰和尚不曾出入。師曰。汝去問莊主。者方出門。忽見莊主歸謝。和尚到莊喫油糍。 頌曰。

咄哉王老師。赤窮身也賣。喫些油糍歸。至今被人怪。(典牛游)。

不出方丈門。已到莊上坐。好一釘油糍。至今咬不破。(萬菴如)。

騎虎穿市過。把火去偷豬。主人開眼睡。鄰舍叫失驢。(卍菴顏)。

偷喫油糍。賣弄口觜。年老成魔。謾神[言*赫]鬼。(潛菴光)。

阿魏無真。水銀無假。老倒南泉。可知禮也。(復菴封)。

杭州鹽官齊安國師。(嗣馬祖)一日喚侍者曰。將犀牛扇子來。者曰破也。師曰。扇子既破。還我犀牛兒來。者無對 投子代云。不辭將出。恐頭角不全 資福代作圓相。心中書牛字 石霜代云。若還和尚即無也 保福云。和尚年尊。別請人好。 頌曰

犀牛扇子用多時。問著元來總不知。無限清風與頭角。盡隨雲雨去難追。(雪竇顯)

可憐一柄犀牛扇。謾道曾遭已破除。無限清風隨手處。卓然頭角出寰區。(白雲端)

扇子破索犀牛。圈鑊中字有來由。誰知桂馥千年魄。妙在通明一點秋。(天童覺)。

老師底死索犀牛。用處其誰得自由。侍者不知頭角具。鼻根繩索被他收。(祖印明)

明月冷相照。清風卒未休。鹽官無限意。何用覓犀牛。(草堂清)。

犀牛扇子用多年。歷掌清機授手傳。頭角不全收拾取。雨餘風月滿長川。(佛燈珣)

【續收】扇上犀牛從古畫。索來既破要元牛。縱教戴子重描出。不是當時那一頭。(勝因戲魚靜)。

炎暑蒸人汗似湯。鹽官用底豈尋常。輕搖休問犀牛在。拈出清風宇宙涼。(虎丘隆)

犀牛扇子有來由。幾度拈來幾度休。荷葉亂傾珠的爍。一番雨過碧溪頭。(懶菴樞)

扇子分明都破了。鹽官却又索犀牛。須知侍者難開口。無可還他即便休。(天目禮)

【增收】鹽官一日謂眾曰。虛空為鼓。須彌為椎。甚麼人打得。眾無對。有人舉似南泉。泉云。王老師不打這破鼓。法眼別云。王老師不打。頌曰。

南泉王老太無端。却逐鹽官作樂官。西祖令嚴行禁止。免他禪會錯欣歡。(南巖勝)

虛空為鼓。須彌為椎。要打便打。莫問是誰。(應菴華)。

國師費力置面鼓。猶勝塗毒萬千千。解打南泉非好手。至今天下勿聲冤。(野牛平)

【增收】鹽官因僧問。如何是本身盧舍那。師曰。與老僧過淨瓶來。僧將淨瓶至。師曰。却安舊處著。僧安了復來問。如何是本身盧舍那。師曰。古佛過去久矣。頌曰。

兩手分明過淨瓶。不知身已在隍城。直饒便具金剛眼。也較滄山半月程。(上方益)

鳥之行空。魚之在水。江湖相忘。雲天得志。擬心一絲。對面千里。知恩報恩。人間幾幾。(天童覺)。

廬山歸宗智常禪師。(嗣馬祖)一日割草次。有講僧來參。忽見一蛇過。師以鋤斷之。僧曰。久嚮歸宗。元來是箇羸行沙門。師曰。你羸我羸。曰如何是羸。師豎起鋤頭。曰如何是細。師作斬蛇勢。曰與麼則依而行之。師曰。依而行之且致。甚處見我斬蛇。僧無對。頌曰。

廬岳宗師接上機。斬蛇特地施慈悲。高茆座主驚忙怕。却道羸心錯是非。(汾陽昭)

大用縱橫掣電機。爍迦羅眼尚膠[米*离]。迷徒夢裏爭唇吻。却憶隨他去一隨。(海印信)。

千尋竿上翻筋斗。大海波心擲釣鈎。大體還他肌骨好。不搽紅粉也風流。(南華曷)

【續收】斬蛇却非小小事。直是教他脫苦輪。座主高茆心未泯。如何胡亂妄通言。(橫川洪)。

【增收】歸宗示眾曰。吾今欲說禪。諸子總近前。大眾進前。師曰。汝聽觀音行。善應諸方所。僧問。如何是觀音行。師彈指曰。諸人還聞麼。曰聞。師曰。一隊漢

。向這裏覓箇什麼。以拄杖打趂。呵呵大笑歸方丈。 頌曰。

無學彈指超。圓通耳根淨。透出聞不聞。妙哉觀音行。棒頭指出金剛王。嶮惡道中為津梁。(圓悟勤)。

【增收】歸宗因泥壁次。白舍人來。師便問。君子儒小人儒。白曰。君子儒。師乃打泥盤一下。白遂過泥與師。師接得便使。(良久云)莫便是快俊底白侍郎否。曰不敢。師曰。祇有過泥分。 頌曰。

堂堂非是小人儒。得得深雲訪隱居。已與過泥殊不恥。更何言外見親疎。(寶葉源)

【增收】歸宗因小師辭。乃問甚處去。曰諸方學五味禪去。師曰。諸方有五味禪。我這裏只有一味禪。僧便問。如何是和尚一味禪。師便打。僧曰。會也會也。師曰。道來道來。僧纔開口。師又打。 頌曰。

五味與一味。喫了須噫氣。金輪峯下令行時。凜凜清風誠可畏。(石[工*几]/石明)

私醞香醇價又輕。至今官路少人行。歸宗一味如連苦。蹉過叢林幾後生。(長靈卓)

【增收】歸宗因僧問。如何是玄旨。師曰。無人能會。曰向者如何。師曰。有向即乖。曰不向者如何。師曰。誰求玄旨。又曰。去無汝用心處。曰豈無方便門令學人得入。師曰。觀音妙智力能救世間苦。曰如何是觀音妙智力。師敲鼎蓋三下曰。子還聞麼。曰聞。師曰。我何不聞。僧無語。師以棒趂下。 頌曰。

三聲鼎蓋普門開。苦海勞生喚不回。九十春光今又半。空飛花片點莓苔。(絕岸湘)

【增收】歸宗因僧問。如何是觸目菩提。師翹足曰。會麼。曰不會。師曰。三箇見在。一任選取。 頌曰。

觸目菩提不撒沙。示渠三箇更周遮。衲僧相見呵呵笑。春鳥喃喃罵落花。(海印信)

歸宗因江州刺史李渤問。嘗聞須彌納芥子。渤則不疑。芥子納須彌。莫是妄談否。師曰。人傳史君讀萬卷書。是否。曰不敢。師曰。身如椰子大。萬卷書向甚麼處著。李俛首而已。 頌曰。

放開日月明。把定乾坤黑。一筓不回頭。滿地生荊棘。龍宮海藏兮非多。石火電光兮非急。君不見。紫霄峯下墨池邊。八駿如風追不及。(佛慧泉)。

芥納須彌特地疑。琴書拋下扣禪扉。忽聞萬卷難藏處。瞥轉神機唯自知。唯自知。丹桂和根拔得歸。(佛心才)。

芥納須彌驗祖風。清機歷歷妙難窮。要知萬卷書來處。跳出當人智鑑中。(禾山方)

【續收】用盡自己心。笑破他人口。八角磨盤空裏走。金毛師子變作狗。喝一喝。
(雪堂行)。

萬卷詩書。一時頭角。纔跨宗門。便施謀略。古歸宗。真老作。只顧滿彎弓。不知誰見雙鷗落。絕毫絕釐。如山如岳。堂堂氣宇冠儒林。浩浩清風播寥廓。(癡禪妙)。

【增收】韶州乳源禪師(嗣馬祖)上堂。西來的的意不妨難道。大眾。莫有道得者。出來試道看。有僧出纔禮拜。師便打曰。是什麼時節出頭來。後人舉似長慶。慶云。不妨不妨。資福代云。為和尚不惜身命。頌曰。

祖意西來豈易量。擡眸已是錯承當。闍黎不解知時節。開眼堂堂入鑊湯。(此山應)。

西來的的意何如。舉唱多憐在半途。勾賊到門還破賊。信知身佩辟兵符。(趙善期通判)。

禪宗頌古聯珠通集卷第十一

禪宗頌古聯珠通集卷第十二

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第三世之三(南嶽下第二世之三)

【增收】明州大梅法常禪師。(嗣馬祖)住山後。馬祖令一僧到問曰。和尚見馬祖得箇什麼便住此山。師曰。馬祖向我道即心是佛。我便向這裏住。曰馬祖近日佛法又別。師曰。作麼生別。曰近日又道非心非佛。師曰。這老漢惑亂人未有了日。任汝非心非佛。我只管即心即佛。僧回舉似馬祖。祖曰。大眾梅子熟也。 頌曰。

只將馬祖鉛刀子。裂破漫天鐵網羅。碧沼夜敲荷葉雨。至今貧恨一身多。(一關溥)

荷衣松食住深雲。蓋是當年錯見人。埋沒一生心即佛。萬年千載不成塵。(野雲南)

郎心葉薄妾冰清。郎說黃金妾不膺。假使偶然通一笑。半生誰信守孤燈。(簡翁敬)

【增收】大梅因龐居士問。久嚮大梅。未審梅子熟也未。師曰。你向甚處下口。曰百雜碎。師曰。還我核子來。 頌曰。

大梅梅子熟。龐老已先知。正眼驗真要。相逢拍手歸。(松源岳)。

龐公親到豎降旗。一劒當香斬萬機。不是從前生咬破。為他梅子熟多時。(辛菴儒)

【增收】大梅因夾山與定山同行。定山曰。生死中無佛即無生死。夾山曰。生死中有佛即不迷生死。二人互相不肯。同上大梅。夾山乃問曰。不知那箇親那箇疎。師曰。一親一疎。夾山曰。未審那箇親。師曰。且去明日來。夾山來日上方丈再問。師曰。親者不問。問者不親。夾山住院後曰。我當初在大梅。失却一隻眼 雲峯悅云。夾山只知失却一隻眼。殊不知換得一隻眼 圓悟云。是則兩口金剛王寶劒。要且拂掠虛空。金山則不然。生死為諸佛根基。諸佛乃生死爐鞴。若解險絕承當。即證六通八解。乃頌曰。

有佛不迷。無佛則無。大梅頂門正眼。劃時已驗親疎。家抱荊山璞。人握靈蛇珠。失却與換得。同歸故殊途。作家金鎚當面擲。臨機俊鷄趁不及。將謂赤鬚胡。更有胡鬚赤。

未曾拈出定盤星。多少行家怨不平。待得權衡來就手。方知斤兩自分明。(心聞賁)

生死有無佛。虛名如電拂。俊鷄博天飛。不打籬邊鶻。無欠無餘若太虛。不知誰解強名模。(冶父川)。

同行自古不相肯。峯頂老人何足論。山凹落盡桃花片。流水依前繞竹門。(懶菴樞)

竹籬茆舍酒旗斜。一箇葫蘆敗兩家。酒後不知天與地。歸來滿地是桃花。(雪菴瑾)

苦瓠連根苦。甜瓜徹蒂甜。兩般滋味惡。終後入黃泉。(應菴華)。

佛之一字強安排。有無生死一坑埋。大梅老子舌無骨。臘月蓮花火裏栽。(雲巢巖)

青天白日。切忌尋覓。更問如何。抱贓叫屈。(無門開)。

【增收】大梅因僧問。如何是祖師西來意。師曰。西來無意。鹽官聞之乃曰。一箇棺材。兩箇死漢。玄沙云。鹽官是作家。雪竇云。三箇也有。頌曰。

活中死眼。無作有用。方寸不移。十方獨弄。巧拙不到處。鹽官有出身。親言出親口。雞犬鬧比鄰。(月堂昌)。

因事長智。認渠遭累。反身曉行。全家富貴。競頭擡薦自埋沒。逆順是非誰可出。提起是令放得行。兩手扶犁水過膝。

【增收】婺州五洩山靈默禪師。(嗣馬祖)遠謁石頭便問。一言相契即住。不契即去。頭據坐。師便行。頭隨後召曰。闍梨。師回首。頭曰。從生至死祇是這箇。回頭轉腦作麼。師言下大悟。乃拗折拄杖棲止焉。洞山云。當時若不是五洩先師。大難承當。然雖如此。猶涉在途。長慶云。險。玄覺云。那箇是涉在途處。有僧云。為伊三寸途中薦得。所以在途。覺云。為復薦得自己。為復薦得三寸。若是自己。為甚麼成三寸。若是三寸。為甚麼悟去。且道。洞山意作麼生。莫亂說子細好。頌曰。

石頭據坐。五洩便去。石頭喚回。却成多事。(翠巖芝)。

在途在舍若為酬。莫把先師一例求。雄雄宇宙如王者。未免半邊無鬪體。(龍門遠)

欲去高聲喚得回。當時心眼一齊開。要知不假修持力。生死悠悠任往來。(成枯木)

幽州槃山寶積禪師。(嗣馬祖)初參馬祖作街坊。一日出門。見人舁喪歌郎振鈴云。紅輪決定沉西去。未委魂靈往那方。幕下孝子哭云哀哀。師覩之忽然省悟。舉似馬祖。祖印可之。頌曰。

歌聲繚繞哭聲悲。笑殺槃山老古錐。歷劫無明昏暗處。一時頓覺發光輝。(文殊道)

紅輪決定沉西去。未委魂靈往那方。踏得故鄉田地穩。本來面目露堂堂。人只在不曾亡。率陀天上非人世。須知別有好商量。(佛燈珣)。

哀哀相應便承當。畢竟魂靈往那方。踊躍自然全體露。始知徧界不曾藏。(海印信)

【續收】未審魂靈往那方。無棲泊處露堂堂。水向石邊流出冷。風從花裏過來香。
。(月林觀)。

紅輪決定沉西去。未委魂靈往那方。孝子盡情宣說了。槃山無處可遮藏。藏不得。
。堪與人天為軌則。(遯菴演)。

忽聞幕下哭哀哀。頓使天台對五臺。風月一天今古在。通身是口也難開。(誰菴演)

。蕤歌聲咽些聲長。聽得哀哀忽斷腸。依舊紅輪西畔沒。大千無地著淒涼。(天目禮)

。蕤露淒涼亦可憐。白楊丹旆去翩翩。哀哀聲裏無消息。打著南邊動北邊。(北磻簡)

。紅輪決定沉西去。未審魂靈往那方。哭慟一聲無處避。擡頭親見本爺娘。(無準範)

。槃山又一日於街市見人在肉肆買肉云。精底割一斤來。屠兒放下刀叉手云。長史。
。那箇不是精底。師聞之忽然大悟。歸以所悟告馬祖。祖印可之。 頌曰。

箇事分明不覆藏。頭頭物物自相當。千言萬語無人會。又逐流鶯過短牆。(南華曷)

。【續收】江邊送客上扁舟。相對漁翁暗擲鈎。一掣錦鱗隨手上。遠山疊疊水悠悠。
。(妙峯善)。

槃山示眾曰。三界無法。何處求心。四大本空。佛依何住。璿璣不動寂爾無言。
。觀面相呈更無餘事。珍重。 頌曰。

三界無法。何處求心。白雲為蓋。流泉作琴。一曲兩曲無人會。雨過夜塘秋水深

。(雪竇顯)。

青青入座當軒竹。黯黯遮門對面山。更有一般堪羨處。夜深流水響潺潺。(佛鑑懃)

。三界無法。何處求心。山容雨過。松韻風吟。橫眠倒臥無餘事。一任莓苔滿地侵。
。(佛性泰)。

【續收】三界無法。何處求心。月明夜暗。山高水深。三界本因心所現。無心三
。界自平沉。(本覺一)。

三界無法。何處求心。山花似錦。綠葉成陰。杜宇一聲歸去也。豈郎猶自守園林

。(塗毒策)。

三界無法。何處求心。驚蛇入草。飛鳥出林。雨過山堂秋夜靜。市聲終不到孤岑

。(善權智)。

春眠不覺曉。處處聞啼鳥。夜來風雨聲。花落知多少。(或菴體)。

山舍無塵分外清。石榴花發透簾明。槐陰滿地日卓午。夢覺流鶯時一聲。(掩室開)

依依楊柳欲藏鴉。社後東風捲落花。理策邀朋何處好。山南山北看桑麻。(愚谷困)

【增收】槃山示眾曰。心月孤圓。光吞萬象。光非照境。境亦非存。光境俱忘復是何物 洞山曰。光境未忘復是何物。 頌曰。

光非照境境非存。光境俱忘復是痕。百鳥不來春已老。落花流水遶江村。(月堂昌)

光非照境境非存。光境俱忘復是痕。滿地落花風掃盡。依前流水繞孤村。(肯堂充)

描不成兮畫不成。臥龍長怖碧潭清。擬心湊泊終難會。達者應須暗裏驚。(松源岳)

【增收】槃山示眾曰。禪德。可中學道似地擎山。不知山之孤峻。如石含玉。不知玉之無瑕。若如此者。是名出家。 頌曰。

山既孤峻。遊人罕至。玉既無瑕。莫辨真偽。(死心新)。

地厚山高孰使然。中藏巨璞不知年。若人念念常如是。堪作人間火裏蓮。(本覺一)

山忘孤峻玉忘瑕。到處仙源是我家。堪笑葛洪曾未悟。遠從勾漏問丹砂。(天目禮)

【增收】槃山曰。向上一路千聖不傳 慈明云。向上一路千聖不然 楊歧云。口上著。 頌曰。

槃山向上路何言。罕見行人耳有穿。口上著來無咬處。方知千聖不能傳。(白雲端)

不傳不然。海口難宣。須彌頂上。駕起鐵船。(徑山杲)。

千聖不傳到今日。口上著來無等匹。洞庭山脚太湖心。行人路上空啾唧。(松源岳)

【增收】槃山將順世。告眾曰。有人邈得吾真否。眾將所寫真呈。皆不契師意。普化出曰。某甲邈得。師曰。何不呈似老僧。化乃打筋斗而出。師曰。這漢向後掣風狂去在。 頌曰。

師真醜拙不堪呈。用盡身心笑殺人。彼中莫覓絲頭意。白鼻崑崙賀新正。(龍門遠)

徹底冰壺無影像。倒翻筋斗摸難成。千峯雨歇黃梅後。桂魄還從海上生。(雪菴瑾)

清奇古怪娘生面。妙筆丹青作麼施。者廝十分傳得似。依然畫虎只成狸。(寶葉源)

。水潦和尚(嗣馬祖)來參馬祖。禮拜起欲伸問次。祖一踏踏倒。師忽然大悟。起來呵呵大笑曰。也大奇也大奇。百千三昧無量妙義。只向一毫頭上識得根源去。頌曰。

馬駒一踏。驢兒倒地。大笑起來。羊鳴犬吠。(野軒遵)。

一踏倒時堪大笑。從前伎倆盡徒勞。蛇頭却要重揩痒。萬萬千千出一毫。(白雲端)

。水潦承機徹祖意。馬駒一踏曉根源。虛空撲落無閑地。却向滄溟駕鐵船。(照覺總)

。海上追奔天馬駒。偶來騰踏露全軀。百千妙義毫端現。拊掌呵呵笑識渠。(旻古佛)

。【續收】筠管釀來應已熟。不辭醉裏帽欹斜。醪醕浪有幽香在。是酒元來不是花。(懶菴樞)。

無量妙義皆周布。旋乾轉坤為一合。當陽橫按笑中刀。猶欠頂門上一踏。(南巖勝)

。說道春來好。狂風太放顛。吹花隨水去。翻却釣魚船。(雪菴瑾)。

【增收】水潦因僧到。乃畫圓相放師肩上。師撥三下。却畫圓相指其僧。僧禮拜。師打曰。這掠虛漢 保寧勇。別僧拜處。但唾之而去。復頌曰。

擡去拳來乃是常。如何得不見參商。依公定奪無偏黨。短自短兮長自長。

蒲州麻谷寶徹禪師。(嗣馬祖)持錫到章敬。繞禪牀三布。振錫一下。卓然而立。敬曰。是是。又持錫到南泉亦如是。泉曰。不是不是。師曰。章敬道是。和尚為甚道不是。曰章敬是是。汝不是。此是風力所轉。終成敗壞 雪竇拈兩處云。錯。又頌曰。

此錯彼錯。切忌拈却。四海浪平。百川潮落。古策風高十二門。門門有路空蕭索。非蕭索。作者好求無病藥。

章敬南泉路不殊。明明道理話親疎。多人不用磨金鏡。漢自漢兮胡自胡。指月迷津迷自指。示君持錫却如無。(汾陽昭)。

顏色規模却似真。人前拈弄越光新。及乎入火重烹試。到了終歸是假銀。(保寧勇)

。如是不是。去却藥忌。擬犯封疆。全軍失利。杖頭突出古菱花。舉世風流出當家。(圓悟勤)。

曉日出都門。忽逢二商旅。一指我南行。一指我北去。南行有官船過渡。北去有車馬大路。雖然南北不通途。都在中華一國土。(佛鑑懃)。

【續收】振錫通風似章敬。章敬無私驀頭釘。其僧尋討到南泉。深深一杓更醅酌。(般若柔)。

是與不是。全彰妙義。章敬南泉。一場失利。(草堂清)。

是兩頭語。未出泥水。非兩頭語。依前自死。振錫卓然。白日青天。風力還他敗壞時。漫天大網生光輝。(月堂昌)。

章敬道是南泉非。逆水之波透者誰。可憐箇漢皮無血。駕與青龍不解騎。(南堂興)

是是。放出南山真鼈鼻。不是不是。勒回千里追風驥。終成敗壞可憐生。塞斷咽喉無出氣。無出氣有巴鼻。趙州東壁掛葫蘆。堪笑維摩談不二。(窮谷璉)。

妙轉之機掣電飛。目前生殺盡交馳。明珠自有明珠價。休向籬邊彈雀兒。(木菴永)

麻谷問臨濟。大悲千手眼。那箇是正眼。濟曰。大悲千手眼。那箇是正眼。速道速道。師近前拽臨濟下禪牀却坐。濟近前曰。不審。師擬議。濟便喝。拽下禪牀却坐。師便出去。 頌曰。

大悲正眼問來端。互換之機仔細看。會得不得亦瞞頂。也似鮎魚上竹竿。(海印信)

正眼英雄逢正眼。勝劣短長徒用揀。那吒現出本來身。且非父母能生產。(覺海元)

多年塞上只聞名。今日陣前親見面。疋馬單鏘戰數場。好是見機開一箭。(保寧勇)

相逢狹路轉身難。一陣交鋒瞬息間。旗鼓縱橫渾莫辨。試問何人得勝還。(普融平)

【續收】胡鬚赤赤鬚胡。珠走盤兮盤走珠。狹路相逢誇好手。兩邊雪刃血模糊。(石田薰)。

賊隊相逢午夜時。攬旗奪鼓討便宜。驀然天曉重相見。滿面羞慚各自歸。(別山智)

麻谷因良遂座主來參。師見來閉却門。將鋤頭去削草。遂又來扣門。師曰誰。曰某甲。師曰。鈍根阿師下去。凡數四如是。遂忽然有省。再去扣門曰。和尚莫謾良遂。良遂若不來禮拜。泊被十二本經賺過一生。師乃開門令通悟。由印可之。遂返都城講肆散席。告諸徒曰。諸人知處。良遂總知。良遂知處諸人不知。 頌曰。

逆順之機不易當。大根良遂解思量。若非久積同風事。爭肯回頭見法王。(汾陽昭)

禪林深邃乍遊盤。鋤草關門豈易看。莫謂老師渾不是。得相謾處且相謾。(正覺逸)

閉戶携鋤理最幽。豁然大悟話元由。從來學業空勞力。始信黃河輓底流。(海印信)

閉戶携鋤已太賒。更來當面受糊塗。光中自覺遭謾久。方信無人共出家。(白雲端)

韶石汾陽肯諾他。便知回首逆風波。不登麻谷玄關路。十二本經休得麼。(照覺總)

平生心膽向人傾。到此門中有幾人。別後都城舊知己。暖煙斜日又黃昏。(龍門遠)

閉戶敲門向誰道。遂公言下便知歸。從前活計都拋下。爭奈時人會者稀。(楚安方)

【續收】尋言逐句謾多端。只為從前被眼謾。撒手便能歸故國。暗思歧路幾多般

(丹霞淳)。

親到桃源景物幽。一壺明月湛如秋。反思洞口春殘日。無數紅英逐水流。(成枯木)

麻谷高聲問阿誰。一言駟馬卒難追。遂公打破精靈窟。現出金毛師子兒。(真淨文)

閉門入圃已周遮。一喚回頭便到家。良遂知時人不委。海山空暎夕陽斜。(懶菴需)

為人為徹。咬著生鐵。逆水之波。虛空釘櫬。(松源岳)。

諸人知處良遂知。良遂知處人不知。王維已死無人盡。留得青山對落暉。(破菴先)

閉戶復携鋤。雲深路更迂。須知形影外。肝膽向人輸。(虛堂愚)。

携鋤不顧。便好回去。誰人敢道。你是座主。(月坡明)。

【增收】麻谷一日在紙帳內坐。以手巾蓋却頭。披雲和尚入見。便作哭聲。良久出去法堂。遶禪牀一布。却入撥開帳見。師去却手巾而坐。乃曰。死中得活。萬中無一。師便下牀就位。作抽坐具勢。雲近前把住曰。前死後活。你還甘麼。師曰。甘即甘。師堪作什麼。雲推開曰。知道你前言不副後語。 頌曰。

五十笑他先百步。何如騎馬勝騎牛。不須重較多和少。歸到家山即便休。(虛堂愚)

【增收】湖南東寺如會禪師。(嗣馬祖)嘗患門徒以即心即佛之談誦憶不已。且謂佛於何住。而曰即心。心如畫師。而曰即佛。遂示眾曰。心不是佛。智不是道。劔去久矣。汝方刻舟。 頌曰。

心不是佛。智不是道。舉得十分。未敢相保。携條拄杖閑行。切忌回頭轉腦。(照堂一)。

心不是佛。智不是道。青山白雲。落花芳草。若是伶俐阿師。終不回頭轉腦。(鼓山珪)。

雨散雲收後。崔嵬數十峯。倚闌頻顧望。回首與誰同。(徑山杲)。

太平時節歲豐登。旅不齋糧戶不扃。官路無人夜無月。唱歌歸去恰三更。(開善謙)

○
青山不青。白雲不白。針鋒太寬。宇宙太窄。寥寥獨坐有誰知。流水涓涓花片飛。浩浩風光人不會。滿園春色鷓鴣啼。(妙峯善)。

昨日因過竹院西。隣家稚子隔溪啼。山寒水肅半黃落。無數歸鴉卜樹棲。(虛堂愚)

○
天晴日頭出。雨下地上濕。盡情都說了。只恐信不及。(無門開)。
心不是佛。智不是道。飛鳥出林。驚蛇入草。無縫罅難尋討。笑倒嵩山破竈墮。
(南叟菟)。

【增收】東寺問仰山。甚處人。山曰。廣南人。師曰。我聞廣南有鎮海明珠。是否。曰是。師曰。此珠如何。曰白月即隱黑月即現。師曰。將得來否。曰將得來。師曰。何不呈似老僧。曰某甲昨到瀉山被索此珠。直得無言可對無理可伸。師曰。真師子兒善能哮吼。 頌曰。

鎮海明珠到處晶。從來一顆自圓明。仰山東寺曾遭索。叉手還將取次呈。(本覺一)

○
善撫太阿鋏。決無傷手阨。慣編猛虎鬚。必有全身策。鎮海珠巧呈。似離色離聲離名字。旃檀林裏蕪旃檀。師子窟中吼師子。(圓悟勤)。

師子窟中師子兒。逸羣遊翫海珠璣。瀉山呼索渾無竅。有理難伸穿得奇。(南巖勝)

○
無言可對口纔開。已是和光吐出來。東寺不知何意志。深深一丈掘坑埋。(雲衲慶)

○
【增收】虔州西堂智藏禪師(嗣馬祖)僧問。有問有答即且置。無問無答時如何。師曰。怕爛却那。百丈曰。從來疑著老兄。僧問丈曰。請和尚道。丈曰。一合相不可得。後有僧問長慶。慶云。相逢盡道休官去。林下何曾見一人。 頌曰。

終日論文不記年。禪心淡泊契幽玄。白雲繚繞青山在。一法無私萬古傳。(大瀉智)

○
【增收】越州大珠慧海禪師(嗣馬祖)因僧問。如何是佛。師曰。清談對面非佛而誰。眾皆茫然 法眼曰。是即沒交涉。 頌曰。

偃蹇蒼髯十萬本。參差翠玉數千竿。風敲月戶三秋冷。雨打茅堂六月寒。(石溪月)

○
【增收】大珠示眾曰。身口意清淨是名佛出世。身口意不淨是名佛滅度 黃龍南云。也好箇消息。古人一期方便。與你諸人討箇。入路既得箇入路。又須得箇出路。登山須到頂。入海須到底。登山不到頂。不知宇宙之寬廣。入海不到底。不知滄溟之

淺深。既知寬廣又知淺深。乃頌曰。

一踏踏翻四大海。一攔攔倒須彌山。撒手到家人不識。鵲噪鴉鳴栢樹間。

【增收】大珠問座主。蘊何經論。曰講金剛經。師曰。若言如來有所說。則為謗佛。若言不是佛說。又是謗經。除此之外。試與老僧說看。主無對。頌曰。

百非四句都拈了。敢問云何會此經。却是虛空能講得。熾然常說有誰聽。(本覺一)

。

洪州百丈山惟政禪師(嗣馬祖)師問。南泉。諸方善知識還有不說似人底法也無。曰有。師曰。作麼生。曰不是心不是佛不是物。師曰。恁麼則說似人了也。曰某甲即恁麼。和尚作麼生。師曰。我又不是善知識。爭知有說不說底法。曰某甲不會。請和尚說。師曰。我太煞與汝說了也。頌曰。

祖佛從來不為人。衲僧今古競頭走。明鏡當臺列象殊。一一面南看北斗。斗柄垂無處討。拈得鼻孔失却口。(雪竇顯)。

涅槃老子順風吹。囉哩哩囉爭得知。隔嶺幾多人錯聽。一時喚作鷓鴣詞。(白雲端)

。

不會誰不會。相逢且喫茶。不尋雲水路。爭得到僧家。(長靈卓)。

誰謂宗師有妙旨。切切為人須到底。手按瑤琴徹曉彈。其來不入聾人耳。(佛鑑勲)

。

倒腹傾腸說向君。不知何故尚沈吟。而今便好猛提取。付與世間無事人。(徑山杲)

。

【續收】百丈南泉論古今。龍生龍子老婆心。若人要識二禪老。綉出鴛鴦須是針。(慈受深)。

鸞膠續斷絃。猊血化驢乳。從來不為人。今古參佛祖。箭既離絃無返回。將欲奪之必固與。語時默默時語。人從陳州來。却往許州去。(圓悟勤)。

百丈政示眾曰。汝等為我開田。我為汝說大義。普請開田了。眾請和尚說大義。師展兩手示之。頌曰。

常憐百丈解開田。今古行人手裏傳。誰道舌頭曾不動。五音六律太周旋。(白雲端)

。

大義由來不可陳。休於言下覓疎親。而今欲識大雄老。金毛生得玉麒麟。(佛迹昱)

。

開口說大義。後人莫容易。百丈總持門。淡而還有味。(龍門遠)。

百丈開田說大義。理事圓融無不備。梵音清徹十方聞。草樹鋤鋤皆聳起。末後雙拳再展開。拖泥帶水為癡獸。船流到岸五千里。刻舟求劍徒悠哉。(佛性泰)。

【續收】展開兩手當時說。大義流通滿世間。莫謂入荒田不揀。而今到處草漫漫。(牧菴忠)。

大義開田創祖基。分明書契示傳持。兒孫不肯遺先業。乞食年年役路歧。(懶菴需)

普請開田力已齊。紛紛帶水又拖泥。展開兩手人休問。昨夜三更月落西。(此菴淨)

百丈說大義。全然沒巴鼻。通身是水泥。溺死在平地。(無際派)。

【增收】洪州泐潭法會禪師(嗣馬祖)問馬祖。如何是西。

來祖師意。祖曰。低聲近前來。師近前。祖打一擱曰。六耳不同謀。來日來。師至來日猶入法堂曰。請和尚道。祖曰。且去待老漢上堂時出來與汝證明。師乃悟曰。謝大眾證明。繞法堂一市便去。 頌曰。

雞聲茅店月華明。客夢沉迷尚未醒。開得眼來天大曉。鬢頭垢面便奔程。(絕象鑿)

十八佳人嫁未酬。每憑媒妁善搜求。一從嫁却潘郎後。便解人前不識羞。(竹屋簡)

【增收】池州杉山智堅禪師(嗣馬祖)與歸宗南泉路次逢虎。各從邊過了。泉問歸宗。適來見虎。似箇甚麼。宗曰。似箇猫兒。復問師。師曰。似箇狗子。師却問泉。泉曰似箇大蟲 大滄智曰。三箇老漢。聚頭寐語。若要徹一時參取這大蟲始得。復頌曰

一虎三人見不同。高低各自立宗風。為伊途路不得力。空過浮生一夢中。

一物兩名也大奇。三人那箇可為師。頂門未具金剛眼。透出縱橫孰辨伊。(開先瑛)

五五二十五。大蟲元是虎。狗子與猫兒。豈可同時語。夜閉門早開戶。須信利牙爪可怖。家家門首透長安。盡是舉子朝天路。(佛鑑勲)。

撫州石鞏山慧藏禪師(嗣馬祖)初為獵人射鹿。因遇馬祖。令自射無下手處。省悟投出家。既得法住山。後常張弓架箭。凡見僧來便曰。看箭。一日三平到。師曰。看箭。平乃披襟當之曰。此是殺人箭。活人箭又作麼生。師彈弓絃三下。平乃禮拜。師曰。三十年張弓架箭。只射得半箇聖人。遂拗折弓箭。平後到大顛處舉前話。顛曰。既是活人箭。為甚麼向弓絃上辨。平無對。遂再參。既悟為顛之嗣。 頌曰。

張弓架箭喚君回。不省宗師特意來。箇箇盡隨迷醉走。句中認影影難開。三平猶未全提得。霹靂雷聲徧九垓。(汾陽昭)。

三十年來事一弓。一弓弓擬定囊中。寧知半聖雖投欸。納璧牽羊信不通。(正覺逸)

架箭張弓用得深。平生猶喜中紅心。後來半箇人雖得猛火方成百煉金。(佛印元)。

張弓架箭豈徒然。中的雖多命不全。半聖投機無別意。功高何必畫凌烟。(佛慧泉)

張弓架箭三十年。射得三平半不全。爭似萬人齊指處。斜陽一鴈落秋天。(佛國白)

三十年來握箭弓。三平纔到擘開脣。半箇聖人今日得。大顛弦外幾時逢。(崇勝珙)

【續收】古有石鞏師。架弓箭而坐。如斯三十年。知音無一箇。三平中的去。父子相投和。子細返思量。元伊是箭塚。(法燈欽)。

解擘當胸箭。因何只半人。為從途路曉。所以不全身。(灌州靈巖安)。

認得斑斑急上弦。吼風一鏃去驚天。近前子細來觀覷。誰把藍田石射穿。(心聞賁)

張弓架箭幾何年。接得三平機不全。若使當時能羿射。免教落節向弓弦。(水菴一)

朗州中邑和尚。(嗣馬祖)每見僧拍手鼓唇曰。鳴[口*耶]鳴[口*耶]。仰山到參。從東過西立。師曰。子甚處學得此三昧。山曰。從曹溪脫印學來。師曰。如是如是。山却問。和尚甚處得此三昧。師曰。吾從章敬處得來。頌曰。

鼓唇拍手口鳴[口*耶]。直引來人辨正邪。千萬往來都不薦。仰山纔見便同家。(汾陽昭)。

曹溪脫印傳來錯。章敬師承受處麤。將謂胡鬚天下赤。元來更有赤鬚胡。(正覺逸)

仰山善問。中邑善應。覆去翻來。拍拍是令。(慈受深)。

【增收】中邑因仰山問。如何得見性去。師曰。譬如一室有六窻。內其一獼猴。外有獼猴從東邊喚狺狺。獼猴即應。如是六窻俱喚俱應。山作禮曰。適來蒙和尚譬喻無不了知。更有一事。只如內獼猴瞌睡。外獼猴欲相見時如何。師下繩牀捉山手作舞曰。狺狺。我與汝相見了也。頌曰。

六窻一一喚獼猴。睡著如何解應酬。只與加鞭令醒悟。當時中邑謾悠悠。(本覺一)

凍眠雪屋夜摧頹。窈窕籬門夜不開。寒槁園林看變態。春風吹起律筒灰。(天童覺)

人人有箇老獼猴。暮四朝三卒未休。喚著便能知落處。八花磚上鞞金毬。(慈受深)

一室虛涵對六窻。獼猴留在更無雙。忘懷絕慮獼猴死。一國安寧六國降。(南堂興)

一室蕭然六窻廓。爾中邑仰山自作自起。拈弄一箇獼猴作出千般舉止。浣盆浣盆我識得你。(皖山凝)。

禪宗頌古聯珠通集卷第十二

禪宗頌古聯珠通集卷第十三

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第三世之四(南嶽下二世之四)

【增收】洪州泐潭常興禪師。(嗣馬祖)因南泉來見。師面壁而坐。泉撫師背。師曰阿誰。曰普願。師曰如何。曰也尋常。師曰。汝何多事。 頌曰。

面壁堆危引客過。問誰那更問如何。道尋常已成多事。檢點農家事更多。(西巖惠)

。

【增收】汾州大達無業國師(嗣馬祖)僧問。如何是佛。師曰。莫妄想。 頌曰。

王令威嚴誰敢擬。纖毫纔動鐵輪隨。時人只見錐頭利。幾人能見利頭錐。(懶菴需)

。

無業示眾曰。若有一毫頭聖凡情念未盡。未免入驢胎馬腹裏去。白雲端曰。直饒一毫頭聖凡情念頓盡。亦未免入驢胎馬腹裏去。瞎漢但恁麼會。 頌曰。

無業何太切。白雲何太孤。胡鬚將謂赤。更有赤鬚胡。(南巖勝)。

一道如弦直。心親手更親。箭穿紅日影。方是射鵰人。(鼓山珪)。

【增收】信州鷺湖大義禪師(嗣馬祖)因唐憲宗詔入內論議。法師問。如何是禪師以手點空。法師無對。帝曰。法師講無窮經論。祇這一點尚不奈何。師却舉。順宗問尸利禪師。大地眾生如何得見性成佛。利曰。佛性如水中月。可見不可取。師謂帝曰佛性非見必見。水中月如何攫取。帝乃問。如何是佛性。師曰。不離陛下所問。帝默契。 頌曰。

因地而倒因地起。離地求起無是理。不離所問語雖親。認著依前還不是。(枯禪鏡)

。

說理談真面紫宸。鷺湖大義枉勞神。由來佛性難名邈。爭似君王默契親。(天目禮)

。

空中一點是箇甚麼。直饒講無限經論。其奈不識者行貨。雖然價重須彌。也被君王識破。(尼闍林英)。

【增收】潭州三角山總印禪師(嗣馬祖)示眾曰。若論此事。貶上眉毛早已蹉過也。麻谷便問。貶上眉毛即不問。如何是此事。師曰。蹉過也。谷乃掀倒禪牀。師便打長慶代云。悄然。 頌曰。

正令威嚴斷不容。星移斗轉覓無蹤。將軍勒起當頭馬。殺氣紛紛袞黑風。(默堂定)

。

【增收】三角示眾曰。凡說法須用應時應節。時有僧問。四黃四赤時如何。師曰。三月杖頭挑。曰為甚麼滿肚皮貯氣。師曰。爭奈一條繩何。曰如何得出氣去。師曰。直待皮穿。 頌曰。

平地安身未肯休。花陰柳徑逐時流。放教滿肚無閒氣。始信渠儂得自由。(慈受深)

【增收】三角因僧問。如何是三寶。師曰。禾豆粟。曰意旨如何。師曰。大眾歡喜奉行。 頌曰。

三角對酬禾豆粟。龍宮海藏難收錄。空門曾問疎山僧。便道如今粥飯足。(大洪遂)

池州魯祖山寶雲禪師(嗣馬祖)師尋常見僧來便面壁。南泉聞曰。我尋常向師僧道。向佛未出世時會取。尚不得一箇半箇。他恁麼驢年去玄覺云。為復唱和語不肯語 保福問長慶。祇如魯祖節文在甚麼處。被南泉恁麼道。長慶云。退己讓於人。萬中無一箇 羅山云。陳老師當時若見。背上與五火抄。何故。為伊解放不解收 玄沙云。我當時若見。也與五火抄 雲居錫云。羅山若沙總恁麼道。為復一般別有道理。若擇得出。許上座佛法有去處 玄覺云。且道。玄沙五火抄。打伊著不著。 頌曰。

人來面壁坐顛顛。不話多端說異同。親切不教心外覓。免將明暗諱盲聾。秋霜博地生寒暑。魯祖垂慈不用功。(汾陽昭)。

老倒禪門傳魯祖。見僧面壁親垂顧。箇中若是丈夫兒。別起眉毛便回去。(佛印元)

魯祖三昧最省力。纔見僧來便面壁。若是同心達道者。不在揚眉便相悉。(梁山冀)

祖師面壁播諸方。無限禪人謾度量。無事晚來江上立。數株寒栢倚斜陽。(琅琊覺)

坐斷千山與萬山。勸人除却是非難。池陽近日無消息。果中當年不目觀。(翠巖真)

面壁咸言上上機。衲僧到此擬何之。直饒截斷千江水。也落宗門第二槌。(海印信)

魯祖孤風振四維。僧來面壁少人知。南泉提起驢年事。且道如今是甚時。(白雲端)

魯祖當年不用功。逢僧面壁顯家風。若遇上乘同道者(請續此一句 黃龍新)。

堪笑池陽老古錐。僧來面壁擬何為。大都端正人男女。清淨不勞紅粉施。(草堂清)

雖然不是作家。好惡他家自識。喫拳還似打人。面赤不如語直。(黃龍震)。

魯祖山前古路通。熙微一逕沒西東。杜鵑聲裏春光老。零落桃花藉地紅。(普融平)

。無絃不彈有曲誰聽。匏土革木宮商自正。寥寥千古少林人。也道九年傳此令。(佛心才)。

池陽何處得捫摸。後代商量涉異途。古人剛地成多事。試問如今會也無。(龍門遠)

。【續收】虎徑龍泉遶行巖。鳳棲霜倚鶴和杉。誰人會得宗師意。紐轉乾坤好不參。(剋符道者)。

魯祖見僧面壁。此理何妨徑直。時人更莫斟量。祇者不勞心力。中間或聞一類。強言正是相為。非唯謗他古人。亦乃困於上智。會得祖師現前。不會也難逃避。(永明壽)。

南泉黑豆未生時。喃喃終是洩天機。休向未生全曉悟。日出東方月落西。(藥山昱)

。池陽面壁許誰知。萬古孤峯對落暉。纔見攢眉便回去。早知不是丈夫兒。(懶菴需)

。魯祖逢人面壁。老大慵懶追隨。後之參徒罔測。一向打瓦鑽龜。(水菴一)。

葉落江頭一望長。幾莖喬木倚斜陽。曾經巴峽猿啼處。鐵作心肝也斷腸。(簡堂機)

。背前面後揚家醜。揭地洪音師子吼。分付仙陀知不知。法身午夜藏北斗。(足菴鑿)

。家財喪盡沒絲毫。祇箇一身猶恨多。却向池陽最深處。殺人空手不持刀。(石菴瑤)

。無目仙人揣骨頭。暗中摸索認王侯。價高畢竟無人買。冷却枸欄慳[怡-台+羅]休。(雪菴瑾)。

日暖佳人刺綉遲。紫荊枝上囀黃鸝。欲知無限傷春意。盡在停針不語時。(南叟莪)

。人來面壁成何事。爭得心開見本源。空劫已前諸佛子。話頭不舉自然圓。(橫川珙)

。【增收】魯祖因僧問。如何是不言言。師曰。汝口在甚麼處。曰某甲無口。師曰。將甚麼喫飯。僧無語。洞山云。他又不飢。喫甚麼飯。雪竇云。好劈脊便棒。這漢開口了合不得。合口了開不得。頌曰。

得因失有是在非邊。根源未斷枝派相連。不言言口何在。轉得身來難下載。一帆風過洞庭湖。對面須知已違背。(月堂昌)。

【增收】唐州紫玉山道通禪師(嗣馬祖)因于頓相公問。佛法至理乞師一言。師曰。若問須去情謂。公曰便請。師曰。但問將來。曰如何是佛。師召于頓。公應諾。師曰。更莫別求。 頌曰。

如何是佛。更莫別求。相隨來也。四大部洲。(月林觀)。

【增收】紫玉因于公一日問。如何是黑風吹其船舫漂墮羅剎鬼國。師曰。于頓客作漢。問恁麼事作麼。于失色。師指曰。這箇便是黑風漂墮羅剎鬼國。于作禮而謝。 頌曰。

就身打劫壯吾曹。喚得賢侯智眼高。忿色不知何處去。珠回玉轉透雲袍。(南巖勝)

【增收】五臺山隱峯禪師(嗣馬祖)一日辭祖。祖曰。甚處去。師曰。石頭去。曰石頭路滑。師曰。竿木隨身逢場作戲。便去。纔到石頭。遂繞禪牀一布振錫一下。問。是何宗旨。頭曰。蒼天蒼天。師無語。回舉似馬祖。祖曰。汝更去。見他道蒼天蒼天。便噓兩聲。師又去。一依前問。頭乃噓兩聲。師又無語。歸舉似馬祖。祖曰。向汝道石頭路滑。 頌曰。

石頭路險人難到。到者方知滑似苔。兩度三回雖蹋倒。滿身泥水又歸來。(虛堂愚)

唱徹黃金縷。重吹紫玉簫。倚樓人不見。風過樹頭搖 □□□。

【增收】隱峯因南泉把淨瓶與師曰。淨瓶是境。你不得動著境與我將水來。師將淨瓶傾水於泉面前休去 歸宗曰。鄧隱峯也是亂瀉。 頌曰。

南泉特地指瓶。隱峯便來瀉水。兩人自不識羞。掘地深埋自己。(照堂一)。

南泉不指淨瓶。隱峯何曾瀉水。從教打瓦鑽龜。佛法不在這裏。(鼓山珪)。

眼中無翳休挑刮。鏡上無塵不用磨。信脚出門行大路。橫擔拄杖唱山歌。(徑山杲)

【增收】磁州馬頭峯神藏禪師(嗣馬祖)上堂謂眾曰。知而無知。不是無知。而說無知 南泉曰。恁麼依師道。始道得一半 黃蘗曰。不是南泉駁他要圓前話。 頌曰。

從頭數到一二三。倒數却成三二一。直饒善會大衍筭。掐指巡文數不出。(中菴空)

【增收】潭州華林善覺禪師(嗣馬祖)裴相國訪師問曰。師還有侍者否。師曰有。只是不可見客。曰何妨。師乃喚曰。大空小空。唯二虎自菴後出。裴見之驚悚。師語二虎。有客且去。二虎於是哮吼而去。曰師作何行業感得如斯。師提起數珠曰。會麼。曰不會。師曰。老僧常念觀世音。 頌曰。

常念觀音力伏猛獸。道眼通明萬緣何有。良哉大士時時垂手。念茲在茲安樂長壽。(龍門遠)。

新羅渤海竺乾此土。月白風清三界獨步。對境無心馴菴有虎。忽然提起數珠時。誰識當陽第一機。奇奇敵勝還他師子兒。(南堂興)。

【增收】烏白和尚(嗣馬祖)因玄紹二上座參。師乃問二禪客發足甚處。玄曰江西。師便打。曰久知和尚有此機要。師曰。汝既不會。後面箇師僧祇對看。紹擬近前。師便打曰。信知同坑無異土。參堂去。 頌曰。

烏白分明棒有眼。這僧直是眼無筋。假饒打著百千箇。切莫將伊掛齒唇。(照堂一)

赤身挨白刃。死中還得活。一箭自迷踪。萬車齊喪轍。(鼓山珪)。

烈焰不容蚊蚋泊。大海那堪宿死屍。任是三頭并六臂。望風無不豎降旗。(徑山杲)

鏘鏘在握當堂坐。擬欲衝前便喪軀。縱使機鋒如電拂。到頭未免病棲蘆。(懶菴需)

【增收】烏白問僧。近離甚處。曰定州。師曰。定州法道何似這裏。曰不別。師曰。若不別。更轉彼中去。便打。僧曰。棒頭有眼。不得草草打人。師曰。今日打著一箇也。又打三下。僧便出去。師曰。屈棒元來有人喫在。曰爭奈杓柄在和尚手裏。師曰。汝若要山僧回與汝。僧近前奪棒打師三下。師曰。屈棒屈棒。曰有人喫在。師曰。草草打著箇漢。僧禮拜。師曰。却與麼去也。僧大笑而坐。師曰。消得恁麼消得恁麼。 頌曰。

呼即易遣即難。互換機鋒子細看。劫石固來猶可壞。滄溟深處立須乾。烏白老烏白老。幾何般。與他杓柄太無端。(雪竇顯)。

相見不虛圖。分明付與渠。汝醉我扶起。我倒汝相扶。交互為賓主。相將入帝都。高歌大笑九衢裏。天上人間我唯爾。(佛性泰)。

【增收】石白和尚初參馬祖。祖問。甚處來。師曰。烏白來。曰烏白近日有何言句。師曰。幾人於此茫然在。曰茫然且置。悄然一句作麼生。師乃近前三步。曰我有七棒寄打烏白。你還甘否。師曰。和尚先喫。某甲後甘。却回烏白。 頌曰。

石白發脚太遲。馬祖開口太早。十字街頭要錢。須是打他栲栳。(月堂昌)。

【增收】石白因僧問。如何是地藏手中珠。師曰。你手中還有麼。曰不會。師曰。莫謾大眾。復頌曰。不識自家寶。隨他認外塵。日中逃影質。鏡裏失頭人。 頌曰。

貪觀天上月。失却手中橈。石白山下路。歸計轉迢遙。覲面光輝日。拍手笑吾曹。且道笑他箇甚麼。為人不得力。(佛燈珣)。

喪盡自家寶。何須問外塵。萬緣俱照破。方見本來人。(塗毒策)。

【增收】本溪和尚(嗣馬祖)一日坐次。龐居士至。師纔顧視。公以拄杖畫一圓相。師近前踏却。士曰。與麼不與麼。師亦畫一圓相。士亦近前踏却。師曰。與麼不與麼。

。士拋下拄杖而立。師曰。來時有杖。去時無杖。曰幸目圓成。徒勞側目。師撫掌曰。奇哉奇哉。一無所得。士拈杖便行。師曰。看路看路。 頌曰。

瓠子來瓦子擲。拳頭來脚尖趯。子細點檢一場狼藉。先賢為榜樣。今人為法則。莫學相似禪。青天轟霹靂。箇中若是惺惺漢。餓飯殘羹誰肯喫(咄)。(大圓智)。

起模畫樣弄精魂。拂跡除蹤更見人。行到水窮山盡處。滿天雲散月華明。(瞎堂遠)

十九條平路。終無一局同。欲分先後手。側目辨來蹤。(正覺顯)。

各呈見解。互逞機鋒。石火莫及。電光罔通。拋下拄杖而立。不同草草拈起拄杖便行。亦豈匆匆者裏著得隻眼。許你親見龐公。(石溪月)。

【增收】本溪因龐公問。丹霞打侍者意旨如何。師曰。老老大大見人長短。曰為我與師同參。所以借問。師曰。若恁麼從頭舉來共你商量。曰老老大大不可共你說人是非。師曰。念公年老。曰罪過罪過。 頌曰。

一對鐵槌如綿團。一雙烏鴉如白鶴。忽然狹路相逢。不免將錯就錯。(佛鑑勲)。

【增收】亮座主(見馬祖)講經論因參馬祖。祖問。見說座主大講得經論。是否。師曰不敢。曰將甚麼講。師曰。將心講。曰心如工伎兒。意如和伎者。爭解講得。師抗聲曰。心既講不得。虛空莫講得麼。曰却是虛空講得。師不肯便去。將下階。祖召曰座主。師回首。祖曰。是甚麼。師豁然大悟。便禮拜。曰這鈍根阿師禮拜作麼。師曰。某甲所講經論。將謂無人及得。今日被大師一問。平生功業一時冰釋。禮謝而退。乃隱於洪州西山。更無消息。 頌曰。

幾年錯謂將心講。誰信虛空講似流。驀喚回頭方瞥地。西山一去絕蹤由。(本覺一)

馬師瞎却亮師眼。一入西山更不返。我有三十二藤條。寄與山中這擔板。(東山空)

昨夜月初明。柴門猶未閉。苗兒捉老鼠。引得狗兒吠。(懶菴樞)。

却是虛空解講經。驢鳴狗吠一般聲。郡樓昨夜鼕鼕鼓。不是知音不解聽。(白楊順)

弓弦難結鴛鴦紐。御道那栽栗棘蓬。堪笑香嚴饒舌老。今年猶勝去年窮。(正堂辯)

却是虛空講得經。雨花狼籍曉風清。賺人深入西山後。多少闍黎又錯聽。(閑極雲)

鎮州金牛和尚(嗣馬祖)每日自作飯供養眾僧。至齋時舁飯桶到僧堂前。作舞呵呵大笑曰。菩薩子喫飯來 長慶因僧問。古人撫掌喚僧喫飯意旨如何。慶云。大似因齋慶讚。僧問大光。未審慶讚箇甚麼。光作舞。僧禮拜。光云。這野狐精 東禪齊云。古人自出手作飯。舞了喚人來喫。意作麼生。還會麼。祇如長慶與大光。是明古人意。

別為他分析。今問上座。每日持鉢掌盂時。迎來送去時。為當與古人一般。別有道理。若道別且作麼生得別來。若一般恰到他舞。又被喚作野狐精。有會處麼。若未會。行脚眼在甚麼處。 頌曰。

白雲影裏笑呵呵。兩手扶來付與他。若是金毛師子子。三千里外見饒訛。(雪竇顯)

○
拳中十指展縮自由。菩薩喫飯莫笑金牛。有意氣時添意氣。不風流處也風流。(地藏恩)。

金牛作舞也奇哉。撫掌相招喫飯來。若謂因齋成慶讚。都盧笑殺老黃梅。(佛國白)

○
菩薩子喫飯來。一喚令人眼豁開。却憶上方曾打鼓。親持鐵鉢詣天台。(長靈卓)。
長連牀上狐屎尿。三聖堂前狗吠春。跳出金牛窠窟子。月明照見夜行人。(佛眼遠)

○
【續收】欄衫席帽積塵埃。柳巷花衢去復來。拈得舊時氈拍板。逢人徧愛舞三臺。(佛心才)。

絲來線去分明過與。若不相諳如何驗取。因齋慶讚和泥土蹈襲。只言呈作舞野狐精。七星利劍血長鯨。(圓悟勤)。

堂前事事已辦。只欠開口喫飯。一飽能忘百飢。說甚因齋慶讚。識得當面主人翁。眉毛決定遮雙眼。(佛鑑勲)。

鐘鼓聲聲已喚齋。堂前作舞老公家。雖然一鉢充飢困。不覺牙生滿口沙。(懶菴樞)

○
鳩鳥落水魚斃死。毒龍行處草木枯。坐中若有江南客。休向人前唱鷓鴣。(簡堂機)

○
作舞金牛錯用心。喚人喫飯笑忻折。黃金自有黃金價。何必和沙賣與人。(天目禮)

○
【增收】崧山和尚(嗣馬祖)因與龐居士喫茶。士舉橐子曰。人人盡有分。為甚麼道不得。師曰。祇為人人盡有。所以道不得。曰阿兄為甚麼却道得。師曰。不可無言也。曰灼然灼然。師便喫茶。士曰。阿兄喫茶。為甚麼不揖客。師曰誰。曰龐公。師曰。何須更揖。後丹霞聞乃曰。若不是崧山。幾被箇老翁惑亂。一上士聞之。乃令人傳語霞曰。何不會取未舉橐子時。 頌曰。

未提橐子已前。衲子難為下觜。識得這箇靈苗。不向黃泉作鬼。不作鬼何准擬。一拳拳倒黃鶴樓。一踢踢翻大海水。(南堂興)。

七椀清風生兩腋。一回舉著便惺惺。相逢不用輕相揖。須要當頭道姓名。(正覺顯)

【增收】崧山與龐公見眾僧擇菜次。師曰。黃葉即去。青葉即留。士曰。不落青黃又作麼生。師曰。道取好。曰互為賓主也大難。師曰。却來此間強作主宰。曰誰不與麼。師曰是。曰不落青黃就中難道。師笑曰。也解與麼道。士珍重大眾。師曰。大眾放你落機處 佛鑑云。龐公當時若下得一轉語。方得話圓。且道。下得什麼語。當時但道。某甲亦放過長老蹉過處。且道。甚麼處是蹉過處。諸人撿點得出麼。若撿點不出。山僧更與你註破。乃頌曰。

蹉過處甚分明。無耳僧人子細聽。但得白雲消散盡。夕陽斜照數峯青。

不落青黃道取好。互為賓主也大難。珍重眾僧便下去。後回相見作何顏。(大圓智)

。

膠投漆水和乳。一卷一舒全賓全主。誰言不落青黃。就中要人道取。誰道取分付。鑊湯熟蒸爛煮。(佛性泰)。

【增收】則川和尚(嗣馬祖)因龐居士相看次。師曰。還記得見石頭時道理否。曰猶得阿師重舉在。師曰。情知久參事慢。曰阿師老耄。不啻龐公。師曰。二彼同時又爭幾許。曰龐公鮮健且勝阿師。師曰。不是勝我。祇欠汝箇幞頭。士拈下幞頭曰。恰與師相似。師大笑而已。 頌曰。

初見石頭久參事慢。阿師老耄龐公鮮健。一頂幞頭機鋒互換。大笑呵呵風和日暖。(正覺顯)。

【增收】則川與龐居士摘茶次。士問曰。法界不容身。師還見我否。師曰。不是老僧泊答公話。曰有問有答蓋是尋常。師乃摘茶不聽。士曰。莫怪適來容易借問。師亦不顧。士喝曰。這無禮儀老漢。待我一舉向明眼人。師乃拋却茶藍便歸方丈雪竇云。則川只解把定封疆。要且不能同死同生。當時好與捋下幞頭。誰敢喚作龐居士。

頌曰。

相逢相識謾相邀。碧水溪深隔斷橋。無限說辭殊不聽。急扃門戶更徒勞。(保寧勇)

。

二老機關誰共委。幞頭捋下髮鬢鬆。山深不記來時路。彷彿猿啼碧澗中。(懶菴樞)

。

二八佳人巧畫眉。穿簾入戶意如癡。空勞笑語相調戲。白髮山翁肯采伊。(寶葉源)

。

【增收】則川一日在方丈內坐。居士來見乃曰。只知端居丈室。不覺僧到參。時師垂下一足。士便出行三兩步却回。師乃收足。士曰。可謂自由自在。師曰。我是主。士曰。阿師只知有主。不知有客。師喚侍者點茶。士作舞而出 南堂興拈云。好則川亦好龐公。看他兩作家恁麼相見。如二龍玩寶。兩無相傷。所謂入林不動草。入水不動波。到這裏方知有自由自在分。且道。是什麼得恁麼靈驗。(良久)復頌曰。

衲子懷中寶。文星袖裏珠。夫子步亦步。夫子趨亦趨。

又頌曰。

則川善唱居士能舞。雲既從龍風亦從虎。師子嘖呻象王回顧。北斗藏身月宮趨兔。踏破草鞋不移寸步。樂行不如苦住。富客不如貧主。趨前退後說來端。舞袖高歌却回去。(正覺顯)。

【增收】忻州打地和尚(嗣馬祖)自江西領旨。常晦其名。凡學者致問。唯以棒打地示之。時謂之打地和尚。一日被僧藏却棒然後致問。師但張其口。僧問門人曰。祇如和尚每日有人問便打地意旨如何。門人即於竈內取柴一片擲在釜中。頌曰。

請問吾師皆打地。問處雖殊理不殊。古人總在斯門入。早是慈悲曲為渠。(般若柔)

紫府山前真正事。拄杖常擎在手中。南北問津無限眾。唯將打地報盲聾。(汾陽昭)

棒棒打著地。始信無虛棄。祇見鑿頭方。失却錐頭利。(慈受深)。

端坐似無為。逢人却打地。嚇得虛空神。走入波斯鼻。(福州寶壽樂)。

【增收】江西裨樹和尚(嗣馬祖)一日因。道吾從外歸。師問。甚麼處去來。曰親近來。師曰。用簸這兩片皮作麼。曰借。師曰。他有從汝借。無作麼生。曰祇為有所以借。後曹山聞舉乃云。一子親得。頌曰。

從來父子不相離。石女何勞更問伊。昨夜寒巖無影木。白雲深處露橫枝。(丹霞淳)

【增收】裨樹臥次。道吾近前。牽被覆之。師曰作麼。曰蓋覆。師曰。臥底是坐底是。曰不在這兩處。師曰。爭奈蓋覆何。曰莫亂道。頌曰。

裨樹臥起。道吾蓋覆。一喝當頭。掀翻路布。(圓悟勤)。

相逢不相避。箇裏聊遊戲(喝一喝)反天覆地。(大圓智)。

【增收】石林和尚(嗣馬祖)見龐居士來。乃豎起拂子曰。不落丹霞機。試道一句子。士奪却拂子。却自豎起拳。師曰。正是丹霞機。曰與我不落看。師曰。丹霞患啞龐公患聾。曰恰是。師無語。士曰。向道偶爾。頌曰。

擔東過西。移前作後。馬首千差。佛面百醜。(月堂昌)。

作家相見別無道理。彼既搖頭此亦擺尾。頭尾相應須存終始。多少杜撰禪和。一向撥波求水。(佛鑑勲)。

【增收】潭州秀谿和尚(嗣馬祖)因谷山問。聲色純真如何是道。師曰。亂道作麼。山却從東過西立。師曰。若不恁麼即禍事也。山又從西過東立。師乃下禪牀方行兩步。被谷山捉住曰。聲色絕真事作麼生。師便打一掌。山曰。三十年後要箇人下茶也無在。師曰。要谷山這漢作甚麼。山呵呵大笑。頌曰。

樓前巧燕雙雙語。林上嬌鶯對對飛。因看古人無義語。等閑又得一聯詩。(佛鑑勲)

兩陣交鋒笑似嗔。雙眉倒卓眼生筋。谿山雲月誰為侶。南北東西絕近鄰。(瞎堂遠)

【增收】浮杯和尚(嗣馬祖)一日。凌行婆來禮拜。師與坐喫茶。婆乃問。盡力道不得底句分付阿誰。師曰浮杯無剩語。曰未到浮杯不妨疑著。師曰。別有長處不妨拈出。婆斂手哭曰。蒼天中更添冤苦。師無語。曰語不知偏正理不識倒邪。為人即禍生。後有僧舉似南泉。泉曰。苦哉浮杯。被這老婆摧折一上。婆後聞笑曰。王老師猶少機關在。澄一禪客逢見行婆便問。怎生是南泉猶少機關在。婆乃哭曰。可悲可痛。一罔措。婆曰。會麼。一合掌而立。婆曰。伎死禪和如麻似粟。一舉似趙州。州曰。我若見這臭老婆問教口症。一曰。未審和尚怎生問他。州便打。一曰。為甚麼却打某甲。州曰。似這伎死漢不打更待幾時。連打數棒。婆聞却曰。趙州合喫婆手裏棒。後僧舉似趙州。州哭曰。可悲可痛。婆聞此語合掌歎曰。趙州眼光爍破四天下。州令僧問。如何是趙州眼。婆乃豎起拳頭。僧回舉似趙州。州作偈曰。當機覷面提。覷面當機疾。報汝凌行婆。哭聲何得失。婆以偈答曰。哭聲師已曉。已曉復誰知。當時摩竭國。幾喪目前機。 頌曰。

掌內摩尼曾不顧。誰能護惜娘生袴。浮杯不會老婆禪。直至如今遭點污。(徑山泉三)。

電光石火尚猶遲。伎死禪和那得知。轉面回頭擬尋討。夕陽已過綠梢西。
眼光爍破四天下。婆子拳頭無縫罅。當機覷面事如何。猛虎脊梁誰解跨。
動絃別曲。葉落知秋。擬議不來。休休休休。(中菴空)。

行婆能擊塗毒鼓。遠近聞之皆膽怖。唯有南泉與趙州。同死同生殊不顧。阿呵呵。伎死禪和不奈何。(佛性泰)。

年少行藏獨倚樓。一家女子百家求。只因不入浮杯網。對鏡看看白盡頭。(笑翁堪)

【增收】潭州龍山和尚。(亦云隱山嗣馬祖)洞山與密師伯經由。見溪流菜葉。洞曰。深山無人。因何有菜隨流。莫有道人居否。乃共議。撥草溪行五七里間。忽見師羸形異貌。放下行李問訊。師曰。此山無路。闍黎從何處來。洞曰。無路且置。和尚從何而入。師曰。我不從雲水來。曰和尚住此山多少時耶。師曰。春秋不涉。曰和尚先住。此山先住。師曰不知。曰為甚麼不知。師曰。我不從人天來。曰和尚得何道理便住此山。師曰。我見兩箇泥牛鬪入海。直至于今絕消息。 頌曰。

泥牛入海無消息。天上人間何處覓。謂言春去秋復來。步步乘騎得渠力。(保寧勇)

撥草瞻風海上遊。海山深處葉隨流。相將行到水窮處。果見脰眉老比丘。這比丘冷啾啾。清風為線明月為鈎。一合乾坤作釣舟。孤峯絕頂垂綸坐。不風流處也風流。(南堂興)。

眼目高低鼻孔橫。淺深輕重不多爭。蚊虻蠹上挨肩入。鸞鷲牙根借路行。便把長河攪酥酪。敢將粟柄作禾莖。隱山未是潛身處。出沒任他烏兔更。(瞎堂遠)。

禪宗頌古聯珠通集卷第十三

禪宗頌古聯珠通集卷第十四

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第三世之五(南嶽下二世之餘)

襄州龐蘊居士(見馬祖)初謁石頭乃問。不與萬法為侶者是甚麼人。頭以手掩其口。豁然有省。後參馬祖問曰。不與萬法為侶者是甚麼人。祖曰。待汝一口吸盡西江水。即向汝道。士於言下頓領玄旨。 頌曰。

一口吸盡西江水。萬古千今無一滴。要知儻理不儻親。馬祖可惜口門窄。(白雲端)

風吹日炙露屍骸。泣問仙人覓地埋。忍俊不禁多口老。陰陽無處可安排。(保寧勇)

吸盡西江向汝道。馬師家風不草草。截流一棹破烟寒。天水同秋清渺渺。(天童覺)

一口吸盡西江水。洛陽牡丹新吐藥。簸土揚塵勿處尋。擡眸撞著自家底。(五祖演)

一口吸盡西江水。道頭便合自知尾。可憐龐老馬大師。相逢對面千萬里。(佛鑑勲)

一口吸盡西江水。大師也是不得已。偶被龐公借問來。盡力道得只如此。(文殊道)

借問乾坤獨步人。全提分付太言親。西江吸盡無涓滴。誰解喉門鎖要津。(石門易)

一口吸盡西江水。鷓鴣啼在深花裏。自有知音笑點頭。其來不入聾人耳。(寶峯照)

一口吸盡西江水。嶺上桃華香撲鼻。枝枝葉葉盡含春。也是因我得禮你。(高菴悟)

大海波濤闊。小人方寸深。海枯終見底。人死不知心。(鼓山珪)。

一口吸西江。通身不隱藏。聖凡不到處。頂上放祥光。(楚安方)。

【續收】一口吸盡西江。栗棘[祝/土]殺老龐。當陽若也吞得。管取海內無雙。(圓悟勤)。

一口吸盡西江水。涓滴不留洪浪起。駒兒自是不尋常。嘶風弄影斜陽裏。(白楊順)

一口吸盡西江。馬駒踏殺老龐。不用燒錢引鬼。自然安怙家邦。(尼無著總)。

吸盡西江。今古無雙。及第歸也。本身姓龐。(典牛游)。

龐公孰謂問頭親。馬祖言猶泥齒唇。吸盡西江禁不住。嶮崖句裏笑翻身。(水菴一)

一口吸盡西江水。確觜生花猶未已。葉葉枝枝垂雨露。須彌藏在針鋒裏。(大禪明)

一口吸盡西江水。龐老不曾明自己。爛醉如泥膽似天。鞏縣茶瓶三隻觜。(松源岳)

密咀哩狐。密咀哩智。開口動舌。是甚滋味([口@力])你莫癡。(簡堂機)。

西江一吸了無餘。突出堂堂大丈夫。盡道世間胡鬚赤。誰知更有赤鬚胡。(密菴傑)

秤鎚搦出油。閑言長語休。腰纏十萬貫。騎鶴上揚州。([仁-二+幻]堂仁)。

淨裸裸。赤灑灑。沒可把。喏可知禮也。(退菴休)。

一口吸盡西江水。千手大悲提不起。確觜生花春晝長。狸奴白牯皆歡喜。(普菴玉)

一著高一著。一步闊一步。馬駒踏殺人。住住住住住。(枯禪鏡)。

【增收】居士見丹霞。霞作走勢。士曰。猶是拋身勢。作麼生是嘖呻勢。霞便坐。士向前以拄杖畫箇七字。於下畫箇一字曰。因七見一。見一忘七。霞便起去。士曰。更坐少時。猶有第二句在。霞曰。向這裏著語得麼。士遂哭出去。頌曰。

因七見一。見一忘七。月在中央。天無四壁。十方虛空。掃踪滅跡。通身是口說不出。青黃碧綠亂搽抹(嘎 南堂興)。

因七見一尋踪訪跡。見一忘七青天白日。第二句中因凶得吉。掛劍虛堂歸去來。忠義之言難可失。哀哀哀。(方菴顯)。

【增收】居士訪丹霞。於霞前立少時便出去。霞不顧。士却來坐。霞却來士前立少時便歸方丈。士曰。汝出我入。未有事在。曰者老翁出出入入有甚了期。士曰。略無些子慈悲。曰引得箇漢到這田地。士曰。把甚麼引。霞拈起居士幞頭曰。恰似一箇師僧。士拈幞頭安霞頭上曰。恰似一箇俗人。霞應喏三聲。士曰。猶有些子氣息在。霞拋下幞頭曰。大似箇烏紗巾。士亦應喏三聲。師曰。昔時氣息爭解忘得。士彈指三下曰。動天動地。頌曰。

一出一入徐行欵步。庠序威儀風流。俏措互換誰分。僧俗禮義於茲富足。(正覺逸)

丹霞與龐公終日用神通。是處游歷盡全身徧界中。千峯勢到岳邊止。萬派流歸海上融。(大圓智)。

燒木佛老有甚心肝。賣策籬翁家破人殘。相追相逐相激相歡。難難。倚天長劍兮射斗光寒。攬海蒼龍兮不觸波瀾。看看。家家有路透長安。(南堂興)。

【增收】居士見丹霞來。遂不語亦不起。霞乃提起拂子。士便拈起槌子。霞曰。只與麼。別更有在。士曰。此回見師不似於前。曰不妨減人聲價。士曰。本來要折倒汝一上。曰與麼則啞却天然口去。士曰。汝啞却本分猶累我啞却。霞擲下拂子便行。士召然闍黎。霞不顧。士曰。不唯患啞。兼亦患聾。 頌曰。

丹霞初訪龐公日。覷面分明竟不言。豎拂只因無外物。拈槌何別有天然。回頭患啞真兼實。拂袖如聾外得玄。欲得會師相見處。石人行處笑喧喧。(般若柔)。

古人覷面機。相見無可道。豎拂有丹霞。拈槌是龐老。龜毛逐語斜。兔角隨意倒。患啞仍患聾。分明好更好。(汾陽昭)。

動絃別曲葉落知秋。聾盲槌拂彼此相酬。有意氣時添意氣。不風流處也風流。(塗毒策)。

掛角羚羊亡氣息。倚天長劔用無痕。織波不動寒蟾影。無限魚龍暗吐吞。(正覺顯)

【增收】居士因辭藥山。山命十禪客相送至門首。士乃指空中雪曰。好雪片片不落別處。有全禪客曰。落在甚處。士遂與一掌。全曰。也不得草草。士曰。恁麼稱禪客。闍羅老子未放你在。曰居士作麼生。士又掌曰。眼見如盲。口說如啞 雪竇顯別云。初問但握雪團打。復頌曰。

雪團打雪團打。龐老機關沒可把。天上人間不自知。眼裏耳裏絕。瀟灑瀟灑絕。碧眼胡僧難辨別。

龐公全提滴水滴凍。藥山闍黎兩眼定動。機不發時一場困夢。本自天真阿誰解用。(真淨文)。

全禪相送龐公正值。滿天雪下片片不落別處。可憐有口如啞。直饒握得成團。鷄過新羅去也。解道前路善為免得。東打西打也大奇。三年留客住。莫待去時飢。(上方益)。

三尺寒光射斗牛。鑊鋸提處鬼神愁。蠻夷不識軍將令。誤入重圍血頸流。(冶父川)

頭上漫漫脚下漫漫。拄定即易瞥轉還難。金剛寶劔逼人寒。不墮機鋒句外看。(石溪月)。

【增收】雲居悟曰。若有人問雲居。落在甚麼處。即向伊道。落在雪裏。大眾會麼。 頌曰。

落在雪裏不犯脚手。釘觜鐵舌也難下口。揮掌雪團劈面來。打著金剛腦背後。

【增收】居士有偈曰。有男不婚。有女不嫁。大家團欒頭。共說無生話。 頌曰

收拾山雲海月情。團欒鼻直眼眉橫。龜毛拂子兔角杖。敲得虛空曝曝聲。(石溪月)

春至花開。秋後葉落。父子團樂。識甚好惡。(枯禪鏡)。

不說是不說非。揚眉瞬目奸裏放癡。父慈子孝無他事。渾家一味討便宜。(尼閑林英)。

男兒懶懂女無良。多口翁翁快口娘。討盡便宜不知足。何曾有箇會無生。(閑極雲)

。

【增收】居士偈曰。十方同聚會。箇箇學無為。此是選佛場。心空及第歸。 頌曰。

幞頭塵土靴襪破。選佛場中無兩箇。若道心空及第歸。頂上一槌難放過。(佛慧泉)

。

風月山川共一家。誰來語下定龍蛇。太白不曾登便殿。筆頭昨夜自生花。(心聞賁)

。

喪盡生涯賣笊籬。白拈火裏討便宜。看來伎倆只如此。也道心空及第歸。(佛照光)

。

居士一日曰。難難十石油麻樹上攤。婆應聲曰。易易百草頭邊祖師意。靈照曰。也不難也不易。飢來喫飯困來睡。 頌曰。

口子喃喃略不休。把却笊籬做火遊。有箇女兒不肯嫁。他年定作老丫頭。(懶菴樞)

。

冤家復冤家。面面咸相覩。品弄沒絃琴。清聲播千古。(夏菴觀)。

居士以家業盡投湘水。女子靈照日將笊籬鬻於市中。 頌曰。

鬻角堆雲美態嬌。笊籬數柄杖頭挑。入廛寧可無人問。撞著行家定不饒。(圓照本)

。

爺將活計沉江水。累汝沿街賣笊籬。不是家貧連子苦。此心能有幾人知。(無際派)

。

父既心空及第歸。女兒依樣畫蛾眉。一家只了一家事。那得閑錢買笊籬。(無量壽)

。

居士因賣竹漉籬下橋喫樸。女子靈照一見亦去爺邊倒。士曰。你作甚麼。女曰。見爺倒地某甲相扶。士曰。賴是無人見。 頌曰。

憐兒不覺笑嘎嘎。却於中路碾泥沙。黃龍老漢當時見。一棒打殺者冤家。(黃龍南)

。

居士倒地。靈照扶起。乞兒伎倆。討甚巴鼻。(應菴華)。

孝順藏五逆。人前醜莫遮。今生親骨肉。夙世惡冤家。(南叟茂)。

龐公倒地靈照扶起。至今幾百年清風猶未已。猶未已。東海鯉魚千尺鱗。(巳菴深)

。

居士坐次問靈照曰。古人道。明明百草頭。明明祖師意。如何會。照曰。老老大大作這箇語話。士曰。你作麼生。照曰。明明百草頭。明明祖師意。士乃笑。頌曰。
萬里無雲銀漢橫。大方玄路等閑行。阿爺智量世希有。女子圓光頂[寧*頁]生。(或菴體)。

龐老家聲千古在。說難說易互相酬。就中靈照較些子。祖意分明百草頭。(成首座)

居士將入滅。謂靈照曰。視日早晚。及午以報。照遽報。日已中矣。而有食也。士出戶觀次。靈照即登父座合掌坐亡。士笑曰。我女鋒捷。於是更延七日。頌曰。
家有全棚樂。新翻調不同。分明恨離別。却是喜相逢。(西巖惠)。

一棚戲舞渾家樂。鼓樂喧天忍攬掇。戲衫卸下許誰知。無端笑倒黃番綽。(北海心)

居士臨示寂。州牧于公頤問疾次。士謂之曰。但願空諸所有。慎勿實諸所無。好住世間皆如影響。言訖就枕公膝而化。頌曰。

欲識窮源處。何人為指迷。夕陽鷄犬外。桃李自成谿。(虛堂愚)。

龐婆入鹿門寺作齋。維那請疏意回向。婆枯梳子插向髻後曰。回向了也。便出去頌曰。

龐婆移轉髻邊梳。一段風流舉世無。萬事便將公道斷。維那不用筆頭書。(慈受深)

維那對眾要宣揚。返被婆婆笑一場。挈轉牙梳重詰脚。相逢猶更醋商量。(猷堂定)

六祖下第三世之六(清源下第二世之一)

澧州藥山惟儼禪師(嗣石頭)師辭馬祖返石頭。一日在石上坐次。頭問曰。汝在這裏作麼。師曰。一切不為。曰恁麼即閒坐也。師曰。若閒坐即為也。曰汝道不為。且不為箇什麼。師曰。千聖亦不識。頭以偈讚曰。從來共住不知名。任運相將祇麼行。自古上賢猶不識。造次凡流豈可明。頌曰。

玄微及盡本脩然。若謂渠閒萬八千。月印澄江魚不見。釣人何必更拋筌。(丹霞淳)

任運不知名。輕輕著眼聽。水上青青綠。元來是浮萍。(五祖演)。

擺撥佛祖縛。曠然繩墨外。一物亦不為。縱橫得自在。古鑑臨臺明辨去來。金槌影動樹花開。任運相將不可陪。法雲隨處作風雷。(圓悟勤)。

【續收】行行月冷風高。步步山寒水深。逢人披肝露膽。見義劈腹剜心。(瞎堂遠)

石頭打草要蛇驚。密護玄機絕彙情。迅馬追風須辨的。報云千聖不知名。(隱靜儼)

平常閒坐與閒行。嶺上無心雲片橫。照境俱忘人不立。從前日午打三更。(雪巖欽)

【增收】藥山首造石頭之室便問。三乘十二分教某甲羸知。嘗聞南方直指人心見性成佛。實未明了。伏望和尚慈悲指示。曰恁麼也不得。不恁麼也不得。恁麼不恁麼總不得。子作麼生。師罔措。曰子因緣不在此。且往馬大師處去。師稟命恭禮馬祖仍伸前問。祖曰。我有時教伊揚眉瞬目。有時不教伊揚眉瞬目。有時揚眉瞬目者是。有時揚眉瞬目者不是。子作麼生。師於言下契悟。便禮拜。祖曰。你見甚麼道理便禮拜。師曰。某甲在石頭處。如蚊子上鐵牛。祖曰。汝既如是。善自護持。 頌曰。

總不得太無端。野老焉知天地寬。直饒數到八九十。家山猶隔一重關。(楊無為)。

四海狼烟靜。中原信息通。罷拈三尺劍。休弄一張弓。(鼓山珪)。

好箇話端。阿誰解舉。舉得十分。未敢相許。(徑山杲)。

倒腹傾腸說向伊。不知何故尚遲疑。只今便好猛提取。莫待天明失却鷄。(蒙菴聰)

重疊峯巒俱鎖斷。知誰深入到桃源。行人只見一溪水。流出桃花片片鮮。(肯堂充)

坐斷千峯路。穿開碧落天。那容問端的。端的髑髏前。(松源岳)。

恁麼不得總不得。脫却布衫赤骨律。劈頭一搭忽翻身。便見口開并眼白。(雪菴瑾)

一重山了一重雲。行盡天涯轉苦辛。驀筍歸來屋裏坐。落花啼鳥一般春。(虛堂愚)

剖盡枯腸喪盡機。通身不掛一毫絲。清風步步隨身轉。明月誰分上下池。(高峯妙)

【增收】藥山侍奉馬祖三年。一日祖問。子近日見處作麼生。師曰。皮膚脫落盡。唯有一真實。曰子之所得可謂協於心體布於四肢。既然如是。將三條篋束取肚皮。隨處住山去。師曰。某甲又是何人。敢言住山。祖曰不然。未有常行而不住。未有常住而不行。欲益無所益。欲為無所為。宜作舟航。無久住此。 頌曰。

師資會遇意非輕。脫落皮膚轉不親。三篋束來成話杷。至今錯認定盤星 □□□。

【增收】藥山因僧問。如何是道中至寶。師曰。莫諂曲。曰不諂曲時如何。師曰。傾國不換。 頌曰。

道中有至寶。濟世無倫匹。藥嶠發深藏。唯云不諂曲。不諂曲傾國。相酬未相直。壁立萬仞此心真。不必當來問彌勒。(圓悟勤)。

直如絃。瑩如玉。露膽傾心。更無迂曲。直饒徧地黃金。未免易之不得。易不得。南海波斯面如墨。(佛性泰)。

藥山久不陞堂。院主白云。大眾久思和尚示誨。師曰。打鐘著。眾纔集。師便下座歸方丈。主隨後問曰。和尚既許為大眾說法。為甚麼一言不措。師曰。經有經師。論有論師。爭怪得老僧(傳燈錄與此稍異。乃曰。一日院主請師上堂。大眾纔集。師良久便歸方丈閉門。院主逐後曰。和尚許某甲上堂。為什麼却歸方丈。師曰。院主經有經師。論有論師。律有律師。又爭怪得老僧)。 頌曰。

藥山老應病藥。請上堂椎鍾著。一丸不再愈顛狂。孤負金仙換骨方。(野軒遵)。

家法簡嚴。非二非三。月來明湛水。雲退露寒巖。真機自得。妙處誰參。不是文殊白槌後。也應千古屈瞿曇。(天童覺)。

明珠一顆價難酬。不是知音便暗投。翻笑藥山空費力。水清魚現不吞鈎。(慈受深)

。 【續收】誰云藥嶠不陞堂。日日相逢為舉揚。獨耀無私常顯露。莫將無語錯商量。(成枯木)。

癡兒刻意止啼錢。良駟追風顧影鞭。雲掃長空巢月鶴。夜寒入骨不成眠。(天童覺)

。 明修棧道。暗度陳倉。絲毫不犯。總教滅亡。(掩室開)。

鋪席宏開見也麼。買人何似看人多。十成好箇吹毛劍。只作陶家壁上梭。(無準範)

。 鐘鳴眾集歸方丈。苦殺當頭請法人。法法本來無一法。若言無法法纏身。(橫川珙)

。 【增收】藥山坐次。僧問。兀兀地思量什麼。師曰。思量箇不思量底。曰不思量底如何思量。師曰。非思量。 頌曰。

兀兀地思量。無可得思量。無可思量處。真箇好思量。大庾嶺頭逢六祖。鰲山店上見曾郎。(無準範)。

【增收】藥山一日因遵布衲浴佛。乃曰。這箇從汝浴。還浴得那箇麼。曰把將那箇來。師乃休。長慶云。邪法難扶。玄覺云。且道。長慶恁麼道。在賓在主。眾中喚作浴佛語。亦曰兼帶語。且道盡善不盡善。 頌曰。

愛將惡水驀頭澆。引得清風慰寂寥。無限遠山描不得。喬松脩竹冷蕭蕭。(塗毒策)

。 一番雨過一番晴。蠶眼已開桑眼青。鶉鳩樹頭啼不已。百舌黃鸝相共鳴。(懶菴樞)

。 【增收】藥山書佛字問道吾。是什麼字。曰佛字。師曰。多口阿師。 頌曰。

道吾忽爾見先師。問字開拳顯妙機。對佛是真真是佛。藥山為破肚中疑。(汾陽昭)

藥山此問實堪嗟。啐啄同風不易誇。問佛須知呈妙旨。多因於此現空花。(延壽慧)

藥山手中書佛字。問他端爾要心開。只將佛字為酬對。元是曾持五戒來。(橫川珙)

【增收】藥山夜參次不點燈。師垂語曰。我有一句子。待特牛生兒。即向你道。時有僧曰。特牛生兒也。何以不道。師曰。把燈來把燈來。其僧退入眾 雲巖舉似洞山。山曰。這僧却會。祇是不肯禮拜。 頌曰。

犢牛生子頗相諳。兩眼通紅色似藍。把火照來無覓處。大家普請一時參。(龍門遠)

藥山看經。有僧問。和尚尋常不許人看經。為什麼却自看。師曰。我只圖遮眼。曰某甲學和尚。還得也無。師曰。若是汝。牛皮也須看透 長慶云。眼有何過 玄覺云。且道。長慶會藥山意。不會藥山意。 頌曰。

徹底更何疑。覷穿會者稀。叮嚀由付囑。句句是玄機。(汾陽昭)。

門前自有千山月。室內都無一點塵。貝葉若圖遮得眼。須知淨地亦迷人。(成枯木)

遮眼誰同藥嶠看。牛皮穿透骨毛寒。五湖四海知多少。字密行疎總一般。(保寧勇)

【續收】藥山不許眾看經。自是時人眼不明。常持經卷去來者。學師遮眼不惺惺。(石門聰)。

看破牛皮徹底穿。到頭無義亦無文。問伊遮得何人眼。梵語唐言總不分。(天目禮)

你若學他看。牛皮真箇穿。長年橫案上。字義自然圓。(橫川珙)。

【續收】藥山謂雲巖曰。與我喚沙彌來。曰喚他來作甚麼。師曰。我有箇折脚鐺子。要他提上挈下。曰恁麼則與和尚出一隻手去也。師便休。 頌曰。

藥山道頭。雲巖知尾。雖然頭尾相稱。要且不識羞耻。(應菴華)。

豈要共出一隻手。只教喚著沙彌來。鐵鐺無脚又無耳。墻下春深薺葉開。(橫川珙)

藥山一日坐次。道吾雲巖侍立。師指案山上枯榮二樹問吾曰。枯者是榮者是。曰榮者是。師曰。灼然一切處。光明燦爛去。又問巖。枯者是榮者是。曰枯者是。師曰。灼然一切處。放教枯淡去。高沙彌忽至。師曰。枯者是榮者是。曰枯者從他枯。榮者從他榮。師顧道吾雲巖曰。不是不是。 頌曰。

落霜黃葉作金錢。癡駮啼兒見喜歡。捉得獻娘俱道好。不知誰是哂傍觀。(海印信)

一枝榮一枝枯。中心綠葉更扶疎。黃鸞任解千般語。免得傍人彈子無。(佛慧泉)。
抹粉塗坏復裹頭。盡由行主線牽抽。鼓皮打破曲吹徹。收拾大家歸去休。(保寧勇)

說盡榮枯轉見難。沙彌平墮語言端。老僧遙指猿啼處。雲散千空月色寒。(地藏恩)

雲巖寂寂無窠臼。燦爛宗風是道吾。深信高禪知此意。閒行閒坐任榮枯。(草堂清)

藥山用處少人扶。堪笑雲巖與道吾。猶向榮枯生解會。豈知潘閬倒騎驢。(楚安方)

年老心孤笑藥山。團欒諸子坐忘還。從頭細問榮枯事。鼻孔元來總一般。(雲巖因)

【續收】三三兩兩不相同。携手行行入草中。掇轉脚頭穿綉履。何妨臘月鼓春風。
(東谷光)。

【增收】藥山因僧問。平田淺草麈鹿成羣。如何射得麈中主。師曰。看箭。僧放
身便倒。師曰。侍者拖出這死漢。僧便走。師曰。弄泥團漢。有甚麼限。 頌曰。

麈中主君看取。下一箭走三步。五步若活。成羣趁虎。正眼從來付獵人。師高聲
云看箭。(雪竇顯)。

平地飛鐵騎。弓矢不開張。好箇麈中主。穿心向路傍。(佛心才)。

獵人有神箭。射得麈中主。箭下便承當。跳出曹溪路。翻身踏著上頭關。敵勝驚
羣瞥爾間。(圓悟勤)。

馬駒出廐腰猶軟。鳳子離巢力尚微。生就玉蹄千里去。養成金翅九霄飛。(佛鑑懃)

藥山一日齋時自打鼓。高沙彌捧鉢作舞入堂。山便拋下鼓槌曰。是第幾和。曰第
二和。師曰。如何是第一和。高就桶內。舀一杓飯便去。 頌曰。

一般打鼓并作舞。與你諸方事不同。歷歷正聲霄漢外。且非數目落囊中。(汾陽昭)

父子相投氣味同。擊盂打鼓展家風。雖然百味般般有。爭奈風吹別調中。(成枯木)

聲鼓拈槌第二籌。鉢盛香飯飽還休。東風扇後韶光美。別岸垂楊弄翠柔。(雪峯預)

【增收】鄧州丹霞天然禪師。(嗣石頭)參石頭。執役三載。忽一日頭告眾曰。來日
割佛殿前草。至來日大眾諸童行。各備鋤耨割草。獨師以盆盛水沐頭。於頭前胡跪。

頭見而笑之。便與刎髮。又為說戒。師乃掩耳而出。 頌曰。

石頭剗草驗英豪。懵懂丹霞眼不高。若解轉身行活路。至今應不累兒曹。(谷源道)

○
丹霞於慧林寺遇天寒。取木佛燒火向。院主訶曰。何得燒我木佛。師以杖子撥灰曰。吾燒取舍利。曰木佛何有舍利。師曰。既無舍利。更取兩尊燒。主自後眉鬚墮落。頌曰。

古巖苔閉冷侵扉。飛者驚危走者迷。夜深寒熱汀洲火。失曉漁家忙自疑。(投子青)

○
雪擁崑扉凍不春。一尊木佛劈為薪。眼睛動處眉毛落。為謗如來正法輪。(張無盡)

○
老倒丹霞燒木佛。院主眉鬚剛突出。罪過從來作底當。誰道千虛不博實。(佛燈珣)

○
覲面難藏向上機。家風千古為人施。銀山鐵壁重重透。賴有丹霞院主知。(楚安方)

○
【續收】橫行私路。乍赴公筵。幞頭脚短。腰帶夸圓。不是伴郎來勸酒。誤他年少覓青氈。(月堂昌)。

丹霞燒却木佛。院主眉鬚墮落。普天市地人知。院主當頭不覺。本是醞翻上味。爭奈反成毒藥。果報自家擔當。罪因却是他作。叢林浩浩商量。未免情識卜度。却慮一箇自己。直下不須推托。更問如何若何。要且無繩自縛。(圓悟勤)。

彭祖八百乞延壽。秦皇登位更求仙。昨向天津橋上過。石崇猶自送窮船。(文殊道)

○
丹霞寒燒木佛。院主因禍得福。可憐杜撰巡官。祇管胡卜亂卜。(應菴華)。

丹霞燒木佛。院主眉鬚落。彎弓射蔚遲。須是金牙作。(無相範)。

荒院天寒燒木佛。一堆紅焰對枯床。渾身終夜烘烘暖。罪過難教院主當。(橫川珙)

○
丹霞一日訪龐公。見女子取菜次。師曰。居士在否。女放下菜籃斂手立。師又問。居士在否。女便提籃去。師回須臾公歸。女舉前話。公曰。丹霞在麼。曰去也。公曰。赤土塗牛妳。 頌曰。

丹霞一問。女子斂手。擬議之間。烏飛兔走。何人證明。菴中野叟。赤土塗牛。不談子醜。(妙高臺主)。

○
露頭露面便相酬。慣出人前不怕羞。自是奴奴肌骨好。不施紅粉也風流。白面郎。從來門戶恰相當。可憐赤土塗牛妳。打瓦鑽龜亂度量。(上方益)。

淡薄衣裳取次粧。放籃斂手自無良。老龐猶更多愁在。不到奴奴漏泄香。(張無盡)

【續收】作者相逢用處親。携籃歸去意深深。雲收雨散江天淨。一曲漁歌過遠村。
。(妙峯善)。

爺頑賴兒。還債徹底。老婆心赤。土塗牛妳。(北磻簡)。

人前賣俏最風流。一釣無端便上鈎。縱使菜藍提得去。奈何覆水已難收。(笑翁堪)

放行把住謾周遮。一段風流出當家。不是當年漆桶破。爭能撒土又拋沙。(蓬菴會)

揖問居士在否。放下藍兒斂手。咄哉一對冤家。獨許龐公知有。(退菴演)。

當風鴉臭氣。一箇豆娘兒。熏得行人走。衝爺皺斷眉。(西巖惠)。

嘮嘈口觜是丹霞。斂袂携藍已答他。要得家私無漏泄。歸來莫說與爺爺。(閑極雲)

【增收】丹霞問僧。甚處宿。曰山下宿。師曰。甚處喫飯。曰山下喫飯。師曰。將飯與闍黎喫底人還具眼也無。僧無對。長慶問保福。將飯與人喫。感恩有分。為甚麼不具眼。福云。施者受者。二俱瞎漢。慶云。盡其機來又作麼生。福云。道某甲瞎得麼玄覺徵云。且道長慶明丹霞意。為復自用家財。頌曰。

盡機不成瞎。按牛頭喫草。四七二三諸祖師。寶器持來成過咎。過咎深無處尋。天上人間同陸沉。(雪竇顯)。

【增收】丹霞問龐居士。昨日相見何似今日。曰如法舉昨日事來作箇宗眼。師曰。祇如宗眼。還著得龐公麼。曰我在你眼裏。師曰。某甲眼窄。何處安身。曰是眼何窄。是身何安。師休去。士曰。更道取一句。使得此話圓。師亦不對。士曰。就中這一句無人道得。頌曰。

是眼何窄。是身何安。昨日今日。事無兩般。淮南兩浙。秋熱春寒。恁麼會得。也太無端。三十年後。莫受人謾。(佛鑑勲)。

昨日今朝事不同。一番寒雨一番風。太平基業分明在。溪澗河源總向東。(塗毒策)

某逢敵手著還新。得意難藏眼裏身。局罷不知何處去。空山惆悵爛柯人。(方菴顯)

昨日與今日。同中却不同。獰龍攬滄海。俊鶻摩青空。宗眼明如日。機輪疾似風。丹霞回首處。徧界覓無蹤。(石溪月)。

【增收】丹霞一日手提數珠。居士近前奪却曰。二彼空手即休。師曰。妬忌老翁不識好惡。曰捉師公案未著後回終不恁麼。師曰咩咩。曰吾師得人怕。師曰。猶少棒在。曰年老喫棒不得。師曰。不識痛痒漢。打得也無益。曰也無接引機關在。師拋下數珠而去。曰賊人物終不敢收。師回首呵呵大笑。士曰。這賊敗也。師近前把住曰。更不諱得。士與一掌。頌曰。

龐老無風起浪。丹霞浪起風生。迤邐雷奔電掣。逡巡虎戰龍爭。引水插田博飯。
居山火種刀耕。雨散雲收日出。信步東行西行。(南堂興)。

禪宗頌古聯珠通集卷第十四

禪宗頌古聯珠通集卷第十五

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第三世之餘(清源下二世之餘)

潮州靈山大顛寶通禪師。(嗣石頭)韓文公一日相訪。問師春秋多少。師提起數珠曰。會麼。曰不會。師曰。晝夜一百八。公不曉遂回。次日再來。至門前見首座。舉前話問意旨如何。座扣齒三下。及見師。理前問。師亦扣齒三下。公曰。元來佛法無兩般。師曰。是何道理。曰適來問首座亦如是。師乃召首座。是汝如此對否。曰是。師便打趨出院。頌曰。

解展機鋒是大顛。明知不是小因緣。一般扣齒叢林異。出院韓公始得聞。(汾陽昭)

宗師一等展家風。盡情施設為韓公。師子窟中無異獸。象王行處絕狐蹤。(黃龍南)

潮者如山。觀者如市。本分弄潮人。出沒如遊戲。可憐不是弄潮人。往往須向潮中死。(海印信)。

一步纔行兩步移。門前驚起鳳凰兒。栖蹤不在梧桐樹。羣鳥東西空繞枝。(保寧勇)

問來歲數數珠呈。百八循環意甚明。底事如何觸風化。潮陽從此令嚴行。(照覺總二)。

文公問處無多子。大顛直答豈千差。首座若教能返擲。當時二老亦離家。

佛法無別好商量。門前扣齒便承當。一般出院難分雪。疑殺唐朝韓侍郎。(佛國白)

【續收】一串摩尼。覲面當機。賺却首座。疑殺昌黎。弄盡許多窮伎倆。春秋元自不曾知。(石帆衍)。

牙齒唇皮包不過。吾家密事俗人知。首座出院未為過。長老罰油方合宜。(橫川珙)

【增收】大顛因韓文公至白師曰。弟子軍州事繁。佛法省要處。乞師一語。師良久。公罔措。時三平為侍者。乃敲禪床三下。師曰作麼。平曰。先以定動。後以智拔。公乃曰。和尚門風高峻。弟子於侍者邊得箇入處。頌曰。

徑截之言問大顛。文公良馬暗窺鞭。敏手三平加智拔。中霄雲散月當天。(大洪遂)

省要之言伸一問。宗師遽坐不輕酬。無端醉後添盃酒。惱亂春風卒未休。(枯禪鏡)

將軍宴坐碧油幢。凜凜威風冷似霜。却把機關輕漏泄。至今千古錯商量。(北海心)

事繁求省要。省要事頻繁。縱得三平老。文公只姓韓。(西巖惠)。

【增收】大顛因韓文公問。如何是佛。師曰看。 頌曰。

宗師一等展家風。盡情施設與韓公。師子窟中無異獸。象王行處絕狐踪。(黃龍南)

轟然如雷。瞥然如電。非青非黃。非見不見。兔角杖龜毛拂。萬法宗千聖骨。即處分明千百億。何必釋迦又彌勒。(佛鑑勲)。

潭州長髭曠禪師。(嗣石頭)師初往曹溪禮祖塔。回參石頭。頭問。甚處來。師曰。嶺南來。曰嶺頭一尊功德成就也未。師曰。成就久矣。祇欠點眼在。曰莫要點眼麼。師曰。便請。頭乃翹一足。師禮拜。頭曰。汝見箇什麼道理便禮拜。師曰。據某甲所見。如紅爐上一點雪 玄覺云。且道長髭具眼祇對。不具眼祇對。若具眼。為甚麼請他點眼。若不具眼。又道成就久矣。且作麼生商量 法燈代云。和尚可謂眼昏。 頌曰。

一鋪大悲千手眼。十分圓就未開光。君看筆下神通現。更有靈蹤在上方。(保寧勇)

長髭未向嶺南來。功德圓成眼已開。珍重善財回首處。文殊元不下樓臺。(智海清)

撥草瞻風到石頭。關山重疊路迢迢。嶺頭功德圓成久。一點紅爐雪未消。(草堂清)

這鋪功德自何來。垂足清機孰可猜。點雪分明休指注。木人心眼自然開。(禾山方)

圓光皎皎耀寒虛。妙手丹青書不如。當日石頭輕點破。至今赤土亂搽糊。(普融平)

嶺頭功德眼。倦足等閒垂。紅爐一點雪。直下廓亡依。(天童覺)。

國手精奇老石頭。毫端點出佛雙眸。破繩床上閒垂足。兩道神光夜不收。(張無盡)

大庾嶺頭功德成。謾言點眼訪知音。紅爐片雪明端的。象外風光照古今。(疎山如)

【續收】紅爐一點雪。知音瞥不瞥。龜毛扇子扇。泥牛一點血。(五祖演)。

一足垂來親點眼。嶺頭功德已圓成。長髭只怕精神露。却指紅爐片雪輕。(心聞賁)

南岳峯前老石頭。憐兒何事不知羞。為人點眼長伸脚。直至而今懶不收。(無準範)

【增收】長髭因李行婆來乃問。憶得在絳州時事麼。曰非師不委。師曰。多虛少實在。曰有甚諱處。師曰。念你是女人。放你拄杖。曰某甲終不見尊宿過。師曰。老僧過在甚處。曰和尚無過。婆豈有過。師曰。無過底人作麼生。婆豎拳曰。與麼總成顛倒。師曰。實無諱處。 頌曰。

長髭李行婆。相見打破鍋。彼此兩無失。是非轉更多。大圓若見伊。掃蕩葛藤窠。奉勸參學者。休哆哆囉囉(咄 大圓智)。

長髭解接無根樹。婆子能挑水底燈。燈爛樹生真可笑。佳聲千古播。乾坤諱得麼。(方菴顯)。

【增收】長髭有僧為點茶。三巡後僧問。不負從上諸聖。如何是長髭第一句。師曰。有口不能言。曰為什麼有口不能言。師乃頌云。石師子木女兒。第一句諸佛機。言不得也大奇。直下是莫狐疑。(良久云)是第一句第二句。曰不一不二。師曰。見利忘錐猶自多在。僧禮拜。師拈起盞子曰。直下不負從上諸聖。曰直指人心見性成佛又作麼生。師放下盞子便歸方丈。僧隨後入。師翹一足曰。大地不容針。汝從何處來。曰直是維摩也緘口不得。師曰。偶爾之間又逢猛虎。僧便作虎聲。師以拄杖作亞鏘勢。僧却把住曰。大地不容針。何處得這箇來。師曰。不但維摩。文殊也緘口不得。曰著箭虎不可當。師與一掌推出方丈。 頌曰。

是精識精。是賊識賊。猛虎鼈蛇。釋迦彌勒。觀音勢至。寒山拾得。一盞清茶。古今規則。(南堂興)。

一句兩句。葛藤路布。維摩文殊。緘口無處。暗箭藏鋒。射中猛虎。一掌相酬。繪事後素。(方菴顯)。

第一句言不及。見利忘錐。何得何失。拈起放下。翹足而立。文殊維摩。鎗箭交擊。果不可當。一掌推出。縱是舜若多神。額頭也須汗出。(石溪月)。

【增收】鳳翔府法門寺佛陀禪師。(嗣石頭)尋常持一串數珠念三種名號。曰一釋迦。二元和。三佛陀。自餘是甚麼椀躡丘。乃過一珠。終而復始。事迹異常。時人莫測。 頌曰。

三種佳名一箇過。邀君把手上高坡。時人自沒登山力。空負當年一曲歌。(佛燈珣)。

【增收】澧州大同普濟禪師(嗣石頭)因僧問。如何是本來人。師曰。共住不相識。曰恁麼則禮拜去也。師曰。暗寫愁腸寄阿誰。 頌曰。

共住同行世莫知。幾人當面便逢伊。縱饒紹續家門者。半是貧寒乞養兒。(保寧勇)。

【增收】大同一日問龐居士曰。是箇言語。今古少人避得。只如龐公還避得麼。曰諾。師再舉前話曰。什麼處去來。師曰。非但如今。古人亦有此語。士作舞出去。師曰。風顛老風顛老。自過教誰檢。 頌曰。

慣逐羊腸路。相逢莫問津。江山異今古。風物逐時新。(方菴顯)。

【增收】大同因龐居士來訪。提起箴籬喚曰。大同師大同師。師不顧。士曰。石頭一宗瓦解冰消。師曰。若不得龐公輩。灼然如此。士拋下箴籬曰。寧教不直一文錢。師曰。錢雖不直。欠他又爭得。士作舞而退。師乃提起箴籬曰。龐公龐公。士曰。你要我箴籬。我要你木杓。師作舞而退。士撫掌笑曰。歸去來歸去來。 頌曰。

提起箴籬。清風滿寰宇。放下箴籬。黃金如糞土。可憐兩箇老古錘。相見何用同作舞。(塗毒策)。

你愛我箴籬。我愛你木杓。主山纔放高。案山又岌嶻。居士大同師。將錯便就錯。歸去來兮天地寬。一對鐵槌何處著。(瞎堂遠)。

普濟把定。被龐公痛處一錘。直得左轉右側前依後隨。箴籬提起處。相呼作舞時。若言依樣畫猫兒。定把黃金鑄子期。(石溪月)。

【增收】大同因僧問。十二時中如何合道。師曰。汝還識十二時麼。曰如何是十二時。師曰。子丑寅卯。僧禮拜。師示頌曰。十二時中那字別。子丑寅卯吾今說。若會惟心萬法空。釋迦彌勒從茲訣。 頌曰。

十二時中別不別。通身是口難分說。東村王老暗嗟吁。達磨西來有妙訣。(佛鑑懃)

。

十二時中時時別。終日說兮未嘗說。經行坐臥在其中。吾今直下為君訣。(大圓智)

。

子丑寅卯何曾別。古人今人如是說。喪盡靈臺一物無。佛祖分明為秘訣。(塗毒策)

。

識得子丑寅卯句。應須繼紹此門風。如王仗劍當堂坐。佛魔俱拂一時空。(石溪月)

。

六祖下第四世之一(南嶽下前第三世之一)

潭州瀉山靈祐禪師。(嗣百丈)一日侍立。百丈問誰。師曰靈祐。丈曰。汝撥爐中有火否。師撥曰。無火。丈躬起深撥得少火。舉以示之曰。此不是火。師發悟禮謝陳其所解。丈曰。此乃暫時岐路耳。經曰。欲見佛性。當觀時節因緣。時節既至。如迷忽悟。如忘忽憶。方省己物。不從他得。故祖師云。悟了同未悟。無心亦無法。只是無虛妄。凡聖等心。本來心法元自備足。汝今既爾。善自護持。(傳燈錄所載如此。五燈會元於護持下云)次日同百丈入山作務。丈曰。將得火來麼。師曰。將得來。曰在甚處。師乃拈一枝柴。吹兩吹度與丈。丈曰。如蟲禦木。 頌曰。

提起都來只一星。豁然騰焰亘天明。連延野外猶難救。直得三年草不生。(保寧勇)

。

力士曾遺額上珠。搜尋無處幾嗟吁。傍人為指珠元在。始覺平生用意羸。(大洪邃)

撥動寒灰火便明。曉來山外尚熒熒。堪嗟法眼堂前客。猶向南方問丙丁。(上方益)

大雄山下路遙長。父子相將草裏行。拈得枯柴呈是火。家私穩密自斟量。門前幸有通津路。信脚何妨步夕陽。四海五湖龍世界。高梧脩竹鳳雛鄉。(佛燈珣)。

【續收】通身是口。徧身是舌。口欲談而不談。舌欲說而不說。說不說警不警。皎皎光明徧大千。任從天下紛紛說。(南堂興)。

拈起枯柴吹兩吹。應時星燄亘天飛。可憐癡坐圍爐底。面面相看總不知。(高原泉)

用盡工夫夜欲蘭。東挑西撥見還難。驀然豆爆寒灰裏。便把柴頭作火看。(別山智)

重重何必逞風流。箇事纔知便合休。縱使見烟非是火。也須燒手更燒頭。(寶葉源)

根尋到底得星兒。冷燄騰輝是此時。拈一莖茅輕點著。不知燒殺五須彌。(雪巖欽)

滄山在百丈為典座。因司馬頭陀自湖南來。尋得一山名大滄。是一千五百人善知識所居之處。丈曰。老僧住得否。曰彼是肉山。和尚是骨人。若居徒不盈千。觀典座可住得。丈呼來說與。時首座聞得曰。合當某去。彼何人也。丈乃告眾。下語。出格者得。遂拈淨瓶置地上設問。不得喚作淨瓶。喚作什麼。座曰。不可喚作木[木*突]。丈復問典座。座乃踢倒淨瓶而去。丈笑曰。首座輸却山子也。因命典座往住山。即大滄圓祐禪師也。果安千眾。 頌曰。

定奪英雄是淨餅。毫釐分處更無情。太平本是將軍致。不許將軍見太平。(照覺總)

正令全提作者知。淨餅拈起定狐疑。須知大智無私鑑。解道滄山却屬伊。(佛迹昱)

淨餅踢處有來由。自是行人不到頭。須信春風生大野。不風流處也風流。(兜率悅)

百丈堂前定大滄。金毛師子振全威。淨餅踢倒還元化。千里淳風動地歸。(智海清)

不顧山前有信旗。單刀一直入籌帷。長戈短戟都無用。奪得將軍金印歸。(上方益)

大用應須作者知。當場一踢絕狐疑。堪嗟不紹家園者。只向餅邊定是非。(通照逢)

淨餅踢倒羸山子。體用全彰邁古今。洞徹玄關垂手處。到頭須是遇知音。(踈山如)

○
滄山與仰山摘茶次。師謂仰曰。終日摘茶。祇聞子聲不見子形。請現本形相見。仰撼茶樹。師曰。子祇得其用。不得其體。曰未審和尚如何。師良久。仰曰。和尚祇得其體。不得其用。師曰。放子三十棒。(五燈會元於此下又云)仰曰。和尚棒某甲喫。某甲棒教誰喫。師曰。放子三十棒 玄覺云。且道過在甚麼處。 頌曰。

摘茶更莫別思量。處處分明是道場。體用共推真應物。禪流頓覺雨前香。(汾陽昭)

○
體用全彰用不難。當時為仰自相謾。禪流若具金剛眼。互換機鋒子細看。(佛印元)

○
龍生龍子鬪全威。霹靂聲中掣電機。雨過雲收何處去。滄山千古獨巍巍。(野軒遵)

○
體用俱非。烏飛兔走。撼樹默然。天長地久。三十拄杖令雖嚴。也是憐兒不覺醜。(佛慧泉)。

春暖相呼出翠微。時行時坐幾忘歸。黃昏一陣東風雨。未免渾身透濕衣。(保寧勇)

○
【續收】祇聞子聲不見子形。茶株撼處太分明。要知寂子惺惺處。便乃徐徐著眼聽。(慈受深)。

家醜不可外揚。父子體用全彰。父奪子機猶可。子奪父機無良。(大滄智)。

張翁乍與李公友。待罰李公一盞酒。倒被李公罰一杯。好手手中無好手。(佛鑑勲)

○
滄山得體。仰山得用。體用俱全。夢中說夢(喝一喝)。(誰菴演)。

聞聲不見形。撼樹却惺惺。體用何須論。歸家落日明。(橫川珙)。

【增收】滄山問仰山。從何處歸。曰田中歸。師曰。禾好刈也未。曰好刈。師曰。作青見作黃見。作不青不黃見。曰和尚背後是甚麼。師曰。子還見麼。仰拈起禾穗曰。和尚何曾問這箇。師曰。此是鷲王擇乳。 頌曰。

不作青黃見。其如稻穗何。鷲王能擇乳。鷄子過新羅。(天目禮)。

【增收】滄山冬月問仰山。天寒人寒。曰大家在這裏。師曰。何不直說。曰適來也不曲。和尚如何。師曰。直須隨流。 頌曰。

北風逞寒威。凜凜侵肌骨。一句括天寒。幾曾容朕迹。隨流認得本來身。徧界莫非無價珍。(圓悟勤)。

吹盡風流大石調。唱出富貴黃鍾宮。舞腰催拍月當曉。更進蒲萄酒一鍾。(正堂辨)

大家在這裏。兩手扶不起。放下近前看。是什麼面觜。(無際派)。

大家在這裏。初不礙隨流。兩口無一舌。葛藤殊未休。茫茫大地人無數。幾箇男兒解點頭。(寂巖中)。

大家在裏許。南山焦尾虎。牙爪利如鋒。日輪正當午。(已菴深)。

【增收】瀉山睡次。仰山問訊。師便面向壁。仰曰。和尚何得如此。師起曰。我適來得一夢。汝試為我原看。仰取一盆水與師洗面。少頃香巖亦來問訊。師曰。我適來得一夢。寂子原了。汝更與我原看。巖乃點一碗茶來。師曰。二子見解過於鶩子。頌曰。

取水烹茶不失機。當時原夢善知時。如斯始謂仙陀客。鶩子神通豈及伊。(本覺一)

撥草瞻風。孤峯獨宿。鼓無絃琴。唱無生曲。瀉仰香巖。鼎之三足。臨機不費纖毫力。任運分身千百億。(南堂興)。

神機妙用。開眼作夢。非時現通。顯異惑眾。(萬菴顯)。

一杯晴雪早茶香。午睡初醒春晝長。拶著通身俱是眼。半窓疎影轉斜陽。(雪巖欽)

瀉山示眾曰。老僧百年後。向山下作一頭水牯牛。左脇書五字。曰瀉山僧某甲。此時喚作瀉山僧。又是水牯牛。喚作水牯牛。又是瀉山僧。喚作甚麼即得。(五燈會元於即得下又云)仰山出禮拜而退 雲居膺代曰。師無異號 資福寶曰。當時但作此○相拓呈之 新羅和尚作此[○@牛]相拓呈之。又曰。同道者方知 芭蕉徹作此



相拓呈之。又曰。說也說了也。注也注了也。悟取好。乃述偈曰。

不是瀉山不是牛。一身兩號實難酬。離却兩頭應須道。如何道得出常流。

古德垂慈力未酬。纔聞異相便爭牛。聲前句後明玄旨。失却瀉山見不週。且與同袍通一線。蘆花雪覆菊當秋。(汾陽昭)。

千羣萬羣水牯牛。不出瀉山這一隻。無心管帶常現前。作意追尋尋不得。不大不小有筋力。一身兩號少人識。隨緣放去草木青。遇晚收來天地黑。收放須得鼻頭繩。若不得繩無準則。世間多少無繩人。對面走却這牛賊。(黃龍南 二)。

昔日瀉山有水牯。而今老倒臥荒丘。形容卓犖雖無力。灌啖依前是好牛。四野草青隨處放。千峯雪白早須收。若能提舉及時節。極目桑田何用憂。

水牯為山峭峻機。分明人類顯幽奇。兩途語出分明處。夜鳥投林曉復飛。(道吾真)

山下為牛山上僧。河沙異號未為能。常愛暮雲歸未合。遠山無限碧層層。(海印信)

不道為山不道牛。酌然何處辨蹤由。絲毫差却來時路。萬劫無由得出頭。(白雲端)

改却形容換却頭。當陽難隱箇蹤由。驢名馬字雖呼喚。多少傍觀滿面羞。(保寧勇)

山上山僧山下牛。披毛戴角混同流。普天成佛兼成祖。獨有為山作水牛。(佛國白)

蹄角分明觸處周。不勞管帶不勞收。但知不犯他苗稼。水草隨緣得自由。(真如詰)

為山山上老禪翁。山下作牛而已矣。是非些子不能消。說甚參禪明自己。(寶峯祥)

反手書空事已成。忙忙人問兩頭明。屈原不是逢漁父。千古誰人論獨醒。(佛心才)

野逕蹄涔賺殺人。早曾耕徧大田春。有時落草無尋處。顯現為山老漢身。(張無盡)

千頭萬頭只一頭。騎去騎來得自由。放去高原水草足。也須時把鼻繩收。(佛鑑勲)

異類中行得自由。須知千聖亦難收。和光日照溪山曉。笑指乾坤那一頭。(楚安方)

【續收】為山水牯牛。禪人聚頭咬。可憐負春人。喚作嶺南獠。(天童覺)。

春寒料峭。凍殺年少。切忌參商。別無玄妙。(龍門遠)。

為山水牯異常流。不是為山不是牛。舉世有誰能道得。波聲漁笛釣魚舟。(南堂興)

一箇形骸兩姓名。入泥入水可憐生。回頭掣斷黃金鑊。肯向毗盧頂上行。(別峯印)

百年猶恐沒人知。名字仍將左脇題。入水入泥難放牧。仰山只得半邊騎。(虛堂愚)

【增收】為山上堂云。仲冬嚴寒年年事。晷運推移事若何。仰山進前叉手而立。師曰。我情知汝答這話不得。却顧香巖。巖曰。某甲偏答得這話。師躡前問。巖亦進前叉手而立。師曰。賴遇寂子不會。 頌曰。

晷運推移事若何。絲來線去定譏訛。織成蜀錦千般巧。不出當時一隻梭。(懶菴樞)

○
叉手進前。寂子不會。殺人活人。好箇三昧。這般阿師。叢林殃害。白雲盡處是青山。行人更在青山外。(月林觀)。

一竿絲線兩金魚。不犯清波意自殊。斜拽蓑衣遮蓋後。空餘明月滿江湖。(石溪月)

○
一箭暗穿紅日影。雙鷗已落碧雲端。不知李廣無玄妙。多向弓弦發處看。(閑極雲)

○
滄山見尼劉鐵磨來。師曰。老牯牛汝來也。磨曰。來日臺山大會齋。和尚還去麼。師乃放身作臥勢。磨便出去。 頌曰。

曾騎鐵馬入重城。勅下傳聞六國清。猶握金鞭問歸客。夜深誰共御街行。(雪竇顯)

○
百戰功成老太平。優游誰肯共爭衡。玉鞭金馬閒終日。明月清風富一生。(天童覺)

○
老牯牛來到此間。明朝大會去臺山。白雲一曲知音少。樵唱漁歌自往還。(張無盡)

○
【續收】主人無德客無機。石火光中閃電飛。同死同生同得失。此心能有幾人知。(中菴空)。

雲巢夢斷月華秋。玉女翻身過斗牛。卸却花冠歸舊隱。玄途鳥道未容收。(足菴鑿)

○
共樂昇平道泰時。相逢終不展鎗旗。隨宜淡飯清茶外。困臥閒行幾箇知。(無準範)

○
岸草青青得自由。等閒牽著便昂頭。通身露出一般白。莫是山前水牯牛。(雪巖欽)

○
打鼓弄琵琶。相逢一會家。陽春同唱罷。蘸雪喫冬瓜。(雲衲慶)。

【增收】滄山因僧問。如何是百丈真。師下禪床叉手立。曰如何是和尚真。師却坐。 頌曰。

百丈狸奴面。滄山鬼眼睛。見人空解咲。弄物不知名。(松源岳)。

老婦臨粧絳點唇。人前自逞好精神。顰眉冷笑渾相似。不顏傍邊掩鼻人。(石帆衍)

○
【增收】滄山問仰山。即今事且置。古來事作麼生。仰叉手近前。師曰。猶是即今事。古來事作麼生。仰退後立。師曰。汝屈我我屈汝。仰便禮拜 方菴顯云。仰山進前退後。洞古明今。滄山因甚道。彼此相屈。乃頌曰。

相見錦江頭。相携上酒樓。會醫還少病。知分不多愁。師資會遇意何深。驀地臨機問古今。叉手近前還退後。曾經百鍊見真金。(本覺一)。

瀉山坐次。仰山香巖侍立。師舉手曰。如今恁麼者少。不恁麼者多。巖從東過西立。仰從西過東立。師曰。這箇因緣三十年後如金擲地相似。仰曰。亦須是和尚提唱始得。巖曰。即今亦不少。師曰。合取狗口。 頌曰。

一窟金光師子兒。相將無事共遊嬉。同時啐啄知機變。鳳轉龍盤也大奇。(本覺一)

瀉山垂語辨龍蛇。一對驪珠絕點瑕。師子窟中無異獸。嘉聲動地徧天涯。(隱靜儼)

象王嘖呻師子哮吼。踞地盤空移星換斗。坐斷舌頭合取狗口。一回擲地作金聲。九曲黃河徹底清。(南 興)。

待得郎來月已西。寒暄不道醉如泥。五更又欲向何去。騎馬出門烏夜啼。(寂窓照)

【增收】瀉山坐次。仰山入來。師以兩手握拳相交示之。仰作女人拜。師曰。如是如是。 頌曰。

仰山自外纔方入。兩手相交復握拳。寂子深深女人拜。謝師特為老婆禪。(本覺一)

佳人十八正嬌癡。一曲堂前舞柘枝。祇有五郎知雅態。更無人道柳如眉。(慈受深)

芙蓉月向懷中照。楊柳風來面上吹。夜半庭前柘枝舞。天明羅袖濕臙脂。(心聞賁)

【增收】瀉山方丈內坐次。仰山入來。師曰。寂子近日宗門令嗣作麼生。曰大有人疑著此事。師曰。寂子作麼生。曰慧寂祇管困來合眼。健即坐禪。所以未曾說著在。師曰。到這田地也。難得曰據慧寂所見祇如此。一句也著不得。師曰。汝為一人也不得。曰自古聖人盡皆如此。師曰。大有人笑汝恁麼祇對。曰解笑者是慧寂同參。師曰。出頭事作麼生。仰繞禪牀一市。師曰。裂破古今。 頌曰。

宗門中令嗣。合眼坐禪處。平地打毬子。急須著眼覷。兩挑挑得上。三築築不住。築得住依前。輒向毬門去。(石溪月)。

【增收】瀉山問仰山。妙淨明心汝作麼生會。曰山河大地日月星辰。師曰。汝祇得其事。曰和尚適來問甚麼。師曰。妙淨明心。曰喚作事得麼。師曰。如是如是。 頌曰。

妙淨明心一句全真。山河大地日月星辰。舒肝瀝膽照徹古今。箇中如不昧。徧界是黃金。(雪竇宗)。

【增收】瀉山因僧問。如何是祖師西來意。師豎起拂子。後有僧到王常侍處舉前話。王曰。彼中兄弟如何商量。曰即色明心。附物顯理。理曰。不是這箇道理。上座快歸瀉山去。某甲寄一封書與和尚。僧得書馳上師。師開書見一圓相。相中書日字。師曰。誰知千里外有箇知音。仰山侍立乃曰。雖然如是。也祇是箇俗漢。師曰。子又作麼生。仰作圓相。於中書日字。以脚抹却。師乃大笑。 頌曰。

南星北斗忽移位。四海九州如鼎沸。波斯匿王鼻拄天。樓至如來脚踏地。(保寧勇)

豎起拂子封白紙。千里誰知有知己。行人莫與路為讎。四海五湖王化裏。(別峯印)

【增收】瀉山因僧問。如何是道。師曰。無心是道。曰某甲不會。師曰。會取不會底好。曰如何是不會底。師曰。祇汝是不是別人。復曰。今時人但直下體取不會底。正是汝心正是汝佛。若向外得一知一解將為禪道。且沒交涉。名運糞入。不名運糞出。污汝心田。所以道不是道。 頌曰。

雪中送炭堪為喜。醬裏添鹽更是佳。往往盡隨言語轉。却同蛙步[馬*展]泥沙。(東叟穎)。

瀉山問仰山。什麼處來。曰田中來。師曰。田中多少人。仰插鋤子叉手而立。師曰。南山大有人刈茅。仰拔鋤子便行 玄沙云。當時便踏倒鋤子。 頌曰。

瀉山問處少知音。插地酬他佛祖沈。踏倒玄沙傍不肯。免教蒼翠帶春深。(投子青)

淺種深耕正及時。入泥入水更同誰。南山茅草多人刈。獨是爺兒兩箇知。(保寧勇)

借問親從甚處來。插鋤叉手口慵開。雖然不犯當頭令。爭奈音聲徧九垓。(成枯木)

盡道瀉山父子和。插鋤猶自帶干戈。至今一井明如鏡。時有無風市市波。(黃龍震)

老覺情多念子孫。而今慚愧起家門。是須記取南山語。鏤骨銘肌共報恩。(天童覺)

金鞭擊動蒼龍窟。吐霧擎雲出海門。溟渤吸乾天上去。空餘雷電滿山川。(佛心才)

數目分明舉即難。衲僧無不膽毛寒。須知別有壺中路。但向須彌頂上看。(龍門遠)

插鋤叉手異何同。要顯全機立大功。雖然有數通呈了。留得高傳振祖風。(楚安方)

【續收】叉手當胸鋤插深。幾人遺劍刻舟尋。面前水牯全頭角。田裏生涯自古今。
雪後始知松柏操。事難方見丈夫心。刈茅盡是南山事。達磨休言在少林。(佛鑑懃)
試問田中有幾人。插鋤叉手意分明。可憐不逐南山去。撒手歸家罷問程。(佛性泰)

插鋤叉手事希奇。誰識瀉山父子機。回首南山山下路。刈茅人去已多時。(文殊道)

賊火相逢恰五更。見成贓物不須爭。暗中多少都分了。天曉依然各自行。(無準範)

一日頻來三五度。有時歡喜有時瞋。改頭換面休疑著。元是尖簷帽下人。(虛堂愚)

【增收】瀉山坐次。仰山問。和尚百年後。有人問先師法道。如何祇對。師曰。
一粥一飯。曰前面有人不肯又作麼生。師曰。作家師僧。仰便禮拜。師曰。逢人不得
錯舉 慧海儀曰。自古及今多少人下語道。嚴而不威。恭而無禮。橫按拄杖。豎起拳
頭。若只恁麼。如何知得他父子相契處。山僧今日也要諸人共知。乃頌曰。

莫分彼我彼我無殊。困魚止樂病鳥棲蘆。逡巡不進泥中履。爭得先生一卷書。

瀉山在百丈。因司馬頭陀問。野狐話作麼生會。師以手撼門扇三下。陀曰。太羸
生。師曰。佛法不是這箇道理。 頌曰。

因果雙行孰共知。茫茫四海路多岐。擡頭拶出初生月。便効張公畫翠眉。(佛心才)

春至自花開。朱顏安在哉。可憐園裏色。不入鏡中來。(龍門遠)。

盲人來與啞人抓。說著無因話病苗。一下被他抓著後。平生癢處一時消。(佛燈珣)

【增收】瀉山因。仰山問如何是西來意。師曰。大好燈籠曰莫只這個便是麼。師
曰。只這箇是什麼。曰大好燈籠。師曰。果然不識。 頌曰。

覲面提來付與伊。分明此意沒東西。腕頭有力千鈞重。誰道通身是水泥。(雪巖欽)

瀉山問仰山。終日與子商量。成得箇什麼邊事。仰空中畫一畫。師曰。若不是吾
終被子惑。 頌曰。

盡日商量古佛言。當時一畫却成冤。至今尚有瀉山在。莫道宗枝絕子孫。(佛印元)

松直棘曲烏玄鵠。白末後商量空中。一畫若言向上玄。關走殺諸方禪客。(地藏恩)

【續收】父子雖親共較量。胸中爭信有刀鎗。當時一畫畫得斷。徧界葛藤無復生。
(簡翁敬)。

【增收】滄山一日見野火乃問道吾。還見火麼。曰見師曰。從何處起。曰除却經行坐臥。請師別致一問來。師便休去。 頌曰。

野火連天誰云不見。道吾有準聊通一線。坐臥經行風力所轉。妙辯縱橫機輪掣電。還會麼。若也擬議。事久多變。(大圓智)。

連天野火了無涯。起處猶來辨作家。眼裏瞳人雙翳盡。面前徧界絕空華。道吾老也堪誇(且道畢竟從什麼處起)汲水僧歸林下寺。待船人立渡頭沙。(佛燈珣)。

野火炎炎何處起。紫烟紅燄便燒人。須知坐臥經行裏。見得無殊用得親。(石溪月)

【增收】滄山因僧問。如何是露地白牛。師曰。叱叱。僧云。噉餒何物。師曰。喫喫。 頌曰。

白牛生下是白牛。現起堂堂莫外求。是我不能藏委曲。直下分明是一頭。(般若柔)

白牛露地沒遮闌。在處橫眠在處閒。水草恣情甘美足。醍醐純出潤良田。(汾陽昭)

玉角霜毛露地牛。人間天上顯蹤由。不同雪嶺時時吼。肯若滄山日日收。冷吸月光無影像。徧經塵國任遨遊。牧童忽上須彌頂。指出乾坤那一頭。(洞山聰)。

露地白牛起問端。隨緣叱叱齒牙寒。不知飲啄是何物。喫喫直教滄海乾。(天童覺)

【增收】滄山問僧。甚處來。曰西京來。師曰。還得西京主人公書來麼。曰不敢妄通消息。師曰。作家師僧天然猶在。曰殘羹餽飯誰人喫之。師曰。獨有闍黎不喫。僧作嘔吐勢。師曰。扶出者病僧著。僧便出去。 頌曰。

莫怪相逢無信息。誰能長作置書郵。直饒說盡千般事。那箇心中得到頭。(懶菴樞)

禪宗頌古聯珠通集卷第十五

禪宗頌古聯珠通集卷第十六

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第四世之二(南嶽下前三世之二)

【增收】洪州黃蘗希運禪師(嗣百丈)初遊天台逢一僧。與之言咲如舊相識。熟視之目光射人。乃偕行屬澗水暴漲。捐笠植杖而止。其僧率師同渡。師曰。兄要渡自渡。彼即褰衣躡波。若履平地。回顧曰。渡來渡來。師曰。咄這自了漢。吾早知當斫汝脛。其僧歎曰。真大乘法器。我所不及。言訖不見。 頌曰。

道人猛利難親近。漾笠中流驗作家。憶昔高人何處去。夜深和月過平沙。(虛堂愚)

前溪綠漲雨初晴。浮笠波心掌樣平。伎倆由來祇如此。放教急急奔前程。(石溪月)

【增收】黃蘗一日在鹽官殿上禮佛次。時唐宣宗為沙彌。問曰。不著佛求。不著法求。不著僧求。長老禮拜當何所求。師曰。不著佛求。不著法求。不著僧求。常禮如是事。彌曰。用禮何為。師便掌。彌曰。太麤生。師曰。這裏是甚麼所在說麤說細。隨後又掌。 頌曰。

象王蹴踏師子嘖呻。奇哉三掌分付著人。大唐扶得真天子。不動干戈致太平。(枯禪鏡)。

黃金殿上顯全機。爭似揚眉瞬目時。三度爪牙親弄處。干戈中立太平基。(東山源)

曾施三掌觸君王。佛法何曾有寸長。麤行沙門封斷際。至今無地著慚惶。(北海心)

大機之用誰擔荷。斷際孤風不可追。濟北少年曾未委。風光太子已先知。(石溪月)

從門入者不是家珍。攔腮便掌重賞分明。前際後際獨見太平。寶劍拂開龍體現。直至如今六國清。(尼閑林英)。

膝下黃金貴。掌中天地寬。風雲欣際會。四海盡濤寒。(西巖惠)。

轟雷掣電奮全機。正是潛龍熟睡時。忽地夢回春恨斷。曉風吹雨過前溪。(閑極雲)

【增收】黃蘗一日辭南泉。泉門送。提起師笠曰。長老身材沒量大。笠子太小生。師曰。雖然如此大千世界總在裏許。泉曰。王老師嚮。師戴笠便行。 頌曰。

相見錦江頭。相携上酒樓。會醫還少病。知分不多愁。(龍門遠)。

黃蘗因裴相國鎮宛陵。建大禪苑。請師說法以師酷愛舊山。還以黃蘗名之。公一日拓一尊佛於師前跪曰。請師安名。師召曰。裴休。公應諾。師曰。與汝安名竟。公禮拜。頌曰。

師前跪托請安名。驀地當鋒喚一聲。不是裴公誰敢應。直教聾瞽也開聽。(汾陽昭)

裴相當時忘却名。被人喚著又惺惺。不知未具胞胎日。誰敢塗糊此性靈。(佛印元)

五彩粧來掌上擎。老胡剛為立虛名。君今欲得超諸祖。須向金剛頂上行。(保寧勇)

不是心兮不是佛。黃蘗喚出是何物。裴公從此認虛名。天下衲僧跳不出。(草堂清)

捧來前面請安名。黃蘗高高喚一聲。剖出從前真面目。從茲佐得國風清。(楚安方)

【續收】裴公悟處絕饒訛。尺水能翻萬丈波。霹靂機中反活眼。鋒鋌句裏罷干戈。峯頭路暫經過濃。綠萬枝紅一點。動人春色不須多。(湛堂深)。

名正字亦正。形端影必端。呼來并諾去。驢屎雜旃檀。(西巖惠)。

土木形骸權號佛。呼來喚去強名誰。要知箇裏難安立。相國須當大姓裴。(閑極雲)

黃蘗云。汝等盡是嗜酒糟漢。還知大唐國內無禪師麼。時有僧問。諸方聚眾。為甚麼却道無禪師師曰。不道無禪。祇是無師。頌曰。

凜凜威風不自誇。端居寰海定龍蛇。大中天子曾輕觸。三度親遭弄爪牙。(雪竇顯)

無師充塞大唐國。嗜酒糟漢會不得。竹寺閒過春已深。落花亂點莓苔色。(佛慧泉)

大唐國裏無禪師。與君携手歸家裏。拋鉤本欲釣鯤鯨。誰知釣得跛鼈子。(白雲端)

黃蘗山中明示眾。大唐國裏暗藏身。袈裟一角猶拖地。誰是叢林有眼人。(佛鑑懃)

大唐國裏無禪師。不許會兮祇許知。著肉汗衫如脫了。方知棒喝誑愚癡。(龍門遠)

大唐國裏無禪師。禮拜歸堂更不疑。堪咲河陽新婦子。不如臨濟小廝兒。(鼓山珪)

身上著衣方免寒。口邊說食終不飽。大唐國裏老婆禪。今日為君注破了。(徑山杲)

【續收】象外橫該宇宙身。聖凡極盡不容塵。衲僧意氣合如此。當場誰是奪標人。
。(雪竇宗)。

有禪無師真可咲。大唐國裏何處討。可憐多少路行人。嚙却酒糟隨路倒。(懶菴樞)

荊棘林中宣妙義。蒺藜園裏放毫光。千言萬語無人會。又逐流鶯過短牆。(慧通旦)

義從親處斷。貧向富邊休。腰纏十萬貫。騎鶴上揚州。(或菴體)。

大冶烹金豈一途。無星秤子定錙銖。祇這無師成漏逗。扁舟已過洞庭湖。(退菴奇)

鬼門貼卦鬼猶驚。又見毛頭掃帚星。若得過關公驗正。夜深把手御街行。(中菴空)

國內無師眼最高。分明拈起七星刀。衲僧皮下如無血。未免依前嚙酒糟。(喚菴鑿)

洞門無鑰。劔閣崔嵬。風露高寒。且非人世是則是。天上人間知幾。幾者僧一問
不將來。黃蘗通身是泥水。(運菴巖)。

大唐國裏無禪師。獨弄單提見也無。茫茫宇宙人無數。幾箇男兒是丈夫。(月林觀)

大唐國裏無禪師。嚙酒糟漢難解注。只是無師苦口禪。天下無如黃蘗苦。(朴翁銛)

【增收】黃蘗在百丈開田歸。丈問。運闍黎開田不易。師云。隨眾作務。丈云。
有煩道用。師云。爭敢辭勞。丈云。開得多少田地。師將鋤築地三下。丈便喝。師掩
耳而去。頌曰。

相見言談理不虧。等閒轉面便相揮。畢竟水須朝海去。到頭雲定覓山歸。(龍門遠)

【增收】杭州大慈山寰中禪師(嗣百丈)上堂曰。山僧不解答話。祇能識病。時有僧
出。師便歸方丈。法眼云。眾中喚作病。在目前不識。玄覺云。且道大慈識病不識病
。此僧出來。是病不是病。每日行住不可總是病。若言不是病。出來又作麼生。頌
曰。

輕如毫末重如山。地角天涯去復還。黃葉殞時風骨露。水邊依舊石爛斑。(虛堂愚)

【增收】大慈一日因趙州問。般若以何為體。師曰。般若以何為體。州大咲而出
。明日州掃地次。師曰。般若以何為體。州置帚拊掌大咲。師便歸方丈。頌曰。

以何為體呵呵咲。推倒當頭陷虎機。烏帶香從花裏出。龍含雨向洞中歸。(心聞賁)

【增收】台州平田普岸禪師(嗣百丈)師一日訪茂源。源纔起迎。師把住曰。開口即失閉口即喪。去此二途請師別道。源以手掩鼻。師放開曰。一步較易兩步較難。源曰。著甚死急。師曰。若非和尚。不免諸方檢點。 頌曰。

主山高與案山低。幾見雲開又合時。彷彿暮樓堪對處。兩峯相峙絕高低。(絕像鑿)

廡撲欣逢是對頭。拳來踢去兩相酬。中間手面交加處。鵲眼鷹睛莫可求。(竹屋簡)

【增收】平田見僧來便打。僧近前把住拄杖。師曰。適來造次。僧奪棒却打師。師曰。作家作家。僧禮拜。師近前作攙勢。僧呵呵大咲拂袖出去。師曰。草賊大敗。 頌曰。

祖令初行亦可觀。從他互換太無端。幸然打著其間漢。草賊終來識不難。(本覺一)

湖南長沙景岑招賢禪師(嗣南泉)師一日遊山歸。首座問。和尚甚處去來。師曰。遊山來座曰到甚麼處。師曰。始從芳草去。又逐落花回。座曰。大似春意。師曰。也勝秋露滴芙蓉。 頌曰。

天地絕纖埃。何人眼不開。始隨芳草去。又逐落花回。羸鶴翹寒木。狂猿嘯古臺。長沙無限意(咄 雪竇顯)。

拂拂山香滿路飛。野花零落草離披。春風無限深深意。不得黃鸝說向誰。(上方益)

獨步曾無語。逢人口便開。始隨芳草去。又逐落花回。薄霧篩紅日。輕烟襯綠苔。若將詩句會。埋沒法王才。(佛鑑懃)。

【續收】無事携筇閒縱步。堂中首座問何來。潛奇掩勝皆窮盡。不謾遊山空往回。(本覺一)。

落花芳草如鋪錦。滿目春光人畫圖。門外相逢親切處。也勝秋露滴芙蓉。(圓悟勤)

芳草織茵迎步綠。落花鋪錦拂衣香。歸來說似諸禪子。蕩蕩風光遶畫梁 □□□。

【增收】長沙因僧問。如何是上上人行履處。師曰。如死人眼曰上上人相見時如何。師曰。如死人手。 頌曰。

死人眼死人手。金烏飛玉兔走。直截根源取之左右。張翁醉倒官街。元是李翁喫私酒。(印空叟)。

【增收】長沙因僧問。了即業障本來空。未了應須還宿債。只如二祖是了不了。師曰空。又問雲門。門曰確。 頌曰。

長沙空雲門確。信手拈非造作。離心意識參出聖凡路學。纔有絲毫騰蛇遶脚。(大滄秀)。

【增收】長沙一日遣僧問同參會和尚曰。和尚見南泉後如何。會默然。僧曰。和尚未見南泉已前作麼生。會曰。不可更別有也。僧回舉似師。師示偈曰。百尺竿頭不動人。雖然得入未為真。百尺竿頭須進步。十方世界是全身。僧便問。祇如百尺竿頭如何進步。師曰朗州山澧州水。曰不會。師曰。四海五湖皇化裏。 頌曰。

玉人夢破一聲雞。轉眄生涯色色齊。有信風雷催出蟄。無言桃李自成蹊。及時及節力耕犁。誰怕春疇沒膝泥。(天童覺)。

朗州山澧州水。四海五湖皇化裏。百尺竿頭進步時。築著磕著自家底。老長沙也希有。好路不行草裏走踏著南山鼈鼻蛇。驚起面南看北斗。(佛鑑勲)。

一句舉揚宗旨事。法堂上草亦須荒。回頭却說人間話。大地山河常放光。光未明無有佛。三條椽下好商量。岑大蟲岑大蟲澧州水朗州峯。(蒙菴岳)。

長沙因張拙秀才看千佛名經問師曰。百千諸佛但見其名。未審居何國土。還化物也無。師曰。黃鶴樓崔顥題後。秀才還曾題也未。曰未曾。師曰。得閒題取一篇。

頌曰。

黃鶴樓前法戰時。百千諸佛豎降旗。渠無國土居何處。留與多才一首詩。(死心新)

。

聞名直下驚天地。更問所居成自謾。回首却登歸去路。家家門下透長安。(靈源清)

。

黃鶴樓詩崔顥題。古今吟詠韻難齊。秋空月影千江印。春曉流鶯是處啼。(大洪遂)

。

千佛靈蹤莫別求。長沙機轉有來由。要知覲面難藏處。黃鶴樓前鸚鵡洲。(禾山方)

。

海水有時終見底。人生到死不知心。秀才若會翻身句。管取白衣入翰林。(慈受深)

。

黃鶴樓中四望賒。滿天風月屬詩家。百千諸佛居何土。風起長江湧浪花。(普融平)

。

百千諸佛倒騎牛。對面分明失路頭。却問老師何處去。勸君更上一層樓。(黃龍震)

。

百千諸佛聞名久。國土莊嚴何處求。覲面若無精徹眼。又隨船子下揚州。(南華曷)

。

百千諸佛但聞名。國土何曾不現成。自是不歸歸便得。五湖烟景有誰爭。(寶峯明)

。

【續收】龍門遠曰。大眾。秀才問佛居何國土。長沙為甚麼。却恁麼道。秀才尋常嘲風咏月。為甚麼長沙面前一辭不措。若是黃鶴樓。有甚麼難題處。聽取山僧題破。乃頌曰。

容顏甚奇妙。光明照十方。我適曾供養。今復還親觀黃鶴樓前共語時。白蘋紅蓼對江湄。衷腸已訴無人會。惟有清風明月知。(天童覺)。

赤土纔將畫簸箕。烏雞何事忽驚飛。自從題入新詩後。黃鶴樓前忘却歸。(月堂昌)

黃鶴樓前鸚鵡洲。夕陽西去水東流。要知諸佛居何處。風葉蕭蕭月滿樓。(訥堂思)

黃鶴樓前題一篇。無限措大失平仄。長沙一隻眼長長。今古何曾有蹤跡。(心聞賁)

堂堂妙相真難比。歷歷梵音猶更奇。可憐逐句尋言者。蹉過長沙覲面機。知不知。黃鶴樓崔顥題詩。(佛性泰)。

百千諸佛問來由。崔顥曾題黃鶴樓。雪後竹籬梅亂放。一枝臨水最風流。(懶菴樞)

[咸*鳥][咸*鳥]鳥守。空池魚從。脚底過[咸*鳥]。[咸*鳥]總不知。(遯菴演)。

崔顥曾題黃鶴樓。上頭春色少人遊。清香已逐殘春去。無限狂蜂戀不休。(湛堂深)

崔顥曾題黃鶴樓。長沙拈起當風流。大千國土俱家業。諸佛何曾有地頭。(混源密)

秀才覓火和烟得。長沙賣石著雲饒。欲知千佛居何土。贏得詩禪價轉高。(伊菴權)

黃鶴樓前一首詩。把將掃帚畫蛾眉。百千諸佛真消息。覲面分明舉似伊。(松源岳)

百尺竿頭一布巾。分明寫出酒家春。相逢不飲空歸去。明月清風也咲人。(掩室開)

百千諸佛居何土。崔顥曾題黃鶴樓。倒腹傾腸猶不會。長江千古自東流。(天目禮)

百千諸佛在何居。黃鶴樓詩錦不如。問汝秀才題也未。一篇題取莫躊躇。(石田薰)

【增收】長沙與仰山翫月次。山曰。人人盡有這箇。祇是用不得。師曰。恰是倩汝用。山曰。你作麼生用。師劈胷與一踏。山曰。[口@力]直下似箇大蟲。自此諸方稱為岑大蟲。長慶云。前彼此作家。後彼此不作家。乃別云。邪法難扶。頌曰。

浮雲散盡月當空。兔子懷胎產大蟲。跳出風前弄牙爪。至今撼動廣寒宮。(曹源生)

作者提持迥不同。廣寒宮裏起清風。一朝踏到雖然活。已落他家陷穽中。(掩室開)

長沙因僧問。本來人還成佛也無。師曰。汝見大唐天子還自割茅刈草麼。曰未審是何人成佛。師曰。是汝成佛。僧無語。師曰。會麼。曰不會。師曰。如人因地而倒因地而起。地道甚麼。 頌曰。

岑公拂袖播鴻機。問佛人多作佛稀。王主割茅親下手。不能土上更加泥。(汾陽昭)

臺殿重重紫氣深。星分辰位正乾坤。金輪不御閻浮境。豈並諸侯寶印尊。(投子青)

簾幙春風曉尚寒。歌樓聲咽夢驚殘。金輿不御人間世。休羨壺中日月寬。(雲巖因)

【續收】巨岳何曾乏土。唐皇豈可刈茅。禮拜近前叉手。西天十萬迢迢。古佛即自己。自己即古佛。珊瑚激灑十洲春。蟾蜍映奪驪龍窟。(圓悟勤)。

【增收】長沙因三聖令秀上座問師曰。南泉遷化向甚麼處去。師曰。石頭作沙彌時。參見六祖。秀曰不問石頭見六祖。南泉遷化向甚麼處去。師曰。教伊尋思去。秀曰。和尚雖有千尺寒松。且無抽條石筍。師默然。秀曰。謝和尚答話。師亦默然。秀回舉似三聖。聖曰。若恁麼猶勝臨濟七步。然雖如此。待我更驗看。至明日三聖上問。承聞。和尚昨日答南泉遷化一則語。可謂光前絕後。今古罕聞。師亦默然。 頌曰

客見長沙路陌同。令人依約探家風。須彌萬仞磨今古。折箭量天枉費工。(佛印元)

長沙似水洗水。者僧自倒自起。三聖特地出頭。賣盡滿園桃李。(月堂昌)。

長沙老長沙老。入理深談何處討。昨夜三更斗柄垂。依舊天明日杲杲。南泉遷化知不知。今古傳來也大奇也大奇。雪裏誰能解辨梅。(大圓智)。

探花蝴蝶舞三臺。啄木掉頭鳴訝鼓。處處相逢岑大蟲。元來便是長沙虎。(長靈卓)

蘿蔔頭禪聒噪人。霜刀累切了無痕。自古不通人咬嚼。只容衲子鶻崙吞。(正堂辯)

也大奇也大奇。長沙畫虎却成狸。南泉一去無消息。空使行人說是非。(佛鑑懃)。
王老踪由孰可知。那堪更問大蟲兒。直饒石筍抽條盡。無處堪尋向上機。(投子舒)

也大奇也大奇。卷舒出沒看全機。若非鑑物張華眼。未免隨人說是非。(石溪月)。

【增收】長沙因僧。問如何轉得山河國土歸自己。去師曰。如何轉得自己成山河國土去。曰不會。師曰。湖南城下好養民。米賤柴多足四鄰。僧無語。師示偈曰。誰向山河轉。山河轉向誰。圓通無兩畔。法性本無歸。 頌曰。

塵刹平常露此身。疑生情動見疎親。湖南城裏從來事。米賤柴多足四鄰。(保寧勇)

誰問山河解轉身。轉身方覺體全真。清淨界中無一物。一重山後一重人。(大圓智)

一顆圓明非內外。老盧鏡裏絕纖塵。山河大地非他物。萬象森羅露此身。既不會更無人向道。湖南好養民 □□□。

長沙因有僧問。如何是諸佛師。師云。汝從無量劫來。承甚麼人恩力。 頌曰。水墨丹青狀不成。混然竹木箇精靈。求恩乞福拋杯校。向道明明自不聽。(保寧勇)

混沌未分便有渠。堂堂相貌絕名模。長沙謾道承恩力。試問還曾識也無。(疎山常)

衢州子湖巖利蹤禪師(嗣南宗)師住子湖院。於門下立牌曰。子湖有一隻狗。上取人頭中取人心下取人足。擬議即喪身失命。臨濟會下二僧參師方揭簾。師喝曰。看狗僧回顧。師便歸方丈。或有人問。如何是子湖狗。師云嗥嗥。 頌曰。

子湖堂上絕人行。只為堂前狗子獐。見影聞聲心膽懾當頭寧免喪殘生。(正覺逸)。子湖狗子最威獐。來者投明莫暗行。向道看時如不見。當頭咬殺喪平生。(佛國白)

老大宗師沒巴鼻。養狗之緣太兒戲。奪牌禪客如到來。鉛刀爭及吹毛利。(龍門遠)

【續收】子湖狗子劒戟牙齒。虎豹遭傷象龍被耻。外道天魔望風頂禮。立國安邦不勞弧矢。(南堂興)。

貧家無所有。只養一隻狗。任是佛出來。也須遭一口。(顏如如)。

蹉過跨門一機。昧却見成公案。子湖指處太親。直須急著眼看。(浙翁琰)。

【增收】子湖因僧問。自古上賢還達真正理否。師曰達僧曰。真正理作麼生達。師曰。霍光當時賣銀城與單于契書。是什麼人作。其僧無語。 頌曰。

手裏絲綸卷復舒。扁舟撩撥洞庭湖。忽然惡浪翻空立。收拾歸來一伎無。(月坡明)

鄂州茱萸山和尚(嗣南泉)問僧曰。闍黎為復是游山翫水。為復是問道參禪。曰和尚試道看。師曰。雕蚶鏤蛤不滲之泥勞君遠至。曰渾身是鐵猶被一槌。師曰。降將不斬。 頌曰。

杖藜林下步蒼苔。擾擾勞生眼未開。好是花紅隨水綠。一時流出洞中來。(地藏恩)

游山翫水事尋常。早晚歸來鬢似霜。踏破草鞋回首看。數聲猿叫白雲鄉。(保寧勇)

來時相伴來。去時相伴去。須知去與來。同行不同步。池邊鴨聽雷。嶺上風吹樹。九曲黃河徹底渾。三千年清只一度。(佛鑑勲)。

【增收】茱萸上堂。汝等諸人。莫向虛空裏釘橛。時有靈虛上座出眾曰。虛空是橛。師便打。虛曰。和尚莫錯打某甲。師便歸方丈。 頌曰。

虛空是橛幾人諳。獨有靈虛最善參。潦倒茱萸雖倚勢。龍頭蛇尾更何堪。(本覺一)

。【增收】荊南白馬曇照禪師(嗣南泉)常曰。快活快活。及臨終叫苦。又曰。閻羅王來取我也。院主問。和尚當時被節度使拋向水中。神色不動。如今何得恁麼地。師舉枕子曰。汝道當時是。如今是。主無對 法眼代云。當時但掩耳出去。 頌曰。

一二三四五。金木水火土。鼓之以雷霆。潤之以風雨。誰道者漢。生也顛顛頂頂。死也莽莽鹵鹵(咄)。(地藏恩)。

甜瓜徹蒂甜。苦瓠連根苦。拈起枕头時。新羅夜打鼓。(寶峯照)。

一生叫快活。臨終沒依怙。甜瓜徹蒂甜。苦瓠連根苦。(圓照本)。

終南山雲際師祖禪師(嗣南泉)初參南泉。問云。摩尼珠人不識。如來藏裏親收得。如何是藏。泉云。王老師與汝往來者是藏。(雪竇云草裏漢)師云。直得不往來時如何。泉云亦是藏。(雪竇云雪上加霜)師又問。如何是珠(雪竇云險)泉召師祖。師應諾。泉云。你不會我語。師信入 雪竇云。百尺竿頭作伎倆不是好手。者裏著得隻眼。竇主互換。便能深入虎穴。或不恁麼。縱饒師祖悟去。也是龍頭蛇尾漢。 頌曰。

問渠摩尼珠。摩尼在何許。呼名應答聲。諸方莫錯舉。(神鼎誣)。

碧波深處釣魚翁。拋餌牽絲力已窮。一棹清風明月下。不知身在水晶宮。(佛慧泉)

。別是非明得喪。應之心指諸掌。往來不往來。只這便是藏。輪王賞之有功。黃帝得之罔象。轉樞機能伎倆。明眼衲僧莫鹵莽。(天童覺)。

往來是藏珠何在。省去方知不外求。罔象得之猶特地。回光返照便甘休。(海印信)

。【續收】蒼鷹逐兔。驪龍翫珠。透青眼不瞬照物手寧虛。往來不往來。草裏漫塗糊。百尺竿頭入虎穴。分明月上長珊瑚。(圓悟勤)。

收者易見者難。見者易用則難。見得用得二無兩般。閒把一枝歸去笛。夜深吹過汨羅灣。(遜菴演)。

分明月上長珊瑚。一段風光燦太虛。大地眾生同受用。如來藏裏本來無。(松源岳)

。一顆玄珠不昧。歷劫曾無向背。可憐窮漢愚癡。日逐伶俜羣隊。南泉傾盡愁腸。恰似水澆鴨背。而今直下拈來。對面一槌打碎。(普菴玉)。

宣州刺史陸亘大夫。或稱侍御。或稱中丞(見南泉)問南泉。弟子家中有一片石。有時或坐或臥。如今擬鑄作一尊佛。還得麼。泉云得。大夫云。莫不得麼。泉云。不得不得。頌曰。

問得也道得。不得還不得。侯白何曾白。侯黑未是黑。貴他王老師。天下賊中賊。賊大夫象簡曾拈得。(正覺逸)。

得與不得。天寬地窄。坐臥經行。無勞疑惑。(真如喆)。

南泉得得。何似不得。淑人君子。其儀不忒。(黃龍震)。

親從家中來。家中何所有。持此一片石。廣大堅且久。靈山曾獻佛。帝釋聊舉手。心中出何物。安樂并長壽。(龍門遠)。

【續收】南泉道得拈出片石。南泉道不得拈出片石。石中有玉淨無瑕。堪與大夫為寶璧。見得不見一絲毫。坐臥未曾離頃刻。不用雕鑄徒勞拂拭。儀相堂堂分明歷歷。若人於此便回光。何必當來見彌勒。(佛鑑勲)。

前得得後不得。一貫誰知兩五百。雨檜蕭蕭風松瑟瑟。隔山人聽鷓鴣詞。錯認胡笳十八拍。(石菴瑤)。

大夫鑄石意彌高。王老無端教壞他。裂破重關行活路。一天風月照娑婆。(掩室開)

得得與不得。分明露肝膽。無人知此意。令我憶南泉。(簡翁敬)。

坐臥曾經幾度春。半封苔蘚半籠雲。無稜無縫難提掇。空把肝腸說向人。(閑極雲)

兩手持來難蓋覆。依前兩手還分付。一枕清風睡正濃。鳥銜花落崑前路。(諾菴肇)

陸大夫問南泉曰。肇法師也甚奇怪。解道天地同根萬物一體。泉指庭前牡丹曰。大夫。時人見此一株花。如夢相似。頌曰。

見聞覺知非一一。山河不在鏡中觀。霜天月落夜將半。誰共澄潭照影寒。(雪竇顯)

舉則易見還難。彌盧頂上天風寒。峨峨直下蒼龍窟。誰敢覷著。(晦堂心)。

天地同根自唯然。當時猶喜遇南泉。指言見此花如夢。須信壺中別有天。(白雲端)

大夫作牧見南泉。舉古明今理事圓。正好捨身[拚-么+去]命處。不知何故却茫然。(保寧勇)。

舉則易見還難。同根天地又顛顛。南泉指出花如夢。對此憑君子細看。(死心新)。

一枝兩枝千萬枝。金刀擬剪却離披。不離披有誰知。自緣今日人心別。未必秋香一夜衰。(上方益)。

山潤石韞玉。林秀淵藏珠。見此一枝花似夢。灼然根本不同途。王老師脫規模。解向長安正鬧處。喚起悠悠陸大夫。(圓悟勤)。

南泉瀝膽為諸人。笑指庭前別是春。不是守株閒待兔。直須騎鶴上青雲。(佛鑑歎)

孰云天地與同根。事見爭如理見親。一檻庭花渾已物。滿天風月與誰論。堪笑南泉老作。猶來因語識人。可憐陸巨大夫。對面埋沒家珍。(佛燈珣)。

若知天地本同根。不應重來更問人。却得南泉親指似。等閒花發夢中春。(鼓山珪)

天地同根伸一問。未曾擡步已亡家。無陰陽處花重發。玉本無瑕似有瑕。(徑山杲)

【續收】南泉據令不輕酬。曾指庭花對陸侯。舉世盡從忙裏老。誰人肯向死前休。(真淨文)。

須知天地共同根。萬物從來元一體。未審南泉庭下花。幾人看了夢相似。(照堂一)

指點深紅與昔同。更無天艷在芳叢。南泉笑裏移春去。留得殘紅醉蜜蜂。(心聞賁)

玉洞玄關道路長。蟠桃豈是等閒芳。遮藏不許人間見。只恐春風漏泄香。(正堂辯)

堪笑當年陸大夫。獨誇身外更無餘。不因指出花如夢。爭得雙眸翳盡除。(懶菴需)

未曾脚下分泥水。剛向人前弄口唇。滿眼芳花蝴蝶夢。不知辜負洛陽春。(肯堂充)

同根一體都如夢。夢裏惺惺眼又花。蝴蝶飛來過牆去。不知春色落誰家。(雪菴瑾)

天地同根物一體。大夫曾舉向南泉。庭前指出花如夜。幾箇親曾到檻前。(天目禮)

裁書擬欲扣天闈。往往無人可共論。因得老生輕指撥。臨風不覺暗消魂。(虛堂愚)

天地同根已自明。大夫何用逞英靈。壓良為賤南泉老。笑指庭花換眼睛。(無隱鑑)

陸巨回珠轉玉。南泉換斗移星。花陰滿地日午。夢覺流鶯一聲。(南巖勝)。

天地同根元一體。畫師難畫亦難描。南泉轉步移身處。引得黃鸝下柳條。(嘯巖蔚)

【增收】陸大夫問南泉。師姓甚麼。泉曰。姓王公曰。還有眷屬麼。曰四臣不昧。公曰。王居何位。曰玉殿蒼生。公曰。玉殿蒼生時如何。曰不居正位。 頌曰。

金鴨香消更漏長。沉沉玉殿紫蒼生。高空有月千門照。大道無人獨自行。(石帆衍)

。

玉殿蒼生正不居。四臣無路納嘉謨。老農知是承誰力。風暖歌聲落野鉏。(石林鞏)

。

【增收】陸大夫問南泉。大悲菩薩用許多手眼作什麼。泉曰。如國家用大夫作甚麼。 頌曰。

大悲手眼問來親。王老酬機列主賓。倒轉鎗頭來快便。從茲六國絕煙塵。(野菴璇)

。

【增收】陸大夫問南泉。弟子從六合來。彼中還有身麼。泉曰。分明記取舉似作家。公曰。和尚不可思議。到處世界成就。曰適來總是大夫分上事。 頌曰。

馬前相撲入交失脚。不來外求當面修削。六合彼中身。分明舉似人。到處世界總成就。脫略窠臼還滲漏。(月堂昌)。

禪宗頌古聯珠通集卷第十六

禪宗頌古聯珠通集卷第十七

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第四世之三(南嶽下前三世之餘)

【增收】池州甘贄行者。(見南泉)一日入南泉設齋。時黃蘗為首座。行者請施財。座曰。財法二施等無差別。甘曰。恁麼道。爭消得某甲嚬。便將出去。須臾復入曰。請施財。座曰。財法二施等無差別。甘乃行嚬。 頌曰。

甘贄有收有放。首座徹底惺惺。雲收雨霽長空闊。一對鴛鴦畫不成。(松源岳)
拋來撒去互施呈。地獄門前鬼眼睛。覷破鬪驢肝膽外。摩醯頂上復重明。(虛堂愚)

甘贄又一日入南泉設粥。仍請南泉念誦。泉乃白椎曰。請大眾。為狸奴白牯。念摩訶般若波羅蜜。甘拂袖便出。泉粥後問典座。行者在甚麼處。座曰。當時便去也。泉便打破鍋子。 頌曰。

一般設粥古今稀。十利功圓果不低。鍋鑊盡穿無覓粒。叢林遠近總應知。(汾陽昭)

甘贄設粥詣南泉。請師念佛眾僧前。狸奴典座言歸去。當時鍋鑊一時穿。(慈明圓)

兩頭水牯忽相逢。出入平田淺草中。杖子擊來何處去。悠悠千古永無蹤。(保寧勇)

槌下分明漏泄多。尋常設粥却諍訛。狸奴白牯無尋處。枉使厨頭打破鍋。(佛國白)

異路相逢句已酬。閒吹羌管向汀洲。漁人貪顧沙頭鷺。不覺扁舟逐浪流。(雪峯預)

財施無窮法施多。為他狸牯念摩訶。無端甘贄低頭拜。撩撥南泉打破鍋。(張無盡)

特來設粥誇英俊。那知王老更風流。打破粥鍋呈醜拙。狸奴白牯一齊收。(疎山如)

高吟大笑性猖狂。潘閩騎驢出故鄉。驚起暮天沙上鴈。海門斜去兩三行。(湛堂準)

狸奴白牯念摩訶。爭似南泉打破鍋。雖然佛法無多子。天下叢林不奈何。(鼓山珪)

南泉打破閒家具。浩浩諸方作話看。今日為君重舉過。明明歷歷不顛頂。(徑山杲)

【續收】甘贄設粥顯家風。王老無端贄施功。報去始將鍋打破。也知賊過後張弓。
(海印信)。

甘贄設粥念摩訶。致見南泉打破鍋。萬事但將公道斷。任教四海動干戈。(照堂一)

甘贄設粥施財。南泉將鍋打破。輸他白牯狸奴。贏得一場因果。二人暗中紅心。
疑殺厨前典座。莫疑好煮粥別。無巧只要頻頻攪。(圓悟勤)。

太平自來不打。諸人也須照顧。甘贄米裏有蟲。南泉鍋是鐵作。君看大冶精金。
終不墮羣錮鏹。(佛鑑勲)。

甘贄設白粥。南泉費鹽醋。彼此落便宜。至今斷來路。(或菴體)。

針鋒相揆便干戈。帶累南泉打粥鍋。莫謂當年輕放過。大都有罪不重科。(笑翁堪)

甘贄設粥。南泉打鍋。一般病痛。徹底誦訛。更有些兒好笑。明朝餓殺禪和。(雪菴瑾)。

設粥殷勤請念誦。白槌各為念摩訶。上來功德要圓滿。復去厨頭打破鍋。(橫川珙)

行者失却眼。南泉破却鍋。滿堂僧不厭。一箇俗人多。(南巖勝)。

六祖下第四世之四(清源下第三世)

澧州龍潭崇信禪師。(嗣天皇悟)師未出家時。為餅鋪住在寺前。每日常供餅十枚上天皇。皇受已却留一餅與之曰。惠汝以蔭子孫。師曰。是某將來。何以返曰惠汝。皇曰。是汝將來。復汝何咎。師因有悟入。遂投出家。頌曰。

將去將來事不差。龍潭固問勿交加。後來多少爭唇吻。春鳥喃喃罵落花。(汾陽昭)

十餅每將留一箇。因思何謂蔭兒孫。團團將去還將入。不覺醍醐到頂門。(白雲端)

南岳山頭見石頭。便歸古岸狎沙鷗。謾分胡餅為香餌。引得金龍上直鉤。(佛國白)

【續收】持來送去樣團團。覆蔭兒孫義不寒。何似當時休擘破。渾崙留與後人看。
(無準範)。

受惠當思報。將他一餅回。出家緣法到。當下得心灰。(橫川珙)。

【增收】龍潭因天皇曰。汝昔崇福善。今信吾言。可名崇信。由是服勤左右。一日問曰。某自到來。不蒙指示心要。皇曰。自汝到來。吾未嘗不指汝心要。師曰。何處指示。曰汝擎茶來。吾為汝接。汝行食來。吾為汝受。汝和南時。吾便低首。何處不指示心要。師低頭良久。皇曰。見則直下便見。擬思即差。師當下開解。復問。如

何保任。皇曰。任性逍遙。隨緣放曠。但盡凡心。別無聖解。 頌曰。

脫白投師貴苦辛。擎茶問訊盡躬親。無端再敘三年事。笑倒街頭賣餅人。(白雲端)

。

據欵結案。得失過半。盡力擔當。上船離岸。無不指示汝擎茶行食處。聖解凡情不過來。軒軒頭角起風雷。(月堂昌)。

潭州道吾山宗智禪師。(嗣藥山)因僧問。如何是和尚深深處。(或云深深密密意)師下禪牀作女人拜曰。謝子遠來。無可抵待。 頌曰。

驪龍海臥瑞雲高。四望歸宗萬派潮。木人來問西宮事。回惠東園一顆桃。(投子青)

。

回頭已落今時路。不露鋒鋦豈得圓。撥動少林關楔子。誰知別是一堂天。(成枯木)

。

草戶柴門謝子來。躬身下拜笑眉開。深深密密親分付。莫道寶山空手回。(踈山如)

。

【續收】深深親下拜。三代禮全該。此意如不然。玉帛云乎哉。(無準範)。

歲稔時清禮義多。相逢陪酒又陪歌。當筵不解開懷飲。如此一天風月何。(東叟穎)

。

【增收】道吾見南泉。泉問。闍黎名甚麼。師曰。宗智。泉曰。智不到處。作麼生宗。師曰。切忌道著。泉曰。灼然道著即頭角生。三日後師與雲巖在後架把針。泉見乃問。智頭陀。前日道。智不到處切忌道著。道著即頭角生。合作麼生行履。師便抽身入僧堂。泉便歸方丈。師復來把針。巖曰。師弟適來為甚不抵對和尚。師曰。你不妨伶俐。巖不薦。却問南泉。適來智頭陀為甚不抵對和尚。某甲不會。乞師垂示。泉曰。他却是異類中行。巖曰。如何是異類中行。泉曰。不見道。智不到處切忌道著。道著即頭角生。直須向異類中行。巖亦不會。 頌曰。

言詮不到是同袍。拂袖歸堂眾乃淘。沙磧真金無辨別。不須疑慮更切切。(汾陽昭)

。

金剛際下古髑髏。幾被人踏血濺空。明月任從君自掬。寒松那棄白雲封。(投子青)

。

【增收】道吾因石霜問。百年後有人問極則事。向他道甚麼。師喚沙彌。彌應諾。師曰。添淨瓶水著。師良久却問霜。適來問甚麼。霜擬再舉。師便歸方丈。霜於此有省。 頌曰。

垂手還他作者機。尋常語裏布鎗旗。重詢擬進歸方丈。一句分明更不疑。(丹霞淳)

。

【增收】道吾到五峯。峯問。還識藥山老宿麼。師曰不識。曰為甚麼不識。師曰。不識不識。 頌曰。

白雲深處路難通。擬問踪由已涉功。掛角羚羊無影迹。從容還落正偏中。(丹霞淳)

。【增收】道吾因滄山問。甚麼處去來。師曰。看病來。山曰。有幾人病。師曰。有病底有不病底。山曰。不病底莫是智頭陀麼。師曰。病與不病總不干他事。速道速道。山曰。道得也與他沒交涉。 頌曰。

妙藥何曾過口。神醫莫能捉手。若存也渠本非無。至虛也渠本非有。不滅而生。不亡而壽。全起威音之前獨步劫空之後。成平也天蓋地擎。運轉也烏飛兔走。(天童覺)

。【增收】道吾因趙州來。著豹皮褌。把吉撩棒。在三門前等候。纔見州來。便高聲唱喏而立。州曰。小心祇候著。師又唱喏一聲而去。 頌曰。

得人一牛。還人一馬。虎驟龍驤。誰敢定價。三千里外見譏訛。生鐵一團無縫罅。(尼無著總)。

一吹無孔笛。一撫沒絃琴。一曲兩曲無人會。雨過夜塘秋水深。(潛菴光)。

道吾作舞。一曲無譜。若將耳聞。未敢相許。(野菴璇)。

潭州雲巖曇晟禪師。(嗣藥山)因道吾問。大悲千手眼。那箇是正眼。師曰。如人夜間背手摸枕头。吾曰。我會也。師曰。作麼生會。吾曰。徧身是手眼。師曰。道也太煞道。祇道得八成。吾曰。師兄作麼生。師曰。通身是手眼。(此依五燈會元所載)按傳燈錄乃曰。道吾問。大悲千手眼如何。師曰。如無燈時把得枕头作麼生。道吾曰。我會也我會也。師曰。作麼生會。道吾曰通身是眼。當據傳燈錄為正。聯燈與舊頌古聯珠所載。皆作雲巖問道吾。(云云)恐非。 頌曰。

徧身是通身是。拈來猶較十萬里。展翅崩騰六合雲。搏風鼓蕩四溟水。是何埃[土*(壹-土+山)]兮忽生。那箇毫釐兮未止。君不見。網珠垂範影重重。棒頭手眼從何起。(雪竇顯)。

一竅虛通。八面玲瓏。無象無私春人律。不留不礙月行空。清淨寶目功德臂。徧身何處通身是。現前手眼顯全機。大用縱橫何忌諱。(天童覺)。

弟應兄呼豈偶然。嬉遊時在舊山前。通身手眼如何會。拾得寒山笑揭天。(大洪預)

。演若怖回鏡裏首。那吒還復舊時身。不知手眼從何起。便道全軀在剎塵。(佛心才)

。通身是手眼。徧界不曾藏。背摸牀頭枕。翻身嫌夜長。(京兆府天寧璉)。

【續收】觀音妙音。十八十九。眼見耳聞。是人知有。左握軍持。右擎楊柳。捏聚放開。烏飛兔走。(大洪恩)。

大悲許多手眼。如人夜摸枕头。徧身通身起來。盡受奴驅婢使。君不見。認著牛迹裏。失却大海水。轉變未得時。依前有依倚。歸去來歸去來。拍天洪浪如浮埃。(月

堂昌)。

徧身是通身是。酥酪醍醐為一味。毫端湧出須彌盧。芥子吸竭滄溟水。十虛吞爍。正眼寥廓。照用同時。人境俱奪。棒頭喝下錯承當。背手拈來已失却。莫莫。水是水兮山是山。切忌無繩而自縛。(圓悟勤)。

大悲菩薩千手眼。如人背手摸枕頭。猢猻跳出布袋口。不妨隨處逞風流。(懶菴樞)

。

徧身是通身是。淨潔渾身浣却屎。拽來露出猛風吹。誰教背手摸枕子。復打三棒。(無菴全)。

雲巖掃地次。道吾曰。太區區生。師曰。須知有不區區者。吾曰。恁麼則有第二月也。師豎起掃帚曰。這箇是第幾月。吾休去。玄沙聞云。正是第二月。頌曰。

借來聊爾了門頭。得用隨宜即便收。象骨巖前弄蛇手。兒時作處老知羞。(天童覺)

。

【增收】雲巖同道吾。自南泉回藥山。師問藥山曰。如何是異類中行。山曰。吾今日困倦。且待別時來。師曰。某甲特為此事歸山來。山曰。且去。師便出。吾在方丈外。聞師不薦。不覺齧得指頭血出。却下來問師。師兄去問和尚那因緣作麼生。師曰。不為某甲說。吾便低頭。頌曰。

饑飡嫩草遙山去。渴飲寒泉曲澗回。放蕩不耕空劫地。暮天何用牧歌催。(丹霞淳)

。

雲巖因僧問。暫時不在如同死人時如何。師曰。便好埋却。頌曰。

便好埋却。更無依托。天上人間。逍遙快樂。切忌思量涉路途。不勞彈指開樓閣。(普菴玉)。

【增收】雲巖因藥山問。聞汝解弄師子是否。師曰是。曰弄得幾出。師曰。弄得六出。曰我亦弄得。師曰。和尚弄得幾出。曰我弄得一出。師曰。一即六。六即一。後到滄山。滄問。承聞長老在藥山弄師子是否。師曰是。曰長弄有置時。師曰。要弄即弄。要置即置。曰置時師子在甚麼處。師曰。置也置也。頌曰。

尾懇金毛師子子。旃檀林下青莎裏。置也置也威自全。一出六出眉趯起。非擬擬知幾幾。星流不啻三千里。天外風清哮吼時。為君吸盡西江水(咄 雪竇顯)。

放出金毛師子。百獸不見踪由。要得爪牙全露。直須自把繩頭。(懶菴樞)。

【增收】雲巖初參百丈。後造藥山。山問。甚處來。師曰。百丈來。曰百丈有何言句示徒。師曰。尋常道。我有一句子。百味具足。曰鹹則鹹味。淡則淡味。不鹹不淡是常味。作麼生是百味具足底句。師無對。曰爭奈目前生死何。師曰。目前無生死。曰在百丈多少時。師曰。二十年。曰二十年在百丈。俗氣也不除。頌曰。

行盡千峯路轉高。肯歸方憶舊雲房。貪尋古調單于曲。暨蹉胡家一韻長。(投子青)

。

【增收】雲巖因僧問。二十年在百丈侍巾餅。為甚麼心燈不續。師曰。頭上寶華冠。曰頭上寶華冠意旨如何。師曰。大唐天子及冥王。後僧舉問九峯虔禪師。大唐天子及冥王意旨如何。虔曰。却憶洞上之言。 頌曰。

玉鞭高舉擊金門。引出珊瑚價莫論。迥古輪王全意氣。不彰寶印自然尊。(丹霞淳)

【增收】鄂州百巖明哲禪師。(嗣藥山)洞山與密師伯到參。師問曰。闍黎近離什麼處。洞山曰。近離湖南。師曰。觀察使性什麼。曰不得姓。師曰。名什麼。曰不得名。師曰。還治事也無。曰自有廊幕在。師曰。豈不出入。山便拂袖去。師明日入僧堂曰。昨日對二闍黎。一轉語不稔。今請二闍黎道。若道得。老僧便開粥。相伴過夏。速道速道。山曰。太尊貴生。師乃開粥共過一夏。 頌曰。

燒香人靜杳無聲。苔滿丹墀皓月明。入戶當堂慵正坐。出門尤懶下堦行。(丹霞淳)

枯木巖前烟嶂昏。羚羊挂角覓無門。玉梭暗擲千峯外。一線虛通曉色分。孤迥迥絕癡痕。萬古寒潭攪不渾。正坐當堂金殿冷。回頭盡是我兒孫。(自得暉)。

竇則始終竇。主則始終主。拂袖辨謗訛。依前還自舉。還自舉。栢巖堂上雨花雨。(月菴果)。

秀州華亭船子德誠禪師。(嗣藥山)師印心於藥山。與道吾雲巖為交。泊離藥山。謂同志曰。予率性疎野。唯好山水。他後知我所止。遇伶俐座主。指一人來。遂分携至華亭。泛一小舟隨緣度日。吾後到京口。遇夾山上堂。僧問。如何是法身。曰法身無相。曰如何是法眼。曰法眼無瑕。吾失笑。山下座請問。某甲抵對這僧話必有不是。致令失笑。望不吝慈悲。吾曰。和尚一等是出世。未有師在。山曰。甚處不是。曰某甲終不說。請往華亭船子處去。山曰。此人如何。曰此人上無片瓦。下無卓錫。若去須易服而往。山乃散眾直造華亭。船子纔見便問。大德住甚麼寺。山曰。寺即不住。住即不似。師曰。不似似箇甚麼。山曰。不是目前法。師曰。甚處學得來。山曰。非耳目之所到。師曰。一句合頭語。萬劫繫驢橛。師又問。垂絲千尺。意在深潭。離鈎三寸。子何不道。山擬開口。被師一橈打落水中。山纔上船。師又曰。道道。山擬開口。師便打。山豁然大悟。乃點頭三下。師曰。竿頭絲線從君弄。不犯清波意自殊。山遂問。拋綸擲釣師意如何。師曰。絲懸淥水。浮定有無之意。山曰。語帶玄而無路。舌頭談而不談。師曰。釣盡江波錦鱗始遇。山乃掩耳。師曰。如是如是。 頌曰。

泛舟駕險三十春。繫處竿頭死活人。夾嶺桂分千古韻。朗江山翠萬重斯。(投子青)

捨短從長有幾人。遠求船子扣玄津。蘭橈數拄徒開口。水色山光特地新。(覺海元)

不犯清波不擲鈎。怪哉當面觸鼉頭。微茫一噴朦朧雨。萬壑千溪水逆流。(保寧勇)

長竿放去隨波浪。絲線收來獲錦鱗。橈下反身何脫洒。回頭不見舊時人。(佛迹昱)

蘆葦蕭蕭江岸秋。長天獨月向西流。離鈎三寸無人道。笑倚蘭橈自點頭。(張無盡)

驀口一橈玄路絕。藥山之道始流傳。離鈎三寸無消息。覺海方乘般若船。(徑山杲)

【續收】白雲檻外思悠哉。密密金刀剪不開。幽洞不拘金鎖意。縱橫無繫去還來。
(丹霞淳)。

一葉輕舟泛海隅。金鈎釣得錦鱗羸。幾多逐浪迷源者。誰識清波意自殊。(枯木成)

離鈎三寸如何道。駐擬還同眼裏沙。篷底月明載歸去。劫前風韻落誰家。(真歇了)

離鈎三寸何不道。法眼無瑕轉多。若使一橈全腕力。朱涇無復水重波。(竟陵海
首座)。

渺渺煙波一葉舟。竿頭絲線幾沉浮。離鈎三寸如何道。便有金鱗暗點頭。(尼無著
總)。

一橈提起定綱宗。直得乾坤大地空。只為夾山輕放過。至今四海錯流通。(別峯印)

一橈打著這瞎漢。堪咲令猶行一半。竿頭絲線釣鯨波。攫浪拏雲猶是鈍。(圓極岑)

一橈劈腦沒遮攔。大海波濤徹底乾。盡謂單傳并直指。誰知總被祖師謾。(密菴桀)

離鈎三寸已周遮。臭口纔開隔海涯。贏得雲山渺秋水。至今長暎夕陽斜。(孤雲權)

三寸離鈎槭一橈。百千毛竅冷颼颼。雖然兩手親分付。要在渠儂自點頭。(無際派)

夾嶠當年錯用心。貪他香餌被他擒。點頭三下無言說。水闊山遙恨轉深。(浙翁琰)

了無錐地可容身。却泛孤舟據要津。不獨夾山遭毒手。至今賺殺一船人。(笑翁堪)

合頭著語酬船子。恰如掘地覓青天。直饒橈下通明徹。也是華亭破漏船。(蘇臺辯)

無相無瑕便倒戈。只因輕信智頭陀。若還不到華亭上。鐵鑄船橈奈汝何。(南叟菟)

朱涇深處泛扁舟。伶俐闍黎上直鈎。劈口一橈空宇宙。遠山疊疊水悠悠。(葛廬罩)

笑中棄却竹林寺。將謂華亭有幾多。窮性命於橈下喪。細思成敗是蕭何。(末宗本)

三十餘年在藥山。鬼家活計豈能傳。當時不得夾山老。你且耐煩撐破船。(清溪徹)

船子囑夾山曰。汝向去直須藏身處沒踪跡。沒踪跡處莫藏身。吾二十年在藥山。祇明斯事。汝今既得。他後莫住城隍聚落。但向深山裏鑿頭邊。覓取一箇半箇接續。毋令斷絕。山乃辭行。頻頻回顧。師遂喚闍黎。山乃回首。師豎起橈曰。汝將謂別有。乃覆船入水而逝。頌曰。

夾山橈下悟心休。何患身名踏覆舟。今古華亭垂釣者。烟波江上使人愁。(照覺總)

蓼夾蘆花碧海秋。錦鱗躍浪上金鈎。目前無法回頭看。踏覆船來得自由。(羅漢南)

【續收】不犯清波意自殊。口開目瞪尚踟躕。漁舟覆却無踪跡。落日秋風戰荻蘆。(佛陀遜)。

老手當年靠夾山。全機喪盡結深冤。父南子北家何在。撥轉天關地軸翻。(瞎堂遠)

驀口一橈全殺活。點頭三下鼻撩天。至今千古風流在。誰道華亭覆却船。(佛照光)

拶透機先子欲酬。迅雷楫下汗如流。踏翻船子水悠悠。直入千峯不轉頭。(水菴一)

藏身無迹更無藏。脫體無依便廝當。古鏡不磨還自照。淡煙和露濕秋光。(□□□)。
沒踪迹處莫藏身。看來端是眼中塵。全機打破繫驢橛。棒頭敲出玉麒麟。(圓極岑)

明鏡當臺。一椎打破。東魯西秦。無可不可。(肯堂充)。

一橈劈口虛空破。三點驢頭覆却船。父子至今俱不了。江湖波浪錯流傳。(天童淨)

機輪元不挂絲頭。會有金鱗上直鈎。驀口一橈猶未徹。踏反船子有來由。(松源岳)

臭口未開經萬劫。絲毫纔犯鐵輪隨。雨散雲收明月夜。反動江波說向誰。(木菴永)

夾山不在一橈上。明月蘆花夜夜寒。誰謂華亭消息斷。儼然秋色在江山。(解空觀)

散席迢迢到海涯。點頭橈下喪全機。父南子北今何在。月冷漁歌落釣磯。(天目禮)

一下蘭橈驀口鞭。大洋海底火燒天。父南子北家何許。風滿長空月滿船。(蒙菴聰)

稱意金鱗一上鈎。華亭江水合西流。釣船盡底掀翻了。惱亂春風卒未休。(朴翁鈞)

藥貼分明說得親。不知裏面偽和真。諄諄教誡癡兒女。莫把方書誤後人。(虛堂愚)

一棹綠楊灣。金鱗得處難。長江深有恨。不合踏反船。(西巖惠)。

藏身處沒踪跡。無影樹頭靈鳥宅。沒踪跡處莫藏身。不萌枝上春花拆。有來由誰辨的。天曉西風拂拂吹。松釵一徑爭拋擲。(東谷光)。

藥山高沙彌(嗣藥山)因藥山問曰。見說長安甚鬧。師曰。我國晏然。(法眼別云見誰說)山曰。汝從看經得請益得。師曰。不從看經得。亦不從請益得。山曰。大有人不看經不請益。為甚麼不得。師曰。不道他無。只是他不肯承當。 頌曰。

撞破虛空七八片。逆開金鎖兩三重。轉身直入青霄外。多少行人覓路蹤。(成枯木)

興亡虛去又虛來。為渠國土絕纖埃。須彌頂上無根草。不受春風花自開。(投子青)

高沙彌住菴。一日雨中來相看藥山。山曰。你來也。師曰是。山曰。可煞濕。師曰。不打這鼓笛。雲巖曰。皮也無。打甚麼鼓。道吾曰。鼓也無。打甚麼皮。師曰。今日大好。一場曲調。 頌曰。

偶爾垂言借問伊。知音爭使落今時。胡笳不犯宮商曲。玉笛橫時劫外吹。(丹霞淳)

鼎州李翱刺史。(見藥山)嚮藥山玄化。屢請不赴。乃躬謁之。山執經卷不顧。侍者曰。太守在此。李性褊急。乃曰。見面不如聞名。拂袖便出。山曰。太守何得貴耳賤目。李回拱謝。問曰。如何是道。山以手指上下曰。會麼。李曰不會。山曰。雲在青天水在瓶。李忻愜作禮。述偈曰。鍊得身形似鶴形。千株松下兩函經。我來問道無餘說。雲在青天水在瓶。 頌曰。

雲在青天水在瓶。恐君妄解作惺惺。汾陽問你幽魂聽。如實神通現姓名。(汾陽昭)

雲在青天水在瓶。丹霄把手共君行。回頭不覺寒更曉。一片紅光海上生。(圓通僊)

雲在青天水在瓶。眼光隨指落深坑。溪花不耐霜風苦。說甚深深海底行。(張無盡)

。

隴西賢相登藥嶠。雲在青霄水在瓶。風靜雲消空獨露。天門玉女不曾扃。(京兆府天寧璉)。

古人問道復何言。水在瓶中雲在天。故國要歸歸便得。離亭雲月渡頭船。(白楊順)

。

【續收】制使當年問道時。單鎗匹馬到禪扉。再四垂慈猶未曉。揮毫落紙更明詩。(洞山聰)。

陌路相逢不相識。雲水悠悠無定跡。饒君富貴百千般。爭似儂家窮的的。(大洪恩)

。

貴耳而賤目。背手抽金鏃。仰面看青天。箭過新羅國。(弁山阡)。

雲在青天水在瓶。平生肝膽向人傾。真金自有真金價。終不和沙賣與人。(北海心)

。

若陳見面太懸殊。雲水重新誑惑渠。謾說當時曾省悟。却將魚目當明珠。(天目禮)

。

撥草瞻風不奈何。深山有道要經過。只因貴耳而賤目。引得全身入草窠。(毒菴常)

。

即今非見面。昔日不聞名。一句添三句。篇章讀不成。(西巖惠)。

【增收】京兆府翠微無學禪師。(嗣丹霞)一日在法堂內行。投子進前接禮問曰。西來密旨和尚如何示人。師駐步少時。子曰。乞師垂示。師曰。更要第二杓惡水那。子便禮謝。師曰。莫踩根。日時至根苗自生。 頌曰。

曾扣西來問翠微。經行駐步大慈悲。當時投子如能薦。惡水重將更潑誰。(水菴一)

。

師子出窟。驪龍入穴擡眸風生。眾獸腦裂。更弄爪牙。反成漏泄。時至須憑返擲機。分明踏破澄潭月。(投子舒)。

【增收】吉州孝義寺性空禪師(嗣丹霞)因僧參。人事了。師曰。與麼下去。還有佛法道理也無。曰某甲結舌有分。師曰。老僧又作麼生。曰素非好手。師便仰身合掌。僧亦合掌。師乃拊掌三下。僧拂袖便出。師曰。烏不前免不後。幾人於此茫然走。祇有闍黎達本源。結舌何曾著空有。 頌曰。

進不前退不後。頭尾中間兩處走。胡僧撫掌咲呵呵。此土西天未曾有。(佛鑑懃)。

入林不動草。入水不動波。曾經達本源。結舌更無過。若是參方士。須達末後句。(大圓智)。

晝復夜初中後。金烏飛玉兔走。於此茫然與悄然。總是蝦跳不出斗(石溪月)。

【增收】僊天禪師(或作天仙嗣潭州大川)披雲和尚來纔入方丈。師便問。未見東越老人時。作麼生為物。雲曰。祇見雲生碧嶂。焉知月落寒潭。師曰。祇與麼也難得。曰莫是未見時麼。師便喝。雲展兩手。師曰。錯怪人者有甚麼限。雲掩耳而出。師曰。死却這漢平生也。 頌曰。

有客訪師纔入門。由來賓主未曾分。箭鋒相拄皆無咎。善始全終誠罕聞。(本覺一)

眼明慣識揮雲高。兩手揮戈戰不休。世事若將公道斷。將軍歸去合封侯。(絕象鑿)

作者相逢箭拄鋒。其中綿密不通風。要須惜取眉毛好。免使全身落草中。(竹屋簡)

【增收】僊天因僧參。方展坐具。師曰。不用通時暄。還我文彩未生時道理來。曰某甲有口哂却即閒苦死。覓箇騰月扇子作麼。師拈棒作打勢。僧把住曰。還我未拈棒時道理來。師曰。隨我者隨之南北。不隨我者死住東西。曰隨與不隨且置。請師指出東西南北。師便打。 頌曰。

將軍帳上孰能過。不易僧初善切磋。蛇尾龍頭弓劍折。山藤三十未為多。(本覺一)

【增收】馬頰山本空禪師(嗣大顛)因僧問。去却即今言句。請師直指本來性。師曰。你迷源來得多少時。曰即今蒙和尚指示。師曰。若指示你。我即迷源。曰如何即是。師示頌曰。心是性體。性是心用。心性一如。誰別誰共。妄外迷源。祇者難洞。古今凡聖。如幻如夢。佛鑑云。問不徒然。答無虛設。纔隨語轉。覷面千山。後偈中雖有收有放。其奈錯下名言。山僧重為別過。乃有偈曰。

心本非心。性本非性。心性兩忘。誰少誰剩。老倒本空。灼艾求病。妄外迷源。孤負凡聖。

心性從來體一同。有無空處透真空。古今妄外迷源者。春入園林處處紅。(塗毒策)

【增收】本空上堂。祇這施為動轉。還合得本來祖翁麼。若合得。十二時中無虛棄底道理。若合不得。喫茶說話往往喚作茶話在。僧便問。如何免得不成茶話去。師曰。你識得口也未。曰如何是口。師曰。兩片皮也不識。曰如何是本來祖翁。師曰。大眾前不要牽爺恃娘。曰大眾忻然去也。師曰。你試點大眾性看。僧作禮。師曰。伊往往道。一性一切性在。僧欲進語。師曰。孤負平生行脚眼。 頌曰。

參禪學道莫匆匆。動轉無非觸祖翁。口在面門猶不見。喫茶清話故難通。水中鹽味如相似。色裏膠清信不空。欲得不招無間業。莫將情解謗宗風。(南堂興)。

漳州三平義忠禪師(嗣大顛)因問大顛。不用指東劃西。請師直指。顛曰。幽州江口石人蹲。師曰。猶是指東劃西。顛曰。若是鳳凰兒。不向那邊討。師禮拜。顛曰。若

不得後句。前話也難圓。 頌曰。

徹底老婆心。不向那邊討。父子要投機。無端入荒草。(圓悟勤)。

禪宗頌古聯珠通集卷第十七

禪宗頌古聯珠通集卷第十八

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第四世之五(南嶽下後第三世之一)

【增收】趙州觀音院從諗禪師。(嗣南泉)師初謁南泉。泉問。汝是有主沙彌。無主沙彌。師曰。有主沙彌。泉曰。那箇是你主。師近前躬身曰。仲冬嚴寒。伏惟和尚尊候萬福。泉器之許其入室。 頌曰。

解把一莖野草。喚作丈六金身。會得頭頭皆是道。眼中童子面前人。(顏如如)。

試問如何是主人。進前叉手敘寒溫。但知北極羣星拱。不見黃河徹底渾。(寶葉源)

趙州一日問南泉曰。如何是道。泉曰。平常心是道。師曰。還可趣向也無。泉曰。擬向即乖。師曰。不擬爭知是道。泉曰。道不屬知。不屬不知。知是妄覺。不知無記。若真達不疑之道。猶如太虛廓然蕩豁。豈可強是非耶。師於言下悟理。 頌曰。

平常心是道。舉步入荒草。翻嗟王老師。到底不能曉。不能曉。玉兔金烏任飛走。(雲峯悅)。

欲識平常道。天然任自然。行船宜舉棹。走馬即加鞭。若遇飢來飯。還應困即眠。盡從緣所得。所得亦非緣。(佛鑑懃 二)。

所得亦非緣。當人自了然。雨中看皓月。火裏汲清泉。直立頭垂地。橫眠脚指天。應須與麼會。方契祖師禪。

若謂平常心是道。枝蔓向上更生枝。貼肉汗衫如脫了。喚來眼上與安眉。(鼓山珪)

勸君不用苦勞神。喚作平常轉不親。冷淡全然沒滋味。一回舉著一回新。(徑山杲)

【續收】趙州昔日見南泉。言下投機自廓然。要會平常心是道。平常不住道方玄。(本覺一)。

白日遲遲兮花菲菲。白雲流水兮兩相依。長安路上人迹稀。南泉也落第二機。(慈受深)。

礙得銅盤。不打老鼠。所以抽身入。還從屋裏來。圾教臺凳穩。聊且勸三盃。兄呼弟應殷勤處。留得兒孫辨劫灰。(月堂昌)。

遇飯喫飯。遇茶喫茶。千重百市。四海一家。解却粘去却縛。言無言作無作。廓然本體等虛空。風從虎兮雲從龍。(圓悟勤)。

萬里長空雨霽時。一輪明月瑩清輝。浮雲掩斷千人目。見得嫦娥面者稀。(龍門遠)

向道平常心是道。斬丁截鐵妙中妙。若將玄路擬思量。連累兒孫入荒草。業識茫茫知不知。終日紅塵無價寶。(大滄智)。

玄途不涉透離微。道合平常發上機。無影樹頭春色曉。金鷄啼在不萌枝。(足菴鑿)

悟得平常達本鄉。時人多怕落平常。青春只有九十日。爛醉都無一百場。(雪菴瑾)

春有百花秋有月。夏有涼風冬有雪。若無閑事掛心頭。便是人間好時節。(無門開)

趙州一日問南泉曰。知有底人向甚麼處去。泉曰。山前檀越家作一頭水牯牛去。師曰。謝師指示。泉曰。昨夜三更月到窓。頌曰。

拽脫鼻頭何處是。亂拋泥水恣縱橫。日斜倒坐騎驢去。又見東山片月生。(保寧勇)

出窟金毛奪父機。同聲哮吼眾狐疑。三更窓月如清畫。誰敢重來弄嶮巖。(寶峯祥)

眼中見慣是尋常。又不驚人又久長。留得寒窓夜來月。三更依舊照茅堂。(鼓山珪)

度體裁衣。量水打碓。毫髮不差。且居門外。(徑山杲)。

【續收】南泉搖頭。趙州擺尾。子細看來。二俱失利。(慈受深)。

檀越家中作水牛。收來放去任優游。不曾犯著人苗稼。何必南泉對趙州。(照堂一)

戴角擎頭咲一場。父子家和醜外揚。知有底人何處去。春來依舊百花香。(冶父川)

掣開金殿鎖。撞碎玉樓鐘。貪程未歸客。徒自覓行蹤。(木菴永)。

趙州一日到茱萸。執拄杖於法堂上。從東過西。萸曰。作甚麼。師曰。探水。萸曰。我這裏一滴也無。探箇甚麼。師以杖倚壁便下。頌曰。

逐步移筇探淺深。果然滄海碧沉沉。一雙足迹分明在。將謂歸家不可尋。(保寧勇)

古今難透趙州關。取次施為不等閑。拄杖靠來斜倚壁。輕如毫髮重如山。(佛鑑勲)

茱萸這裏無一滴。趙州無言便走出。春去秋來三百年。拄杖至今猶倚壁。(鼓山珪)

深淺聊將拄杖探。忽然平地起波瀾。傾湫倒岳驚天地。到海方知徹底乾。(徑山杲)

【續收】趙州有語標庭栢。今古叢林光烜爍。若到茱萸堂上行。到底反成箇老賊。
。(地藏恩)。

趙州探水。誰能知委。一滴也無。洄瀆袞沸。靠却拄杖。囉囉哩哩。(文殊道)。

一滴也無。費盡工夫。靠倒拄杖。何處逢渠。香爐上一堆牛糞氣。東壁上倒掛大葫蘆。
。(典牛游)。

趙州曾探水。茱萸無一滴。東覷西覷了。拄杖便靠壁。滄海深處歸。何人辨端的。
。(楚安方)。

平地鼓波濤。青天轟霹靂。脚下爛如泥。身上元不濕。古往今來幾百年。拄杖依然空靠壁。
。(無際派)。

【增收】趙州因僧問。如何是清淨伽藍。師曰。丫角女子。曰如何是伽藍中人。師曰。丫角女子懷胎。
頌曰。

橫膺抱腹藏龍種。剖膽[利-禾+皮]肝觸鳳胎。勿謂此兒容易得。須知出自痛腸來。
。(汾陽昭)。

咄這老竭得恁饒舌。清淨伽藍一時漏泄。金剛門外笑呵呵。菩薩堂中聲哽咽。(海印信)。

丫角女子出天真。清淨伽藍蓋得人。世俗不知林下意。無錢難得買紅裙。(佛鑑勲)

。【增收】趙州因僧問。外方忽有人問。趙州說什麼法。如何抵對。師曰。鹽貴米賤。
頌曰。

鹽貴米賤。諸事成現。擬欲商量。腦後拔箭。(懶菴需)。

趙州因僧辭。師曰。甚處去。曰諸方學佛法去。師豎起拂子曰。有佛處不得住。無佛處急走過。
三千里外逢人不得錯舉。曰與麼則不去也。師曰。摘楊花摘楊花。頌曰。

截斷三關過者稀。臨鋒誰解振全威。楊花摘處何人見。風送漫天似雪飛。(佛慧泉)

。堂堂好箇丈夫兒。剛被胡麻取次欺。若解奮拳張意氣。世間何處可容伊。(保寧勇)

。青山不異。白玉無瑕。茫茫流水。擾擾黃花。有佛處纖毫不立。無佛處萬別千差。長安路上未歸客。
尋溪由自摘楊花。(天童覺)。

三千里外兩重關。衲子紛紛過者難。回首石橋南北路。楊花風散雪漫漫。(普融平)

。有佛處不得住。生鐵秤鎚被蟲蛀。無佛處急走過。撞著嵩山破竈墮。三千里外莫錯舉。
兩箇石人相耳語。恁麼則不去也。此話已行徧天下。摘楊花摘楊花。唵嚩呢嚩哩吽[口*發]吒。
(徑山杲)。

【續收】摘楊花摘楊花。打鼓弄琵琶。昨日栽茄子。今日種冬瓜。(訥堂思)。

有佛處不得住。春風蕩蕩飛楊絮。無佛處急走過。一葉漁舟江面破。林裏烏鷓去
又來。園中桃李開還謝。舜若多神相太空。無目仙人逢暗夜。(白楊順)。

鐵山崩倒壓銀山。盤走珠兮珠走盤。密把鴛鴦閒綉出。金針終不與人看。(松源岳)

有佛無佛不得住。三千里外無憑據。趙州贏得口皮光。却是這僧知落處。(虛堂愚)

趙州因僧問。承聞。和尚親見南泉是否。師曰。鎮州出大蘿蔔頭。 頌曰。

因問當初得法緣。不言東土及西天。鎮州有菜名蘿蔔。濟却飢瘡幾萬年。(汾陽昭)

鎮州出大蘿蔔。天下衲僧取則。只知自古自今。爭辨鵠白烏黑。賊賊。衲僧鼻孔
曾拈得。(雪竇顯)。

鎮州蘿蔔播華夷。萬物還他本土宜。孰謂當時人獨愛。至今更是好充飢。(正覺逸)

陶潛彭澤唯栽柳。潘岳河陽只種花。何似晚來江上望。數峯蒼翠屬漁家。(海印信)

衲僧巴鼻徒穿鑿。平實商量紹祖宗。多謝張公勤苦力。滿園留得過深冬。(佛慧泉)

鎮州出大蘿蔔頭。報君來處須分曉。衲僧多是渾淪吞。子細得他滋味少。(白雲端)

鎮州蘿蔔天然別。滿口明明說向人。薄福闡提人不信。一枚秤得重三斤。(保寧勇)

鎮州出菜名蘿蔔。過後思量却難得。王老兒孫不覆藏。逢人直露真消息。(長靈卓)

趙州古佛尚多言。蘿蔔出生鎮府田。天下衲僧多咬嚙。齒間蹉過老南泉。(文殊道)

參見南泉王老師。鎮州蘿蔔更無私。拈來塞斷是非口。雪曲陽春非楚詞。(徑山杲)

【續收】趙老機關沒淺深。鎮州蘿蔔接叢林。過後思量也難得。入泥入水老婆心
(大滄智)。

鎮州出大蘿蔔頭。師資道合有來由。觀音寺裏有彌勒。東院西邊有趙州。(鼓山珪)

青出於藍。水生於水。寸步不通。白雲萬里。(或菴體)。

些兒活計口皮邊。點著風馳與電旋。謾說鎮州蘿蔔大。何曾親見老南泉。(石菴瑤)

親見南泉箇眼目。老人說話無拘束。只因菜氣不曾除。帶累兒孫咬蘿蔔。(野雲南)

【增收】趙州因秀才問曰。佛不違眾生願。是否。師曰是。

曰某甲欲覓和尚手中拄杖。得否。師曰。君子不奪人所好。曰某甲非君子。師曰。我亦不是佛。 頌曰。

當機轉處不躊躇。琉璃盤裏走明珠。趙州老子村校書。一條拄杖兩人舁。(石菴瑤)

【增收】趙州因參百丈。丈問。甚處來。師曰。南泉來。曰南泉近日有何言句示徒。師曰。無事之人直須悄然去。曰悄然一句且致。忙然一句作麼生道。師進前三步。丈便喝。師作縮身勢。丈曰。大好悄然。師便出去。 頌曰。

作家相見。彼此難構。忙然悄然。進前縮後。捏不成塑不就。大路不行草裏走。(佛鑑勲)。

門裏有門外有。不作嚴平犯牛斗。師子吼野干鳴。摘出離婁眼裏睛。一手縮一手伸。重陽決定九月九。掀翻海嶽訪知音。赤骨力窮露雙肘。(瞎堂遠)。

【增收】趙州示眾曰。佛之一字吾不喜聞 幻菴覺拈云。諸人切忌恁麼會。既不恁麼會。又作麼生會。乃頌曰。

佛之一字不喜聞。去年依舊今年春。今年春間降大雪。陸墓烏盆變白盆。

【增收】趙州因大眾晚參。師曰。今夜答話去也。有解問者出來。時有一僧便出禮拜。師曰。比來拋磚引玉。却引得箇墜子 法眼問覺鍊觜。先師意作麼生。覺云。如國家拜將相似。乃問甚人去得。時有人出云。某甲去得。云爾去不得。法眼云。我會也。 頌曰。

探竿影草幾人知。正似將軍一面旗。斬將安營都在我。倒騎鍊馬上須彌。(慈受深)

千年田八百主。誰當機辨來處。趙州要答話。拋磚引墜子。覺老話端倪。如拜將相似。去得去不得。言下分緇素。箇裏高於萬仞峯。不動纖毫擒佛祖。(圓悟勤)。

趙州上堂。金佛不度爐。木佛不度火。泥佛不度水。真佛內裏坐。 頌曰。

泥佛不度水。神光照天地。立雪如未休。何人不鷗偽。金佛不度爐。人來訪子胡。牌中數箇字。清風何處無。木佛不度火。常思破竈墮。杖子忽擊著。方知孤負我。(雪竇顯)。

併却泥佛金木佛。趙州放出遼天鷗。東西南北謾擡頭。萬里重雲只一突。(白雲端)

泥佛不度水。法華前陣曾止止。君之退步若參詳。不使縱然波浪起 金佛不度爐。
海上江山入畫圖。千手大悲徒著力。却慚舜若眼眉羸 木佛不度火。多口阿師曾議
過。隈刀避箭不堪論。無限英雄又蹉過。(大滄秀)。

金佛木佛泥佛。度爐度水度火。盡入趙州紅爐。烈燄光中鍛過。一聲白雪陽春。
萬古無人能和。(鼓山珪)。

九十七種妙相。顧陸丹青難狀。趙州眼目精明。覩見心肝五臟。(徑山杲)。

【續收】木佛不度火。甘露臺前逢達磨。惆悵洛陽人未來。面壁九年空冷坐 金
佛不度爐。坐嘆勞生走道途。不向華山圖上看。豈知潘閭倒騎驢 泥佛不度水。一道
靈光照天地。堪羨玄沙老古錐。不要南山要鼈鼻。(三聖昌)。

三佛形容總不真。眼中瞳子面前人。若能信得家中寶。啼鳥山花一樣春。(冶父川)

金佛不度爐。風光滿帝都。少年花酒客。大醉幾人扶。木佛不度火。大士無人我。
毫釐念不差。永劫遭羈鎖。泥佛不度水。明月照千里。風高古木秋。凍盡長江底
□□□。

金佛不度爐。窮源有處無。木佛不度火。渾崙咬不破。泥佛不度水。何處不是你。
真佛屋裏坐。趙州言是禍。水牯會耕田。黃牛能拽磨。(常菴崇)。

金佛不度爐。圓光爍太虛。直下便薦得。不用更躊躇。木佛不度火。院主眉毛墮。
烈燄亘天虹。舍利無一顆。泥佛不度水。衲僧難下觜。擬議隔千山。迢迢十萬里。
真佛內裏坐。趙州休話墮。覩面便承當。擡眸即蹉過。金佛木佛泥佛。穿來擲過閻浮
。更說真佛在內。無端已被塗糊。(尼無著總)。

真佛屋裏坐。開口成話墮。幸自可憐生。教我說甚麼。(月林觀)。

泥佛金佛木佛。度水度火度爐。妙體本來無處所。莫將真佛強塗糊。(天目禮)。

【增收】趙州因尼問。如何是密密意。師以手搯之。尼曰。和尚猶有這箇在。師
曰。却是你有這箇在。 頌曰。

密密深深意最長。幾人冷地錯商量。師姑若會趙州搯。鍊打心肝也斷腸。(慈受深)

兜羅綿樣硬贅頭。河北風流老趙州。鹹處著鹽淡添水。軒頭一笑更無休。(正堂辯)

猛虎深藏淺草窠。幾回明月入烟蘿。頂門縱有金剛眼。未免當頭蹉過他。(高峯妙)

趙州因僧辭。師問。甚處去。曰閩中去。師曰。彼中兵馬隘。你須回避始得。曰
向甚麼處回避。師曰。恰好。 頌曰。

僧去閩中路不遙。報言軍馬鬧嘈嘈。問師回避歸何處。恰好安眠日正高。(汾陽昭)

聞說閩中兵馬多。叮嚀遊子避干戈。臨岐指箇藏身處。無限雄師不奈何。(正覺逸)

七閩歸路日爭鋒。回避須教不見蹤。恰好藏身何處是。青山雲外萬千重。(佛慧泉)

趙州因僧遊五臺。問一婆子曰。臺山路向甚麼處去。婆曰。驀直去。僧便去。婆曰。好箇師僧。又恁麼去。後有僧舉似師。師曰。待我去勘過。明日師便去問。臺山路向甚麼處去。婆曰。驀直去。師便去。婆曰。好箇師僧又恁麼去。師歸院謂僧曰。臺山婆子為汝勘破了也。 頌曰。

臺山路上老婆禪。南北東西萬萬千。趙州勘破人難會。來往草鞋徹底穿。(汾陽昭)

趙州勘破婆子。葉落便合知秋。天下幾多禪客。五湖四海悠悠。(慈明圓)。

靈龜未兆無凶吉。變動臨時在卜人。路頭問破誰人委。王老東村怒目瞋。(投子青)

趙州作者勘婆婆。太平時代用干戈。趙州收得龍泉劍。掃盡烟塵總是他。(佛印元)

僧問遊臺路。婆直指不誤。雖然徑直言。奈緣多恁去。趙州勘破歸。會者憑何據。月色曉堂分。雲收山岳露。(浮山遠)。

傑出叢林是趙州。老婆勘破沒來由。而今四海清如鏡。行人莫與路為讎。(黃龍南)

撥動干戈老趙州。坐觀勝敗有良謀。婆婆勘破人誰委。多少禪流錯路頭。(海印信)

趙州勘破老婆禪。語默分明在目前。近日五湖參學者。剛於岐路走如烟。(淨照臻)

言中辨的老禪和。驀直臺山路不蹉。勘破却回人莫問。岳陽船子洞庭波。(雲峯悅)

昔日趙州為主將。老婆戰罷許誰評。而今何事臺山路。却被時人取次行。(大滄秀)

臺山一路去悠悠。親到還他古趙州。勘破老婆回首日。長江依舊向東流。(佛慧泉)

干戈中立太平基。魄雨條風勝古時。婆子為君勘破了。趙州腳跡少人知。(白雲端)

何事趙州婆子話。雄雄今古振家聲。高空有月千門閉。大道無人獨自行。(保寧勇)

趙州一勘老婆也。千古英風價轉新。南去北來猶未薦。臺山從此長荆榛。(照覺總)

似狂不狂趙州老。或凡或聖人誰曉。是非長短任君裁。婆子被伊勘破了。(真淨文)

趙州問路婆子。答云直與麼去。皆云勘破老婆。婆子無你雪處。同道者相共舉。
(景福順)。

勘破不勘破。婆子能招禍。直饒千眼補陀人。也是大蟲看水磨。(雲居祐)。

趙州勘破事非真。走殺臺山路上人。要識婆婆親指處。一回舉首一回新。(地藏恩)

臺山路上婆。往往人問過。末後趙州知。一言便勘破。(雲蓋智)。

是箇遊臺發問端。婆婆指路盡顛顛。可憐眼裏無筋骨。却把時人一樣看。(佛國白)

撥動烟塵老古錐。坐觀勝負有誰知。從來古路平如掌。自是行人不見歸。(圓覺演)

婆指臺山路不差。遊人恁麼去無涯。趙州勘破歸來後。四海五湖同一家。(草堂清)

驀直臺山路不迂。趙州親去定賢愚。古今來往何妨礙。未透金塵終是麤。(三祖宗)

臺山山下路崎嶇。多少行人在半途。五里牌邊相借問。不知驚馬是龍駒。(上方益)

臺山路上白頭婆。無限行人幾度過。直道玄關人不曉。趙州特地斷諸訛。(雲溪恭)

叢林老作是無儔。凜凜威風四百州。一擊鎋關曾粉碎。恩大難將雨露酬。(真如喆)

驀直去。驀直去。不逐指頭。不行舊路。大丈夫漢。乾坤獨步。(兜率悅)。

本欲平夷道路。反成土上加泥。而今五湖四海。剛被勘婆話迷。(圓通僊)。

臺山有路是人過。兩兩三三借問多。要識趙州親勘破。舌頭無骨奈渠何。(枯木成)

高握金鞭出禁城。霜風凜凜馬蹄輕。烟塵掃盡歸來後。四海行人賀太平。(普融平)

五臺山路入嵯峨。驀直饒聲指似他。更有趙州多事漢。歸來道我勘婆婆。(張無盡)

勘破誰知老趙州。玉鞭鞭起臥金牛。臺山今古行人口。笑飲清風味轉幽。(長靈卓)

兩重問答絕譎訛。趙老於中却勘婆。若不全身探虎穴。安能徹底驗仙陀。(禾山方)

趙州親勘破。臺山勿兩岐。只這老婆子。踪跡少人知。(佛心才)。

燕趙當年有一僧。干戈叢裏等閒行。定亂不携三尺劍。至今天下絕攙搶。(寶峯祥)

老婆心切勿交加。要路逢渠指不差。休問禹門求變化。風雷只在葛洪家。(旻古佛)

趙州勘破路難過。無限平人走似梭。日暮臺山空寂寂。至今猶未絕譎訛。(少林通)

臺山路上老婆禪。驀直教人好進前。須得趙州親勘破。從茲四海路平然。(雲蓋昌)

行路難行路難。最難難過是臺山。唯有趙州公驗正。昂頭掉臂總閒閒。總閒閒。
遂府出鉢盂。(湛堂準)。

臺山一路坦平。自是行人不慣。明鏡醜婦之冤。智者愚人之患。(疎山常)。

臺山古路是人遊。箇箇尋婆問路頭。堪笑趙州纔勘破。寥寥千古使人愁。(疎山如)

玉簫吹作鳳鸞吟。惹動遊人離別心。一陣東風捲寥廓。四方八面少知音。(佛智裕)

臺山路坦平。婆子苦商量。趙州勘破了。清風滿大唐。(高菴悟)。

天下禪和說勘破。爭知趙州已話墮。引得兒孫不丈夫。人人黠過冷地臥。(徑山杲)

劈面三拳。連腮七掌。盡大地人。不知痛痒。(鼓山珪)。

臺山路上人難進。獨有趙州親到來。勘破老婆回首處。從此行人眼不開。(楚安方)

【續收】指路婆婆在五臺。禪人到此盡癡歎。一拳打破扶桑國。杲日當空照九垓。
(西蜀廣道者)。

老婆元是魔王脚。三軍不動旗閃爍。趙州無柄鍬掃帚。掃蕩烟塵空索索。(石頭回)

婆子只知指路。雞犬被人偷去。直得趙州勘了。這回緊閉門戶。(戲魚靜 二)。

趙州老老大大。不解山中打坐。自言去勘婆子。倒被婆子勘破。

善繫無繩約。善行無轍迹。不戰屈人兵。直面當機疾。老婆勘破五臺山。有誰參透趙州關。(圓悟勤)。

年老成精不謬傳。趙州古佛嗣南泉。招魂喪命因圖象。良馬追風累索牽。勘破了老婆禪。說向人前不直錢。(天童覺)。

賊是小人。智過君子。大妄語成。便白拈去。膽大心羸。無你會處。稽首趙州。
大法王主。(典牛游)。

大用全提似海深。魔軍戰退鬼難禁。趙州勘破婆婆處。草偃風行無處尋。(南堂興二)。

趙州老子。爛泥裏刺。勘破老婆。叢林受賜。

婆婆不在五臺山。平地行人作易難。驀直坦然今古路。區區却過趙州關。(雪竇宗)

臺山路驀直去。趙老見婆無別語。勘破回來知不知。莫信閑人說是非。(冶父川)。
三月春光上國遊。祥雲瑞氣瑣龍樓。親從宣德門前過。更問行人覓汴州。(文殊道)

婆子幾年尋劍客。趙州勘破有謗訛。解使不由來富貴。風流何在著衣多。(訥堂思)

一按牛喫草。一與賊過梯。早知燈是火。飯熟也多時。(遯菴演)。

干戈中有太平基。不用干戈始得之。若無舉鼎拔山力。千里烏騮不易騎。(明大禪)

四海同一家。兩口同一舌。趙州勘破了。有理向誰說。(卍菴顏)。

踞坐臺山古路頭。往來雲衲被戈矛。趙州提起那羅箭。穿過髑髏即便休。(尼無著總)。

天高地厚人難見。海闊山遙只自知。勘破却回休借問。得便宜是落便宜。(密菴傑)

趙州舌頭連天。老婆眉毛覆地。分明勘破歸來。無限平人瞌睡。(妙慧尼淨智)。

趙州勘婆。百發百中。趁得老鼠。打破油甕。(佛照光)。

村婆暴富。誑說閭閻。趙州賣俏。矢上加尖。(或菴體)。

驀直驀直。青天白日。勘破了也。一文不直。(月林觀)。

本是山中人。愛說山中話。五月賣松風。人間恐無價。(蒙菴岳)。

臺山路上箇婆婆。平地無風起丈波。下却斗門通底閘。更無一滴到黃河。(無準範)

勘破婆子。面青眼黑。趙州老漢。謾我不得。(文殊業)。

趙州言破勘。心頭打額頭。如何無轉智。特地覓冤讎。(野雲南)。

【增收】趙州問僧。甚處來。僧云。摘茶來。師曰。閑。頌曰。

道著不著。何處摸索。背後龍鱗。面前驢脚。反身筋斗。孤雲野鶴。阿呵呵。(雲蓋智)。

【增收】趙州一日敲火問僧曰。老僧喚作火。汝喚作甚麼。僧無語。師曰。不識玄旨。徒勞念靜。法燈欽別云。我不如你。頌曰。

趙州眼放光。爍破四天下。鉢盂上安柄。至今成話杷。(老衲證)。

直下是非著不得。著不得處好承當。木人昨夜通消息。南海波斯過大唐。(野菴璇)

○
【增收】趙州因一婆子令人送錢。請轉藏經。師受施了。却下禪牀轉一帀乃曰。傳語婆。轉藏經已竟。其人回舉似婆。婆曰。比來請轉全藏。如何祇為轉半藏。 頌曰。

走下禪牀行一轉。看了如來五千卷。婆子年高眼尚明。夜深月下穿針線。(慈受深)

○
左轉右轉。金剛寶劍。全藏半藏。由基發箭。紅心心裏中紅心。驚得須彌頭倒旋。(正堂辯)。

趙州一帀天輪轉。婆子知音未足酬。普為人天開正眼。大千沙界一毫收。(足菴鑿)

○
不知兀坐常輪轉。空下禪牀遶一遭。背面却言虧一半。老婆惡業自家招。(天目禮)

○
趙州劍氣衝牛斗。婆子神符懸肘後。一條拄杖兩人扶。好手手中誇好手。(殺六巖輝)。

【增收】趙州因僧侍次。遂指火問曰。這箇是火。你不得喚作火。老僧道了也。僧無對。復筴起火曰。會麼。曰不會。師曰。此去舒州有投子和尚。汝往禮拜問之。必為汝說。因緣相契。不用更來。不相契。却來。其僧到投子。子問。近離甚處。曰趙州。子曰。趙州有何言句。僧舉前話。子曰。汝會麼。曰不會。乞師指示。子下禪床行三步却坐。問曰會麼。曰不會。子曰。你歸舉似趙州。其僧却回舉似師。師曰。還會麼。曰不會。師曰。投子與麼。不較多也。 頌曰。

我喚作火。汝即不可。已道了也。喚作甚麼。(楊無為)。

趙州喚作火。全身入荒草。我今不是渠。渠今正是我。(月林觀)。

禪宗頌古聯珠通集卷第十八

禪宗頌古聯珠通集卷第十九

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第四世之六(南嶽下後三世之二)

- 趙州因僧問。如何是祖師西來意。師曰。庭前栢樹子。曰和尚莫將境示人。師曰。我不將境示人。曰如何是祖師西來意。師曰。庭前栢樹子。 頌曰。
- 庭前栢樹地中生。不假牛犁嶺上耕。正示西來千種路。鬱密稠林是眼睛。(汾陽昭)
- 庭前栢樹趙州道。廬陵米價吉陽敷。三歲兒童皆念得。八十翁翁會也無。(浮山遠)
- 趙州庭前栢。天下走禪客。養子莫教大。大了作家賊。(慈明圓)。
- 七百甲子老禪和。安貼家邦苦是他。人問西來指庭栢。却令天下動干戈。(雪竇顯二)。
- 千里靈機不易親。龍生龍子莫因循。趙州奪得連城壁。秦主相如總喪身。
- 入門何必辨來機。老倒禪和不自知。栢樹庭前剛指示。反令平地下針錐。(雲峯悅)
- 趙州有語庭前栢。禪者相傳古到今。摘葉尋枝雖有解。須知獨樹不成林。(黃龍南三)。
- 庭栢蒼蒼示祖心。趙州此話播叢林。盤根抱節在金地。禪者休於格外尋。
- 萬木隨時有彫喪。趙州庭栢鎮長榮。不獨凌霜抱貞節。幾奏清音對月明。
- 趙州全不犯工夫。覲面寧存細與麤。重疊示君君不見。庭前栢樹本來無。(兜率悅)
- 深院盤根翠色幽。老師曾指示禪流。年年不改凌霜節。下載清風何日休。(正覺逸)
- 趙州庭前栢。三冬刮地寒。處處綠楊堪繫馬。家家門下透長安。(天衣懷)。
- 人問庭前栢。予是嶺南客。反憶臘月天。雪裏梅花拆。(海印信)。
- 僧問西來意。趙州栢樹酬。皮下若有血。官差不自由。(翠巖真)。
- 青青庭栢何年植。祖意分明示趙州。海變桑田有窮劫。靈苗無影不凋秋。(照覺總)
- 造化無私不思力。一一青青歲寒色。長短大小在目前。可笑時人會不得。(真淨文)
- 趙州庭栢。衲僧苦厄。井口轆轤。橫吞不得。(野軒遵)。

庭前栢樹示禪流。幾箇親曾見趙州。明年更有新條在。惱亂春風卒未休。(保寧勇)

趙州庭下栢森森。摘葉尋枝古到今。明眼衲僧如覩著。西來祖意合平沉。(楊無為)

趙州庭栢森然直。露滴風清添翠色。摘葉尋枝不可求。盤根萬古終無極。(大滄秀)

真箇怪時方識怪。是精靈眼識精靈。時人不會西來旨。只看青青栢在庭。(佛國白)

羚羊掛角絕狐疑。翠栢庭前演妙機。此道不將人境會。杲天紅日夜長輝。(羅漢南)

舌頭無骨趙州老。栢樹庭前說向渠。好是晚來無限意。[口*官][口*官]啼鳥噪禪居
(三祖宗)。

萬里長空雨霽時。一輪明月映清輝。浮雲掩斷千人目。得見姮娥面者稀。(佛鑑懃)

庭前栢樹子。少悟出常情。雨過山添翠。雲收日月明。(湛堂準)。

青青庭栢指西來。趙老門風八字開。歲寒枝有深深意。誰把靈根著處栽。(佛燈珣)

西來祖意問如何。栢樹庭前指似他。射虎不真徒沒羽。至今天下有譎訛。(疎山如)

【續收】天下禪和咬少林。趙州有語庭前栢。庭前栢。老倒禪和眼赫赤。不善東西失本源。屈我觀音作胡客。(五祖戒)。

趙州庭前栢。衲僧皆罔測。一堂雲水僧。盡是十方客。(琅琊覺)。

趙州庭前栢。眼裏電光掣。雲外往來多。村翁行步劣。(道吾真)。

一兔橫身當古路。蒼鷹纔見便生擒。後來獵犬無靈性。空向枯椿舊處尋。(承天宗)

蘇武不拜。韓信臨朝。恁麼會得。十萬迢迢。(瞞菴成)。

庭前栢樹宿根深。葉葉真珠寸寸金。佛祖長長出不得。千古萬古只如今。(南堂興)

打人罵人易。勸人除却難。不識饒人處。急水下高灘。(崇覺空)。

趙州庭栢。說向禪客。黑漆屏風。松蘿亮隔。(佛日才)。

百寶光攢無見頂。是大神呪最靈奇。揭諦波羅僧揭諦。石人半夜失烏雞。(正堂辯)

庭前栢樹子。不是祖師心。莫執一時見。便忘千古音。(龍牙言)。

庭前栢樹子。分明向君舉。大雪滿長安。燈籠吞佛祖。(塗毒策)。

靜鞭聲裏駕頭來。緊握雙拳打不開。打得開。雲壓香塵何處是。靜鞭聲裏駕頭來。
。(瞎堂遠)。

西來祖意庭前栢。鼻孔寥寥對眼睛。落地枯枝纔[跳-兆+亨]跳。松蘿亮隔笑掀騰。
。(天童淨)。

庭前栢樹子。一二三四五。竇八布衫穿。禾山解打鼓。(石菴詔)。

快人一言。快馬一鞭。趙州庭栢。洗脚上船。(退菴奇)。

【增收】清涼法眼禪師。舉栢樹子話。問覺鍊觜。承聞趙州有此話。是否。覺曰。
先師無此語。莫謗先師好。眼曰。真師子兒。頌曰。

庭前栢樹子。趙州無此語。承言須會宗。勿自立規矩。(佛印元)。

僧問西來栢樹酬。何必斯言謗趙州。令人長憶清涼老。一句當年喚轉頭。(大滄秀)

新羅鷄子刺天飛。鈍鳥籬邊懔不去。趙州庭栢一何高。誰道先師無此語。(白雲端)

日炙風吹瘦影孤。趙州嘗指倚庭株。昇元大小清涼老。未會先師此語無。(正覺逸)

趙州無語幾人知。江北江南見者稀。山寺桃花復何在。相逢空愛白公詩。(大洪遂)

庭前栢樹子。趙州無此語。若是本色人。直下未相許。(真淨文)。

【續收】誰道先師無此語。焦尾大蟲元是虎。胡蜂不戀舊時窠。猛將豈在家中死。
急著眼却回顧。若會截流那下去。市地清風隨步舉。(慧通旦)。

趙州庭前栢樹子。崑崙眼睛如點漆。笑他法眼謗先師。覺公心苦口如蜜。(雪堂行)

行主無人能賽。姐姐更是好手。騰身百尺竿頭。打箇背反筋斗。(正堂辯)。

趙州有箇栢樹話。禪客相傳徧天下。多是摘葉與尋枝。不能直向根源會。覺公說
道無此語。正是惡言當面罵。禪人若具通方眼。好向此中辨真假。(文殊道)。

一人背手抽金鏃。一人反身控角弓。南北東西競頭看。果然一鴈落寒空。(巳菴深)

【增收】葉縣省和尚。因僧問栢樹子話。省曰。我不辭與汝說。還信麼。曰和尚
重言。爭敢不信。省曰。汝還聞簷頭雨滴聲麼。其僧豁然。不覺失聲云。[口*耶]。省
曰。汝見箇甚麼道理。僧以頌對云。簷頭雨滴。分明歷歷。打破乾坤。當下心息。
頌曰。

庭前栢樹子。簷頭雨滴聲。風來荷折柄。千古意分明 □□□。

簷頭滴滴。分明歷歷。碧眼黃頭。二俱不識。識不識。普天市地成狼籍。(東山源)

趙州問僧。發足甚處。曰雪峯。師曰。雪峯有何言句示人。曰尋常道。盡十方世界。是沙門一隻眼。你等諸人向甚處屙。師曰。闍黎若回。寄箇鍬子去。 頌曰。

南望雪峯由萬里。北游未踏趙州關。賺他一隻破鍬子。二百餘年去不還。(正覺逸)

石橋一路滑如苔。閩嶺風高凍不開。相見盡言遊歷去。幾人曾到雪峯來。(佛慧泉)

沙門隻眼不容物。萬象森羅從彼出。鍬子何人識趙州。放行底事須綿密。(海印信)

大地是眼何處屙。天下不奈雪老何。趙州寄箇鍬子去。方得此語圓堵堵。(鼓山珪)

【續收】大地是眼沒處屙。衲僧到此便聲訛。須知別有安身訣。會得安身事更多。
(咄)鍬子安著在甚麼處。(照堂一)。

雪峯何處屙。趙州寄鍬子。沙門一隻眼。狼籍乃如此。阿呵呵。大唐國裏鼓聲起。
新羅國裏舞婆娑。(別峯印)。

大地一隻眼。誰敢屙其中。鍬子寄將去。那知到雪峯。(橫川珙)。

【增收】趙州謂眾曰。我向行脚到南方。火爐頭有箇無賓主話。直至如今。無人舉著。 頌曰。

蒙頭不覺齁齁睡。開眼從教燄燄紅。若謂平常便無事。須防豆爆冷灰中。(心聞賁)

無賓主話意深深。流落叢林古到今。火冷灰寒口挂壁。衲僧凍死不知心。(石田薰)

【增收】趙州上堂。至道無難唯嫌揀擇。纔有語言是揀擇是明白。這僧不在明白裏。是汝還護惜也無。時有僧問。既不在明白裏。護惜箇甚麼。師曰。我亦不知。僧曰。和尚既不知。為甚麼不在明白裏。師曰。問事即得。禮拜了退。 頌曰。

至道無難。言端語端。一有多種。二無兩般。天際日上下。檻前山深水寒。髑髏識盡喜何立。枯木龍吟消未乾。難難。揀擇明白君自看。(雪竇顯)。

至簡至易。同天同地。揀擇明白。云何護惜。口似椎眼如眉。涉語默虵憐夔。堪笑卞和三獻玉。縱榮別却一雙足。(圓悟勤)。

世間無物可羅籠。獨有嵯峩萬仞峯。忽若有人猛推落。騰身雲外不留蹤。(隨菴緣)

至道無難。萬水千山。唯嫌揀擇。鵠黑烏白。纔有是非還護惜。不會不知全得力。明白裏頭如放行。腰金猶頌青青麥。(月堂昌)。

亂撒明珠顆顆晶。走盤應不貴金聲。誰家女子能針線。一串穿來不剩星。(無菴全)

。【增收】趙州因僧問。至道無難唯嫌揀擇。是時人窠窟否。師曰。曾有人問我。老僧直得五年分疎不下。頌曰。

象王嘖呻。師子哮吼。無味之談。塞斷人口。南北東西烏飛兔走。(雪竇顯)。

分疎不下五年強。一葉舟中載大唐。渺渺兀然波浪裏。誰知別有好思量。(白雲端)

。五年分疎不下。一句元無縫罅。只知推過商量。誰信分明酬價。玲瓏底相知。莽鹵底相訝。寧可與曉事人相罵。不可共不曉事人說話。(天童覺)。

五年分疎不下。往往反成話杷。須知至道無難。於此誰知縫罅。(佛鑑懃)。

天雷如鼓。雲騰致雨。雨霽雲收。新月一鈎。至道無難。惟嫌揀擇。五年分疎太隔脉。東海鯉魚多赤梢。南山大蟲有白額。(月堂昌)。

風雨濛濛。烏雲靄靄。鼃虜上山。狐狸入海。隨後追尋。龍王不在(咄 猷堂定)。

天高地厚尋常事。海闊山重更要論。霹靂震摧山鬼窟。獨携霜劍定乾坤。(無菴全)

。【增收】趙州因僧問。至道無難唯嫌揀擇。如何是不揀擇。師曰。天上天下唯吾獨尊。曰此猶是揀擇。師曰。田庫奴。甚處是揀擇。僧無語。頌曰。

似海之深。如山之固。蚊虻弄空裏猛風。螻蟻撼於鍊柱。揀兮擇兮。當軒布鼓。(雪竇顯)。

團團秋月印天心。是物前頭有一輪。入穴蝦蟆無出路。却冤天道不平均。(白雲端)

。金毛師子。大開口門。天旋地轉。雷擊電奔。修羅喪膽。外道亡魂。含靈蠢動。莫不沾恩。(佛鑑懃)。

當門一脉透長安。遊子空嗟行路難。不是人前誇俏措。金鎚擊碎萬重關。(無菴全)

。【增收】趙州因僧問。至道無難唯嫌揀擇。纔有語言是揀擇。和尚如何為人。師曰。何不引盡此語。曰某甲祇念得到這裏。師曰。至道無難唯嫌揀擇。頌曰。

水灑不著。風吹不入。虎步龍行。鬼號神泣。頭長三尺知是誰。相對無言獨足立。

(雪竇顯)。

驅山寨海也尋常。所至文明始是王。但見皇風成一片。不知何處有封疆。(白雲端)

。針線工夫妙入神。沿情接意一何親。太平胡越無疆界。誰是南人與北人。(佛鑑懃)

紫綾紅錦青絲線。巧手織來成一片。其中縫罅不能無。爭奈時人見不見。(龍門遠)

日暖風和鶯囀新。柳垂金線繫東君。東君不惜無私力。一點花紅一點春。(無菴全)

【增收】趙州因僧問。如何是道。師曰。牆外底。曰某甲不問這箇道。師曰。你問那箇道。曰大道。師曰。大道透長安。 頌曰。

知道還他老倒翁。親言相指事匆匆。關山路遠終須到。一徑長遙君任通。(投子青)

趙老家風不熱謾。問他大道答長安。有誰平步歸家去。多是區區自作難。(水菴一)

大道透長安。言端語亦端。臘盡雪消去。春來依舊寒。(松源岳)。

【增收】趙州因僧問。道人相見時如何。師曰。呈漆器。 頌曰。

作家相見時。堂堂呈漆器。烏龜落漆桶。也有第一義。(南堂興)。

漱石泠泠古澗陰。喬松千尺帶寒青。多應只看昂霄操。誰信根頭有茯苓。(南叟菴)

道人相見問如何。舉手寒溫事已多。老倒趙州呈漆器。岳陽船子洞庭波。(石田薰)

【增收】趙州因僧問。白雲自在時如何。師曰。爭似春風處處閑。 頌曰。

爭似春風處處閑。花開花落豈相關。白雲自在猶難擬。飄鼓無心滿世間。(佛印元)

【增收】趙州因僧問。祖意教意是同是別。師曰。會得祖師意。便是教意。 頌曰。

波斯讀梵字。寞窞人作詩。烏頭彷彿。附子依稀。竹密不妨流水過。山高豈礙白雲飛。(湛堂準)。

趙州因與文遠行。乃指一片地曰。這裏好造箇巡鋪。文遠便去路傍立曰。把將公驗來。師遂與一擲曰。公驗分明過。 頌曰。

雖然公驗各隨身。去住皆由守鋪人。踏破草鞋歸去後。落花啼鳥一般春。(佛鑑懃)

天子居鬧市裏。山僧在百草頭。擺手御街來往。不怕巡火所由。(鼓山珪)。

一正一邪。一倒一起。文遠趙州。靴裏動指。(徑山杲)。

【續收】鑽頭開藍遠侍者。刺腦膠盆老趙州。兩箇人前誇好手。面皮三寸不知羞。(蒙菴聰)。

【增收】趙州因僧問。如何是祖師西來意。師曰。板齒生毛。 頌曰。

九年面壁自虛淹。爭似當初一句傳。板齒生毛猶可事。石人踏破謝家船。(投子青)

○
【增收】趙州與文遠論義曰。闔劣不闔勝。勝者輸果子。遠曰。請和尚立義。師曰。我道一頭驢。遠曰。我是驢胃。師曰。我是驢糞。遠曰。我是糞中蟲。師曰。你在彼中作甚麼。遠曰。我在彼中過夏。師曰。把將果子來。 頌曰。

兩陣交鋒勢莫窮。信旗獵獵卷秋風。邊庭不用深深入。勒馬歸來却有功。(慈受深)

○
趙州老古錐。家風繼金粟。文遠小廝兒。窟中師子屬。共撫無絃琴。同唱還鄉曲。花簇簇錦簇簇。一片好良田。瞥爾生荊棘。赤脚漢趁兔。著靴人喫肉。(南堂興)

○
【增收】趙州因僧問。如何是佛。師曰。殿裏底。曰殿裏者豈不是泥龕塑像。師曰是。曰如何是佛。師曰。殿裏底。 頌曰。

酸甜滋味本天然。帶葉連枝顆顆圓。南瞻部洲人未識。菴摩羅果信虛傳。(保寧勇)

○
不立孤危機本峻。趙州老子玉無瑕。當頭指出殿裏底。剗盡茫茫眼裏花。(雪堂行)

○
如何是佛殿裏底。世出世間難可比。萬國同歌河海清。稽首拜手元是你。(月林觀)

○
一尊殿裏佛。兩度放毫光。準擬酬高價。無疑亂度量。(蒙菴聰)

○
趙州因學人問。乍入叢林。乞師指示。師曰。喫粥了也未。曰喫粥了也。師曰。洗鉢盂去。其僧忽然省悟。 頌曰。

○
牀窄先臥。粥稀後坐。濟濟鏘鏘。瀟瀟灑灑。要會趙州洗鉢盂。了事沙彌消一箇。(泉大道)

○
梅花落盡杏花披。未免春風著出禪。一氣不言含有象。萬靈何處謝無私。(白雲端)

○
粥了令教洗鉢盂。麤心往往更心麤。直饒到此分明了。也是平生不丈夫。(佛陀遜)

○
趙州喫粥話。尋常問禪客。心若不負人。面上無慚色。(雲蓋智)

○
喫粥了也洗鉢盂。家常逐日最相於。西來何處半零落。六祖癡頑不讀書。(三祖宗二)

○
乍入叢林伸一問。鉢盂洗却更何疑。從前官路無迂曲。底事游人不見歸。

○
乍入叢林乞指示。大施門開無擁滯。往往靈山受記人。未有如斯箇次第。(正覺逸)

○
粥了尋常洗鉢盂。奈何依樣畫葫蘆。靈光洞徹河沙界。是則名為大丈夫。(雲居祐)

喫粥了洗鉢盂。何曾指示曹溪路。謾言隨眾三十年。記得展單忘却筋。(揚無為)。
之乎者也。衲僧鼻孔大頭向下。禪人若也不會。問取東村王大姐。(湛堂準)。
粥了令教洗鉢盂。趙州此語不相辜。茫茫宇宙人無數。幾箇男兒是丈夫。(慈受深)

粥了令教洗鉢盂。豁然心地自相符。而今參飽叢林客。且道其間有悟無。(天童覺)

乍入叢林問作家。由來枯木別抽芽。鉢盂洗了相逢著。又得濃烹一碗茶。(長靈卓)

大隱居廬小隱山。世人無路得相干。五湖禪客朝朝用。誰解回頭子細看。(草堂清)

叢林乍入問來由。喫喫無過洗鉢休。有意氣時添意氣。不風流處也風流。(門福寧)

宗師垂手貴天真。肯事雕蟲篆刻新。只向平田淺草處。等閑推出玉麒麟。(佛性泰)

推窮物理成家計。會合時機便識心。多謝春風無厚薄。貧家桃李也成陰。(護國元)

【續收】開單展鉢每相親。十二時中處處真。直下要明端的旨。韶陽句外露全身。
(保寧勇)。

喫粥了也未誰道。趙州有指示。粥後還教洗鉢盂。敢問諸人悟也無。趙州老孰為
儔。把斷要津水逆流。伶俐衲僧纔眨眼。釣魚船子下揚州。(龍門遠)。

趙州指示洗鉢盂。衲子奔馳枉費工。日用不知何處覓。分明說向似盲聾。(南堂興)

喫粥了也洗鉢盂。已是分明說向渠。有時冷地思量著。點鐵成金舉世無。(月林觀)

十方通透。八面玲瓏。駿駒顧影。狐兔潛蹤。(尼無著總)。

粥了令教洗鉢盂。鐵船無底要人扶。片帆高掛乘風便。截海須還大丈夫。(密菴傑)

乍入叢林乞師指示。拈出鉢盂令去洗。行盡千山與萬山。回頭撞著自家底。不須
指不須洗。烜爍靈光照天地。而今高挂在虛空。長靈室內展脚睡。(文殊道)。

相逢陪酒又陪歌。醉倒家中要我駝。駝到家中猶罵詈。不知醒後又如何。(且菴仁)

只為分明極。反令所得遲。早知燈是火。飯熟也多時。(無門開)。

鶴立松梢月。魚行水底天。風光都占斷。不費一文錢。(息菴觀)。

只將乍入來申請。一到叢林志便高。喫粥了也洗鉢去。宗師不用更切切。(橫川珙)

趙州因僧問。久嚮趙州石橋。到來只見略約。師曰。汝祇見略約。且不見石橋。曰如何是石橋。師曰。度驢度馬。 頌曰。

趙州石橋本無星。急水游魚不易停。橋上只觀驢馬迹。誰人敢向御街行。(北塔祚)

孤危不立道方高。入海還須釣巨鰲。堪笑同時灌溪老。解云劈箭亦徒勞。(雪竇顯)

我愛趙州對揚瀟灑。僧問石橋度驢度馬。碧眼胡僧笑點頭。其餘誰是知音者。(地藏恩)。

異類渠行李。心真出語親。隨流自得妙。到岸不迷津。(京兆府天寧璉)。

【續收】長鯨已壓浪頭飛。跛鼈橋邊尚碾泥。度馬度驢難解會。綠楊影裏路東西。(地藏恩)。

趙州石橋。只見略約。度驢度馬。應病與藥。換步移身。在富全貧。當頭如認著。東魯問西秦。(月堂昌)。

【增收】趙州聞沙彌喝參。向侍者曰。教伊去。侍者乃教去。沙彌便珍重。師曰。沙彌得入門。侍者在門外。 頌曰。

得入門。在門外。說向人。人不會。更高聲。我耳背。(鼓山珪)。

瑟瑟風松。蕭蕭雨檜。師子咬人。韓驢逐塊。(徑山杲)。

趙州因僧問。狗子還有佛性也無。師曰無。曰上至諸佛下至螻蟻。皆有佛性。狗子為甚麼却無。師曰。為伊有業識性在 又問。狗子還有佛性也無。師曰有。曰既有。為甚麼入這皮袋裏來。師曰。知而故犯。 頌曰。

大用全機得自由。有無雙放却雙收。幾多業識逢人犬。從此時時憶趙州。(佛印元)

少年學解昧宗途。老倒依還滯有無。古佛純金誰辨色。惑為機智競躊躇。(圓通秀)

有無雙放復雙收。趙老機關世莫儔。試上海門高處望。千江萬派盡東流。(普融平)

趙州口裏有雌黃。句下誰人見短長。堪笑幾多逐塊狗。夜深無故吠虛堂。(慈受深)

道有道無無剩語。千呼萬喚不回頭。尋香逐氣隨他去。空使流光暗度秋。(成枯木)

【續收】有佛性無佛性。正却倒倒却正。踏破澄潭水。拗折無星秤。火熱水面紅。檝從空裏釘。肯類盲龜嚼死蛇。一對牙關緊咬定。(正覺逸)。

趙州古佛言言中的。話有話無燕金趙璧。更有布衫重七斤。天上人間無價直。(地藏恩)。

佛性分明脫有無。醋酸何用挂葫蘆。薄霧輕烟留不住。扁舟已過洞庭湖。(瞎堂遠)

。

狗子佛性無。狗子無性有。從來只向兩頭走。未能一鏃破雙關。業識依前還作狗。(本覺一)。

狗子佛性有。毗盧愛飲彌勒酒。狗子佛性無。文殊醉倒普賢扶。扶到家中全銘酹。胡言漢語罵妻奴。(正堂辯)。

無直路却縈紆。趙州東壁上。依舊挂葫蘆。有張公喫村酒。李公醉不醒。面南看北斗。(石菴瑤)。

狗子佛性無。斫額路上逢子湖。業識性在遭一口。大地全無碧眼胡。狗子佛性有。春風吹動千株柳。知而故犯可憐生。一一面南看北斗。(無菴全)。

狗子佛性。全提正令。纔涉有無。喪身失命。(無門開)。

趙州因僧問。狗子還有佛性也無。師曰無。頌曰。

言有業識在。誰云意不深。海枯終見底。人死不知心。(真淨文)。

趙州露刀劍。寒霜光燄燄。更擬問如何。分身作數段。(五祖演)。

力壯年高膽更雄。清風隨虎雲從龍。喙喋無限尋聲跡。挂角羚羊不見蹤。(寶峯祥)

。

宣德門前過。回頭便招禍。若要無事時。且歸堂裏坐。(鼓山珪)。

有問狗佛性。趙州答曰無。言下滅胡族。猶為不丈夫。(徑山杲)。

狗子無佛性。慈悲似海深。尋言逐句者。埋沒丈夫心。(疎山如)。

狗子佛性無。寶劍出規模。落在將軍手。橫按立當途。(楚安方)。

【續收】問頭既實答亦堪誇。洛陽雖好爭似我家。趙州苦口太饒舌。農家信手摘楊花。(大滄智)。

趙州狗子無佛性。七佛如來合掌聽。須彌岌嶸舞三臺。海水騰波行正令。(南堂興)

。

趙州狗子無佛性。萬疊青山藏古鏡。赤脚波斯入大唐。八臂那吒行正令。(稠巖贊)

。

乙己大人丘。叢林為寇讎。利牙如劍戟。生殺有來由。(南巖勝)。

至道無難。言端語端。趙州開口。露出心肝。(典牛游)。

連馬連人劈一刀。虛空迸血湧波濤。千千萬萬人爭看。誰解分開蓋膽毛。(中菴空)

。

鐵壁銀山。一箭穿過。潦倒趙州。口能招禍。(尼無著總)。

狗子無佛性。全提摩竭令。纔擬犯鋒鋌。喪却窮性命。(潛菴光)。

貧無所依。兩親相擊。旱地雷聲。青天霹靂。(或菴體)。

狗子佛性無。老蚌吐明珠。西川鳴杜宇。江南啼鷓鴣。(文殊道)。

趙州狗子無佛性。當空掘出秦時鏡。光明渾不見星兒。上下四維俱徹暎。(誰菴演)

。

狗子無佛性。殺人便償命。苦痛萬千般。因邪却打正。(密菴傑)。

大食波斯飲百杯。停停把柈萬人魁。逆風使過黃牛峽。不問瞿塘灘瀨堆。(東山空)

。

狗子無佛性。打破大圓鏡。七九六十三。一切智清淨。(夷菴鑿)。

狗子無佛性。羅睺星入命。不打殺別人。被人打殺定。(南書記)。

狗子佛性無。門上釘桃符。千邪俱不入。百怪盡消除。(松源岳)。

狗子無佛性。泥捏活大聖。不是泗州人。說著也不信。(別峯雲)。

狗子無佛性。勸君不用舉。欲透萬重關。須是千鈞弩。(已菴深)。

二十四州鐵。鑄成一箇錯。颺在大街路。無人踏得著。(即菴然)。

狗子佛性無。還他大丈夫。是非雖入耳。東壁挂葫蘆。(朴翁鈞)。

無之一字。殺人無數。多少英雄。橫屍當路。(鍊山仁)。

二八佳人刺綉遲。紫荊花下囀黃驪。可憐無限傷春意。盡在停針不語時。(拗堂仁)

。

利刀截斷命根。跳出狐群狗隊。拈起萬煨蒺藜。鐵額銅頭粉碎。(石菴瑤)。

趙州曰無。崖崩石裂。未舉先知。只得一橛。(少室睦)。

狗子佛性趙州無。呂公一箇藥葫蘆。接來醫却人間病。大死一回方見渠。(葛廬覃)

。

狗子無佛性。干將入楚庭。一揮三首落。千古得虛名。(千峯琬)。

【增附】京兆寬。因問狗子還有佛性也無。師曰有。曰和尚還有也無。師曰無。曰一切眾生皆有佛性。和尚為甚麼却無。師曰。我非眾生。曰既非眾生。莫是佛否。師曰。不是佛。曰畢竟是何物。師曰。亦不是物。曰可見可思否。師曰。思之不可及。見之不可議。是名不可思議。頌曰。

拈却這僧問。去却京兆答。浩歌歸去來。清風徧六合。(五祖演)。

裂破須彌鼻孔。踏反大海乾坤。面前百千諸佛。盡是我家兒孫。(楚安方)。

趙州問一婆子。甚麼處去。曰偷趙州筍去。師曰。忽遇趙州又作麼生。婆便與一掌。師休去。頌曰。

彎弓直勢射難當。陷虎之機理最長。雖是貪他一粒米。誰知失却半年糧。(海印信)

。

趙州筍被婆偷。遭擱如何肯便休。合出手時須出手。得抽頭處且抽頭。(野軒遵)。
趙州老捉箇。賊當面勘渠返遭一擱。賊不成罪歸己。天下衲僧知幾幾。(地藏恩)。
趙州挨拶老婆時。迦葉難陁盡皺眉。却被老婆揮一掌。從來多事落便宜。(張無盡)

○
從來柔弱勝剛強。捉賊分明已見贓。當下被他揮一掌。猶如啞子喫生薑。(佛鑑勲)

○
【續收】虎穴魔宮到者稀。老婆失脚人懷疑。趙州喫掌無人會。直至如今成是非
○(金陵俞道婆)。

去若丘山重。來如一羽輕。去來無別路。傾蓋白頭新。(瞎堂遠)。

一路雄兵犯界河。烟塵塞路絕人過。安邦賴有張良在。畫角城頭唱楚歌。(雪竇宗)

○
驟馬加鞭上酒樓。何如坐地看揚州。是非長短俱裁了。鼠竊終難似狗偷。(無準範)

○
相見又無相觸忤。攔腮便掌不相饒。思量箇樣無滋味。莫是趙州身命招。(閑極雲)

○
【增收】趙州示眾曰。看經也在生死裏。不看經也在生死裏。諸人且作麼生出得
去。僧便問。只如俱不留時如何。師曰。實即得。若不實爭能出得生死。 頌曰。

看經也在生死裏。飯蘿裏坐無喫底。不看經也在生死裏。錦衣堆裏無著底。忽然
烏鵲叫一聲。反身踴躍渾家喜。休擬議。如今拋向眾人前。千手大悲提不起 □□□。

禪宗頌古聯珠通集卷第十九

禪宗頌古聯珠通集卷第二十

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第四世之七(南嶽下後三世之三)

趙州問新到。曾到此間麼。曰曾到。師曰。喫茶去。又問僧。僧曰。不曾到。師曰。喫茶去。後院主問曰。為甚麼。曾到也云喫茶去。不曾到也云喫茶去。師召院主。主應喏。師曰。喫茶去。 頌曰。

趙州有語喫茶去。天下衲僧總到來。不是石橋元底滑。喚他多少衲僧回。(汾陽昭)

見僧被問曾到此。有言曾到不曾來。留坐喫茶珍重去。青烟時換綠紋苔。(投子青)

趙州有語喫茶去。明眼衲僧皆賺舉。不賺舉未相許。堪笑禾山解打鼓。(雲峯悅)。
曾到還將未到同。趙州依舊展家風。近來王令關防緊。從此人情總不容。(佛印元)

趙州驗人端的處。等閒開口便知音。覲面若無青白眼。宗風爭得到如今。(黃龍南)

一甌茶自振家風。遠近高低一徑通。未薦清香往來者。誰諳居止院西東。(照覺總)

此間曾到不曾到。人義人情去喫茶。院主不知滋味好。却來爭看盞中花。(佛國白)

叢林宗匠實難加。臨事何曾有等差。任是新來將舊住。殷勤只是一甌茶。(正覺逸)

三等擎甌禮數全。一般平挹更無偏。石橋破院無珍味。且夾油麻一例煎。(佛慧泉)

寶匣龍泉發夜光。寥寥長掛在虛堂。四來高客如相訪。茶罷休勞話短長。(大滄秀)

趙州喫茶話。自古至及今。雲開終始口。難保歲寒心。(雲蓋智)。
相逢盡道喫甌茶。大抵風流出當家。休問曾到未曾到。自有行人滿路誇。(疎山常)

驪珠絕類玉無瑕。馬載驢馱帝子家。曾到不曾休擬議。與君同泛一甌茶。(羅漢南)

箇中滋味若為論。大展家風說早春。三度口行人事了。這回莫道不沾唇。(佛鑑勲)

趙州一甌茶。驗盡當行家。一期雖自好。爭免事如麻。(龍門遠)。

趙州滋味最為親。覲面承當有幾人。三度傳來親切處。馨香滿口又全真。(楚安方)

三等接人喧海宇。一茶驗客播叢林。高山流水深深意。不是子期誰賞音。(雲巖因)

【續收】高下來相訪。只點一甌茶。人情厭疎淡。骨肉生冤家。爭似盧仝閉關。自煎喫發輕汗。平生不平事。盡向毛孔散。(石[工*几]/石]明)。

趙州喫茶。宗門奇特。到與不到。正白拈賊。(黃龍新)。

曾到不曾到。且喫一杯茶。待客只如此。冷淡是僧家。(牧菴忠)。

曾到喫茶去。未到喫茶去。趙州老禪和。口甜心裏苦。心裏苦直至。如今無雪處。(慈受深)。

趙州喫茶我也怕他。若非債主便是冤家。倚牆靠壁成羣隊。不知誰解辨龍蛇。(應菴華)。

百尺竿頭[疊*毛]布巾。上頭題作酒家春。相逢不飲空歸去。洞裏桃花笑殺人。(自得暉)。

人來訪趙州。唯道喫茶去。無端院主不惺惺。更與一甌令醒悟。(本覺一)。

趙州三度喫茶。禾山打鼓難比。休於句下尋求識取。口中滋味若識得。觀音院裏有彌勒。(佛性泰)。

曲盡周遮禮數頻。苦茶何用勸三巡。鼻中若有通天竅。終不回頭問別人。(文殊道)

曾到未到。普請喫茶。口甜似蜜。心毒如蛇。(淳菴淨)。

趙州喫茶逆拔毒蛇。虛空落地鐵樹開花。夜叉羅刹彌勒釋迦。改頭換面無窮數。莫道風流出當家。(普菴玉)。

趙州喫茶去。毒蛇橫古路。踏著乃知非。佛也不堪作。(松源岳)。

趙州老漢熱心腸。一盞麤茶驗當行。回首路傍橋斷處。白蘋紅蓼映斜陽。(浙翁琰)

趙州逢人喫茶。誰知事出急家。反手作雲作雨。順風撒土撒沙。引得洞山無意智。問佛也道三斤麻。(無禪才)。

趙州因僧問。萬法歸一。一歸何所。師曰。老僧在青州。作得一領布衫。重七斤。頌曰。

編攤曾挨老古錐。七斤衫重幾人知。而今拋向西湖裏。下載清風付與誰。(雪竇顯)

七斤衫重豈難提。日出東方定落西。一擊珊瑚枝粉碎。轟轟雷雨滿山溪。(白雲端)

獨坐獨行真竭斗。無規無矩老禪和。四方八面雞拘檢。天下誰能奈你何。(保寧勇)

問來親切布衫酬。指出青州是舊游。皓月當空澄巨浸。鯨鯢無奈不吞鈎。(照覺總)

趙州布衫重七斤。問處分明答處親。大地山河都蓋却。誰是當機裁剪人。(文殊道)

七斤衫重絕纖埃。妙手何人解剪裁。堪笑東村王大伯。滿身風雨入門來。(普融平)

青州七斤衫。盡力提不起。打破趙州關。總是自家底。(徑山杲)。

【續收】趙州老對。面人難曉。一歸何處。青州布襖。金銀琉璃。碑磔碼碯。(龍牙言)。

夜半墨漆黑。捉得一箇賊。點光照來看。元是王大伯。(鼓山珪)。

等閒提起七斤衫。多少禪流著意參。盡向青州作窠窟。不知春色在江南。(運菴巖)

鑊湯無冷地。黃河輓底流。金剛難插觜。腦後掛燈毬。(或菴體)。

拶到懸崖撒手時。七斤衫重有誰知。寒來暑往渾無用。挂在趙州東院西。(石菴瑤)

當機覷面提。覷面當機疾。開眼放癡頑。鞭逼人上壁。(北磻簡)。

趙老七斤衫。提來用恰好。若更問如何。且去青州討。(斷橋倫)。

【增收】趙州在東司上。見遠侍者過。驀召文遠。遠應諾。師曰。東司上不可與汝說佛法。頌曰。

老僧正在東司上。不將佛法為人說。一般屎臭旃檀香。父子之機俱漏泄。(鼓山珪)

趙州有密語。文遠不覆藏。演出大藏教。功德實難量。(徑山杲)。

東司上不說佛法。喚來與伊劈面踏。不用重論報佛恩。將此深心奉塵刹。(無菴全)

明明道不說。此理憑誰識。春風一陣來。滿徑花狼籍。(蒙菴聰)。

【增收】趙州因真定帥王公。携諸子入院。師坐而問曰。大王會麼。王曰不會。師曰。自小持齋身已老。見人無力下禪床。王尤加禮重。翌日令客將傳語。師下禪床受之。侍者曰。和尚見大王來不下禪床。今日將軍來。為甚麼却下禪床。師曰。非汝所知。第一等人來。禪床上接。中等人來。下禪床接。末等人來。三門外接。頌曰

上等接人了無回互。據坐堂堂是何謂度。帥王用處若軒昂。為渠拽倒破禪床。(天目禮)。

跏趺迎上客。曲肱對旌幢。不是家風別。他居禮樂鄉。(西巖惠)。

折脚禪床接斷薪。猶堪偃首揖高賓。明知例土熏天富。難闢他家徹骨貧。(石溪月)

人王爭似法王尊。不下禪床接上根。休說君臣猶有間。入山先要主賓分。(月坡明)

趙州三等見人。未舉已先話墮。都衙喚得便回頭。也是大蟲看水磨。(枯禪鏡)。

禪床不下不擡身。自小持齋到老人。只有箇牙堪喫飯。那知世有大王尊。(閑極雲)

【增收】趙州因侍者報。大王來也。師曰。萬福大王。者曰。未到在。師曰。又
道來也。 頌曰。

報客傳言信已通。叉手低頭便鞠躬。對面一雙清白眼。當頭蹉過住山翁。(楚安方)

侍者來言報大王。趙州曾揖下禪床。憐兒不覺傍觀醜。爭奈全身在帝鄉。(天童覺)

一句機鋒無價。萬福承當不下。看他拈尾作頭。又道大王來也。(楮衲秀)。

驥子驚駘滿道途。皮毛孰敢辨精麤。若無伯樂當時鑿。失却追風千里駒。(慈受深)

許由臨岸洗耳。巢父不飲牛水。侍者親入帝鄉。趙州只在草裏。(南巖勝)。

來也宮殿隨身。去也笙歌滿路。侍者白頭如新。趙州傾蓋如故。(別峯印)。

趙州到一菴主處問。有麼有麼主豎起拳頭。師曰。水淺不是泊船處。便行又到一
菴主處問。有麼有麼。主亦豎起拳頭。師曰。能縱能奪。能殺能活。便作禮。 頌曰

問答元來總一般。當頭一著莫顛預。將軍自有佳聲在。不得封侯也是閒。(佛迹昱)

疋馬單鏘戰祖關。死生只在剎那間。趙州最是難容漢。菴主當頭楔兩拳。(文殊道)

無星秤子兩頭平。提起應須見得明。若向箇中爭分兩。知渠錯認定盤星。(佛性泰)

趙州老漢。少喜多瞋。不會為客。勞煩主人。(湛堂準)。

虎步龍驤徧九垓。會從平地起風雷。等閒喚出菴中主。便見千江水逆回。(佛心才)

老作叢林是趙州。兩拳提起不輕酬。無星秤在當人手。斤兩都盧在裏頭。(楚安方)

【續收】五陵公子爭誇富。百衲高僧不厭貧。近來世俗多顛倒。祇重衣衫不重人。
。(三聖昌)。

上菴豎起拳頭。趙州左眼半斤。下菴豎起拳頭。趙州右眼八兩。君看陝府鐵牛。
何似嘉州大像。若謂總涉誦訛。露柱燈籠合掌。(慈受深)。

換手搥胸哭老爺。棺材未出死屍斜。不如掘地深埋却。管取來年喫嫩茄。(瞎堂遠)

菴主當年用得親。衲僧眼裏要生筋。趙州舌有龍泉劍。開口等閒疑殺人。(自得暉)

水淺不是泊船處。能縱能奪自有據。一槌擊碎兩重關。填溝塞壑無回互。(尼無著
總)。

菴主拳頭舉處親。趙州話魯指西秦。知音不在千杯酒。一盞空茶也醉人。(湛堂深)

順水張帆。逆風把柁。釣盡江波。不出者箇。(月林觀)。

菴主拳頭沒兩般。趙州平易作艱難。叢林多少杜禪衲。誰解出頭天外看。(鍊山仁)

閃爍旌旗驟往來。幾人遙望起疑猜。此時若得樊公脚。一踏鴻門兩扇開。(無準範)

【增收】趙州因文遠侍者在佛殿禮拜次。師見以拄杖打一下曰。作甚麼。曰禮佛。
師曰。用禮作甚麼。曰禮佛也是好事。師曰好事不如無。 頌曰。

文遠修行不落空。時時瞻禮紫金容。趙州拄杖雖然短。分破華山千萬重。(徑山杲)

禮佛無端撞趙州。却將知見作冤讐。如今四海平如掌。雲自高飛水自流。(照堂一)

只知瞻禮紫金容。不覺腦門遭霹靂。平生心膽向人傾。相識還同不相識。(蒙菴聰)

趙州因僧問。如何是趙州。師曰。東門西門南門北門。 頌曰。

句裏呈機劈面來。爍迦羅眼絕纖埃。東西南北門相對。無限輪槌擊不開。(雪竇顯)

四廓關閑鎮趙州。幾於城下起戈矛。將軍戰馬今何在。野草閒花滿地愁。(照覺總)

袖裏金槌一擊開。東西南北絕纖埃。石橋南畔臺山路。報你游人歸去來。(普融平)

豁達門開入趙州。東西南北任遨遊。龍樓鳳閣依然在。失却來時好路頭。(羅漢南)

四門開豁往來遊。脚下分明到地頭。四五百條花柳巷。二三千處管絃樓。(圓通僊)

○
【續收】趙州老有一訣。四門開路頭徹。入門來明皎潔。出門去莫漏泄。通一線為君說。元正日太平節。(黃龍新)。

者僧問趙州。趙州答趙州。得人一馬還人一牛。人平不語水平不流。受恩深處先宜退。得意濃時正好休。(徑山杲)。

南北東西老趙州。見人騎馬也騎牛。清風月下尋歸路。夫子門前問孔丘。(瞎堂遠)

○
趙州因僧問。初生孩子還具六識也無。師曰。急水上打毬子。僧却問投子。急水上打毬子意旨如何。子曰。念念不停留。頌曰。

六識無功伸一問。作家曾共辨來端。茫茫急水打毬子。落處不停誰解看。(雪竇顯)

○
初長嬰兒急水毬。衲子隨波卒未休。若問德山行正令。何似當時問趙州。(天衣懷)

○
何謂識兮還具六。八萬四千殊不足。初生孩子尚喃喃。急水打毬攔口[祝/土]。(白雲端)。

【續收】朝日忙忙打箇毬。生來念念不停留。若知落地無蹤跡。始會雲門六不收。(慈受深)。

急水打毬子。念念不停留。未能全六識。先見轉雙眸。紹續門風只這是。不須向外更尋求。(佛性泰)。

初生孩子始徒然。六識聰明心性巧。急流水上打毬子。出出沒沒人不曉。既為掌上珠須作家中寶好老趙州恁麼道。(佛鑑勲)。

【增收】趙州因。僧問。和尚姓甚麼。師曰。常州有。曰甲子多少。師曰。蘇州有。頌曰。

蘇州有常州有。須信親言出親口。趙州古佛豈徒然。世界壞時渠不朽。若能於此究根源。決定面南看北斗。(雪竇顯)。

常州有蘇州有。吃嚙舌頭師子吼。壽山高兮福海深。八十一兮九箇九。若能直下便回光。千古萬古名不朽。(佛鑑勲)。

常州有福州無。江風作惡浪花麤。不用刻舟徒記劍。片帆已過洞庭湖。(淳菴淨)。

蘇州有常州有。未到蘇常不知有。既到蘇常何處有。今人不識古人意。空向城中顛倒走。(退菴奇)。

蘇州有與常州有。三月江南啼鷓鴣。堪笑有年無德漢。被人拶著強分踈。(退耕寧)

【增收】趙州問一座主。講什麼經。曰講涅槃經。師曰。問一段義得否。曰得。師以脚趂空。吹一吹曰。是什麼義。曰經中無此義。師曰。脫空謾語漢。此是五百力士揭石義。便道無。頌曰。

一趂方令地軸反。一吹還又轉天關。講師不識圓陀義。空捨前山過後山。(圭堂居士)。

揭石從來義不同。洪波深處逞神通。高標不在蘆花岸。隊隊雙雙趁曉風。(默堂定)

【增收】趙州因僧問。十二時中如何用心。師曰。汝被十二時辰使。老僧使得十二時。乃曰。兄弟莫久立。有事商量。無事向衣鉢下坐窮理好。老僧行脚時。除二時粥飯。是雜用心處。除外更無別用心處。若不如此。大遠在。頌曰。

百年三萬六千日。一日朝昏十二時。使殺老僧渾不管。不知鬧裏有誰知。(鼓山珪)

使得十二時辰。呼來却教且去。倚官挾勢欺人。茫茫無本可據。(徑山杲)。

鍾送黃昏雞報曉。趙州何用閒煩惱。裂破虛空作兩邊。古廟香爐出芝草。(雪菴瑾)

安貼邦鄉老趙州。時辰使得最風流。今朝有酒今朝醉。明日愁來明日愁。(野菴璇)

【增收】趙州在南泉井樓上打水次。見南泉過。便抱柱懸却脚曰。相救相救。南泉上胡梯曰。一二三四五。師少頃却去禮謝曰。適來謝和尚相救。頌曰。

南泉趙州用最密。後人不了轉尋覓。往返之言子細看。二人把手並頭立。(汾陽昭)

趙州自作自受。南泉外頭相救。直饒數目分明。也是私路上走。(月堂昌)。

描不成塑不就。樓上懸身叫相救。南泉敲處有來由。一段風流如錦綉。阿呵呵。一二三四五。大蟲咬猛虎。(堂堂思)。

等閒施設豈徒然。平地波瀾欲浸天。更向胡梯敲數下。免教矢脚墮黃泉。(佛性泰)

【增收】趙州因在殿上過。乃喚侍者。者應諾。師曰。好一殿功德。者無對。頌曰。

殿上從來好功德。如何侍者却疑惑。趙州露出赤心肝。問著依然墨漆黑。(照堂一)

殿上喚來先應諾。不知業識太茫茫。雖然功德已成就。爭奈當初不放光。(鼓山珪)

好一殿功德。總是過去佛。百福相嚴身。不使旃檀刻。日日香烟夜夜燈。看來當甚乾蘿蔔。(徑山杲)。

【增收】趙州因到臨濟方始洗脚。濟便問。如何是祖師西來意。師曰。正值老僧洗脚。濟乃近前側聆。師曰。若會便會。更啗啄作麼。濟拂袖去。師曰。三十年行脚。今日為人錯下註脚。 頌曰。

洗脚處更不安排。側聆時非是啗啄。趙州臨濟二老人。相見何勞下註脚。(鼓山珪)

一人眼似鼓椎。一人頭如木杓。兩箇老不識羞。至今無處安著。(徑山杲)。

臨濟趙州禪林宗匠。特地相逢恰似撲相。撞見今時行脚僧。呼為兩箇閒和尚。(雪菴瑾)。

【增收】趙州見僧來。便面壁書梵字。僧展坐具禮三拜。師轉身。僧收坐具出去。師曰。苦苦。僧呵呵大笑。 頌曰。

苦苦向誰語發。機要是千鈞弩。三十三天撲帝鍾。大地山河俱作舞。(典牛游)。

苦苦苦中苦樂中苦。誰道黃金如糞土。象骨老師曾鞞毬。秘魔叔下捉老鼠。(應菴華)。

苦中樂樂中苦。趙州這僧俱欠悟。直饒頓徹根源。也是泥中洗土。(佛照光)。

不昧當陽第一籌。臨機拳擢不輕酬。焦磚打著連底凍。赤眼撞著火柴頭。(掩室開)

【增收】趙州到雲居。居云。老老大大。何不覓箇住處。師曰。什麼處住得。居云。前面有古寺基。師曰。與麼即和尚自住取。師又到茱萸。萸云。老老大大。何不覓箇住處去。師曰。什麼處住得。萸云。老老大大住處也不識。師曰。三十年弄馬騎。今日却被驢撲。 頌曰。

展陣開旗各運謀。箭鋒相敵未輕休。等閒露出反身句。直得千江水逆流。(掩室開)

突出山前古寺基。趙州聞得便攢眉。寥寥今古無人共。一片斷雲天外飛。(率菴琮)

【增收】趙州因僧問。二龍爭珠。誰是得者。師曰。老僧只管看。 頌曰。

風雲頭角黑粼皴。苦死交爭額上珍。淨洗眼來閒地看。老僧未免費精盡。(圓悟勤)

珠在浪花深處白。拏雲[瓜*瞿]霧志悠哉。老僧祇管從邊看。得失從渠眼自開。(噴菴鑒)。

【增收】趙州因僧問。如何是祖師西來意。師曰。欄中失却牛。 頌曰。

欄中失却牛。有問即有訓。更若求玄妙。獼孫築氣毬。(慈雲照)。

【增收】趙州上堂。纔有是非。紛然失心。還有答話分也無。僧舉似洛浦。浦扣齒。又舉似雲居。居曰何必。僧回舉似師。師曰。南方大有人喪身失命。曰請和尚舉。師纔舉前語。僧指傍僧曰。這箇師僧喫却飯了。作恁麼語話。師休去。 頌曰。

坐底見立底。立底見坐底。咄哉老趙州。白日眼見鬼。(無相範)。

【增收】趙州因僧問。如何是南泉真。師下禪床立。僧曰。如何是和尚真。師上禪床坐。 頌曰。

師下禪床立。神號并鬼泣。師上禪床坐。龍蟠并虎臥。一槌打與兩分張。拈起元來是雙破。(本覺一)。

【增收】趙州因一秀才云。和尚是古佛。師曰。秀才是新如來。 頌曰。

廣寒宮殿淨無埃。已是逢君八字開。丹桂不須零碎折。等閒和樹拔將來。(南叟菟)

【增收】趙州因僧問。毫釐有差時如何。師曰。天地懸隔。僧云。毫釐無差時如何。師曰。天地懸隔。 頌曰。

毫釐有差天地隔。毫釐無差天地隔。隔不隔俱端的。但能信手摘楊花。須會風生庭前栢。趙州關好標格。曹溪路上沒蹤跡。(長靈卓)。

一道如弦直。長安信已傳。萬邦皆入貢。四海息狼烟。(掩室開)。

【增收】趙州因僧問。路逢達道人。不將語默對。未審將甚麼對。師曰。人從陳州來。不得許州信。 頌曰。

滿滿彎弓射不著。長長揮劍斫無痕。堪笑日月不到處。箇中別是一乾坤。(大滄行)

病餐毒藥訪良醫。醫使元餐藥治之。病去藥回滋味別。舌頭具眼者方知。(佛性泰二)。

世有逃形畏影人。奔陳告訴謾勞神。若知形影元無二。坐對高堂秋月輪。

【增收】趙州因僧問。南泉遷化向什麼處去。師曰。東家作驢。西家作馬。 頌曰。

脫得驢頭載馬頭。東家西家卒未休。問君還有幾多愁。恰似一江春水向東流。(懶菴樞)。

【增收】趙州示眾曰。此間佛法道難即易。道易即難。別處難見易識。老僧這裏即易見難識。若能會得。天下橫行。 頌曰。

識不識。見非見。說易說難。如油入麪。(汾源岳)。

【增收】趙州臨順世。令僧持拂子。與趙王曰。若問何處得來。便說此是老僧平生用不盡底。 頌曰。

一生受用應無盡。這箇都來有幾莖。分付趙王千古在。任他南北競頭爭。(保寧勇)

【增收】趙州因僧問。如何是祖師西來意。師曰。冬至一陽生。 頌曰。

柳色黃金嫩。梨花白雪開。若解知時節。冬至一陽來。(圓悟勤)。

鐵樹開花千萬朵。石頭抽筍兩三莖。泥塑金剛開口咲。明朝冬至一陽生。(佛鑑歎)

柳色黃金嫩。梨花白雪香。若知春氣力。特地好風光。(龍門遠)。

冬至一陽生。乾坤通一線。可憐無限人。不識娘生面。(徑山杲)。

【增收】福州芙蓉山靈訓禪師(嗣歸宗)師一日辭歸宗。宗問。甚麼處去。師曰。歸嶺中去。宗曰。子在此多年裝束了。却來為子說一上佛法。師結束了上去。宗曰。近前來。師乃近前。宗曰。時寒途中善為。師聆此言。頓忘前解。 頌曰。

八十婆婆學畫眉。癡心欲比少年時。一朝打破當臺鏡。始信從前萬事非。(慈受深)

【增收】芙蓉一日訪同參實性大師。大師陞堂。以右手拈拄杖。倚左邊良久云。此事若不是芙蓉師兄。大難委悉。便下座。 頌曰。

陪盡老精神。杯盤越樣新。誰知村酒店。難勸御樓人。(西巖惠)。

五臺山大禪師智通禪師(嗣歸宗)師初在歸宗會下。忽一夜連叫曰。我大悟也。眾駭之。明日上堂眾集。宗曰。昨夜大悟底僧出來。師出曰。某甲。宗曰。汝見甚麼道理。便言大悟。試說看。師曰。師姑元是女人作。宗異之。 頌曰。

悟來不在苦多端。解了都由警爾閒。定道師姑女人作。癡人積雪作銀山。(汾陽昭)

半夜高聲似少神。箇中明自有疎親。如今隨例傳其響。也道師姑是女人。(保寧勇)

五月炎威當酷熱。浹背汗流無處說。市地清風劈面來。大禪眼裏重添屑。(草堂清)

童子學順朱。赤處背模黑。若將白紙來。一點下不得。若下得翻成。紙上塗烟墨。(黃龍震)。

悟了還同未悟時。何須更說與人知。賊贓敗露無藏處。便道師姑是女兒。(大洪遂)

【續收】驚眾連聲叫悟由。了知諸聖不相投。師姑元是女人作。有何佛祖向心頭。(延壽慧)。

師姑元是女人作。百衲禪僧多罔。措鴈回沙塞口銜。蘆燕遶紅梁渾不顧。(破菴先)

鎮州普化和尚(嗣盤山)師初於盤山處。密受真訣。而佯狂出言無度。暨盤山順世。乃於北地行化。或城市或塚間。振鐸曰。明頭來明頭打。暗頭來暗頭打。四方八面來旋風打。虛空來連架打。一日臨濟令僧捉住曰。總不恁麼來時如何。師拓開曰。來日大悲院裏有齋。僧回舉似臨濟。濟曰我從來疑著這漢。 頌曰。

老倒分明兩路差。箭鋒相拄勿喎斜。龍蛇混雜人難辨。白日長空下雪花。(汾陽昭)

明暗俱打誇無上。擒住方知無伎倆。伎倆無亂稱呼。至今誰解辨真虛。(海印信)。
高堂公子醉雙陸。亂撒明珠發異光。一擲輸贏誰辨得。滿盤骰子不成雙。(佛智裕)

婁羅須要逞聰明。金榜何曾得掛名。捋下幞頭歸去好。莫騎驢子傍人門。(鼓山珪)

【續收】不是風兮不是顛。長街短巷走如烟。院裏有齋常記得。時時掛在口皮邊。
(廓菴遠)。

旱天忽震數聲雷。遠近飛雲若往來。甘雨未曾施一點。返將風勢卷將回。(雲峯悅)

一撈銀山鐵壁摧。大悲院裏趕村齋。善財拄杖如無用。乞與佯狂老萬回。(水菴一)

水急魚行溢。峯高鳥不棲。世情看冷暖。人面逐高低。(松源岳)。

以此振鈴伸召請。旋風連架打將來。大悲院裏邏齋去。肘露皮穿可怪哉。(天目禮)

擺鐸搖鈴恣賣乖。大悲院裏趕村齋。河陽木塔休穿鑿。是甚堂前破草鞋。(笑翁堪)

大用全提作者知。爍迦眼活電光遲。大悲院裏翻身處。臨濟甘為小廝兒。(古巖壁)

明日大悲院裏齋。鐵圍山岳盡衝開。猪頭象鼻烏觜魚腮。石人撫掌呵呵笑。寒山拾得在天台。(石菴瑤)。

普化嘗暮入臨濟院喫生菜。濟曰。這漢大似一頭驢。師便作驢鳴。濟謂直歲曰。
細抹草料著。師曰。少室人不識。金陵又再來。臨濟一隻眼。到處為人開。頌曰。

十字街頭金鐸鳴。蹇驢生菜恣膨脝。狂翻筋斗盤山恠。踢倒飯床臨濟驚。隻眼未
開真瞎漢。兩頭俱打震威聲。鎮人何必揭棺看。會得來時即去程。(野軒遵)。

先師會裏呈真處。臨濟堂前喫菜時。連此三回露柱索。咄這沿臺盤乞兒。(徑山杲)

【續收】草裏相逢兩赤眉。交鋒一陣疾如飛。東西旗號渾相似。試問何人得勝歸。
(上方益)。

一箇驢鳴兩箇賊。堪與諸方為軌則。正賊草賊不須論。大施門開無塞塞。(徑山杲)

臘嚏生菜似頭驢。臨濟堂前捉敗渠。聳耳長鳴隨踢踏。不知業債誰除。(天目禮)

【增收】普化見馬步使出喝。道師亦喝。道作相撲勢。馬步使令人打五棒。師曰。似即似。是即不是。頌曰。

混俗和光用最難。相逢正是兩風顛。雖然大化無方所。俗官且不是僧官。(汾陽昭)

機境相投是妄真。入河漸漸見長人。受屈遭他一頓棒。元來不是好官人。(江陵柔)

階頭放下劫初鈴。相撲呼它馬使名。五棒打來無雪處。却言渠不是官行。(天目禮)

普化一日。同臨濟赴施主家齋。濟問。毛吞巨海芥納須彌。為復是神通妙用。為復法爾如然。師遂踢倒飯床。濟云。太麤生。師云。這裏什麼所在。說麤說細。濟休去。次日又同赴一施主家齋。濟問。今日供養何似昨日。師又踢倒飯牀。濟云。太麤生。師云。瞎漢。佛法說甚麼麤細。濟乃吐舌。頌曰。

要識真金須入火。再三煅煉見精麤。上行買賣不饒讓。好物從來價自殊。(海印信)

相逢一瞎一麤生。齋主渾家喪膽驚。誰識二尊龍象駕。毗盧頂上等閒行。(野軒遵)

蘭羞供養不尋常。兩度遭伊踢飯牀。總似這般無禮漢。將何因果利存亡。(上方益)

【續收】掣顛掣狂普化。張口吐舌臨濟。共展大機大用。漏泄祖師關捩。南山鱉鼻添牙。焦尾大蟲插翅。(南堂興)。

入海須是崑崙。得珠還他罔象。飯床兩次趯翻。這漢是甚驢養。(典牛游)。

臨濟慣白拈。普化慣掣顛。一場好笑具。後世作三玄。(別峯印)。

普化趯倒飯牀。臨濟大張其口。放出踞地金毛。驚得須彌倒走。通身是眼鑿不徹。通身是口只隨後不隨後。寶劍出匣風雷吼。(塗毒策)。

【增收】普化因臨濟一日同河陽木塔。在僧堂地爐內坐正說。師每日在街市掣風掣顛。知他是凡是聖。師曰。你道我是凡是聖。濟便喝。師指河陽木塔曰。河陽新婦子。木塔老婆禪。臨濟小廝兒。却具一隻眼。濟曰這賊。師曰賊賊。便出去。頌曰

騏驎駑駘辨者稀。淺深毛色混同之。若無伯樂垂精鑒。千里追風不易騎。(海印信)

【增收】普化初將示滅。乃入市謂人曰。乞我一箇直裰。人與披襖。或與布裘。皆不受。振鐸而去。臨濟令人送與一棺。師笑曰。臨濟廝兒饒舌。便受之。乃辭眾曰。普化明日去東門死也。郡人相率送出城。師厲聲曰。今日葬不合青烏。明日南門遷化。人亦隨之。又曰。明日出西門方吉。人出漸稀。出已還返。人意稍怠。第四日自

擎棺出北門外。振鐸入棺而逝。郡人奔走出城。揭棺視之已不見。唯聞空中鐸聲漸遠。莫測其由。 頌曰。

風顛用盡到無餘。一箇棺材八箇舁。舁出鎮州城外去。聽他木鐸自分疎。(北磻簡)

。

撮得虛空作近隣。便於北斗裏藏身。這掠虛漢何多事。猶把空棺誑後人。(東山源)

。

禪宗頌古聯珠通集卷第二十

祖師機緣

六祖下第四世之餘(南嶽下後三世之餘)

五臺山秘魔巖和尚。(嗣永泰湍)常持一木杈。每見僧來禮拜。即杈却頸曰。那箇魔魅。教汝出家。那箇魔魅。教汝行脚。道得也杈下死。道不得也杈下死。速道速道。學徒鮮有對者。一日霍山通和尚訪師。纔見不禮拜。便攬入懷裏。師拊通背三下。通起拍手曰。師兄三千里外賺我來。便回。頌曰。

黎荒老倒眼彌麻。自救無療更持杈。嶺南獵獠當時見。一棒打殺這魔家。(洞山聰)

秘魔巖下坐擎杈。來者教伊識本家。苦切為君都不薦。失却真杈捉妄杈。(汾陽昭)

把斷重津過者難。擎杈須信鬪體乾。霍山到後知端的。同死同生未足觀。(雪竇顯)

叔姪相逢兩不猜。到頭撫背似癡獃。回首恐人生恠笑。報云千里賺予來。(黃龍南)

手把長杈坐要津。乾坤誰是妄遊人。當時若遇英雄漢。往往反成脚下塵。(佛印元)

自誇獨握誅龍劍。及遇真龍不奈何。也似將軍空索戰。無功徒枉動干戈。(海印信)

秘魔杈子動家邦。來往禪人被死降。禪佛單刀直入處。始知項羽到烏江。(崇勝珙)

道得無言杈下死。霍山猛跳入懷中。三千里外虛相賺。更有何人透此宗。(夢菴信)

【續收】杈下要分生死路。霍山直拔透重關。雖然賺我三千里。瞎却眾生眼萬千。(訥堂思)。

嶮崖之處。無處插觜。去却藥忌。露當門齒。杈下放身捨命。箇裏如龍得水。三千里外賺吾來。捋虎鬚兮捉虎尾。(惠通旦)。

拈得便用。胡麻廝繳。冷地看來。知恩者少。(月林觀)。

急水灘頭把釣竿。洪波淘湧暮江寒。錦鱗也解隨鈎上。一吸滄溟徹底乾。(率菴琮)

秘魔為法力求人。特地擎杈據要津。剛被霍山懷裏坐。至今有理不能伸。(曉菴鑿)

威風凜凜不容攀。跳入懷中便解顏。不是酒腸寬似海。爭知詩膽大如山。(雪菴瑾)

○
【增收】湖南祇林和尚。(嗣永泰湍)每叱文殊普賢皆為精魅。手持木劍自謂降魔。纔見僧來參。便曰。魔來也魔來也。以劍亂揮歸方丈。如是十二年。後置劍無言。僧問。十二年前為甚麼降魔。師曰。賊不打貧兒家。曰十二年後為甚麼不降魔。師曰。賊不打貧兒家。 頌曰。

信手揮來一一親。祇林劍下絕烟塵。太平曲調無人會。孤負皇家定亂人。(心聞賁)

○
無魔無我已降魔。添得時人眼裏花。今日鏘鏘無用處。也知賊不打貧家。(雪菴瑾)

○
劍有魔益熾。劍無魔自清。只顧降魔全失照。不知身是老魔精。(皖山凝)。

【增收】河中公畿和尚。(嗣章敬憚)因往羅漢路。路逢一騎牛翁。師曰。羅漢路向什麼處去。翁拍牛云。道道。師喝曰。這畜生。翁曰。羅漢路向什麼處去。師却拍牛曰。道道。翁曰。直饒與麼。猶少蹄角在。師便打。翁便拍牛走。 頌曰。

問路指路。兩無差互。彼此拍牛。有放有救。機鋒相觸。針芥相投。蕩蕩一條羅漢路。大家把手去來休。(如庵用)。

六祖下第五世之一(南嶽下前第四世之一)

鎮州臨濟義玄禪師。(嗣黃蘗)初在黃蘗。隨眾參侍。時堂中第一座(即睦州)勉令問話。師乃問。如何是祖師西來的的意。蘗便打。如是三問。三遭打。遂告辭第一座云。早承激勸問話。惟蒙和尚賜棒。所恨愚魯。且往諸方行脚去。座遂告蘗云。義玄雖後生。却甚奇特。來辭時願更垂提誘。來日師辭蘗。蘗指往大愚。師遂參大愚。愚問曰。什麼處來。師曰。黃蘗來。愚曰。有何言教。師曰。親問西來的的意。蒙和尚便打。如是三問三轉被打。不知過在什麼處。愚曰。黃蘗怎麼老婆。為汝得徹困。猶覓過在。師於是大悟曰。佛法也無多子。愚乃搗師衣領曰。適來道我不會。而今又道無多子。是多少來是多少來。師向愚肋下打三拳。愚托開曰。汝師黃蘗。非干我事。師返黃蘗。蘗問曰。汝回太速生。師曰。只為老婆心切。蘗曰。遮大愚老。待見與他一頓。師曰。說什麼待見。即今便打。遂鼓蘗一掌。蘗噍噍大咲(此依傳燈錄所載。聯珠元本并聯燈緣五燈會元。皆大同小異) 為山問仰山。臨濟當時得大愚力。得黃蘗力。仰云。非但騎虎頭。亦解把虎尾。 頌曰。

睡眠三番打不開。忽然狂驟吼如雷。君看馬帶紅纓紱。只是去年曾秀才。(野軒遵)

○
一拳拳倒黃鶴樓。一趯趯翻鸚鵡洲。有意氣時添意氣。不風流處也風流。(白雲端)

雷電喧轟海岳昏。一家愁閉雨中門。狂風忽起烏雲散。白日滿天星斗分。(保寧勇)

雷電風行便合休。巨鼇無便上灘頭。反身一吸滄溟竭。鍾鼓山河四百州。(照覺總)

便言佛法無多子。大丈夫兒肯自乖。肋下三拳明有信。不從黃蘗付將來。(真淨文)

叢林猛烈是黃蘗。拈棒便打途中客。回到大愚却知恩。老婆面上與一擱。(黃蘗勝)

一槌便當未為奇。六十山藤是太遲。至竟不能知痛痒。上堂猶道拂蒿枝。(佛國白)

三度龍門點額回。高安灘裏浪如雷。湧身再向洪波激。透出滄溟眼便開。(雲溪恭)

九包之雛。千里之駒。真風度籥。露機發樞。劈面來時飛電卷。迷雲破處太陽孤。捋虎鬚見也無。箇是雄雄大丈夫。(天童覺)。

點額三回下禹門。雙腮曝日赤如焚。一朝忽透桃花浪。騰騰頭角生風雲。風雲生兮不可留。揚鬣獵獵歸瀛洲。老龍相見還相問。吐出明珠更不羞。(上方益)。

問的的意。不是作戲。三轉被打。有甚巴鼻。(旻古佛)。

鷲峯痛打不死。高安輕撥便活。見機獨露三拳。當鋒誰辨一喝。(長靈卓)。

臨濟度三夏。不參黃蘗禪。上來六十棒。手脚遂忙然。忽悟婆心切。反行肋下拳。無人知此意。林下憶三玄。(張無盡)。

劈開華岳連天色。放出黃河到海聲。瞎驢死後蒿枝折。大地如今有幾人。(龍門遠)

【續收】資糧不更著些些。歧路年深恐轉賒。直下痛施三頓棒。夜來依舊宿蘆花。(真淨文)。

打破當年山鬼窟。豁開正眼耀乾坤。三拳肋下無多子。一喝雷轟迸海門。(佛性泰)

黃蘗棒頭曾不顧。高安拳下錯商量。從茲徧界生荊棘。佛法初無一寸長。(佛照光)

棒下承當早自欺。聽人饒舌固非宜。縱知佛法無多子。爭似當時未問時。(遯菴演)

黃蘗堂前喫棒去。大愚肋下築拳來。若言佛法無多子。到底分明眼未開。(誰菴演)

一頓渾家盡滅門。更加兩頓累兒孫。銀山鐵壁俱穿透。萬里無雲宇宙分。(密菴傑)

黃蘗高安老骨搥。端居寰海定龍蛇。尿床鬼子無巴鼻。一箇葫蘆販兩家。(笑翁堪)

黃蘗山頭喫棒。大愚肋下築拳。佛法的的大意。猶隔十萬八千。(破菴先)。

三度扣關轉不開。赤手迢迢空往來。忽然業鏡百雜碎。始覺從前滿面灰。(木菴永)

禍福無門口自招。三遭瞎棒打驢腰。可憐敗國亡家恨。萬古春風吹不消。(天目禮)

臨濟師黃蘗。何曾把手行。掌腮并築肋。孝順兩邊生。(朴翁銛)。

拔樹鳴條浩浩風。雨雲反覆在其中。千波萬浪驚天地。到海方知信不通。(虛堂愚)

臨濟出世後。唯以棒喝示徒。凡見僧入門便喝。 頌曰。

臨濟喝霹靂。一聲邪腦裂。忽然透出蒼龍穴。擊碎明珠拗角折。(海印信)。

入門便喝。已是忉怛。無限杜禪和。猶更論該括。(大洪恩)。

萬里青霄絕點塵。一聲霹靂震乾坤。茫茫宇宙人無數。幾箇如今有腦門。(白雲端)

一劔定烟塵。憑何辨主賓。梯山齊入貢。誰識聖明君。(大洪遂)。

當鋒喝喝震春雷。萬蟄龍蛇眼豁開。忽若反身無伎倆。任從千古臥塵埃。(佛國白)

驀然一喝迅雷奔。蟄戶雖開命少存。若有轉身方用路。休觀芳草怨王孫。(道場如)

赫日光中。轟然霹靂。禹門浪急風高。無限錦鱗點額。(普融平)。

一喝當機疾怒雷。爍迦羅眼頂門開。西天四七二三老。那箇堪任這一槌。(佛心才)

順逆無蹤。聖凡泯迹。白日青天。雷奔電激。正法眼藏滅無傳。臨濟老漢白拈賊。
(雲巖因)。

驀地如雷喝一聲。聖凡從此不留情。直饒劫火焚三際。此喝常存性轉明。(雲蓋昌)

蟄戶幽扃凍不開。虛空忽震一聲雷。蛟龍一一拏雲霧。蚯蚓頭頭食土埃。(張無盡)

入門便喝。全無巴鼻。引得兒孫。弄粥飯氣。(徑山杲)。

張公未醉李公扶。從此嘉聲滿道途。却被金剛開口咲。誰能愛你護身符。(佛燈珣)

【續收】龍控懸河海月秋。烟霞風雨一時收。波濤急急人難會。截斷千江水不流。
(剋符道者)。

入門便喝絕商量。空奮雙拳立紀綱。反轉殺人三角眼。叢林千古受災殃。(佛照光)

。 啼鳴叱咤。萬人氣索。佛法商量。猶欠一著。(尼無著總)。

相逢便喝。切切怛怛。十字街頭。打併槓[木*(天/韭)]。(典牛游)。

喝下忽雷驚。聲前休領略。當鋒嚙鐵時。蹉過第一著。不在壁立處。豈向平地泊。
野水白連天。秋空飛一鷲。(應菴華)。

之乎者也。雪月風花。頭面各別。事同一家。(或菴體)。

晴空轟霹靂。官路栽荊棘。沒興遭逢著。前凶後不吉。(無準範)。

臨濟因黃蘗普請鋤茶園。蘗後至。師問訊按鑿而立。蘗曰。莫是困耶。師曰。纔鑿地何言困。蘗便打。師接杖推倒。蘗呼維那。拽起我來。那拽起曰。和尚爭容得這風漢。蘗却打維那。師鑿地曰。諸方即火葬。我這裡活埋 為山問仰山。黃蘗打維那意作麼生。仰云。正賊走却邏賊人喫棒。 頌曰。

奪旗掣鼓著精神。父子雖親法不親。為報四方禪客道。等閒莫作守株人。(真淨文)

。 百頭馬裏一頭驃。踢踏縱橫不奈何。今日風顛臨濟是。却令黃蘗打維那。(佛鑑勲)

。 【續收】黃蘗倒地。維那扶起。火葬活埋。清風未已。(真如詰)。

黃蘗活作死醫。臨濟死作活用。維那聽事不真。未免喚鐘作甕。(月堂昌)。

【增收】臨濟栽杉次。黃蘗曰。深山裏栽許多作麼。師曰。與後人作古記。乃將鋤拍地兩下。蘗拈起拄杖曰。汝喫我棒了也。師作噓噓聲。蘗曰。吾宗到汝。此記方出 為山問仰山。且道。黃蘗後語但囑臨濟。為復別有意旨。仰云。亦囑臨濟。亦記向後為云。向後作麼生。仰云。一人指南吳越令行。南塔注云。獨坐震威此記方出。又云。若遇大風此記亦出。為云。如是如是(此並依傳燈錄所載。諸餘稍異)。 頌曰。

帶礪山河畫土疆。漢高殿下有張良。千言萬語無人會。又逐流鶯過短牆。(翠巖真)

。 手裏鑿頭今日用。喻己玉石千鈞重。直饒八臂大那吒。盡力搖來搖不動。(佛鑑勲)

。 風吹雨打節還枯。千尺龍蛇插太虛。堪咲兒孫無伎倆。一生從此被搽糊。(懶菴樞)

。 臨濟示眾曰。汝等諸人。赤肉團上有一無位真人。常向諸人面門出入。汝若不識。但問老僧。時有僧問。如何は無位真人。師便打云。無位真人是什麼乾屎橛。後雪峯聞乃曰。臨濟大似白拈賊(此依傳燈所載。與聯燈諸餘稍異)。 頌曰。

卞壁無瑕奪日輝。秦王雖愛不輸機。可憐又入相如手。一陣清風滿路歸。(佛印元)

春風浩浩烘天地。是處山藏烟靄裡。無位真人不可尋。落花又見隨流水。(白雲端)

播土揚塵沒處藏。面門出入太郎當。撒屎撒尿渾閑事。浩浩誰分臭與香。(保寧勇)

眉橫鼻直眼睛烏。擒住元來是鬼奴。屎橛拋來渾不管。看人猶自面模糊。(上方益)

叢林獨步更無雙。臨濟機鋒不可當。至今四百年來事。亦有兒孫再舉揚。(道場如)

無位真人。面門出入。凡聖不名。死生何立。雖然徧界不曾藏。恍兮惚兮無處捨。
(雲蓋昌)。

無位真人臨濟道。勸君不用更尋討。鳥道無功游者稀。百尺竿頭要親到。(通照逢)

聲色不干眼耳。天地本自同根。巖下忽聞啼鳥。反身又到松門。(佛心才)。

無位真人赤肉團。興來擺手出長安。將軍自有嘉聲在。不得封侯也是閑。(踈山常)

面門出入每相見。日月由來不識真。海岳慣游知己少。反身歸臥嶺頭雲。(踈山如)

面門出入見還難。無位真人咫尺間。去路一身輕似葉。高名千古重如山。(鼓山珪)

腦後見腮村僧。大開眼了作夢。雖然趁得老鼠。一棒打破油甕。(徑山杲)。

【續收】萬法一如不用揀。一如誰揀誰不揀。即今生死本菩提。三世如來同箇眼。
(長沙岑)。

赤肉團上。無位真人。左眼八兩。右眼半斤。貴買賤賣。黃金白銀。(保寧勇)。

漳泉福建。頭匾如扇。只可聞名。不可見面。(真淨文)。

好花當面貼。認著被渠使。不認貼花時。滿口有牙齒。無位真人。處處獻新。攔
胸扭住。不落主賓。乾屎橛乾屎橛。三人證龜作箇鼈。(月堂昌)。

無位真人不隱藏。面門出入露堂堂。應機接物頭頭現。直得家聲播大唐。(禾山方)

鑄印銷印。全提正令。要識綱宗。不隔一瞬。(尼無著總)。

春雪滿空來。觸處是花開。不知園裏樹。那箇是真梅。(訥堂思)。

棒頭落節來反本。閃電光中立信旗。殃害叢林無雪處。幾人錯認口頭肥。(或菴體)

臨濟問院主。甚處去來。曰州中糶黃米來。師曰。糶得盡麼。曰糶得盡。師以拄
杖劃一劃曰。還糶得這箇麼。主便喝。師便打。典座至。師舉前話。座曰。院主不會

和尚意。師曰。你又作麼生。座禮拜。師亦打。 頌曰。

功德天黑暗女。有智主人俱不取。後代兒孫渾莽鹵。宏綱委地憑誰舉。(正覺逸)。

院主下喝。典座禮拜。臨濟令行。古今獨邁。(真如喆)。

臨濟全機格調高。棒頭有眼察秋毫。掃除狐兔家風峻。變化魚龍雷火燒。活人劍殺人刀。倚天照雪利吹毛。一等令行滋味別。十分痛處是誰遭。(天童覺)。

寶劍持來刃似霜。幾回臨陣斬蠻王。有情有理俱三段。一道寒光射斗傍。(白雲端)

。 耀米闍黎意氣驕。輕如春雪自飄飄。纔方落地人皆愛。力不禁風當下消。(佛鑑勲)

。 一堆紅燄亘晴空。不問金銀鍍錫同。入裡盡教成水去。那容蚊蚋泊其中。(徑山杲)

。 【續收】 萬里無雲。青天白日。斗轉星移。雷奔電激展得勝旗。奪連城壁。唱太平歌。吹無孔笛。(南堂興)。

吹毛在握逞全威。不許依門傍戶窺。是聖是凡俱坐斷。直教千古轉光輝。(塗毒策)

。 行喝也打。禮拜也打。臨濟大師。可知禮也。(已菴深)。

不問是誰俱截斷。殺人須是上將軍。棒頭有眼明如日。要識真金火裏看。(無禪才)

。 【增收】 臨濟到京行化。至一家門首曰。家常添鉢。有婆曰。太無厭生。師曰。飯也未曾得。何言太無厭生。婆便閉却門。 頌曰。

千尺絲綸直下垂。錦鱗撥刺上鉤時。斜風細雨歌歸去。醉倒蓬窓百不知。(別峯印)

。 家常添鉢繞村行。驀地一聲無厭生。化主分明嫌少在。籬門掩却強惺惺。(天目禮)

。 添鉢家常乞食時。柴門掩處莫遲疑。白拈手段重拈起。鍍眼銅睛換却伊。(野牛平)

。 蠅見血。鶻提鳩。拳來踢報。膠漆相投。難提掇處轉風流。(虛堂愚)。

【增收】 臨濟陞堂。有僧出。師便喝。僧亦喝。便禮拜。師便打。又有僧來舉起拂子。僧禮拜。師便打。又有僧來。師亦舉拂子。僧不顧。師亦打。又有僧來參。師舉拂子。僧曰。謝和尚指示。師亦打 雲門代云。祇宜老漢 大覺云。得即得。猶未見臨濟機在。 頌曰。

大抵宗師謁者難。得盤桓處且盤桓。儂家自有同風事。蘆管橫吹宇宙寬。(翠巖真)

主賓都落第三機。陣陣開旗不展旗。石火光中分勝負。倒騎鐵馬上須彌。(鼓山珪)

五月五日午時書。赤口毒舌盡消除。更饒急急如律令。不須門上畫蜘蛛。(徑山杲)

棒頭有眼。眼裏無筋。多逢濁富。罕遇清貧。自入洞門烟鎖斷。不知世上幾經春。(雪菴瑾)。

閃電光中賓主分。虛空背上立綱宗。祖師活計只如此。後代兒孫掃地空。(松源岳)

臨濟上堂次。兩堂首座相見。同時下喝。僧問師。還有賓主也無。師曰。賓主歷然。師召眾曰。要會臨濟賓主句。問取堂中二首座。 頌曰。

兩堂上座總作家。其中道理有分拏。賓主歷然明似鏡。宗師為點眼中花。(汾陽昭)

啐啄之機箭拄鋒。瞥然賓主當時分。宗師憫物垂緇素。北地黃河徹底渾。(慈明圓)

箭鋒相拄自譏訛。李廣雙鷗射得多。堪笑人來望天際。歷然飛鷁過新羅。(佛印元)

兩堂上座齊下喝。眼裏瞳人帶金屑。錐刀同用不能分。黑漆崑崙迷夜月。(浮山遠)

一喝須教水逆流。歷然賓主未輕酬。當人若解通消息。半夜扶桑出日頭。(海印信)

兩堂齊下喝。歷然分賓主。踏著此機關。南金賤如土。(地藏恩)。

賓主歷然句下分。三玄從此振乾坤。如今多少途中客。盡日區區獨自奔。(雲溪恭)

兩陣交鋒作者機。富人施設在臨時。若逢李廣將軍手。定國安邦付與誰。(草堂清)

離婁明不到。師曠聽亦訛。箇中識賓主。日午下星河。(黃龍震)。

以平報不平。王法本無親。臨濟雖明眼。也是黃龍精。(徑山杲)。

【續收】兩堂齊喝主賓分。照用同時透古今。臨濟正宗傳盛化。兒孫得旨意深深。(大滄智)。

一喝當機賓主分。莫將知見強疎親。反身師子威獰甚。眼裡無筋一世貧。(尼無著總)。

臨濟因定上座問。如何是佛法大意。師下禪牀擒住打一掌。便托開。定佇立。傍僧云。定上座何不禮拜。定纔作禮。忽然大悟。 頌曰。

斷際全機繼後踪。持來何必在從容。巨靈擡手無多子。分破華山千萬重。(雪竇顯)

不墮前後。獨超古今。喚回千歲夢。飛出九臯禽。直下一槌光迸散。斬新彈子出爐金。(天童覺)。

掣電之機過趙州。為人須到結窮頭。掌中擊出香山子。直上高高十二樓。(佛鑑懃)

一棒一條痕。一擱一掌血。若無般若靈根。到此如何打發。(南華曷)。

【續收】出頭露角。指點方見。見處不留。分定鍼線。下床扭住纔擬議。拓開一掌佛法意。脊背汗流喚得回。白蓮花向半天開。(月堂昌)。

半斤是八兩。八兩是半斤。不識耀州鍍。喚作出山銀。(懶菴樞)。

案頭書敕令行時。闔外全提殺活機。回首華山孤頂望。巨靈神亦豎降旗。(瞎堂遠)

全收全放不通風。點破將來已不中。禮拜起來雖悟去。街頭咲倒李三翁。(別峯印)

【增收】臨濟因麻谷(第二世)到參。敷坐具問。十二面觀音阿那面正。師下繩床一手收坐具。一手擱麻谷云。十二面觀音向什麼處去也。谷轉身擬坐繩床。師拈拄杖打。谷接却相捉入方丈。 頌曰。

大悲觀音開正面。官不容針通一線。鼠拽葫蘆有底忙。鬼爭漆桶無人見。(鼓山珪)

昧却當陽箇一著。牽來拽去互施呈。不知除却王維手。更有何人畫得成。(徑山杲)

十二面觀音。兩箇都不識。把手歸去來。形端而影直。人生相識貴知音。水入水兮金博金。(退谷雲)。

【增收】臨濟示眾曰。有一人論劫。在途中不離家舍。有一人論劫。離家舍不在途中。且道。那一人合受人天供養。 頌曰。

霹靂未收聲。閃電不留影。三更月到窓。半夜驢覷井。快騎駿馬驟高樓。一塵不動須彌頂。(最菴印)。

【增收】臨濟訪平田。於路見一嫂使牛。師問嫂。平田路向什麼處去。嫂將牛打云。這畜生諸處走。到這裏不知路。師曰。我問你。平田路向甚麼處去。嫂云。這畜生養來五載。尚使不得。師云。欲觀前人先觀所使。更有抽釘拔楔之意。 頌曰。

有客平田問路頭。高擡白棒打耕牛。春光眼底無多子。一對鴛鴦逐水流。(笑翁堪)

烏藤倒挂向平田。便把羸牛痛下鞭。更說養來經五歲。始終只是老婆禪。(天目禮)

白水田邊問路頭。雪眉婆子打耕牛。草鞋泥滑青山遠。不是愁人也著愁。(橫川珙)

目前條路平如砥。何不堂堂掉臂行。撩撥老婆牛性發。赤身挨棒可憐生。(竹屋簡)

【增收】臨濟因僧問。捉象亦全其力。捉兔亦全其力。未審全箇甚麼力。師曰。不欺之力。 頌曰。

力在如今作用時。情存毫忽便成欺。誰知脩水千峰碧。盡入秋風一瘦藜。(虛堂愚)

【增收】臨濟上堂。僧出作禮。師便喝。僧曰。老和尚莫探頭好。師曰。你道落在甚麼處。僧便喝。又僧問。如何是佛法大意。師便喝。僧作禮。師曰。你道好喝也無。僧曰。草賊大敗。師曰。過在甚麼處。曰再犯不容。師曰。大眾要會臨濟賓主句。問取堂中二禪客。 頌曰。

孔明諸葛隱蓬廬。明主求賢三下車。為報將軍莫輕躁。先生謀策必無虞。(崇覺空)

【增收】臨濟因僧問。如何是三眼國土。師曰。我共汝入淨妙國土中。著清淨衣。說法身佛。又入無差別國土中。著無差別衣。說報身佛。又入解脫國土中。著光明衣。說化身佛。 頌曰。

法身報身化身。咄哉魍魎妖精。三眼國中逢著。咲殺無位真人。(徑山杲)

臨濟後居大名府興化寺東堂。咸通八年丁亥四月十日將示滅。說傳法偈曰。沿流不止問如何。真照無邊說似他。離相離名人不稟。吹毛用了急須磨。復謂眾曰。吾滅後不得滅却吾正法眼藏。三聖出曰。爭敢滅却和尚正法眼藏。師曰。已後有人問你。向他道甚麼。聖便喝。師曰。誰知吾正法眼藏。向這瞎驢邊滅却。 頌曰。

正法眼藏何生滅。棒下分明須見血。當時正令不曾行。瞎驢從此爭饒舌。(佛印元)

圓寂將歸敘別時。叮嚀法眼好任持。喝下不開泥水路。瞎驢從此少人騎。(黃龍南)

正法眼藏誰傳得。喝下滄溟徹底乾。從此瞎驢無覓處。鐵山歸路黑漫漫。(佛慧泉)

劈破華山雷未猛。照開滄海月非光。瞎驢滅却正法眼。直得哀聲振大唐。(白雲端)

出門握手再叮嚀。往往事從叮嚀生。路遠夜長休把火。大家吹滅暗中行。(保寧勇)

叮嚀法眼示將終。一喝玄關絕不通。自此瞎驢無覓處。幾多江上問漁翁。(照覺總)

決別雌黃辨作家。當頭一喝定龍蛇。令行塗毒無能進。縱得瞎驢徒[馬*展]沙。(三祖宗)。

臨濟全機何指的。瞎驢親喜遇知音。宗風要見長無墜。流水高山意轉深。(靈源清)

密室遺言不再徵。臨行何必在叮嚀。鳳毛一息驚天地。水石生光四海清。(雲溪恭)

忽雷纔震雨如傾。九曲黃河漲四溟。賴得斗門能下閘。滔滔萬里絕流聲。(普融平)

信衣半夜付盧能。攪撓黃梅七百僧。臨濟一枝正法眼。瞎驢滅却得人憎。心心相印。祖祖傳燈。夷平海嶽。變化鷗鷗。只箇名言難比擬。大都手段解反騰。(天童覺)。

玉洞玄關道路長。蟠桃不是等閒芳。遮藏不許時人見。只恐春風漏泄香。(上方益)

丹鳳引雛栖竹窠。羚羊挂角覓應難。瞎驢滅却正法眼。聲價喧然宇宙寬。(佛心才)

瞎驢滅却正法眼。出得兒孫徧大唐。須信茫茫烟浪裡。酌然別有好商量。(佛鑑懃)

萬派朝宗勢未休。魚龍出沒任沉浮。瞎驢滅却正法眼。直得黃河却倒流。(南華曷)

到老不曾開語路。臨行回首却叮嚀。深深海底猶嫌淺。直向金剛水際行。(鼓山珪)

瞎驢一喝眾皆驚。正法那堪付與人。三要三玄俱喪盡。堂堂擺手出重城。(徑山杲)

【續收】叮嚀正法信非虛。堪笑臨行捋虎鬚。曾看華山圖籍上。又添潘閭倒騎驢。(海印信)。

三聖一喝。少人提掇。雖是死蛇。解弄也活。來蠅臭肉硬糾糾。透網金鱗活潑潑。臨濟瞎驢。君子可八。(草堂清)。

瞎驢滅却正法眼。臨濟反身便倒騎。佛祖位中留不得。斷無踪跡許誰知。(慈受深)

萬仞峯前握手時。清歌一曲少人知。但見瞎驢驚宇宙。不知法眼付傳誰。(雪竇宗)

也大奇。也大奇。烏頭彷彿。附子依稀。萬里一條寒澗水。蔡州打破幾人知。幾人知。咦。馬面夜叉。牛頭獄卒。(湛堂準)。

大寂宗風示後昆。金剛寶劍利當門。瞎驢滅却正法眼。那箇男兒解出羣。(正堂辯)

臨行特地揚家醜。帶累傍人滿面慚。霹靂一聲雲雨散。至今父子未相諳。(誰菴演)

。

禪宗頌古聯珠通集卷第二十一

禪宗頌古聯珠通集卷第二十二

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第五世之二(南嶽下前第四世之二)

睦州陳尊宿。(諱道明。嗣黃檗)學者扣激。隨問遽答。詞語峻嶮。諸方歸慕。謂之陳尊宿。初居睦州龍興寺。晦迹藏用。後歸開元。(今改兜率)居房織蒲鞋以養母。故有陳蒲鞋之號。因見講僧。乃召曰。座主。主應諾。師曰。擔板漢。頌曰。

垂慈只要總通靈。不是宗師妄自生。擔板直教須放下。免伊虛度百千生。(汾陽昭)

睦州喚。隨卦斷。回不回。擔板漢。(楊無為 二)。

不重師承重至公。諸方誰敢觸機鋒。指教臨濟參黃檗。接得雲門嗣雪峯。織履只知供母飯。閉門那更話禪宗。叢林到處蒙霑潤。莫測風雷起老龍。

腦後與一錐。頭頭墮坑坎。直饒喚不回。也是虛擔板。透過睦州關。乾坤一隻眼。(長靈卓)。

辛辛辣辣。哇哇喋喋。識濟北為大樹。撈雲門墮險崖。機峻莫偕。言如枯柴。夫是之謂陳蒲鞋。(圓悟勤)。

雷火光中休草草。劔輪鋒上莫忉忉。等閒放却全身入。終不當頭犯一毫。(鼓山珪)

睦州擔板。那容眨眼。闊狹短長。不須增減。(徑山杲)。

睦州擔板幾人扶。喪者多應在半途。言下要教通徹去。迥然心眼頓醒甦。(楚安方)

【續收】睦州擔板漢。作事休分析。衲僧鼻孔撩天。言下要知端的。(南堂興)。

朴寔頭禪無伎倆。一句分明如撲相。客來只是叫擔板。不知的當誰擔板。(懶菴樞)

睦州擔板漢。從來見一邊。淺深三尺水。上下兩重天。(雪菴瑾)。

山之峩峩。水之湯湯。冷眼覷著。無處慚惶。(別峯印)。

紅爐起浪拍天飛。疾焰過風孰敢窺。任是三頭并六臂。到此休誇第一機。(木菴永)

睦州見僧乃曰。見成公案放汝三十棒。曰某甲如是。師曰。三門頭金剛為甚麼舉拳。曰金剛尚乃如是。師便打曰。這掠虛漢。頌曰。

見成公案未除瑕。放過方能脫鎖枷。四海澄清人富庶。更來石上種油麻。(覺海元)

見成公案便相當。秤則稱兮斗則量。非較當年三十棒。至今平步也翱翔。(佛燈珣)

呼蛇易遣蛇難。袖裡金槌不易看。長安夜夜家家月。誰知愁樂有多般。(海印信)。

【續收】見成公案沒商量。不動絲毫便廝當。三十烏藤聊放過。可憐雪上更加霜。
(無際派)。

見成底事沒商量。剔起眉毛未廝當。日暮碧天鴻鴈斷。海門斜去兩三行。(木菴永)

公案已見成。放汝棒三十。木馬走似烟。泥牛趁不及。(復菴封)。

睦州因秀才相訪。稱會二十四家書。師以拄杖空中點一點曰。會麼。秀才罔措。
師曰。又道會二十四家書。永字八法也不識。 頌曰。

一點曾無異。微塵劫不增。百千諸佛眼。同共此靈明。(明招謙)。

禪師拄杖秀才筆。伎倆皆從手中出。八法論書如未明。面前一點黑如漆。(佛鑑勳)

【續收】一著機先用得親。可憐窮子眼無筋。須知八法論書處。前箭猶輕後箭深。
(水庵一)。

【增收】睦州上堂。首座[妳-女+口]。答云在。又曰。寺主[妳-女+口]。答云在。
又曰。維那[妳-女+口]。答云在。三段不同。今當第一。向下文長。付在來日。 頌
曰。

八字打開。十分漏泄。孤危不立道方高。伎倆更無隨意說。別別。南斗七兮北斗
八。(護國欽)。

【增收】睦州示眾曰。大事未明。如喪考妣。大事已明。亦如喪考妣。 頌曰。

春去秋來古與今。相逢休論幾時深。飢飡渴飲無他事。儘聽滿頭霜雪侵。(保寧勇)

楊子江頭波浪深。行人到此盡沉吟。他時若到無波處。還似有波時用心。(千峯琬)

【增收】青峯楚因僧問。大事已成。為甚麼也如喪考妣。師曰。不得春風花不開。
及至花開又吹落。 頌曰。

家山歸到莫因循。竭力寅昏奉二親。機盡功忘恩義斷。便成不孝闡提人。(丹霞淳)

【增收】睦州常示眾曰。忽然忽然 大覺璉拈云。不然不然。 頌曰。

忽然不然。如鉞如鉗。神仙秘訣。父子不傳。(別峯印)。

忽然忽然。頭上是天。不然不然。脚下是地。直下來也。無處回避。(孤峯深)。

【增收】睦州見僧來參。便喝曰。上座如何偷常住果子。曰某甲方來。因甚道偷
常住果子。師曰。贓物現在甕。 頌曰。

傾盡寶山寶。全身入荒草。若是鳳凰兒。不向那邊討。(松源岳)。

【增收】睦州示眾曰。汝等諸人。還得箇入頭處也未。若未得箇入頭處。須覓箇入頭處。若得箇入頭處。已後不得孤負老僧。時有僧出禮拜曰。某甲終不敢孤負和尚。師曰。早是孤負我了也。又曰。明明向你道。尚自不會。何況蓋覆將來。頌曰。

學道先須入頭處。既得入頭莫孤負。明明向道尚猶迷。何況言中曾蓋覆。(本覺一)

。【增收】睦州問僧。近離甚處。僧便喝。師曰。老僧被你一喝。僧又喝。師曰。三喝四喝後作麼生。僧無語。師便。打曰這掠虛漢。頌曰。

兩喝與三喝。作者知機變。若謂騎虎頭。二俱成瞎漢。誰瞎漢拈來。天下與人看。(雪竇顯)。

睦州擔板漢。解使不解筭。人前贏得五百。家中著了一貫。(普庵玉)。

【增收】睦州因僧問。高揖釋迦不拜彌勒時如何。師曰。昨日有人問。越出了也。曰和尚恐某甲不寔那。師曰。拄杖不在。若帚柄聊與三十。南堂興云衲僧家高揖釋迦不拜彌勒。也不為分外。却須是本分。鉗鎚方知其真偽。何故乃頌曰。

出羣須是英靈漢。敵勝還他師子兒。選佛若無如是眼。假饒千載亦奚為。

凜凜將軍令已行。八荒四海要澄清。提來劒氣干牛斗。洗蕩氛埃見太平。(天童覺)

。殺人不眨眼。救人須出手。論寔不論虛。合升始為斗。高揖釋迦不拜彌勒。喫棒越出猶費力。滴水冰生知未知。拋磚引玉有人識。(月堂昌)。

【增收】睦州因僧問。一氣還轉得一大藏教也無。師曰。有甚。饑饉[飢-几+追]子快下將來。頌曰。

鈍饜頭邊得意時。閒花著子不愁伊。幾人不善根株者。只見枝頭更長枝。(長靈卓)

。睦州只愛錐頭利。這僧不見鑿頭方。直饒轉得百千藏。這般供養也尋常。(鼓山珪)

。一氣轉一大藏教。頓漸偏圓權與寔。無邊妙義炳然彰。元來一字也不識。(徑山杲)

。等閒一問垂千古。從此叢林共播揚。堪咲睦州無相度。饑饉[飢-几+追]子要先嘗。(懶菴樞)。

問若傾湫答如倒嶽。出草羚羊時挂角。明眼衲僧如何卜度。尺短寸長一任貶剝。(投子舒)。

快人一言。快馬一鞭。停囚長智。十萬八千。(木菴永)。

良玉不雕。美言不文。烟村三月裏。別是一家春。(息庵觀)。

【增收】睦州因僧問。以一重去一重即不問。不以一重去一重時如何。師曰。昨朝栽茄子。今日種冬瓜。 頌曰。

重重去盡自平常。春暖風和日漸長。戶外鳥啼聲細碎。巖花狼藉滿山房。(自得暉)

登壇道士羽衣輕。呪力雖窮法轉新。拇指破開天地暗。蛇頭擲落鬼神驚。(瞎堂遠)

披簑側笠千峯上。引水澆蔬五老前。中有瓜田難納履。睦州倒退在傍邊。(南巖勝)

昨日栽茄子。今日種冬瓜。一聲河滿子。和月落誰家。(咲菴悟)。

【增收】睦州問一官人。易中道百姓日用而不知。且道不知箇什麼。官人云。不知道。師曰。酌然不知。 頌曰。

酌然不知。無孔鐵槌。當面一擲。佛祖難窺。(肯堂充)。

【增收】睦州因僧問。大眾臨筵合談何事。師曰。後園生菜熟水冷淘。 頌曰。脫略情塵老睦州。虎頭虎尾一時收。芳草渡頭韓幹馬。綠楊堤畔戴嵩牛。(正堂辯)

【增收】睦州因僧問。如何是祖師西來意。師云。一隊衲僧來。一隊衲僧去。 頌曰。

一隊衲僧來。一隊衲僧去。打破睦州關。大地無寸土。(大川濟)。

一隊衲僧來。一隊衲僧去。搆得搆不得。鐵蛇橫古路。(雪磯綱)。

【增收】睦州曰。裂開也在我。捏聚也在我。時有僧問。如何是裂開。師曰。三九二十七。菩提涅槃真如解脫。即心即佛。我且與麼道。你又作麼生。曰某甲不與麼道。師曰。盞子撲落地。碟子成七片。曰如何是捏聚。師乃斂手而坐。 頌曰。

溪邊嫩柳條條綠。陌上桃花樹樹紅。勿謂東君無管帶。更加暖日與和風。(佛性泰)

【增收】睦州因僧問。靈山還有蛇不。師曰。這蚯蚓 雲門代云。白骨連山。 頌曰。

水中鹽味。色裏膠清。若人辨得。天下橫行。(草堂清)。

【增收】福州烏石靈觀禪師(嗣黃檗時稱老觀)曹山行脚時問。如何是毗盧師法身主。師曰。我若向你道即別有也。曹山舉似洞山。山曰。好箇話頭。祇欠進語。何不更去問。為甚麼不道。曹山乃却來進前語。師曰。若言我不道。即啞却我口。若言我道。即舂却我舌。曹山歸舉似洞山。山深肯之。 頌曰。

烏石老古錐。門風能峭絕。有問毗盧師。開口端的別。齒有嚙齧機。天無第二月。軟語若金剛。漚和是生滅。(南堂興)。

毗盧師法身主。通身是口寔難舉。縮却舌頭啞口時。獨許洞山暗相許。不相許貓兒偏解捉老鼠。(喝堂一)。

【增收】烏石因雪峯一日伺便扣門。師開門。峯薰胸搗住曰。是凡是聖。師唾曰。這野狐精。便推出閉却門。峯曰。也祇要識老兄。 頌曰。

一不作二不休。竇主互換有來由。焦磚打著連底凍。赤眼撞著火柴頭。(松源岳)。

峻硬門庭古莫儔。曾郎欲入竟無由。為渠八字打開著。嬌綠覆田秧滿疇。(竹屋簡)

【增收】烏石因雪峯扣門。師問誰。峯云。鳳凰兒。師曰。作麼生。峯云。來啗老觀。師開門搗住曰。道道。峯擬議。師便托開掩却門。峯住後示眾云。我當時若入得老觀門。你這一隊嚙酒糟漢向甚處摸索 雪竇云。這孤恩負德漢。有甚麼交涉。當時入不得豈是教你入。今既摸索不著。累他雪峯俱在老觀門下。 頌曰。

養成羽翼鳳凰兒。老觀門下偶差池。冷地忽然思舊債。却來別處討便宜。(尼無著總)。

【增收】烏石引麪次。有僧來參。師引麪示之。僧便去至晚問首座。今日新到在什麼處。曰當時便去了也。師曰。是則是。只得一椀(此是聯燈錄所出。與五燈會元略異。蓋初有傳燈合。依傳燈云。師一日引水次。有僧來參師以引水。橫袖示之。其僧便去。師至暮問。小師適來僧在何處。小師曰。發去也。師云。只得一椀。玄覺云。什麼處見少一椀)。 頌曰。

草舍柴門僻更幽。何期過客也經由。蒿湯備禮不知愧。猶對傍人賣口頭。(斷橋倫)

【增收】唐相國裴休(見黃檗)因見大安寺壁畫高僧真儀。公曰。真儀可觀。高僧何在。主事無對。公曰。此間有禪人否。曰近有一僧。投寺執役。頗似禪者尋請至舉前話。黃檗朗聲曰。裴休。公應諾。檗曰。在甚麼處。公當下知旨。如獲髻珠。 頌曰

。 豐城寶劍沉埋久。一道寒光射斗牛。不是張華辨端的。只應千古枉淹留。(慈受深)

。 翰墨場中喚得回。桂林昨夜覺花開。暗香漏泄通消息。散作人間調鼎才。(自得暉)

。 浮雲宿霧兩朦朧。行徧千峯與萬峯。驀地喚回霜夜夢。舉頭親見月當空。(萬菴柔)

【增收】裴相國問僧。看什麼經。僧云。無言童子經。公曰。有幾卷。曰兩卷。公曰。既是無言。為什麼却有兩卷。僧無言 新羅龜山代云。若論無言非唯兩卷。 頌曰。

曾落石霜機外笏。又扶羸行到唐天。只將四海垂綸手。蝦蟹魚龍一串穿。(虛堂愚)

【增收】裴相國入大安寺。問諸大德曰。羅睺羅以何為第一。曰以密行為第一。公不甯。遂問。此間有何禪者。時龍牙在後園種菜。遂請來問。羅睺羅以何為第一。牙曰。不知。公便拜曰。破布裹真珠。頌曰。

密行第一。精鑑還希。具擇法眼。真箇不知。(黃龍新)。

以何為第一。不知最親切。破布裹真珠。傾城換不得。(月坡明)。

洪州新興嚴陽尊者(諱善信嗣趙州)初參趙州問。一物不將來時如何。曰放下著。師曰。既是一物不將來。放下箇甚麼。曰放不下擔取去。師於言下大悟。住山常有一蛇一虎隨從。手中與食。頌曰。

一物不將來。肩頭擔不起。言下忽知非。心中無限喜。惡毒既忘懷。蛇虎為知己。清風幾百年。至今猶未已。(黃龍南)。

移高就下縱威權。解脫門開信可憐。不得空王真妙訣。動隨聲色被勾牽。(真淨文)

不妨行細輸先手。自覺心羸愧撞頭。局破腰間斧柯爛。洗清凡骨共仙游。(天童覺)

一物不將來。教渠放下著。廓爾悟無生。活計俱拋却。(旻古佛)。

盡力放不下。著力擔不起。將謂一物無。元是自家底。見得自家底。心中大歡喜。自茲家業興。一舉九萬里。(龍門遠)。

【續收】一物不將來。兩手提不起。直下要承當。渾是自家底。(佛燈珣)。

劈面呈機不等閒。纖毫盡處重如山。斷腸曲調如親聽。流水悲風不用彈。(塗毒策)

赤心片片少人知。滿口含霜特地疑。奉報五湖學道者。不須孤負一雙眉。(月庵果)

趙州放下著。碓觜忽生花。雖然無一事。驗盡當行家。(雪堂行)。

驀就膏肓打一鍼。當時無處著渾身。呵呵咲入嚴陽去。蛇虎為隣不可尋。(密菴傑)

嚴陽攜狗頭。臭穢於人怕。因何老趙州。與酬羊肉價。(野牛平)。

【增收】杭州多福和尚(嗣趙州)因僧問。如何是多福一叢竹。師曰。一莖兩莖斜。曰學人不會。師曰。三莖四莖曲。頌曰。

一莖兩莖斜。其意毒如蛇。三莖四莖曲。無疑入地獄。言下若知非。心空及第歸。堪咲蔣山老。無端入荒草。(應菴華)。

一莖兩莖斜。疎影動龍蛇。心疑生暗鬼。眼病見空華。三莖四莖曲。還我一叢竹。時引清風來。落葉填山谷。恁麼會得。多福一叢竹。若也不會。三莖四莖曲。(無禪才)。

【增收】興化軍梯山建福石梯禪師。(嗣茱萸)一日見侍者托鉢上堂。乃喚侍者。者應諾。師曰。甚處去。曰上堂齋去。師曰。我豈不知汝上堂齋去。曰除此外別道箇甚麼即得。師曰。我只問你本分事。曰和尚若問本分事。某甲寔是上堂齋去。師曰。汝不謬為吾侍者。 頌曰。

父子相將草裡行。星馳電捲迅雷轟。賺他無限英靈漢。錯認鞍轡過一生。(辛菴壽)

益州大隨法真禪師(嗣長慶安)因僧問。劫火洞然大千俱壞。未審這箇壞不壞。師曰壞。曰恁麼則隨他去也。師曰。隨他去。僧不肖。後到投子舉前話。子裝香遙禮曰。西川古佛出世。謂其僧曰。汝速回去懺悔。僧回大隨。師已遷化。僧再至投子。子亦遷化。 頌曰。

切忌隨他不曾他。大隨此語播天涯。真淨性中纔一念。早是千差與萬差。(北塔祚)

懶菴的子大隨師。人問隨他師亦隨。返顧不能休駐意。更生異見却狐疑。汾陽為汝開天路。萬別千差一道歸。(汾陽昭)。

劫火光中立問端。衲僧猶滯兩重關。可憐一句隨他去。萬里區區獨往還。(雪竇顯)

隨他去隨他去。千手大悲攔不住。劫火光中相往來。銅睛鐵眼無尋處。(正覺逸)。
壞與不壞。俱非內外。不隔絲毫。尋常面對。(道吾真)。

隨他去亦太無端。袖裡金槌豈易看。問罷不知何處去。白楊風送壠頭寒。(佛慧泉)

劫火洞然。大千何在。壞與不壞。漆桶不快。肯更隨他去。被謾又太煞。若是箇中人。終不到錯會。(法雲秀)。

步步相隨是大隨。左邊吹了右邊吹。思量未免空[竺-二+徒]氣。何不留將暖肚皮。(保寧勇)。

壞與不壞舌無骨。驀面看時眼突出。大隨猶在劫火中。天下熬熬謾啾唧。(白雲端)

劫火洞然大千壞。面前鼻孔鎮長在。只為隨他一句言。腰間失却箇皮袋。(地藏恩)

壞與不壞兩相猜。劔閣龍舒謾往來。何人更有樊公脚。一踏鴻門雙扇開。(慈受深)

劫火洞然俱敗壞。青天白日愈光輝。王孫醉寢迷春夢。不覺鶯啼柳絮飛。(佛智裕)

臭烟蓬[火*孛]中。迸出鐵蒺藜。當陽如未委。喪却目前機。(佛性泰)。

壞與不壞。言端語端。舌頭咬破。自覺心酸。大隨投子。終無兩般。萬里區區。獨自往還。(楚安方)。

【續收】陷虎之機總不知。便隨流去落東西。大隨自是持綱手。放去收來要驗伊。(圓照本)。

六合傾翻劈面來。暫披麻纒混塵埃。因風吹火渾閑事。引得游人不肯回。壞不壞隨不隨。徒將聞見強針錐。太湖三萬六千頃。月在波心說向誰。(通照逢)。

了然無別法。誰道印南能。一句隨他去。千山走衲僧。蛩寒鳴砌葉。鬼夜禮龕燈。吟罷孤窓外。徘徊恨不勝。(唐景遵)。

壞與不壞。兩彩一賽。本無是非。說甚憎愛。雲過長空。了無罣礙。君不見。衲僧鉢袋子。接得將來日裡晒。(佛鑑勲)。

壞與隨他去。如何不肯休。未明端的意。特地覓回頭。(龍門遠)。

劫火洞然大千俱壞。這箇魔魅百生冤債。禪流若問壞不壞。昨夜石人闔禮拜。(南堂興)。

銜鐵負鞍無固必。牽犁拽杷不辭勞。貪生逐日區區去。誰管年高白髮饒。(簡堂機)

劫火光中共唱酬。隨波逐浪謾悠悠。剖盡衷腸人不會。草鞋拈取蓋龜休。(石庵瑤)

大隨庵側有一龜。僧問。一切眾生皮裹骨。這箇眾生為甚骨裹皮。師拈草履覆龜背上。僧無語。頌曰。

如龜六藏已彰名。休向人前弄眼睛。一隻草鞋都蓋却。直至如今猶未惺。(北塔祚)

問處爭如答處親。眼中難著透金塵。長安一路無多地。過得潼關有幾人。(佛慧泉)

分明皮上骨團團。卦畫重重更可觀。拈起草鞋都蓋了。大隨却被這僧謾。(白雲端)

露足藏頭可煞奇。千年誰謂是靈龜。雨傾不解隨流去。浮木相逢是幾時。(保寧勇)

皮骨曾將問大隨。當頭一著更狐疑。可憐無限尋聲迹。不薦羚羊挂角時。(照覺總)

大隨庵外一龜兒。僧問如何骨裹皮。草鞋蓋了無人會。白雲流水共依依。(地藏恩)

皮裹骨兮骨裹皮。吉凶徒自亂針錐。草鞋覆了獨歸去。千古何人識大隨。(普融平)

千古清聲老大隨。機鋒壁立杳難窺。未能直下超凡聖。只道將鞋蓋却龜。(禾山方)

懶庵的子大隨師。一著當頭更莫疑。大地山河都蓋了。從他衲子下針錐。(旻古佛)

骨裏皮兮皮裏骨。大隨老子無窠窟。上士聞之咲未休。中流特地生疑惑。(龍門遠)

皮裏骨兮骨裏皮。分明道了復何疑。拈起草鞋如未委。不如別處且烏龜。(佛性泰)

法不孤起。仗境方生。烏龜不解上壁。草鞋隨人脚行。(佛燈珣)。

【續收】學道須教正眼開。莫將狂解意中猜。脫鞋龜上人難會。遂使携囊特地來。(天童覺)。

木禪庵畔。定光老兒。非銅非鐵。無相無為。有擎天之力。有拔地之威。有射鵬之手。有嚙齧之機。口如大海眼如眉。人間天上許誰知。(南堂興)。

骨裏皮兮皮裏骨。大隨放出遼天鶻。東西南北謾擡眸。不知已過新羅國。(無準範)

休將皮骨強分張。得六藏時且六藏。隻履盡情遮蓋了。這僧無事可思量。(此山應)

千載靈龜庵下出。團團骨上卦重重。草鞋蓋却無頭尾。且聽旁人定吉凶。(橫川珙)

【增收】大隨問僧。甚處去。曰蛾眉禮普賢去。師舉拂子曰。文殊普賢總在這裡。僧作圓相拋向後乃禮拜。師喚侍者。取一貼茶與這僧。頌曰。

榔[木*栗]杖頭光閃爍。錫羅捲裏面鄒餒。肩擔背負出門去。好是無人敢駐留。(保寧勇)。

大隨山下路縱橫。老竹蒼藤處處生。四海五湖為客慣。三更無月也須行。(慈受深)

識法者懼。欺敵者亡。水中辨乳。須是鷲王。(天童覺)。

一輪明月照瀟湘。更不逢人問故鄉。自是天涯慣為客。任他猿叫斷人腸。(上方益)

把火入牛欄。反身外面看。梨花千點白。春雨幾聲寒。(月堂昌)。

【增收】大隨因僧問。如何是和尚家風。師曰。赤土畫簸箕。曰未審此理如何。師曰。簸箕有唇。米跳不出。頌曰。

赤土畫簸箕。團團無縫罅。佛眼覷不見。海神不知價。簸土揚塵無處尋。山高海闊白雲深。(南堂興)。

簸箕有唇。米跳不出。天下衲僧赤肱[骨*歷]。更須撥轉上頭關。十方世界黑似漆。
(應菴華)。

【增收】大隨因僧問。如何是佛法的的大意。師曰。山前麥熟也未。 頌曰。
山前麥熟報君知。佛祖端由辨者稀。莫學朱涇老禪伯。滿船空載月明歸。(象田鄉)

大匠不巧。大儒不學。動輒中方圓。舉皆成禮樂。堪笑鄉村賣卜人。徒勞鑽破烏
龜殼。(無準範)。

【增收】大隨燒畚次。忽見一蛇。師以杖挑向火中曰。咄。這箇形骸。猶自不放
捨。你向這裡死。如暗得燈。時有僧問云。正恁麼時還有罪也無。師曰。石虎叫時山
谷響。木人吼處鍊牛驚。 頌曰。

劫初劫末。法弱魔強。定光老子。鐵作脊梁。文經武緯。把定封疆。碧天雲散祖
風涼。佛日光輝舜日長。(南堂興)。

【增收】韶州靈樹如敏禪師(嗣長慶安)因僧問。如何是和尚家風。師曰。千年田八
百主。曰如何是千年田八百主。師曰。郎當屋舍沒人修。 頌曰。

來機深辨。有舒有卷。移却案山。重添鍼線。千年田八百主。直下承當還莽鹵。
郎當屋舍沒人修。片瓦根椽誰去豎。君不見。甜瓜徹蒂甜。苦瓠連根苦。(月堂昌)。

靈樹因僧問。如何是祖師西來意。師默然。後遷化。欲立行狀碑。要選此語刻石
。時雲門為首座。僧問。先師默然處。如何上碑。雲門代云。師。 頌曰。

師師師。知知知。三三兩兩過遼西。一雙紅杏換消梨。(琅琊覺)。

靈樹當初密對揚。時中文采已全彰。後人不見雲門老。一字千般謾度量。(佛印元)

師之一字大巍巍。獨向寰中定是非。畢竟水須朝海去。到頭雲定覓山歸。(白雲端)

靈樹大師。雲門首座。只知立碑。不覺話墮。智海山僧。為伊點破。知燈是火數
如麻。信火是燈能幾箇。(智海清)。

師字相酬作者知。韶陽千古特光輝。茫茫宇宙人無數。到底誰明一字師。(旻古佛)

西來祖意若為酬。手把明珠已暗投。却被雲門添一字。致令千古鬧啾啾。(寶峯明)

【增收】靈樹面皮多葛怛。韶陽板齒上生毛。(拍右膝)會得國清才子貴。(拍左膝)不
會家富小兒嬌。(此庵元)。

師之一字見還難。直下應須透祖關。縱使祖關開正眼。前頭更有萬重山。(佛照光)

師之一字太孤危。文 無作者知。不領韶陽提起處。且從默處認殘碑。(天目禮)

○
【增收】漳州浮石禪師(嗣子湖)上堂。山僧開卜鋪。能斷人貧富。定人生死。時有僧出云。離却生死貧富不落五行。請師直道。師曰。金木水火土。 頌曰。

達磨西來唯賣卜。吉凶在汝不由人。箇中只是依爻斷。豈有人情疎與親。(本覺一)

○
金木水火土。始終顛倒數。五六下四三。初爻傳白虎。苦苦。卜得此卦一生貧。遠信不來病人死。(懶菴需)。

金木水火土。一二三四五。南泉王老師。不打鹽官鼓。(即庵覺)。

金木水火土。大蟲元是虎。好咲李將軍。藍田空沒羽。(無準範)。

禪宗頌古聯珠通集卷第二十二

禪宗頌古聯珠通集卷第二十三

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第五世之三(南嶽下第四世之餘)

福州靈雲志勤禪師。(嗣長慶安)初在瀉山。因見桃花悟道。有偈曰。三十年來尋劍客。幾回落葉又抽枝。自從一見桃花後。直至如今更不疑。瀉曰。從緣悟達。永無退失。善自護持。有僧舉似玄沙。沙云。諦當甚諦當。敢保老兄未徹在。眾疑此語。沙問地藏。我恁麼道。汝作麼生會。藏云。不是桂琛。即走殺天下人。 頌曰。

分明歷世三十春。因悟桃花色轉新。人人盡得靈雲意。不識靈雲是何人。(首山念二)。

玄沙道處少人知。密密相逢更莫疑。今古相傳親的旨。少年多是白頭兒。
昔日靈雲自有知。桃花已落布華夷。囊中拔劍當鋒者。未徹橫身斬萬機。(汾陽昭)

傷嗟尋劍客。桃花遇春開。靈雲一見處。令我咲哈哈。(神鼎譔)。

二月桃花處處新。靈雲一見更無親。相逢盡道休官去。林下何曾見一人。(慈明圓)

本無迷悟數如麻。獨許靈雲是作家。借問徧參諸祖客。不知何處見桃花。(雪竇顯)

春暖桃花樹樹紅。靈雲千古道還同。玄沙留語叢林問。南北東西路莫窮。(正覺逸)

不是玄沙定紀綱。靈雲那得事全彰。桃花覺了咸皆委。未徹何人共體量。師子離群山岳靜。象王回顧海澄光。二師不並歸何處。釣魚船上謝三郎。(浮山遠)。

桃花見後謂無疑。壯志由來本是伊。若問玄沙言未徹。現前臧物自家知。(雲峯悅)。

二月三月景和融。遠近桃花樹樹紅。宗匠悟來猶未徹。至今依舊咲春風。(黃龍南二)。

龍象相逢世不群。一來一去顯疎親。時人不悟其中旨。摘葉尋枝長客塵。

子路當時問要津。滔滔天下丈夫人。相逢相見若如此。更有春風春又春。(翠巖真二)。

學劍宗師定不差。叢林浩浩是玄沙。一塵纔舉知端的。東海東邊萬萬家。

春暖桃花帶露開。靈雲一見悟靈臺。玄沙諦當傳千古。誰解雌黃息眾猜。(淨照臻)

桃花開處忽伸眉。未徹玄沙也大奇。幾度狂風吹擺後。依前似火萬千枝。(佛慧泉)

二月春庭雨霽時。小桃紅綻兩三枝。虹白爭妍人盡見。因甚靈雲獨不疑。(法雲秀)

○

靈雲偶爾見桃花。三十年來得到家。何事玄沙未相保。枯根株上別抽芽。(楊無為)

○

靈雲悟後復何如。未徹無人辨得渠。千古華山山脚下。豈知潘閬倒騎驢。(白雲端)

○

萬年松下忽相逢。拔樹鳴條浩浩風。堪咲晚來無覓處。崔嵬和雨在雲中。(保寧勇)

○

崑崙捧出無瑕玉。赤水波心得夜光。今古有誰能辨別。釣魚船上謝三郎。(成枯木)

○

奇哉一見桃花後。萬別千差更不疑。獨有玄沙言未徹。子孫幾箇是男兒。(真淨文)

○

蠢動含靈同一性。山河大地盡知音。昔人解道黃鶯道。似共桃花說舊心。(雲居祐)

○

桃花見了狐疑盡。因甚玄沙却不然。今古叢林爭浩浩。欲驅良馬路揮鞭。(三祖宗)

○

靈雲老倒泄生涯。消息傳來到謝家。未徹根源箇端的。從教春力自開花。(瀧山秀)

○

靈雲聲價傳千古。點檢元來未作家。芳草滿園盡春色。如何唯說悟桃花。(地藏恩)

○

堪笑春風漏泄機。桃花新發舊年枝。螺江有箇釣魚客。笑殺靈雲道不疑。(佛國白)

○

春來物物盡紛華。堪羨靈雲是作家。一見桃花心境絕。老胡空自涉流沙。(雲蓋昌)

○

靈雲眼中絕翳。玄沙袖裏藏鋒。把手直上峯頂。一咲天地斗空。(佛心才)。

靈雲見了絕饒訛。獨步寰中不較多。敢保老兄猶未徹。令人疑著備頭陀。(長靈卓)

○

靈雲一見不再見。紅白枝枝盡著花。叵柰釣魚船上客。却來平地攏魚鰕。(洪覺範)

○

溪上桃花開爛熳。不知誰解見靈雲。頭頭總是吾家物。一念圓成盡屬君。(通照逢)

○

靈雲昔日悟桃花。十里春風樹樹斜。敢道老兄渾未徹。夢中開眼見玄沙。(旻古佛)

○

山鳥芳時分外啼。桃花如火映前溪。明明三十年來事。可咲靈雲說悟迷。(祖印明)

陌上咲春風。枝頭漏消息。紅光爍太虛。豈藉陽和力。學劔宗師既不疑。玄沙未徹最新奇。掃除學路刮肌骨。格外之機如電拂。(圓悟勤)。

春來依舊一枝枝。同地同天道不疑。未徹之言人莫問。令人特地咲嘻嘻。(龍門遠)

百煉精金大冶中。任他騰燄亘天紅。須與拈出教人看。添得行家價轉豐。(開福寧)

十分風采露堂堂。玉蕊瓏枝未比量。剛被傍人論好醜。因茲難嫁與潘郎。(佛性泰)

二月桃花爛熳時。靈雲一見便無疑。玄沙未徹誰相委。鼻孔從來向下垂。(南華曷)

靈雲一枝迎曉露。玄沙一朵已離披。畢竟水須朝海去。到頭雲定覓山歸。(文殊道)

終日看天不舉頭。桃花爛熳始擡眸。饒君便有遮天網。到得牢關即便休。(佛燈珣)

盡道見桃花悟道。此語不知還是無。茫茫宇宙人無數。那箇男兒是丈夫。打破鬼門關。日輪正當午。一箭中紅心。大地無寸土。(徑山杲)。

桃花尋劔客。不語咲春風。白頭歸未得。家住海門東。敢保老兄猶未徹。玄沙之言何太切。君看陌上桃花紅。盡是離人眼中血。(鼓山珪)。

似錦桃花滿樹紅。靈雲一見便心空。當時不遇玄沙老。爭得名喧宇宙中。(疎山如)

桃花端的悟靈雲。添得玄沙劫外春。滿地不知何處去。塵塵剝剝露全身。(楚安方)

【續收】學劔難提鋒刃頭。艷光花發便心休。不疑句播乾坤內。得旨唯憑月滿秋。(雙泉瓊 二)。

玄沙聞舉悟中知。當下云言未保伊。一擊海濤皆湧沸。天光回爍眼眇眇。

靈雲桃花見親切。英俊超越古今哲。星簇孤輪明皎潔。和刃精揮用無絕。玄沙敢保君未徹。雲水休話箇生滅。新羅打鐵燒脚熱。磨礪還用三尺雪。(道吾真)。

滿樹桃花。行人競折。靈雲悟後了無疑。更有玄沙言未徹。噓。(石[(工*几)/石]明)

仰面穿針不見天。低頭拾芥不見地。天地針芥無處安。堂堂面目眼中翳。君不見。諦當未徹在。齷人趨大彩。(月堂昌)。

桃花春暖盡情開。一見無疑頗俊哉。不是釣魚船上客。無人把手上高臺。(東山空)

。靈雲悟桃花。玄沙傍不肯。多少癡禪和。擔雪去填井。今春花又開。此意誰能領。端的少人知。花落春風靜。(國清紹)。

春風二月半。桃花紅爛熳。靈雲到處逢。衲僧著眼看。看看。短棹孤舟。誰居彼岸。(龍牙言)。

一箇烏梅似本形。蜘蛛結網打蜻蜓。蜻蜓落了兩片翼。堪咲烏梅咬鐵釘。(天童淨)

。一見便見。猶隔鐵圍。玄沙老漢。腦後痛錐。名高豈在鑄頑石。路上行人口似碑。(塗毒策)。

靈雲一咲見桃花。三十餘年始到家。從此春風春雨後。亂隨名字落天涯。(慈航朴)

。靈雲親說悟桃花。端的無疑眼裡沙。縱使玄沙言未徹。相逢且喫趙州茶。(誰庵演)

。乞兒拾得錫。暗地空寶惜。撞著明眼人。一文也不直。(木菴永)。

不疑不徹不失。片片春風狼籍。至今江北江南。游子徒勞外覓。休外覓。明如杲日黑如漆。(別峯印)。

二月桃花爛熳紅。靈雲打失主人翁。隨邪逐惡玄沙老。半是真情半脫空。(雲巢巖)

。一見桃花便塚跟。鐵圍生陷出無門。倚牆傍壁知多少。一度春來一斷魂。(少室睦)

。一見不勞朱粉施。玄沙掃帚畫蛾眉。只知掩得靈雲醜。落盡眉毛自不知。(朴翁鈺)

。紅入芳蹊錦色鮮。酌然一點不相謾。物歸元主自投合。誰謂靈雲著眼看。(葛廬覃)

。【增收】靈雲因長生問。混沌未分時如何。師曰。露柱懷胎。曰分後如何。師曰。如片雲點太清。曰只如太清。還受點也無。師不答。曰恁麼則含生不來也。師亦不答。曰直得純清絕點時如何。師曰。猶是真常流注。曰如何是真常流注。師曰。如鏡常明日未審向上還有事也無。師曰有。曰如何是向。上事。師曰。打破鏡來與汝相見。頌曰。

午夜霜凝星斗寒。長空雲盡山月落。青天喫棒人盡知。蒼龍退骨誰龍覺。金鳳衝開玉鎖關。麒麟掣斷黃金索。迢迢劫外孰能拘。南北東西迥超卓。(雪竇宗)。

金鷄啄玉卵。飛出鳳凰兒。入戶能長嘯。歸家著錦衣。(佛鑑勲)。

靈雲因長慶問。如何是佛法大意。師曰。驢事未去。馬事到來。 頌曰。

靈雲因問出家才。驢事前行馬後來。長慶不明真寔地。句中認影影難開。予今報你諸禪侶。九衢杲日照香街。(汾陽昭)。

驢事未了馬事來。鍾聲纔斷鼓聲催。祖師愛喫和羅飯。北有文殊在五臺。(佛慧泉)

驢事未了馬事來。一花欲謝一花開。安南已得烟塵息。塞北將軍唱凱回。(楊無為)

東行不見西行利。南頭賣賤北賣貴。橫千豎百筭河沙。九九反成八十二。(保寧勇)

驢事未了馬事來。鍾聲未了鼓聲催。春來縱步園間看。無限桃花夾李開。(佛鑑勲)

【續收】問端如箭透垣墻。賴值靈雲手段長。駿馬蹇驢皆控勒。鞭教戰勝出沙場(南巖勝)。

松陰行不盡。疎雨下無時。世事幾興廢。山中人未知。(蒙菴聰)。

驢前馬後識靈雲。滿眼風埃絕點塵。行徧天台并雁蕩。歸來重看錦江春。(心聞賁)

【增收】靈雲因僧問。如何是歸根得旨。師曰。早時忘却不憶塵生。 頌曰。
家破人亡何所依。無心無緒話求歸。十年忘却來時路。暫憶此時總不知。(投子青)

【增收】靈雲因僧問。如何是端坐念寔相。師曰。河裡失錢河裡撿。 頌曰。
河裡失錢河裡撿。拈來天下任縱橫。和雲買得南山地。淺種深鋤忍意耕。(佛心才)

婺州金華俱胝和尚。(嗣天龍)初住菴時。有尼頂笠攜錫遶師三市曰。道得即下笠子。如是三問。師皆無對。尼便去。師曰。日勢稍晚。何不且住。尼曰。道得即住。師又無對。尼去後。師嘆曰。我雖處丈夫之形。而無丈夫之器。不如棄庵往諸方參尋知識去。其夜山神告曰。不須離此。將有肉身菩薩來為說法。逾旬果天龍和尚到。師迎禮具陳前事。龍豎一指示之。師大悟。自此凡學者參問。師惟舉一指。無別提唱。將順世謂眾曰。吾得天龍一指頭禪。一生用不盡。言訖示滅。 頌曰。

天龍一指悟俱胝。當下無私物匪齊。萬互千差寧別說。直教今古勿針錐。(汾陽昭)

對揚深愛老俱胝。宇宙空來更有誰。曾向滄溟下浮木。夜濤相共接盲龜。(雪竇顯)

老倒俱胝一指頭。金華山下幾回秋。至今坐石安禪處。猶弄精魂未肯休。(佛印元)

丈夫無氣死無殊。忽遇天龍陡頓蘇。一指頭禪用不盡。大悲千手費工夫。(野軒遵)

問答機關豈易酌。無錢難作好風流。心中有事說不得。只得忙忙豎指頭。(佛國白)

頓悟天龍一指頭。河沙佛祖便同儔。饒他鶯子懸河辯。百億須彌一芥收。(旻古佛)

不用將心向外求。箇中消息有來由。報言達磨西來意。只在俱胝一指頭。(佛鑑懃)

老大宗師豎指頭。一生用得最風流。玄沙拗折無人會。年來年去冷飈餒。(龍門遠)

席簾蓬戶在門頭。誰謂村居院落幽。雨散雲收山岳露。珊瑚枝上挂金鈎。(惠照預)

俱胝一指頭。喫飯飽方休。腰纏十萬貫。騎鶴上揚州。(徑山杲)。

【續收】俱胝一指報君知。朝生鷄子搏天飛。若無舉鼎拔山力。千里烏騅不易騎。
(琅琊覺)。

俱胝老子指頭禪。二十年來用不殘。信有道人方外術。了無俗物眼前看。所得甚簡。施設彌寬。大千剎海飲毫端。麟龍無限落誰手。珍重任公把釣竿。(天童覺)。

獨脫風塵舉世無。不明兵甲作良圖。河清海晏從來事。自是時人不丈夫。(塗毒策)

俱胝一指禪。古今成話杷。打破鬼門關。露柱尋無罅。(誰庵演)。

一著高一著。一步闊一步。五百年間生。指出這條路。這條路。十聖三賢皆罔措。
(月林觀)。

佳人睡起懶梳頭。把得金釵插便休。大抵還他肌骨好。不塗紅粉也風流。(報恩演)

【增收】俱胝有一童子。每見人問事亦豎指。人謂師曰。和尚童子亦會佛法。凡有問皆如和尚豎指。師一日潛袖刀問童曰。聞你會佛法是否。童曰是。師曰。如何是佛。童豎指。師以刀斷其指。童叫喚走出。師召童子。童回首。師曰。如何是佛。童舉手不見指。忽然大悟。頌曰。

俱胝一指頭。一毛拔九牛。華岳連天碧。黃河徹底流。截却指。急回眸。青箬笠前無限事。綠蓑衣底一時休。(山堂淳)。

俱胝鈍置老天龍。利刃單提勘小童。巨靈擡手無多子。分破華山千萬重。(無門開)

【增收】瑞州末山尼了然禪師。(嗣大愚)因灌溪問。如何是末山。師曰。不露頂。曰如何是末山主。師曰。非男女相。溪乃喝曰。何不變去。師曰。不是神不是鬼。變

箇什麼。 頌曰。

末山不露凌雲頂。今古峇峴在目前。又道本無男女相。非君莫辨火中蓮。(真淨文)

非男女相獨閒閒。正體堂堂孰可攀。一句不傳千聖眼。九天風靜月彎彎。(自得暉)

非男女相末山主。今古堂堂常獨露。常獨露兮見也麼。清聲藉藉播寰宇。(月林觀)

六祖下第五世之四(清源下第四世之一)

鼎州德山宣鑿禪師。(嗣龍潭)簡州周氏子。在蜀常講金剛般若經。時謂之周金剛。遂將青龍疏鈔出蜀。至澧陽路。徑造龍潭。到法堂曰。久嚮龍潭。及乎到來。潭又不見。龍又不現。潭曰。子親到龍潭。師無語。遂栖止焉。 頌曰。

浩渺深坑納眾流。謾持香餌擲金鈎。風雲匝匝雷霆動。應訝龍王不出頭。(保寧勇)

親到龍潭不見龍。龍潭龍不在潭中。青天白日興雲雨。千古同笑葉翁。(佛國白)

親到龍潭不見龍。妙符先覺證玄宗。茆庵盤結孤峯上。靜對寒蟾挂碧空。(羅漢南)

潭不見龍不現。親到龍潭遭一玷。瞥然歸去牙如劍。棒頭撒出光燄燄。(長靈卓)。

【續收】血盆似口劍如牙。竭世樞機未足誇。親到龍潭龍不現。者回失却眼中花。(心聞賁)。

潭不見龍不現。親到龍潭須活薦。莫學承虛接響人。守株特免亡機變。知機變。盞子撲落地。櫟子成七片。(遯庵演)。

潭不見龍不現。全身已在空王殿。夢回忽聽曉鶯啼。春風落盡桃花片。(皖山凝)。

德山一日侍龍潭抵夜。潭曰。更深何不下去。師珍重便出。却回曰。外面黑。潭點紙燈度與。師擬接。潭復吹滅。師於此大悟。便禮拜。潭曰。子見箇甚麼。師曰。從今向去。更不疑天下老和尚舌頭也。至來日潭陞座謂眾曰。可中有箇漢。牙如劍樹。口似血盆。一棒打不回頭。他時向孤峯頂上立吾道去在。師將疏鈔堆法堂前舉火炬曰。窮諸玄辯。若一毫置於大虛。竭世樞機。似一滴投於巨壑。遂焚之。於是禮辭而去。 頌曰。

明暗相陵不足云。絲毫有解未為親。紙燈忽滅眼睛出。打破大唐無一人。(白雲端)

一時瀑布巖前落。半夜金烏掌上明。大開口來張意氣。與誰天下共橫行。(保寧勇)

明暗相形事渺茫。誰知腦後迸神光。都來劃斷千差路。南北東西達本鄉。(大洪邃)

明暗分時光定動。火光滅處見來由。龍潭截斷辭源後。佛祖孤峯罵未休。(照覺總)

一陣旋風霧靄開。千峯突出碧崔嵬。驚猿怨鶴拋來久。半夜山前喚得回。(上方益)

吹滅龍潭火一星。當時心眼太精明。微塵佛祖絕踪跡。跛鼈奔騰作麼生。(旻古佛)

黃金為骨玉為稜。莫把他家此日尋。多少從來悟心匠。盡將底事繼威音。(龍門遠)

德嶠龍潭啐啄機。芥針投合契玄微。孤峯盤結幪頭坐。不顧青山雲自歸。(京兆府天寧璉)。

【續收】龍潭霧起老龍吟。嚇殺南山白額蟲。不觸波瀾拿鼈鼻。嶄然頭角氣如虹。(南堂興)。

親到龍潭不見龍。紙燈吹滅眼頭空。一條白棒掀天地。滅却西來達磨宗。(佛照光)

百結欄衫破幪頭。年年落第出神州。却因一隻穿楊箭。臨老來封馬上侯。(蘿月瑩)

開口不見齒。伸手不見掌。夜半忽相逢。葛藤長萬丈。(雪庵瑾)。

南來本欲破邪說。紙燈滅處難分雪。踏著鉞鎚硬似鐵。錯認烏龜喚作鼈。(玉泉窮谷璉)。

親到龍潭已暗投。夜深誰共御街遊。紙燈吹滅狼烟息。坐斷中原四百州。(天目禮)

驀筍相逢不再三。纔開臭口見鄉談。紙燈滅處饒端的。不許蒼龍臥碧潭。(村翁鈺)

德山禮辭龍潭。直抵滄山。挾複子上法堂。從西過東。從東過西。顧視方丈曰。有麼有麼。山坐次殊不顧盼師曰無無。便出。至門首。乃曰。雖然如此。也不得草草。遂具威儀再入相見。纔跨門提起坐具曰。和尚。山擬取拂子。師便喝拂袖而出。山至晚問首座。今日新到在否。座曰。當時背却法堂。著草鞋出去也。山曰。此子已後向孤峯頂上盤結草庵。呵佛罵祖去在。雪竇拈兩處云。勘破了。乃頌曰。

一勘破二勘破。雪上加霜曾嶮墮。飛騎將軍入虜庭。再得完全能幾箇。急走過莫放過。孤峯頂上草裡坐。

虎穴深林人不到。到者還須是獵人。老虎睡驚纔舉目。瞥然跳出獲全身。(海印信)

偷營斫寨入中軍。應是機謀已十分。袖裡金槌猶未動。山前飛騎去紛紛。(上方益)

德山老能法戰。一喝聲光吼雷電。騎虎頭兮收虎尾。捋虎鬚兮真可羨。急走下山三十里。又被滄山追一箭。(佛鑑勲)。

【續收】大用不拘。今古規模。倒拈蝎尾。平捋虎鬚。若非深辨端倪。何以坐觀成敗。俊處穎脫囊錐。高來卷舒方外。孤峯頂上浪滔天。正令當行百雜碎(咄 圓悟勤)

騎虎頭把虎尾。霹靂一聲驚萬里。坐觀成敗老將軍。腦後一槌誰敢擬。擬不擬。箇箇無裨長者予。(懶庵需)。

韜略雙全膽氣豪。當頭不怕陣雲高。排關自謂褰旗手。未免孤峯沒草巢。(頑石空)

七事隨身。一毫不用。再展鎗旗。乾坤震動。孤峯頂上。休更說夢。(退菴奇)。

德山凡見僧入門便棒。 頌曰。

德山棒。劃斷聖凡魔膽喪。善能方便捋虎鬚。忿怒那吒亦摧蕩。(海印信)。

一棒一條痕。辛酸不可論。丈夫多意氣。幾箇是知恩。(大洪恩)。

突出雙頭卒辨難。曾將一擊碎潼關。自從天下太平後。流落人間號德山。(白雲端)

驟雨迅雷擊。雲興電影隨。將軍雖有令。何似帝堯時。(大洪邃)。

兩手托開無縫塔。一脚踢倒須彌山。青天霹靂無遮護。阿師猶自覓禪關。(成枯木)

一條白棒劈頭來。血濺星飛痛可哀。祖師更無回避處。妙高峯頂也崩摧。(佛國白)

德嶠分明顯大奇。棒頭揮出絕離微。令行佛祖無空過。一似輪王握萬機。(雲蓋昌)

一條柳[木*栗]倚青天。別向三乘教外傳。未眨眼時遭八百。擬開口處著三千。(張無盡)。

當機截斷聖凡。膝上寒光照雪。茫茫宇宙無窮。皮下何人有血。(普融平)。

坐斷生死要津。不問凡聖迷悟。一棒打破面門。自然乾坤獨露。(佛心才)。

入門棒棒沒商量。拶出紅流便廝當。不是奴奴情淡薄。無錢難作好兒郎。(佛燈珣)

棒下真鍮不博金。德山徹底老婆心。後人只見波濤湧。不見龍王宮殿深。(鼓山珪)

入門便棒。郎當不少。依而行之。胡麻廝繳。(徑山杲)。

曾透龍潭向上機。便將一棒力橫揮。當頭突出何人辨。只許叢林作者知。(楚安方)

【續收】一條白棒。胡揮亂搥。撞著聲頭。魂飛膽顫。(典牛游)。

殺活並行。醒翻毒藥。是賞是罰。一任卜度。(尼無著總)。

皎潔晴天吼怒雷。鍊山萬疊盡驚開。因思塊雨條風日。安得全提有此來。(寶葉源)

德山小參示眾曰。今夜不答話。問話者三十棒。時有僧出禮拜。師便打。曰某甲話也未問。和尚因甚麼打某甲。師曰。汝是甚麼處人。曰新羅人。師曰。未跨船舷。好與三十棒。法眼云。大小德山。話作兩橛。圓明密云。大小德山。龍頭蛇尾。雲竇云。二尊宿雖善裁長補短捨重從輕。要見德山老漢亦未可在。何故。殊不知。德山握闔外之威權。有當斷不斷不招其亂底劍子。諸人要識新羅僧麼。只是撞著露柱底瞎漢。頌曰。

德山自得任公手。一線分明下兩鈎。透網金鱗纔弄水。岸邊還把釣絲收。(佛印元)

誅龍之劍未可揮蛇。大獵之家豈藉狐兔。君不見。諸葛亮作軍師。或施擒縱少人知。百萬雄兵如指掌。小醜擒來又縱之。兵歎訝馬頻嘶。無限兒郎唱大奇。如是四方英勇將。聞名早已豎降旗。(海印信)。

祖令全提孰敢論。纖毫纔動陷關津。這僧不辨箇時節。為法忘身有幾人。(枯木成)

烟塵掃蕩將軍令。正勅流行宣德音。公子只知歌既醉。夜深還被活生擒。(寶峯照)

橫按鎧鎧居闔外。當鋒誰敢犯重圍。堪羨新羅箇衲子。全機破敵也光輝。(旻古佛)

【續收】高提祖印踞寰中。孰肯當機定吉凶。不是新羅這衲子。爭教千古振清風。(大滄喆)。

大冶烹金。忽雷驚春草木秀發。光輝日新。不費纖毫力。擒下天麒麟。全威殺活得自在。千古照耀同水輪。話作兩橛句中眼活。龍頭蛇尾。以指喻指。撞著露柱瞎衲僧。塞斷咽喉無出氣。擬議尋思隔萬山。咭嚙舌頭三千里。(圓悟勤)。

德山老人。寂寂惺惺。法眼圓明。精精靈靈。六韜三略。武緯文經。新羅衲子。有丙無丁。(南堂興)。

德山因廓侍者問。從上諸聖向什麼處去。師曰。作麼作麼。曰敕點飛龍馬。跛鼈出頭來。師休去。明日師浴出。廓過茶與師。師撫廓背曰。昨日公案作麼生。曰這老漢今日方始瞥地。師又休去。頌曰。

跛鼈飛龍騎。形殊理不殊。欲明二大士。棒下識真軀。(汾陽昭)。

正十忠臣氣最英。一言佐國死猶輕。不同諂曲偷安者。冒寵貪榮過一生。(佛印元)

○
袖裡藏鋒迥莫儔。任他高作運機籌。君看舉鼎拔山力。未到烏江不肯休。(海印信)

○
雲鵬展翅天無光。井底蝦蟆剛咄咄。太陽忽轉跳出來。千峯萬峰空突兀。(白雲端)

○
熟睡高聲叫不聞。夢中調語自紛紛。明朝一下方眠覺。懊惱昏沉不可論。(保寧勇)

○
觀面來時作者知。可中石火電光遲。輸機謀主有深意。欺敵兵家無遠思。發必中更謾誰。腦後見腮兮人難觸犯。眉底有眼兮渠得便宜。(天童覺)。

不問文班與武班。御街侵曉競朝天。傍觀莫咲金吾老。駿馬驕多不著鞭。(上方益)

○
商嶺東西路不分。兩間茅屋一溪雲。師言耳聵知師意。人是人非不欲聞。(佛性泰)

○
【續收】臨機一味放憨癡。其毒尤深棒喝時。堪咲人來誇敏手。得便宜是落便宜。(別峯印)。

頑皮老虎臥林丘。一任傍人放滴油。滿肚只因曾飽肉。縱加呼喚懶擡頭。(無準範)

○
只一箇休去。伎倆自然消。諸聖在甚處脚下路迢迢。(橫川珙)。

昨日罵詈一番了。老倒疎慵不解聽。今日又來由你罵。饒人些子當看經。(閑極雲)

○
德山一日飯遲。托鉢下堂。時雪峯作飯頭。見便云。這老漢。鐘未鳴鼓未響。托鉢向什麼處去。師便歸方丈。峯舉似巖頭。頭曰。大小德山。未會末後句。師聞令侍者喚來問。汝不肯老僧那。頭密啟其意。師乃休去。至明日陞堂。果與尋常不同。頭至僧堂前。撫掌大咲曰。且喜老漢會末後句。雖然如是。只得三年。師果三年而沒。頌曰。

鐘鼓猶未鳴。托鉢何處去。一搯便回頭。會得末後句。(寶峯照)。

末後句會也無。德山父子太含糊。座中亦有江南客。莫向樽前唱鷓鴣。(天童覺)。

凜凜霜風戛地寒。漁翁擲釣五湖寬。錦鱗觸散波心月。收取絲綸上古灘。(寶峯祥)

○
鼓寂鐘沉托鉢回。巖頭一搯語如雷。果然只得三年活。莫是遭他授記來。(張無盡)

德山托鉢最為奇。好語令人特地疑。虎豹出林誇爪距。叢林千古立雄基。(南堂興)

一搥塗毒聞皆喪。身在其中總不知。八十翁翁入場屋。真誠不是小兒嬉。(徑山杲)

鐘未鳴鼓未響。依前托鉢歸方丈。德山不會末後句。巖頭密意誰相亮。只得三年也大奇。留與諸方作榜樣。(鼓山珪)。

【續收】千尺絲綸直下垂。一波纔動萬波隨。兒童不慣風濤惡。走入蘆花不敢窺。(真淨文)。

鐘鼓未鳴先托鉢。雪峯平地成饒舌。當時一徑入僧堂。且看巖頭有何說。(照堂一)

雪峯公然喚回。巖頭密啟有力。果然只得三年。賊口元來是敕。(典牛游)。

凜凜吹毛照膽寒。不容擬議豈容傳。擡眸已是身三段。此是吾家紅鐵團。(明大禪)

斫却月中桂。清光轉更多。狐狸俱屏迹。師子奮金毛。(密庵傑)。

德山托鉢話。低頭得人怕。三家村裡人。醉後胡廝罵。(率庵琮)。

【增收】德山因僧問。如何是佛。師曰。佛是西天老比丘。頌曰。

佛是西天老比丘。星移斗轉水東流。茫茫宇宙人無數。戶貫依前百草頭。(或菴體)

【增收】德山因臨濟侍次。師曰。今日困。濟曰。這老賊。寐語作甚麼。師擬拈棒。濟掀倒禪床。頌曰。

臥龍纔奮迅。猛虎便咆哮。時人只見波濤湧。不知新月出林梢。(中庵空)。

德山示眾曰。道得也三十棒。道不得也三十棒。臨濟聞得。謂洛浦曰。汝去問他。道得為甚麼也三十棒。待伊打。汝接住棒。送一送。看他作麼生。浦如教而問。師便打。浦接住送一送。師便歸方丈。浦回舉似臨濟。濟曰。我從來疑著這漢。雖然如是。你還識德山麼。浦擬議。濟便打。頌曰。

單于自負藝過人。小將教詔去似真。到彼果然贏小捷。回來未免陷全身。(海印信)

譬若金籠鸚鵡兒。觜如紅玉一青衣。雖然學得人言語。問著元來總不知。(佛鑑勳)

【增收】德山因僧來參。便乃閉却門。僧打門。師曰誰。曰師子。師開門。僧纔入禮拜。師驀頭騎曰。者畜生。許多時向甚麼處去來。頌曰。

見兔放鷹。因邪打正。脚未跨門。直須猛省。(木庵永)。

【增收】德山上堂。大眾及盡知也。直得三世諸佛口挂壁上。猶有一人呵呵大咲。若識此人。參學事畢(或作圓明密語) 投子青云。然雖如是。德山大似藏盡楚天月。

猶存漢地星。乃頌曰。

雙盲入暗路崎嶇。日落棲蘆暫得甦。爭似石人眠半夜。免教舜讓守林居。須知花綻非干木。無脚行時早觸途。昨朝風起長安道。元是崑崙進國圖。

收。把斷襟喉。風磨雲拭。水冷天秋。錦鱗莫謂無滋味。釣盡滄浪月一鈞。(天童覺)。

禪宗頌古聯珠通集卷第二十三

禪宗頌古聯珠通集卷第二十四

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第五世之五(清源下第四世之二)

(曹洞宗)【增收】筠州洞山良价悟本禪師。(嗣雲巖)因辭雲巖。臨行問。百年後忽有人問。還邈得師真否。如何抵對。巖良久曰。祇這是。師沉吟。巖曰。价闍黎。承當個事。大須審細。師猶涉疑。 頌曰。

體量非功不墮今。星移斗換豈同輪。多年曆日雖無用。犯著應須總滅門。(正堂辯)

洞山因過水睹影。大悟前旨。有偈曰。切忌從他覓。迢迢與我疎。我今獨自往。處處得逢渠。渠今正是我。我今不是渠。應須恁麼會。方得契如如。 頌曰。

動靜從來每與俱。回頭驀地始逢渠。直饒與麼猶堪咲。喚作如如又却迂。(本覺一)

水中影子因身有。若寔無身影亦無。百尺竿頭纔進步。一毫端上現毗盧。(圓悟勤)

【增收】洞山。後因供養雲巖真。有僧問。先師道只這是。莫便是否。師曰是。曰意旨如何。師曰。當時幾錯會先師意。曰未審先師還知有也無。師曰。若不知有。爭解恁麼道。若知有。爭肯恁麼道。 頌曰。

爭解恁麼道。五更雞唱家林曉。爭肯恁麼道。千年鶴與青松老。寶鑑正明驗正偏。玉機轉側看兼到。門風大振兮規步綿綿。父子變通兮聲光浩浩。(天童覺)

【增收】洞山辭雲巖。巖曰。自此一別。難得與汝相見。師曰不然。自此一別。難得與和尚不相見。 頌曰。

高高孤頂雪濛濛。劫外行藏路不通。半夜嶺梅消息轉。不關春色暗香濃。(正堂辯)

【增收】洞山首謁南泉。值馬祖忌修齋次。泉曰。未審馬祖還來應供否。眾無對。師出云。待有伴即來。泉曰。此子雖後生。却堪雕琢。師曰。莫壓良為賤。 頌曰

白雲之寶青山伴。位裡借切看互換。無底合盤轉手擎。穿心椀子通身飯。(天童覺)

千尺絲綸直下垂。一波纔動萬波隨。江上晚來堪畫處。漁人披得一蓑歸。(闡提點)

有伴即來。地闢天開。冷光重出匣。古路絕纖埃。萬象森羅齊合掌。須彌岌嶸舞三臺。(最庵印)。

【增收】洞山參滄山。問曰。頃聞南陽忠國師有無情說法話。某甲未究其微。滄曰。我這裡亦有。祇是罕遇其人。師曰。乞師指示。滄曰。父母所生口。終不為子說。師曰。還有與師同時慕道者否。滄曰。此去濃陵攸縣石室相連。有雲巖道人。若能撥草瞻風。必為子之所重。師既到雲巖問。無情說法甚麼人得聞。巖曰。無情得聞。師曰。和尚聞否。曰我若聞。汝即不聞吾說法也。師曰。某甲為甚麼不聞。巖豎拂子曰。還聞麼。師曰不聞。曰我說法汝尚不聞。況無情說法乎。師曰。無情說法該何典教。曰豈不見彌陀經云。水鳥樹林悉皆念佛念法。師於是有省。述偈曰。也大奇也大奇。無情說法不思議。若將耳聽終難會。眼處聞時方得知。 頌曰。

者箇分明。有情無情。者箇最親。無處不真。一打不著。萬劫沉淪。一透不破。驢牽鍤磨。一朝透徹。以楔出楔。鼻安面上。口裡有舌。不借不借。東說西說。要休便休。要歇便歇。無情說法有情聽。有情說法無情別。不是等閑虛作解。大地山河太饒舌。人人盡有不相應。露柱燈籠向你說。(大滄智)。

好好。萬象森羅俱是寶。頭頭物物現家珍。不識之人即荒草。(南堂興)。

南陽師肌骨好。洞山价也難討。滄山翁雲巖老。重注破成鼓倒。分明行官路。不覺入荒草。葛藤因此到而今。業識茫茫何日了。(月堂昌)。

洞山示眾曰。秋初夏末。兄弟或東去西去。直須向萬里無寸草處去始得。又云。只如萬里無寸草處且作麼生去。後有僧到瀏陽舉似石霜。霜云。出門便是草。僧回舉似師。師曰。大唐國裡能有幾人。 頌曰。

出門便是太忙然。萬里無來未得圓。欲識家山門去路。暮烟輕鎖綠綿綿。(佛慧泉)

草漫漫。門裡門外君自看。荊棘林中下脚易。夜明簾外轉身難。看看幾何般。且隨老木同寒瘡。將逐春風入燒瘢。(天童覺)。

出門便是草。閑殺龍門老。北去禮文殊。南來登五老。鬢髮已蒼浪。言歸恨不早。獨立秋風前。思量望江島。好好不用更尋討。(龍門遠)。

萬里無寸草。但請恁麼去。出門便是草。各自有公據。有公據。何拘束。清風月下守株人。涼兔漸遙春草綠。(徑山杲)。

不出漫漫草路遮。出門猶更隔天涯。回機踏著通霄路。何處青山不是家。(疎山如)

【續收】庭前黃葉亂紛紛。階下苔錢似錦紋。戶外任教荒草綠。石人踏斷海山雲。(淨因成)。

萬里無寸草。出門便絆倒。爭如不動塵。四山日杲杲。壁立萬仞絕承當。天上人間無處討。無處討。忽然突出拄杖頭。直趨寶山親取寶。(圓悟勤)。

新豐路坦然。豈止正偏圓。萬里無寸草。何人可向前。機不轉墮塵緣。透得脫犯風烟。瀏陽端的破中邊。出門已是草芊綿。投機倘若諳來脉。兩岸俱玄一不全。(佛鑑)

勲)。

虛玄鳥道沒纖埃。玉殿空然瑣綠苔。挂壁梭飛秋蛻骨。滄溟老蚌盡懷胎。(足菴鑿)

。

洞山因僧問。寒暑到來如何回避。師曰。何不向無寒暑處去。曰如何是無寒暑處。師曰。寒時寒殺闍黎。熱時熱殺闍黎。 頌曰。

垂手還同萬仞崖。正偏何必在安排。琉璃古殿照明月。忍俊韓獹空上階。(雪竇顯)

。

無寒暑處。如何唱和。熱即乘涼。寒即向火。多口阿師。一場懨[怡-台+羅]。人人盡欲出常流。折合還歸炭裡坐。(泉大道)。

熱時熱殺寒時寒。寒暑由來總不干。行盡天涯諳世事。老君頭戴楮皮冠。(湛堂準)

。

偏中有正正中偏。流落人間千百年。幾度欲歸歸未得。門前依舊草芊芊。(長靈卓)

。

無寒暑處洞山語。多少禪人迷處所。寒時向火熱乘涼。一生免得避寒暑。(佛燈珣)

。

無寒暑處為君通。枯木生花又一重。堪咲刻舟求劍者。至今猶在冷灰中。(佛性泰)

。

【續收】裡頭看勿寒暑。直下滄溟瀝得乾。我道巨鼈能俯首。咲君沙際弄釣竿。(天童覺)。

水到渠成。風行草偃。類之不齊。覩之難面。誰信崖頽石裂時。黃金白銀如糞泥

。(月堂昌)。

盤走珠珠走盤。偏中正正中偏。羚羊挂角無踪跡。獵犬遶林空踟躕。(圓悟勤)。

避暑逃寒問是非。不離寒暑少人知。正中來也無回互。句裡藏鋒辨者稀。嚴天雪火雲飛。風吹日炙杜闍黎。(冶父川)。

寒時寒熱時熱。無寒暑處天然別。綿州附子漢州薑。打刀須是邠州鐵。洞山老子不瞞人。親傳當面藏身訣。(鼓山珪)。

寒暑分明說向君。不容擬議辨疎親。匾檐驀折兩頭脫。舉目長空一咲新。(松源岳)

。

洞山因僧問。三身中那身不墮眾數。師曰。吾常於此切。後有持此問曹山。先師道。吾常於此切。意作麼生。山云。要頭便斫去。又問雪峯。雪峯以拄杖打云。我亦曾到洞山來。 頌曰。

此切堪傷向外求。至親何故似怨讎。始終滿面無慙色。更有曹山乞你頭。(保寧勇)

。

不入世未循緣。劫壺空處有家傳。白蘋風細秋江暮。古岸船歸一帶烟。(天童覺)。

【續收】玉鞭纔舉乾坤靜。皇道私無顯至尊。貴極鑾輿纔指斥。將軍正令不容存。
(正堂辯)。

三人證龜喚作鼈。啞子得夢向誰說。電光影裡浪驅馳。踏破澄潭一輪月。(木菴永)

吾常於此切。不是神仙訣。洞山空腹高心。曹山寧可截舌。切切。不是標名虛事
橈。未了吾今為君訣。(棘田心)。

洞山因僧問。亡僧遷化向什麼處去。師曰。火後一莖茆。 頌曰。

野火燒時越轉新。至今烟燄雨難淋。旱地紅蓮遮日月。無根樹長翠成陰。(投子青)

春風吹動綠波搖。無限船師逐海潮。只見江鷗飛白浪。豈知明月在雲霄。(枯木成)

善應隨流妙意深。明明一箭中紅心。當鋒不是由基眼。對面鑊山高萬尋。(佛智裕)

【續收】古人出世最難遭。唯有江西路更高。人問亡僧遷化事。便言火後一莖茆。
(石門聰)。

雖然火過一堆灰。爭奈人情會見稀。畢竟水須朝海去。到頭雲定覓山歸。(佛鑑懃)

【增收】洞山有頌云。五臺山上雲蒸飯。佛殿階前狗尿天。旛竿頭上煎[飢-几+追]
]子。三箇胡孫夜簸錢。 頌曰。

山獠得樹尾連顛。咲道階除夜簸錢。敲磕鬻體無用處。從來千聖不曾傳。(□□□)。

【增收】洞山因老宿拈袈裟角問云。父母未生時還有這箇麼。師曰。只今豈是有
耶。宿搖手。 頌曰。

轉位投機覓更難。回途復妙豈相關。新豐洞口翻波浪。一掃須教徹底乾。(正堂辯)

【增收】洞山有一僧。在延壽堂不安。要見師。師至僧所。僧便問。和尚何不救
取人家男女。師曰。你是什麼人家男女。曰某甲是大闡提人家男女。師良久。僧曰。
四山相逼時如何。師曰。老僧亦從人家屋簷下過。曰回互不回互。師曰。不回互。曰
教某甲向什麼處去。師曰。粟畚裡去。僧噓一聲曰。珍重。便坐脫。師以拄杖扣頭三
下曰。只解與麼去。不解與麼來。 頌曰。

只解恁麼去。沙禽夜宿滄洲樹。不解恁麼來。石筍穿開古路苔。莫道鯤鯨無羽翼。
今日親從鳥道回。(天童覺)。

聖量凡情淨盡時。轉身無路事還非。屋簷下過粟畚裡。馬腹驢胎一道歸。(石溪月)

【增收】洞山因龍牙問。如何是祖師西來意。師曰。待洞水逆流。即向汝道。
頌曰。

洞水無緣會逆流。見他苦切故相酌。西來祖意寔無意。妄想狂心歇便休。(橫川珙)

。 【增收】洞山因僧問。如何是空劫已前自己。師曰。白鳥入蘆花。 頌曰。
打起黃鸞兒。莫教枝上啼。幾回驚妾夢。不得到遼西。(正堂辯)。

【增收】洞山冬夜果子汝問泰首座曰。有一物。上拄天下拄地。黑似漆。常在動
用中。動用中收不得。且道過在什麼處。座曰。過在動用中。師曰。侍者掇退果卓。
頌曰。

洞山果子誰無分。掇退臺盤妙轉機。今夜為君輕點破。牡丹花下睡猫兒。(明極祚)

。 洞山玷辱家風。首座埋沒自己。雙雙綉出鴛鴦。千古扶持不起。(運菴巖)。

拄天拄地黑如漆。不分晝夜是何物。拈來拋向屎坑中。火裡舡蓮香拂拂。(虛堂愚)

。 【增收】洞山夜參不點燈。有僧出問話。退後師令侍者點燈。乃召適來問話。僧
出來。其僧近前。師曰。將取三兩粉來。與這箇上座。其僧拂袖而退。自此省發。遂
罄捨衣資設齋。得三年後辭師。師曰。善為時。雪峯侍立問曰。祇如這僧辭去。幾時
却來。師曰。他祇知一去。不解再來。其僧歸堂。就衣鉢下坐化。峯上報師。師曰。
雖然如此猶。較老僧三生在。 頌曰。

洞中日午打三更。便有遊人把路爭。除却華山陳處士。誰人不帶是非行。(慈受深)

。 【增收】洞山因看病僧。僧曰。火風離散時如何。師曰。來時無一物。去亦任從
伊。曰爭奈羸瘵何。師曰。須知有不病者。僧曰。如何是不病者。師曰。悟則無分寸
。不悟隔山坡。僧曰。前程還許卜度也無。師曰。雖然黑似漆。成立在今時。 頌曰

。 火風離散後。一物鎮長靈。佛國黃金地。天堂白玉庭。前程休卜度。所至要惺惺
。一念心清淨。人間亦只寧。(南堂興)。

【增收】洞山不安。僧問。和尚病。還有不病者麼。師曰有。曰不病者還看和尚
否。師曰。老僧看他有分。曰和尚看他時如何。師曰。老僧看他時。則不見有病。
頌曰。

卸却臭皮袋。拈轉赤肉團。當頭鼻孔正。直下鬪體乾。老醫不見從來癖。少子相
逢向近難。野水瘦時秋潦退。白雲斷處舊山寒。須勦絕莫顛頂。轉盡無功伊就位。孤
標不與汝同盤。(天童覺)。

【增收】洞山因僧問。和尚教學人行鳥道。未審如何行鳥道。師曰。不逢一人。曰如何行。師曰。直須足下無私句。曰祇如行鳥道。莫便是本來面目否。師曰。闍黎因甚顛倒。曰甚麼處是學人顛倒。師曰。若不顛倒。因甚麼却認奴作郎。曰如何是本來面目。師曰。不行鳥道。 頌曰。

古路嶠然倚太虛。行玄猶是涉崎嶇。不登鳥道雖為妙。點檢將來已觸途。(丹霞淳)

○
【增收】洞山問僧。世間何物最苦。曰地獄最苦。師曰。不然。在此衣線下不明大事。是名最苦。 頌曰。

人生最苦不知休。逐浪隨波真可憂。一句若能超佛祖。蒙頭壞衲更何求。(枯木成)

○
鑊湯爐炭幾何般。地獄三途未苦酸。須信新豐親切語。袈裟之下莫顛顛。(丹霞淳)

○
【增收】洞山曰。一大藏教。只是箇之字。 頌曰。
點畫分明無道理。老胡幾度提不起。不如分付王右軍。無限風流歸手裡。(白雲端)

○
【增收】洞山參興平。便禮拜。興曰。莫禮老朽。師曰。禮不老朽者。興曰。渠不受禮。師曰。渠不曾禮。 頌曰。

渠非老朽不禮不受。威音世前毗盧頂後。把定壺中白日長。觸著匣內青蛇吼。良醫叮囑病人。服藥不如忌口。(天童覺)。

上座莫要禮老朽。興平未易揚家醜。尊貴從來不出門。渠儂豈在威音後。(自得暉)

○
【增收】洞山因僧問。如何是衲僧孔竅。師曰。十八女兒不繫裙。 頌曰。
衲僧孔竅少人知。剛被宗師已識機。十八女兒裙未繫。先教阿母畫蛾眉。(海印信)

○
【增收】洞山因僧問。時時勤拂拭。莫遣惹塵埃。為甚麼不得他衣鉢。師曰。直饒道本來無一物。也未合得他衣鉢。且道。什麼人合得。僧下九十六轉語。皆不契。未後云。設使將來他亦不受師。深甯之。 頌曰。

祖師衣鉢漫悠哉。不受渠猶眼未開。誰信普通年遠事。豈從蔥嶺付將來。(本覺一)

○
【增收】洞山不安。令沙彌傳語雲巖。乃囑曰。他或問和尚安樂否。但道。雲巖路相次絕也。汝下此語。須遠立。恐他打汝。沙彌領旨去傳語。聲未絕。早被雲巖打一棒。沙彌無語。 頌曰。

洞山有路透雲巖。絕處教通到者難。拄杖頭邊開活路。方知不隔一毫端。(絕象鑑)

年老心孤是洞山。引人行路絕躋攀。者僧若也知機變。一去雲巖更不還。(竹屋簡)

。【增收】潭州神山僧密禪師(嗣雲巖)與洞山行次。忽見白兔走過。師曰。俊哉。洞曰。作麼生。師曰。大似白衣拜相。洞曰。老老大大作這箇說話。師曰。你作麼生。洞曰。積代簪纓。暫時落魄。 頌曰。

即日貴人舊家貧漢。兄弟相承尊卑互換。向晚途中眼不開。夜明簾外機旋轉。騎牛戴帽異中來。百鍊真金色不變。(天童覺 二)。

抗力雪霜平步雲霄。下惠黜國相如過橋。蕭曹謀略能成漢。巢許身心欲避堯。寵辱若驚深自信。真情參跡混漁樵。

白衣拜相喜難加。暫時流落向天涯。移身換步人難見。夜來歸宿五侯家。(佛性泰)

。衣錦還鄉人盡見。長時富貴許誰知。無言童子呵呵咲。贏得風光滿面歸。(伊庵權)

。【增收】神山把針次。洞山問曰作甚麼。師曰。把針。曰把針事作麼生。師曰。針針相似。曰二十年同行。作這箇語話。豈有與麼工夫。師曰。長老又作麼生。曰。如大地火發底道理。 頌曰。

大地火發間不容髮。南海崑崙天寒不襪。祖祖相傳一頭搥[打-丁+(天/韭)]。(天童覺)

。逆放順收將寡敵眾。隱顯同途得失共用。針針相似不外來。同行語話要分開。自從大地火發後。古廟香爐不著灰。(月堂昌)。

【增收】神山與洞山過獨木橋。洞先過了。拈起木橋曰。過來。師喚价闍黎。洞乃放下木橋。 頌曰。

平地無端鑿陷坑。木橋拈起使人行。沉沉寒水如何渡。月夜金雞報五更。(丹霞淳)

。【增收】潭州石霜山慶諸禪師(嗣道吾)抵滄山為米頭。一日篩米次。滄曰。施主物莫拋撒。師曰。不拋撒滄於地上拾得一粒曰。汝道不拋撒。這箇是甚麼。師無對。滄曰。莫輕這一粒。百千粒盡從這一粒生。師曰。百千粒從這一粒生。未審這一粒從甚處生。滄呵呵大咲歸方丈。 頌曰。

萬廩千倉常住物。出生來歷要分明。不知一粒從何得。雨過西山爽氣清。(枯禪鏡)

。石霜在方丈內。僧在窗外問。咫尺之間為甚麼不覩師顏。師曰。徧界不曾藏。僧舉問雪峯。徧界不曾藏意旨如何。峯曰。甚麼處不是石霜師聞曰。這老漢著甚麼死急。峯聞曰。老僧罪過 玄沙云。山頭老漢蹉過石霜。 頌曰。

千疑萬慮扣禪關。徧界非藏豈小言。象骨玄沙猶定動。悞他游子失歸源。高賢不用隨聲色。地久天長自對門。(汾陽昭)。

石霜雪老盡悠悠。月下相逢互唱酬。爭似釣螺江上客。一聲漁笛過滄洲。(佛慧泉)

雙眸自小患生盲。兩耳從來只聽聲。指點萬端都不見。如何彈指得分明。(保寧勇)

咫尺之間不覩師顏。幸然獨露誰作遮攔。老倒石霜曾指月。區區雪老重饒舌。釣魚船上謝三郎。金剛腦後添生鍊。(南華曷)。

【續收】咫尺之間問石霜。師云。徧界不曾藏。鬧市交關急著眼。塞北牛馬海南番。(洞山聰)。

徧界不曾藏。千眼應難見。雖然咫尺間。欲覓無背面。象骨苦提撕。箇中猶未辨。玄沙與發機。射人用好箭。(投子舒)。

石霜因僧問。如何是和尚深深處師曰。無鬚鑽子兩頭搖。 頌曰。

三更月落兩山明。古道程遙苔滿生。金鑽搖時無手犯。碧波心月兔常行。(投子青)

無鬚鑽子卒難開。枯木堂中莫亂猜。千古兩頭搖不動。待他麟角衲僧來。(保寧勇)

【增收】石霜示眾云。百尺竿頭如何進步。 頌曰。

百尺竿頭坐底人。雖然得入未為真。百尺竿頭須進步。十方世界現全身。(長沙岑)

瞎却頂門眼。錯認定盤星。[拚-厶+去]身能捨命。一盲引眾盲。(無門開)。

【增收】石霜因裴相國來。師奪公手中笏曰。在天子手中為圭。在官人手中為笏。在山僧手裡喚作什麼。公無對乃留下笏。 頌曰。

不是圭兮不是笏。反身直入蒼龍窟。拿得驪龍照海珠。知君大手方拈出。(雪竇顯)

不是圭兮不是笏。祖祖相傳非外物。掣電光中著眼看。直下承當早埋沒。遇作家須拈出。中下聞之生恍惚。太平恁麼多羅。畢竟未離窠窟。那堪明眼人前。特地一場切怛。(佛鑑勲)。

潭州漸源仲興禪師。(嗣道吾)一日隨道吾往檀越家。弔慰拊棺曰。生邪死邪。吾曰。生也不道。死也不道。師曰。為甚麼不道。吾曰。不道不道。歸至中路。師曰。和尚今日須與某甲道。若不道打和尚去也。吾曰。打即任打。道即不道。師便打。吾歸院曰。汝宜離此去。恐知事得知不便。師乃禮辭。隱于村院。三年後忽聞童子念觀音經。至應以比丘身得度者即現比丘身。忽然大省。遂焚香遙禮曰。信知先師遺言終不虛發。自是我不會。却怨先師。先師既沒。唯石霜是嫡嗣。乃造石霜。霜見便問。前

來打先師因緣。會也未。師進曰。却請和尚道一轉語。霜曰。不見道。生也不道。死也不道。師遂禮拜。石霜設齋懺悔。他日持鋤復到石霜。於法堂上從東過西從西過東。霜曰。作麼。師曰。覓先師靈骨。霜曰。洪波浩渺白浪滔天。覓甚先師靈骨。師曰。正好著力。霜曰。這裡針筭不入。著甚麼力。師持鋤肩上便出。頌曰。

兔馬有角牛羊無角。絕毫絕釐如山如岳。黃金靈骨今猶在。白浪滔天何處著。無處著。隻履西歸曾失却。(雪竇顯)。

終日挨門復倚樓。幾回明鏡照梳頭。一從事却潘郎後。也解人前不識羞。(保寧勇)

道吾解語無舌。漸源無手行拳。打得魂消魄喪。方得此道流傳。石霜為父雪耻。苦屈之言難宣。鋤子持來四顧茫茫白浪滔天。黃金靈骨今何在。留鎮閻浮千萬年。(妙湛慧)。

木人把板雲中唱。石女穿靴水上行。生死死生休更問。從來日午打三更。(長靈卓)

生也全機現。死也全機現。不道復不道。箇中無背面。直下便承當。不隔一條線。逼塞太虛空。赤心常片片。(圓悟勤)。

無鬚鑽子兩頭搖。無瑕璧玉三回獻。反遭別足太無端。誰料正言還似反。(佛性泰)

當時苦口曾不道。悟來靈骨方尋討。練江寒月兩蕭蕭。浮雲散盡天如掃。(夢庵信)

生邪不道死邪不道。一片清風鬧浩浩。一時漏泄道吾機。反著襌衫倒頂帽。(楚安方)。

【續收】本地靈明無一物。幾人認得黃金骨。扶鋤肩上便行時。大辯從來還若訥。(丹霞淳)。

生前曾弗遇知音。死後徒將靈骨尋。只在目前何處覓。黃金鑽子任浮沉。(本覺一)

明頭落節暗裡喫交。毒手當渠痒處搔。雪裡鷺鷥飛不見。一隻銀餅挂樹梢。(雪竇宗)。

無生曲子物外禪客。唱者能唱拍者能拍。唱拍相隨秋天月白。大鵬展翅滄溟窄。浩浩清風生羽翮。(南堂興)。

急水灘頭下釣時。錦鱗紅尾尚遲疑。驀然跳出洪波裡。攫霧擎雲宇宙低。(應庵華)

【增收】澧州夾山善會禪師(嗣船子)初住京口寺因僧問。如何是法身。師曰。法身無相。又問。如何是法眼。師曰。法眼無瑕。時道吾失咲。師遂請益。後散眾參船子。省發後歸聚徒。道吾令僧往問如何是法身。師曰。法身無相。又問。如何是法眼。

師曰。法眼無瑕。僧回舉似吾。吾曰。者漢此回方徹。 頌曰。

法身無相。法眼無瑕。因風吹火。借水獻花。絲毫不立。萬別千差。但看來年二三月。銜泥燕子入人家。(慈受深)。

臭口開來經萬劫。絲毫纔動鉢輪隨。雲收雨散月明夜。反動江波說向誰。(木庵永)

。夾山因僧問。撥塵見佛時如何。師曰。直須揮劍。若不揮劍。漁父栖巢。僧後問石霜。撥塵見佛時如何。霜曰。渠無國土。甚處逢渠。僧回舉似師。師曰。門庭施設不無老僧。入理深談。猶較石霜百步。 頌曰。

當機一句玉珊珊。內外玲瓏溢目寒。無漏國中曾不住。月華影裡見應難。(丹霞淳)。
不立纖毫已是塵。那堪奔走問他人。高揮寶劍無踪跡。月裡姮娥現半身。(枯木成)

。拂牛劍氣洗兵威。定亂歸功更是誰。一旦氛埃清四海。垂衣皇化自無為。(天童覺)

。太阿在手。誰敢當鋒。青山萬朵。白雲重重。(京兆天寧璉)。

【續收】學佛人人被熱謾。撥塵見得幾何般。狂風掃地雲吹散。獨立闌干宇宙寬。(別峯印)。

。隱顯全該不露顏。白雲繚繞舊家山。石人半夜敲金鎖。天曉泥牛過玉關。([仁-二+幼]堂仁)。

。夾山因僧問。如何是佛。師曰。此位無賓主。曰尋常與甚人對談。師曰。文殊與吾携水去。普賢猶未折花來。 頌曰。

親言言處幾人知。今古無儔類莫齊。玉馬雪行歸夜半。羚羊挂角日沉西。(投子青)

。當頭不犯難開口。假借傍來落二三。卓爾混融無向背。西天佛是老瞿曇。(枯木成)

。大方獨立峭巍巍。八面玲瓏萬象圍。正坐當軒無位位。圓通無礙應群機。(疎山如)

。夾山因僧問。如何是夾山境。師曰。猿抱子歸青嶂後。鳥銜花落碧巖前。後來法眼云。我二十年祇作境話會。 頌曰。

月皎青松鶴夢長。碧霄丹桂挂羚羊。巖高壁仞千峯雪。石筍生條半夜霜。(投子青)

。蚌含明月珠生腹。龍擁深雲雨洒空。莫向平田翻巨浪。直須點點盡朝東。(丹霞淳)

。古鏡重磨又一新。一回出匣一驚人。石頭城下風雷吼。老老禪翁把要津。(寶峯祥)

二十年前此地遊。木蘭花發院新修。如今再到經行地。樹老無花僧白頭。(鼓山珪)

境話會來猶未是。却問而今作麼生。清涼元自鼻頭直。夾山依舊兩眉橫。(徑山杲)

【續收】古路雪深覆。好山雲更遮。雁聲天外急。遊子夜還家。(瞞庵戎)。

月挂寒松碧嶂深。石人未會雪中吟。從前此曲知音少。鶴唳青霄出鳳林。(枯木成)

山邊水邊待月明。暫向人間借路行。如今還向山邊去。只有湖水無行路。(天目禮)

【增收】夾山示眾云。目前無法。意在目前。不是目前法。非耳目之所到。 頌曰。

九轉靈丹難却易。一鎚便當易還難。相逢話盡壺中事。重把仙書子細看。(長靈卓)

年來萬事總成魔。老去閑添白髮多。道泰不傳天子。

令。時清休唱太平歌。(鼓山珪)。

癡人面前休說夢。生鍊團上須有縫。明明說與却佯聾。只管外邊閒打哄。(徑山杲)

握不成團撥不開。德雲幾度下崔嵬。有時行到海南岸。密密還從舊路回。(最庵印)

【增收】夾山普請次。維那命佛日送茶。日云。某甲只為佛法來。不為送茶來。那云。和尚令請上座。日云。和尚即得。日乃將茶去作務處。見師。遂撼茶碗作聲。師不顧。日云。釃茶三五碗。意在饅頭邊。師曰。餅有傾茶勢。藍中幾箇甌。日云。餅有傾茶勢。藍中無一甌。便傾茶。大眾俱以目視之。日云。大眾鶴望。乞師一言。師曰。路逢死蛇莫打殺。無底籃子盛將歸。日云。手執夜明符。幾箇知天曉。師召大眾。已有人也歸去來。乃住普請。 頌曰。

路逢死蛇莫打殺。無底籃子須颺下。往往事從閑話生。莫將閑話為閑話。(朴翁鈺)

擔板漢。沒拘束。餓死首陽山。誓不食周粟。(虛堂愚)。

夾山在滄山作典座。滄問。今日喫甚菜。師曰。二年同一春。滄曰。好好修事著

。師曰。龍宿鳳巢。 頌曰。

相逢借問眾僧麩。莫比庵園香飯施。紫氣夜隨丹鳳轉。金龍曉纏月中枝。(投子青)

變生為熟逐時新。好是二年同一春。龍宿鳳巢輕奮。

意。調和味塞口多人。(正覺逸)。

雨過龍庭苔蘚潤。夜央金殿燭初紅。宮姬雅奏昇平曲。禁外虛勞視聽聰。(大洪預)

。

【續收】龍宿鳳巢裡。二年同一春。桂花香撲撲。平地是青雲。(大洪恩)。

【增收】夾山嘗遣一小師。徧遊禪剎。殊無趣向。及聞師道譽遠播。乃回省觀云。和尚有如許奇特事。何不早向某甲道。師曰。汝蒸飯時吾為著火。汝行益時吾為展鉢。甚處是孤負汝處。小師因而悟入。 頌曰。

汝蒸飯時吾著火。汝行益時吾展鉢。尋常恁麼老婆心。自是你儂機不活。機若活。夾山本無奇特事。百川。

倒流開聒聒。(癡絕冲)。

【增收】夾山因僧問。會處却不問。不會處請師一言。師曰。戶挂凋林。影中辨取。 頌曰。

威音那畔不能行。撒手還家懶問程。寢殿無人空寂寂。滿窓唯有月虛明。(丹霞淳)

。

禪宗頌古聯珠通集卷第二十四

禪宗頌古聯珠通集卷第二十五

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第五世之六(清源下第四世之餘)

鄂州清平山令遵禪師(嗣翠微)因僧問。如何是大乘。師曰井索。曰如何是小乘。師曰錢索。又問。如何是有漏。師曰箴籬。曰如何是無漏。師曰木杓。曰覲面相呈時如何。師曰。分付與典座。 頌曰。

有漏箴籬。無漏木杓。烜赫禪和。妄生卜度。伶俐座主。何處摸索。金牙解使神鎗。李廣箭穿雙鷗。(琅琊覺)。

大乘小乘。井索錢索。有漏無漏。箴籬木杓。直下承當。鼻孔失却。(法雲秀)。

箴籬木杓。錢貫井索。見成家風。受用廓落。生涯放得信緣看。佛法更於何處著。不用安排只麼從。自然心地常安樂。(天童覺)。

二乘諸漏扣空王。雪後那堪半夜霜。秦漢旌旗度沙漠。唐虞黼黻拱巖廊。(張無盡)

。

箴籬木杓。錢貫井索。打瓦鑽龜。徒勞卜度。休卜度。麒麟只有一隻角。(南華曷)

。

【續收】有漏箴籬。無漏木杓。學語禪流。徒勞卜度。江邊有箇釣魚人。擲釣驚起遼天鶴。(白鹿先)。

箴籬木杓。錢貫桶索。說妙談玄俱是錯。清平鼻孔塞乾坤。天下衲僧無處摸。明來握土成金。悟去百草皆藥。拗折俱抵指頭。踏斷趙州略約。平常一句用無窮。限量知見徒斟酌。(雪竇宗)。

丈二鋼釘。八尺鐵橛。插在眼中。猶自不瞥。(中庵空)。

【增收】清平初參翠微便問。如何是西來的的意。微曰。待無人即向汝說。師良久曰。無人也請和尚說。微下禪床引師入竹園。師又曰。無人也請和尚說。微指竹曰。這竿得恁麼長。那竿得恁麼短。師雖領其微言。猶未徹。出住大通。上堂。舉初見翠微機緣。謂眾曰。先師入泥入水為我。自是我不識好惡。 頌曰。

父子相逢意已彰。尊卑何必敘炎涼。叮嚀指點家園事。行盡荒郊話短長。(大洪遂)

。

土埋處處鐵菱角。半夜經由未覺難。天曉嶺根傷中倒。方知行過鐵門關。(雪堂行)

。

舒州投子山大同禪師(嗣翠微)趙州問。大死底人却活時如何。師曰。不許夜行投明須到。州曰。我早猴白。伊更猴黑。 頌曰。

活中有眼還同死。藥忌何須鑿作家。古佛尚言曾未到。不知誰解撒塵沙。(雪竇顯)

大死底人同活人。三千豪俠又隨塵。李陵本是收番將。却作降番上將身。(佛印元)

死去活來牙上露。投明須到己先行。誰家別館池塘裡。一對鴛鴦畫不成。(白雲端)

虛空產出鑊牛兒。頭角分明也大奇。踏破澄潭深處月。夜闌牽向雪中歸。(長靈卓)

趙州解撚無絲線。投子能穿沒鼻針。好手手中呈好手。紅心心內中紅心。(佛鑑懃)

大死底人還却活。不許夜行投明到。陳州人出許州門。翁翁八十重年少。(鼓山珪)

禾黍不陽艷。競栽桃李春。翻令力畊者。半作賣花人。(徑山杲)。

【續收】我疑千年蒼玉精。化為一片秋水骨。海神欲護護不得。鰲頭一旦忽擊出。
(正堂辯)。

棚前夜半弄傀儡。行動威儀去就全。子細思量無道理。裏頭畢竟有人牽。(雪菴瑾)

投子因僧問。如何是十身調御。師下禪床立。又問。凡聖相去幾何。師亦下禪床立。
頌曰。

水出崑崙浪接連。天高地迥秀林巒。禪床略下雲山斷。凡聖無踪海岳寒。(投子青)

老婦低垂事舅姑。起來爭免面模糊。強將雲髻高高綰。遮得傍人眼也無。(白雲端)

投子下禪床。雲中迸電光。胡僧歸漢土。六月下嚴霜。(佛慧泉)。

投子示全機。清風動翠微。十身何處是。贏得眼如眉。(才佛心)。

愛向江邊弄釣絲。碧潭深處有嘉魚。釣頭不是無香餌。箇底如何釣得渠。(長靈卓)

捉賊分明要見贓。十身調御下繩牀。曾經巴峽猿啼夜。鑊作心肝也斷腸。(佛鑑懃)

投子下禪床。通身誰辨的。擬議即千差。覲面難相識。(京兆天寧璉)。

投子下繩牀。今朝為舉揚。驢前馬後漢。切忌亂承當。(徑山杲)。

【續收】玉麟帶角離霄漢。金鳳銜花下綵樓。野老不嫌公子醉。相將携手御街遊。
(水菴一)。

投子下繩床。終非孟八郎。不搖三寸舌。未免鬼分贓。眼底欲條直。臨機爭探囊。裂破古今無面目。縱橫何處有關防。(或庵體)。

投子因僧問。月未圓時如何。師曰。吞却三箇四箇。曰圓後如何。師曰。吐却七箇八箇。 頌曰。

七八雖然正好觀。四三焉得便顛顛。靈光萬古輝天地。隱顯尋常不用搏。(洞山聰)

圓缺曾伸問老翁。石龜銜子引清風。昨朝木馬潭中過。踏出金烏半夜紅。(投子青)

圓後圓前作者知。四三七八解呈機。令人長咲善吞吐。留與叢林作是非。(正覺逸)

吞却三四枚。吐出七八箇。吞吐總完全。不知是什麼。(保寧勇)。

【續收】吞却易吐還難。須彌頂上天風寒。昨夜三更白如晝。不知誰共倚闌觀。(佛性泰)。

投子投子。機輪無阻。要吞即吞。要吐即吐。若還滯齒粘牙。爭得超今邁古。(石庵瑤)。

投子因僧問。和尚住此山。有何境界。師曰。丫角女子白頭絲。 頌曰。

山家世界別。塵世罕曾聞。只可自怡悅。不堪持贈君。持贈君還也奇。丫角女子白頭絲。(正覺逸)。

丫角女子白頭絲。猛燄堆中雪片飛。一等住山誰可擬。閑雲流水不同歸。(白雲端)

【續收】花萼樓前春正濃。濛濛柳絮舞晴空。金錢擲罷嬌無力。咲倚闌干屈曲中。(懶庵樞)。

住山境界問如何。女子雙鬢鬢已皤。覲面不逢休更會。白雲飛過舊山河。(天目禮)

【增收】投子因僧問。春雨淋淋。百草為什麼不抽芽。師曰。芭蕉只麼長。僧問。如何是玄中玄。師曰。去年端午。今年亦然。曰畢竟如何。師曰。故非同別。誰說前後。僧問如何是第二月。師曰。仲春漸暄。曰如何是第一月。師曰。孟春猶寒。 頌曰。

投子投子。超今邁古。遇人識人。頭灰面土。一月二月。寒暄說說。住峯高處見翠微。紅蓮舌上無橫骨。(龍門遠)。

孟春猶寒第一月。仲春漸暄第二月。若無閑事挂心頭。便是人間好時節。江南并兩浙。春寒與秋熱。(蒙庵岳)。

【增收】投子因僧問。一大藏教還有奇特事也無。師曰。演出大藏教。僧又問黃龍新。一大藏教還有奇特事也無。新曰。演入大藏教。 頌曰。

頓漸偏圓。權寔空有。釘觜鐵舌。河目海口。一道清虛亘古今。八角磨盤空裡走。
。(圓悟勤)。

演出大藏教。言端語亦端。兩頭都坐斷。一劒倚天寒。(冶父川)。

一出一入。半合半開。羸鶴翹寒木。狂猿嘯古臺。要知奇特事。當甚破草鞋。(木庵永)。

【增收】投子因僧問。曹溪猶如指月。靈山猶如畫月。如何是真月。師曰。昨夜三更轉向西。 頌曰。

昨夜三更轉向西。曉來任運落前溪。舉頭不薦團欒底。無限清風付與誰。(慈受深)

。昨夜三更轉向西。昏昏宇宙幾人迷。澄潭影轉風初息。猿狖微聞嶺外啼。(懶庵需)

。昨夜三更轉向西。明眼宗師為指迷。若於話下尋端的。未免泥中又洗泥。(已菴深)

。【增收】投子因僧問。如何是露地白牛。師曰。叱叱。曰飲噉何物。師曰。喫喫
。頌曰。

玉角霜毛露地牛。人間天上顯踪由。不同雪嶺時時吼。肯若滄山日日收。(洞山聰)

。露地白牛起問端。隨機叱叱齒牙寒。不知飲噉是何物。喫喫直教滄海乾。(乾明慧覺)。

【增收】投子問僧。甚麼處來。曰東西山禮祖師來。師曰。祖師不在東西山。僧無語。 頌曰。

蒼龍帶雨離深洞。彩鳳銜花入帝關。一句古今無滲漏。祖師不在東西山。(雪堂行)

。【增收】投子因僧問。如何是學人一卷經。師曰。題目分明。 頌曰。
半滿金言玉轉環。靈山一會受欺謾。拈來題目分明也。付與兒孫著眼看。(佛心才)

。【增收】投子因雪峯侍立。師指菴前一塊石曰。三世諸佛總在裡許。峯曰。須知有不在裏許者。師乃歸庵中坐(一日不快漆桶)。 頌曰。

說明道白。埋塵混垢。變化有由。敗露不走。誰知暗裡骨橫抽。要在轟轟霹靂手。
。(月堂昌)。

有客釣鰲魚。區區走五湖。不知泥裏蚌。滿腹是驪珠。(佛鑑勲)。

【增收】投子因僧問。劫火洞然時如何。師曰。寒凜凜地。 頌曰。

天地為爐萬物焦。石人駕浪渡雲霄。風生半夜霜威星。月落水寒逼鬢凋。(投子青)

。

【增收】投子因僧問。如何是本來人。師曰。共坐不相識。曰恁麼則禮拜去也。師曰。暗寫愁腸寄與誰。 頌曰。

共坐同行世莫知。幾人當面便逢伊。縱饒紹續家門者。半是貧寒乞養兒。(保寧勇)

【增收】投子因僧問。一切聲是佛聲是否。師曰是。曰和尚莫[尸@豕]沸碗鳴聲。師便打。僧又問。麤言及細語。皆歸第一義。是否。師曰是。曰喚和尚作一頭驢得麼。師便打。 頌曰。

投子投子。機輪無阻。放一得二。同彼同此。可憐無限弄潮人。畢竟還落潮中死。忽然活。百川倒流開聒聒。(雪竇顯)。

高山可踰。大海可涉。投子投子。到處盤摺。一切聲是佛聲。從他認我碗鳴。麤言歸第一義。自要看渠[尸@豕]沸。喚作一頭驢。正令生光輝。趁手打得走無路。咭噉舌頭何處歸。(月堂昌)。

一條拄杖兩家使。一往一來無彼此。者僧若得投子機。隨手拈來打投子。(圓悟勤)

【增收】投子與僧遊山。僧見蟬殼遂問。殼在這裏。蟬向什麼處去。師拈蟬殼。就其耳畔作蟬鳴聲。其僧有省。 頌曰。

輕薄寒蟬殼。枯乾敗葉形。拈來臨耳畔。連噪兩三聲。(南堂興)。

【增收】投子指雨示僧云。數日來好雨。且道什麼處來。僧無語。後因看華嚴經。方有省。 頌曰。

陌上遊人競採芳。不知眼底度春光。夜來一陣落花雨。一百十城流水香。(絕象鑿)

百花香裏鷓鴣啼。白面郎君醉似泥。赫日光中開得眼。福城東際草萋萋。(竹屋簡)

【增收】投子因僧問。三身中那身說法。師乃彈指。 頌曰。

三身說法問端由。彈指輕輕海岳收。金鎖塔開紅日晚。夜深人咲碧峯頭。(投子青)

【增收】投子因僧問。菩提煩惱是一是二。師曰是二。僧便問。如何是菩提。師曰。且坐喫茶。曰如何是煩惱。師曰。這僧聒噪人出去。 頌曰。

入草親尋草裏人。重重有路掌中平。不遇大商空突曉。日高猶聽打三更。(木庵永)

六祖下第五世之七(南嶽下後第四世之一)

(為仰) 袁州仰山慧寂通智禪師。(嗣為山)有梵僧從空而至。師曰。近離甚處。曰西天。師曰。幾時離彼。曰今早。師曰。何太遲生。曰遊山翫水。師曰。神通游戲則

不無闍黎。佛法須還老僧始得。曰特來東土禮文殊。却遇小釋迦。遂出梵書貝多葉與師。作禮乘空而去。自此號小釋迦。 頌曰。

遠離西竺路迢迢。親向支那弄海潮。若要清風生闍外。拽來更與四藤條。(南華曷)

小釋迦大文殊。聞名號任稱呼。藤條在握不能用。被他碧眼謾塗糊。(疎山如)。

【續收】瞬目西天此土。揚眉此土西天。出息千重百帀。入息一念萬年。禪禪。闍浮樹在海南邊。(南堂興)。

應真來訪仰山翁。須信聲聞未盡空。問著不知關楔子。元來只是有神通。(本覺一)

仰山住東平時。瀉山送書并鏡與師。師上堂提起示眾曰。且道是瀉山鏡。東平鏡。若道是東平鏡。又是瀉山送來。若道是瀉山鏡。又在東平手裏。道得則留取。道不得則撲破去也。眾無語。師遂撲破。 頌曰。

仰山接得瀉山鏡。告眾拈來行正令。懵懂禪流眼不開。仰山直下驀頭釘。(汾陽昭)

提起分明照正邪。眾人皆不啟唇牙。譬如賣物無人買。最後須歸本主家。(洞山聰)

古鏡封來辨者難。示徒行令眾當觀。會中若有仙陀客。留得如今照影寒。(海印信)

師鏡拈來呈眾了。癡人往往爭妍醜。當時撲破不可尋。免教壞却兒孫手。(白雲端)

瀉山古鏡仰山提。日上東方月落西。撲落不知誰拾得。秋風索索草萋萋。(保寧勇)

師資相照見非輕。將示禪徒眾失驚。此鏡分明分不得。到頭分作兩分明。(佛國白)

全放全收意亦優。瀉山送至仰山頭。可憐一片如秋水。三問無人撲破休。(智海清)

父子相傳鏡絕塵。須知秋夕不同輪。可憐無限迷頭者。錯認空華鏡裏春。(佛心才)

【續收】八十婆婆學畫眉。風流意比少年時。若無明鏡分妍醜。盡道不勞紅粉施。(上方益)。

比謂拈來伸一問。如何舉眾盡茫然。不因一撲百襟碎。定作人間醜婦冤。(西禪淨)

仰山隨瀉山游山。到磐陀石上坐。師侍立次。忽鴉銜一红柿落在面前。師取柿拭過呈似瀉。瀉云。子甚處得來。師曰。此是和尚道德所感。瀉云。汝也不得無分。即

分半與師 玄沙云。大小滄山。被仰山一坐。至今起不得。 頌曰。

鴉銜柿子落師前。致問何來事皎然。各分一半甜如蜜。如今不會更何年。(汾陽昭)

滄仰分明亘古今。父子相見意輒深。果熟馨香鴉銜至。捏來擘去似交襟。要會二人端的處。中秋月落映潭心。(洞山聰)。

【增收】仰山因滄山問。大地眾生業識茫茫無本可據。子作麼生知他有之與無。師曰。慧寂有驗處。時有一僧從面前過。師召曰闍黎。僧回首。師曰。和尚。這箇便是業識茫茫無本可據。滄曰。此是師子一滴乳。迸散六斛驢乳。 頌曰。

父子有時揚密意。神通變化不相知。喚回業識茫茫者。笑倒滄山老古錐。(真淨文)

一喚回頭識我不。依稀蘿月又成鈎。千金之子纔流落。漠漠窮途有許愁。(天童覺)

有本無本。學益學損。搬運不時。提起却穩。師子一滴迸六斛。驢乳散入別人屋。業識茫茫辨出時。烏雞不在蘆花宿。(月堂昌)。

【增收】仰山問滄山。大用現前。請師辨白。滄下座歸方丈。師隨入。滄問。子適來問甚麼話。師再舉。滄曰。還記得吾答語否。師曰記得。滄曰。你試舉看。師珍重出去。滄曰錯。師回首曰。閑師弟若來。莫道某甲無語。 頌曰。

是即全是。非即全非。大用現前。攜手同歸。不知猶自涉離微。(松源岳)。

問處分明答處親。縱橫有路慣反身。相如奪得連城壁。秦主安然致太平。(木菴永)

仰山臥次。夢入彌勒內院。眾堂中諸位皆足。惟第二位空。師遂就座。一尊者白槌曰。今當第二座說法。師起白槌曰。摩訶衍法離四句絕百非。諦聽諦聽。眾皆散去。及覺舉似滄。滄曰。子已入聖位。師便禮拜。 頌曰。

夢中擁衲參耆舊。列聖森森坐其右。當仁不讓犍椎鳴。說法無畏師子吼。心安如海。膽量如斗。鮫目淚流。蚌腸珠剖。謔語誰知泄我機。脞眉應笑揚家醜。離四句絕百非。馬師父子病休醫。(天童覺)。

夢裡談空也大奇。百非四句若為離。當時能舉摩竭令。何必堂中下一槌。(本覺一)

白日青天。夢中說夢。捏怪捏怪。誑諄一眾。(無門開)。

仰山因龐居士問。久嚮仰山。到來為什麼却覆。師豎起拂子。士曰恰是。師曰。是仰是覆。士乃打露柱曰。雖然無人。也要露柱證明。師擲拂子曰。若到諸方。一任舉似。 頌曰。

兩個八文為十六。從頭數過猶不足。拏來亂撒向階前。滿地團團苔蘚綠。(白雲端)

賊偷賊物太希奇。好手還他火伴知。今日併賊齊捉獲。得便宜是落便宜。(保寧勇)

。【增收】仰山後參巖頭。頭舉起拂子。師展坐具。頭拈拂子置背後。師將坐具搭肩上而出。頭曰。我不肯汝放。祇肯汝收。 頌曰。

一豎一展。一放一收。仰山弄險。過似巖頭。賴是隨風回櫓棹。幾乎反却釣魚舟。(斷橋倫)。

【增收】仰山一日在法堂上坐。見一僧來。問訊了向東邊叉手立。以目視師。師垂左足。僧過西邊叉手立。師垂右足。僧向中間叉手立。師收雙足。僧禮拜。師曰。老僧自住此。未曾打著一人。拈拄杖便打。僧騰空而去。 頌曰。

草舍蕭蕭寄白雲。故人訪遠意殷勤。寒暄禮節皆通罷。難免杯茶供養君。(南叟菴)

。【增收】仰山在洪州石亭。粥後坐次。有僧問。和尚還識字否。師曰。隨分。僧乃右旋一布云。是甚麼字。師於地上書個十字。僧又左旋一布云。是甚字。師改十字作卍字。僧畫一圓相。兩手托如修羅擎日月勢云。是甚麼字。師乃畫圓相。圍却卍字。僧乃作樓至勢。師云。如是如是。此是諸佛之所護念。汝亦如是。吾亦如是。善自護持。其僧禮拜。騰空而去。 頌曰。

道環之虛未盈。空印之手未形。妙運天輪地軸。密羅武緯文經。放開捏聚。獨立同行。機發玄樞兮青天激電。眼合紫光兮白日見星。(天童覺)。

【增收】仰山因僧思[邱-丘+益]問。禪宗頓悟畢竟入門的意如何。師曰。此意極難。若是祖宗門下上根上智。一聞千悟。得大總持。其有根微智劣。若不安禪靜慮。到這裡總須茫然。曰除此一路。還更有入處否。師曰有。曰如何即是。師曰。汝是甚處人。曰幽州人。師曰。汝還思彼處否。曰常思。師曰。能思者是心。所思者是境。彼處樓臺林苑人馬駢闐。汝返思底。還有許多般也無。曰某甲到這裡總不見有。師曰。汝解猶在心。信位即得。人位未在。曰除却這個。別更有意也無。師曰。別有別無即不堪也。曰到這裡作麼生即是。師曰。據汝所解。祇得一玄。得坐披衣。向後自看。[邱-丘+益]禮謝。 頌曰。

得坐應須更自看。涅槃城裏未為安。披毛戴角重相見。歷盡艱難幾許般。(大洪恩)

。無外而容。無礙而冲。門墻岸岸。關鎖重重。酒常酣而臥客。飯雖飽而頽農。突出虛空兮鳳搏妙翅。踏翻滄海兮雷送游龍。(天童覺)。

幽州桑梓問來端。歷歷山川在肺肝。思底返思都叵得。披衣向後更須看。(本覺一)

。凡聖總無別路岐。返思思底幾人知。春風不到桃源洞。葉落花開自有時。(慈受深)

【增收】仰山問僧。近離甚處。曰廬山。師曰。曾到五老峯麼。曰不曾到。師曰。闍黎不曾游山。雲門云。此語皆為慈悲之故。有落草之談。頌曰。

出草入草。隨解尋討。白雲重重。紅日杲杲。左顧無瑕。右盼已老。君不見寒山子行太早。十年歸不得。忘却來時道。(雪竇顯)。

出草何如入草時。全身入草為慈悲。仰山垂手隨他去。直至如今在路岐。(本覺一)

欲識廬山五老峯。個中何地不相逢。舌頭無骨隨人轉。熨斗煎茶鈔不同。(慈受深)

【增收】仰山問三聖。汝名什麼。聖云慧寂。師曰。慧寂是我。聖曰。我名慧然。師呵呵大咲。頌曰。

神通游戲不為難。互換機鋒始可觀。雙放雙收底時節。呵呵大咲幾何般。(本覺一)

慧寂剛言是我名。幸逢禪者更饒人。若將利器比君子。大咲欣然滿座春。(圓悟勤)

【增收】仰山向火次。有僧參。師曰。一言說盡山河大地。僧問。如何是一言。師以火筴插向爐中。又移向舊處。頌曰。

一句稱提萬象分。肯同摩竭掩重門。夕陽影裡風濤急。不覺移舟下渡昏。

【增收】仰山見雪師子乃指曰。還有過得此色者麼。眾無對。雲門云。當時好便與推倒。雪竇云。雲門只解推倒。不解扶起。琅琊覺云。即今問汝諸人。推倒扶起相去多少。拄杖子撈過眉毛。鼻孔呵呵大咲。便擲下拄杖。月堂昌云。推倒也錯。扶起也錯。且道。還有過此色者麼。頌曰。

一倒一起。雪庭師子。慎於犯而懷仁。勇於為而見義。清光照眼似迷家。明白轉身還墮位。衲僧家了無寄。同死同生。何此何彼。暖信破梅兮春到寒枝。涼颼脫葉兮秋澄潦水。(天童覺)。

推倒扶起。覷面千里。唯小釋迦。風前按指。直饒海印發光。也是雪峯道底。徧界是文殊。徧界是慈氏。樓閣門開竟日閑。誰識善財童子。(最菴印)。

【增收】仰山因陸郎中問。不斷煩惱而入涅槃。師豎起拂子曰。只如者個作麼生入。曰入之一字也不用得。師曰。入之一字不為郎中。頌曰。

生死涅槃。翻手覆手。正眼豁開。二俱非有。獨步大方。塵塵正受。片片亂飄巖上梅。條條縱舞溪邊柳。(石門聰)。

【增收】仰山一日見香巖乃問。近日師兄見處如何。曰據某甲見處。無一法可當情。師曰。你解猶在境。曰某甲只如是。師兄又作麼生。師曰。你豈無能。知道無一法可當情者。為山聞舉曰。寂子已後疑煞天下人去在。頌曰。

寂子香巖論見處。直教聞者轉疑深。相逢未肯三分語。那得全拋一片心。(本覺一)

。【增收】仰山臥次。僧問。法身還解說法也無。師曰。我說不得。別有一人說得。曰說得底人在甚處處。師推出枕头。滄山聞曰。寂子用劔刃上事。頌曰。

法身說法。肉眼看物。大智如愚。大辯如訥。拈起簸箕別處舂。推出枕头露眠床。劔刃上事放毫光。(月堂昌)。

田中插鋤。床上推枕。千手千眼。不審不審。(龍牙言)。

【增收】仰山因梵僧來參。師於地上畫半月相。僧近前添作一圓相。以脚抹却。師展兩手。僧拂袖便去。頌曰。

寂子偶逢穿耳客。曾將半月示伊家。僧添半月反然去。却道親逢小釋迦。(本覺一)

。【增收】仰山夏末問訊滄山。滄曰。子一夏不見上來。在下面作何所務。師曰。慧寂在下面。鋤得一片畚。下得一籬種。滄山曰。子今夏不虛過。師却問。未審和尚一夏之中作何所務。滄曰。日中一食。夜後一寢。師曰。和尚今夏亦不虛過。道了乃吐舌。滄曰。寂子何得自傷己命。頌曰。

開一片田。密密綿綿。兩頓粥飯。其道自辦。一夏與諸人相見。自是諸人不薦。若也薦成一片。是什麼一片。看取當門箭。(龍門遠)。

寂子不虛過。鑿頭邊有功。祇將一籬粟。千載顯家風。(喚菴鑿)。

翁翁年德兩俱尊。家有詩書富可論。飽飯憨眠無個事。却來敲枕弄兒孫。(別山智)

。開得一片田。種得一籬粟。卞和三獻楚王玉。設若不遇別寶人。至今猶在荊門哭。午間一齋。早晨一粥。斷。

絃須是鸞膠續。陽春白雪有知音。山自青兮水自綠。(辛菴儔)。

【增收】仰山同陸侍御入僧堂。公乃問。如許多師僧。為復是喫粥喫飯僧。為復是參禪僧。師曰。亦不是喫粥飯僧。亦不是參禪僧。公曰。在此作什麼。師曰。侍御自問取他。頌曰。

來問威風頗不減。幾多龍象在雲堂。旃檀林裡曾無襍。造次風流豈易量。(本覺一)

。【增收】仰山因劉侍御問。了心之旨可得聞乎。師曰。若欲了心。無心可了。無了之心。是名真了。頌曰。

口朝鼻孔無空過。眼蓋鬚鬚有古風。信采骨頭花十八。等閒擲出滿盆紅。(或菴體)

。【增收】鄧州香巖智閑禪師。(嗣滄山)因百丈遷化。遂參滄山。滄問。我聞汝在百丈處。問一答十。問十答百。此是汝聰明伶俐。意解識想生死根本。父母未生時試道

一句看。師茫然歸寮。將平日看過底文字。尋一句酬對竟不得。乃歎曰。畫餅不可充飢。屢乞為說破。為曰。我若說似汝。汝已後罵我去。我說底終不干汝事。師遂焚平昔所看文字曰。此生不學佛法也。且作個長行粥飯僧。免役心神。泣辭為山。抵南陽忠國師遺跡憩止。一日芟除草木。偶拋瓦礫擊竹作聲。忽然省悟。遽歸沐浴。焚香遙禮為山。讚曰。和尚大慈。恩踰父母。當時若為我說破。何有今日之事。述頌曰。一擊忘所知。更不假修持。動容揚古路。不墮悄然機。處處無踪跡。聲色外威儀。諸方達道者。咸言上上機。為山聞得謂仰山曰。此子徹也。仰曰。此是心機意識著述得成。待慧寂親自勘道。頌曰。

粥飯隨緣養病軀。本無迷悟可關渠。無端擊著菴前竹。直至如今在半途。(雪竇宗)

放下身心如弊帚。拈來瓦礫是黃金。驀然一下打得著。大地山河一法沉。(九峯昇)

【增收】香巖因仰山見曰。和尚讚歎師弟發明大事。你試說看。師舉前頌。仰曰。此是夙習記持而成。若有正悟。別更說看。師又頌曰。去年貧未是貧。今年貧始是貧。去年貧猶有卓錫之地。今年貧錫也無。頌曰。

無地無錫未是貧。知無尚有守無身。農家近日貧來甚。不見當初貧底人。(鴈山元)

年去年來貧復貧。祖師擡脚重千斤。愁人莫向愁人說。說向愁人愁殺人。(松源岳)

【增收】香巖初開堂。為山令僧送書并拄杖至。師接得便哭。蒼天蒼天。僧曰。和尚為甚麼如此師曰。祇為春行秋令(一作冬行春令)。頌曰。

拄杖將來便徹心。淚流不覺思沉吟。春行秋令人驚怪。絕後光前絕古今。(汾陽昭)

接得杖哭蒼天。不言絕後與光前。春行秋令人難會。踏破草鞋脚底穿。(正覺逸)。

尊人寄物哭蒼天。春令冬行也倒顛。若有會中真衲子。禪床好與即時掀。(本覺一)

家世拄杖。佛祖付囑。為山寄來。香巖發哭。父子投機。陽春雪曲。不是知音。大難相續。(踈山如)。

香巖示眾曰。若論此事。如人上樹。口銜樹枝。脚不踏枝。手不攀枝。樹下忽有人問。如何是祖師西來意。不對他又違他所問。若對他又喪身失命。當恁麼時作麼生即得。時有虎頭招上座出眾云。樹上即不問。未上樹時請和尚道。師乃呵呵大笑。頌曰。

香巖銜樹示多人。要引同袍達本真。擬議即從言下取。喪身失命數如塵。汾陽為你開迷路。雲散長天日月新。(汾陽昭)。

呵呵大咲沒針錐。上樹何如未上時。任使香巖多伎倆。傍觀不免為攢眉。(佛慧泉)

曲設多方老古錐。那堪枝上更生枝。好如良馬窺鞭影。逐塊且非師子兒。(保寧勇)

古聖悲心利後人。口銜枝上露全身。直饒玄路無消息。未免家中喪二親。(石門易)

香巖垂語真堪賞。口銜樹枝懸樹上。此時不問祖師機。且道渠儂底模樣。(地藏恩)

狹路轉身難。東西盡是山。行人不到處。風定落花閒。(上方益)。

【續收】高高山頂立。深深海底行。新松趨嶺種。芳草遶池生。手不攀枝。脚不踏樹。口裏銜得。當頭蹉路。問著西來對不對。罰錢依舊有人悔。(月堂昌)。

故園春色在枝頭。惱亂春風卒未休。無事晚來江上望。三三兩兩釣魚舟。(應菴華)

香巖上樹口銜枝。手不攀枝脚纍垂。纔開口。(喫)不答也又相違。未上樹時道將來。金剛寶劍頂門揮。(卍菴顏)。

香巖上樹。住住住住。擬問如何。葛藤露布。(月林觀)。

香巖真杜撰。惡毒無盡限。啞却衲僧口。通身是鬼眼。(無門開)。

無地無錐始是貧。却來樹上強懸身。雖然相識滿天下。畢竟知心能幾人。(無禪才)

【增收】香巖因僧問。如何是道。師曰。枯木裏龍吟。僧云如何。師曰。髑髏裏眼睛。後問石霜。如何是枯木裏龍吟。霜云。猶帶喜在。又問。如何是髑髏裏眼睛。霜云。猶帶識在。 頌曰。

枯木龍吟真是道。髑髏無識眼初明。喜識盡時消息盡。當人那辨濁中清。(曹山寂)

禪宗頌古聯珠通集卷第二十五

禪宗頌古聯珠通集卷第二十六

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第五世之餘(南嶽下後第四世之餘)

【增收】京兆府米和尚(亦曰米大師又曰米胡嗣瀉山)問僧。近離甚處。僧曰藥山。師曰。藥山老子近日如何。曰大似一片頑石。師曰。得溜麼鄭重。曰也無你提掇處。師曰。非但藥山。米胡也溜麼。僧近前顧視而立。師曰看看。頑石動也。其僧便出。頌曰。

米胡好片頑石。多少遊人不識。及乎衲僧一見。不免將南作北。(大瀉詰)。

【增收】米胡令僧去問仰山曰。今時人還假悟也無。仰曰。悟即不無。爭奈落在第二頭。師深肯之。頌曰。

碧岫峯頭借問人。指山窮處未安身。雖然免得重行令。爭似靈苗不犯春。(投子青)

第二頭邊破悟迷。快須撥寺捨筌罽。成兮未盡成駢拇。智者難知覺噬臍。兔老冰盤秋露泣。烏寒玉樹晚風淒。時來大仰辨真假。痕玷渾無貴玉圭。(天童覺)。

悟人千個道無憂。盲信遭他第二頭。寂寞山花寒食後。夕陽西去水東流。(龍門遠)

【增收】襄州王敬初常侍。(見瀉山)視事次。米和尚至。公乃舉筆示之。米曰。還判得虛空否。公擲筆入宅。更不復出。米致疑。明日憑鼓山供養主。入探其意。米亦隨至。潛在屏蔽間偵(恥慶切)伺。供養主纔坐問曰。昨日米和尚有甚麼言句。便不相見。公曰。師子齧人。韓獪逐塊。米聞此語。即省前謬。遽出朗笑曰。我會也我會也。公曰。會即不無。你試道看。米曰。請常侍舉。公豎起隻筯。米曰。這野狐精。公曰。這漢徹也。頌曰。

竇主機先有路通。筆端不是判虛空。筯頭再運回天力。千聖齊教立下風。(癡絕冲)

常侍舉筆。萬事皆吉。直下承當。急急如律。米胡參官。忘前失後。且告貴人為我相救。(癡禪妙)。

機輪活脫走珠盤。妙處都盧在筆端。豎起依然還放下。靈鋒寶劍倚天寒。(偃溪聞)

【增收】王常侍與臨濟至僧堂。乃問。這一堂僧。還看經也無。濟云。不看經。公曰。還習禪也無。濟云。不習禪。公曰。經又不看。禪又不習。究竟作什麼。濟云。總教成佛作祖去。公曰。金屑雖貴落眼成翳。又作麼生。濟曰。我將謂你是箇俗漢。頌曰。

世出世間希有事。顯露須憑過量人。只將補[六/衣]調羹手。撥轉如來正法輪。(徑山杲)。

一著高一著。一步闊一步。明眼人前猶涉露布。鳳棲不在梧桐樹。(松源岳)。

事到無心不苟欺。烏玄鵠白尚懷疑。自非親見黃頭老。爭敢逢人泄漏機。(虛堂愚)

○
【增收】王常侍參睦州。一日師問。何故入院遲。公曰。看馬打毬。所以來遲。州云。人打毬馬打毬。公曰。人打毬。州云。人困麼。公曰困。曰馬困麼。公曰困。曰露柱困麼。公茫然無對。歸至私第。中夜忽有省。明日見州曰。某會得昨日事也。州云。露柱困麼。公曰困。州遂肯之。頌曰。

人困馬困未是困。露柱之困始是困。好於言下證無常。莫向言中尋尺寸。百丈若無雙耳聾。臨濟爭解領三頓。盡將業識作流傳。此道今人棄如糞。(龍門遠)。

看人騎馬打毬子。不覺今朝入院遲。官路雪殘春正好。江梅著意要題詩。(懶菴樞)

○
蕪州三角山法遇菴主。(嗣瀉山)因荒亂。魁師入山執刃而問。和尚有甚財寶。師曰。僧家之寶非君所宜。魁曰。是何寶。師振威一喝。魁不悟。以刃加之。頌曰。

師將真寶濟兇人。豈謂行恩反害身。真寶與伊元不識。而今更是好訴貧。(洞山聰)

○
深山深處隨時荒。無價之珍不隱藏。纔遇兇人便分付。兇人少鑒返加傷。(正覺逸)

○
【續收】菴僧真實濟兇人。一喝分明出差珍。莫道賊魁非別者。當頭雪刃用來親。(天目禮)。

六祖下第六世之一(南嶽下第五世之一)

(臨濟) 魏府興化存獎禪師。(嗣臨濟)師在三聖會裏為首座。常曰。我向南方行脚一遭。拄杖頭上。不曾撥著一個會佛法底人。後大覺聞舉遂曰。作麼生得風吹到大覺門裏來。師後到大覺為院主。一日覺喚院主。我聞你道向南方行脚一遭。拄杖頭不曾撥著一個會佛法底。你憑個甚麼道理與麼道。師便喝。覺便打。師又喝。覺又打。師來日從法堂過。覺云。我直下疑你昨日這兩喝。師又喝。覺又打。師再喝。覺又打。師曰。存獎於三聖師兄處。學得個寶主句。總被師兄折倒了也。願與存獎個安樂法門。覺曰。這瞎漢。來這裏納敗缺。脫下納衣。痛打一頓。師於言下薦得臨濟於黃檗處喫棒底道理。師後開堂日拈香曰。此一炷香。本為三聖師兄。三聖於我太孤。本為大覺師兄。大覺於我太賒。不如供養臨濟先師。頌曰。

太孤太賒日杲杲。璞玉渾金惡種草。無負平生雪此冤。不如一陣香風掃。(南巖勝)

劍為不平離寶匣。藥因救病出金餅。南方自古清如鏡。何必無端用甲兵。(雪巖欽)

興化因後唐莊宗幸河北。回魏府行宮。詔師問曰。朕取中原獲得一寶。未曾有人酬價。師曰。請陛下寶看。帝以兩手舒幪頭脚。師曰。君王之寶誰敢酬價。玄覺徵云。且道興化肯莊宗。不肯莊宗。若肯莊宗。興化眼在甚麼處。若不肯莊宗。過在甚麼處。頌曰。

君王之寶實難酬。興化形言下一籌。兩手展開幪頭脚。勅書挂在鳳凰樓。(北塔祚)

北蕃王子彎弓射。南國將軍仰面看。沙上空餘斜影在。翩翩直自入雲端。(白雲端)

君王之寶。誰解尋討。不許夜行。投明須到。莊宗所得未為真。精鑑還他興化老。(地藏恩)。

君王底事語知音。天下傾誠葵藿心。拈出中原無價寶。不同趙璧與燕金。(天童覺二)。

中原之寶呈興化。一段光明難定價。帝業堪為萬世師。金輪景御四天下。

展手相呈老比丘。至尊之寶敢輕酬。滿庭和氣龍顏悅。爭奈胡僧咲點頭。(上方益)

中原收至寶。合國不能藏。一入相如手。佳聲滿大唐。(佛心才)。

【續收】中原一寶有來由。撈得君王引幪頭。到此若無青白眼。當機誰敢謾輕酬。(笑翁堪)。

幪頭舒起君王寶。司空見慣興化老。千古君臣際會時。落花滿地無人掃。(北海心)

收得中原無價珍。幪頭拈起露全身。勞他興化重酬價。八兩元來是半斤。(尼闍林英)。

君王寶自難酬價。興化何曾敢借看。天地既無私蓋載。至今留得鎮中原。(閑極雲)

興化示眾云。今日不用如何若何。便請單刀直入。興化與你證據。時旻德長老出禮拜。起便喝。師亦喝。德又喝。師亦喝。德禮拜。師曰。若是別人。三十棒一棒也較不得。何故。為他旻德會一喝不作一喝用。便下座。頌曰。

龍虎相交是底時。未容擬議已參差。分明一喝不作用。却使禪人特地疑。(海印信)

獰龍出水虎離山。四起風旋萬頃烟。若具阿那律正眼。橫身三界背摩天。(雲溪恭)

單刀直入不須論。擬議之間賓主分。不得放他旻德過。須知興化棒頭親。(鼓山珪)

暗中擣手上高山。及至天明各自行。無限途中未歸客。明明開眼墮深坑。(徑山杲)

【續收】旻德一喝如雷響。興化一喝響如雷。錦袍玉帶真瀟灑。記得當年老萬回。
(懶菴樞)。

握七星刀尋作者。倒司農印對冤讎。當陽一句分賓主。九曲黃河水逆流。(南巖勝)

一喝兩喝。全機出沒。賓主歷然。未免俱瞎。半夜摸烏龜。明月照積雪。(雪菴瑾)

同時照用不同時。權實雙行作者知。有得雖然亦有失。還他龍虎自交馳。(雪巖欽)

興化因僧問。四方八面來時如何。師曰。打中間底。僧便禮拜。師曰。昨日是箇
村齋中途。遇一陣卒風暴雨。却向古廟裏躡避得過。 頌曰。

此問非常觸忤人。如禽空啄噪荆榛。須知興化奔馳疾。值雨何曾濕著身。(洞山聰)

攫浪擎雲勢莫猜。漁翁倚掉傍巖隈。江邊依舊空歸去。帝里同風不到來。(海印信)

一不是二不成。落花芳草裏啼鶯。閑庭雨歇夜初靜。片月還從海上生。(晦堂心)。

一陣狂風暴雨來。却於古廟且閑隈。雖然打入鬼窟裏。吞炭藏身又一回。(鼓山珪)

古廟裏頭迴避得。紙錢堆裏暗嗟吁。閑神野鬼皆驚怕。只為渠儂識梵書。(徑山杲)

【續收】天生白額南山虎。牙爪曾當八面風。月落三更穿市過。癡人投曉覓行蹤。
(雪堂行)。

剗心剖腹繼傳燈。鬼面神頭打葛藤。傑出諸方無等匹。也知只是赴齋僧。(南巖勝)

四方八面沒邊疆。暴雨狂風無處藏。古廟裏頭休躡避。移舟別有好商量。(天目禮)

塞北烟塵終載靜。江南花木四時榮。不須特地分疆界。萬里山河似掌平。(虛堂愚)

興化謂克賓維那曰。汝不久為唱導之師。賓曰。不入這保社。師曰。會了不入。
不會了不入。曰總不與麼。師便打曰。克賓維那法戰不勝。罰錢五貫。設饋飯一堂。
次日師自白槌曰。克賓維那法戰不勝。不得喫飯。即便出院。 頌曰。

二虎爭戰。俱用勢力。一陷穿中。不能返擲。若返擲。天下獵人無處覓。(海印信)

克賓法戰挫英雄。興化嚴行振祖風。棒下直明無生忍。莫教知解入塵籠。(照覺總)

丈夫當斷不解斷。興化為人徹底漢。已後從教眼自開。棒了罰錢趁出院。(真淨文)

主中主問賓中賓。賓主分明到底親。有理罰錢無說處。太行山下淚霑巾。(佛國白)

得失是非都莫問。縱橫收放在當人。失錢遭罪尋常事。休把條章說故新。(圓通仙)

克賓興化令雙行。白髮通身透頂生。穿過衲僧青白眼。儘教天下競頭爭。(佛心才)

丹山生鸞鷲。師子產狻猊。棒下摩醯眼。徒誇第一機。(徑山杲)。

法戰從來許克賓。掣旗奪鼓兩分明。直須盡法方知愧。老漢當年要話行。(鼓山珪)

【增收】罰錢出院。眾人皆見。有理難伸。風流滿面。直饒興化全提。未免令行一半。這一半。明眼衲僧點檢看。(冶父川)。

漢高拜將務決勝。非韓誰敢當茲任。赤旛高豎化城降。皇在盤兮不在秤。(南巖勝)

赫日轟迅雷。六月飄霜雪。興化老古錐。不妨太孤絕。金毛哮吼亂峯前。百獸聞之皆腦裂。(懶菴需)。

罰錢出院揚家醜。興化聲頭遇克賓。父子不傳真妙訣。棒頭敲出玉麒麟。(佛照光)

興化打克賓。一棒一條痕。古人雖已往。留得典刑存。三十年後。幾個知恩。(尼無著總)。

興化棒頭轟霹靂。克賓脚下走塵煙。若無塞外將軍令。那得嘉名四海傳。(誰菴演)

主賓會合風雲異。醉後添杯禮義全。棒打自家親骨肉。叢林扛鼓返成冤。(或菴體)

興化逐克賓。觀音戴鬼面。靴裏動指頭。未免傍人見。(湛堂深)。

棒頭有路透玄津。徹底何曾打克賓。雪後始知松柏操。夜深方見把針人。(肯堂充)

興化打克賓。猛虎驀腰騎。養子不及父。家門一世衰。(破菴先)。

家法森嚴特異常。親生父子沒商量。罰錢打了趁出院。橄欖點茶滋味長。(野雲南)

法戰場開驗克賓。解施武略對將軍。如何有罪全無賞。待展奇謀自策勳。(天目禮)

興化打克賓。言親語不親。棒頭如雨點。敲出玉麒麟。(瞎驢見)。

【增附】雪竇云。克賓要承嗣。興化罰錢出院且致。却須索取這頓棒始得。且問諸人。棒既喫了。作麼生索得。雪竇要斷不平之事。今夜與克賓雪屈。以拄杖一時趕散。頌曰。

克賓維那。法戰不勝。曾因國離披金甲。後來出世。法嗣興化。不為家貧賣寶刀。興化臂健。尚嫌弓力軟。雪竇眼明。猶識陣雲高。(瞎堂遠)。

【增收】興化示眾曰。我聞。長廊下也喝。後架裏也喝。諸子。汝莫盲喝亂喝。直饒喝得。興化向虛空裏却撲下來。一點氣也無。待我蘇息起來向汝道。未在。何故。我未曾向紫羅帳裏撒真珠與汝諸人去在。胡喝亂喝作麼。頌曰。

紫羅帳裏撒真珠。密意師丞會也無。摸象眾盲徒亂說。當臺古鏡見差殊。(海印信)

興化老也大差。三十三天上撲下。紫羅帳裏撒真珠。古也今也誰酬價。得一牛還一馬。休說人間光照夜。不見錦綉銀香囊。直至如今成話櫺。(上方益)。

對眾全提摩竭令。豈是閑開兩片皮。喝下瞎驢成隊走。夢中推倒五須彌。(徑山杲)

紫羅帳裏撒真珠。禪客相逢總掠虛。拍手呵呵開口笑。釋迦彌勒是他奴。(鼓山珪)

【增收】興化見同參來。纔上法堂。便喝。僧亦喝。師又喝。僧亦喝。師近前拈棒。僧又喝。師曰。你看這瞎漢猶作主在。僧擬議。師直打下法堂。侍者請問。適來那僧有甚觸忤和尚。師曰。他適來也有權。也有實。也有照。也有用。及乎我將手向伊面前橫兩橫。到這裏却去不得。似這般瞎漢。不打更待何時。侍者禮拜。頌曰。

霹靂驚天地。那容掩耳聽。須知興化老。一半是人情。(鼓山珪)。

鏘鏘在握。天魔膽落。明眼衲僧。休更卜度。(徑山杲)。

恰如劊子氣雄豪。便向咽喉下一刀。五臟肝心皆剖出。方知王法不相饒。(退菴休)

長松不改四時青。縱奪當機幾箇明。陣敗不禁苔帚掃。眼中瞳子面前人。(劔門分)

激激灑灑水光浮。不見孤帆不見舟。斜陽欲落未落處。盡是離人今古愁。(伊菴權)

須彌倒卓。海水逆流。同參相訪。作盡冤讎。休休。明日黃花蝶也愁。(雪菴瑾)。
驅耕夫牛照即用。奪飢人食用即照。不得同參把手行。安知袖裏有穿竅。(南巖勝)

。 【增收】興化因僧問。軍期急速時如何。師曰。日料半斤食。 頌曰。
離城別閣暗愁時。月落星分信馬蹄。風掃曉牕林木迥。夜深汀岸火光微。(投子青)

。 【增收】鎮州寶壽(第一世)沼禪師。(嗣臨濟)因僧問。萬境來侵時如何。師曰。莫管他。 頌曰。

老大稍工慣經歷。看風使帆果端的。任他海獸作波濤。直過如飛沒蹤跡。(海印信)

。 萬境來侵莫管伊。干戈元是太平基。當時踏著來時路。月下騰騰信脚歸。(掩室開)

。 【增收】寶壽因趙州來。師在禪牀背面而坐。州展坐具禮拜。師起身入方丈。州收坐具而出。 頌曰。

動絃別曲。落葉知秋。人平不語。水平不流。只因脚底無羈絆。去住縱橫得自由。
(遜菴演)。

【增收】寶壽因僧問訊。師曰。萬千諸聖盡不出此方丈內。曰祇如古人道大千沙界海中漚。未審此方丈向甚麼處著。師曰。千聖見在。曰阿誰證明。師擲下拂子。僧從西過東立。師便打。僧曰。若不久參。焉知端的。師曰。三十年後此話大行 圓悟云。寶壽向方丈裏布網張羅。這僧向釣餌邊。擎頭帶角。三度衝浪上來。三度被來籠罩。且道。他得箇甚麼。還會麼。重賞之下必有勇夫。 頌曰。

捲則渾崙無縫。舒則八面生光。百千諸佛。同處一方。轉機輪於掌握。奮大用於當場。非獨三十年後。面前簷蔔馨香。(佛燈珣)。

【增收】寶壽因胡釘鉸參。師問。汝莫是胡釘鉸麼。曰不敢。師曰。還釘得虛空麼。曰請和尚打破。師便打。曰和尚莫錯打某甲。師曰。向後有多□阿師與你點破在。胡後到趙州舉前話。州曰。汝因甚麼被他打。曰不知過在甚麼處。州曰。祇這一縫尚無奈何。胡於此有省。州曰。且釘這一縫。 頌曰。

現出虛空眼便花。更教打破事如麻。直饒指出當堂縫。分明鷄子過新羅。(冶父川)

。 直饒釘得這一縫。檢點將來非好手。可憐兩個老禪翁。却向俗人呈家醜。(月菴果)

。 一縫分明在。當頭下手難。饒君鉸釘得。終是不完全。(鼓山珪)。

【增收】寶壽問僧。甚處來。曰西山來。師曰。見獼猴麼。曰見。師曰。作甚麼伎倆。曰見某甲。一箇伎倆也作不得。師便打。 頌曰。

舊人相見話衷心。借問西山路徑深。對眾直言呈伎倆。紅爐鍛鍊要真金。(汾陽昭)

西山路上有獼猴。嘯雨哀風動客愁。忽遇此林師子子。萬般伎倆一時休。(中際能)

【增收】寶壽問僧。甚處來。曰崔禪處來。師曰。將得崔禪喝來麼。曰不曾將得來。師曰。與麼則不從崔禪來。僧便喝。師拈棒。僧擬議。即便打。頌曰。
五湖禪客扣禪關。恰似初行學上山。騰身欲出青雲外。力到峯頭一步難。(佛鑑懃)

鎮州三聖院慧然禪師。(嗣臨濟)住後上堂曰。我逢人則出。出則不為人。便下座興化云。我逢人則不出。出則便為人。頌曰。

騎驢戴笠迎南去。躍馬搖鞭向北行。兩箇大商俱突曉。日高猶聽打三更。(保寧勇)

反是羅兮覆是繡。弟兄同氣復連枝。為人不為成歌曲。祖父田園要及時。(圓通僊)

城南措大騎驢子。市北郎君跨馬兒。各各四蹄俱踏地。三春同到金明池。(佛鑑懃)

出沒由誰。卷舒在我。搖舌鼓唇。分明話墮。(京兆府天寧璉)。

陽燄何曾止得渴。畫餅幾時充得飢。勸君不用栽荊棘。後代兒孫惹著衣。(徑山杲)

湖光瀲灩晴偏好。山色溟濛雨亦奇。若把西湖比西子。淡粧濃抹總相宜。(佛燈珣)

人貧多智短。馬瘦自毛長。獨宿雙峯寺。同焚一炷香。(鼓山珪)。

【續收】兩箇孩兒抱花鼓。左邊打了右邊舞。一曲兩曲無人會。歷歷清風動千古。(懶菴需)。

乍雨乍晴山裏寺。或來或去洞中雲。滿天星月明如畫。此境此時誰欲分。(德山清)

南山鱉鼻蛇。觸著兩頭動。毒氣要傷人。還他貧子弄。(雪菴瑾)。

黃昏打漿奔城快。日午回舟入港遲。夜半相逢兩相喝。不知蹉過已多時。(在菴賢)

二水分流共一源。誰知正語却成偏。斷腸不是因芳草。破壞家門落一邊。(戴無為)

三聖因僧問。如何是祖師西來意。師曰。臭肉來蠅 興化云。破驢脊上足蒼蠅。
頌曰。

水母有骨。靈龜無殼。瞎驢臭肉來於蠅。佛意祖意如山岳。(正覺逸 二)。

靈龜有殼。水母無骨。破驢脊上足蒼蠅。曹溪古路行人絕。

破脊驢多臭肉蠅。誰知興化不徒行。慣從五鳳樓前過。手握金鞭賀太平。(白雲端)

市地風光無間違。因何不信却生疑。老婆為君重指出。臭肉團上青蠅飛。(黃檗勝)

【續收】青青掩映蒼龍窟。修竹超然物外物。若將修竹比喬松。未及喬松老風骨。(佛鑑懃)。

一團臭肉有商量。皮下流芳若麝囊。忽若禪人親咬破。看來滿口是清香。(龍門遠)

【增收】三聖到德山。纔展坐具。山曰。莫展炊巾。這裡無殘羹餽飯。師曰。縱有也無著處。山便打。師接住棒。推向禪牀上。山大笑。師哭蒼天。便下參堂。堂中首座號踢天泰。問行脚高士須得本道公驗。作麼生是本道公驗。師曰。道甚麼。座再問。師打一坐具曰。這漆桶。前後觸忤多少賢良。座擬人事。師便過第二座人事。頌曰。

呼為雲吸為雨。襲襲清風動寰宇。笑哭不是等閑聲。路見不平應有主。要斬不平人。不與平人語。而今何處見踪由。剔起眉毛看鷄子。(長靈卓)。

殘羹餽飯無處安著。換手搥胷劈頭蓋却。兩箇無孔鍊槌。一樣無繩自縛。(佛燈珣)

南北山相對。東西有路分。不經場陣裏。爭見李將軍。(木菴永)。

【增收】魏府大覺和尚(嗣臨濟)因僧問。如何是本來身。師曰。頭枕衡山。脚踏北岳。頌曰。

臨濟宗乘會者稀。唯有大覺顯大機。人問本來身有語。頭枕衡山北岳隨。(洞山聰)

主山之後案山前。下是地兮上是天。身手太長衫袴短。醉狂贏得樂豐年。(保寧勇)

【增收】灌溪志閑禪師(嗣臨濟)因僧問。久嚮灌溪。到來祇見漚麻池。師曰。汝祇見漚麻池。且不見灌溪。曰如何是灌溪。師曰。劈箭急。頌曰。

一派曹溪與灌溪。龍行風雨動雲霓。峻機箭筈波瀾急。撼得毗盧海岳低。(涿州克符道者)。

【增收】灌溪參臨濟。濟搗住師。師曰。領領。濟拓開。頌曰。

雨散雲收後。崔嵬數十峯。倚闌頻顧望。回首與誰同。(秀巖瑞)。

【增收】定州善崔禪師。(亦曰崔禪嗣臨濟)州將王令公。於衙署張座。請師說法。師陞座拈拄杖曰。出來也打。不出來也打。僧出曰。崔禪響。師擲下拄杖曰。久立令

公。伏惟珍重。 頌曰。

鏤鏘橫按寶光寒。俠客嘍囉敢正看。飛過青霄聲震吼。乾坤直得黑漫漫。(保寧勇)

大展家風示眾人。垂鈎入海釣金鱗。遊魚弄水騰波浪。船棹俱拋出大津。(延壽慧)

十三慣繡羅衣裳。自憐紅袖聞馨香。人言此是嫁時服。含羞刺出雙鴛鴦。(空叟印)

【增收】襄州歷村和尚。(嗣臨濟)師煎茶次。僧問。如何是祖師西來意。師舉起茶匙。僧曰。莫祇這便當否。師擲[匙-七+巳]向火中。 頌曰。

煎茶未了人來問。拈起茶[匙-七+巳]呈似他。當初若遇收燕手。性命難存爭奈何。(投子青)。

【增收】虎溪菴主(嗣臨濟)因僧問。菴主在這裏多少年也。師曰。祇見冬凋夏長。年代總不記得。曰大好不記得。師曰。汝道我在這裏得多少年也。曰冬凋夏長聾。師曰。鬧市裏虎。 頌曰。

鬧市中心虎。能歌不能舞。命值木星君。不遇羅睺主。(琅琊覺)。

虎溪老住菴。年深都不記。鬧市心中虎。四邊如鼎沸。(草堂清)。

【增收】桐峯菴主(嗣臨濟)因僧問。和尚這裏忽遇大蟲作麼生。師便作大蟲吼。僧作怕勢。師大笑。僧曰。這老賊。師曰。爭奈老僧何。 頌曰。

見之不取。思之千里。好箇斑斑。牙爪未備。君不見。大雄山下忽相逢。落落聲光皆振地。大丈夫見也無。收虎尾捋虎鬚。(雪竇顯)。

【增收】滄州米倉禪師(嗣臨濟)問僧。近離甚處。曰冀州太湖。師曰。闍黎來時。太湖向你道甚麼。曰知道米倉路峻。師曰。到這裏又作麼生。曰不異發足時道路。師曰。闍黎已孤太湖去在。曰某甲亦不肖和尚恁麼道。師曰。來時路峻。如今路平。曰不妨和尚此路。師曰。漆桶裏漢。有甚麼限。 頌曰。

發足超方。地頭親到。遇著嶮峻道途。殺活杖子變豹。米倉大路平如砥。未免漆桶裏著到。不搽紅粉也風流。大抵還他肌骨好。(佛燈珣)。

【增收】雲山和尚(嗣臨濟)問僧。甚處來。曰西京來。師曰。將得西京主人書來麼。曰不敢通消息。師曰。作家師僧天然有在。曰殘羹餽飯誰人肯喫。師曰。獨有闍黎不肯喫。僧便作吐勢。師喚侍者。扶出這病僧。 頌曰。

這僧掩耳偷鈴雲山將錯就錯。若是碧眼胡兒。別有反身一著。(木菴永)。

【增收】睦州刺史陳操尚書。(見睦州)一日與僚屬登樓次。見數僧行來。一官人曰。來者總是行脚僧。公曰不是。曰焉知不是。公曰。待來勘過。須與僧至樓前。公驀喚上座。僧皆舉首。公謂諸官曰。不信道。 頌曰。

一語離窠窟。千生出蓋纏。夜來風雪惡。木折在巖前。(雪堂行)。

奪鼓攙旗驗衲僧。便將黑豆換雙睛。昔年曾被雪霜苦。看見楊花落也驚。(尼無著總)。

拈得須彌第一槌。銅頭鐵額豈容伊。鹽梅舟楫并霖雨。不是斯人更是誰。(復菴封)

。

季咸曾相壺丘子。隨變難分亟自逃。輸與高樓凝望者。炯然明可察秋毫。(虛堂愚)

。

【增收】陳尚書問睦州。看甚麼經。州云。金剛般若經。公曰。六朝翻譯。師看底是第幾朝。州拈起云。一切有為法。如夢幻泡影。 頌曰。

六朝翻譯傳來妙。到頭未悟當時竅。須信枝頭老鳳凰。春來翻作黃鸝叫。(正堂辯)

。

禪宗頌古聯珠通集卷第二十六

禪宗頌古聯珠通集卷第二十七

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第六世之二(南嶽下第五世之餘)

晉州霍山景通禪師(嗣仰山)初參仰山。山閉目坐。師翹起右足曰。如是如是。西天二十八祖亦如是。中華六祖亦如是。和尚亦如是。景通亦如是。山起來打四藤條。師因此自稱集雲峯下四藤條天下大禪佛。師曾到霍山和尚處。自稱集雲峯下四藤條天下大禪佛參。霍山喚維那打鐘著。師驟步而去(歸宗下亦有大禪佛名智通住五臺)。 頌曰。

集雲峯下四藤條。幾險當時打折腰。堪笑後來稱猛將。只知空說霍嫫姚。(野軒遵)

竺國支那咸印定。更無毫髮可參差。眼橫鼻直喧天下。一頓殘羹永不飢。(保寧勇)

當場翹足有來由。四下藤條未足酬。又向霍山門下去。見機雖足未風流。(地藏恩)

集雲峯下四藤蒿。打破潼關路一條。似鶴似雲天地外。如龍如鳳在烟霄。(圓通僊二)。

藤條喫了任閒遊。未到牢關未肯休。打鼓打鐘俱是令。知機識變有誰儔。

【續收】子陵灘水急如絃。摸得黃魚縮項鱸。提向市中頻索價。他家不直半文錢。(佛心才)。

強盜遭逢惡抵家。賊贓纔敗別無他。山藤徹骨令甘伏。反與渠儂貼面花。(或菴體)

千年萬歲老枯椿。鐵杵銅槌任擊撞。且在爛泥堆裡立(咄)。(寶葉源)。

【增收】霍山因行者問。如何是佛法大意。師乃禮拜。者曰。和尚為甚麼禮俗人。師曰。汝不見道。尊重弟子。 頌曰。

黃金打作鑰石筋。白玉碾出象牙梳。黑漆崑崙多伎倆。海中拾得夜明珠。(慈受深)

【增收】袁州仰山南塔光湧禪師(嗣仰山)因僧問。曹溪意旨如何。師曰。一鑊入寒空。 頌曰。

重峯層仞插寒空。塔鎖深雲勢莫窮。千古松聲來有韻。萬年溪水去無蹤。(投子青)

【增收】南塔湧向火次。有僧來參。師曰。一言說盡山河。僧便問。如何是一言。師以火筋插向爐邊。却收舊處。 頌曰。

一句稱提萬象分。摩竭空自掩重門。當初衲子微開眼。插筯爐邊當火焚。(投子青)

○
杭州無著文喜禪師。(嗣仰山)往五臺華嚴寺。至金剛窟禮謁。遇老翁牽牛行。邀師入寺。翁曰。近自何來。師曰。南方。曰南方佛法如何住持。師曰。末法比丘少奉戒律。曰多少眾。師曰。或三百或五百。師却問。此間佛法如何住持。曰龍蛇混雜凡聖同居。師曰。多少眾。曰前三三後三三。日晚。遂問翁。擬投一宿得否。曰汝有執心在。不得宿。師曰。文喜無執心。曰汝曾受戒否。師曰。受戒久矣。曰汝若無執心。何用受戒。師辭退。翁令童子相送。師問童子。前三三後三三是多少。童召大德。師應諾。童曰。是多少。師復問。此為何處。曰此金剛窟般若寺也。師悽然悟彼翁者是文殊也不可再見。即稽首童子。願乞一言為別。童說偈曰。面上無瞋供養具。口裏無瞋吐妙香。心裏無瞋是珍寶。無垢無染是真常。言訖。均提童子與寺俱隱。頌曰。

廓周沙界聖伽藍。滿目文殊接話談。言下不知開佛眼。回頭只見翠山巖。(明招謙)

○
顧問南方住若何。對云三五眾非多。吉祥自述龍蛇混。三三之說告和和。無著未明重話會。均提為指不仙陀。金剛背後看名字。滿目荒山不奈何。(汾陽昭)。

千峯盤屈色如藍。誰謂文殊是對談。堪咲清涼多少眾。前三三與後三三。(雪竇顯)

○
堪咲前三與後三。當初相對語喃喃。却因無著分明見。從此清涼沒可參。(佛印元二)。

樓臺雖有額全無。試問頑童起剏初。忽指金剛看背後。年衰多被鬼揶揄。

前後三三問若干。應機召發轉顛顛。如今大有如斯者。負鉢腰囊到處搏。(正覺逸三)。

積翠千峯倚半空。龍蛇凡聖混其中。其中凡聖知多少。前後三三數莫窮。

寺額突然耀指端。大悲千眼莫能觀。自從一覩金剛背。直至如今作野盤。

前後三三是多少。大事光輝明皎皎。回頭不見解空人。滿目白雲臥荒草。(道吾真)

○
聖者由來不可陪。相逢相問豈安排。三三前後輝今古。一句無私振九垓。(照覺總)

○
前三三與後三三。筭過籌量卒未諳。芳草萋萋烟景裏。鷓鴣啼處是江南。(地藏恩)

○
文殊前後答三三。獨泛輕舟過海南。洪浪波心看水勢。一輪明月印寒潭。(雲溪恭)

○
青山門外白雲飛。綠水溪邊引客歸。莫怪坐來頻勸酒。自從別後見君稀。(龍門遠)

【續收】三三之旨極幽深。老漢當牙下一針。為報禪徒應諦聽。船乃隨流石乃沉。
。(般若柔)。

前後三三不失宗。迥超千聖數難窮。金剛腦後全軒露。疊疊青山鎖翠空。(丹霞淳)

無著文殊不易逢。相逢各自問家風。清涼海眾知多少。前後三三數莫窮。(本覺一)

腰金上太行。賊眼盡驚悵不因遭毒手。誰冒夜燒香。(月堂昌 二)。

寬鞋著瘦脚。短袖入長臂。竿木既隨身。逢場還作戲。前三三後三三。一時堆在
檐頭擔。到得家中重點檢。目前包裹露毳毳。

前後三三。謝師指南。龍蛇躍躍。虎視眈眈。擬數看數。欲談何談。均提謾有垂
鞭意。象王蹴踏亦奚堪。(投子舒)。

陌路相逢眼裡塵。低頭禮拜昧天真。起來不見文殊現。打破大唐無一人。(秀巖瑞)

前三三與後三三。不可承當不可參。更問清涼多少眾。月移松影落寒潭。(月林觀)

佛法初無北與南。何須對面立玄談。文殊固是能機變。前後分疎落二三。(雲納慶)

無著因老翁邀師入寺。命坐對談。翁呼童子致茶。并進酥酪。師納其味。心意欲
然。翁拈起玻璃盞問曰南方還有這箇否。師曰無。曰尋常將甚麼喫茶。師無對。 頌
曰。

文殊大士托玻瓈。遂問南方有箇奇。無著忽言無這箇。誤他多少老闍黎。至今猶
未知端的。擡手拈茶不用疑。(汾陽昭)。

自別南方涉路岐。喫茶處處用玻瓈。如何恰到清涼寺。問著元來總不知。(正覺逸)

南方不可離須臾。無著因何却道無。寄語後來禪子道。喫茶拈起莫生疎。(佛印元)

【續收】玻瓈寶盞對君擎。茶味雖濃夢不醒。更問三三多少眾。爭教人不辨輸贏。
。(象田卿)。

五臺凝坐思遲遲。白日青天被鬼迷。最苦一般難理會。玻瓈盞子喫茶時。(象潭泳)

【增收】無著因參仰山。頓了心契。令充典座。文殊嘗現於粥鑊上。師以攪粥筴
便打曰。文殊自文殊。文喜自文喜。文殊乃說偈曰。苦瓠連根苦。甜瓜徹蒂甜。修行
三大劫却被老僧嫌。 頌曰。

爍迦羅眼頂門開。悟了不須師更來。打落粥鍋休說偈。修行須信禍為胎。(象田卿)

六祖下第六世之三(清源下第五世之一)

【增收】潭州大光山居誨禪師(嗣石霜)因僧問。祇如達磨是祖否。師曰。不是祖。曰既不是祖。又來作甚麼。師曰。祇為汝不薦。曰薦後如何。師曰。方知不是祖。頌曰。

少林續燄事堪奇。臘夜梅開雪後枝。黃蘗昔年曾有語。大唐國裏沒禪師。(丹霞淳)

觀面全提少室令。當機不薦過新羅。清風樓上逢知己。撥動烟塵不奈何。(足庵鑿)

【增收】瑞州九峯道虔禪師(嗣石霜)因僧問。祖祖相傳復傳何事。師曰。釋迦慳迦葉富。曰如何是釋迦慳。師曰。無物與人。曰如何是迦葉富。師曰。國內孟嘗君。曰畢竟傳底事作麼生。師曰。百歲老人分夜燈。頌曰。

寂光影裏現全身。貴異天然迥出倫。家富兒奴偏得力。夜分燈火照西隣。(丹霞淳)

【增收】九峯因僧問。如何是學人自己。師曰。更問阿誰。曰便恁麼承當時如何。師曰。須彌還更戴須彌。頌曰。

自家冷暖自家知。祖意西來更問誰。全體承當全體是。須彌頂上戴須彌。(石溪月)

【增收】九峯因僧問。西天坐夏。以蠟人為驗。多有得道果者。未審此間如何。師曰。頭戴午夜月。腳踏黃金地。曰此人還轉也無。師曰。爭得不轉。曰如何轉。師曰。今世已聞龍退骨。頌曰。

午夜山房月色深。十分明白墮功勳。撥開向上通天竅。烟嶂重重不見人。(自得暉)

【增收】九峯因僧問。十二時中如何合道。師曰。無心合道。曰畢竟如何。師曰。土上覓泥猶自可。波中求水實堪悲。頌曰。

牽驢飲江水。鼻吹波浪起。岸下蹄踏蹄。水中觜連觜。(方庵顯)。

【增收】九峰因僧問。如何是不壞身。師曰。正是。曰學人不會。請師直指。師曰。適來曲多少。頌曰。

不壞身正是。正是不壞身。適來曲多少。[捅-用+丑]得鼻頭辛。(石溪月)。

九峯因石霜遷化。眾請首座住持。師時為侍者。白眾問首座曰。先師道。休去。歇去。冷啾啾去。一條白練去。古廟香爐去。一念萬年去。明什麼邊事。會得即住持。會得不可。首座對曰。明一色邊事。師曰。與麼則不會先師意在。座曰。但裝香

來。香烟斷處若去得。即會先師意。若去不得即不會。師遂焚香。香炷未斷。座遂脫去。師拊首座背曰。坐脫立亡即不無。先師意未夢見在。 頌曰。

張家養得數個兒。大者効爺治家業。中有一男藝最精。氣宇如王威德別。別別。踏翻滄海兮不顧驪龍。喝散白雲兮不羨明月。(海印信)。

石霜繼嗣擇高才。上座貪程去不回。只愛寒天無燄起。豈知枯木放花開。虔侍者實堪哀。先師大意雖明得。未免長拖破草鞋。(佛慧泉)。

世間何事最堪悲。無孔由來是鐵鎚。爐冶不能烹得破。任教千古與風吹。(保寧勇)

坐亡立脫數如麻。幾箇於茲路不差。翻憶石霜曾有語。不光華處盡光華。(智海清)

一片虛空亘古今。麟龍頭角競踈親。坐亡立脫知多少。鐵樹花開別是春。(開福寧)

帶角披毛異類身。寒灰枯木眼中塵。雖然未曾先師意。爭奈臨行一著親。(丹霞淳)

枯木堂中第一人。坐觀成敗枉精神。可憐明一色邊事。直至而今沒眼筋。(寶峯照)

雖然一箭定天山。百戰場中出手難。莫道古祠香火斷。神前自有酒臺盤。(上方益)

座元脫去有生機。侍者因何不肯伊。若謂石霜明一色。似將掃帚畫蛾眉。(地藏恩)

香烟淡淡風飄處。首座凝凝坐脫時。不是久參虔侍者。石霜巴鼻有誰知。(張無盡)

本分漁人一釣舟。千波萬浪裏遨遊。兒孫不慣風濤惡。走入蘆花不轉頭。(慈受深)

脫去還如臂屈伸。先師旨趣得來親。貪他一粒多年粟。失却家中萬斛珍。義重天倫虔侍者。平生肝膽若為論。芳草渡頭輕舉步。等閑身在杏花村。(佛燈珣)。

石霜一宗。親傳九峯。香消脫去。正脉難通。月巢鶴作千年夢。雪屋人迷一色功。坐斷十方猶點額。密移一步看飛龍。(天童覺)。

涅槃城裏未為親。帶角披毛始是真。相逢盡道休官去。林下何曾見一人。(大洪遂)

一片虛凝絕謂情。白雲消散彩霞橫。行人莫怪貪程速。坐守寒巖異草青。(雲巖因)

【續收】石人不怕師子吼。須彌頂上反筋斗。滄溟竭盡正三更。生鐵崑崙雲外走。(雪竇宗)。

死中得活人無數。活中得死古來稀。只知枯木回春早。蹉過寒灰再燄時。虔侍者也是癡。雖然會得先師意。未免全身陷虎機。(圓悟勤)。

萬丈寒潭徹底清。霜天午夜欲生水。釣魚要擲金鱗餌。撥轉蘆蓬向月明。(正堂辯)。

【增收】九峯因僧問。人人盡道請益。未審師還拯濟也無。師曰。汝道巨岳還曾乏寸土麼。曰四海參尋當為何事。師曰。演若迷頭心自狂。曰還有不狂者麼。師曰有。曰如何是不狂者。師曰。突曉途中眼不開。 頌曰。

寒谷生洪律。全超拯濟功。園林變花柳。何必待春風。(方菴顯)。

巨岳何曾乏寸土。演若迷頭狂未回。參尋喜有得力句。突曉途中眼未開。且居門外。(石溪月)。

【增收】九峯因僧問。如何是把定乾坤眼。師曰。乾坤在裏許。曰乾坤眼何在。師曰。正是乾坤眼。曰適來為什麼道乾坤在裏許。師曰。若不恁麼。髑髏前見鬼無數。(五燈會元稍異)。 頌曰。

識問不亂答。識答不亂問。問答有來由。直下明知見。果然明得破。不被髑髏換。奉勸參學人。子細參詳看。(大圓智)。

一拳拳倒黃鶴樓。一趯趯反鸚鵡洲。有意氣時添意氣。不風流處也風流。(虛堂愚)。

【增收】九峯因僧問。古人道。因真立妄。從妄顯真。是否。師曰是。曰如何是真心。師曰不雜食是。曰如何是妄心。師曰。攀緣起倒是。曰離此二途。如何是本體。師曰。本體不離。曰為甚麼不離。師曰。不敬功德天。誰嫌黑暗女。 頌曰。

是真是妄。披金擇沙。同門出入。宿世冤家。(方菴顯)。

【增收】九峯示眾曰。常住法身不生不滅。僧問既是不生不滅。為什麼六道輪迴。師曰。為有心故。曰以何方便當證法身。師曰。以虛空心合虛空理。曰證後如何。師曰。任從三界轉。徒聽四生奔。復曰。會麼。曰不會。師曰。禮拜著。 頌曰。

精金須百鍊。百鍊色不回。轉道貴無心。無心道即恢。更深秋夜月。古廟香爐灰。法身無一物。山岳空崔嵬。(南堂興)。

【增收】鳳翔府石柱禪師。(嗣石霜)師遊方時到洞山。時虔和尚垂語曰。有四種人。一人說過佛祖。一步行不得。一人行過佛祖。一句說不得。一人說得行得。一人說不得行不得。阿那個是其人。師出眾曰。一人說過佛祖行不得者。祇是無舌不許行。一人行過佛祖一句說不得者。祇是無足不許說。一人說得行得者。祇是函蓋相稱。一人說不得行不得者。如斷命求活。此是石女兒。擔枷帶鎖。山曰。闍黎分上作麼生。師曰。該通分上卓卓寧彰。山曰。祇如海上明公秀又作麼生。師曰幻人相逢拊掌呵呵。 頌曰。

海底泥牛耕白月。雲中木馬驟清風。胡僧懶捧西乾鉢。半夜乘舟過海東。(丹霞淳)

○
【增收】台州湧泉景欣禪師(嗣石霜)因僧問。如何是相傳底事。師曰。龍吐長生水。魚吞無盡漚。日請師挑誓。師曰。搥鼓轉船頭。棹穿波底月。 頌曰。

依依半月沉寒水。耿耿三星落碧巒。昔日雲巖曾漏泄。金輪王子寶花冠。(丹霞淳)

○
【增收】湧泉欣。因唐武宗廢教。在院看牛。時有彊德二禪客到。於路次見師騎牛。不識乃云。蹄角甚分明。爭奈騎者不識。師驟牛而去。二禪客相次憩於樹下煎茶。師回下牛。近前問訊。與坐喫茶。師乃問。二禪客近離甚處。云那邊。師曰。那邊事作麼生。禪客提起茶盞。師曰。此猶是這邊。那邊事作麼生。二人無對。師曰。莫道騎牛者不識好。 頌曰。

芳草漫漫豈變秋。牧童白牯恣優游。異中有路人難見。却謂騎牛不識牛。(丹霞淳)

○
【增收】潭州雲蓋山志元禪師。(嗣石霜)因僧問石霜。萬。

戶俱閉即不問。萬戶俱開時如何。霜曰。堂中事作麼生。僧無對。經半年方始下一轉語曰。無人接得渠。霜曰。道即太殺道。祇道得八成。曰和尚又且如何。霜曰。無人識得渠。師聞知乃禮拜乞為舉。霜不肯。師乃抱霜上方丈曰。和尚若不道。打和尚去在。霜曰得在。師頻禮拜。霜曰。無人識得渠。師於言下頓省。 頌曰。

古殿巖開月鎖松。霜凝雪露韻無窮。星前人臥千峯室。佛祖無因識得儂。(投子青)

○
無人接得渠。遺逼馬相如。果來橋上也。記得柱頭書。(天童覺 二)。

無人識得渠。棋局醉樵夫。回頭斧柯爛。大海亦成枯。接得與識得。誰復較錙銖。若問堂中事。堂中事轉踈。只如雲蓋悟去又作麼。蘇嚕蘇嚕。(最菴印)。

【增收】福州覆船山洪薦禪師(嗣石霜)因僧問。抱璞投師。師還接否。師以手拍香臺。僧禮拜。師曰。禮拜則不無。其中事作麼生。僧却拍香臺。師曰。舌頭不出口。 頌曰。

舌頭不出口。三三成九九。筭到香臺還。彼此落人後。(月堂昌)。

【增收】張拙秀才。(見石霜)因禪月大師指參石霜。霜問何姓。曰姓張名拙。霜曰。覓巧了不可得。拙自何來。公忽有省。呈偈曰。光明寂照徧河沙。凡聖含靈共我家。一念不生全體現。六根纔動被雲遮。斷除煩惱重增病。趣向真如亦是邪。隨順世緣無罣礙。涅槃生死等空華。 頌曰。

老倒石霜無忌諱。當頭一句曾提起。只因當日老婆心。千古寥寥掛唇齒。(佛鑑勲)

臚傳不羨擅嘉聲。錯認山河作眼睛。巧拙一時俱裂破。斷除煩惱病重增。(笑翁堪)

進前峭壁三千丈。退後懸崖幾萬重。珍重大唐張拙老。鐵鎚無孔舞春風。(寶葉源)

澧州洛浦山元安禪師。(嗣夾山)久為臨濟侍者。一日辭去。濟陞堂曰。臨濟門下有箇赤梢鯉魚。搖頭擺尾向南方去。不知向誰家螿囊裏淹殺。師游歷罷。直往夾山卓菴。經年不訪夾山。山修書令僧馳往。師接得便坐却。再展手索。僧無對。師便打曰。歸去舉似和尚。僧回舉似。山曰。這僧若開書。三日內必來。若不開書。斯人救不得也。師果三日後至。見山不禮拜。乃當面叉手而立。山曰。雞棲鳳巢非其同類。師曰。自遠趨風。請師一接。山曰。目前無闍黎。此間無老僧。師便喝。山曰。住住。且莫草草忽忽。雲月是同溪山各異。截斷天下人舌頭即不無闍黎。爭教無舌人解語。師佇思。山便打。因茲服膺 興化代云。但知作佛。莫愁眾生。 頌曰。

無伴石人夜入山。雪籠紅頂綠衣寒。喝開劫肇三峯頂。捧出金欄對日看。(投子青)

喝下承當草已深。却來蘭浦訪知音。溪山雲月何嘗異。今古誰人鑑此心。(枯木成)

執侍巾瓶二十年。搖頭擺尾出林泉。悠悠直往南方去。螿囊淹來得穩眠。(雲居祐)

搖頭擺尾赤梢鱗。徹底無依解轉身。截斷舌頭饒有術。拽回鼻孔妙通神。夜明簾外兮風月如畫。枯木巖前兮花水長春。無舌人無舌人。正令全提一句新。獨步囊中明了了。任從天下樂欣欣。(天童覺)。

洛浦因僧問。供養百千諸佛。不如供養一箇無心道人。未審百千諸佛有何過。無心道人有何德。師曰。一片白雲橫谷口。幾多歸鳥盡迷巢。 頌曰。

拾得疎慵非覺曉。寒山懶墮不知歸。聲前一句圓音美。物外三山片月輝。(丹霞淳)

是佛由來尚涉功。明心方與道相同。花開花落緣何事。盡屬無私造化中。(枯木成)

百千諸佛眉彎曲。無證無修眼搭癡。踏著未消連底凍。一時認作碧琉璃。(佛智裕)

【續收】故山岌岌鎖寒烟。未肯將心輕授傳。玉女夜尋無字印。石人遙指月明前。(自得暉)。

【增收】洛浦因僧問。學人擬歸鄉時如何。師曰。家破人亡。子歸何處。曰恁麼則不歸去也。師曰。庭前殘雪日輪消。室內游塵遣誰掃。乃有偈曰。決志歸鄉去。乘船渡五湖。舉篙星月隱。停棹日輪孤。解纜離邪岸。張帆出正途。到來家蕩盡。免作

屋中愚。 頌曰。

太平鄉國路空賒。歸興悠悠思莫涯。撒手到家何所有。琉璃寶殿鎖空華。(丹霞淳)

。【增收】洛浦因僧問。如何是一大藏教收不得者。師曰。雨滋三草秀。片玉本來輝。 頌曰。

畢鉢巖前曉帶春。香風時結鷺峯層。須知玉像瓶中塔。別有輝天照地燈。(投子青)

。【增收】洛浦因僧問。一毫吞盡巨海。於中更復何言。師曰。家有白澤之圖。亦無如是妖怪 保福別云。家無白澤之圖。必無如是妖怪。 頌曰。

巖前雖有雲千頃。戶內殊無半夜燈。極目危巒今古宿。暮天斜照碧層層。(丹霞淳)

。【增收】洛浦因僧問。如何是祖師西來意。師曰。青嵐覆處出就藏鋒。白月輝時碧潭無影。 頌曰。

羣花未發梅先折。萬木彫零栢轉奇。雲淡不彰飾月影。烟輕那露引風枝。(丹霞淳)

。【增收】洛浦因龐居士禮拜起曰。仲夏毒熱。孟冬薄寒。師曰。莫錯。曰龐公年老。師曰。何不寒時道寒。熱時道熱。曰患聾作麼。師曰。放你三十棒。曰啞却我口。塞却你眼。 頌曰。

直下啞却我口。分明塞却你眼。由來洛浦龐公。未出睦州擔板。覲面全提照古今。冬寒夏熱憑誰揀。(靈源清)。

。【增收】洛浦因僧問。祖意教意是同是別。師曰。日月並輪輝。誰家別有路。曰恁麼則顯晦殊途。事非一槩。師曰。但自不亡羊。何須泣岐路。 頌曰。

月篩松影高低樹。日照池心上下天。赫赫災空非卓午。團團秋夜不知圓。(丹霞淳)

。【增收】洛浦因僧問。如何是佛法大意。師曰。雲覆孤峯峯不白。雨滋石筍筍初生。 頌曰。

海底龍吟雲雨潤。林中虎嘯谷風清。莫言滿路生荊棘。況是貧家少送迎。(丹霞淳)

。【增收】洛浦因蛤溪道者相訪。師問。自從犁溪相別。今得幾年。曰和尚猶記得昔時事。師曰。見說道者總忘却年月也。曰和尚住持事繁。且容子細看。師曰。打即打會禪漢。曰某甲消得。師曰。道者住山事繁。 頌曰。

這般消息不尋常。蟾桂枝枝有遠香。昨夜姮娥呈巧妙。眼睛直上綉鴛鴦。(丹霞淳)

【增收】洛浦因僧問。眾手淘金。誰是得者。師曰。拳中舊寶不揀披沙。曰恁麼則展手不逢也。師曰。莫將鶴唳擬作鶯啼。 頌曰。

淘金豈假披沙得。石觸波瀾猶費力。露柱三更忽放光。此時未審何人識。(丹霞淳)

【增收】洛浦示疾。十二月一日告眾曰。吾非明即後也。今有一事問汝等。若道這箇是。即頭上安頭。若道不是。即斬頭求活。第一座對曰。青山不舉足。日下不挑燈。師曰。是甚麼時節。作這箇語話。時有彥從上座對曰。離此二途。請和尚不問。師曰。未在更道。曰彥從道不盡。師曰。我不管汝盡不盡。曰彥從無侍者抵對和尚。師便休。至夜令侍者喚從。問曰。闍黎今日抵對甚有道理。汝合體得先師意。先師道。目前無法。意在目前。不是目前法。非耳目之所到。且道。那句是賓。那句是主。若擇得出。分付鉢袋子。曰彥從不會。師曰。汝合會。曰彥從實不會。師喝出。乃曰。苦苦 玄覺云。且道。從上座實不會。是怕見鉢袋子粘著伊。 頌曰。

餌雲鈎月釣清津。年老心孤未得鱗。一曲離騷歸去後。汨羅江上獨醒人。(天童覺)

紙衣下事不假胞胎。懸崖撒手襁褓嬰孩。涅槃會上道場開。單傳直指狀元來。(南堂興)。

【增收】洛京韶山寰普禪師(嗣夾山)因僧問。如何是韶山境。師曰。古今猿鳥叫。翠色薄烟籠。曰如何是境中人。師曰。退後看。 頌曰。

最好韶山境。烟籠翠色輕。欲描描未就。猿鳥一聲聲。(石溪月)。

【增收】韶山因遵布衲訪師。在山下相見。遵問。韶山路向甚麼處去。師以手指曰。鳴那青青黯黯處去。遵近前把住曰。久嚮韶山。莫便是否。師曰。是即是。闍黎有甚麼事。遵曰。擬伸一問。師還答否。師曰。看君不是金牙作。爭解彎弓射蔚遲。曰鳳凰直入烟霄去。誰怕林間野雀兒。師曰。當軒畫鼓從君擊。試展家風似老僧。曰一句迥超千聖外。松蘿不與月輪齊。師曰。饒君直出威音外。猶較韶山半月程。曰過在甚處。師曰。個儻之辭時人知有。曰恁麼則真玉泥中異。不撥萬機塵。師曰。魯般門下徒施巧。曰學人則恁麼。未審師意如何。師曰。玉女夜拋梭。織錦於西舍。曰莫便是和尚家風也無。師曰。耕夫裂玉漏。不是行家作。曰此猶是文言。如何是和尚家風。師曰。橫身當宇宙。誰是出頭人。遵無語。師遂同歸山。纔人事了。師召近前曰。闍黎有衝天之氣。老僧有入地之謀。闍黎橫吞巨海。老僧背負須彌。闍黎按劍上來。老僧揜鎗相待。向上一路速道速道。曰明鏡當臺。請師一鑿。師曰。不鑿。曰為甚不鑿。師曰。水淺無魚徒勞下釣。遵無語。師便打。 頌曰。

趨時適變。隨物窮通。鴻鵠之志。誰辨雌雄。韓侯未遇。布衲家風。三秦席卷非無計。忠義何勞憶蒯通。(方庵顯)。

【增收】韶山因僧問。是非不到處。還有句也無。師曰有。曰是甚麼句。師曰。一片白雲不露醜。 頌曰。

一片孤雲不露醜。白雲兒倚青山父。鶴巢靈滴夢初回。新月半鉤升萬戶。(自得暉)

。

獨向滄溟截眾流。等閒舞棹擲金鈎。白雲不露烟波闊。橫笛一聲天地秋。(木庵永)

。

【增收】韶山因僧問。如何是和尚家風。師曰。絕頂無根草。無風葉自搖。 頌曰。

妙峯孤頂偏肥膩。天產靈苗不觸地。翠葉無風常自搖。清香那逐春光媚。(丹霞淳)

。

【增收】韶山因僧到參。禮拜起立。師曰。大才藏拙戶。僧過一邊立。師曰。喪却棟梁材。 頌曰。

叉手須知已隔津。更重進步轉漂淪。頑銅若作黃金貨。祇可瞞他無眼人。(丹霞淳)

卷第二十七

禪宗頌古聯珠通集卷第二十八

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第六世之四(清源下第五世之二)

【增收】鳳翔府天蓋山幽禪師。(嗣夾山)有一院名無垢淨光。造浴室。有人問。既是無垢淨光。為甚麼却造浴室。僧無語。後請師代。師曰。三秋明月夜。不是騁團圓。頌曰。

雖然答盡深深意。爭奈投機句未親。欲會本來無垢的。更須入水見長人。(丹霞淳)

太原海湖禪師。(嗣夾山)因有人。請灌頂三藏供養。敷座訖。師乃就彼位坐。時有雲涉座主問曰。和尚甚麼年行道。師曰。座主近前來。涉近前。師曰。祇如僑陳如。是甚麼年行道。涉茫然。師喝曰。這尿床鬼。頌曰。

多是從人學得來。一生空把口胡開。欲窮此片虛明地。七佛前前總不該。(丹霞淳)

鄂州巖頭全齋禪師。(嗣德山)一日參德山。方跨門便問。是凡是聖。山便喝。師禮拜。有人舉似洞山。山曰。若不是齋公。大難承當。師曰。洞山老人不識好惡。錯下名言。我當時一手擡一手搦。頌曰。

巖頭老漢。凡聖孰辨。半僧半俗。可貴可賤。三文取箇黑撈波。江邊相喚擺蝦蜆。(法雲秀)。

平川走兔放蒼鷹。一搦便陷雙眼睛。毒手奪來人買去。奈何斤兩未分明。(保寧勇)

一喝驚天動地雷。海翻太華洞然開。巖頭膽喪魂飛也。謾道當時手搦擡。(疎山如)

【續收】好手呈機不露鋒。慣將雙劍定雌雄。忽雷迸出驚天地。華岳三峯倒卓空。(湛堂深)。

大鵬搏風。蒼龍出海。手擡手搦。日上月下。霜雪嚴凝識歲寒。雙陸盆邊須喝采。(最菴印)。

前箭猶輕後箭深。無限平人被陸沉。箇裏豁開天地眼。吹毛拈起任橫行。(木菴永)

【增收】巖頭初參德山。展坐具禮拜次。山以拄杖挑却坐具於階下。師下階拾起。搭向背上便去參堂。山曰。不肯子放。只肯子收。頌曰。

動絃別曲。葉落知秋。不肯子放。只肯子收。來年更有新條在。惱亂春風卒未休。(遯菴演)。

【增收】巖頭示眾曰。吾教意如塗毒鼓。擊一聲。遠近聞者悉皆喪身失命。時有小巖上座出問云。如何是塗毒鼓。師兩手按膝亞身云。韓信臨朝底。 頌曰。

佛法無情報爾曹。忽生忽殺在吹毛。若教韓信得妙訣。自是深明防漢高。(南巖勝)

巖頭因僧問。古帆不掛時如何。師曰。後園驢喫草。 頌曰。

槌打不碎。火燒不著。天上人間何處安泊。阿呵呵是什麼。莫咬破須爛嚼。(海印信)。

古帆不掛是巖頭。月冷風高下直鉤。誰見後園驢喫草。脫籠卸馱飽齣齣。(大洪遂)

後園驢喫草。一老一不老。驀地撞山來。闔湊得恰好。(徑山杲)。

後園驢喫草。莫隨言語討。跳上驀腰騎。來往長安道。(鼓山珪)。

風信不來春色老。却憶後園驢喫草。滿天明月贈行人。野客溪邊歸路早。(楚安方)

【續收】後園驢喫草。可憐無限虛生老。半夜盲人問故鄉。不知身在長安道。(雪竇宗)。

後園驢喫草。蘆花輓雪飛。霜前雙白鴈。孤影落天池。(塗毒策)。

古帆未掛時。後園驢喫草。日短苦夜長。行人須及早。(雪菴瑾)。

巖頭因僧問。古帆掛後如何。師曰。小魚吞大魚。 頌曰。

古帆掛後更何疑。學問依前又是迷。大小二魚俱一海。爭奈鉤頭餌不齊。(汾陽昭)

小魚吞大魚。直路太縈紆。古帆休更問。處處得逢渠。(徑山杲)。

小魚吞大魚。門上釘桃符。邪魔俱不入。佛法也消除。(鼓山珪)。

【續收】的的古帆已掛後。小魚吞却大頭魚。雖然李廣運神箭。自古張顛解草書。(照堂一)。

不動蒲帆問一言。大魚却被小魚吞。直從意外超唇吻。始信巖頭無腦門。(天目禮)

巖頭因僧問。塵中如何辨主。師曰。銅砂鑪裏盛油(依傳燈所載)頌曰。

塵中辨主最難明。千人萬人少一惺。銅砂鑪油今古淨。與君拔却眼中釘。(汾陽昭)

塵中辨主眼分明。特地尋方更點睛。堪笑耆婆雖瞑眩。至今南北絕人行。(佛印元)

礎潤天將雨。雲開月正明。漁翁閑引釣。牽動一潭星。

(海印信)。

銅砂鑪裏滿盛油。正是毗盧印後收。更有塵中辨得主。太平將將盡封侯。(雲溪菴)

銅砂鑪裏油清淨。照見塵中舊主人。寄語禪人猛參取。莫教孤負此生身。(草堂清)

【續收】終日塵中走。塵中渾大有。堪笑五湖人。衲衣貧抖擻。(大滄智)。

銅砂鑪裏滿盛油。生菜還他蘿蔔頭。但看來年正月半。家家門首掛燈毬。(佛鑑勲)

頂起砂鑪時。身心都不見。西風一陣來。落葉兩三片。(塗毒策)。

村飲夜歸來。健倒三四五。摩挲青莓苔。莫瞋驚著汝。(息菴觀)。

銅砂鑪裏滿盛油。潦倒巖頭不識羞。却向螭螟眼睫上。樓頭浪宕逞風流。(空叟印)

百萬雄兵入漢關。威如猛虎陣如山。單刀直取顏良首。不是關公也大難。(無境徹)

塵中辨主問巖頭。心識如何會得休。鼻孔眼睛都要見。銅砂鑪裏滿盛油。(橫川珙)

【增收】巖頭問欽山。如何是真言。欽曰。南無佛陀耶。 頌曰。

隨機有問隨機答。不是禪兮不是玄。後代無端翻譯出。却將梵語作唐言。(退耕寧)

【增收】巖頭凡有所問。只噓一聲。 頌曰。

龍臥碧潭靜。雲收皓月圓。七星光燦爛。誰薦未生前。(大洪遂)。

【增收】巖頭因僧問。路逢猛虎時如何。師曰撈。 頌曰。

巖頭一撈。虛空迸裂。父子不傳。神仙妙訣。(破菴先)。

【增收】巖頭示眾云。大凡唱教。須從無欲中流出三句。只是理論。咬去咬住。欲去不去。欲住不住。或時一向不去。或時一向不住。 頌曰。

三文買箇撈波子。攬蜆攬鰕經幾年。逆順短長休要說。誰家屋裏竈無烟。(虛堂愚)

巖頭值沙汰。於鄂渚湖邊作渡子。兩岸各掛一板。有人過渡。打板一下。師曰。阿誰。或曰。要過那邊去。師乃舞棹迎之。一日因一婆抱一孩兒來。乃曰。呈撈舞棹即不問。且道婆手中兒甚處得來。師便打。婆曰。婆生七子。六箇不遇知音。祇這一箇也不消得。便拋向水中。 頌曰。

買賣交關。直須當價。若少分文。定遭行罵。休行罵。遠近聞之成話癩。(海印信)

時展家風與眾殊。探身虎穴有功夫。拈撈擊處留無計。夜靜同誰泛五湖。(三祖宗)

親兒棄了更無親。撒手歸家罷問津。呈橈舞棹波中客。休向江頭覓渡人。(真如喆二)。

老來無累亦無因。獨寢高堂只此身。除却江中混波客。復誰還是不羈人。咄哉箇老婆。親兒不奈何。富嫌千口少。貧恨一身多。(楮衲秀)。

舞棹呈橈意自殊。相逢江上話程途。親兒擲了獨歸去。春水溶溶碧滿湖。(智海普融平)。

舞棹呈橈古渡頭。婆婆相見問來由。何人拚得親生子。拋向江心更不救。(上方益)

鄂陽江口擲釣絲。攬蜆撈蝦不計時。驀被老婆相借問。藪林千古振雄規。如今過在邪師客。擺手相逢論棄兒。意在目前如會得。莫信傍人說是非。(佛燈珣)。

借路經過常式事。誰知祖孺累兒孫。婆婆耐恨江頭棄。留得佳聲四海聞。(月菴果)

親兒棄了復何言。月在波心印碧天。獨有一身無繫累。困眠醒坐任隨緣。(疎山如)

【續收】鄂陽江上垂鈎線。時節相逢錦鱗現。拈來信手任縱橫。逐浪隨波無顧戀。(大滄智)。

一子親生步步隨。呈橈舉棹指人歸。老婆遭打機先露。海岳掀翻動四維。(簡堂機)

一葉扁舟泛渺茫。呈橈舞棹別宮商。山雲海月俱拋棄。贏得莊周蝶夢長。(尼無著總)。

相逢把手上高峯。四顧寥寥天宇空。一曲漁歌人不會。蘆花飛起渡頭風。(無菴全)

舞棹呈橈逢賊脚。扣舷三下親擒捉。只這一枚都颺却。棹歌歸去風濤落。(朴翁銛)

從來六箇不知音。一箇全拋惡浪深。義斷情忘無處覓。三千剎海冷沉沉。(天目禮)

鄂渚渡頭窮鬼子。全機錯在扣舷時。何如別下一轉語。救取婆婆第七兒。(南叟菽)

舞棹呈橈鄂渚邊。驗人何苦結生冤。自從賺了婆拋子。誰敢拚身上渡船。(梓巖玉)

【增收】巖頭在鄂渚湖。三文買箇黑撈波。每日撈蝦攬蜆。且恁麼過時。僧舉似雪峯。峯云。窮鬼子。道地快活也不徹。頌曰。

且於湖畔撈蝦蜆。不向滄溟釣巨鼈。一葉扁舟一蓑笠。閑眠閑坐任風濤。(海印信)

野水舟橫芳草渡。人來舞棹或呈橈。撈鰕擁蜆隨時過。却向何時得六鰲。(水菴一)

巖頭因沙汰。在甘贄家過夏。補衣次。贄行過。師以針作筍勢。贄遂整衣欲謝。妻問云。作什麼。贄云。說不得。妻云。也要大家知。贄舉前話。妻云。此去三十年後。須知一回飲水一回噎。女子聞云。誰知盡大地人性命。被齏上座筍將去也。 頌曰。

針頭筍去幾人知。婦兒女子莫猜疑。聖凡命脉果何在。(以拂子擊禪床角云)向此須明上上機。(長靈卓)。

無孔笛子兩頭吹。韻出青霄徹九維。可憐一對冤家種。人人鼻孔大頭垂。(佛燈珣)

不點自行。不自撥轉。伎倆天然。機輪如箭。如今分付當行家。百歲光陰已不多。若能直下猛提取。天上人間爭奈何。(已菴深)。

夜半三更來討火。我罵你兮你罵我。相喚相呼歸未歸。也有無衣草裏坐。(虛堂愚)

福州雪峯義存禪師。(嗣德山)初參德山問。從上宗乘學人還有分也無。山打一棒曰。道甚麼。師曰不會。至明日請益。山曰。我宗無語句。實無一法與人。 頌曰。

此疾懷來沒量時。尋醫求卜過多師。濃煎一服通神散。血汗滂流徹四肢。(保寧勇)

是法平等無高下。伊余有分必相亞。雖無一法輕與人。棒下龍蛇從變化。(雲巖因)

雪峯與巖頭欽山。至澧州鰲山鎮阻雪。頭每日打睡。師一向坐禪。一日喚頭曰。師兄師兄且起來。頭曰。作甚麼。師曰。今生不著便。共文邃箇漢行脚到處被他累。今日到此又只打睡。頭喝曰。瞋眠去。每日床上坐。恰似七村裏土地。他時後日魔魅人家男女去在。師點曾曰。我這裏未穩在。不敢自謾。頭曰。我將謂。你他日向孤峯頂上。盤結草庵播揚大教。猶作這箇語話。師曰。我實未穩在。頭曰。若實如此。據你見處一一通來。是處與你證明。不是處與你割却。師曰。初到鹽官。見上堂舉色空義。得箇入處。頭曰。此去三十年切忌舉著。又見洞山過水偈曰。切忌從他覓。迢迢與我踈。渠今正是我。我今不是渠。頭曰。若與麼。自救也未徹在。師又曰。後問德山。從上宗乘中事學人還有分也無。山打一棒曰。道甚麼。我當時如桶底脫相似。頭喝曰。你不聞道。從門入者不是家珍。師曰。他後如何即是。頭曰。他後若欲播揚大教。一一從自己曾襟流出將來。與我蓋天蓋地去。師於言下大悟。便作禮起。連聲叫曰。師兄。今日始是鰲山成道。 頌曰。

說盡平生去住因。到頭難遇赤心人。忽然自肯成家業。瓦礫拈來也是珍。(枯木成)

鼇山成道足人傳。莫是從前話未圓。賴有玄沙知始末。徧身紅爛在漁船。(龍門遠)

丈夫凌勵志英雄。向外馳求枉用功。到得鼇山開眼覷。方知屋裏用無窮。(佛燈珣)

【續收】孤村陋店雪紛紛。平地無風起浪痕。醜拙只因藏不得。胸襟流出蓋乾坤

。(鍊山仁 二)。

三回九度太顛頂。到底須尋舊路還。待得鼇山消積雪。至今平地起波瀾。

困有眠床飢有飯。連聲何事叫師兄。明朝雪霽鼇山路。依舊一程還一程。(象外超)

雪峯住菴時。有兩僧來。師以手拓菴門。放身出曰。是甚麼。僧亦曰。是甚麼。師低頭歸菴。僧辭去。師問。甚麼處去。曰湖南。師曰。我有箇同行住巖頭。附汝一書去。書曰。某書上師兄。某一自鼇山成道後。迄至于今飽不飢。同參某書上。僧到巖頭。頭問。甚處來。曰雪峯來。有書達和尚。頭接了乃問。別有何言句。僧遂舉前話。頭曰。他道甚麼。曰他無語低頭歸菴。頭曰。噫我當初悔不向伊道末後句。若向伊道。天下人不奈雪老何。僧至夏末請益前話。頭曰。何不早問。曰未敢容易。頭曰。雪峯雖與我同條生。不與我同條死。要識末後句。祇這是。頌曰。

末後句為君說。明暗雙雙底時節。同條生也共相知。不同條死還殊絕。還殊絕。黃頭碧眼須甄別。南北東西歸去來。夜深同看千巖雪。(雪竇顯)。

末後句兮無問處。萬仞鍊山橫在路。當日巖頭不奈何。至今雪老難伸吐。倒捋虎鬚方識虎。未解行人休離母。透過牢關舉似君。把定咽喉淚如雨。(佛印元)。

雪老却入菴中後。路上無人見得伊。賴有故人千里在。同條生死不同時。(白雲端)

雪老別鼇山。卓菴閩中坐。一日見僧來。探頭道什麼。末後句少人和。却得巖頭重注破。同條生同條死。末後句莫錯舉。(照覺總)。

切磋琢磨。變態譎訛。葛陂化龍之杖。陶家居蟄之梭。同條生兮有數。同條死兮無多。末後句祇這是。風舟載月浮秋水。(天童覺)。

【續收】雪老大開方便路。低頭却入菴中去。者僧有眼恰如盲。却被巖頭行一步。者僧好休不肯休。依然依路去悠悠。元來不會雪峯意。却被巖頭甕[口@贛]頭。(天童覺)。

龍吟枯木菴中出。天上人間無等匹。虎嘯巖頭石上來。晴空忽迸一聲雷。堪笑春池不拾礫。空山空到又空回。(佛心才)。

露面出來猶不識。低頭歸去更難知。那堪末後一句子。直到于今四海疑。(保寧勇)

雙明復雙暗。獨立絕殊方。乘機覲面提。其鋒安可當。同條生。兩鏡相照無能名。不同條死。鐵樹花開亘今古。末後句始到牢關。拈却門前大案山。(圓悟勤)。

末後句為君說。踏著秤鎚硬似鐵。寒則普天寒。熱則普天熱。若是達磨兒孫。各自知時節。知時節為君說。九尾烏龜。莫當鼈山石鼈。(佛鑑勲)。

雪峯費盡平生力。懵懂禪和意轉疑。可憐末後一句子。巖頭土上更加泥。(龍門遠)

同條生兮不同死。弟既耳聾兄目瞽。家門蕩盡徹骨窮。却把黃金如糞土。末後句休莽鹵。甜者甜兮苦者苦。(北海心)。

雪峯一日陞座。眾集定。師輓出木毬。玄沙遂捉來安舊處。 頌曰。

雪峯輓毬孰辨機。一千五百幾人知。眨起眉毛千萬里。須是吾門師子兒。(北塔祚)

天兮寬地兮闊。雪峯輓毬幾忉怛。一輓直上須彌山。無量人天眼開豁。眼開豁。脫却多年臭皮鞵。步行走馬到新羅。報道花須連夜發。(天衣懷)。

雪老平生好輓毬。輓來輓去輓無休。一千五百人同戲。誰解輸機賽一籌。(佛國白)

收來輓去事方圓。獨許漁郎上釣船。明月蘆花同一色。落霞孤鷺共遙天。(夢菴信)

【續收】象骨木毬一輓出。三世如來能事畢。可憐天下徧參尋。只道黃連不是蜜。(石[(工*几)/石]明)。

輓向人前事未休。再安舊處有來由。一聲斷鴈鳴雲漢。兩岸蕭蕭蘆荻秋。(戴無為)

一作雪峯因玄沙來。三箇一時輓出。沙便作偃倒勢。師曰。尋常用幾箇。曰三即一。一即三。 頌曰。

團團輓出沒來由。不立名模見便休。三一一三重注脚。螺江依舊向東流。(圓覺演)

山寺裏頭無可作。輓出木毬兩三箇。不獨玄沙遭一擲。雪峯老人亦話墮。(懶菴樞)

雪峯上堂。南山有一條鼈鼻蛇。汝等諸人。切須好看。長慶出曰。今日堂中大人喪身失命。雲門以拄杖攏向師前作怕勢。有僧舉似玄沙。沙曰。須是稜兄始得。然雖如是。我即不然。曰和尚作麼生。沙曰。用南山作麼。 頌曰。

象骨巖高人不到。到者須是弄蛇手。稜兄備師不奈何。喪身失命知多少。韶陽知重撥草。南北東西無處討。忽然突出拄杖頭。拋對雪峯大張口。大張口。同閃電。剔超眉毛還不見。如今藏在乳峯前。來者一一看方便。師高聲喝云。看脚下。(雪竇顯)。

臨濟喝兮德山棒。子胡狗兮誰敢向。未若南山鼈鼻蛇。一千五百衲子喪。韶陽本色弄蛇手。自古及今曾未有。忽然放出若星流。象骨禪翁遭一口。(正覺逸)。

象骨鼈蛇當大路。稜師可惜便亡身。雲門弄得雖然活。爭似南山不用親。(白雲端)

。

打鼓弄琵琶。相逢一會家。雲門能合調。長慶解隨邪。古曲非青律。南山鼈鼻蛇。何人知妙訣。的子是玄沙。(真淨文)。

玄沙太剛。長慶少勇。南山鼈鼻死無用。風雲際會頭角生。果見韶陽下手弄。下手弄。激電光中看變動。在我也能遣能呼。於彼也有擒有縱。底事而今付阿誰。冷口傷人不知痛。(天童覺)。

【續收】象骨老人示徒。擬議遭他一口。韶陽突出驚人。未免傷鋒犯手。(尼無著總)。

【增收】雪峯示眾曰。飯籬邊坐餓死人。臨河渴死漢玄沙云。飯籬裏坐餓死人。水裏沒頭浸渴死漢 雲門云。通身是飯。通身是水。 頌曰。

通身是飯通身水。饒舌沙彌下口難。悟得頓除饑渴念。迷時往往更求餐。(本覺一)

。

雪峯示眾曰。大地撮來如粟米粒大。拋向面前漆桶不會。打鼓普請看 長慶問雲門曰。雪峯與麼道。還有出頭不得處麼。門曰有。曰作麼生。門曰。不可總作野狐精見解。又曰。狼籍不少。 頌曰。

牛頭沒馬頭回。曹溪鏡裏絕塵埃。打鼓看來君不見。百花春至為誰開。(雪竇顯)。

眉毛罅裏遊南岳。大海波心泛釣舟。薄蕪隨身終不說。從他打鼓看無休。(白雲端)

。

疾燄過風。奔流度刃。唱拍相隨。拳踢相應。驀然轟起震天雷。百草頭顛春色回。(圓悟勤)。

打鼓普請看。直得眉毛寒。拾得寒山舞。笑倒老豐干。(楚安方)。

【續收】撥動乾坤步轉移。南觀北斗有誰知。金烏暮向西山急。曉逐扶桑半夜飛。(石門易)。

天不能蓋。地不能載。筵破面門。漆桶不會。鍤船同駕入滄溟。持得驪珠如斗大。(佛心才)。

【增收】雪峯一日登座召眾曰。看看東邊底。又曰。看看西邊底。汝若要會。拈拄杖擲下曰。向這裏會取。 頌曰。

東邊覷了復西觀。拄杖重重話歲寒。帶雨一枝花落盡。不煩公子倚闌干。(冶父川)

。

【增收】雪峯與玄沙行次。師指面前地曰。這一片田地。好造一箇無縫塔。沙曰。高多少。師上下顧視。沙曰。人天福報即不無和尚。靈山受記未夢見在。師曰。你

作麼生。沙曰。七尺八尺 琅琊覺云國清才子貴。家富小兒嬌 圓悟云。要神通妙用。須參雪峯。要田地穩密。須參玄沙。更有一箇不涉二途。諸人還委悉麼。須彌頂上擊金鐘。 頌曰。

父子同行。相將入草。起無縫塔。功高策巧。帶水拖泥。漏逗不少。雖然落七落八。爭奈有道理好。(佛燈珣)。

指出長生地不迷。造成無縫塔巍巍。大家從此無餘事。渴飲飢餐且度時。(野菴璇)

雪峯示眾曰。三世諸佛向火燄上轉大法輪。玄沙云。近日官令稍嚴。師曰。作麼生。沙云。不許人攙行奪市。師不覺吐舌。雲門云。火燄為三世諸佛說法。三世諸佛立地聽。 頌曰。

火燄騰輝說最親。無邊諸佛近前聞。誰知更有傍觀者。鼻孔撩天不喜君。(白雲端)

一堆猛燄亘天紅。三世如來在此中。轉大法輪今已了。眉毛眨上起清風。(保寧勇)

紅燄光中也大奇。明明演說白毫輝。可憐雪老并韶石。燒却眉毛總不知。(普融平)

【續收】阿誰踏著雪峯蹤。三世諸佛火燄中。賴有雲門相暖熱。火星吹得滿堂紅。(慈受深)。

將謂猴白。更有猴黑。互換投機。神出鬼沒。烈燄亘天佛說法。亘天烈燄法說佛。風前剪斷葛藤窠。一言勘破維摩詰。(圓悟勤)。

三世諸佛轉法輪。一大藏教說不盡。象骨當機正令行。玄沙見機行正令。或說或聽聞不聞。電捲星飛誰與論。撥轉那邊關捩子。眉毛留得兩莖存。(瞎堂遠)。

有是父兮有是子。同條生也同條死。三世如來烈燄堆。互換說法元如此。莫顛言休倒語。截斷葛藤須薦取。(石菴珒)。

雪峯普請往寺莊。路逢獼猴。師曰。這畜生。一人背一面古鏡。摘山僧稻禾。僧曰。曠劫無名。為什麼彰為古鏡。師曰。瑕生也。曰有什麼死急。話端也不識。師曰。老僧罪過。 頌曰。

人人有面古鏡。何法門而不馨。參玄上士迷頭。緝線老婆頓證。(興教壽)。

堪笑山翁不識羞。為他頭上更安頭。巖前跳躑無尋處。一片殘霞曉未收。(保寧勇)

大地為爐冶。何年鼓鑄功。圓同諸佛面。高鑑十方空。(祖印明)。

鑒覺未萌全體現。纔分鑑照便成瑕。要知瑩徹圓明處。長短青黃總不差。(白楊順)

【增收】雪峯在洞山作飯頭。淘米次。山問。淘沙去米。淘米去沙。師曰。沙米一時去。山曰。大眾喫箇甚麼。師遂覆却米盆。 頌曰。

滿鉢盛來一物無。豈同香積變珍蘇。日月並輪長不照。木人舞袖向紅爐。(投子青)

乖龍作雨非意測。猛虎挾物不露迹。洞山雪老共相酬。寥寥千古人無識。(伊菴權)

【增收】雪峯因僧問。我眼本正。因師故邪時如何。師曰。迷逢達磨。曰我眼何在。師曰。得不從師。 頌曰。

達磨迷時在少林。今人不曉為傳心。堪羨迷人逢達磨。三冬過後又新春。(天衣懷)

裂破古今沒窠臼。當機大闢血盆口。脚尖趯出佛如麻。李四張三無路走。(或菴體)

【增收】雪峯因僧問。寂寂無依時如何。師曰。猶是病。曰轉後如何。師曰。船子下揚州。 頌曰。

寂寂無依病正深。雪老當年痛處針。一喚喚回春夢破。千山渾作木龍吟。(自得暉)

【增收】雪峯示眾云。此事不從唇吻得。不從黃卷上得。不從諸方老宿得。合從甚麼處得。也須子細。 頌曰。

一滴真珠紅潑醅。殷勤相勸兩三回。到頭欲盡東君意。吞却臨行上馬杯。(皖山凝)

雪峯因僧問。古澗寒泉時如何。師曰。瞪目不見底。曰飲者如何。師曰。不從口入。僧後到趙州舉此話。州曰。不從口入。不可從鼻裏入。僧却問。古澗寒泉時如何。州曰苦。曰飲者如何。州曰死。師聞得乃曰。趙州古佛。遙望作禮。自此不答話。 頌曰。

古澗寒泉浩渺瀾。分明枝派暗流時。不從口入無滋味。苦死令渠話不知。(雲蓋昌)

黯黯雲攢覆雪峯。青青趙老一雙瞳。從前汗馬無人識。只要重論蓋代功。(寶峯照)

縱奪還他老作家。奔流度刃數如麻。深深澗裏無人到。飲者重添眼裏沙。(佛心才)

【續收】鮑老當年笑郭郎。人前舞袖太郎當。及乎鮑老出來舞。依舊郎當勝郭郎。(真淨文)。

趙州象骨巖。舉世無倫擬。共撫沒絃琴。千載清人耳。古澗寒泉。瞪目凝然。不從口入。飲者忘筌。重出語苦又死。不答話同彼此。相逢兩會家。打鼓弄琵琶。箇中

誰是的。白鳥入蘆花。(圓悟勤)。

雪峯古澗泉深。趙州石橋水苦。若知異水同源。飲者不妨疑悟。不從鼻孔入。白浪高三級。從此不答話。豈免酬高價。金剛圈子栗棘蓬。解透橫行四天下。(佛性泰)。

【增收】雪峯曰。世界闊一尺。古鏡闊一尺。世界闊一丈。古鏡闊一丈。玄沙指火爐曰。闊多少。師曰。如古鏡闊。沙曰。老和尚脚根未點地在。 頌曰。

世界能將古鏡齊。言中辨的却成迷。白雲起處青山秀。天曉依前月落西。(象田卿)

。十方世界一面鏡。鏡裏看形未足真。摸著鼻頭渠是我。那時方見本來人。(懶菴樞)

。【增收】雪峯聞一僧在山下卓菴。多年不刈頭。畜一長柄杓溪邊舀水。時有僧問。如何是祖師西來意。主曰。溪深杓柄長。師聞得乃曰。也甚奇怪。一日將刈刀同侍者去訪。纔相見。便舉前話問。是菴主語否。曰是。師曰。若道得即不刈你頭。主便洗頭跪師前。師即與刈頭。 頌曰。

當言不避截舌。當爐不避猛火。趁手作得家生。到老自能穩坐。水深杓柄長。舀水洗頭刈。雪峯刀上眼忽開。琉璃殿裏無關閉。(月堂昌)。

雪老垂慈肯訪他。一毫頭上辨龍蛇。須知不涉言詮外。脫體風流出當家。(東山源)

。雪峯因閩帥施銀交床。僧問曰。和尚受大王如此供養。將何報答。師以手托地曰。少打我(近訛作輕打我) 僧問踈山曰。雪峯道。少打我。意作麼生。山曰。頭上插瓜齏。垂尾脚跟齊。 頌曰。

大王信重送交床。傍問禪徒太著忙。下手低聲音少打。劣中全勝阿誰詳。(洞山聰)

。因問如何報主恩。舉畢全收坐要津。船頭若有風浪動。滿目流沙不見人。(汾陽昭)

。得人一牛。還人一馬。投之報之。風流儒雅。如今大有受恩人。不知誰是報恩者。(正覺逸)。

不知將底報君恩。風起江湖水皺痕。一片古帆乘興去。與誰相逐過天門。(保寧勇)

。【續收】此旨流行七十年。多人言論少人甄。托地便令輕打我。認著依前又更顛。(般若柔)。

受施兩邊皆是幻。臨機何不惜眉鬚。也知此外無長伎。咄這黔州老瞎驢。(寶葉源)

。雪峯因閩王封柑橘各一顆。遣使送至。東問既是一般顏色。為甚麼名字不同。師遂依舊封回。王復馳問玄沙。沙將一張紙蓋却。 頌曰。

柑橘閩王親手封。將來直問擊宗風。長人入水分明在。更問玄沙又不通。汾陽為汝開天路。寶坊金界碧霄空。(汾陽昭)。

閩主兩般馳獻上。雪峯一等倒封回。人情上下俱周美。免把完全更擘開。(保寧勇)

。

【續收】柑橘將來不用疑。鍊牛蚊子咬應癡。閩王猶未識師旨。更請玄沙下一錐。(延壽慧)。

分明柑橘勿譏訛。獻花借水辨龍蛇。白紙一張都盖了。免教天下動干戈。(冶父川)

。

一般顏色兩般名。紙盖難謾眾眼睛。雪嶺當時便封轉。閩王猶未息疑情。(橫川珙)

。

禪宗頌古聯珠通集卷第二十八

禪宗頌古聯珠通集卷第二十九

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第六世之五(清源下第五世之三)

【增收】雪峯示眾曰。盡大地是箇解脫門。把手拽伊不肯入。時有一僧出曰。和尚怪某甲不得。又一僧曰。用入作甚麼。師便打。 頌曰。

大地是箇解脫門。三世諸佛一口吞。將為雪峯有奇特。却來謾我好兒孫。(懶菴樞)

【增收】雪峯因僧問。緊要處乞師指示。師曰。是甚麼。僧於言下大悟 雲門云。雪峯向你道什麼。 頌曰。

雪峯騎駿馬。雲門跨驢兒。一踢一踏相奔馳。長安有路非無路。夜半行時人不知。(圓悟勤)。

無量劫來。是箇甚麼。覷面全提。幾乎蹉過。不蹉過。土苴堆頭且高臥。(□□□)。

【增收】雪峯一日在僧堂內燒火。閉却前後門乃叫曰。救火救火。玄沙將一片柴。從窓櫺中拋入。師便開門。 頌曰。

巨岳塵飛。蟻螟生兒。兒落塵裏。如錐錐泥。燒火救火。閉門開門。拋柴家醜外頭見。萬象森羅一口吞。(月堂昌)。

高燒榑柁煖通身。快活難禁一屋春。不是謝郎來合火。誰知門外有寒人。(石林鞏)

【增收】雪峯問僧。甚麼處來。僧曰。浙中來。師曰。船來陸來。曰二途俱不涉。師曰。爭得到這裏。曰有什麼隔礙。師打趂出。僧過十年後再來。師又問。甚處來。曰湖南。師曰。湖南與這裏相去多少。曰不隔。師豎起拂子曰。還隔這箇麼。曰若隔即不到也。師又打趂出。此僧住後凡見人便罵師。一日有同行聞。特去訪問。兄到雪峯。有何言句。便如是罵他。遂舉前話。被同行[口*后]叱。與他說破。這僧當時悲泣。嘗向中夜焚香遙禮。 頌曰。

戴角擎頭去復來。雪庭兩見戰旗開。軍前不悞將軍令。空有英雄出九垓。九垓雖出有牢關。未透牢關未足觀。棒頭有眼如明日。要識真金火裏看。(佛燈珣)。

見說閩山多蠱毒。千方百計避無由。殤中既有催魂鬼。一命還他方始休。(虛堂愚)

雪峯普請次。自負一束藤。路逢一僧便拋下。僧擬取。師一踏踏倒。歸舉似長生日。我適來踏得者僧甚快。長生日。和尚須替者僧下涅槃堂始得 雪竇云。長生大似東家人死西家人助哀。也好與一踏。 頌曰。

暗拋香餌在江湄。果是金鱗釣得歸。不是[糸*系]綸收得疾。幾乎輸與鷺鷥兒。(上方益)。

偉哉雪老法中英。肩上藤薪覲面呈。目前不薦當頭著。和身一踏倒囊傾。會知擔重因柴束。自然便重不便輕。何山奉報諸禪侶。孩兒須是的親生。(佛燈珣)。

【增收】雪老擔藤憩歇時。一僧纔見便慈悲。近前擬取攔胷踏。舉似長生更一椎。(石門聰)。

雪峯踏者僧不殺。長生扶者僧不起。可憐一束爛枯藤。狼藉至今愁滿地。(西巖惠)

【增收】雪峯與玄沙夾籬次。沙曰。夾籬處還有佛法也無。師曰有。曰如何是夾籬處佛法。師撼籬一下。沙曰。某甲不與麼。師曰。子又作麼生。曰穿取箬頭道來。頌曰。

父子相攜入故園。箬頭時過短籬邊。爛泥有刺無人見。踏著方知脚底穿。(懶菴樞)

雪峯因三聖問。透網金鱗以何為食。師曰。待汝出網來向汝道。聖曰。一千五百人善知識。話頭也不識。師曰。老僧住持事繁。頌曰。

網透之魚不識鈎。貪游浪水認浮頭。高灘坐釣垂慈者。回棹收綸却上舟。(汾陽昭)

透網金鱗。休云滯水。搖蕩乾坤。振鬣擺尾。千尺鯨奔洪浪飛。一聲雷震清颺起。清颺起。天上人間知幾幾。(雪竇顯)。

張三賣物高擡價。李四還依市價酬。交易不成猶作鬧。李公店鋪一時休。(海印信)

老倒漁翁坐釣臺。金鱗赫赫鼓波來。海門空闊纔施網。霹靂一轟天地開。(真淨文二)。

放去收來得自由。不堪憂處亦堪憂。可憐滯句承言者。爭是爭非空白頭。

透網金鱗掣電機。休云滯水與拖泥。雷霆一擊青霄裏。傾湫何處不滂瀾。(真如喆)

出網分明向道休。風雲會處有來由。雷霆昨夜聲相應。依舊為霖徧九州。(圓通僊)

攫浪擎雲勢可平。驚空驟雨似盆傾。不因放却淮河閘。九曲潮頭卒未平。(上方益)

洞裏無雲別有天。桃花似錦柳如綿。仙家不會論冬夏。石爛松枯是一年。(五祖演)

鯤鯨已插摩霄翼。海客猶懸釣月鈎。不顧翻空洪浪惡。一帆風信出鼇頭。(佛心才)

全死中全活。全活中全死。一箇訝郎當。一箇福建子。(徑山杲)。

金鱗透網欲吞舟。一向衝波逆水流。却被漁翁閒引釣。隨波逐浪謾悠悠。(鼓山珪)

。【續收】俊鶻冲天。寒雞曉眠。脫略窠窟。遲速不偏。截斷命根急處放。當頭手脚緩時樣。滴水水生不認渠。坐籌幃幄江海量。君不見。透網金鱗活計新。住持事繁笑殺人。(月堂昌)。

百草頭出沒。三界外遨遊。徒布漫天網。虛下釣鼈鈎。搖鱗振鬣撼乾坤。兀目昂頭洪浪噴。棒雨點喝雲奔。肯將爭戰定功勳。(圓悟勤)。

張猴白李猴黑。硬如綿軟如鍊。驀路相逢兩會家。臨濟未是白拈賊。(遯菴演)。

新羅拄杖遂寧鉢。衲子家風那箇無。一等看來如墨黑。誰能重與較錙銖。(虛堂愚)

。【增收】雪峯問僧。近離甚處。曰覆船。師曰。生死海未渡。為甚麼覆却船。僧無語。乃回舉似覆船。船曰。何不道渠無生死。僧再至進此語。師曰。此不是汝語。曰是覆船恁麼道。師曰。我有二十棒。寄與覆船。二十棒老僧自喫。不干闍黎事。頌曰。

未渡生死海。不應覆却船。渠本無生死。超然離二邊。長如杲日麗中天。舒光照到雪峯前。(圓悟勤)。

生死海中猶未渡。傳言送語幾千程。一棒打翻東海鯉。迷人直下便狂惺。(尼無著總)。

【增收】雪峯上堂。舉拂子曰。遮箇為中下。僧問。上上人來如何。師舉拂子。僧曰。遮箇為中下。師打之(或作拈起拄杖) 雲門曰。我不似雪峯打葛藤。驀拈拄杖云。我這箇只為中下機人。有僧問。忽遇上上人來時如何。門便打。 頌曰。

迅雷不及掩耳。下椿要在急水。水深椿脚若長。耳畔雷聲四起。拈起拄杖為他中下。上上人來放過不打。秦人一入桃花源。子孫千世為神仙。(月堂昌)。

大機圓應。大用直截。雪峯雲門。只得一槩。畢竟如何。不說不說。(松源岳)。

【增收】雪峯因閻王問。擬欲蓋一所佛殿去時如何。師曰。大王何不蓋取一所空王殿。曰請師樣子。師展兩手 雲門云。一舉四十九。 頌曰。

空王殿樣子。雪峯展兩手。添得老韶陽。一舉四十九。總是面南看北斗。(即菴覺)

。【增收】雪峯送南際長老出。乃作女人拜。際斂手應諾諾。師以手斫額便歸。頌曰。

送客隨家豐儉施。盡情為餓免生疑。却蒙惠重過相贈。斂手遙知向暮歸。(投子青)

【增收】襄州高亭簡禪師。(嗣德山)初隔江見德山。遙合掌呼曰。不審。德山以手中扇子再招之。師忽開悟。乃橫趨而去。更不回顧。後於襄州開法嗣德山。頌曰。

江上相逢問逗留。師資針芥便相投。定光金地遙招手。智者江陵暗點頭。(大洪遂)

德山棺木裏瞠眼。高亭死水裏藏身。賺他多少英靈漢。錯認山河作眼睛。(少室睦)

(曹洞) 洪州雲居道膺禪師。(嗣洞山)因僧在房內念經。師隔牕問。闍黎念者是什麼經。曰維摩經。師曰。不問維摩經。念者是什麼經。其僧從此得入。頌曰。

不問維摩念甚麼。新羅鷓子穿雲過。杖頭擊著沒威靈。惆悵嵩山破竈墮。(佛慧泉)

念底却是維摩經。一回舉著一回精。鸚鵡故鄉歸不得。大都言語太分明。(楊無為)

問經不問念維摩。念底分明見也麼。欲入塵沙法門海。一言演出不須多。(越州天章和尚)。

順風將欲到揚州。風轉船頭水逆流。把柂全憑三老力。瞥然到岸不須憂。(道場如)

【續收】須彌山高不見巔。大海水深不見底。簸土揚塵無處尋。回頭撞著自家底。(南堂興)。

雲居因僧問。截水停輪時如何。師曰。磨不轉。頌曰。

雲居有語機關絕不轉。今君返照看。截鍊閉關停妄解。百花俱發一花園。開花結果從他有。因地抽條長碧天。(汾陽昭)。

截水停輪話已圓。借婆裙子拜婆年。後人不見雲居老。往往思量石二邊。(佛印元)

【續收】截水停輪中此情。吾師知道不惺惺。微露一言令省覺。不轉何曾更有停。(般若柔)。

【增收】雲居示眾云。老僧二十年前。住三峯菴時。魏府有興化長老來問云。權借一問以為影草時如何。老僧當時機思遲鈍。道不得。為伊置得箇問頭奇特。不敢辜他。伊云。想菴主答這話不得。不如禮拜了退。而今思量當時不消道箇何必。後因化主到魏府。興化乃借問。山中和尚住三峯菴時。老僧曾問伊話。祇對不得。而今道得也未。化主遂舉前話。興化云。雲居二十年。只道得箇何必。興化即不然。爭如道箇不必。頌曰。

何必不必。一七二七。龍樹馬鳴。燄光透出。(道吾真)。

雲居道何必。興化道不必。眼若不開。夢中叫屈。(月堂昌)。

何必不必。綿綿密密。覲面當機。有人續得末後句。許你親見二尊宿。(大慧杲)。

何必不必金刀玉尺。甜者如檠苦者如蜜。二十年來無處雪屈。咦。(別峯印)。

何必不必方圓曲直。眉目分明若為辨的。影草既隨身。覲面當機疾。一雙孤鴈忽高飛。兩隻鴛鴦還獨立。(最菴印)。

何必不必。綿綿密密。覲面當機。官馬廝踢。(無得慈)。

【增收】雲居上堂曰。如人將三貫錢買箇獵狗。祇解尋得有踪跡底。忽遇羚羊挂角。莫道踪跡。氣息也無。僧問。羚羊挂角時如何。師曰。六六三十六。曰挂角後如何。師曰。六六三十六。僧禮拜。師曰。會麼。曰不會。師曰。不見道。無踪跡。其僧舉似趙州。州曰。雲居師兄猶在。僧便問。羚羊挂角時如何。州曰。九九八十一。曰挂後如何。州曰。九九八十一。曰得恁麼難會。州曰。有甚麼難會。曰請和尚指示。州曰。新羅新羅。又問長慶。羚羊挂角時如何。慶曰。草裏漢。曰挂後如何。慶曰亂叫喚。曰畢竟如何。慶曰。驢事未去。馬事到來(此五燈會元所載。與傳燈錄稍異。傳燈曰。師謂眾曰。如一獵狗。只解尋得有踪跡底。忽遇羚羊挂角。莫道跡。氣亦不識。僧問羚羊挂角時如何。師曰。六六三十六。又曰。會麼。僧曰不會。師曰。不見道。無踪跡。有僧舉似趙州。州曰雲居師兄猶在。僧乃問。羚羊挂角時如何。州曰六六三十六)。 頌曰。

羚羊挂角向甌峯。獵犬茫然不見蹤。却是石橋橋畔老。三千里外解相逢。(正覺逸)

○
羚羊挂角。六六三十六。貧兒得古錢。瘦馬餐枯粟。報你參玄人。聽取無生曲。昨夜火燒空。跳出水中浴。(草堂清)。

獵狗迷蹤還覓棘。氣息全無何處逐。趙州城裏忽相逢。依然六六三十六。(□□純)

○
【增收】雲居因新羅僧問。是什麼得與麼難道。師曰。有甚麼難道。曰請難道。師曰。新羅新羅。 頌曰。

新羅僧問答新羅。飛騎將軍意氣多。奪得鎗來騎賊馬。不勞餘刃罷干戈。(率菴琮)

○
即此非此離此全此。平步青霄高山仰止。目前包裹不爭多。森羅萬象眼中花。就身打劫新羅新羅。(□□□)。

【增收】雲居因僧問。僧家畢竟如何。師曰。居山好。僧禮拜。師曰。你作麼生會。曰僧家畢竟於善惡生死逆順境界。其心如山不動。師乃打曰。孤負先聖喪我兒孫。又問傍僧。你作麼生。會僧禮拜曰。僧家畢竟眼不觀玄黃之色。耳不聽絲竹之聲。師曰。孤負先聖喪我兒孫。黃龍南云。作麼生道得一句。不孤負先聖喪我兒孫。若人道得。到處青山無非道場。若道不得。有寒暑兮促君壽。有鬼神兮妬君福。 頌曰。

突兀嵯峨萬仞橫。四邊無路不通行。自古兩輪光不到。夜深王老入西岑。(投子青)

○

四顧巍峩瑣碧陰。松風和雨響於琴。居山不用逃聲色。百鳥歸來何處尋。(枯木成)

僧家畢竟居山好。丫角女子白頭早。行穿月色嶺頭松。跡到白雲巖下草。寂寂峯前古寺基。家家門首長安道。相將八月鴈南來。莫教孤負太平老。(佛鑑勲)。

【增收】雲居因僧問。六戶不明時如何。師曰。不涉緣。曰向上事如何。師曰。慎者不護。 頌曰。

春到石人視遠山。鶯啼花木碧波閑。須知雲外巖松瑞。千古迎風任歲寒。(投子青)

【增收】雲居臨終時問。侍者曰今日是幾。者曰今日初三。師曰。三十年後。但道只這是。乃端然告寂。 頌曰。

瞎漢臨危不識羞。問人出氣借咽喉。可憐便說初三日。活陷爛泥堆裏頭。(寶葉源)

【增收】雲居因僧問。全無學處如何立身。師曰。無立身處。曰佛事何勞。師曰。不同興化。 頌曰。

苔殿烟收紫氣旋。拱班宸幄退堯年。鳳樓不宿桃源客。豈並金光矚漢天。(投子青)

【增收】雲居因荊南節度使成汭。遣大將入山送供。問曰世尊有密語迦葉不覆藏。如何是世尊密語師召曰。尚書。其人應諾。師曰會麼。曰不會。師曰。汝若不會。世尊密語。汝若會迦葉不覆藏。 頌曰。

迦葉不覆藏。橫身獨自當。語意分明在。今古露堂堂。(佛眼遠 二)。

世尊密語難覆藏。迦葉兒孫見如土。千古萬古黑漫漫。焦尾大蟲元是虎。

撫州曹山本寂禪師(嗣洞山)僧清銳問(今訛作清稅者非)清銳孤負。乞師拯濟。師曰。銳闍黎近前來。銳近前師曰。泉州白家酒。三盞猶道未霑唇(五燈會元訛作清稅孤貧乞師賑濟。師召稅闍黎稅應諾。師曰清源白家酒。三盞喫了。猶道未霑唇) 玄覺云。什麼處是與他酒喫。 頌曰。

清銳孤貧心太麤。曹山攜手步亨途。白家三盞霑唇酒。醉後添盃一似無。(佛印元)

清源白家酒。三盞未霑唇。七十二棒且輕恕。一百五十難放君。(地藏恩)。

滿屋黃金不肯親。吁嗟甘怨自孤貧。無端更飲三盃酒。醉後郎當笑殺人。(南華曷)

【續收】販海波斯入大唐。先將珍寶暗埋藏。却來伸手從人覓。爭奈難謾有當行。(肯堂充)。

清貧三盞便輕酬。萬里曹門出鄭州。盡情斫却月中柱。惱亂春風卒未休。(天童淨)

張甕李甕各有病痛。赤眼撞著火柴頭。焦磚打著連底凍。(朴翁銛)。

曹山慣用白家酒。掇向人前盡底傾。醉倒十洲雲水客。闍黎猶自不惺惺。(皖山凝)

干木逢場探淺深。辨龍蛇眼決疎親。兩箇駝子相逢著。世上思量無直人。(退谷雲)

銅公塘鍊奉化。得人憎得人怕。不是明州人。定說蘇州話。(無準範)。

【增收】曹山因鏡清問。清虛之理畢竟無身時如何。師曰。理即如此。事作麼生。曰如理如事。師曰。謾曹山一人即得。爭奈諸聖眼何。曰若無諸聖眼。爭鑿得箇不恁麼。師曰。官不容針。私通車馬。 頌曰。

不與麼太無端。曹山甘被鏡清謾。如如理事誰相悉。畢竟無身也大難。也大難。大家諸聖眼前看。(方庵顯)。

鴻濛未判絕疎親。畢竟難將事理分。夜半正明還不露。金剛腦後鍊崑崙。(雪巖欽)

【增收】曹山因僧問。學人通身是病。請師醫。師曰。不醫。曰為什麼不醫。師曰。教你求生不得生。求死不得死。 頌曰。

生死既不可求。根塵萬病俱休。從此俱空獨露。蟾輪一片清秋。(雪竇宗)。

【增收】曹山因僧問。學人抱璞投師請師。雕琢師曰不雕琢。曰為甚不雕琢。師曰。須知曹山好手。 頌曰。

抱璞投師來意濃。一條狹路忽相逢。誰知妙手不雕琢。分破華山千萬重。(笑翁堪)

【增收】曹山因紙衣道者來參。師曰。莫是紙衣道者否。曰不敢。師曰。如何是紙衣下事。曰一裘纔掛體。萬事悉皆如。師曰。如何是紙衣下用。者近前應諾。便立脫。師拊其背曰。汝祇解恁麼去。何不解恁麼來。者忽開眼問曰。一靈真性不假胞胎時如何。師曰。未是妙。曰如何是妙。師曰。不借借。者珍重便化。師示頌曰。覺性圓明無相身。莫將知見妄疎親。念異便於玄體味。心差不與道為隣。情分萬法沉前境。識鑿多端喪本真。如是句中全曉會。了然無事昔時人。 頌曰。

麻纏紙裹若嬰孩。優鉢羅華火裏開。一點靈光千古在。月輪孤處借胞胎。(南堂興三)。

勞形苦骨不知春。得意忘言便出塵。不假胞胎不借借。金烏出海月離雲。

紙衣下事不假胞胎。懸崖撒手襁褓嬰孩。涅槃會上道場開。單傳直指狀元來。

【增收】曹山因僧問。朗月當空時如何。師曰。猶是階下漢。曰請師接上階。師曰。月落後來相見。 頌曰。

朗月當空未入關。落花流水不相干。明明一句超凡聖。光境俱忘誰解看。(□□□)。

皓月光中立問端。上他階級轉顛顛。會須月落來相見。別有靈光照膽寒。(在菴賢)

○
【增收】曹山因鏡清問。心徑苔生時如何。師曰。難得道。者曰。未審此人向什麼處去。師曰。只知心徑苔生。不知向什麼處去。 頌曰。

心徑苔生何處去。謝家人不在漁船。蘆花萬頃水天濶。白鳥深沉任轉旋。(自得暉)

○
心徑苔生去莫知。口如鼻好眼如眉。迢迢劫外封疆濶。明月蘆花類不齊。(掩室開)

○
【增收】曹山因僧問。雪覆千山。為甚麼孤峯不白。師曰。須知有異中異。曰如何是異中異。師曰。不墮眾山色。 頌曰。

雪覆千山沒路歧。孤峯不白峭巍巍。五陵公子雖增氣。野老相逢不展眉。(朴翁銛)

○
混不得類不齊。六爻宛轉見重離。夜深下視千山白。不是其中人不知。(石溪月)。

言中彼此帶幽玄。盡向言中辨正偏。孤負一條官驛路。茫茫沉在月明前。(絕岸湘)

○
【增收】曹山問金峯志曰。作甚麼來。曰蓋屋來。師曰。了也未。曰這邊則了。師曰。那邊事作麼生。曰候下工日白和尚。師曰。如是如是。 頌曰。

運斤成風匠石之奇。喬松聳壑梁棟之姿。宗中辨的量外知機。這邊那邊兮著著無虧。走盤不定兮落落明珠。(雲耕靜)。

○
【增收】曹山因僧問。端坐團圓時如何。師曰。望不見身曰還假用也無。師曰。纔說坐時便是用也。不可移山塞海說禪說道方為用也。 頌曰。

團圓莫謂清虛理。若謂清虛總喪身。却是眉毛曾問眼。烏睛那自見瞳人。(本覺一)

○
【增收】曹山辭洞山。山云。子歸鄉莫打飛鳶嶺過麼。師曰是。山云。來時莫打飛鳶嶺來麼。師曰是。山云。有一人不打飛鳶嶺過。便到此間。子還知麼。師曰。渠無彼往。山云。子見甚道理。便道渠無彼往。師曰。若不到這田地。爭解恁麼道。 頌曰。

不打飛鳶便到來。大圓鏡裏絕塵埃。東君節令分明也。桃李年年二月開。(自得暉)

○
【增收】曹山因僧問。世間甚麼物最貴。師曰。死猫兒最貴。曰為甚麼死猫兒却貴。師曰。無人著價。 頌曰。

腥臊紅爛不堪親。觸動輕輕血污身。何事杳無人著價。為伊非是世間珍。(丹霞淳)

【增收】曹山辭洞山。山問曰。子向甚麼處去。師曰。不變異處去。山曰。不變異處豈有去邪。師曰。去亦不變異。 頌曰。

家家門掩蟾蜍月。處處鶯啼楊柳風。若謂縱橫無變異。猶如擲劍擬虛空。(丹霞淳)

齋時一鉢飯。飯後一覺睡。睡起去放尿。洗手成變異。(闡提照)。

【增收】曹山聞鐘聲乃曰。阿[口*耶]阿[口*耶]。僧問。和尚作甚麼。師曰。打著我心。僧無對 五祖戒代云。作賊人心虛。 頌曰。

聞鐘告眾打吾心。游子閑言醉更深。楞嚴會上圓通者。正法明王觀世音。(般若柔)

聞鐘便道打吾心。語淺分明理事深。上流默默點頭笑。可謂真鍮不博金。(汾陽昭)

【增收】曹山因僧問。家貧遭劫時如何。師曰。不能盡底去。曰為什麼不能盡底去。師曰。賊是家親。 頌曰。

六門曉夜任開張。家賊難防事可傷。識得家親恩愛斷。更無一物獻尊堂。(已菴顏)

【增收】曹山問僧。作甚麼。曰掃地。師曰。佛前掃佛後掃。曰前後一時掃。師曰。與曹山過鞞鞋來(一作與我過袈裟來)。 頌曰。

引問當機看起倒。僧對師云一時掃。曹山索把袈裟來。智深功德禪和妙。(般若柔)

器量方圓識得伊。問君掃地示慈悲。前後一時俱掃却。也是拈他第二機。(汾陽昭)

【增收】曹山因僧問。靈衣不挂時如何。師曰。曹山孝滿。曰孝滿後如何。師曰。曹山好顛酒。 頌曰。

清白門庭四絕隣。長年開掃不容塵。光明轉處傾殘月。爻象分時却建寅新。孝滿便逢春。醉步狂歌任墮申。散髮夷猶誰管你。太平無事酒顛人。(天童覺)。

曹山顛酒有誰諳。醉語狂言不自慚。夜半日頭當午照。騎牛背面著靴衫。(東谷光)

【增收】曹山問強上座曰。佛真法身猶若虛空。應物現形如水中月。作麼生說箇應底道理。曰如驢覷井。師曰。道則太煞道。祇道得八成。曰和尚又如何。師曰。如井覷驢(或作蟾首座問洞山)。 頌曰。

出路從來無十成。有言須是脫凡情。江邊玉女呵呵咲。嶺上石人側耳聽。(古木成)

應物現形如水月。當時應物不留情。如驢覷井終難喻。如井覷驢何十成。(本覺一)

驢覷井井覷驢。智容無外靜涵有餘。肘後誰分印。家中不蓄書。機絲不挂梭頭上。文彩縱橫意自殊。(天童覺)。

驢覷井井覷驢。五臺何處不文殊。黃面老人任多口。未知道得八成無。(張無盡)。

驢覷井井覷驢。冬瓜葉上長葫蘆。會不得莫踟躕。定盤星上絕錙銖。(無菴全)。

【增收】曹山因僧問。五位對賓時如何。師曰。汝即今問那箇位。曰某甲從偏位中來。請師向正位中接。師曰。不接。曰為甚麼不接。師曰。恐落偏位中去。師却問僧。祇如不接。是對賓是不對賓。曰早是對賓了也。師曰。如是如是。 頌曰。

月中玉兔夜懷胎。日裏金烏朝抱卵。黑漆崑崙踏雪行。轉身打破瑠璃椀。(丹霞淳)

故國安居象帝先。夜明簾外信無傳。金雞啼破玉人夢。曉色依依錦帳前。(□□□)。

【增收】曹山因僧問。子歸就父。為甚麼父全不顧。師曰。理合如是。曰父子之恩何在。師曰。始成父子之恩。曰如何是父子之恩。師曰。刀斧斫不開。 頌曰。

翡翠簾垂絲綸未濟。紫羅帳合視聽難通。犯動毛頭月昇夜戶。密移一步鶴出銀籠。脫身一色無遺影。不坐同風落大功。(天童覺)。

刀斧斫不開。靈機絕點埃。清風掃殘雪。和氣帶春回。(退谷雲)。

【增收】曹山因僧問。國內按劍者誰。 頌曰。

嵯峨萬仞是曹山。氣岸雄雄坐祖關。橫按鎩錐全正令。太平寰宇斬癡頑。(佛性泰)

禪宗頌古聯珠通集卷第二十九

禪宗頌古聯珠通集卷第三十

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第六世之餘(清源下第五世之餘)

(曹洞) 湖南龍牙山居遁禪師(嗣洞山)初參洞山。一日問。如何是祖師西來意。山曰。待洞水逆流(傳燈錄作待洞水泝流)即向汝道。師始悟厥旨。 頌曰。

龍牙未息狂心地。徧問諸師不肯休。先達愍他親意切。直言洞水逆須流。(汾陽昭)

古源無水月何生。滿岸西流一派分。葱嶺罷詢熊耳夢。雪庭休話少林春。(投子青)

【續收】洞水無緣會逆流。見他苦切故相酬。西來祖意實無意。妄想狂心歇便休。(橫川珙)。

龍牙在翠微時。問如何是祖師意。微曰。與我將禪板來。師遂過禪板。微接得便打。師曰。打即任和尚打。且無祖師意。又問臨濟。如何是祖師意。濟曰。與我將蒲團來。師乃過蒲團。濟接得便打師曰。打即任和尚打。且無祖師意。後有僧問。和尚行脚時。問二尊宿祖師意。未審二尊宿道眼明也未。師曰。明即明已。要且無祖師意。 頌曰。

龍牙山裏龍無眼。死水何曾振古風。禪板蒲團不能用。只應分付與盧公。盧公付了亦何憑。坐倚休將繼祖燈。堪對暮雲歸未合。遠山無限碧層層。(雪竇顯)。

子卿不下單于拜。始末常遵漢帝儀。雪後乃知松柏操。事難方見丈夫兒。(佛性泰)

【續收】西來祖意問重重。禪板蒲團用處同。休把虛空增粉飾。他家肯重似盲聾。(枯木成)。

駕與青龍不解騎。人人盡道阿師癡。爛泥中有傷人刺。三度曾施陷虎機。(瞞菴成)

蒲團禪板對龍牙。何事當機不作家。來意成禱明目下。恐將流落在天涯。虛空那挂劍。星漢却浮槎。不萌草解藏香象。無底籃能貯活蛇。今日江湖何障礙。通方津渡有船車。(天童覺)。

【增收】龍牙因僧問。二鼠侵藤時如何。師曰。須有隱身處始得。曰如何是隱身處。師曰。還見農家麼(聯燈訛作還見文殊麼)。 頌曰。

寒月依依上遠峯。平湖萬頃練光封。漁歌驚起沙洲鷺。飛入蘆花不見踪。(丹霞淳)

堂堂成現密密難見。二鼠雖點莫逢其便。藤枝透出未生前。正眼當陽巧回換。龍牙老機如電遇。賤即貴貴即賤。(圓悟勤)。

【增收】龍牙因韶國師問。天不能蓋地不能載時如何。師曰。道者合如是。累經十七次問。師曰。若為你說。恐爾後罵我去在。韶後住通玄峯。因澡浴次忽省前話。具威儀望龍牙禮拜曰。當時若與我說破。我今日定罵他。 頌曰。

赤骨力寸絲不掛。淨保保兮赤灑灑。浴出低頭滿面慚。為我說時定相罵。(卍菴顏)

大海中心泛鍊船。隨波逐浪浪滔天。順風到岸無人識。江北從來使鍊錢。(東谷光)

【增收】龍牙因僧問。如何是祖師西來意。師曰。待石烏龜解語。即向汝道。曰石烏龜語也。師曰。向汝道什麼。 頌曰。

石龜無語是知音。無耳鬮聾深夜聽。天曉便藏無影樹。太陽徧照不能尋。(投子青)

烏龜誰道不能言。妙語浪浪只自宣。說盡西來祖師意。知音弗遇也空然。(本覺一)

【增收】龍牙因僧問。十二時中如何用力。師曰。如無手人行拳。 頌曰。

如人無手欲行拳。誰敢當頭輒向前。二六時中常若此。不須更問祖師禪。(本覺一)

【增收】龍牙因僧問。古人得箇什麼便休去。師曰。如賊入空室。 頌曰。

枯松野鶴叫衡門。雪滿寒林入夜聞。只箇生涯無所有。不妨巖下有溪雲。(枯木成)

買帽相頭。量才補職。明眼衲僧。面前不識。(真淨文)。

綠林強士正心狂。心中妄意室中藏。不覺投虛入空屋。懨[怡-台+羅]徒然笑一場

。(本覺一)。

【增收】龍牙因僧問。師子返擲時如何。師曰。返擲且止你道。還怕文殊麼。曰非但文殊。佛亦不怕。師曰。爭奈被文殊騎何。曰文殊騎者不是師子。師曰。返擲事作麼生。曰應用無虧。師曰。正是文殊騎者。返擲事作麼生。僧無語。 頌曰。

眾獸之中師子兒。善能哮吼震全威。縱橫妙用能返擲。爭奈文殊坐著伊。于闐國王牽不住。善財童子却生疑。將謂世界無過者。也被六塵吞著時。(智門寬)。

撫州疎山[□@干]仁禪師(嗣洞山)聞福州大瀉安和尚示眾曰。有句無句如藤倚樹。師特入嶺到彼值瀉泥壁。便問。承聞。和尚道。有句無句如藤倚樹是否。曰是。師曰。忽然樹倒藤枯。句歸何處。瀉放下泥盤。呵呵大笑歸方丈。師曰。某甲三千里賣却布單。特為此事而來。何得相弄。瀉喚侍者。取二百錢與這上座去。遂囑曰。向後有獨眼龍為子點破在。後聞婺州明招謙和尚出世。徑往禮拜。招問甚處來。師曰。閩中

來。招曰。曾到大滄否。師曰到。曰有何言句。師舉前話。招曰。滄山可謂頭正尾正。祇是不遇知音。師亦不省。復問。樹倒藤枯句歸何處。招曰。却使滄山笑轉新。師於言下大悟。乃曰。滄山元來笑裏有刀。遙禮悔過。頌曰。

樹倒藤枯伸一問。呵呵大咲有來由。羚羊掛角無尋處。直至如今笑未休。(海印信)

樹倒藤枯呵呵大咲。不許夜行投明須到。游子貪程去不歸。及至歸來親已老。親已老不須嗟。猶勝當日未還家。(佛慧泉)。

江邊閒把直鈎垂。也有金鱗上釣時。三跳若能乘羽化。免教漁父皺雙眉。(枯木成)

藤枯樹倒意如何。一著分明舉示他。笑裏有刀須錯解。正頭正尾却仙陀。(道場如)

冷刃吹毛笑裏來。爍迦羅眼不容裁。一目金龍曾舉爪。觸髓覺痛頂門開。(大洪預)

若將此語定綱宗。孤負明招獨眼龍。笑裏忽分泥水路。方知千里共同風。(徑山杲)

有句無句藤倚樹。白飯元來用米作。高樓吹笛柳如烟。滿地春風落飛絮。(鼓山珪)

樹倒藤枯意若何。滄山開口笑呵呵。可憐三尺龍泉劍。喚作陶家壁上梭。(佛性泰二)。

索却布單錢了。行行意氣轉高。不得明招點破。焉知笑裏有刀。

樹倒藤枯問大滄。呵呵大咲顯全機。布單賣却盤纏了。秋夜寒來怨阿誰。(文殊道二)。

却使滄山笑轉新。笑中有刃暗傷人。曹溪路上奔馳者。由更區區苦問津。

樹倒藤枯笑未休。箇中誰解辨宗由。堂堂蹉路滄山老。空去空來一肚愁。(楚安方二)。

添得滄山笑轉新。當時覲面已呈君。明招漏泄滄山句。無限風光付與人。

【續收】有句無句明來暗去。活捉生擒捷書露布。如藤倚樹物以類聚。海外人參蜀中附子。樹倒藤枯切忌名模。句歸何所蘇噓蘇噓。呵呵大笑破鏡不照。大地茫茫一任[跳-兆+孛]跳。(護國欽)。

呵呵大笑不尋常。須得眉間也放光。不是明招重注脚。叢林泊合錯商量。(浮山遠)

呵呵大笑意難論。樹倒藤枯問有因。縱向明招言下悟。眼開只是舊時人。(真淨文)

仰之彌高鑽之彌固。昭昭明明如藤倚樹。大咲呵呵跨白牛。碧雲繚繞無尋處。(龍牙言)。

有句無句如藤倚樹。玄沙斫牌禾山打鼓。君不見雪竇有語兮。要與人天為師。面前端的是虎。(尼無著總)。

笑裏憑誰眼豁開。龜毛須向火中栽。脚跟有路雲泥隔。千里區區謾往來。(湛堂深)

。 耐耐為山老鬼精。垂鈎便要釣鯤鯨。幾多頭角為龍去。蝦蟹依前努眼睛。(中菴空)

。 掀翻海岳求知己。雪刃橫身立太平。野老不知堯舜力。鑿鑿打鼓祭江神。(木菴永)

。 有句無句如藤倚樹。回避無門毒蛇當路。樹倒藤枯句歸何處。明眼衲僧一場罔措。(天目禮)。

【增收】琅琊覺云。有句無句如藤倚樹。樹倒藤枯好一堆爛柴。 頌曰。
布單酬價見明招。滴水如今未合消。不是咸通年後事。住山爭得有柴燒。(張無盡)

。 轉得眼來十萬里。千江匝匝寒波起。若能借便使風帆。無明海裏尋知己。(中菴空)

。 領得為山笑裏刀。方知不枉到明招。元來樹倒藤枯後。了得三年五載燒。(石林鞏)

。 【增收】疎山因僧問。如何是諸佛師。師曰。何不問疎山老漢。 頌曰。
養子方知在上慈。親言無味外人疑。欲窮滄海深深處。聽取漁家傲莫迷。(投子青)

。 疎山因主事僧為師造壽塔畢。白師。師曰。將多少錢與匠人。曰一切在和尚。師曰。為將三文錢與匠人。為將兩文錢與匠人。為將一錢與匠人。若道得與吾親造塔來。僧無語。後僧舉似大嶺庵閑和尚(即羅山)嶺曰。還有人道得麼。曰未有人道得。嶺曰。汝歸與疎山道。若將三錢與匠人。和尚此生決定不得塔。若將兩錢與匠人。和尚與匠人共出一隻手。若將一錢與匠人。累他匠人眉鬚墮落。僧回如教而說。師具威儀望大嶺作禮嘆曰。將謂無人。大嶺有古佛。放光射到此間。雖然如是。也是臘月蓮花。大嶺後聞此語曰。我恁麼道。早是龜毛長三尺。 頌曰。

一文兩文與三文。疎山大嶺謾區分。須知無縫元無價。獨露乾坤聳白雲。(雲巖因)

。 接得風流傅粉郎。一朝三度巧梳粧。改頭換面無人識。元是東村李二娘。(佛鑑勳)

鑿壞十方常住地。三錢使盡露屍骸。羅山古佛雖靈驗。未免將身一處埋。(徑山杲)

袖頭打領無添減。腋下剝襟有短長。大庾嶺頭一尊佛。踈山兩度放毫光。(鼓山珪)

宰堵波成賞匠人。工錢一二與三文。可憐眼裏無筋者。當面定將數目分。(佛性泰)

【續收】清風吹動釣魚船。鼓起澄波浪拍天。堪笑錦鱗爭戲水。到頭俱被釣絲牽

。(丹霞淳)。

(三文與匠人)每愛佳人笑目青。音容常隔一沙汀。黃河誰道如今輓。波浪無風不掛情

。(崇覺空 三)。

(兩文與匠人)惱惱牛欄昨夜開。嶺頭人喚不歸來。煩君道與西山月。莫照孤燈冷處灰。

(一文與匠人)行因感果事須分。寶塔凌空直一文。要會踈山端的意。吾家宗祖在并汾。

冬瓜蘸雪未為淡。匠者三文淡最幽。天共白雲曉。水和明月流。(本寂觀)。

鑿開蒼徑造浮圖。往復商量價不孤。無限落花隨水去。夕陽春色滿江湖。(應菴華)

臘月蓮花菡萏香。三回賞手不尋常。直饒會得鬚眉落。早是龜毛數丈長。(密菴傑)

墮落眉鬚不得塔。三文使盡見分踈。無端大嶺重饒舌。數丈龜毛舉世無。(月林觀)

踈山造塔行令今古。叢林揀正三錢酬酢。相應驀地傳聞大嶺。看看臘月蓮花龜毛三尺。相慶是則古佛放光。非則尋聲弄影。(方菴顯)。

【增收】踈山冬至夜。有僧上堂問。如何是冬來意。師曰。京中出大黃(今訛作京師)。頌曰。

京師出大黃。熟處最難忘。道吾常作舞。元是謝三郎。(丹霞淳)。

京師出大黃。不許謾商量。貴買還賤賣。纔喫便承當。(懶菴需)。

京中大黃。答冬來意。杲日麗天。盲人摸地。(肯堂充)。

有問冬來事。京師出大黃。貪他一粒粟。失却半年糧。(密菴傑)。

京師出大黃。見賊便見賊。竹杖化龍去。癡人辱夜塘。(松源岳)。

京師出大黃。直截為君舉。冬至到寒食。恰是一百五。(無際派)。

有問冬來事。京師出大黃。漢家勳業在。樊噲與張良。(破菴先)。

【增收】踈山上堂曰。病僧咸通年前。會得法身邊事。咸通年後。會得法身向上事。雲門出問。如何是法身邊事。師曰枯椿。曰如何是法身向上事。師曰非枯椿。曰

還許某甲說道理也無。師曰許。曰枯椿豈不是明法身邊事。師曰是。曰非枯椿豈不是明法身向上事。師曰是。曰祇如法身。還該一切也無。師曰。法身周徧。豈得不該。門指淨瓶曰。祇如淨瓶。還該法身麼。師曰。闍黎莫向淨瓶邊覓。門便禮拜。 頌曰

法身向上法身事。我見枯椿眼中刺。多年多歲易成精。一切處該該不是。相逢打鼓弄琵琶。知音相見今如此。(大滄智)。

眼觀東南意在西北。撥轉天關掀翻地軸。法身向上法身邊。間氣英靈五百年。膠漆相投箭相拄。南山起雲北山雨。(圓悟勤)。

青青掩映松蘿窟。修行超然物外物。莫將修竹比喬松。不及喬松老風骨。(佛鑑懃)

法身向上法身邊。會得咸通無後先。一箇炷來一箇跛。擔為一檐更無偏。(石溪月)

【增收】 踈山手握木蛇。有僧問。手中是什麼。師提起曰。曹家女。 頌曰。別面不如花有笑。離情難似竹無心。因人說著曹家女。引得相思病轉深。(慈受深)

我愛曹家女姿質。嗔心猛熾火長然。紫羅帳裏深深夜。說悟當年四八禪。(崇覺空)

【增收】 踈山問僧。甚處來。僧曰。雪峯來。師曰。我已前到時是事不足。如今足也未。曰如今足也。師曰。粥足飯足。僧無對。 頌曰。

一條官路坦然平。無限遊人取次行。莫謂地平無險處。須知平地有深坑。(慈受深)

【增收】 踈山到夾山。山上堂。師問。承師有言。目前無法。意在目前。如何是非目前法。山曰。夜月流輝。澄潭無影。師作掀禪床勢。山曰。闍黎作麼生。師曰。目前無法了不可得。山曰。大眾看取這一員戰將。 頌曰。

八花毬上綉紅旗。百戰場中赤手提。一自凱歌歸去國。英雄贏得作清時。(無量壽)

【增收】 踈山因韶國師問。百匠千重是何人境界。師曰。左搓芒繩縛鬼子。 頌曰。

百匠千重欲問周。踈山脫體解相酬。當時一眾知誰會。直得江西水逆流。(投子舒)

【增收】 踈山因靈泉問。枯木生花始與他合。是這邊是那邊句。師曰。亦是這邊句。曰如何是那邊句。師曰。石牛吐出三春霧。靈雀不栖無影林。 頌曰。

滄海無風波浪平。烟收水色虛含月。寒光一帶望何窮。誰辨箇中龍退骨。(丹霞淳)

越州乾峯和尚(嗣洞山)上堂曰。舉一不得舉二。放過一著落在第二。雲門出眾曰。昨日有人從天台來。却徑徑山去。師曰。典座來日不得普請。便下座 雪竇云。雲門祇能一手擡。不能一手搦。 頌曰。

乾峯舉一不舉二。雲門擡手添意氣。花開花落任風吹。自有馨香滿天地。(晦堂心)

聲前一句口如眉。佛祖從來總不知。昨夜崑崙閒說夢。白頭生得黑頭兒。(丹霞淳)

黑白分明滿局碁。曾無一著有相虧。可憐無限傍觀者。斧爛柯消總不知。(白雲端)

貌出形儀已不真。二三分數像當人。傍邊有箇無端者。第一難謾是眼親。(保寧勇)

天台南岳去無蹤。更有何人覲面逢。東嶺雲生西嶺白。前山花發後山紅。(普融平)

煮海成鹽終有味。敲空作響本無聲。崑崙撞著波斯子。把手相將海底行。(慈受深)

高樓美女一雙雙。各向瓊窻坐玉牀。綉出鴛鴦呈似了。金針深插錦香囊。(佛性泰)

波斯捧出海南香。白眼崑崙與論量。賈客不諳彈舌語。只看兩箇鼻頭長。(佛智裕)

東嶺西巖路暗通。有誰曾見老乾峯。雲門把手雖同步。白雲飛蓋月含空。(楚安方)

【續收】莫向乾峯頂上參。言無童子却相諳。放開一線通消息。走徧天台與嶺南。(枯木成)。

春蘭與秋菊。一一各當時。底處無回互。怨誰分髓皮。風來烏已覺。露重鶴先知。為問何能爾。渠儂初不知。(圓悟勤)。

乾峯撒手懸崖。韶陽天然標格。謂言只有猴白。那知更有猴黑。(佛心才)。

相見不須嗔。君窮我亦貧。謂言侵早起。更有夜行人。(萬年閑)。

明頭暗合緩放急收。脚手忽露針線還偷。舉一不舉二。天台過徑山。嚼他桃李核。終是損牙關。(月堂昌)。

乾峯上堂。法身有三種病二種光。須是一一透得始解歸家穩坐。須知更有向上一竅在。雲門出問。庵內人為甚麼不知菴外事。師呵呵大笑。門曰。猶是學人疑處。師曰。子是甚麼心行。門曰。也要和尚相委。師曰。直須與麼始解穩坐。門應喏喏。 頌曰。

鋪主將鑰試買人。謂言難似此金真。買人拂袖先行去。滿面慚惶不敢嗔。(白雲端)

垂鈎四海釣獰龍。格外玄談知己從。相見披衫帶席帽。不妨把手上高峯。(佛性泰)

三種病兮二種光。法身於此露堂堂。時人不會箇中意。猶把法身謾度量。(楚安方)

【續收】動絃別曲聞一知十。手榻手檯以膠投漆。庵內不見菴外。無孔鑲鎚不會。人生相識貴知音。水入水兮金博金。(圓悟勤)。

庵內不知庵外事。鑲額銅頭不相似。定花板上打鞦韆。猛虎舌頭書卍字。(瞎堂遠)

乾峯因僧問。十方薄伽梵一路涅槃門。未審路頭在甚麼處。師以拄杖劃云。在這裏。僧後請益雲門。門拈起扇子云。扇子[跳-兆+孛]跳上三十三天。築著帝釋鼻孔。東海鯉魚打一棒。雨似傾盆。會麼。 頌曰。

入手還將死馬醫。返魂香欲起君危。一期拶出通身汗。方信儂家不惜眉。(天童覺)

樓閣重重擊不開。乾峯劃破露崔嵬。十方佛剎全彰處。一一門中見善財。(佛心才)

須彌頭倒卓。大海起清風。東弗已搖落。西瞿花正紅。(長靈卓)。

擗破雲門一柄扇。拗折乾峯一條杖。二三千處管絃樓。四五百條花柳巷。(徑山杲)

乾峯不用指陳。雲門休打骨董。自然東海鯉魚。築著帝釋鼻孔。(鼓山珪)。

【續收】烏龜三眼紅如火。一角麒麟快似錐。土宿夜遊南瞻部。泥牛脚下火星飛。(雪竇宗)。

一人向陸地行船。一人向針鋒走馬。同時同日到長安。其中一箇最尖耍。(佛鑑勲)

當面非暗投。應機皆直說。乾峯與雲門。兩口同一舌。若是續貂人。弄巧便成拙。(雪菴瑾)。

【增收】乾峯因雲門到云。請和尚答話。師曰。到老僧也未。門曰。恁麼那恁麼那。師曰。將謂猴白。更有猴黑。 頌曰。

乾峯舉一不舉二。雲門握手添意氣。為言只有猴白。那知更有猴黑。(晦堂心)。

弦筈相銜網珠相對。發百中而箭箭不虛。攝眾景而光光無礙。得言句之總持。住游戲之三昧。妙其間也宛轉徧圓。必如是也縱橫自在。(天童覺)。

【增收】澧州欽山文邃禪師(嗣洞山)巨良禪客參。禮拜了便問。一鏃破三關時如何。師曰。放出關中主看。曰恁麼則知過必改。師曰。更待何時。曰好隻箭放不著所在

。便出去。師曰。且來闍黎。良回首。師下禪牀擒住曰。一鏃破三關即且置。試為欽山發箭看。良擬議。師打七棒曰。且聽箇亂統漢疑三十年。有僧舉似同安察。安曰。良公雖解發箭。要且未中的。僧便問。未審如何得中的去。安曰。關中主是甚麼人。僧回舉似師。師曰。良公若解恁麼。也免得欽山口。然雖如此。同安不是好心。亦須看始得。 頌曰。

一鏃破三關。爭知中的難。放出關中主。移疆還就土。雲凍鴈聲孤。愁人皆閉戶。甜瓜自古甜。苦瓠從來苦。(歎堂定)。

【增收】欽山因巖頭問。如何是真言。師曰。南無佛陀耶。 頌曰。

隨機有問隨機答。不是禪兮不是玄。後代無端翻譯出。却將梵語作唐言。(退耕寧)

。 【增收】欽山與巖頭雪峯同到德山。一日問德山曰。天皇也恁麼道。龍潭也恁麼道。未審和尚作麼生道。山曰。汝試舉天皇龍潭道底看。師擬進語。山便打。師被打歸延壽堂曰。是則是。打我太煞。巖頭曰。汝恁麼道。地後不得道。見德山來 法眼別云。是則是。錯打我。 頌曰。

老倒忘機太作家。古今皆貴絕纖瑕。天皇一脉龍潭現。湧出靈源萬路差。切屬欽山猶定動。得無言說至今跨。(汾陽昭)。

老將交羅事一期。於中得失少人知。欽山若棒無言說。若更非言更是非。(延壽慧)

。 【增收】高安白水本仁禪師(嗣洞山)上堂。老僧尋常不欲向聲前色後鼓弄人家男女。何故且聲不是聲。色不是色。僧問。如何是聲不是聲。師曰。喚作色得麼。曰如何是色不是色。師曰。喚作聲得麼。僧作禮。師曰。且道為汝說答汝話。若向這裏會。得有箇入處。 頌曰。

色自色兮聲自聲。新鶯啼處柳烟輕。門門有路通京國。三島斜橫海月明。(丹霞淳)

。 聲出虛色生無。聲前色後轉塗糊。間不容髮安可名模。堂堂圓應沒錙銖。巧張爐鞴費分疎。爭如棒下無生忍。聞見馨香滿道途。(圓悟勤)。

【增收】明州天童咸啟禪師(嗣洞山)簡大德問。學人卓卓上來。請師的的。師曰。我這裏一扇便了。有甚麼卓卓的的。曰和尚恁麼答話。更買草鞋行脚好。師曰。近前來。簡近前。師曰祇如老僧恁麼答。過在甚處。簡無對。師便打。 頌曰。

卓卓的的一扇便息。老鼠舞三臺。猫兒吹鬻築烏龜舉首唱巴歌。一二三四五六七。(雪竇宗)。

【增收】大童啟因僧問。如何是應用無虧底眼。師曰。恰如瞎一般。 頌曰。

盲聾瘖瘂迥天真。眼似眉毛道始隣。昨夜東君潛布令。黃鶯啼處綠楊春。(丹霞淳)

【增收】京兆府蜆子和尚(嗣洞山)混俗閩川。不蓄道具。不循律儀。冬夏一衲。逐日沿江岸。採掇蝦蜆充腹。暮即宿東山白馬廟紙錢中。居民目為蜆子和尚。華嚴靜禪師聞之。欲決真假。先潛入紙錢中。深夜師歸。嚴把住曰。如何是祖師西來意師遽答曰。神前酒臺盤。嚴放手曰。不虛與我同根生。頌曰。

神前酒臺盤。鐵彈大如拳。一擊便擊碎。不直半分錢。(圓悟勤)。

神前撥紙問西來。直截當機指酒臺。赤膊袒肩頭面禮。禍從天降不成灾。(瞎堂遠)

。 擁蜆撈蝦味已靈。那堪古廟著渾身。擡頭那畔空狼籍。討甚多年鬼眼睛。(東野敷)

。 紙錢堆裏可憐生。臭口纔開便葛藤。蕩盡鬼家窮活計。至今古廟絕人行。(東山源)

【增收】瑞州九峯普滿禪師(嗣洞山)問僧。近離甚處。曰閩中。師曰。遠涉不易。曰不難動步便到。師曰。有不動步者麼。曰有。師曰。爭得到此間。僧無對。師以拄杖趨下。頌曰。

雲重重又水重重。步不曾移到九峯。遠涉若還言不易。主人却在半途中。(雪巖欽)

【增收】台州幽棲道幽禪師(嗣洞山)一日斂鍾上堂。大眾纔集。師乃問。甚麼人打鐘。僧曰。維那。師曰。近前來。僧近前。師遂打一掌。却歸方丈臥。投子青云。然自急須逃。古今皆有。行窮絕處。試問傍人。不識下情。果然獲有。既從相問。急索端由。不顧危亡。得他假難。雖獲小利。也是暗地傷人。不為好手。這僧雖然失利。蓋為自不守分。致禍臨身。未為分外。然雖如是。終是平人橫遭羅網。自有傍人證據在。且道。證據箇甚事。乃云。東家不了西舍受殃。復頌曰。

驀路相逢借問由。寸心莫便與他酬。雖然重檐教人代。終是慚顏暗地羞。

六祖下第七世之一(南嶽下第六世之一)

【增收】汝州南院慧顛禪師(亦曰寶應嗣興化)上堂。諸方只具啐啄同時眼。不具啐啄同時用。時有僧便問如何是啐啄同時用。師曰。作家相見。不啐啄啐啄同時失。僧曰。此猶未是某甲問處。師曰。汝問處又作麼生。僧曰失。師乃打之。其僧不肯。後於雲門會下。聞別僧舉此話。方悟旨。却回參省。師已圓寂。遂禮風穴和尚。穴問曰。汝當時問先師啐啄話。後來還有省處也無。曰已見箇道理也。穴曰。作麼生。曰某甲當時在燈影裏行。照顧不著。穴曰。汝會也(此依傳燈所載。五燈會元少異。乃曰。諸方祇具啐啄同時眼。不見啐啄同時用。師曰。作家不啐啄啐啄同時失。曰此猶未是某甲問處。師曰。汝問處作麼生。僧曰失。師便打。其僧不肯。後於雲門會下。聞二僧舉此話。一僧曰。當時南院棒折那。其僧忽契悟。遂奔回省觀。師已圓寂。乃謁風穴。穴一見便問。上座莫是當時問先師啐啄同

時話底麼。曰是。穴曰。汝當時作麼生會。曰某甲當時如在燈影裏行相似。穴曰。汝會也)。 頌曰。

不將佛法當人情。驗盡諸方鬼眼睛。縱使作家不啐啄。依然錯認定盤星。(笑翁堪)

同時啐啄不同時。石火電光猶較遲。燈影裏行今已會。蹉跎非是落便宜。(雪巖欽)

【增附】雲居悟云。且作麼生是啐啄同時眼。若得眼明。其用自備。又道。作家不啐啄。啐啄同時失。何故不啐啄。所以道。子若哮吼。其母即喪。諸人還明得麼。乃頌曰。

子若哮吼。其母即喪。全歸其子。十方通暢。大用現前理自然。何必起心作模樣。更若不會。雲居拄杖。

【增收】南院上堂。赤肉團上壁立千仞。僧問。赤肉團上壁立千仞。豈不是和尚道。師曰是。僧便掀倒禪床。師曰。這瞎驢亂作。(去聲)僧擬議。師便打。 頌曰。

掌中擎日月。舌上覆金錢。壁立爭千仞。毫光徹梵天。(鼓山珪)。

赤肉團邊用得親。主賓有理各難伸。兩箇駝子相逢著。世上如今無直人。(徑山杲)

電光影裏。緇素區分。纖毫不犯。總教滅門。(木菴永)。

日月無光殺氣浮。揭天鼙鼓戰貔貅。捷呼獲下真番將。那箇兒郎不舉頭。(虛堂愚)

【增收】南院問僧。名什麼。僧曰。普參。師曰。忽遇屎擲時如何。曰不審。師便打。 頌曰。

兩箇屎擲。合作一團。熏天炙地誰能躡。千古叢林作話端。(西山亮)。

【增收】南院因僧問。古殿重興時如何。師曰。明堂瓦插簷。曰與麼則莊嚴畢備也。師曰。斬草蛇頭落。 頌曰。

縱奪之機安可測。隨言生解實堪悲。曉來一陣春風起。吹落庭花三四枝。(海印信)

重興古殿辨來風。瓦插重簷氣象雄。怪得人前多意氣。他家無法在胷中。(西禪寂)

【增收】南院因僧問。寒暑到來時如何。(一作問日月迭遷寒暑謝還有不涉寒暑者麼)師曰。紫羅抹額綉腰裙。曰上上之機今已曉。向下之機事若何。師曰。炭庫裏藏身。 頌曰。

紫羅抹額綉腰裙。傾國風流宛勝秦。玉笛插藏人不見。夜深吹起鳳樓春。(雪堂行)

禪宗頌古聯珠通集卷第三十

禪宗頌古聯珠通集卷第三十一

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第七世之二(南嶽下第六世之餘)

鎮州寶壽二世禪師(嗣寶壽沼)開堂。乃先寶壽遺囑三聖。為作請主。開堂日師方陞座。聖便推出一僧。師便打。聖曰。你恁麼為人。非但瞎却這僧眼。瞎却鎮州一城人眼去在。師擲下拄杖便下座歸方丈。 頌曰。

三聖擔他寶壽鏘。推僧出眾擬商量。塞外將軍行正令。直得盲人滿大唐。(汾陽昭)

寶華王座始登時。三聖推僧決眾疑。棒下分明無老少。天下盲人幾箇知。(黃龍南)

金槌擲下如星疾。好手接來不費力。當時擲向洪波中。千古萬古無消息。(白雲端)

黑白未分著著奇。任他閑漢畔頭窺。不知除却神仙手。更有何人敵得伊。(保寧勇)

探馬飛來棒下寧。瞎人翻滿鎮州城。太平本是將軍建。不許將軍見太平。(真淨文)

臨濟家風兩獻酬。推僧棒瞎見宗猷。若非寶壽全機眼。更有誰明此話頭。(佛國白)

法眼傳來付與誰。三聖推僧決眾疑。將軍令舉群夫駭。直得盲聾徹四夷。(真如喆)

寶壽開堂座始登。當時三聖便推僧。要知打瞎人人眼。好向曹溪問老能。(智海清)

當鋒更不借全機。勅敵須還作者知。鑊馬放閒沙塞靜。瞎驢千古少人騎。(上方益)

豐城收寶劍。宇宙識人稀。不入張華手。焉能別是非。(佛心才)。

驀刃開時飛鑊騎。電光閃處擲金槌。一城瞎却渾閒事。直至而今成是非。(佛性泰)

寰中天子勅。塞外將軍令。萬里掃烟塵。威雄難比並。曲中直細中麤。瞎却人眼真作略。掀倒禪床捋虎鬚。人平不語。水平不流。劍去久矣。徒勞刻舟。權柄在手專殺活。大丈夫兮得自由。(南華島)。

矢在弦上。不得不發。擬議蹉過。箭鋒一筈。(京兆府天寧禪)。

寶壽開堂推出僧。棒頭有眼要分明。滿城人瞎誰能曉。今古清風匝地生。(疎山如)

提起須彌第一鎚。電光石火太遲遲。象王行處狐蹤絕。獅子咆哮百獸危。(徑山杲)

棒頭瞎却一城人。三聖撩他寶壽瞋。正令只堪提一半。一盲引得眾盲行。(鼓山珪)

【續收】養得男兒要賭錢。渾身無有寸絲纏。是非窟裏和身入。生滅門中滿口宣。
(正堂辯)。

塞北千人帳。江南萬斛船。菩提窩裏坐。總謂是虛傳。(石菴瑤)。

寶壽第二世。在先寶壽為供養主。壽問。父母未生前。還我本來面目來。師立至夜深。下語不契。翌日辭去。壽曰。汝何往。師曰。南方學佛法。壽曰。汝且在此作街坊。若是佛法。紅塵浩浩談說。一日在市中見二人相打。一人近前打一拳云。你是甚麼面目。師覩之忽然大悟。歸告寶壽。壽深可之。頌曰。

鬧市相逢兩知識。面目無來太廢力。粉骨碎身未足酬。一句了然超百億。(海印信)

南北東西是處游。更深歸去月如鉤。春風一陣花狼籍。不覺思量暗點頭。(枯木成)

甚妙也甚妙。於此知性命。擗鼻與一拳。當時便打正。(五祖演)。

十字街中六不收。本來面目絕踪由。縱饒悟得分明去。已落農家第二頭。(禾山方)

一拳拳倒黃鶴樓。一趯趯翻鸚鵡洲。幸有傍人為著力。自家端坐看揚州。(佛性泰)

一拳打就無面目。碧眼胡僧覷不足。秋來黃葉落紛紛。六六反成三十六。(南華曷)

【續收】寶壽作街坊。鬧市中薦得。父母未生前。恁麼無面目。最奇特。大用現前無軌則。(圓悟勤)。

春色依依柳色萋。桃花猶夾杏花枝。欲識本來無面目。塵中方見丈夫兒。(佛鑑懃)

借路經過無面目。因邪打正有拳頭。衲僧門下無干涉。徒用精金換得鎗。(南巖勝)

【增收】汝州西院思明禪師(嗣寶壽沼)僧問。如何是伽藍。師曰。荊棘叢林。曰如何是伽藍中人。師曰。糞兒貉子。頌曰。

毫髮不留。縱橫自由。闔外乾坤廓落。大方無外優游。明明祖師意。明明百草頭。禱破狐疑網。截斷愛河流。縱有回天力。爭如直下休。四衢道中淨躑躅。放出瀉山水牯牛。(圓悟勤)。

【增收】西院明在許州。聞汝州南院出世。元與同參遂特去相訪。纔入寺了曰。啟和尚。某甲無可人事。自從許州來。收得江西剗刀一柄上和尚。院曰。汝從許州來。收得江西剗刀。師於院手上掐一掐。院曰。侍者收。師以袖拂一拂便行。院曰。阿刺刺阿刺刺。 頌曰。

南院門前信莫窺。登臨無不喪全威。許州收得江西信。針芥相投只自知。(海印信)

【增收】池州魯祖山教禪師(嗣灌溪)因僧問。如何是雙林樹。師曰。有相身中無相身。曰如何是無相身。師曰。金香爐下鐵崑崙。 頌曰。

有相身中無相身。金香爐下鐵崑崙。雙林別後無消息。滿路風塵來往人。(方菴顯)

【增收】吉州資福如寶禪師。(嗣西塔穆)因陳操尚書來。師畫一圓相。操曰。弟子與麼來。早是不著便。更畫圓相。師於中著一點。操曰。將謂是南番舶主。師便歸方丈閉却門。 頌曰。

團團珠遶玉珊珊。馬載驢馱上鐵船。分付海山無事客。釣鼈時下一捲攣。復云。天下衲僧跳不出。(雪竇顯)。

布漫天網。鯨鼈不上。水底反身。波前躍浪。在彼在此。千里萬里。不著便處却能回。閉了方丈依前來。雙收雙放。半合半開。主賓全體用。石女老黃梅。(月堂昌)。

李公要勸張公酒。却被張公罰一盃。珠遶團團休錯會。還家拍手笑哈哈。(別峯印)

郢州芭蕉山慧清禪師(嗣南塔湧)上堂。拈拄杖曰。你有拄杖子。我與你拄杖子。你無拄杖子。我奪却你拄杖子。靠拄杖下座。 頌曰。

有無今古兩重關。正眼禪人過者難。欲通大道長安路。莫聽崑崙說往還。(投子青)

芭蕉示眾世無隣。與奪縱橫不易親。雨散雲收何處去。空令游子淚沾巾。(正覺逸)

你有面前拈取去。如無背後奪將來。可憐黑漆光生底。擊著千門萬戶開。(保寧勇)

縱奪臨機得自由。相逢切忌更擡眸。轉身必合知時節。擬議山藤便到頭。(枯木成)

芭蕉拄杖與奪。直要當風眼活。剎那纔昧隔生。鼻孔遭他牽撮。(佛智裕)。

有無與奪太譏訛。拄杖當途不奈何。好把斜橫禪椅畔。免令就上長枝柯。(文殊道)

十字街道。見成行貨。擬欲商量。漆桶蹉過。(徑山杲)。

【續收】舒無踪卷無跡。日午晴空轟霹靂。衲子驚迷失路頭。神號鬼哭知何極。
(雪竇宗)。

趁水泛船。隨泥作佛。船行佛成。水泥不物。有拄杖兮與拄杖。船中輕蕩漿。無拄杖兮奪拄杖。佛面巧出相。好手芭蕉眼不開。塞壑填溝何處來。(月堂昌)。

赫日光中。風雷雨雹。海水逆流。須彌倒卓。走獸飛禽。懸崖撲落。塞外將軍。生擒活捉。捋猛虎鬚。折蒼龍角。(南堂興)。

相罵饒汝接觜。相唾饒汝潑水。等閒摸著蛇頭。拍手囉囉哩哩。(卍庵顏)。

芭蕉舉起拄杖。驚動森羅萬象。蝦蟇飛過梵天。眉毛元在眼上。(尼無著總)。

蠱毒之鄉。水不可嘗。沾他一滴。渾家喪亡。(肯堂充)。

你有更須當面與。渠無背手奪將來。驀然夜半化龍去。黑雨烏風裂地雷。(虛堂愚)

【增收】鼓山珪云。五祖以拄杖子話。請益白雲。雲曰。要會麼。多處添些子。少處減些子。何故。神仙秘訣父子不傳。白雲和尚大似一錢為本萬錢為利。殊不知如人善博。日勝日貧。老禪道。多處添些子。少處減些子。自然到處恰好。者箇算法極省工夫。你諸人要會麼。乃頌曰。

多添減少休那兌。支移拆變加三倍。平生有子不須教。一回落賺自然會。

【增收】芭蕉清因僧問。如何是透法身句。師曰。一不得問。二不得休。曰學人不會。師曰。第三度來。與汝相見。頌曰。

休問維摩臥病城。羅山空自掩光陰。流沙欲渡全無難。莫聽鶯啼在那林。(投子青)

一不問兮二不休。直須識取那鉤頭。再三回首來相見。急水波心輓綉毬。(懶菴需)

六祖下第七世之三(清源下第六世之一)

(天皇) 台州瑞巖師彥禪師。(嗣巖頭)師尋居丹丘瑞巖。坐磐石。終日如愚。每日喚主人公。復應諾。乃曰。惺惺著。他後莫受人謾。後有僧參玄沙。沙問。近離甚處。曰瑞巖。沙曰。有何言句示徒。僧舉前話。沙曰。一等是弄精魂。也甚奇怪。乃曰。何不且在彼住。曰已遷化也。沙曰。而今還喚得應麼。僧無對。頌曰。

一生長喚主人公。不受人謾迥不同。今日惺惺何處去。滿山松柏起悲風。(佛國白)

彎彎新月聚三星。誰信心王本自寧。可笑瑞巖方丈老。夜深呼喚強惺惺。(祖印明)

瑞巖家風。喚主人公。昨夜南山。虎咬大蟲。(徑山杲)。

一主人公死。一主人公活。若解弄精魂。兩頭皆透脫。(鼓山珪)。

自呼呼應已惺惺。不受欺謾理不輕。池內白蓮香未已。簷前山色四時青。(白楊順)

【續收】瑞巖常喚主人公。突出須彌最上峯。大地掀翻無覓處。笙歌一曲畫樓中

。(天衣哲)。

不施棒喝。喚主人公。鷲王擇乳。鴨類不同。(高原泉)。

水洗水兮金博金。瑞巖徹底老婆心。自攜餅去沽村酒。却著衫來作主人。(無量壽)

學道之人不識真。只為從前認識神。無量劫來生死本。癡人喚作本來身。(無門開)

磐陀漠漠秘蒼苔。終日加趺兩鬢摧。縱使不曾呼喚著。何嘗謾得阿師來。(天目禮)

風前一曲動離情。調古無人和得成。自唱自斟還自飲。至今猶自不惺惺。(別山智)

福州羅山道閑禪師。(嗣巖頭)閩王請開堂。師陞座。方收斂僧伽黎。乃曰珍重。便下座。閩王近前執手云。靈山一會何異今日。師曰。將謂是箇俗漢(五燈會元載云。閩帥飲其法味。請居羅山。號法寶禪師。開堂陞座。方斂衣。便曰珍重。時眾不散良久師又曰。未識底近前來。僧出禮拜。師抗聲曰。也大苦哉。僧擬伸問。師乃喝出。與舊載公案稍異)。 頌曰。

羅山忍俊不能禁。大展家風吼一音。紙墨如山書莫盡。衲僧休向義中尋。(洞山聰)

紛紛雪影耀閩天。閩主欣逢倍樂然。一旦春風吹大地。更無一點在階前。(白雲端)

須彌座上斂伽黎。海口潮音闡大機。世主大檀能藻鑿。靈山嘉會愈增輝。(疎山如)

【續收】一道直如弦。千古應無對。縱有嚙鋸機。髑髏成粉碎。(栢堂雅)。

瑞世優曇見最難。異香浮動曉風寒。自非世主垂青眼。却作閑花野草看。(寶葉源)

【增收】羅山初謁石霜。問起滅不停時如何。霜云。直須寒灰枯木去。一念萬年去。函蓋乾坤去。純清絕點去。師不契。後謁巖頭理前問。頭喝曰。是誰起滅。師於此大悟(五燈會元載云。嘗謁石霜問。去住不寧時如何。霜曰。直須盡却。師不契。乃參巖頭。亦如前問。頭曰。從他去住。管他作麼。師於是服膺。與前稍異)。 頌曰。

斫斷老葛藤。打破狐狸窟。豹披霧而變文。龍乘雷而換骨。咄。起滅紛紛是何物。
(天童覺)。

是誰起滅。就窠打劫。擊殺烏龜。救得跛鼈。(殺六巖輝)。

起滅不停誰解看。當機一拶透重關。東西總是長安路。蕩蕩無拘自往還。(無準範)

冷水點沸湯。舌頭不出口。可惜老巖頭。慈悲成過咎。(石田薰)。

【增收】羅山在禾山遊。同行矩長老出門次。師把拄杖向前一攏。矩無對。師曰。石牛攔古路。一馬勿雙駒。後有僧舉似疎山。山曰。石牛攔古路。一馬生三寅。頌曰。

春有百花夏有熱。秋有涼風冬有雪。若無閒事掛心頭。便是人間好時節。(照堂一)

不踏門前路。春歸又一年。落花紅滿地。芳草碧連天。(鼓山珪)。

出門握手話分攜。古道迢迢去莫追。却笑波心遺劍者。區區空記刻舟時。(徑山杲)

【增收】羅山一日問巖頭。和尚三十年前在洞山來。又不肯洞山是。否頭曰是。又問和尚豈不是承嗣德山。又不肯德山。頭曰是。師曰。不肯德山即且置。只如洞山有什麼虧欠處。頭良久曰。洞山好佛。只是無光。師便禮拜。頌曰。

一箇鍊額銅頭。一人三頭六臂。二俱借人鼻孔。却與洞山出氣。(南巖勝)。

不肯宗師滿大唐。羅山禮拜錯商量。洞山無佛人難措。慚愧巖頭口放光。(卍菴顏)

【增收】羅山因無軫上座問。祇如巖頭道洞山好佛祇是無光。未審洞山有何虧缺。便道無光。師召軫。軫應諾。師曰。灼然好箇佛。祇是無光。曰大師為甚麼撥無軫話。師曰。甚麼處是陳老師撥你話處。快道快道。軫無語。師打三十棒趨出。軫舉似招慶。慶一夏罵詈。至夏末自來問。師乃分明舉似。慶便作禮懺悔曰。洎錯怪大師。頌曰。

格外談驚人句。懵懂禪和徒指注。酌然好箇佛無光。言下迷宗空自忙。賴有知音招慶在。譏訛一夏為雌黃。雌黃出。暗寫愁腸寄知識。(佛性泰)。

福州玄沙師備禪師(嗣雪峯)示眾曰。諸方老宿盡道。接物利生。且問汝。只如盲聾瘖三種病人。汝作麼生接。若拈鎚豎拂。他眼且不見。共他說話。耳又不聞。口復瘖。若接不得。佛法盡無靈驗。時有僧出曰。三種病人和尚還許人商量否。師曰許。汝作麼生商量。其僧珍重出。師曰。不是不是。(法眼云。我當時見羅漢和尚舉此僧語。便會三種病人。雲居錫曰。只如此僧會不會。若道會。玄沙又道不是。若是不會。法眼為什麼道。我因此僧語。便會三種病人。上座無事。上來商量。大家要知)有僧持此語請益雲門。門曰。汝禮拜著。僧禮拜起。門以拄杖拄。僧退後。曰汝不是患盲。復喚近前來。僧近前。門曰

。汝不是患聾。門曰。還會麼曰不會。門曰。汝不是患瘖。其僧於此有省。 頌曰。
盲聾瘖瘖。杳絕機宜。天上天下。堪笑堪悲。離朱不辨正色。師曠豈識玄絲。爭如獨坐虛牕下。葉落花開自有時。復云。還會麼。無孔鐵鎚。(雪竇顯)。
退後近前兼對辯。相逢邂逅難回面。春風驀地撼庭前。還見落花千萬片。(白雲端)

。雲門老子。手親眼親。因風吹火。不費精神。盲者便視。聾者便聞。雖然無語。掛在口唇。三種病人。一種法門。(佛鑑勲)。
盲聾瘖瘖接不得。玄沙枉費閒心力。扁鵲盧醫拱手歸。三人俱是膏肓疾。(鼓山珪)

。玄沙三種病人語。透出雲門六不收。莫待是非來入耳。從前知己返為讎。(徑山杲)

。【續收】權生聾瘖瘖[病-丙+(君/巾)][病-丙+秝]。要顯吾宗驗作家。金剛截鍊如泥碎。透金纜動失玄沙。(汾陽昭)。
欲知三種人。應用理常新。未有纖毫法。能為中外塵。(永明壽)。
一二三見聞覺。更是誰頓銷爍。花簇簇處鷓鴣啼。草薰薰時鴛鴦飛。玄沙老玄沙老。賴遇當年欠一著。諦當之言徒唯然。中間樹子半零落。(翠巖真)。
玄沙三種接人。諸人口耳現在。不要開眼尿床。特地移山塞海。花裏幽禽語不休。風光滿地誰人買。(塗毒策)。
玄沙三種病人。有理不在高聲。引得香巖老子。却來樹上懸身。(龍門遠)。
玄沙以毒出人毒。三種病人同一屋。堪笑雲門老古錘。河裏失錢河裏撿。(或菴體)

。盲聾瘖瘖不相干。莫被玄沙恣熱謾。一句與君重剖露。老君頭戴楮皮冠。(晦室明)

。聾盲瘖瘖。捉敗了也。更問如何。聾盲瘖瘖。(月林觀)。
曲設多方驗作家。有誰親見老玄沙。耳聾口瘖眼睛瞎。五濁眾生數似麻。(橫川珙)

。玄沙見僧來禮拜。乃曰。禮拜著。因我得禮拜汝(此依傳燈錄所載。其餘皆作因我得禮你)。 頌曰。
拜我得禮你。自笑沒道理。豈獨玄沙翁。天下人不是。(覺海元)。
因我得禮你。扶倒又扶起。要行即便行。要止即便止。(寶峯明)。
夫子不識字。達磨不會禪。玄沙無此語。切莫妄流傳。(徑山杲)。
利刀自斷命根。不要依草附木。若有一法與人。永入拔舌地獄。(鼓山珪)。
因我得禮你。牽牛去飲水。岸上蹄踏蹄。水中觜對觜。(高菴悟)。

因我得禮你。崑崙臥潭底。雖然浪拍天。身上無滴水。(雪堂行)。

【續收】因我得禮你。分明好慚愧。玄沙不是癡。咄。開眼休瞌睡。(照堂一)。

說你說我。轉見話墮。大地眾生。元無一箇。(典牛游)。

老鼠咬生鏤。十分滋味別。貓兒左右看。嚙唾也不徹。(正堂辯)。

因我得禮你。窮源須到底。九九八十一。閻羅王是鬼。(止菴顏)。(圓悟改云當下便歸家不隔一番紙)。

因我得禮你。事從叮囑起。誰知白蘋風。不在秋江裏。(天目禮)。

因我得禮你。莫放屁撒屎。帶累天下人。錯認自家底。(蒙菴聰)。

玄沙一日普請。往海坑斫柴見一虎。僧曰。和尚虎。師曰。是汝虎。歸院後僧問。適來見虎云是汝。未審尊意如何。師曰。娑婆世界有四重障。若人透得。許汝出陰界。東禪齊曰。上座古人見了道。我身心如大地虛空。如今人還透得麼。雪竇云。要與人天為師。前面端的是虎。頌曰。

前虎後虎。急須看取。凜烈威風。生獐爪距。今古樵人不回顧。喪身失命知何數。若回顧。雄雄坐斷山前路。(佛慧泉)。

猛虎當途獨振威。爪牙真箇利如錐。可憐不覺亡身者。碎骨收來良可悲。(保寧勇)

。

宗師方丈大慈悲。是汝之言寔古錐。萬里神光騰頂後。肯將生死嚇愚癡。(龍門遠)

。

欲識玄沙虎。覲面是誰覲。直下透牢關。全機超佛祖。(禾山方)。

【續收】玄沙見虎是汝。多少人明自己。色聲逼滿太虛。有底纖毫依倚。(永明壽)

。

老玄沙太饒舌。覲面明明重漏泄。衲僧於此便承當。驗來未免眼中屑。屑屑誰甄別。火發新羅燒脚熱。(海印信)。

山中有虎人。世上有人虎。常磨笑裏刀。利牙爪可怖。寄語花狸奴。莫教渠上樹。(慈受深)。

前面有虎。元來是汝。更問如何。冤苦冤苦。(月堂昌)。

玄沙一日。遣僧送書上雪峯和尚。峯開緘。唯白紙三幅。問僧會麼。曰不會。峯曰。不見道。君子千里同風。僧回舉似於師。師曰。遮老和尚蹉過也不知。頌曰。故遣馳書通遠信。不干文字示家風。回來却報玄沙語。蹉過分明理更封。(汾陽昭)

。

玄沙封白紙。雪老却同風。蹉過人難會。古曲調不同。(真如喆)。

玄沙封白紙。雪老把火披。元來不識字。白日走須彌。(雲蓋智)。

玄沙象骨眼睛烏。白紙三番便當書。千里同風多錯會。一條拄杖兩人扶。(慈受深)

。

踏翻漁艇承家業。笑出蘆花月正圓。地闊天長三幅紙。同風千里為誰宣。(佛心才)

白紙三張通信去。展開千里却同風。陽春轉入胡笳曲。不是風吹別調中。(佛性泰)

【續收】三番白紙問寒暄。千里同風月滿船。奪得高標全用處。盤蛇口內打鞦韆。
(丹霞淳)。

白紙連封寄雪峯。雪峰由是喜同風。中間蹉過無人識。齋後江城打暮鐘。(佛陀遜)

白紙馳來上雪峯。雪峯千里却同風。玄沙蹉過人難會。熨斗煎茶銚不同。(真淨文)

鷓鴣夜夜連聲叫。月下同人不忍聞。啼得血流無用處。不如緘口過殘春。(文殊道)

三張白紙。千里同風。宗師蹉過。衲子迷踪。金烏飛出海門東。風從虎兮雲從龍。
(野雲南)。

千里同風見不差。僧持此語報玄沙。不知蹉過如何也。莫是玄沙蹉過他。(橫川珙)

【增收】玄沙因雪峯召曰。備頭陀何不徧參去。師曰。達磨不來東土。二祖不往
西天。雪峯然之。頌曰。

驀然擡倒便知休。百粵青山更不游。從此七閩江上月。至今空照釣魚舟。(佛國白)

釣魚船上謝三郎。擡倒須彌返故鄉。應笑途中未歸客。伶俚旅泊向他邦。(本覺一)

未離閩底已還家。纔跨飛鳶又眼花。堪笑曾郎更心毒。烏藤輕放老玄沙。(遜菴演)

【增收】玄沙南游莆田縣。排百戲迎接。來日師問小塘長老。昨日許多喧鬧。向
什麼處去也。塘提起衲衣角。師曰。料掉沒交涉。法眼別云。昨日有多少喧鬧。法燈
別云。今日更好笑。頌曰。

夜壑藏舟。澄源著棹。魚龍未知水為命。折筯不妨聊一攬。玄沙師。小塘老。函
蓋箭鋒。探竿影草。潛縮也老龜巢蓮。游戲也華鱗弄藻。(天童覺)。

今日靜恹恹。昨日鬧啾啾。風定花猶落。鳥鳴山更幽。(北磻簡)。

人前提起袈裟角。堪笑無端露醜惡。二老風流出當家。未明向上那一著。(無際派)

【增收】玄沙問鏡清。教中道。菩薩摩訶薩不見一法為大過失。且道不見什麼法。
清指露柱云。莫是不見遮箇法麼。(同安顯別云。也知和尚不造次)師曰。浙中清水白米

從汝喫。佛法未會在(玄覺云。且道玄沙恁麼道。意在什麼處。不見僧問洞山云。不見一法為大過失。此意如何。洞山云。不見一法好言語。上座一宿覺云。不見一法即如來。方得名為觀自在。普賢菩薩又云。不見一法是大過失。是一箇是兩箇。試斷看)。 頌曰。

雪老門高兒女盛。又能情重貴天倫。把家幹蠱雖相似。也有貪盃落草人。(虛堂愚)

密機深設穿。利刃疾交鋒。汗馬無人識。重論蓋代功。(東叟穎)。

玄沙因鏡清問。學人乍入叢林。乞師指箇入路。師曰。還聞偃谿水聲否。曰聞。師曰。是汝入處(五燈會元作師曰從這裏入)頌曰。

從這裏入。頭上脚下俱濕。雖然通得咽喉。未免一場氣急。風浙浙。浪悠悠。清風何處起。人在木蘭舟。(佛慧泉)。

一滴偃溪水。四海少人聞。直饒玄會得。也是弄精魂。(法雲秀)。

天生碧眼崑崙兒。有藝過人自不知。幾度黑風翻大海。波心出沒自閒嬉。(白雲端)

風飄碎玉千峯雪。雨滴巖花萬國春。堪聽偃溪流水意。潺潺終日不聞聞。(羅漢南)

投老玄沙付鏡清。返聞來聽偃溪聲。如今洗耳滄浪在。誰肯臨流便濯纓。(旻古佛)

滔滔無問說。只為太親切。有誰曾共聞。山河齊漏泄。(楚安方)。

【續收】玄沙指示太深深。引線須憑一寸針。聞與不聞門外語。勸君休向偃溪尋。(文殊道)。

乾坤獨立。從這裏入。風吹不著。雨打不濕。(月林觀)。

一派寒泉下翠微。玄沙拈出為真機。鏡清雖向聞中入。流水何曾洗是非。(鍊山仁)

【增收】玄沙因參次。聞燕子聲乃曰。深談實相。善說法要。便下座。時有僧請益曰。某甲不會。師曰。去誰信汝。 頌曰。

紫燕飛來繞畫梁。深談實相響浪浪。千言萬語無人會。又逐流鶯過短牆。(本覺一)

薄宦奔南北。長憐客路塵。濛濛烟雨裏。深憶故園春。(延壽慧)。

殺活交馳。千聖不共。救得眉毛。失却鼻孔。(空叟印)。

【增收】玄沙因僧問。如何是學人自己。師曰。用自己作麼(一作是你自己) 雲門云。沒量大人。被語脉裏轉却。僧問。如何是學人自己。門云。忽然路上有人喚衲僧齋。你也隨分得飯喫。 頌曰。

是你自己。莫相鈍置。衲子兩兩三三。祇道早眠晏起。(大中隆)。

玄沙驢前。雲門馬後。更問如何。合取狗口。(雪菴瑾)。

玄沙因僧問。如何是清淨法身。師曰。膿滴滴地。 頌曰。

滴滴通身是爛膿。釣魚船上顯家風。時人只看絲綸上。不見蘆花對蓼紅。(天衣懷)

○
○
膿滴滴地金色光。法身全體露堂堂。釣螺江上曾分化。一葉漁舟泛渺茫。(楊無為)

○
【續收】清淨法身無可比。病後依前滴滴膿。燕鴻叫斷秋光老。落葉飄來一樣紅。
○ (懶菴樞)。

滴滴通身是爛膿。更無一點落西東。若言不是知音者。未免風吹別調中。(高峯妙)

○
【增收】玄沙因僧侍次。以主丈指面前地上一點白問曰。還見麼。曰見。師如是三問。其僧三云見。師曰。你也見我也見。為什麼道不會。 頌曰。

你見我見。十分成現。打破荊棘林。方知無背面。一點從教徹古今。黑白未分何處辨 □□□。

玄沙因僧問。如何是親切底事。師曰。我是謝三郎。 頌曰。

本是釣魚船上客。偶除鬚髮著袈裟。祖佛位中留不住。夜來依舊宿蘆花。(雪竇顯)

○
○
親伸端的問君言。莫比流沙少室傳。昨夜鴈回雙嶺後。謝家人立月明前。(投子青)

○
○
閩山滄海浪悠悠。父子生涯一釣舟。忽爾踏翻深猛省。大家收拾去來休。(草堂清)

○
○
杪秋時節水雲鄉。千頃蘆花未著霜。江景不將零碎賣。一時分付謝三郎。(祖印明)

○
【續收】蕭蕭蘆葦映江流。獨棹孤篷漾小舟。細雨斜風渾不顧。一心只在釣竿頭。
○ (笑翁堪)。

【增收】玄沙示眾曰。若論此事喻一片田地。四止界分結契。賣與諸人了也。只有中心樹子。猶屬老僧在。 頌曰。

萬事由王老師。樹子未屬你在。廣額屠兒成佛。二祖大師償債。(鼓山珪)。

祖父田園都賣了。四邊界至不曾留。奈何由有中心樹。惱亂春風卒未休。(徑山杲)

○
○
祖父田園俱屬我。中間樹子豈由他。連枝帶葉和根拔。要見兒孫意氣豪。(遜菴演)

○
○
玄沙曾指上頭關。四海禪流覺未閑。惟有漢朝天子貴。彭城垓上信旗還。(姜山愛)

【增收】玄沙曰。亡僧面前正是觸目菩提。萬里神光頂後相。 頌曰。
嶺中奇特是玄沙。垂語諸方不易加。亡僧面前真心驗。後人子細莫周遮。(石門聰)

亡僧雖不是亡僧。既是菩提道自通。若更二途斟酌會。非但無知兼耳聾。(般若柔)

就中至直是玄沙。觸目全真話不賒。亡者面前親證驗。更無偏黨絕周遮。叢林浩浩爭唇吻。恰似虛空捉幻花。(汾陽昭)。

【增附】天衣懷云。亡僧面前即且置。只如活人背後底是箇甚麼。 頌曰。
且置亡僧面前事。活人背後若為逢。自從打破雲南國。直至如今塞北通。(本覺一)

【增收】玄沙云。萬里神光頂後相。沒頂之時何處望。事已成意已休。此箇來踪觸處周。智者聊聞猛提取。莫待須臾失却頭。 頌曰。

神光頂後照無邊。萬里區區豈足言。若問玄沙端的意。霜天夜半鬪體寒。(本覺一)

【增收】玄沙嘗訪三斗菴主。纔相見。主曰。莫怪住山年深無坐具。師曰。人人盡有。為什麼菴主無。曰且坐喫茶。師曰。菴主元來有在。 頌曰。

傍菴來往路相通。步步相隨躡去蹤。山遠年深人不到。一溪流水質長松。(率菴琮)

【增收】玄沙見鼓山來。作一圓相。山曰。人人出者箇不得。師曰。情知你向驢胎馬腹裏作活計。曰和尚又作麼生。師曰。人人出者箇不得。曰和尚恁麼道得。某甲為什麼道不得。師曰。我得汝不得。 頌曰。

作者好求無病藥。馬腹驢胎何處著。鼓山當日可憐生。鼻孔遭人白拈却。(本覺一)

【增收】玄沙見三人新到。自打普請鼓三下。欲歸方丈。新到具威儀了。亦去打普請鼓三下。却入僧堂。久住來白云。新到輕欺和尚。師曰。打鐘集眾勘過。大眾集。新到不赴。師令侍者去喚。新到纔出法堂。却於侍者背上拍一拍云。和尚喚你。侍者至師處。新到便歸堂。久住乃問。和尚何不勘新到。師曰。我與你勘了也。最菴印云。可惜放過這僧。乃頌曰。

玄沙明修棧道。新到暗度陳倉。夜行各不相投。投明共到咸陽。嚴號令按條章。明明四海清如鏡。更於何處覓邊疆。

禪宗頌古聯珠通集卷第三十一

禪宗頌古聯珠通集卷第三十二

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第七世之四(清源下第六世之二)

福州長慶慧稜禪師。(嗣雪峯)與保福遊山。福問。古人道。妙峯山頂莫即遮箇。便是也無。師曰。是即是。可惜許。僧問鼓山。只如稜和尚恁麼道。意作麼生。山曰。孫公若無此語。可謂鬪髑徧野白骨連山。 頌曰。

因上高巖到頂頭。僧人致問已圓周。是即便是可惜許。只恐同音別處游。(汾陽昭)

。妙峯孤頂草離離。拈得分明付與誰。不是孫公辨端的。鬪髑著地幾人知。(雪竇顯)

。八萬四千非一一。七金山內海滔滔。妙高峯頂平如掌。誰把長竿釣巨鼈。(草堂清)

。攜手相將孰共行。目前唯覩妙高山。雲泥不隔來時路。付與兒孫觸處看。(佛心才)

。【續收】嚙齧交鋒是作家。不孤來問這些些。知時及節因行事。可惜茲人返嘆嗟。(般若柔)。

是即是兮可惜許。擬心早涉三千里。行人念路客思家。達磨杖頭挑隻履。(默堂定)

。妙高孤頂忽登臨。浩浩無風日浪深。除却鏡清長慶外。此時誰更是知音(寶葉源)。

。【增收】長慶因僧問。如何是正法眼。師曰。有願不撒沙。保福云。不可更撒也。頌曰。

願力山高豈足誇。藏身露影數如麻。若非保福親曾見。誰信稜公更撒沙。(寶葉源)

。【增收】長慶曰。總似今日老胡有望。保福云。總似今日老胡絕望。 頌曰。

天高鴻鴈侵雲舉。地肅蛩螿入草鳴。渾是一秋風景裏。客愁幾逐異鄉情。(東叟穎)

。【增收】長慶上堂。撞著道伴交肩過。一生參學事畢。 頌曰。

驀路相逢交臂過。眉毛擡起莫蹉跎。平生參學明何事。悟了寧消一剎那。(本覺一)

。【增收】長慶因僧問。如何得不疑不惑去。師乃展兩手。僧不進語。師曰。汝更問。我與汝道。僧再問。師露膊而坐。僧禮拜。師曰。汝作麼生會。曰今日風起。師曰。恁麼道。未定人見解。汝於古今中有甚麼節要。齊得長慶。若舉得。許汝作話主

。其僧但立而已。師却問。汝是甚麼人。曰向北人。師曰。南北三千里外。學妄語作麼。僧無對。頌曰。

展手之時萬仞摧。枯河無水月無來。若疑別問龐居士。石女黃梅誰共陪。(投子青)

。【增收】長慶因僧問。有問有答。竇主歷然。不問不答時如何。師曰。相逢盡道休官去。林下何曾見一人。頌曰。

人人盡道我心休。問著何曾有地頭。口說心違謾自己。業河迅速任漂流。(智門祚)

。【增收】長慶因僧問。眾手淘金。誰是得者。師曰。有伎倆者得。曰學人還得也無。師曰。大遠在。頌曰。

眾手淘金得者誰。纖塵窒礙豈能為。洪波浩渺黃金遠。四事無成空手歸。(智門祚)

。眾手淘金誰可得。巧有伎倆必能克。隋侯得珠聞京西。卞和獻玉在河北。(湛堂準)

。漳州保福從展禪師。(嗣雪峯)長慶云。寧說阿羅漢有三毒。不說如來有二種語。不道如來無語。只是無二種語。師曰。作麼生是如來語。曰聾人爭得聞。師曰。情知和尚向第二頭道。慶却問。作麼生是如來語。師曰。喫茶去。雲居錫云。什麼處是長慶向第二頭道處。頌曰。

頭兮第一第二。臥龍不鑿止水。無處有月波澄。有處無風浪起。稜禪客稜禪客。三月禹門遭點額。(雪竇顯)。

如來語為君舉。任是聾人得聞。未免和泥合土。喫茶保福亦憨癡。似向雷門搥布鼓。(佛慧泉)。

不說如來二種語。三三為九須重數。何謂聾人爭得聞。狐裘未免還移主。(白雲端)

。無是無非歸掌握。有聞有見隔關山。始知一種如來語。不在世人情解間。(佛鑑懃)

。第一頭第二頭。清風明月兩悠悠。將軍戰馬今何在。野草閒花滿地愁。(南華昺)。

【續收】撞牆撞壁。曲不藏直。摘葉拈花。與儉寧奢。羅漢有三毒。如來有二語。聾人爭得聞。依舊喫茶去。保福老保福老。鑊眼銅睛還失了。(月堂昌)。

便恁喫茶去。還知第二頭。可憐長慶老。特地一場愁。(寶葉源)。

保福因雪峯上堂曰。諸上座。望州亭與汝相見了也。烏石嶺與汝相見了也。僧堂前與汝相見了也。師舉問鷺湖。僧堂前相見即且置。祇如望州亭烏石嶺。甚麼處相見。鷺湖驟步歸方丈。師低頭入僧堂。頌曰。

望州烏石與堂前。相見相逢萬萬千。唯有鷺湖并保福。此時相見解推遷。(汾陽昭)

望州烏石常相見。何故禪人却背違。保福鷺湖雖得意。埋兵曾未展鏘旗。(海印信)

登山過水幾區區。特地相逢問道途。堪笑華山潘處士。長安路上倒騎驢。(大洪遂)

密密堂堂早二三。本來無物更何堪。癡人見了生歡喜。作者相逢滿面慚。(龍門遠)

望州烏石與僧堂。業識茫茫不可當。提起衲僧拄杖子。五湖四海沸如湯。(徑山杲)

【續收】藕絲引鯨鰲。針鋒輟芥投。望州烏石嶺。未唱已先酬。大唐擊鼓新羅舞。覲面相呈不相覩。(圓悟勤)。

望州烏石僧堂前。驟步低頭隔大千。若是咬人師子子。反身不在草頭邊。(一翁如)

【增收】保福因僧問。雪峯平生有何言句。得似羚羊掛角時。師曰。我不可作雪峯弟子不得。頌曰。

人前慣出手。退三添作九。有眼未嘗看。無家自能走。雪峯之句。羚羊掛角。作他弟子沒來由。龍蛇陣上看謀略。(月堂昌)。

雪峯未審何言句。得似羚羊掛角時。拊擊自然皆率舞。不須羌管隔雲吹。(虛堂愚)

【增收】保福問僧。殿裏底是甚麼。曰和尚定當看。師曰。釋迦佛。曰和尚莫謾人好。師曰却是汝謾我又問飯頭。鑊闊多少。曰和尚試量看。師以手作量勢。曰和尚莫謾某甲。師曰。却是汝謾我 又問僧。汝作甚麼業來。得恁麼長大。曰和尚短多少。師蹲身作短勢。曰和尚莫謾人好。師曰。却是汝謾我 又問僧汝名甚麼。曰咸澤。師曰。忽遇枯涸時如何。曰誰是枯涸者。師曰我是。曰和尚莫謾人好。師曰。却是汝謾我。 頌曰。

保福四謾人。真中道理親。兩兩從頭舉。雙雙句後明。若也更不會。新羅打鐵丁。(洞山聰)。

竿木隨身老作家。逢場作戲更難加。謾人謾我無人會。水長船高眼裏沙。(雪竇顯)

一箇人謾四箇人。四人謾一一謾親。思量一代謾人漢。遞代相謾謾殺人。(佛國白)

一般見得有多般。若也謾他實自謾。要識展公端的處。水闊山高天色寒。(東林總)

保福從來不謾人。問著禪流總及身。浴鑊量來闊多少。兩長一短是誰真。(□□堅)

。【增收】保福因僧侍立。問曰。汝得恁麼羸心。曰甚麼處是某甲羸心處。師拈一塊土度與僧曰。拋向門前著。僧拋了却來曰。甚麼處是某甲羸心處。師曰。我見築著磕著。所以道汝羸心。 頌曰。

晨朝有粥齋時飯。展鉢開單飽便休。築著磕著如薦得。不風流處也風流。(尼無著總)。

【增收】保福與甘長老。相看鄭十三娘。纔坐定。師乃問。承聞。十三娘子參見瀉山。是否。曰是。師曰。瀉山遷化向甚麼處去。鄭起身偏床而立。甘曰。閑時說禪。口似懸河。何不道取。鄭曰。鼓這兩片皮。堪作甚麼。甘曰。不鼓這兩片皮。又作麼生。鄭曰。合取狗口。 頌曰。

瀉山遷化絕音容。擡起眉毛何處去。十三娘子側身時。放出金毛師子子。(南堂興)

。禪禪。鄭十三娘握玉鞭。正法眼。更參三十年。(南巖勝)。

杭州龍冊寺道愆禪師。(即鏡清嗣雪峯)僧問。學人未達其原。請師方便。師曰。是什麼原。曰其原。師曰。若是其原。爭受方便。僧禮拜。退後侍者問曰。和尚適來莫是成他問否。師曰無。曰莫是不成他問否。師曰無。曰未審畢竟意作麼生。師曰。一點水墨兩處成龍(其原一作其源)。 頌曰。

成龍兩處若為分。碧眼黃頭笑未聞。莫怪鏡清多意氣。他家曾謁聖明君。(正覺逸)

。鏡水平湖碧湛然。茫茫曾未達其源。王維妙手堪圖畫。一點成龍兩處全。(保寧勇)

。手把空行未是難。難中難是問其源。其源未達奈何也。且看成龍點下分。(雲溪恭)

。【續收】學人未問指其源。句裏明機好細觀。自語不能知落處。煩他我作費言端。(本覺一)。

冰稜鎖斷長河口。不見人從鳥道來。一陣風回脩竹裏。玉闌干上雪成堆。(心聞賁)

。源泉混混望無涯。澄湛平如鏡面開。兩處成龍一點墨。幾人換却眼睛來。(寶葉源)

。鏡清問僧。門外什麼聲。曰雨滴聲。師曰。眾生顛倒迷己逐物。(五燈會元於迷己逐物下曰)和尚作麼生。師曰。泊不迷己。曰泊不迷己意旨如何。師曰。出身猶可易。脫體道應難。 頌曰。

虛堂雨滴聲。作者難酬對。若謂曾入流。依前還不會。會不會。南山北山轉霧霽。
(雪竇顯)。

是甚麼聲。雨滴浩浩。迷己逐物。眾生顛倒。(楊無為)。

簷前雨滴聲。正在眼中鳴。貪他蓑笠者。失却舊茅亭。(長靈卓)。

順流逆流。轉物物轉。良哉觀音。快逢其便。出身脫體自分明。門外依前雨滴聲。
(圓悟勤)。

【續收】明頭便打。暗裏閃過。盡底活時。死中要坐。門外簷間雨滴聲。眾生顛
倒逐迷情。可憐泊不迷己處。出得身來體未明。(月堂昌)。

簷頭雨滴。階前地濕。法法現成。人信不及。更問如何。長江水急。(慈受深)。

簷頭雨滴聲。歷歷太分明。若是未歸客。徒勞側耳聽。(白楊順)。

門外依然雨滴聲。萬般巧說爭如實。平生心膽向人傾。相見還同不相識。(卍菴顏)

直下全提是鏡清。脫難出易語分明。這僧更是能親切。聽得簷頭雨滴聲。(寶葉源)

【增收】鏡清問僧。門外是甚麼聲。曰蛇齧蝦蟆聲。師曰。將謂眾生苦。更有苦
眾生。 頌曰。

將謂眾生苦。更有苦眾生。相見易得好。共住難為人。(卍菴顏)。

【增收】鏡清問僧。門外什麼聲。曰鶉鳩聲。師曰。欲得不招無間業。莫謗如來
正法輪。 頌曰。

聞聲見色非聞見。見色聞聲是見聞。欲得不招無間業。莫謗如來正法輪。(卍菴顏)

【增收】鏡清因僧問。聲前絕妙。請師指歸。師曰。許由不洗耳。曰為甚麼如此。
師曰。猶繫脚在。曰某甲祇如此。師意又如何。師曰。無端夜來鴈。驚起後池秋。
頌曰。

飄風揚塵。落花流水。聲前絕妙。無處著觜。驚起後池秋。許由不洗耳。容貌好
西施。開唇不露觜。(方菴顯)。

鏡清因僧問。學人啐請師啄。師曰。還得活也無。曰若不活。遭人怪笑。師曰。
也是草裏漢。 頌曰。

古佛有家風。對揚遭貶剝。子母不相知。是誰同啐啄。啄覺猶在殼重遭撲。天下
衲僧徒名邈。(雪竇顯)。

語見人心苗見地。□頭痛痒喝如聾。諸方開口不同用。寶印全機繼祖風。(佛國白)

啐啄之機不謬傳。軒轅寶鑑正當軒。萬緣喪盡泥中土。四海澄清月在天。本分鉗
鎚須煅煉。自家爐鞴且磨研。相逢莫問參玄事。此去西天萬八千。(佛鑑勲)。

河目海口。釘觜鏡舌。雞宿鳳巢。素非其鴨。直饒啐啄同時。未免當頭一筍。(佛性泰)。

【增收】鏡清因僧問。如何是大道之源。師曰。從這裏流出。 頌曰。

從這裏流出。滔滔無盡日。巨浪湧千尋。誰知無一滴。(無準範)。

【增收】鏡清一日於僧堂前自擊鐘曰。玄沙道底。玄沙道底。僧問。玄沙道甚麼。師畫一圓相。僧曰。若不久參。爭知與麼。師曰。失錢遭罪(宗門統要作師曰還我草鞋錢來) 雪竇云。泊被打破蔡州 圓悟云。爛泥裏有硬刺。 頌曰。

鏡清湖心拋一餌。錦鱗躍浪上鈎來。幾乎掣斷竿頭線。引得傍觀下釣臺。(石溪月)

【增收】鏡清問雪峯。古人有言。峯便倒臥良久起曰。問甚麼。師再問。峯云。虛生浪死漢。 頌曰。

尋常愛客恨無來。及至人來懶話陪。空臥早知眠不當。虛勞紅焰落寒灰。(投子青)

【增收】鏡清因僧問。新年頭還有佛法也無。師曰有。曰如何是新年頭佛法。師曰。元正啟祚萬物咸新。曰謝師答話。師曰。鏡清今日失利。 頌曰。

七寶盃酌蒲萄酒。金花紙寫清平詞。春風院靜無人見。閒把君王玉笛吹。(心聞賁)

新年佛法答云有。小盡依前二十九。玉麟掣斷黃金勒。却向雲中大哮吼。(懶菴樞)

【增附】又僧問明教寬。新年頭還有佛法也無。師曰無。曰日日是好日。年年是好年。為甚却無。師曰。張公喫酒李公醉。曰老老大大龍頭蛇尾。師曰。明教今日失利。 頌曰。

新年佛法答云無。會得依前在半途。誰把扁舟清夜笛。月明吹過洞庭湖。(懶菴樞)

新年佛法播真風。笑殺街頭賀歲翁。三級浪高何處去。謾將雙劍定雌雄。(雪堂行)

南堂興云。鏡清道有時失利。明教道無亦失利。且道譎訛在什麼處 徑山杲云。一人向高高峯頂立不露頂。一人向深深海底行不濕脚。是則是。未免有些譎訛。 頌曰。

新年景物漸舒蘇。佛法徒勞問有無。得失是非都喪却。波斯鼻孔自來麤。(建隆原)

穩密田地。神通遊戲。佛法新年頭。有無俱失利。一槩等虛空。豈容立巴鼻。草上之風祖令行。誰云雷罷不停聲。(圓悟勤)。

新年佛法鏡清有。須信親言出親口。新年佛法明教無。西天鬍子沒髭鬚。可笑兩翁同失利。南海波斯失却鼻。太平今夜太郎當。還如雪上更加霜。歲寒孫臏收却劍。釣魚船上謝三郎。(佛鑑勲)。

【增收】福州鼓山興聖神晏國師。(嗣雪峯)一日參雪峯。峯知其緣熟。忽起搗住曰。是什麼。師釋然了悟。亦忘其了。唯舉手搖曳而已。峯曰。子作道理邪。曰何道理之有。峯審其懸解。撫而印之。 頌曰。

驀被曾郎搗著胷。平生途路忽然窮。無端擡手輕搖曳。笑倒南方大頂峯。(竹屋簡)

【增收】鼓山上堂。垂語曰。鼓山門下不得咳嗽。時有僧咳嗽一聲。師曰。作甚麼。曰傷風。師曰。傷風即得。 頌曰。

遼空一箭九重城。雪老門風儘有聲。見說禁班宣號令。那邊渾不許人行。(虛堂愚)

【增收】鼓山有偈。示眾曰。直下猶難會。尋言轉更賒。若論佛與祖。特地隔天涯。(五燈會元於此偈下曰)師舉問僧。汝作麼生會。僧無語。乃謂侍者曰。某甲不會。請代一轉語。者曰。和尚與麼道。猶隔天涯在。僧舉似師。師喚侍者問。汝為這僧代語是否。者曰是。師便打。趁出院。 頌曰。

國師樣子太慈悲。入草何如出草時。射透九重聖箭子。依前特地隔天涯。(石溪月)

明州翠巖令參禪師(嗣雪峯)上堂曰。今夏與諸兄弟語論。看翠巖眉毛還在麼(此依傳燈所載)五燈會元與傳燈異。乃曰。一夏與兄弟東語西話。看翠巖眉毛在麼 長慶云。生也 雲門云。關 保福云。作賊人心虛 翠巖芝云。為眾竭力。禍出私門。 頌曰

翠巖示徒。千古無對。關字相酬。失錢遭罪。老倒保福。抑揚難得。嘮嘮翠巖。分明是賊。白珪無玷。誰辨真假。長慶相諳。眉毛生也。(雪竇顯)。

青山岌岌。綠水滔滔。穿過鼻孔。落盡眉毛。(大洪遂)。

作賊保福。擔枷過狀。生也長慶。迷真逐妄。掩關雲門。秋江月亮。老倒翠巖。眉在眼上。(死心新)。

【續收】金鎚血色透雲袍。闔外威權膽氣豪。打破魔王山鬼窟。碧潭深處釣鯨鰲。(南堂興)。

天魔謗佛。桀犬吠堯。巍巍大人。聖德可昭。(蒙菴岳)。

萬鈞之弩射何人。箭未離弦已喪身。帶累盲龜失浮木。欲來火裏透金塵。(伊菴權)

發言先要心無愧。為事應須理處長。莫學里閭無信者。從朝至暮錯商量。(虛堂愚)

太原孚上座。(嗣雪峯)鼓山問。父母未生時鼻孔在什麼處。師曰。老兄先道。曰如今生也。汝道在什麼處。師不肯。山却問。作麼生。師曰。將手中扇子來。山與扇子再徵之。師默置。山罔測。乃毆之一拳。 頌曰。

父母未生前。鼻孔在何處。叢林老作家。俱昧藏身句。鼓山雖見機。未免撐門戶。搖扇太原孚。播弄閒家具。山中春色深。飛花落無數。(佛慧泉)。

父母未生前。生也只如然。一般拈掇能奇特。直下渾如火裏蓮。輝今耀古。極妙窮玄。大可憐。清風長滿座。一念八千年。(圓悟勤)。

【續收】高安灘頭百雜碎。象骨峯前眼搭癡。敢道鼓山無鼻孔。叢林千古笑嘻嘻。(正堂辯)。

【增收】孚上座參雪峯。峯聞乃集眾。師到法堂上顧視雪峯。便下看知事。明日却上禮拜曰。某甲昨日觸忤和尚。峯曰。知是般事。便休。 頌曰。

李廣將軍。古今無對。深入虜庭。全身遠害。不動干戈羸小捷至今邊塞嘉聲在。(海印信)。

雪峯集眾待孚公。上堂一顧便西東。明日却云曾觸忤。公案從來是幾重。(本覺一)

針頭削鍊。牛背拔毛。多將少使。冷作熱燒。直上法堂便下去。觸忤和尚重解註。知是般事休便休。茫茫塞壑與填溝。(月堂昌)。

壯氣如虹上法堂。就籬縛健恰相當。若言觸忤老和尚。雪上無端又著霜。(稗巖玉)

【增收】孚上座初在揚州光孝寺講涅槃經。有禪者阻雪。因往聽講。至三因佛性三德法身。廣談法身妙理。禪者失笑。師講罷請禪者喫茶曰。某甲素志狹劣。依文解義。適蒙見笑。且望見教。禪者曰。實笑座主不識法身。師曰。如此解說。何處不是。曰請座主更說一徧。師曰。法身之理猶若太虛。豎窮三際橫亘十方。彌綸八極包括二儀。隨緣赴感靡不周徧。曰不道座主說不是。祇是說得法身量邊事。實未識法身在。師曰。既然如是當為我說。曰座主還信否。師曰。焉敢不信。曰若如是。座主輟講旬日。室內端然靜慮收心攝念。善惡諸緣一時放却。師依所教。從初夜至五更。聞鼓角聲忽契悟。扣禪者門。曰阿誰。師曰某甲。禪者咄曰。教汝傳持大教代佛說法。夜來為甚麼醉酒臥街。師曰。禪德自來講經。將生身父母鼻孔[捅-用+丑]捏。從今已去更不敢如是。曰且去來日相見。師遂罷講徧歷諸方。 頌曰。

一曲單于風引長。孚公聞處是宮商。至今夜夜維陽客空聽樓頭聲斷腸。(本覺一)。

誰將畫角吹江城。一曲梅花隔岸聽。宿酒乍醒金鴨冷。海棠枝上月猶明。(懶菴樞)

【增收】孚上座掌雪峯浴室。一日玄沙上問訊。雪峯曰。此間有箇老鼠子。今在浴室裏。沙曰。待與和尚勘破。言訖到浴室。遇師打水。沙曰。相看上座。師曰。已

相見了。沙曰。什麼劫中曾相見。師曰。瞌睡作麼。沙却入方丈白峯曰。已勘破了。峯曰。作麼生勘伊。沙舉前語。峯曰。汝著賊也。 頌曰。

象王象子儘相隨。岸上人看蹄踏蹄香草細餐知飽足。歸來不待日頭低。(虛堂愚)。

孚上座因鼓山赴大王請。雪峯門送。回至法堂。乃曰。一隻聖箭直射九重城裏去也。師曰。是伊未在。峯曰。渠是徹底人。師曰。若不信。待某甲去勘過。遂趨至中路便問。師兄向甚麼處去。山曰。九重城裏去。師曰。忽遇三軍圍繞時如何。山曰。他家自有通霄路。師曰。恁麼則離宮失殿去也。山曰。何處不稱尊。師拂袖便回。峯問如何。師曰。好隻聖箭中路折却了也。遂舉前話。峯乃曰。奴渠語在。師曰。這老凍膿。却有鄉情在。 頌曰。

洞天無壁月無遮。朝斗先生扣齒牙。風撼古壇松子脫。打反頭上楮冠斜。(絕象鑿)

。

青童雙勒玉驄嘶。淡白春衫綠帶圍。半夜歸來花底過。金鞭敲落亂紅飛。(竹屋簡二)。

九重城裏本非遙。射折重重箭倍饒。忽遇三軍圍繞處。分明有路直通霄。

(雲門宗主)韶州雲門文偃禪師(嗣雪峯)示眾曰。人人自有光明在。看時不見暗昏昏。作麼生是諸人自己光明。自代云。厨庫三門。又云。好事不如無。 頌曰。

自照列孤明。為君通一線。花謝樹無影。看時誰不見。見不見。倒騎牛兮入佛殿。(雪竇顯)。

徹底昏昏不待看。拄天拄地黑漫漫。三門厨庫長相對。一徑松風滿院寒。(白雲端)

。

恍恍惚惚。若亡若存。築著磕著。厨庫三門。金烏照不破。玉兔又西奔。不知是何物。能為天地根。(佛心才)。

夜明簾外千峯秀。鸞鏡臺前萬象殊。掃蹤滅迹。不立錙銖。誰為佛殿。誰是香厨。敲出鳳凰五色髓。擊碎驪龍明月珠。(圓悟勤)。

【續收】黑黑。無問東西與南北。厨庫三門相對高。撐天拄地同聚墨。雖然好事不如無。敢保韶陽會不得。(正覺逸)。

人人自有光明在。看時不見暗昏昏。踢倒三門與厨庫。此時明暗自然分。(蔚嘯巖)

。

雲門上堂。乾坤之內宇宙之間。中有一寶秘在形山。拈燈籠向佛殿裏。將三門來燈籠上。作麼生。自代云。逐物意移。又曰。雲起雷興。 頌曰。

看看。古岸何人把針竿。雲冉冉水漫漫。明月蘆花君自看。(雪竇顯)。

嶺上白雲舒復卷。天邊皓月去還來。低頭却入茅簷下。不覺呵呵咲幾回。(白雲端)

。

看看。野草閑花極撩亂。三月洞庭江上春。烟霄飛過瀟湘岸。(滄山秀)。

帝網交羅幾萬般。形山消殞影團團。拈來不是無尋處。只在乾坤宇宙間。(佛心才)

虎豹文章。麒麟頭角。輝天燦地。堆山積嶽。搗破面門兮蓋色騎聲。截斷羅籠兮解粘去縛。罷却干戈百草頭。萬里秋天飛一鷲。(圓悟勤)。

【續收】開眼也著。合眼也著。擬議躊躇。放過一著。(遯菴演)。

隱隱烟村聞犬吠。欲尋尋不見人家。忽於橋斷溪回處。流出碧桃三四花。(斷橋倫)

雲門示眾曰。十五日已前不問汝。十五日已後道將一句來。眾無對。自代曰。日日是好日。頌曰。

去却一拈得七。上下四維無等匹。徐行踏斷流水聲。縱觀寫出飛禽跡。草茸茸烟霧霧。空生巖畔花狼籍。彈指堪悲舜若多。莫動著。動著三十棒。(雪竇顯)。

日日是好日。風來樹點頭。九江烟靄裏。月上謝家樓。(海印信)。

日日是好日。誰言無等匹。甜瓜徹蒂甜。未必甜如蜜。(大洪恩)。

冰消河北岸。花發樹南枝。到處有春色。天涯亦早歸。(上方益)。

【續收】破二作一。分三成六。著串數珠數不足。南辰信手攀。北斗回身觸。豁開戶牖正當軒。玉兔金烏如轉軸。傳不傳得不得。那知陌上春條綠。(圓悟勤)。

日日是好日。佛法世法盡周畢。不須特地覓幽玄。只管鉢盂兩度濕。(尼無著總)。

雲門上堂。聞聲悟道見色明心。遂舉起手曰。觀世音菩薩將錢買餠餅。放下手曰。元來祇是饅頭。頌曰。

買得欣欣急走歸。不知放手却成非。直饒超過毗盧頂。也落韶陽第二機。(上方益)

小院春風特地寒。佳人寂寞倚闌干。斷腸曲調無人聽。更把琵琶月下彈。(慈受深)

見色心光現。聞聲道已彰。掣雷光中分皂白。海潮音裏辨宮商。韶陽老。慈門普發機直用千鈞弩。(圓悟勤)。

見色明心事已差。聞聲悟道更交加。觀音妙智慈悲力。荊棘林中優鉢華。(徑山杲)

南無觀世音菩薩。補陀巖上紅蓮舌。不知成佛是何時。打刀須是并州鐵。(鼓山珪)

【續收】撲落非他。安排不多。蓋覆自在。隱顯包羅。擡頭失却舊時路。拈篙便上別人渡。轉易作難。拔貧成富。千人萬人恁麼去。(月堂昌)。

頓超見色聞聲句。不涉明心悟道言。花落鳥啼巖下寺。月明人喚渡頭船。(雪菴瑾)

一曲風前信是誰。調高爭肯落今時。見無人會曲中意。又把雲簫特地吹。(簡翁敬)

雲門每見僧。必顧視曰鑒。僧擬議。乃曰咦。後德山圓明大師。刪去顧字謂之抽顧。叢林目雲門顧鑒咦。有抽顧頌。頌曰。

雲門抽顧笑嘻嘻。擬議遭他顧鑒咦。任是張良多計策。到頭於此也難施。(北塔祚)

雲門抽顧。自有來由。一點不到。休休休休。(真淨文)。

韶陽一鑒。生鏃餒餒。直下咬破。莫怪相賺。(鼓山珪)。

【續收】雲門抽顧頌。衲僧眼皮重。眼皮重七八量。雷車打不動。打不動抽顧頌。時念彌陀三兩聲。追薦東村李。鬍子生西天。山裏孟八郎強健。福田院裏貧兒叫喚。乞與我一文大光錢。(五祖戒)。

韻陽為人最急切。未入門來已甄別。若於顧鑒裏承當。大棒打落天邊月。(典牛游)

雲門因僧問。如何是和尚家風。師曰。門前有人讀書(五燈會元作有讀書人來報或作門外讀書人報來)。頌曰。

叢林在處有家風。且與雲門事不同。門外若有讀書者。任是顏回亦不通。(北塔祚)

家風施設不無私。獨有雲門語可疑。偏囑讀書人若到。急來通報汝須知。為他老杜王摩詰。愛我高吟落韻詩。(覺海元)。

讀書人到切須看。無絃難遇知音者。端的家風說與君。沒階趨進翼如也。(佛慧泉)

【續收】讀書人報來。豈在之乎者。孔子與周公。皆不及門也。(天目禮)。

雲門因僧問。如何是祖師西來意。師曰。日裏看山。頌曰。

日裏看山也是常。西來祖意謾商量。金毛獅子希逢有。多是狐狸喚作狼。(北塔祚)

日裏看山好。清風拂白雲。夜來何處火。燒出古人墳。(東京淨因佛日)。

日裏看山滿眼青。千巖萬壑鬪縱橫。洞門疑是雲遮斷。到者須知路坦平。(楊無為)

日裏看山。言簡語端。後進初機。切在諦觀。(黃檗勝)。

匡真不惜兩莖眉。日裏看山對祖機。臘月火燒春又綠。只宜飛走會相依。(三祖宗)

雨餘江上兩三峯。堆疊烟嵐不記重。眼裏看來端的瞎。耳根聞處出天聰。(佛鑑勳)

【續收】坦然曾問老師安。爭似韶陽一句傳。日裏華山仙掌露。夜深猿叫月當軒。
。(投子青)。

日裏看山。大難大難。重重峭壁。疊疊危巒。只見嵐光拂拂。爭知瀑布潺潺。(上方益)。

日裏看山好。好在什麼處。要見老雲門。不落第二句。(月林觀)。

日裏看山酬所問。分明開口見心肝。若於句裏求宗旨。墮在嵯峨疊嶂間。(退耕寧)

。

禪宗頌古聯珠通集卷第三十二

禪宗頌古聯珠通集卷第三十三

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第七世之五(清源下第六世之三)

雲門因僧問。如何是透法身句。師曰。北斗裏藏身。 頌曰。

藏身北斗最分明。只為人多見不精。巧妙妄陳心意解。却如平地作深坑。昏燈日晝何曾易。青竹黃花滿地生。(汾陽昭)。

老倒雲門泛鐵船。江南江北競頭看。可憐無限垂鈎者。隨例茫茫失釣竿。(雪竇顯)

雲門透法身。法身何許人。鴈回沙北塞。鸚鵡戀西秦。(靈竹通)。

南嶽峯高北嶽低。行人泣淚雨遲疑。火星昨夜移牛斗。照見西瞿人不知。(投子青)

鑿斷龍門透碧津。洪流驟雨豈停塵。謫仙擎月沉江底。漁舟笑殺謝家人。(天衣懷)

要透龍門特地難。却成平地起波瀾。凡鱗欲得風雷便。且向桃花浪裏看。(佛印元)

人問透法身。隨宜為指陳。大地如膠漆。長江波蹙輦。(法華舉)。

北斗藏身句。雲門道處看。南辰分六角。北斗七星攢。春雨霏霏潤。秋風颯颯寒。崑崙牽白象。謠謠入大安。(浮山遠)。

北斗藏身為舉揚。法身從此露堂堂。雲門賺殺他家子。直至如今謾度量。(玉澗林)

天上有星皆拱北。人間無水不朝東。時人欲識藏身處。拈起簸箕別處春。(黃龍南)

雲門透法身。從此沒疎親。盡道和風暖。三春寒更新。(道吾真)。

東西南北。上下四維。橫身宇宙。拶破須彌。(甘露天)。

五陵公子遊花慣。未第貧儒自古多。冷地看他人富貴。等閑不奈撲頭何。(白雲端)

北斗藏身句有由。未明南北起戈矛。風清月朗無雲夜。莫認文星作斗牛。(照覺總)

東湧西沒。北斗藏身。法王法令。德非有隣。(真淨文)。

北斗藏身句最玄。未明向上謾勞傳。黃河輓底流今古。華嶽三峯頭指天。(三祖宗)

藏身北斗最分明。四畔無雲廓太清。猿鳥自啼山自寂。水流巖下響泠泠。(草堂清)

北斗藏身坐不安。開軒落日倚危闌。雲收月出空如水。剝剝塵塵總一般。(佛心才)

何事文星與酒星。一時分付與先生。高吟大醉三千首。留與人間伴月明。(五祖演)

透出毗盧頂上光。夜來星轉斗中藏。禪家不招天師訣。也解交乾步踏罡。(張無盡)

北斗藏身句。商量幾萬般。貪觀天上月。誰覺骨毛寒。(疎山如)。

雲門透法身。分明語露親。移步登山頂。峯高與月隣。(楚安方)。

南北東西萬萬千。乾坤上下兩無邊。相逢相見呵呵咲。屈指擡頭月半天。(普雲圓)

【續收】雲門透法身。劃斷釋迦音。文殊休惆悵。普賢謾沉吟。(五祖戒)。

北斗藏身事坦然。法身無狀透何邊。後人不曉前人意。水底撐船捉月天。(法華舉)

北斗藏身句。擬議即差訛。鑽天白鷓子。不戀舊時窠。(慈受深)。

飽粥飽飯。一味齣齣。早眠晏起。何待封侯。(典牛游)。

昨夜東風落萬紅。半隨流水半隨風。何須短艇撐明月。自與桃源一派通。(開善祖)

藏身北斗道彌昌。三脚蝦蟆著錦襠。多少病猫食死鼠。日中擡首眼無光。(東山空)

天地廣無邊。何云藏北斗。跛脚老雲門。未明三八九。(天目禮)。

北斗裏藏身。虛空中出沒。道得一句來。日頭東畔出。(橫川珙)。

雲門因僧問。如何是一代時教。師曰。對一說。 頌曰。

對一說太孤絕。無孔鑊鎚重下楔。閻浮樹下咲呵呵。昨夜驪龍拗角折。別別。韶陽老人得一橛。(雪竇顯)。

對一說遼天鷗。萬重雲只一突。韶陽老韶陽老。南北東西無處討。(正覺逸)。

對一說。卷盡五千四十八。風花雪月任流傳。金剛腦後添生鍊。(五祖演)。

對一說何卓絕。畝塞虛空一團鍊。飢來不顧飯如雷。箇箇聚頭爭嚙齧。(龍門遠)。

對一說。五教三乘盡該攝。龍宮海藏任縱橫。水底泥牛吞却月。(佛性泰)。

【續收】海藏龍。宮金文玉牒。逗器觀機。破關擊節。三百餘會振綱宗。四十九年同箇舌。阿刺刺對一說。諦當之言如截鍊。(圓悟勤)。

雲門因僧問。不是目前機。亦非目前事時如何。師曰。倒一說。 頌曰。

倒一說分一節。同死同生為君決。八萬四千非鳳毛。三十三人入虎穴。別別。擾擾匆匆水裏月。(雪竇顯)。

倒一說。清人骨。萬里無片雲。拋下一團雪。別別。老大禪翁甘滅舌。(正覺逸)。

倒一說這饒舌。無端都把天機泄。四海九州徒蹶蹶。飛出龍宮鑽螻穴。(野軒遵)。

【續收】是賊識賊。以楔出楔。鳥迹空雲。鏡像水月。教兒師子迷蹤訣。上樹老猫安身法。活鱖鱖倒一說。等閑翻却狐狸穴。(圓悟勤)。

雲門因僧問。如何是塵塵三昧。師曰。鉢裏飯桶裏水。 頌曰。

鉢裏飯桶裏水。多口阿師難下觜。北斗南星位不殊。白浪滔天平地起。擬不擬止不止。箇箇無裨長者子。(雪竇顯)。

朝打三千未為多。暮打八百未為少。鉢裏飯兮桶裏水。人前切忌無分曉。(白雲端)

。

塵塵三昧。彼彼不外。千峯向嶽。百川赴海。更無一法不如來。只箇堂堂觀自在。(天童覺)。

見之不取。思之千里。杓聽將來。箴籬無耳。二月三月花開時。路岐芳馥春風起。直下是休擬擬。鉢裏飯桶裏水。(湛堂準)。

【續收】鉢裏飯桶裏水。開口見膽求知己。擬思便落二三機。對面忽成千萬里。韶陽師較些子。斷金之義兮誰與相同。匪石之心兮獨能如是。(天童覺)。

塵塵三昧。鉢飯桶水。雲門眼中。者僧身裏。捏合起來無處藏。[祝/土]著磕著埋沒你。(月堂昌)。

鉢裏飯桶裏水。狗子咬人不露齒。堪笑韶陽老古錐。倒地至今猶未起。(無菴全)。

南頭買貴。北頭賣賤。只可聞名。不可見面。(且菴仁)。

雲門因僧問。如何是雲門一句。師曰。臘月二十五(五燈會元作如何是雲門一曲。師曰。臘月二十五。曰唱者如何。師曰且緩緩)。 頌曰。

臘月二十五。一曲超今古。鎮州大蘿蔔。生長在深土。(佛慧泉)。

雲門一曲二十五。不涉宮商角徵羽。有人問我曲因由。南山起雲北山雨。(黃龍南)

。

臘月二十五。一曲無人舉。韶陽老古錐。屈指從頭數。(楊無為)。

一曲韶陽古調清。多年木石化為精。廣陵傳去人何在。留得杜鵑啼月明。(大洪遂)

。

臘月二十五。騎驢不打鼓。春風百草生。塚上添新土。(真淨文)。

臘月二十五。韶陽曲調普。欲會箇中意。先天為心祖。(通照逢)。

憶昔雲門老古錐。曾將今日示當機。奇哉二百年來事。長作胡笳曲調吹。(圓通僊)

。

雲門曲調格何高。轉使愁人不奈何。明月清風無價數。一時分付與仙陀。(長靈卓)

韶陽一曲二十五。不屬五音亘今古。剎剎觀音妙智力。塵塵能救世間苦。(旻古佛)

【續收】臘月二十五。雲門一曲新。一回聞舉著。笑殺洛陽人。(訥堂思)。

臘月二十五。雲門沒腸肚。一曲盡情彈。淳音超太古。明眼衲僧休莽鹵。(肯堂充)

雲門一曲。徹髓徹骨。霽雪千峯。寒梅破萼。啐啄公子風流鳴木鐸。(松源岳)。

雲門一曲。從來無譜。韻出五音。調高千古。就中妙旨許誰知。幾擬黃金鑄子期

。(無準範)。

雲門因僧問。如何是法身。師曰。六不收 圓悟云。一不立。 頌曰。

一二三四五六。碧眼胡僧數不足。少林謾道付神光。卷衣又說歸西竺。西竺茫茫無處尋。夜來却對乳峯宿。(雪竇顯)。

六不收兮調最新。能歌何待繞梁塵。和風滿檻花千樹。不換乾坤別是春。(白雲端)

一不立六不收。突然那更有踪由。無限青山留不住。落花流水太悠悠。(圓悟勤)。

【續收】村歌社舞那伽定。疥狗泥猪清淨身。透徹根塵無佛法。優曇花現十洲春

。(秀巖瑞)。

六不收一不立。清淨法身何處覓。夜來一陣吹葉風。掃盡浮雲月照壁。(掩室開)。

雲門因僧問。如何是超佛越祖之談。師曰。餠餅。 頌曰。

超談禪客問偏多。縫罽披離見也麼。餠餅[祝/土]來猶不住。至今天下有譏訛。(雪竇顯)。

天皇蔭子孫。龍潭得一箇。三代渾崙吞。無人敢咬破。始自韶陽拈出來。為貽其福却貽災。當時病本無人削。迄至而今成禍胎。(正覺逸)。

超佛越祖若何宣。充齋餠餅恣情餐。湖南展鉢新羅咬。大食波斯索渡船。(慈明圓)

杜禪和杜禪和。一箇餠餅不奈何。禮拜任君頭著地。海東船子過新羅。(雲峯悅)。

雲門餠餅模樣小。爭似法華爐竈大。飽來一任帶刀眼。誰問西來閑達磨。(白雲端)

超佛越祖之談。覷面相呈誰領。不知箭過新羅。動地閑爭餠餅。(真淨文)。

韶陽餠餅答禪人。佛祖之談道最親。不落言詮休擬議。回頭識取自家珍。(雲居祐)

駕空欲上九層霄。脚下紅絲繫轉牢。賴是龍泉未出匣。且施一割用鉛刀。(道場如)

堪悲堪笑老韶陽。餠餅拈來撲鼻香。端的若知滋味者。不勝滿面負慚惶。(文殊道)

作家手段不隨流。餠餅拈來答話頭。任是衲僧超佛祖。到頭不換飽齣齣。(黃龍震)

雲門餠餅對超談。多少禪流看不穿。若是孔門真弟子。自然知道化三千。(佛燈珣)

【續收】雲門一枚餠餅。天下衲僧咬嚼。若非鑲作牙關。往往[麩-夫+完]豕吞却。吞時易吐時難。莫道從來麪一般。踏著韶陽關捩子。方能平地起波瀾。(慈受深)。

超談餠餅應時機。逐塊知非師子兒。敗葉霜風都掃盡。古松方見歲寒枝。(水菴一)

雲門因僧問。如何是諸佛出身處。師曰。東山水上行。 頌曰。

東山水上行。出處甚分明。好看塵沙佛。波濤四面生。(佛慧泉)。

諸佛出身處。東山水上行。目前一彈指。變現自分明。日面月面過。佛手驢脚呈。皆承此恩力。言外度迷情。(真淨文)。

諸佛東山水上行。擡頭舉步落深坑。誰知獨足拖泥水。不薦回途十萬程。(雲溪恭)

諸佛出身處。東山水上行。促裝無伴侶。獨自赴前程。(大洪預)。

【續收】諸佛出身處。東山水上行。面南看北斗。日午打三更。(湛堂準)。

東山水上行。褊衫不染皂。壁上畫枯松。後園驢喫草。三十二相。八十種好。赤膊抵沙蜂。爛醉和衣倒。(或菴體)。

諸佛出身處。東山水上行。石壓筍斜出。崖懸花倒生。(覺報清)。

要會東山水上行。溪邊石女夜吹笙。木人把板雲中拍。一曲涼州恰二更。(石菴瑤)

東山水上行。乾元利貞亨。饒訛一箇字。才子競頭爭。(率菴琮)。

諸佛出身處。千般謾度量。東山行水上。眨眼過扶桑。(荊叟珏)。

雲門因僧問。如何是佛。師曰。乾屎橛。 頌曰。

稽首金容乾屎橛。應物現形如水月。香臭皆從佛口生。凡聖從教同一舌。(佛鑑懃)

我佛如來乾屎橛。隨機平等徧塵寰。迷頭認影區區者。目對慈顏似等閑。(太平古)

問佛唯言乾屎橛。非獨抽釘兼拔楔。不是韶陽老古錐。爭得親言出親舌。(佛燈珣)

不用唐言譯。休將梵語傳。摩醯首羅眼。對面隔西天。(鼓山珪)。

雲門乾屎橛。全超法報化。無事出山遊。百錢杖頭掛。(徑山杲)。

問處分明答處新。半同含笑半同瞋。君看陌上二三月。那箇枝頭不帶春。(惠因淨)

○
【續收】韶陽乾屎橛。多年硬似鍊。堪笑韓獪不奈何。狺狺怨恨天邊月。(典牛游)

○
雲門大作師子吼。剛把衷腸為誰剖。眼似流星尚懵然。狂夫逐臭爭知有。君不見巖頭有語兮。咬人屎橛非好狗。(懶菴需)。

問佛答云乾屎橛。明明此理難分雪。金剛寶劍倒殺人。鈍鋼止用新羅鍊。(蒙菴岳)

○
雲門小廝兒。大作師子吼。鼻孔得半邊。不知失却口。(松源岳)。

祇箇乾屎橛。雲門太饒舌。喪盡目前機。虛空迸出血。(毒菴常)。

雲門因僧問。樹凋葉落時如何。師曰。體露金風。 頌曰。

○
問既有宗。答亦攸同。三句可辨。一鏃遼空。大野兮涼颼颼。長天兮踈雨濛濛。君不見少林久坐未歸客。靜依熊耳一叢叢。(雪竇顯)。

體露金風觸處周。何須葉落始知秋。清風樓上當年事。直至如今笑未休。(泉大道)

○
問標答旨。答徹問宗。樹凋葉落。體露金風。如今要識雲門老。秋後霜林盡變紅

○ (靈源清)。

因行不妨掉臂。求他不如求己。面前山子猶存。處處無風浪起。一聲鴻雁忽聞。盡在愁人窠裏。(長靈卓)。

樹凋葉落何時節。體露金風九月天。滿目真如人不會。一川風月正愴然。(佛鑑勲)

○
涼風落木楚山秋。滿樹寒蟬噪不休。紅蓼白蘋開兩岸。不知誰在釣魚舟(佛性泰)。

金風體露復何言。大道從來絕變遷。一葉飄空天似水。臨川人喚渡頭船。(白楊順)

○
【續收】皮毛脫落盡。惟有真實在。全體露金風。超然三句外。(本覺一)。

寂寂寥寥空索索。徧界紛紛黃葉落。東西南北絕遮攔。萬里長天飛一鶚。(在菴賢)

○
樹凋葉落聊伸問。體露金風錯指蹤。帶累兒孫無豹變。等閒落在草窠中。(天目禮)

○
雲門因僧問。不起一念還有過也無。師曰。須彌山。 頌曰。

不生一念豈通宗。真偽分於一句中。築著開花兼杜口。須彌當面作屏風。(洞山聰)

念不起須彌山。就中崎嶇路行難。競向海門遙仰望。四溟浩渺七金寒。(正覺逸)。
作者縱橫終不虛。應機湧出須彌盧。人窮不到金剛際。相逐年年役路途。(黃龍南)

。不起一念須彌山。逐語隨言會轉難。錦鱗頰尾平生事。剛被平人把釣竿。(楊無為)

。須彌山塞宇宙。千眼大悲看不透。除非自解倒騎牛。一生不著隨人後。(白雲端)。
萬仞峯前立太乖。須臾眨眼落懸崖。通身不損毫毛者。天上人間不敢埋。(保寧勇)

。問答隨機或淺深。雲門終是飽藪林。如今競逐須彌走。無限平人被陸沉。(佛陀遜)

。不起一念。海湧須彌。把來使用。休別針錐。(真淨文)。

善對機宜作者難。眉毫無際現毫端。西來穿耳攢眉過。南海波斯仰面看。(照覺總)

。須彌山聳見還難。烟水漫漫萬仞攢。欲覓雲門端的處。把住清風一問看。(地藏恩)

。一念沉沉過有無。亘空拈出大彌盧。直饒玉兔金烏忽。宮殿巡遊落半途。(張無盡)

。巍巍一座大彌盧。荷負非干氣力羸。縱使不隨言語會。却來當面受塗糊。(徑山杲)

。明鏡當臺湛如水。無端特地起塵埃。積成山嶽面前立。千手大悲擘不開。(佛性泰)

。一波纔動眾波隨。汨沒塵寰幾箇知。突兀須彌橫宇宙。縱橫妙用更由誰。(疎山如)

。【續收】不起一念。向道須彌。舌頭一瓣肉。口唇兩片皮。雲門機用妙如許。不落是非知不知。(天童覺)。

石筍抽條。泥牛吼月。誰料同舟自胡越。應機湧出須彌山。一念不生何處雪。金剛寶劍當頭截。(圓悟勤)。

不起一念須彌山。特立當頭著眼看。拈一縷絲輕絆倒。家家門底透長安。(水菴一)

。不起一念。突出須彌。聖凡莫辯。箇老古錐。(松源岳)。

雲門因僧問。如何是清淨法身。師曰。花藥欄。曰便恁麼去時如何。師曰。金毛師子。頌曰。

花藥欄莫顛頂。星在秤兮不在盤。便與麼太無端。金毛師子大家看。(雪竇顯)。

遊子奔馳不少安。但知門外逐歌歡。自家田地荒來久。只看人間花藥欄。(枯木成)

是處三春花藥欄。五湖禪客不須看。尋枝摘葉應難會。牙爪分明子細觀。(雲溪恭)

金谷春光長滿眼。紅藥花梢香爛熳。昨夜西風一陣寒。徧地殘芳落何限。王孫醉倒不知歸。猶向欄邊索金盞。(上方益)。

清淨法身花藥欄。眉毛刺倒須彌山。誰將玉笛傳淒怨。吹過蘆花明月彎。(佛智裕)

【續收】清淨法身花藥欄。分明一點不相瞞。有誰得意春風裏。時到堦前子細看。(退耕寧)。

雲門因僧問。如何是學人自己。師曰。遊山翫水。曰如何是和尚自己。師曰。賴遇維那不在。頌曰。

南嶽山前徑山後。瀑布聲如雷電吼。拈却笠子露頂行。踏著草鞋赤脚走。(佛慧泉)

學人自己。游山翫水。只知踏破草鞋。忘却來時年幾。(楊無為)。

游山翫水。須究宗旨。莫作等閑。游山翫水。(黃蘗勝)。

杖藜林下步莓苔。擾擾勞生眼未開。好是落花隨綠水。一時流出洞中來。(地藏恩)

游山翫水事尋常。早晚歸來鬢欲霜。踏破草鞋回首看。數聲猿叫白雲鄉。(開福寧)

【續收】游山翫水數如麻。誰識韶陽老作家。截斷跛師三寸舌。回頭總是舊生涯。(肯堂充)。

游元翫水。萬萬千千。孰透韶陽。語中帶玄。(鍊山仁)。

朝西天。暮東土。翫水游山。徐行欵步。是則不動道場。不是亦在裏許。誰為證明。石霜角虎。(歎堂定)。

東村王大翁。從來不睹是。却將別人田。喚作自己地。(絕象鑒)。

雲門因僧問。殺父殺母佛前懺悔。殺佛殺祖甚處懺悔。師曰。露。頌曰。

石火流星曾未急。璇璣電轉一何遲。雲門露字突然出。著眼看時鷄子飛。(正覺逸)

簸土揚塵無避處。將門直到御樓前。回頭不見來時路。下是黃泉上是天。(白雲端)

露。超宗越祖。人言渠蕪返魂香。我道伊搗塗毒鼓。(天童覺)。

【續收】重關金鎖。不用鑰匙。舌根不動。韶陽已知。(典牛游)。

椎鑼擗鼓轉船頭。席卷波翻喊激流。赤脚上船乘快便。順風相送下楊州。(卍菴顏)

雲門露猛如虎。達磨師不是祖。豈不見鹽官老。須彌為椎。虛空為鼓。又不見禾山老解打鼓。休莽鹵。甜瓜徹蒂甜。苦瓠連根苦。喝一喝。(應菴華)。

斗換風雷吼。星移海嶽昏。誰知席帽下。元是昔愁人。(退谷雲)。

雲門因僧問。如何是正法眼。師曰。普 風穴云。瞎 黃龍心云。更道箇瞎。且圖兩得相見。 頌曰。

普之一字豈尋常。擡首須看掣電光。擬議思量生會解。堪嗟剝肉作身瘡。(洞山聰)

普之一字天然別。著眼看時如電掣。宇宙茫茫無處尋。秤鎚踏著硬如鍊。(正覺逸)

說佛說法廣鋪舒。矢上加尖也太愚。明眼衲僧傍覷見。一條拄杖兩人舁。(大愚芝)

頂上有來真箇瞎。輝天鑿地不同時。大悲手裏休擎手。獨自夜行誰得知。(白雲端)

但無一切心。自然合大道。應用在臨時。莫分妙不妙。(真淨文)。

應機無出老韶陽。法眼咨詢普字當。機會若非師子子。一場閑夢過瀟湘。(圓通僊)

【續收】正法眼普。伶俐衲僧多錯舉。休錯舉。冬至寒食一百五。(楊無為)。

明暗雙雙照用分。幾人親到孟嘗門。街頭不識真彌勒。却向靈山問世尊。(瞎堂遠)

雲門因僧問。如何是啐啄之機。師曰。響。 頌曰。

有問啐啄機。雲門答云響。昨日雷震天夜來山水長。(真淨文)。

啐啄之機響字酬。過空雷電忽傾湫。夜來霧霽漫天雨。幾處波濤打釣舟。(圓通僊)

【續收】白牯問狸奴。虛空酬萬象。電激不停踪。谷虛誰答響。啐兮啄兮清機歷掌。回頭[車*度]轆範秦時。舌上葛藤長萬丈。(心聞賁)。

一啐一啄。當頭響合。母不離窠。子已出殼。(絕象鑿)。

雲門因僧問。如何是雲門劍。師曰。祖。 頌曰。

吹毛寶劍問雲門。來者投機豈更存。路逢劍客如何也。甌人携手向南奔。(北塔祚)

吹毛寶劍不須抽。迸匣清光射斗牛。日用全彰人不見。雲門祖字為君酬。(雲溪恭)

三尺秋光匣裏藏。時逢作者露鋒鋦。如今四塞狼烟靜。不展紅旗歸故鄉。(圓通僊)

【增收】雲門因僧問。如何是吹毛劍。師曰。豁。又曰。啗。 頌曰。

誰謂吹毛劍。雲門豁可知。一朝權在手。方見令行時。(真淨文)。

雲門因僧問。佛法如水中月。是否。師曰。清波無透路。曰和尚從何得。師曰。再問復何來。曰正與麼時如何。師曰。重疊關山路。 頌曰。

灼然水月非難取。自是時人手不親。韶石老師拈出了。關山重疊越光新。(白雲端)

徧界不藏。清波澄寂。互換投機。箭鋒相直。提起向上鉗鎚。石火電光莫及。便恁麼隔關山。碧潭雲外不相關。(圓悟勤)。

【續收】盡却命根。方可關門。一挨一拶。電湧雷奔。佛法水中月。耳裏眼裏說。差之毫釐。失之千里。南北東西知幾幾。(月堂昌)。

清波無透路。轉處少人知。斫却月中桂。清光付與誰。(湛堂深)。

雲門示眾曰。藥病相治。盡大地是藥。那箇是自己。 頌曰。

藥忌由來鑿作家。示徒親切病如麻。十方三世諸知識。赫日光中雷電車。(五祖戒)

藥病相治事可嗟。如何於此墮羣邪。未語已前誰辨的。泊乎開口見萌芽。不在思惟休卜度。徒勞管見強紛拏。世上多有如斯者。不知羞恥數如麻。(北塔祚)。

盡大地是藥。古今何太錯。閉門不造車。通途自寥廓。錯錯。鼻孔遼天亦穿却。(雪竇顯)。

左眼不見山河。右眼不見日月。直得百花開時。一一為君分別。(白雲端)。

【續收】被裏出指。水中露觜。屈指眼開。搖觜身起。藥病不相治。何須盡大地。反笑老雲門。失却娘生鼻。(月堂昌)。

太譎訛全殺活。絕承當無摸索。囊中意氣。闔外籌略。倒退三千里。盡大地是藥。錯錯。利劍七星光閃爍。(圓悟勤)。

雲門問僧。光明寂照徧河沙。豈不是張拙秀才語。僧曰是。師曰。話墮也。 頌曰。

叶路縱橫得自由。牢關捩轉妙全收。箇中密意人難會。喝下須教水倒流。(禾山方)

萬丈龍門勢倚空。懸崖撒手辨魚龍。時人只看絲綸上。不見蘆花對蓼紅。(月菴果)

問來答去無偏黨。鍊壁銀山作麼通。縱奪臨機言話墮。遂令千古動悲風。(疎山如)

【續收】與奪雙行定是非。韶陽用處太孤危。這僧若與金剛眼。趙璧連城一道歸。
。(旻古佛)。

分明寫出與君看。意在鈎頭不在盤。縱使石人開得口。不知猶被舌頭謾。(松源岳)

當的帝都丁。伊憂乙噎嚶。若教呼吸正。悞殺世間人。(石鼓夷)。

【增收】雲門曰。衲僧家須有巴鼻方識得天下人。如何是衲僧巴鼻。代云。德山
。頌曰。

雲門舌上有龍泉。愛把金針黑地穿。要會衲僧巴鼻子。一條紅線兩人牽。(慈受深)

【增收】雲門普請搬柴。路次見僧。遂拋下一片柴曰。一大藏教只說者箇。 頌
曰。

處處綠楊堪繫馬。家家門口透長安。一條大路平如掌。自是時人措足難。(慈受深)

汝水向東流。楚水從南至。皆歸大海中。鹹淡同一味。頂門具眼底衲僧。試向其
中辨淺深。(佛性泰)。

一大藏教說這箇。雲門飄下是甚麼。直饒於此徹根源。眨得眼來還蹉過。(浙翁琰)

【增收】雲門因僧問。生死到來如何排遣。師展手曰。還我生死來(一作問生死到來
如何迴避。師曰。在什麼處)。 頌曰。

針眼魚吞大千界。蟻蟲吐妙高山。太虛包括無遺漏。萬彙全歸指掌間。起復滅
去還來。石橋路斷通身黑。那是華頂是天台。(圓悟勤)。

飢便喫飯。困來打眠。長安城外。一望平田。絕中邊。離言詮。將軍不識烏騅馬
。海底犀牛把角鞭。(歎堂定)。

【增收】雲門因僧問。秋初夏末。前程若有人問。作麼生祇對。師曰。大眾退後
。曰未審過在甚麼處。師曰。還我九十日飯錢來。 頌曰。

大眾退後。衲僧去就。豈用機關。那容體究。蓑翁老熟慣風波。橈棹不施船放溜
。(天童覺)。

夏末秋初萬萬千。石頭路滑脚皮穿。這僧劒刃翻身疾。也被雲門索飯錢。(石田薰)

【增收】雲門因僧問。如何是法身向上事。師曰。向上與汝道即不難。作麼生會
法身。曰請和尚鑿。師曰。鑿即且置。作麼生會法身。曰與麼與麼。師曰。這箇是長
連床上學得底。我且問你。法身還解喫飯麼。僧無對。 頌曰。

西江一吸竟無痕。三世如來一口吞。鳳髓龍肝香積飯。萬般嘗過不須論。(南堂興
三)。

韶陽機鋒。迅雷霹靂。僧問法身。喫飯不喫。學語之流。卒說不出。山河大地聊充飢。四海五湖輕一吸。

未識雲門向上機。祇尋向下轉生疑。通身是飯如何喫。無口從來亦不飢。

【增收】雲門問新到。你是甚處人。曰新羅人。師曰。將什麼過海。曰草賊大敗。師曰。為什麼在我手裏。曰恰是。師曰。[跳-兆+孛]跳無對 本覺一云。者兩箇有頭無尾漢。乃頌曰。

新羅衲子罕曾逢。風月詢來也略同。可惜為山爭一簣。徒勞寶主各無功。

【增收】雲門曰。三家村裏賣卜。東卜西卜。忽然卜著也不定。僧便問。忽然卜著時如何。師曰。伏惟。 頌曰。

賣卜三家村裏頭。吉凶禍福辨端由。忽然卜著僧來問。生死唯將一句酬。(本覺一)

【增收】雲門曰。平地上死人無數。過得荊棘林。是好手。時有僧出云。與麼則堂中第一座有長處也。師曰。蘇嚕蘇嚕。 頌曰。

舉手攀南斗。移身倚北辰。出頭天外看。須是箇般人。(水菴一)。

聲如鳴玉靜邊門。誰信幽人不見君。花到海棠將寂。

寞。繡衣猶把麝香熏。(虛堂愚)。

將軍令下閃旌旗。胡騎紛紛頓失威。縱有突然驍驟者。不知身已陷重圍。(斷橋倫)

【增收】雲門示眾曰。古佛與露柱相交。是第幾機。僧無語。師曰。你問。我與你道。僧遂問。師曰。一條縞三十文。曰如何是一條縞三十文。師曰。打與。自代前語云。南山起雲北山下雨。 頌曰。

南山雲北山雨。四七二三相覩。新羅國裏僧上堂。大唐國裏未打鼓。苦中樂樂中苦。誰道黃金如糞土。(雪竇顯)。

一道神光。初不覆藏。超見緣也是而無是。出情量也當而無當。巖花之粉兮蜂房成蜜。野草之滋兮麝臍作香。隨類三尺一丈六。明明觸處露堂堂。(天童覺)。

油然南山雲。沛然北山雨。露柱咲呵呵。燈籠超佛祖。中涌邊沒。西天東土。樓閣門開盡日閑。野老不知何處去。(圓悟勤)。

古佛頭拄天。露拄腳踏地。上古今來成一體。頭拄天兮戴帽子。腳踏地兮沒草鞋。同赴大悲院裏齋。(佛鑑勲)。

禪宗頌古聯珠通集卷第三十三

禪宗頌古聯珠通集卷第三十四

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第七世之餘(清源下第六世之餘)

【增收】雲門有時云。燈籠是你自己。把鉢盂噉飯底不是你自已。有僧問。飯是自己時如何。師曰。者野狐精。三家村裏漢。師却曰。來來不是你道飯是自己。曰是。師曰。驢年夢見三家村裏漢。 頌曰。

終朝噉飯貴工夫。不識燈籠是鉢盂。多少三家村裏漢。忙忙樹上捉鮎魚。(慈受深)

【增收】雲門示眾曰。拆半裂三針筒鼻孔在甚麼處。為我一一拈出來看。自代曰。上中下。 頌曰。

昔年曾扣睦州關。負義忘恩當等閑。見說吳音俱變盡。語言渾似廣南蠻。(虛堂愚)

【增收】雲門因僧問。撥塵見佛時如何。師曰。佛亦是塵 兀菴顏為廬山圓通西堂。為眾入室。舉此公案問慈元菴。慈隨聲便喝。以手撥曾曰。佛亦是塵。復頌曰。撥塵見佛。佛亦是塵。問了答了。直下翻身。勸君更盡一杯酒。西出陽關無故人。

【增收】雲門因僧問。如何是雲門一路。師曰親。 頌曰。

雲門一路親。眼裏不容塵。自從五代干戈後。得見昇平有幾人。(楊無為)。

【增收】雲門示眾曰。拄杖子化為龍。吞却乾坤了也。山河大地甚處得來。 頌曰。

拄杖子吞乾坤。徒說桃花浪裏奔。燒尾者不在拏雲攫霧。曝腮者何必喪膽忘魂。拈了也聞不聞。直須灑灑落落。休更紛紛紜紜。七十二棒且輕恕。一百五十難放君。(雪竇顯)。

養就黃龍變化材。驀然平地一聲雷。比圖對面教人見。吞却乾坤吐出來。(佛鑑懃)

衲僧拄杖子。為龍却不尊。橫拈吞佛祖。倒握撼乾坤。眼裏有睛皮有血。直須一棒一條痕。狸奴白牯休相笑。只今親侍絕兒孫。(投子舒)。

【增收】雲門因僧問。久雨不晴時如何。師曰。筍。 頌曰。

久雨不晴。雲門道筍。陽鳴奮羽翰。蛟龍縮鱗鬣。為是時節。為是佛法。一箭兩垛謾猜量。眼裏瞳人眉搭颯。(佛智裕)。

雲門這一筍。吹毛光透匣。若不是張華。徒勞眼眨眨。(月坡明)。

【增收】雲門問僧。近離甚處。曰西禪。師曰。西禪有何言句。僧展兩手。師與一掌。曰某甲話在。師却展兩手。僧無語。師又打。 頌曰。

虎頭虎尾一時收。凜凜威風四百州。却問不知何太險。師云。放過一著。(雪竇顯)

將成之山不進一簣。老倒雲門坐而獲利。釣鼈釣鯨手段高。慣曾下海涉波濤。緩放急收自得便。浮家泛宅何飄飄。(月堂昌)。

【增收】雲門因僧問。一切智通無障礙時如何。師曰。掃地潑水相公來。 頌曰

掃地潑水相公來。人人明鏡掛高臺。碧油幢下呵呵咲。青眼何妨特地開。(慈受深)

掃地潑水相公來。聲高隘喝綉旗開。天上玉麟來瑞世。堪作人間將相才。(水菴一)

一切智通無障礙。掃地潑水相公來。覲面當機如激電。寒山撫掌咲哈哈。(拙菴光)

雲門因有講僧參。經時乃曰。未到雲門時。恰似初生月。及乎到後。曲彎彎地。師得知乃召問。是你道否。曰是。師曰。甚好。吾問汝作麼生是初生月。僧乃斫額作望月勢。師曰。你如此。已後失却目在。僧經旬日復來。師又問。你還會也未。曰未會。師曰。你問我。僧便問。如何是初生月。師曰。曲彎彎地。僧罔措。後果然失目。 頌曰。

雲門新月曲彎彎。管見初明豹一斑。點鍊化為金即易。勸人除却是非難。(慈受深)

恰似初生月。兩口無一舌。到了曲彎彎。把火入牛欄。問他以手便斫額。猴黑誰知有猴白。向後失目果然是。要見長人過深水。(月堂昌)。

【增收】雲門上堂。因聞鐘聲乃曰。世界與麼廣闊。為甚麼向鐘聲披七條。僧無語。師曰。七里灘頭多蛤子。 頌曰。

七條披向鐘聲上。徧界難藏比丘相。若以色見音聲求。迦葉師兄是虛妄。(鼓山珪)

七里灘頭多蛤子。太陽一出口俱開。平生肝膽雖然露。狡鶻何曾逐臭來。(無菴全)

鐘聲披起鬱多羅。信手拈來不在多。堪咲當年明上座。狼忙馳逐太奔波。(率菴琮)

試問鐘聲披七條。輕輕擊著無明發。買來餠餅是謾頭。苦哉觀世音菩薩。(笑菴悟)

會則事同一家。不會萬別千差。不會事同一家。會則萬別千差。(無門關)。

【增收】雲門因僧問。如何是祖師西來意。師曰。沒即道。或曰。長連牀上有粥有飯。或曰。山河大地。 頌曰。

有時順水流舟去。轉柂看看又逆風。船到岸時人出陸。山重重又水重重。(絕象鑿)

黃金與瓦礫。恣意亂拋擲。高價無人酬。一地成狼籍。(竹屋簡)。

【增收】雲門曰。直得乾坤大地無纖毫過患。猶是轉句。不見一色始是半提。更須知有全提時節。 頌曰。

百尺竿頭弄嶮。是非海裏橫身。更有全提底時節。只堪惆悵不堪陳。(松源岳)。

【增收】雲門因僧問。如何是最初一句。師曰。七九六十三。 頌曰。

七九六十三。休云是對談。當機如不薦。更去問瞿曇。(本覺一)。

【增收】雲門因僧問。如何是大修行底人。師曰。一榼在手。 頌曰。

手中一榼絕痕瑕。道聽途傳轉見賒。作者至今拈不起。依然獨自挈歸家。(大中隆)

【增收】雲門因僧問。如何是沙門行。師曰。會不得。曰為甚麼會不得。師曰。祇守會不得。 頌曰。

君問沙門行。沙門行最高。若教人會得。業性卒難逃。(智門祚)。

【增收】雲門一日問明教。今日喫得幾箇餠。曰五箇。師曰。露柱喫得幾箇。曰請和尚茶堂裏喫茶(或作問直歲)。 頌曰。

等閑垂借問端由。不負平生盡吐酬。竭力為人須是徹。方知茶味解人愁。(投子青)

韶陽門下足英明。直歲之才又哲英。雲萃堂前凹凸處。不勞心力一齊平。(正覺逸)

【增收】雲門問僧。江西湖南還聞長觜鳥說禪麼。曰不聞。師拈拄杖曰禪。 頌曰。

鴉鳴鴉。鵲鳴鵲。天然自會。不從人學。跛脚阿師。放過一著。拈起拄杖。口邊吹[口*官][口*官]。猶勝鷓鴣啼。三月提壺沽美酒。杜鵑相勉不如歸 □□□。

【增收】雲門拈起餠曰。我只供養兩浙人。不供養向北人。眾無語。自代曰。天寒日短。兩人共一椀。 頌曰。

半在河南半河北。一片虛凝如墨黑。冷地思量愁殺人。叵耐雲門這老賊。(龍華本)

【增收】雲門齋次。拈起匙筯曰。我不供養南僧。只供養北僧。時有僧問。為甚麼不供養南僧。師曰。我要鈍置伊。曰為什麼只供養北僧。師曰。一箭兩垛。有僧拈問。只如前意作麼生。師曰。好即同榮。 頌曰。

拈來匙筯普相呈。不供南僧供北僧。換却眼睛曾莫顧。熟謾都為不惺惺。(本覺一)

雲門齋時問僧曰。人喫飯飯喫人。僧無語。師自代曰。謝師答話。 頌曰。
老倒雲門強指迷。這僧無語顯全機。勸君不用他尋覓。一飽自然忘百飢。(鑲山仁)

【增收】雲門到江州。陳操尚書請齋。纔見便問。儒書中即不問。三乘十二分教自有座主。作麼生是衲僧行脚事。師曰。曾問幾人來。曰即今問上座。師曰。即今且置。作麼生是教意。曰黃卷赤軸。師曰。這箇是文字語言。作麼生是教意。曰口欲談而辭喪。心欲緣而慮忘。師曰。口欲談而辭喪。為對有言。心欲緣而慮亡。為對妄想。作麼生是教意。書無語。師曰。見說尚書看法華經。是否。曰是。師曰。經中道。一切治生產業皆與實相不相違背。且道非非想天有幾人退位。書無語。師曰。尚書且莫草草。三經五論師僧。拋却特入叢林。十年二十年。尚不奈何。尚書又爭得會。書禮拜曰。某甲罪過。 頌曰。

作家慣戰不齋糧。奪鼓攬旗勢莫當。虎驟龍驤誰辨的。反思仁義勝剛強。(尼無著總)。

【增收】雲門上堂。拈起拄杖曰。凡夫實謂之有。二乘析謂之無。緣覺謂之幻有。菩薩當體即空。衲僧家見拄杖。便喚作拄杖。行但行。坐但坐。不得動著。 頌曰

二乘菩薩何言盡。諸佛凡夫早晚休。世事但將公道斷。人心難似水長流。(鼓山珪)

掣開金殿鎖。撞動玉樓鐘。泣露千般草。吟風一樣松。(徑山杲)。

雲門是箇老闍黎。衲僧巴鼻幾時知。拄杖從教不得動。春來未免倒抽枝。(懶菴樞)

膽逐灘灘盡。心隨浪浪飛。舟人報灘盡。心膽一時歸。(孤峯源)。

【增收】雲門上堂。光不透脫。有兩般病。一切處不明。面前有物是一。又透得一切法空。隱隱地似有箇物相似。亦是光不透脫。又法身亦有兩般病。得到法身。為法執不忘。己見猶存。坐在法身邊是一。直饒透得法身去。放過即不可。子細檢點將來。有甚麼氣息。亦是病。 頌曰。

森羅萬象許崢嶸。透脫無方礙眼睛。掃彼門庭誰有力。隱人曾次自成情。船橫野渡涵秋碧。棹入蘆花照雪明。串錦老漁懷就市。飄飄一葉浪頭行。(天童覺)。

雲門示眾曰。讀經千卷紙上語。 頌曰。

先天後地本寥廓。撥草尋芳途路樂。不得春風花不開。花開又被風吹落。(或菴體)

【增收】雲門因僧問。達磨面壁意旨如何。師曰。念七○又僧問南泉。達磨面壁。意旨如何。泉曰。天寒無被蓋。 頌曰。

一人會上竿。一人會穿井。伎倆雖不同。總是一般病。識得者般病。衲僧鼻孔都穿盡。(慈受深)。

雲門念七。開口則失。秃却舌頭。有甚氣息。(東山源)。

達磨面壁。雲門念七。兩箇漆桶。多虛少實。明眼衲僧。如何委悉。當知劔去久矣。不用刻舟尋跡。(無相範)。

【增收】潭州谷山有緣禪師。(嗣大光)僧問。如何是祖師西來意。師曰。夜半烏兒頭戴雪。天明啞子抱頭歸。 頌曰。

瑞靄祥烟鎖玉樓。妙年王子恣優游。琉璃殿上騎金馬。明月堂前鞦綉毬。(丹霞淳)

【增收】京兆白雲善藏禪師。(嗣大光)僧問。如何是深深處。師曰。矮子渡深溪。 頌曰。

白頭童子智尤長。半夜三更渡渺茫。任運往來無間斷。不消船艇與浮囊。(丹霞淳)

【增收】吉州禾山無殷禪師(嗣九峯)示眾曰。習學謂之聞。絕學謂之隣。過此二者。謂之真過。有僧問。如何是真過。師曰。禾山解打鼓。曰如何是真諦。曰禾山解打鼓。又問。即心即佛則不問。如何是非心非佛。師曰。禾山解打鼓。曰如何是向上事。師曰。禾山解打鼓。 頌曰。

布毛拈起費人言。爭似禾山一句傳。打鼓一聲喧宇宙。冰寒千丈忽生蓮。(投子青)

一拽石二搬土。發機須是千鈞弩。象骨老師曾鞦毬。爭似禾山解打鼓。報君知莫莽鹵。甜者甜兮苦者苦。(雪竇顯)。

一二三四五。禾山解打鼓。觀音妙智力。能救世間苦。(正覺逸)。

當陽打動番南鼓。萬象森羅立地間。不是大家齊則劇。難消白日到黃昏。(雪菴瑾)

草履為冠松作釵。一般瀟灑眼頭乖。清音只在風簷不。終日無人不下堦。(虛堂愚)

禾山解打鼓。大地無寸土。不是邯鄲人。切忌學唐步。(無相範)。

【增收】洪州鳳棲山同安常察禪師。(嗣九峯)問僧。眼界無光。如何得見。僧曰。北斗東轉。南斗西移。師曰。夫子入太廟。曰與麼則同安門下道絕人荒去也。師曰。橫抱嬰孩擬彰皇簡。 頌曰。

新羅[漱-士+(十/田)]海。南嶽天台。纖塵不礙。豈涉去來。回頭斂念。解脫門開。反憶善財尋勝友。百城游徧不知回。(雪竇宗)。

【增收】同安因僧問。如何是鳳棲家風。師曰。鳳棲無家風。曰既是鳳棲。為什麼却無家風。師曰。不迎賓不待客。曰恁麼即四海參尋當為何事。師曰。盤釘自有傍人施。 頌曰。

□世如來一口吞。故山深靜月黃昏。光分頂後千門曉。坐看春回入燒痕。(自得暉)

【增收】同安因僧問。如何是天人師。師曰。頭上角不全。身上毛不出。 頌曰

秘殿重圍曉尚寒。丹墀苔潤未排班。寶香鳳燭烟雲合。寂寂簾垂不露顏。(丹霞淳)

【增收】同安因僧問。新歲方來殘年已去。莫有不受歲者麼。師曰有。曰如何是不受歲者。師曰。作麼生。曰恁麼則不受歲也。師曰。城上已吹新歲角。窓前猶點隔年燈。 頌曰。

舊歲新年作問端。同安從此放顛顛。憑仗高樓莫吹笛。大家留取倚闌干。(懶菴樞)

樓上嗚咿角已吹。燈前蝴蝶夢中迷。如今要識不遷義。日出東方夜落西。(無機惠)

【增收】新羅泊巖和尚。(五燈會元作新羅國百巖嗣谷山藏)僧問。如何是禪。師曰。古塚不為家。曰如何是道。師曰。徒勞車馬迹。曰如何是教。師曰。貝葉收不盡。 頌曰。

故國清平久有年。白頭猶自戀生緣。牧童却解忘功業。懶放牛兒不把鞭(古塚不為家 丹霞淳)。

四十九年成露布。五千餘軸盡言詮。妙明一句威音外。折角泥牛雪裏眠(貝葉收不盡)。

貝葉收不盡。一句無私萬法印。千聖滿口不能宣。嶺梅漏泄春光信。(雪竇宗 四)

古塚不為家。漁翁舉棹出蘆花。湛水無風江月迥。長空撒盡暮天霞。

不勞車馬迹。文王去後無消息。月華影裏釣魚磯。萬古清風長歷歷。

一鏃三關俱透脫。從前汗馬休拈掇。須知舊閣快龍舟。當年曾把錦標奪。

【增收】新羅國大嶺禪師(嗣谷山藏)僧問。如何是一切處清淨。師曰。截瓊枝寸寸是寶。析梅檀片片皆香。 頌曰。

乾坤盡是黃金國。萬有全彰淨妙身。玉女背風無巧拙。靈苗花秀不知春。(丹霞淳)

【增收】杭州佛日和尚。(嗣雲居)夾山一日大普請。維那請師送茶。師曰。某甲為佛法來。不為送茶來。那云。和尚教上座送茶。師曰。和尚尊命即得。乃將茶去作務

處。搖茶碗作聲。夾山回顧。師曰。釀茶三五椀。意在鑊頭邊。山曰。餅有傾茶意。籃中幾箇甌。師曰。餅有傾茶意。籃中無一甌。便傾茶行之。時大眾皆舉目。師曰。大眾鶴望。請師一言。山曰。路逢死蛇莫打殺。無底籃子盛將歸。師曰。手執夜明符。幾箇知天曉。山曰。大眾有人。歸去歸去。從此住普請。 頌曰。

路逢死蛇莫打殺。無底籃子須颺下。往往事從閑話生。莫將閑話為閑話。(朴翁銛)

檐板漢。沒拘束。餓死首陽山。誓不食周粟。(虛堂愚)。

【增收】洪州鳳棲山同安丕禪師。(嗣雲居)僧問。如何是和尚家風。師曰。金雞抱子歸霄漢。玉兔懷兒向紫微。曰忽遇客來。將何祇待。師曰。金果朝來猿去摘。玉花晚後鳳銜歸。 頌曰。

日午烟凝山突兀。夜央天淡月嬋娟。混然寂照寒宵永。明暗圓融未兆前。(丹霞淳)

尺素如殘雪。結成雙鯉魚。要知心裏事。看取腹中書。

(方菴顯)。

白玉階前金鳳舞。黃金殿上玉雞鳴。正中來與兼中到。昨夜雪深月正明。(雪巖欽)

【增收】同安丕因僧問。依經解義三世佛冤。離經一字即同魔說。此理如何。師曰。孤峯迥秀不挂烟蘿。片月行空白雲自異。 頌曰。

雲自高飛水自流。海天空闊泳孤舟。夜深不向蘆灣宿。迥出中間與兩頭。(丹霞淳)

【增收】歙州朱谿謙禪師。(嗣雲居)韶國師到參次。聞犬咬靈鼠聲。韶便問。是甚麼聲。師曰。犬咬靈鼠聲。曰既是靈鼠。為甚麼却被犬咬。師曰。咬殺也。曰好箇犬。師便打。曰莫打某甲話頭。師休去。 頌曰。

針頭削鐵。佛面刮金。無處若有。出手便驚。(月堂昌)。

鼠既不靈。官馬相踏。借使乘風。廝挨廝拶。干戈中立太平基。凜凜嘉聲振蘭若。(佛燈珣)。

【增收】朱谿問僧。甚處來。曰廣南來。師曰。彼中還有奇特尊宿麼。曰奇特尊宿並無人說著。只有一人太無慚愧。師曰誰。僧便指師。師曰。果然無慚愧。曰若不是朱谿。時人罔措。師以手掩鼻。僧近前。師便打。曰恰是。師曰。老僧住持事繁。僧拂袖便出。師呵呵大咲曰。盤陀石上藕。 頌曰。

亂走到家來。到家便亂走。捉得玉麒麟。咬斷別人手。(月堂昌)。

問著奇特尊宿。指出無慚愧漢。力戰當場。彩旗撩亂。

頭尾兩全。始終一貫。蟠桃一熟三千年。藕生石上誰親見。(佛燈珣)。

撥草瞻風客。機鋒劈箭來。盤陀石上藕。一夜鍊花開。(方菴顯)。

奇特老尊宿。大無慚愧人。盤陀石上藕。喜見一番新。(石溪月)。

【增收】雲居山第二世道簡禪師。(嗣雲居)僧問。孤峯獨宿時如何。師曰。閑著七間僧堂不宿。阿誰教你孤峯獨宿。 頌曰。

法爾非修本十成。平常酬答最分明。端然指出長安道。無奈遊人不肯行。(丹霞淳)

豁開萬仞崖。劈面通消息。一條白練飛。界破青山色。(率菴琮)。

雲居因僧問。路逢猛虎時如何。師曰。千人萬人不逢。如何却是你逢。 頌曰。

不搽紅粉色。不挂綠羅衣。一般閑態度。淡墨畫蛾眉。(率菴琮)。

【增收】雲居簡因僧問。如何是朱頂王菩薩。師曰。問這。

赤頭漢作麼 高菴悟云。這箇便是超宗越格底事。直是無你會處。須是悟了更能履踐始得。諸人還明得麼。乃頌曰。

朱頂王菩薩。元是赤頭漢。驚怪李三黑。一生只賣炭。

【增收】廬山歸宗懷禪師。(嗣雲居)因僧問。截水停輪時如何。師曰。磨不轉。 頌曰。

千尋竿上反筋斗。大海波心擲釣鈎。大體還他肌骨好。不塗紅粉也風流。(南華晁)

大用縱橫掣電機。爍迦羅眼尚膠羈。迷途夢裏爭唇吻。却憶隨他去一回。(夢菴信)

【增收】新羅雲住和尚(嗣雲居)僧問。如何是諸佛師。師曰。文殊聳耳。 頌曰。

無相光中未兆身。清虛渺邈豈為隣。一輪明月當軒照。玉殿蕭蕭不見人。(丹霞淳)

【增收】撫州荷玉山光慧禪師(嗣曹山)僧問。如何是西來的的意。師曰。不禮拜更待何時。 頌曰。

虛堂寂寂夜深寒。攜得瑤琴月下彈。不是知音徒側耳。悲風流水豈相干。(丹霞淳)

【增收】衡州常寧縣育王山弘通禪師(嗣曹山)僧問。如何是和尚家風。師曰。渾身不直五分錢。曰太恁貧寒生。師曰。古代如是。曰如何施設。師曰。隨家豐儉。 頌曰。

祖代家風沒一文。清貧中更是清貧。著衣喫飯隨豐儉。物物頭頭用最親。(丹霞淳)

【增收】撫州金峯從志禪師。(嗣曹山)拈枕头示僧曰。一切人喚作枕头。金峯道不是。僧曰。未審和尚喚作甚麼。師拈起枕头曰。恁麼則依而行之。師曰。你喚作甚麼。曰枕头。師曰。落在金峯窠裏。 頌曰。

天作孽猶可違。自作孽不可逭。(皖山凝)。

金峯窠裏絕饒訛。枕子拈來會也麼。回鴈一聲春夢斷。始知身世悟南柯。(方菴顯)

○
渾崙拈起好風規。石火明明已較遲。不落金峯窠窟裏。會須赤手討便宜。(石溪月)

○
【增收】金峯因僧問。是身無知如土木瓦石。此意如何。師下禪床扭僧耳朵。僧負痛作聲。師曰。今日始捉著箇無知漢。僧作禮出去。師召闍黎。僧回首。師曰。若到堂中不可舉著。曰何故。師曰。大有人笑金峯老婆心。 頌曰。

扁舟劃斷曉江雲。一曲高歌遠送君。驚起灘頭野鴨子。海天飛去不成羣。(西巖惠)

○
是身土木無知漢。忍痛聲中一皺眉。好是南山射石虎。縱饒沒羽亦徒為。(石溪月)

○
【增收】金峯於僧堂喫餅次。自拈一枚餅。從上板頭轉一匝。大眾見一時合掌。師曰。縱饒你十分起手。也只得一半。至晚有僧請益云。今日行餅。見僧合掌。和尚道。縱饒十分起手。也只得一半。請和尚全道。師作拈餅勢。復云會麼。曰不會。師曰。金峯也只得一半。 頌曰。

金峯餽餅。只許一半。若要完全。後五日看。(方菴顯)。

【增收】金峯見駢道者來。擎起經作攬衣勢。以目視之。駢提坐具。以目視師。師曰。一切人道你會禪。曰和尚作麼生。師曰。草賊大敗。 頌曰。

龍起滄海。虎出林端。直下來也。急著眼看。(石溪月)。

【增收】金峯因僧問。四海晏清時如何。師曰。猶是階下漢。 頌曰。

四海烟塵已晏然。當軒皓月照人寒。大功不賜將軍賞。寶馬金鏘頓懶看。(丹霞淳)

○
【增收】撫州曹山慧霞禪師(嗣曹山)僧問。佛未出時如何。師曰。曹山不如。曰出世後如何。師曰。不如曹山。 頌曰。

日隱青山瑞氣高。梧藏丹鳳戲無寥。無端石馬潭中過。驚起泥龍翻海潮。(投子青)

○
古木靈巢鶴夢迷。崑崙白象倒騎歸。魚鱗水漲舟橫岸。羊角風生花落溪。(湛堂深)

○
曹山不如。花根本艷。不如曹山。虎體元班。江南地暖。塞北春寒。一把柳絲收不得。和烟搭在玉闌干。(石菴瑤)。

曹山不如。是馬非驢。不如曹山。虎不食班。龍吟霧起。虎嘯風寒。達觀之士兮一見便見。中下之機兮千山萬山。瘥病不假驢馱藥。延齡何用九還丹。(辛菴儔)。

【增收】曹山霞因僧侍立。師曰。道者可煞熱。曰是。師曰。祇如熱向甚處回避。曰向鑊湯爐炭裏回避。師曰。祇如鑊湯爐炭。又作麼生回避。曰眾苦不能到。 頌曰。

崑崙片玉火中潤。碧落孤烟水底圓。一念愴然無異色。任從滄海變桑田。(丹霞淳)

眾苦不能到。特地好乾坤。風光都買盡。不費一文錢。(枯禪鏡)。

賀家湖上天華寺。一一軒窗面水開。不是閉門防俗客。愛閑能有幾人來。(天目禮)

瞎却頂門三隻眼。鑊湯爐炭裏優游。若言眾苦不能到。端的何曾有地頭。(少室睦)

【增收】瑞州黃檗山慧禪師(嗣疎山)問疎山。剎那便去時如何。山曰。畚塞虛空。汝作麼生去。師曰。畚塞虛空不如不去。山便休去。 頌曰。

畚塞虛空。不如不去。前後際斷。今亦無住。倒騎佛殿出三門。却把三門掛露柱。(懶菴需)。

【增收】隨州護國守澄禪師。(嗣疎山)因演化大師在湖南報慈。值慈陞堂次。化出問。如何是真如佛性。慈云。誰無。化不契。遂請益師。師曰。汝但問來。化理前問。師曰。誰有。化於言下契悟。乃云。首座或在眾或住持。某甲誓終身相助。後化亦繼師住護國(即護國遠)。 頌曰。

誰無誰有句中玄。擊碎重關道宛然。若是子期聽品弄。肯將松韻作秋蟬。(大洪遂)

朝三暮四一何少。暮四朝三何太多。多少未能知數量。有無從此見譏訛。不譏訛。俺蘇嚧悉哩薩婆訶。(佛性泰)。

誰無誰有全機道。言下反身不啣[口*留]。直饒未舉已先行。錯認簸箕作熨斗。阿呵呵。若人便解倒騎驢。一生不著隨人後。(秀巖瑞)。

【增收】護國澄因僧問。如何是本來心。師曰。犀因翫月紋生角。象被雷驚花入牙。 頌曰。

三脚靈龜荒徑走。一枝瑞草亂峯垂。崑崙含玉山光潤。涼兔懷胎月未知。(丹霞淳)

護國澄因僧問。如何是梵音相。師曰。河北驢鳴河南犬吠。 頌曰。

目連求佛梵音相。運盡神通不見邊。誰悟驢鳴并犬吠。圓音落落示人天。(大洪遂)

【增收】護國澄因僧問。如何是本來父母。師曰。頭不白者。曰將何奉獻。師曰。殷勤無米飯。堂前不問親。 頌曰。

出門徧界無知己。入戶盈眸不見親。虛室夜寒何所有。碧天明月頗為隣。(丹霞淳)

○
【增收】護國澄因僧問。鶴立枯松時如何。師曰。地下底一場懨[怡-台+羅]。問會昌沙汰時。護法善神向甚麼處去。師曰。三門前兩箇一場懨[怡-台+羅]。問滴水滴凍時如何。師曰。日出後一場懨[怡-台+羅]。 頌曰。

鶴立孤松類莫齊。豈同鷺鴨狎羣雞。遼陽化去無踪跡。靈木迢然鳳不棲。(大洪遂)

○
占寺門前護法神。會昌沙汰鼻頭辛。時來天地皆同力。究竟還他有道君。冰生滴水事清高。日出東方便不牢。溪澗豈能留得住。終歸大海作波濤。壯志稜稜鬢未秋。男兒不患不封侯。反思清白傳家客。洗耳溪頭不飲牛。(天童覺)

○
【增收】潭州報慈藏嶼禪師(嗣龍牙)僧問。情生智隔想變體殊。祇如情未生時如何。師曰隔。曰情未生時隔箇甚麼。師曰。這箇梢郎子。未遇人在。 頌曰。

古人一隔。衲僧命脉。欲識一貫。兩箇五百。(天衣懷)。

情未生時隔。金毛多失色。狐狸門外走縱橫。笑殺叢林老禪客。(楊無為)。

無情由隔若為通。絲髮之間路萬重。可惜兩頭空走者。不能直下見其宗。(白雲端)

○
報慈一隔。佛祖命脉。放去收來。聖凡罔測。(開福寧)。

【續收】隔。青天無雲轟霹靂。叢林衲子如稻麻。不知幾箇僊陀客。(大中隆)。

江南船海南舶。把柁張帆知節拍。隨波逐浪幾時休。撒手到家頭已白。(大洪遂)。

隔。穿耳胡僧眼睛黑。東院西邊是趙州。觀音院裏安彌勒。(石門珫)。

○
【增收】襄州萬銅山廣德延禪師(嗣青林虔)僧問。如何是透法身句。師曰。無力登山水。茅戶絕知音。 頌曰。

體妙探玄盡涉程。爭如野老異中行。功忘日用平懷穩。免事君王寵辱驚。(丹霞淳)

○
【增收】襄州石門獻蘊禪師(嗣青林虔)僧問。如何是和尚家風。師曰。物外獨騎千里象萬年松下擊金鐘。 頌曰。

夜明簾外月朦朧。騎象翻身擊寶鐘。洪韻上騰三界外。聾夫何事睡猶濃。(丹霞淳)

○
【增收】袁州木平山善道禪師。(嗣蟠龍文)初參洛浦問。一漚未發已前。如何辨其水脉。浦曰。移舟諳水脉。舉棹別波瀾。師不契。乃參蟠龍。亦如前問。龍曰。移舟不別水。舉棹即迷源。師從此悟入。 頌曰。

金烏玉兔兩交馳。照破威音未兆時。若謂青霄別有路。木人依舊皺雙眉。(丹霞淳)

移舟曾不別澄源。舉棹波生豈更堪。要會一漚初未發。木人半夜好同參。(本覺一)

滔滔一脉混常流。纔觸波瀾卒未休。岸闊風清澄皓月。漁翁撥棹宿汀洲。(瞞菴成)

【增收】木平因僧問。如何是西來意。師曰。石羊頭子向東看。 頌曰。

木平道高最難過。人問西來意若何。石羊頭子向東望。月明纔上徧山坡。直言不用多疑慮。海澄浪息見森羅。(汾陽昭)。

老胡萬里向支那。直至而今不奈何。堪咲牧童誰問路。一聲長笛過前坡。(佛印元)

不勞斤斧。弄巧成拙。壞衲通身。頭髻若雪。著雙破草鞋。踏破澄潭月。祖意石羊頭向東。一漚前事如何說。(法雲秀)。

木平本自無斤斧。好肉那堪著灸瘢。直指西來親切意。石羊頭子向東看。(照覺總)

【續收】石羊頭子向東看。大地茫茫被眼謾。月映寒潭清徹底。雲收華岳露巒岏。(野菴璇)。

石羊頭子向東看。祖意明明會者難。不惜當陽重指注。今朝九日菊花斑。(此山應)

禪宗頌古聯珠通集卷第三十四

禪宗頌古聯珠通集卷第三十五

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第八世之一(南嶽下前第七世)

(臨濟) 汝州風穴延沼禪師。(嗣南院)師在郢州李史君衙內度夏。普請大會。請師陞座。乃曰。祖師心印狀似鑊牛之機。去即印住。住即印破。祇如不去不住。印即是不印即是。還有人道得麼。時有盧陂長老出問。學人有鐵牛之機。請師不搭印。師曰。慣釣鯨鯢澄巨浪。却嗟蝸步[馬*展]泥沙。陂住思。師喝曰。長老何不進語。陂擬議。師便打一拂子曰。還記得話頭麼。試舉看。陂擬開口。師又打一拂子。牧主曰。信知佛法與王法一般。師曰。見甚麼道理。牧主曰。當斷不斷反招其亂。師便下座。頌曰。

擒得盧陂跨鑊牛。三玄戈甲未輕酬。楚王城畔朝宗水。喝下曾令却倒流。(雪竇顯)

鋒頭壁立鑊牛機。十字縱橫寶劍揮。一陣賊軍俱粉碎。凱歌齊和太平歸。(保寧勇)

列聖風規。初不放過。擬跨鑊牛。驀頭印破。盧陂當斷却沉吟。電轉星飛被活擒。喝下機鋒如霹靂。三玄戈甲振叢林。(圓悟勤)。

【續收】鑊牛之機。印住印破。透出毗盧頂[寧*頁]行。却來化佛舌頭坐。風穴當衝。盧陂負墮。棒頭喝下。電光石火。歷歷分明珠在盤。眨起眉毛還蹉過。(天童覺)。

全鋒敵勝鐵牛機。電掣雷奔已是遲。等閒活捉盧陂老。縱饒猛略若為施。君不見。寰中意氣闔外威權。擬議衝前總滅門。(懶菴需)。

一句猶如劈箭機。纔生擬議犯重圍。分明佛法同王法。只許當年牧主知。(簡翁敬)

風穴上堂。若立一塵。家國興盛。野老輦蹙。不立一塵。家國喪亡。野老安貼。於此明得。闍黎無分。全是老僧。於此不明。老僧却是闍黎。闍黎與老僧亦能悟却天下人。亦能瞎却天下人。欲識闍黎麼。右邊一拍曰。這裏是。欲識老僧麼。左邊一拍曰。這裏是。 頌曰。

野老從教不展眉。且圖家國立雄基。謀臣猛將今何在。萬里清風獨自知。(雪竇顯)

立國仍教野老欣。威行闔外不揚塵。縱橫莫測文兼武。宇宙茫茫有幾人。(白雲端)

幡然渭水起垂綸。何似首陽清餓人。只在一塵分變泰。高名勳業兩難泯。(天童覺二)。

幾許歡心幾許愁。好看野老兩眉頭。家邦平貼清如鏡。水瘦山空一樣秋。

【增附】五祖演云。太平即不然。若立一塵。法堂前草深一丈。不立一塵。錦上鋪花。何也。不見道。 頌曰。

九九八十一。窮漢受罪畢。纔擬展脚眠。蚊蟲獺蚤出。且看雙放更雙收。有底歡聲有底愁。一切聖賢如電拂。大千沙界海中漚。(雪巖欽)。

家國分明得自由。盛衰全在一塵收。將軍戰馬眠方熟。野草從教滿地愁。(竹屋簡)

○
【增收】風穴參南院。院問。近離甚處。師曰。南方。曰南方一棒一喝如何商量。師曰。作奇特商量。曰我這裏不然。師曰。未審此間一棒一喝如何商量。曰棒下無生忍。臨機不見師。師便省。 頌曰。

有喝端如探竿草。無師血脉通紅線。當陽不識李將軍。徒學穿楊一枝箭。(南巖勝)

○
風穴因僧問。語默涉離微。如何通不犯。師曰。常憶江南三月裏。鷓鴣啼處百花香。 頌曰。

鷓鴣啼處百花香。拊掌呵呵咲一場。因憶舊年游歷處。送人雲塢入斜陽。(海印信)

○
鷓鴣啼處百花鮮。江國從來路坦然。為報途中未歸客。謝家人不在漁船。(寶峯明)

○
快騎駿馬上高樓。南北東西得自由。最好腰纏十萬貫。更來乘鶴上揚州。(鼓山珪)

○
忽爾出門先見路。纔方下脚便登船。神仙秘訣真堪惜。父子雖親不可傳。(徑山杲)

○
【續收】彩雲影裏神仙現。手把紅羅扇遮面。急須著眼看仙人。莫看神仙手中扇。(佛鑑懃)。

不露風骨句。未語先分付。進步口喃喃。知君太罔措。(無門開)。

風穴因僧問。如何是佛。師曰。杖林山下竹筋鞭。 頌曰。

杖林山下竹筋鞭。南北行人萬萬千。莫怪相逢不下馬。東西各自有前程。(慈明圓)

○
杖林山下竹筋鞭。枝節蕭疎古澗邊。要會宗師開正眼。滿輪午夜照秋天。(海印信)

○
杖林山下竹筋鞭。搭索拏鈎火裏牽。拽近不能推向後。回旋却到使君前。(道吾真)

○
杖林山下竹筋鞭。頭尾拈來總一般。莫怪玄沙不出嶺。他家元是釣魚船。(雲峯悅)

杖林山下竹筋鞭。水在深溪月在天。良馬不知何處去。阿難依舊世尊前。(真淨文)

杖林山下竹筋鞭。南北行人萬萬千。堪笑一堂無事客。臥雲深處不朝天。(雲溪恭)

杖林山下竹筋鞭。拈出寒巖尚帶烟。扶過斷橋曾得力。而今不直半分錢。(上方益)

【續收】杖林山下竹筋鞭。六月行人口吐烟。曾在祝融峯頂見。十分月出在平田。
(東山空)。

杖林山下竹筋鞭。橋梵鉢提舌拄天。羣黨元來諱空手。起家消息在荒田。(或菴體)

風穴因僧問。如何是清淨法身。師曰。金沙灘頭馬郎婦。 頌曰。

金沙灘裏馬郎婦。宗匠臨機發一言。自笑箭穿紅日影。孰云斫水不成痕。(正覺逸)

相逢盡道歸山去。林下何曾見一人。回首面南看北斗。金鷄早報五更春。(浮山遠)

截鐵之機安可測。頓開千眼莫能窺。禪人到此徒名邈。錯認查梨作乳梨。(海印信)

何年嫁事馬家郎。鳳枕同歡碧玉牀。回首畫橋離別苦。落花流水淚千行。(張無盡)

【續收】十分美麗誰家女。百倍聰明是馬郎。堪笑金沙灘畔約。始終姻婭不成雙。
(或菴體)。

【增收】風穴因僧問。如何是佛。師曰。如何不是佛。曰學人未曉。乞師再指。
師曰。家住海門東。扶桑最先照。 頌曰。

眉間一道白毫光。歷劫知將甚處藏。永夜寥寥天未曉。更須斫額望扶桑。(保寧勇)

【增收】風穴到黃龍。龍曰。石角穿雲路。垂條意若何。師曰。紅霞籠玉像。擁
嶂照川原。曰恁麼則相隨去也。師曰。和尚低聲。 頌曰。

無價明珠暗處懸。夜深將把木人穿。誰知却被泥牛見。吞入紅霞碧浪淵。(投子青)

【增收】風穴因僧問。如何是道。師曰。五鳳樓前。曰如何是道中人。師曰。問
取城隍使。 頌曰。

深宮禁殿隔重闌。簾靜簷楹紫氣垂。苔地不通朝請近。家人指路莫遲疑。(投子青)

【增收】風穴因僧問。麈鹿成羣。如何射得麈中主。曰釣船載到瀟湘岸。氣咽無寥問白鷗。 頌曰。

禁殿重闈視聽危。側思偏立絳綸垂。漢鄉雲斷汀洲迥。嶺莫猿啼孤月隨。(投子青)

【增收】風穴因僧問。如何是學人親切處。師曰。須彌南畔齊打鼓。賀蘭山前築皮毬。 頌曰。

親切曾伸問老翁。東山歌唱北山吟。弄潮須是吳江客。別語還他漢地人。(投子青)

風穴因僧問。古曲無音韻。如何和得齊。師曰。木雞啼子夜。芻狗吠天明。 頌曰。

古巖月色鎖重雲。枯木迎芳晚帶春。昨夜星河隔南斗。金烏隨鳳過天輪。(投子青)

【增收】汝州穎橋安禪師。號鐵湖。(嗣南院)向火次。因鍾司徒問。三界焚燒如何出得。師以香匙撥開火。鍾擬議。師召曰。司徒司徒。鍾忽有省。 頌曰。

三界炎炎如火聚。道人未有安身處。連忙撥火召司徒。眼上眉毛渾不顧。眉毛落盡人還生。死火寒灰解脫坑。奉報禪人急跳出。莫教日午打三更。(佛鑑勲)。

高聲撥火召司徒。火燄炎天驀面驅。祇向此間能穩坐。任教門外雪盈衢。(冶父川)

三界焚燒要出離。見春來了見春歸。是他不見春來去。日出東方夜落西。(閑極雲)

(為仰)【增收】吉州資福貞邃禪師(嗣資福寶)僧問。如何是古人歌。師作此○相示之 頌曰。

一曲兩曲深夜彈。松風和雨過前山。可憐卞玉離荆岫。誰是知音却取還。(投子青)

【增收】鄂州芭蕉山繼徹禪師(嗣芭蕉清)僧問。有一人不捨生死不證涅槃。師還提携也無。師曰。不提携。曰為甚麼不提携。師曰。林溪麤識好惡。 頌曰。

百歲兒童出戶來。滿身紅爛惹塵埃。火中閑步清涼地。識者無因敢近擡。(投子青)

六祖下第八世之二(清源下第七世)

【增收】鄂州黃龍山誨機禪師(嗣玄泉彥)僧問。風恬浪靜時如何。師曰。百尺竿頭五兩垂。 頌曰。

百尺竿頭五兩垂。窮沙絕漠任風吹。可憐無限滄浪客。猶把南針定所歸。(石林鞏)

婺州明招德謙禪師。(嗣羅山)一日天寒上堂。眾纔集。師曰。風頭稍硬。不是汝安身立命處。且歸暖室商量。便歸方丈。大眾隨至立定。師又曰。纔到暖室便見瞌睡。以拄杖一時趁下。 頌曰。

堂上非常凜冽。眾人誰敢當頭。只見西風刮地。豈知一葉驚秋。暖處去極停囚。無人為與塞咽喉。須信高皇功業大。鴻溝兩岸一時收。(佛慧泉)。

風頭坐斷進還難。衲子相將不易看。未到潼關天已曉。不堪回首望長安。(開福寧)

風頭稍硬難安立。暖氣纔通瞌睡來。却笑明招閑費力。無端兩處強差排。(鼓山珪)

夜半明星當午現。愚夫猶待曉雞鳴。可憐自屎不知臭。又欲重新拈似人。(徑山杲)

風前露出無瑕璧。室內擎將如意珠。兩度獻渠渠不識。可憐流落在江湖。(佛性泰)

【續收】[咸*鳥][咸*鳥]鳥。守空池。魚從脚底過。[咸*鳥][咸*鳥]總不知。(懶菴需)

稍硬風頭早已乖。更將暖處自沉埋。反令千古成踪跡。枉喫羅山白飯來。(介石朋)

風頭稍硬無棲泊。暖處商量一句無。老倒不堪醫世患。謾將毒藥當醍醐。(東山源)

前頭計較既不成。後面安排亦不是。古時若有今時人。不落他家圈[袖-由+貴]裏。(斷橋倫)。

【增收】明招因僧問。虎生七子。那箇沒尾巴。師曰。第七箇沒尾巴。 頌曰。燕尾大蟲難傍近。近前便是傷人命。除非自解據虎頭。自然頭正尾亦正。(鼓山珪)

第七菸菟沒尾巴。食牛之氣已堪誇。藪林悻悻爭唇吻。幾箇行人得到家。(徑山杲)

第七箇沒尾巴。不落羣隊獨露爪牙。擬心湊泊終難見。須信蓮開火裏花。(松源岳)

福州地藏桂琛禪師。(嗣玄沙)問僧。什麼處來。曰南方來。師曰。南方佛法如何。曰商量浩浩地。師曰。爭似我這裏種田博飯喫。曰爭奈三界何。師曰。喚什麼作三界。 頌曰。

種田博飯喫。言中誰辨的。午後打齋鐘。真金曾失色。(雲峯悅)。

種田博飯喫。佛法要商量。言下超三界。靈機發妙光。(靈源清)。

種田博飯待方來。玄妙商量一任猜。無影樹頭懸日月。幾人於此便心灰。(旻古佛)

宗說般般盡強為。流傳口耳便支離。種田博飯家常事。不是飽參人不知。參飽明知無所求。子房終不貴封侯。忘機歸去同魚鳥。濯足滄浪烟水收。(天童覺)。

種田博飯有來由。免見區區向外求。莫謂勞心便勞力。大都工拙要全收。(雲巖因)

【續收】千鈞發重機。千古仰遺則。雖連十五城。那換相如璧。商量浩浩地。爭如種田博飯喫。一片殊勝緣。兩段俱奇特。要知火裏鉢曇花。天上人間不可加。(佛鑑勲)。

種田博飯喫。飽臥長伸脚。把將三界來。安向左邊著。引得龍牙老古錐。手裏把柄破木杓。(無準範)。

【增收】地藏翫月日。雲動有雨去有。僧曰。不是雲動是風動。師曰。我道雲亦不動風亦不動。曰和尚適來又道雲動。師曰。阿誰罪過。 頌曰。

風起心搖樹。雲生性起塵。若明今日事。昧却本來人。(龍濟修)。

若教捉物入迷津。但有纖毫即是塵。不信舊時無相貌。外尋知識也非真。(草堂清)

雲生洞裏陰。風動林間響。若明今日事。半斤是八兩。(上方岳)。

樹動風搖。塵生雲起。太上老君。何曾姓李。(斷橋倫)。

鼎州大龍山智洪禪師(嗣白兆圓)僧問。色身敗壞。如何是堅固法身。師曰。山花開似錦。澗水湛如藍。 頌曰。

問曾不知。答還不會。月冷風高。古巖寒檜。堪笑路逢達道人。不將語默對。手執白玉鞭。驪珠盡擊碎。不擊碎增瑕類。國有憲章三千條罪。(雪竇顯)。

山花如錦水如藍。雲在高峯月在潭。兩箇泥牛闖入海。行人脫袴杖頭擔。(地藏恩)

山花如錦春長在。澗水如藍碧湛然。信步白雲深處去。須知別有洞中天。(佛鑑勲)

色身敗壞世常情。一點靈光到處晶。澗水如藍花似錦。法身何處不分明。(南堂興)

雲散蟾輪滿。烟收岳面高。泥牛穿巨海。轉角起風濤。(京兆府天寧璉)。

【續收】山花如錦水如藍。親見文殊接話談。十字街頭輕一撈。前三三對後三三。(瞎堂遠)。

大龍景物最幽妍。澗水山花照眼鮮。堅固法身何必問。風光長在劫壺先。(天目禮)

山花似錦水如藍。突出乾坤不露顏。曾踏武陵溪畔路。洞中春色異人間。(無準範)

。

襄州白馬山行靄禪師(嗣白兆圓)僧問。如何是清淨法身。師曰。井底蝦蟆吞却月。頌曰。

九重深密視聽難。玉殿瓊樓宿霧攢。燮理盡歸臣相事。輪王不戴寶花冠。(丹霞淳)

。

潁州薦福思禪師(嗣護國澄)僧問。古殿無佛時如何。師曰。梵音何來。曰不假修證如何得成。師曰。修證即不成。頌曰。

古殿苔生像不安。霜風八面逼人寒。梵音忽奏誰能會。人天盡聽玉珊珊。(大洪遂)

。

古殿無佛梵音何來。夢中喚省樓閣門開。靈光一點絕塵埃。耀古騰今徧九垓。(南堂興)。

【增收】洪州。同安志禪師(嗣同安丕)僧問。二機不到處如何舉唱。師曰。徧處不逢。玄中不失。頌曰。

這邊那畔總難逢。一句無私不處中。紅日暮沉西嶂外。空留孤影照溪東。(丹霞淳)

。

【增收】同安志因僧問。凡有言句。盡落今時。學人上來。請師直指。師曰。目前不說。句後不迷。又問。如何是向上事。師曰。迥然不換。標的即乖。頌曰。

天黑雲深飛莫鴉。鷺鷥立雪對蘆花。幸然不屬今時事。句後聲前會即差。(雪巖欽)

。

【增收】襄州廣德義禪師(嗣廣德延)僧問。古人云。言語道斷非去來今。此理如何。師曰。彌勒涅槃知幾劫。護明猶未降迦維。頌曰。

妙湛圓指第一機。降生成道涅槃時。迦維摩竭雙林樹。認著元來不是伊。(丹霞淳)

。

【增收】廣德義因僧問。久負不逢時如何。師曰。扇開人不遇。陋巷莫能收。頌曰。

妙體堂堂相好全。青霄獨步躡金蓮。千華臺上猶慵坐。弊垢欄衫豈肯穿。(丹霞淳)

。

【增收】襄州廣德周禪師(嗣廣德延)僧問。教中道。阿逸多不斷煩惱不修禪定。佛記此人成佛無疑。此理如何。師曰。鹽又盡。炭又無。曰鹽盡炭無時如何。師曰。愁人莫向愁人說。說向愁人愁殺人。頌曰。

收放隨時雖有準。出門入戶恐難論。長安路子君須到。莫向深村草裏蹲。(虛堂愚)

。

【增收】襄州石門慧徹禪師(嗣石門蘊)僧問。實際理地如何進步。師曰。鳥道無前。僧曰。幽谷白雲藏白雀。擬心棲處隔山迷。 頌曰。

幽谷白雲藏白雀。擬心棲處隔山迷。直饒不住棲心處。猶落怡山第二機。(懶菴需)

石門徹因僧問。如何是三乘教外別傳一句。師曰。東村王老夜燒錢。 頌曰。

東村王老夜燒錢。草鞋踏地帽指天。家無白澤招禍福。窮時相炒餓相煎。(洞山聰)

三乘教外別流傳。瞎漢多知喚作禪。天下衲僧參不到。東村王老夜燒錢。(楊無為)

東村王老夜燒錢。眼中塵霧口中烟。招神引鬼成妖怪。三脚蝦蟇飛上天。(地藏恩)

東村王老夜燒錢。野鬼閒神滿目前。休更逢人覓玄旨。謝家人不在漁船。(上方益)

【續收】王老夜燒錢。白日看星月。磕頭禮慈尊。手把名香爇。(道吾真)。

木食草衣隨分過。此身贏得樂天真。忽咨教外別傳句。未免燒錢引鬼神。(寶葉源)

王老燒錢。言端語端。錦包特石。鐵裏泥團。(退耕寧)。

【增收】石門徹因僧問。雲光作牛意旨如何。師曰。陋巷不騎金色馬。回途却著破爛衫。 頌曰。

瑞草叢中懶欲眠。徐行處處迥翛然。披毛戴角人難識。為報芒童不用鞭。(丹霞淳)

【增收】郢州太陽慧堅禪師(嗣靈泉仁)因僧問。如何是玄旨。師曰。壁上掛錢財。 頌曰。

輕輕人問玄中旨。便吐肝腸說與他。木人暗皺雙眉處。石女多言爭奈何。(投子青)

玄旨玄旨。壁上錢財挂起。家門幸自平安。白日招神引鬼。(楊無為)。

玄旨分明示學人。錢財壁上挂金銀。連珠六貼三千貫。不濟飽寒不濟貧。(張無盡)

【增收】鼎州德山圓明緣密禪師(嗣雲門)上堂。大眾及盡去也。直得三世諸佛口挂壁上。猶有一人呵呵大笑。若識此人。參學事畢。 頌曰。

雙盲入暗路崎嶇。日落栖蘆暫得甦。爭似石人眠夜半。免教舜讓守林居。須知花綻非干木。無脚行時早觸途。昨朝風起長安道。元是崑崙進國圖。(投子青)。

收。把斷襟喉。風磨雲拭。水冷天秋。錦鱗莫謂無滋味。釣盡滄浪月一鉤。(天童覺)。

青山是父白雲兒。雲散青山總不知。玉兔晝眠雲母地。金烏夜宿不萌枝。(足菴鑑)

岳州巴陵新開院顥鑑禪師(嗣雲門)僧問。如何是道。師曰。明眼人落井。 頌曰。落井須明出井機。直宜擡眼動睛輝。於斯個儻無纖隔。祖道汪洋得旨歸。(洞山聰)

南北東西苦問人。新開多口接迷津。從茲八駿追風急。空望悠悠脚下塵。(佛印元)

好箇明眼人落井。叢林話會幾時休。修心未到無心地。萬種千般逐水流。(正覺逸)

明眼人落井。靈丹透金鼎。黑水崑崙奴。夜過漫天嶺。(覺海元)。

秋夜霜天月正明。仰觀星象約三更。一條大路平如掌。歸去何妨徹曉行。(保寧勇)

明眼人落井。波斯上古臺。龍門三級浪。死水有曝腮。(長靈卓)。

【續收】明眼人落井。西方在東嶺。捉得箇饅頭。開拳是餠餅。(海印信)。

語不邪笑不來。拙鋪設巧安排。獼猴將板拍。野老舞三臺。(冶父川)。

巴陵一句子。對面却相謾。大地平如掌。何事放無端。(月菴果)。

誰解當頭領。坐斷毗盧頂。稽首老巴陵。明眼人落井。(月林觀)。

明眼人落井。恩深怨亦深。海枯終見底。人死不知心。(朴翁銛)。

巴陵因僧問。如何是吹毛劍。師曰。珊瑚枝枝撐著月。 頌曰。

要平不平。大巧若拙。或指或掌。倚天照雪。大冶兮磨礪不下。良工兮拂拭未歇

。別別。珊瑚枝枝撐著月。(雪竇顯)。

珊瑚枝枝撐著月。射斗鋒鋌未足觀。四海盡來歸貢後。乾坤同耀寶光寒。(白雲端)

價重三千不可圖。從教千古強名模。長因塞北烟塵息。記得江南啼鷓鴣。(長靈卓)

【續收】脫得邊城戍役身。却來偷賞上園春。御街前畔低聲語。不覺衝他貌事人。(心聞賁)。

巴陵因僧問。如何是提婆宗。師曰。銀椀裏盛雪。 頌曰。

老新開。端的別。解道銀椀裏盛雪。九十六箇應自知。不知却問天邊月。提婆宗提婆宗。赤旛之下起清風。(雪竇顯)。

大冶精金。澄潭皎月。南北東西。孰分優劣。昨夜春風一陣來。掃盡千山萬山雪。(海印信)。

人天會上分緇素。龍象堂前定是非。選甚邪魔并異類。好教齊向此中歸。(保寧勇)

銀椀裏盛雪。冰壺含寶月。縱具四韋陀。到此虛搖舌。西天令嚴。此土還別。(佛性泰)。

【續收】提婆宗銀椀雪。泰華摧滄海竭。赤旛之下起清風吹落楊花硬如鐵。(佛心才)。

巴陵因僧問。祖意教意是同是別。師曰。鷄寒上樹。鴨寒下水。 頌曰。

同別祖教問端由。便將元價與他酬。絲綸夜靜人垂釣。曉得金烏帶月收。(投子青)

昨夜三更屈指輪。世間休說兩三人。數聲長笛離亭晚。君向瀟湘我向秦。(保寧勇)

雞寒上樹。鴨寒下水。三百餘會不能宣。九年面壁徒瞌睡。休瞌睡。上是天兮下是地。(佛性泰)。

雞寒上樹。鴨寒下水。時節不相饒。古今自然理。寒松十里吼清風。流水一溪聲未已。(湛堂準)。

【續收】一朵梨花春帶雨。金色頭陀笑不語。龍宮海藏月明前。織女姮娥相對舞。咲者咲舞者舞。十方無虛空。大地無寸土。(南堂興)。

雞寒上樹。鴨寒下水。鷲嶺費分踈。少林提不起。千峯寒色露全機。眨上眉毛千萬里。(寂巖中)。

雞作蒼鷹拏鼈鼻。鴨為金翅作獰龍。空王以此垂洪範。錦上鋪花知幾重。(南巖勝)

般若啟柔禪師(嗣雲門)僧問。西天以蠟人為驗。未審此土以何為驗。師曰。新羅人草鞋。 頌曰。

龜毛拈得笑哈哈。一擊萬重關鎖開。假使蠟人似冰結。當甚新羅人草鞋。(枯禪鏡)

益州青城香林院澄遠禪師(嗣雲門)僧問。如何是西來的的意。師曰。坐久成勞。曰便回轉時如何。師曰。墮落深坑。 頌曰。

一箇兩箇千萬箇。脫却籠頭卸角馱。左轉右轉隨後來。子湖要打劉鐵磨。(雪竇顯)

香林無雜木。一一旃檀。野火忽然發。清風天地寬。祖意報爾曹。坐久自成勞。(野軒遵)。

禪家流何太錯。只管追求無病藥。若知煩惱即菩提。坐久成勞亦安樂。(佛鑑懃)。

【續收】絕消息處捉來。有形影中走却。只因懶問兒孫。要把襌衫反著。坐久成勞。位次已高。起時失却人天相。無限行人認白毫。(月堂昌)。

香林因僧問。如何是衲衣下事。師曰。臘月火燒山。 頌曰。

【增收】香林因僧問。如何是室內一椀燈。師曰。三人證龜成鱉。 頌曰。
六耳阿謀事不成。直言心表赤心人。室中燈焰誰來撥。白髮兒童兩鬢新。(投子青)

。

皎皎清光。徧界莫藏。聲拋不出。色豈能彰。直下斬釘截鍊。剗却古今途轍。高出臨濟德山。三人證龜成鱉。別別。一回喫水一回噎。(圓悟勤)。

三人證龜成鱉。井底泥牛氣噎。直饒辯瀉懸河。有理亦難分雪。耿耿孤光常皎潔。(佛性泰)。

三人證龜成鱉。毗嵐一吹吹滅。從茲暗裏穿針。鼻孔七花八裂。(水菴一)。

三人證龜成鱉。剛把天機漏泄。木人嶺上唱歌。石女眼中滴血。(懶菴需)。

室內一盞明燈。等閑一撲撲滅。自然不辯東西。免得證龜成鱉。(退菴奇)。

禪宗頌古聯珠通集卷第三十五

禪宗頌古聯珠通集卷第三十六

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第八世之餘(〔南嶽下後〕第七世)

襄州洞山守初禪師。(嗣雲門)初參雲門。門問。近離甚麼處。師曰。槎度。門曰。夏在什麼處。師曰。湖南。曰。什麼時離湖南。師曰。去秋。曰。放汝三十棒。師曰。過在什麼處。曰。江西湖南便恁麼。師於言下頓省(五燈會元收曰。初參雲門。門問。近離甚麼處。師曰。查度。曰。夏在甚麼處。師曰。湖南報慈。曰。幾時離彼。師曰。八月二十五。曰。放汝三頓棒。師至明日。却上問訊。昨日蒙和尚放三頓棒。不知過在甚麼處。曰。飯袋子。江西湖南便恁麼去。師於言下大悟。遂曰。他後向無人烟處。不蓄一粒米。不種一莖菜。接待十方往來。盡與伊抽釘拔楔。拈却炙脂帽子。脫却鶻臭布衫。教伊灑灑地作箇無事衲僧。豈不快哉。門曰。你身如椰子大。開得如許大口。師便禮拜)。 頌曰。

一鏃三關破不難。如何猶在是非間。曲勞提起飯袋子。三頓方知徹骨寒。(白雲端)

。

三頓當時打不回。鍊門重擊鎖方開。堪嗟不蓄一粒米。十字街頭接往來。(保寧勇)

。

從來大道透長安。步步應須著眼看。五里只知還五里。到頭方覺路岐難。(枯木成)

。

去年八月離湖南。行盡千山與萬山。不喫雲門三頓棒。不知虎體有玄斑。(慈受深)

。

坐鎮韶陽老牯牛。江西湖外遽相酬。當時鍊限高擡起。未必黃河不倒流。(寶峯祥)

。

吹毛寶劍當機妙。切玉如泥孰可猜。不犯鋒鏃全正令。法王心印為君開。(禾山方)

。

雲門棒頭有眼。洞山脚下雲生。覷破森羅萬象。便能海上橫行。(佛心才)。

問答分明豈偶然。須知逆耳是忠言。洞山眼似銅鈴轉。剛被雲門三頓謾。(文殊道)

。

奉君三頓曲周遮。屈辱雲門老作家。渡水穿雲五湖客。欲將何物當生涯。(龍門遠)

。

【續收】見兔放鷹。因行掉臂。赤骨律窮。方圓富貴。放三頓棒尚遲疑。再挨方識錐頭利。單提獨脚機關外。明眼衲僧猶不會。(圓悟勤)。

雲門飯袋子。毒蛇當古路。觸著便傷人。誰敢正眼覷。(無相範)。

洞山初因僧問。如何是佛。師曰。麻三斤。 頌曰。

麻皮三斤不用秤。秤頭那肯坐於蠅。一念纔生筋骨露。徒勞更覓定盤星。(北塔祚)

。

五彩畫牛頭。黃金為點額。春晴二月初。農人皆取則。寒食賀新正。鍊錢三五百。
(福巖雅)。

金烏急玉兔速。善應何曾有輕觸。展事投機見洞山。跛鼈盲龜入空谷。花簇簇錦簇簇。南地竹兮北地木。因思長慶陸大夫。解道合笑不合哭。(雪竇顯)。

三年一閏大家知。也有顛顛不記時。昨夜鴈回沙塞冷。帶霜梧葉又披披(舊本作巖風吹綻月中枝)。(投子青)。

火麻皮子若何分。臘雪煎茶解醉君。更有路行人未到。野花含笑舊枝春。(法昌遇)

。

打鼓弄琵琶。相逢兩會家。去年一百五。今歲又還他。(浮山遠)。

橫眸讀梵字。彈舌念真言。吹火長尖觜。柴生滿竈烟。(大愚芝)。

如何是佛。麻三斤。(咄)大地茫茫愁殺人。(翠巖真)。

一片初生月。蛾眉畫碧空。水中魚避釣。雲外鳥防弓。(野軒遵)。

問佛三斤麻。齋僧怕夜茶。春來寒食後。古木噪寒鴉。(海印信)。

同袍參學問通津。來扣宗師佛正因。為說三斤麻最好。三斤天下說尖新。幾多匠者頻拈掇。奈緣緇素有疎親。子今更為重秤過。那吒太子析全身。(道吾真)。

洞山有語麻三斤。衲子擎拳問要津。因憶舊年看草字。張顛顛後更無人。(雲峯悅)

。

雲起千山曉。風高萬木秋。石頭城下水。浪打釣魚舟。(佛慧泉)。

斤兩分明不負君。眼中瞳子莫生瞋。百年三萬六千日。得忻忻處且忻忻。(白雲端)

。

洞山麻三斤。分明欠一著。衲僧放不下。尋言空摸索。(雲蓋智)。

江南三月鷓鴣天。雨過諸峯景物鮮。行盡天涯諳世事。買鞋須是大光錢。(三祖宗)

。

尺璧未為重。片言不可輕。領取鈎頭意。莫認定盤星。(地藏恩)。

南天地暖北天寒。水陸相通見不難。無限黃花兼翠竹。任他千古往來看。(草堂清)

。

洞山的的麻三斤。明月堂前贈若人。碧眼脰眉纔舉首。又隨雲雨暗驚神。(長靈卓)

。

三斤足秤洞山麻。撥動錙銖萬里差。啼得血流無用處。夜來依舊宿蘆花。(張無盡)

。

千峯勢到岳邊住。萬派聲歸海上消。迸出紅爐金彈子。眼睛定動面皮焦。(南華曷)

鴻鵠一舉千里飛。鑽天鷄子與天齊。鳳凰不是凡間鳥。為瑞為祥自有時。(龍門遠)

【續收】洞山麻三斤。真鍮不博金。將錢買五彩。壁上畫天神。(琅琊覺)。

洞山麻三斤。斤兩不謾人。語稀難問事貌古易傳神。(慈受深)。

現前三昧。料水打碓。漏泄天機。失錢遭罪。(文殊能)。

洞山佛話三斤麻。縛殺藪林老作家。最好風前一聲篴。江城五月落梅花。(石[工*几]/石明)。

鐘在扣谷受響。池印月鏡含像。曾非展事投機。豈是預搔待痒。點鐵成金。舉直錯枉。一箭鵬一雙。一擲血一掌。君不見。疎而不漏兮恢恢天網。(圓悟勤)。

驢尾猪頭牛腳跡。三斤麻皮露消息。誌公杖頭剪刀尺。從來雨下階頭濕。(玉泉璉)

洞山老勿疎親。答佛法麻三斤。無面目得人憎。見得徹賺殺人。(妙峯善)。

水斷流山突兀。為君放出遼天鷄。擬欲風前瞬息時。擡眸已是成窠窟。非窠窟。咄咄咄。(塗毒策)。

【增收】洞山初因僧問。如何是正法眼。師曰。紙撚無油。 頌曰。

洞山宗匠較些些。紙撚無油驗作家。老倒禪和針子眼。說禪說道會如麻。(翠巖真)

【增收】洞山初上堂。言無展事。語不投機。承言者喪。滯句者迷。還得麼。你衲僧分上。到這裏須具擇法眼始得。祇如洞山恁麼道。也有一場過。且道過在甚麼處。 頌曰。

只要拔楔抽釘。為人解粘去縛。如何洞山老人。先自騰蛇繞脚。(鼓山珪)。

言無展事。語不投機。承言者喪。滯句者迷。逢人不得錯舉。(徑山杲)。

展事無回互。投機通一線。洞山無眼筋。入地獄如箭。(南巖勝)。

【增收】金陵奉先深禪師。(嗣雲門)同明和尚。到淮河見人牽網。有魚從網透出。師曰。明兄俊哉。一似箇衲僧相似。明曰。雖然如此。爭如當初不撞入網羅好。師曰。明兄。你欠悟在。明至中夜方省(明即金陵清涼智明禪師。諸家語錄。作深明二上座)。 頌曰。

透網金鱗是衲僧。鐵壁銀山膽不驚。明老三更方瞥地。任教千嶂碧層層。(大滄智)

網中跳出便飛騰。好箇天然俊衲僧。何似當初未入網。悟來方始是知音。(鼓山珪)

俊哉一跳透重淵。霹靂追之去不還。却笑龍門燒尾者。依然點額在波瀾。(徑山杲)

師子咬人。狂狗逐塊。三十里來方始悟。何似當初莫入去。(冶父川)。

【增收】饒州薦福承古禪師(嗣雲門○即古塔主)僧問。如何是佛師曰。莫莫。又問。如何是祖師西來意。師曰。莫莫。 頌曰。

古人一莫。切忌啗啄。臨濟權寄庫。德山頓蕭索。截斷佛祖機關。顯出頂門一著。子細審思量。分明欠一著。且道。欠那一著。(雪堂行)。

莫莫。拈出一條斷貫索。任從我佛及眾生。撩天鼻孔都穿却。(松源岳)。

【增收】韶州雙峯興福竟欽禪師(嗣雲門)僧問。寶頭盧應供四天下。還得徧也無。師曰。如月入水。問如何是用而不雜。師曰。明月堂前垂玉露。水精殿裏粲真珠。頌曰。

混而不雜體常虛。雪月交光類莫如。應處萬端無罣礙。片雲自在卷還舒。(自得暉)

六祖下第九世之一(南嶽下第八世)

(臨濟) 汝州首山省念禪師(嗣風穴)僧問。如何是佛。師曰。新婦騎驢阿家牽。曰未審此語。甚麼句中收。師曰。三玄收不得。四句豈能該。曰此意如何。師曰。天長地久日月齊明。 頌曰。

新婦騎驢阿家牽。誰後復誰先。張三與李四。拱手賀堯年。從上諸聖總皆然。起坐松諸沒兩般。有問又須向伊道。新婦騎驢阿家牽。(神鼎譚)。

得不得傳不傳。歸根得旨復何言。憶昔首山曾漏泄。新婦騎驢阿家牽。(黃龍南)。

手提巴鼻脚踏尾。仰面看天聽流水。天明送出路傍邊。夜靜還歸茅屋裏。(道吾真)

新婦騎驢阿家牽。王老空中駕鐵船。井底掛帆風勢惡。須彌頂上浪滔天。(海印信)

新婦騎驢阿家牽。傍觀笑渠顛倒顛。歸來舉目暮雲合。嶺上蟾蜍光未圓。(京兆府天寧璉)。

七手八脚。三頭兩面。耳聽不聞。眼覷不見。啼得血流無用處。不如緘口過殘春。(保寧勇)。

張顛不似首山顛。不動毫芒百怪全。猶得黃龍再拈出。四方明眼若為傳。新婦騎驢阿家牽。低頭拾得一文錢。十字街頭拍手笑。東村王老屋頭穿。(真淨文)。

首山有語古今傳。此語休云返倒顛。新婦醉騎驢子去。是人笑道阿家牽。(佛國白)

新婦騎驢阿家牽。面如滿月目如蓮。更將羅袖相牽挽。一段風流徧大千。(慈受深)

新婦騎驢阿家牽。體段風流得自然。堪咲效顰鄰舍女。向人添醜不成妍。(天童覺)

莫問新婦阿家。免煩上路波吒。遇飯喫飯。遇茶喫茶。同門出入。宿世冤家。(五祖演)。

新婦騎驢阿家牽。碧玉羅紋頂上旋。播土揚塵尋不見。元來只在舊山前。(文殊道)

新婦騎驢阿家牽。萬里滄溟駕鐵船。參差島嶼分諸國。彷彿星河共一天。(南華曷)

阿家新婦兩同條。咫尺家鄉路不遙。可咲騎驢覓驢者。一生錯認馬鞍橋。(鼓山珪)

新婦騎驢阿家牽。步步相隨不著鞭。歸到畫堂人不識。從今懶更出人前。(徑山杲)

阿家新婦最相憐。新婦騎驢家便牽。幾度醉歸明月夜。笙歌引入畫堂前。(護國元)

【續收】新婦快騎驢。阿家引鞭走。石筍夜抽條。面南看北斗。(湛堂深)。

新婦騎驢阿家牽。草裏尋常萬萬千。誰在後兮誰在先。不須特地苦加鞭。(牧菴忠)

蹇驢須是阿家牽。媳婦嬌癡懶著鞭。在舍只知七十二。出門方見化三千。(簡堂機)

首山因僧問。親到寶山。空手回時如何。師曰。家家門前火把子。 頌曰。

家家門前火把子。今古分明須記取。五更鐘後聽雞鳴。失曉朝官不帶帽。(石門聰)

門前火把寶山回。玄學之徒徧九垓。南海岸頭波浪起。西番氈帽樣時裁。(翠巖真)

空手歸時誰肯信。驢馱馬載入門來。家家舉起火把子。半夜天如白日開。(白雲端)

寶山到日事如何。空手回時所得多。家家門前火把子。明如日月照山河。(佛鑑懃)

首山因僧問。如何是佛法大意。師曰。楚王城畔汝水東流。 頌曰。

楚王古城畔。汝水向東流。兩岸競垂釣。幾人能直鈎。(正覺逸)。

楚王城畔水東流。逐浪隨波早晚休。誰謂謝郎生計在。夜深明月上孤舟。(佛慧泉)

楚王城畔水東流。樹倒藤枯笑不休。好是自從投子去。更無人解道油油。(真淨文)

楚王城畔水東流。今古朝宗是到頭。逐浪隨波如未息。輸他漁父泛孤舟。(瀉山秀)

楚國城邊水去東。發船便被打頭風。蘆花灣裏聽漁唱。熨斗煎茶鈔不同。(三祖宗)

楚王城畔水東流。日夜波濤去不休。巖下忽逢湘水客。謂言依舊注悠悠。(雲溪恭)

千波萬浪曾無盡。去槳來帆浩莫窮。謝客睡醒孤月白。閒吹一笛渡頭風。(普融平)

【增收】楚王城畔水東流。南地禪僧北地遊。眼目直教從淺辯。權衡爭奈出常流。
金篋為子挑除翳。驢上穿靴背打毬。(翠巖真)。

楚王城畔水東流。獨脚山魃踢氣毬。貪著六幺花十八。斷頭船子下楊州。(瞎堂遠)

暑往寒來春復秋。夕陽西去水東流。茫茫宇宙人無數。那箇親曾到地頭。(雪巖欽)

首山因僧問。如何是祖師西來意。師曰。風吹日炙。 頌曰。

日炙風吹不計年。行人塵路辨應難。擬心早已深三尺。更教誰問箇中玄。(洞山聰)

風吹日炙少人知。頂仰先賢對此機。饒君曠劫生前會。穿耳胡僧也皺眉。(法華舉)

日炙風吹問祖來。紅塵亘野眼難擡。忙忙役役知多少。二月春深動地雷。(翠巖真)

風吹日炙。橫臥荒草。觸著毒氣。全身便倒。(天寧璉)。

日炙風吹也大奇。根鏘疋馬將家兒。皇圖自古元無事。撥動烟塵更是誰。(三祖宗)

日炙風吹當路頭。衲僧見後莫遲留。我今到此堪惆悵。葉落花紅經幾秋。(雲溪恭)

【續收】風吹日炙。點朱點漆。行人嗟嘆。共誰相識。(汾陽昭)。

【增收】首山拈竹篋示眾曰。汝諸人。若喚作竹篋則觸。不喚作竹篋則背。汝諸人且道。喚作甚麼。速道速道。 頌曰。

竹篋舉起成生殺。豈肯容人亂札錐。劈脊一揮如薦得。銀山鐵壁也光輝。(照堂一)

拈起竹篋子。□□便到家。祕魔若不會。隨後却擎叉。(鼓山珪)。
背觸非遮護。明明為舉揚。吹毛元不動。徧地是刀鏘。(徑山杲)。
不觸又不背。徒勞生擬議。開口更商量。白雲千萬里。(此菴元)。
黑漆竹篋非觸背。大地山河俱粉碎。咬人師子急反身。莫學韓獹猶逐塊。(遯菴演)

罵他還自罵。瞋他還自瞋。戒之慎之。出乎爾者。反乎爾者也。(卍菴顏)。
辯龍蛇眼定乾坤。粲粲一天星斗分。拈起竹篋言背觸。明明刺腦入膠盆。(笑翁堪)

拈起竹篋。行殺活令。背觸交馳。佛祖乞命。(無門開)。
野干鳴。師子吼。喪盡生涯。不容開口。(虛堂愚)。

【增收】首山示眾曰。諸上座。不得盲喝亂喝。尋常向你道。賓則始終賓。主則始終主。賓無二賓。主無二主。若有二賓二主。兩箇即成瞎漢。所以道。我若立你須坐。我若坐你須立。坐則共你坐。立則共你立。雖然如是。□是著眼始得。 頌曰。
賓主有無俱遣外。□藏須要出常情。無棲泊處開門戶。月到中宵不敢明。(虛堂愚)

【增收】首山因僧問。如何是學人親切處。師曰。五九盡日又逢春。曰畢竟如何。師曰。冬到寒食一百五。 頌曰。
日暮陰雲郊野深。重陽到後菊花新。不因西嶠殘冰盡。爭得東山一帶春。(投子青)

【增收】首山因僧問。如何是菩提路。師曰。襄縣五里曰向上事如何。師曰。來任不易。 頌曰。
問路窮途擬進程。綠楊鶯語送行人。牌標五里向君說。莫道常年不指陳。(投子青)

【增收】首山因僧問。如何是學人用心處。師曰。怪你一問遲也。 頌曰。
未語難明迷悟情。發言方表赤心人。祇貪進步求名玉。爭信靈苗不受春。(投子青)

六祖下第九世之二(清源下第八世之一)

(法眼宗〔呈〕)【增收】昇州清涼院法眼文益禪師(嗣羅漢琛)行脚次。值天雨忽作。溪流暴漲。暫寓城西地藏院。因參琛和尚。琛問曰。上座何往。曰遷進行脚去。曰行脚事作麼生。師曰。不知。曰不知最親切。師豁然開悟。 頌曰。

而今飽學似當時。脫盡纖塵到不知。任短任長休剪綴。隨高隨下自平持。家門豐儉臨時用。田地優游信步移。三十年前行脚事。分明孤負一雙眉。(天童覺)。

【增收】法眼開堂次。子方上座自長慶來。師舉先長慶稜和尚偈問□。作麼生是萬象之中獨露身。子方舉拂子。師□。恁麼會又爭得。曰和尚尊意如何。師曰。喚甚麼作萬象。曰古人不撥萬象。師曰。萬象之中獨露身。說什麼撥不撥。子方豁然悟解。頌曰。

萬象之中獨露身。一回相見一回親。東西南北吾皇化。莫向江南苦問津。(浮山遠)

離念見佛。破塵出經。現成家法。誰立門庭。日逐舟行江練靜。春隨草上燒痕青。撥不撥聽叮嚀。三徑就荒歸便得。舊年松菊尚芳馨。(天童覺)。

法眼因僧惠超問。如何是佛。師曰。汝是惠超。僧於是悟入。頌曰。

問佛從頭理不虧。莫同巧妙騁鋒機。真金若不爐中鍛。爭得將金喚作泥。(汾陽昭)

江國春國吹不起。鷓鴣啼在深華裏。三級浪高魚化龍。癡人猶辱夜塘水。(雪竇顯)

巖嶮行時問路難。有人相問北村南。長安無限人來往。幾箇無鈴過得關。(投子青)

僧問如何是佛。師云。汝是惠超。禮拜進前叉手。思量十萬迢迢。(慈明圓)。

逆官買賣不相饒。問佛言云是惠超。嗟見衲僧生異解。認他虹虹作仙橋。(天衣懷)

當臺明鏡絕精麤。誰道胡來便現胡。法不相饒人莫問。可憐天下亂名模。(佛印元)

木人行千里。駿馬不移蹄。落日依南土。因風向北嘶。(正覺逸)。

妙用不須霜刃劍。能彈何必玉絃絲。嚴冬午夜後三點。閒坐閒眠雲散時。(翠巖真)

纔到元正便是年。暖風無處不陶然。途中多少尋春客。悞聽黃鸝作杜鵑。(佛慧泉)

一文大光錢。買得箇油糍。喫向肚裏了。當下便不飢。(白雲端)。

擊石乃出火。火光終不然。碧潭深萬丈。直下見青天。(草堂清)。

一顆靈丹大似拳。服來平地便昇仙。塵緣若有絲毫在。蹉過蓬萊路八千。(慈受深)

三千里外望家鄉。雲水重重客路長。向道莫行山下去。果聞猿叫斷人腸。(上方益)

望風鳴處困鹽車。伯樂回觀價萬殊。可笑如今虞坂上。錯將駑馬作龍駒。(普融平)

問佛如何答惠超。秤鎚雖定價相饒。雲中不覩雙鷗落。箭過新羅十萬遙。(長靈卓)

問佛云言是惠超。當機一句不相饒。遲疑更向途中覓。重疊關山十萬遙。(雲溪恭)

覲面相呈見不難。髑髏鑑覺尚顛顛。巨靈擡手擘不破。始信從前踢突圈。(南華曷)

問佛分明答惠超。半斤八兩不相饒。叢林萬古為殃禍。惡語傷人恨不消。(真歇了)

病遇良醫。飢逢王饈。醬裏得鹽。雪中送炭。(圓悟勤)。

借婆裙子拜婆朝。問佛唯言汝惠超。萬古石頭城下水。終歸大海作波濤。(佛燈珣)

問佛還云是惠超。和根帶子上枝條。春風浩浩難回避。發起乾坤那一苗。(楚安方)

【續收】微酸梅子始生仁。鶯老花殘迹已陳。一夜南風移斗柄。明朝烟柳不關春。
(正堂辯)。

一字入公門。九牛拔不出。咄這野狐精。鼻孔都打失。(月林觀)。

惠超問佛佛何遙。機就機兮答惠超。到此直須揮劒刃。不然漁父便棲巢。(覺鐵觜)

法眼因僧問。如何是曹源一滴水。師曰。是曹源一滴水。 頌曰。

曹源一滴水。是即波濤起。桃花流出洞中來。漁舟夜宿蘆花裏。(楊無為)。

曹源一滴是曹源。萬派滔滔向海門。無限乘槎人不薦。風濤鼓處有龍蟠。(照覺總)

曹源一滴久澄清。流出千江絕浪聲。大海幾多遊玩者。茫茫空繞水邊行。(白雲端)

守株非得兔。罔象獲玄珠。一滴曹源水。分明灌五湖。(佛心才)。

曹溪一滴異常流。流入滄溟冠九州。垂釣幾番波浪嶮。未曾聞道失漁舟。(草堂清)

一滴曹源立問端。清涼答處在言前。眾流截斷窮源底。百川依舊勢朝天。(佛燈珣)

【續收】得人一牛。還人一馬。珍重曹源。可知禮也。雷奔洶湧海濤生。誰解截流那下行。那下行。通玄日午打三更。(韶禪師)。

應口曹源一滴時。誰知依樣畫猫兒。袖中三尺龍泉劒。落盡髑髏人不知。(別峯印)

【增附】法眼答此話。時天台韶國師聞已。豁然開悟。平生疑滯渙然冰釋。以所悟聞于師。師曰。汝向後當為國王所師。致祖道光大。吾不如也。 頌曰。

曹源一滴水。相罵饒插觜。鷄雀空啾啾。驂騮已千里。(月窟清)。

【增收】法眼因僧問。承教有言。從無住本立一切法。如何是無住本。師曰。形與未質。名起未名。 頌曰。

沒踪跡。斷消息。白雲無根。清風何色。散乾蓋而非心。持坤與而有力。洞千古之淵源。造萬象之模則。剎塵逆會也處處普賢。樓閣門開也頭頭彌勒。(天童覺)。

【增收】法眼問覺上座。船來陸來。曰船來。師曰。船在甚麼處。曰船在河裏。覺退。師却問傍僧曰。你道適來這僧。具眼不具眼。 頌曰。

水不洗水。金不博金。昧毛色而得馬。靡絲絃而樂琴。結繩畫卦有許事。喪盡真淳盤古心。(天童覺)。

法眼問修山主。毫釐有差天地懸隔。兄作麼生會。修曰。毫釐有差天地懸隔。師曰。與麼道又爭得。曰某甲只與麼。師兄作麼生。師曰。毫釐有差天地懸隔。修遂禮拜。 頌曰。

宗師故故問同人。一擊毫釐兩路分。再審便能明的旨。自然清白不從聞。(汾陽昭)

。

六國當時已太平。太平纔久不知兵。修公換得長蛇陣。天下人人會死生。(佛印元)

。

堪悲堪笑修山主。因地起兮因地倒。覲面難藏第一機。令人却憶雲門老。(正覺逸)

。

石城親切問同參。不話東西便指南。明暗兩條來往路。依稀屈曲在烟嵐。(保寧勇)

。

金鱗欲化。遭它點額。舉頭看湧波瀾。攬浪拏雲處。風高天地寒。(佛慧泉)。

秤頭蠅坐便欹傾。萬世權衡照不平。斤兩錙銖見端的。終歸輸我定盤星。(天童覺)

。

【續收】毫釐有差天地隔。龍濟清涼何失得。魚魯刀刁孰可分。水中有乳鷺王擇。(本覺一)。

一道如弦直。長安信已傳。萬邦皆入貢。四海息狼烟。(掩室開)。

【增收】法眼示眾曰。識得凳子。周匝有餘。雲門出云。識得凳子。天地懸殊。 頌曰。

不知將甚報君恩。雲起江湖浪皺痕。一片古帆乘興去。與誰相逐過天門。(保寧勇)

。

一不是二不成。落花流水裏啼鶯。閒庭雨散夜將半。片月還從海底生。(象田卿)。

識得凳子。四脚著地。要坐便坐。要起便起。(在菴賢)。

【增收】法眼因僧來參次。師以手指簾。尋有二僧齊去捲簾。師曰。一得一失。頌曰。

松直棘曲。鶴長鳧短。羲黃世人。俱玄治亂。其安也潛龍在淵。其逸也翔鳥脫絆。夫何祖禰西來。得失是非相半。蓮隨風而轉空。船截流而到岸。箇中伶俐衲僧。看取清涼手段。(天童覺)。

老將高提白玉鞭。雙駒一策去翩翩。古今得失論量底。空看西山暮雨前。(正堂辯)

清涼指出。二僧捲起。一得一失。誰解相委。只見桃花逐水流。幾人親到桃源裏。(肯堂充)。

【增收】法眼因僧問。古佛堂前什麼人先到。師曰。不動步者。頌曰。

古佛堂前到者稀。相見難逢掣電機。死水有龍終不聖。驚起依前眼[(大/目)*皮]哆。(天衣懷)。

【增收】法眼因僧問。如何是塵劫來事。師曰。盡在于今。頌曰。

塵劫來事。盡在于今。祖師不會。面壁沉吟。(楊無為)。

【增收】法眼問僧。從什麼處來。僧云。泗州來。師曰。大聖今年曾出塔麼。曰不出。師曰去。僧便去。師却問傍僧曰。你道這僧曾到泗州也無。僧亦無對。頌曰

妙圓金地絕纖塵。到者當觀無相真。莫道玄門難近向。舉頭便是塔中人。(雪竇宗)

【增收】法眼問齋魚問僧。還聞麼。適來若聞。如今不聞。如今若聞。適來不聞。頌曰。

耳聽如聾。口說如啞。法眼舌頭。孰真孰假。(尼無著總)。

【增收】法眼因僧問。聲色兩字如何透得。師召大眾曰。諸上座。且道。這箇僧還透得也未。若會此問處透聲色即不難。頌曰。

親口問來求透路。作家直為指昏朦。眼耳忽然春夢覺。鶯吟燕語盡圓通。(大洪遂)

聲色本來唯兩字。作家曾共辨言端。若人識得其僧問。直透色聲應不難。(本覺一)

聲色都來兩箇字。衲僧不透眼中沙。黃鶴樓前吹玉笛。江城五月落梅花。(慈受深)

【增收】襄州清溪山洪進禪師。(嗣羅漢琛)問修山主曰。明知生不生性。為什麼為生之所流。修曰。筍畢竟成竹去。如今作篾。使還得麼。師曰。汝向後自悟去在。曰紹修所見只如此。上座意旨如何。師曰。這箇是監院房。那箇是典座房。修禮謝。

頌曰。

進老分明到五臺。修師真箇入闔來。維那院主門相對。說著令人兩眼開。(正覺逸)

。

豁落無依。高閒不羈。家邦平帖到人稀。些些力量分階級。蕩蕩身心絕是非。是非絕。分立大方無軌轍。(天童覺)。

撫州龍濟山主紹修禪師。(嗣羅漢琛)行脚時。同悟空法眼到地藏。向火舉話次。藏入來乃問。山河大地與上座自己是同是別。師曰。不別。藏豎兩指云。兩箇。三人因此同參(此舊集所載。按傳燈錄。與此頗異。乃云初與法眼同參地藏。所得臻極。同辭至建陽。眼忽問曰。古人道。萬象之中獨露身。是撥萬象。不撥萬象。師曰。不撥萬象。眼曰。說什麼撥不撥。懵然却回地藏。藏曰。子去未久。何以却來。師曰。有事未決豈憚跋涉山川。藏曰。汝跋涉許多山川也還不惡。師未喻旨。乃問曰。古人道。萬象之中獨露身。意旨如何。藏曰。汝道古人撥萬象。不撥萬象。師曰不撥。藏曰。兩箇也。師駭然。沉思却問曰。未審古人撥萬象。不撥萬象。藏曰。汝喚什麼作萬象。師方省悟。再辭地藏)。 頌曰。

入院高茅總不疑。都緣未達祖師機。妄空學問爭長短。虛記閒詞一肚皮。大地山河君可別。報云不別恰如癡。當人被息狂迷者。見成舉措不揚眉。(汾陽昭)。

山河大地同兼別。口中未有娘生舌。多知禪客強分疎。甕裏何曾走却鼈。(佛印元)

。

地藏當機豎指頭。諸老至今猶未瞥。天回地轉却等閒。千古萬古兩條鐵。(白雲端)

。

商量同別有多般。老倒何曾舉舌端。今古不能提得去。一雙靈劍倚天寒。(保寧勇)

。

【續收】休爭自己與山河。撥動干戈不奈何。看取將軍施武略。兩條寒劍定龍蛇。(冶父川)。

火爐頭話幾多般。自己同時作麼觀。直下起來呈伎倆。山河大地黑漫漫。(虛堂愚)

。

【增收】龍濟示眾曰。具足凡夫法凡夫不知。具足聖人法聖人不會。聖人若會即是凡夫。凡夫若知即是聖人。此語具一理二義。若人辨得。不妨於佛法中有箇入處。若辨不得。莫道不疑。 頌曰。

凡全是聖聖全凡。究實遺名直下參。廓徹迥超凡聖處。無言童子口喃喃。(靈源清)

。

剷除露布葛藤。不用之乎者也。饒君句下精通。未免喚驢作馬。(卍菴顏)。

融峯強萬丈。未話足先酸。若不緣雲去。那知星斗寒。(虛堂愚)。

【增收】龍濟因僧問。劫火洞然大千俱壞。未審這箇壞不壞。師曰。不壞。曰為什麼不壞。師曰。為同大千。 頌曰。

問若剗心。答如劈腹。句裏反身。何勞迅速。劫火俱然同大千。全機不動劒鋒旋。龍濟山頭龍退骨。燄摩天上鼓驚湍。(□□□)。

【增收】龍濟示眾曰。是柱不見柱。非柱不見柱。是非已去了。是非裏薦取。頌曰。

是與不是俱不是。亦無不是謾勞推。兩頭截斷歸家後。獨露乾坤更是誰。(靈源清)

薦得是。移花兼蝶至。薦得非。擔泉帶月歸。是也好。鄭州梨勝青州棗。非也好。象山路入蓬萊島。是亦沒交涉。踏著秤鎚硬似鍊。非亦沒交涉。金剛寶劒當頭截。阿呵呵。會也麼。知事少時煩惱少。識人多處是非多。(全菴已)。

是是非非來却易。非非是是去還難。是非從此銷磨盡。一顆圓明照膽寒。(雲衲慶)

禪宗頌古聯珠通集卷第三十六

禪宗頌古聯珠通集卷第三十七

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第九世之餘(清源下第八世之餘)

(曹洞)【增收】鼎州梁山緣觀禪師(嗣同安志)僧問。如何是空劫已前事。師曰。擊動乾坤鼓。時人聽不聞。 頌曰。

虛空為鼓須彌槌。擊者雖多聽者稀。半夜鬪髑驚破夢。滿頭明月不思歸。(丹霞淳)

【增收】梁山因僧問。如何是祖師西來意。師曰。莫亂道。 頌曰。

國令嚴嚴擬者危。毫釐纔動鐵輪隨。心萌口應三千里。齒露言來苦怨誰。(投子青)

【增收】梁山因僧問。祖意教意是同是別。師曰。金烏東上人皆貴。玉兔西沉佛祖迷。 頌曰。

靈山會上言雖普。少室峯前句未形。瑞草蒙茸含月秀。寒松蒼鬱出雲青。(丹霞淳)

【增收】梁山因僧問。如何是日用事。師曰。碧玉點破瑠璃色。滿目紅塵不見沙。 頌曰。

劫火洞然無相宅。金門不覩玉樓家。寶天雲淡銀河冷。浩浩波瀾豈動沙。(丹霞淳)

【增收】懷安軍雲頂山德敷禪師。(嗣護國遠)成都帥請就衙陞座。有樂營將出禮拜。起回顧下馬臺曰。一口吸盡西江水。即不問。請師吞却階前下馬臺。師展兩手唱曰。細抹將來。營將猛省。 頌曰。

吞却階前下馬臺。逢人有口亦難開。戲衫莫怪重拈出。曾是村歌社舞來。(笑翁堪)

【增收】襄州石門紹遠禪師(嗣石門徹)僧問。如何是祖師西來意。師曰。布袋盛烏龜。 頌曰。

剖出驚人句。布袋裏烏龜。衲僧莫錯會。黑豆未生時。(洞山聰)。

(臨濟)【增收】鼎州文殊應真禪師(嗣德山密)僧問。萬法歸一一歸何處。師曰。黃河九曲。 頌曰。

問法窮因歸何處。黃河透過碧波瀾。須知雲外千峯上。別有靈松帶露寒。(投子青)

路窮崖斷進無門。賴有山翁指出原。九曲黃河清徹底。誰知別是一乾坤。(懶菴需)

九曲那容眨眼看。操舟誰解別波瀾。文殊曾展回天手。直得朝宗萬派乾。(木菴永)

○
【增收】文殊真因僧問。古人垂一足意旨如何。師曰。坐久成勞。 頌曰。
馳書纔去返匆匆。一足垂酬繼後踪。坐久成勞誰委悉。紅爐點雪白相通。(投子青)

○
【增收】南嶽南臺勤禪師(嗣德山密)僧問。如何是祖師西來意。師曰。一寸龜毛重七斤。 頌曰。

等閒不語未逢人。語便傷真似太親。不顧火中鸞鳳息。驚他石虎暗生瞋。(投子青)

○
蘄州五祖師戒禪師(嗣雙泉寬)僧問。如何是佛。師曰。踏著秤鎚硬似鐵。 頌曰。
踏著秤鎚硬似鐵。懵懂禪和猶未瞥。三冬嶺上火雲生。六月長天降大雪。(雲峯悅)

○
踏著秤鎚硬似鐵此時有理不能說。新羅國裏火星飛。直向雲門指上熱。(白雲端)。
信步紅塵裏。無人問短長。歸來天欲暮。片月照滄浪。(京兆府天寧璉)。

○
【續收】牧童歸去倒騎牛。白日城中晚未休。踏著秤鎚硬似鐵。那知船子下揚州。
(佛陀遜)。

○
【增收】五祖戒因智門問。暑往寒來即不問。林下相逢事若何。師曰。五鳳樓前聽玉漏。問曰。爭奈主山高案山低。師曰。須彌頂上擊金鐘。 頌曰。

高高峯頂翻銀浪。深深海底起紅塵。金鐘玉漏相酬酢。疑殺滔滔天下人。苟非作者。孰問關津。執鞭回首。四海良鄰。君不見。仲尼溫伯雪。傾蓋相逢也奇絕。(圓悟勤)。

五鳳樓前聽玉漏。須彌頂上擊金鐘。巨靈擡手無多子。擊破華山千萬重。(即菴覺)

○
隨州智門光祚禪師。先住復州北塔。(嗣香林遠)。

僧問。蓮華未出水時如何。師曰。蓮華。曰出水後如何。師曰。荷葉。 頌曰。
蓮花荷葉報君知。出水還同未出時。江北江南問王老。一狐疑了一狐疑。(雪竇顯)

○
蓮花荷葉有由哉。泥水分時絕點埃。堪憶九龍初沐處。東西一步一花開。(白雲端)

○
蓮花荷葉共池中。花葉年年綠間紅。春水漣漪清徹底。一聲啼鳥五更風。(張無盡)

○
烟籠檻外差差綠。風撼池中柄柄香。多謝浣沙人不折。雨中留得蓋鴛鴦。(慈受深)

蓮花荷葉的須分。無限清香付與君。彈指若知霄漢路。便能平地步青雲。(長靈卓)

香苞冷透波心月。綠葉輕搖水面風。出未出時君看取。都盧只在一池中。(佛鑑勲)

泥水未分紅菡萏。雨餘先透碧波香。千般意路終難會。一著歸根便廝當。(佛燈珣)

【續收】蓮花荷葉。非妙非玄。碧潭澄徹。明月初圓。最好太平無一事。儘教樵唱滿江村。(佛心才)。

白藕未明非隱的。紅花出水不當陽。游人莫用傳消息。自有清風透遠香。(丹霞淳)

荷花荷葉為君通。問答還同箭拄鋒。覲面清香來不盡。須知不在藕池中。(本覺一)

出水何如未出水。蓮花荷葉有來由。定光金地遙招手。智者江陵點暗頭。(太原岳)

荷葉團團擎翠蓋。蓮花灼灼鬪紅粧。馨香越格無人薦。又逐薰風過野塘。(雲耕靜)

荷花荷葉。意在言前。神仙妙訣。父子不傳。(石田薰)。

智門因僧問。如何是般若體。師曰。蚌含明月。曰如何是般若用。師曰。兔子懷胎。頌曰。

一片虛凝絕謂情。人天從此見空生。蚌含明月深深意。曾與禪家作戰爭。(雪竇顯)

蚌含明月兔懷胎。無限禪人劈不開。鐵眼銅睛何擬擬。三千里外笑哈哈。(長靈卓)

蚌含明月秋波冷。兔子懷胎夜魄寒。皎皎清光成一片。直須回首好生觀。(佛鑑勲)

【續收】蚌含玄兔旨何深。體用明來絕古今。雪曲唱高還和寡。不知何處是知音。(本覺一)。

玉兔懷胎。蚌含明月。乘時正在中秋節。一顆明珠轉玉盤。徹底無瑕光皎潔。(慈受深)。

【增收】智門因僧問。如何是佛。師曰。踏著草鞋赤脚走。曰如何是佛向上事。師曰。拄杖頭上挑日月。頌曰。

路上忙忙赤脚人。草鞋踏破走風塵。東西南北忙中畔。拄杖頻挑日月輪。(佛國白)

踏破草鞋赤脚走。衲僧到此無窠臼。拄杖頭邊挑日月。九州四海任遨遊。(真如喆)

○
智門真得祖家風。放出雲門廣長舌。大智如愚。大巧若拙。用盡工夫參不徹。莫於平地上增堆。休向虛空裏釘橛。(天童覺)。

拄杖頭上挑日月。藏身北斗何殊絕。三千剎海夜沉沉。新出紅爐一點雪。(南堂興二)。

踏破草鞋赤脚走。胷中憤氣衝牛斗。須彌頂上擊金鐘。百戰場中師子吼。

踏破草鞋赤脚走。堂堂向外揚家醜。只知斂袂出人前。不覺衣穿露兩肘。(最菴印)

○
【增收】天台蓮華峯祥菴主。(嗣奉先深)示寂日。拈拄杖示眾曰。古人到這裏為甚麼不肯住。眾無對。師乃曰。為它途路不得力。復曰。畢竟如何。以杖橫肩曰。柳[木*栗]橫擔不顧人。直入千峯萬峯去。言畢而逝。頌曰。

眼裏塵沙耳裏土。千峯萬峯不肯住。落花流水太茫茫。剔起眉毛何處去。(雪竇顯)

○
住不住兮日卓午。蓮華菴主誰相許。柳[木*栗]橫擔不顧人。千峯萬峯是何處。(翠巖真)。

作者仍甘在半途。半途不住竟何如。橫擔柳[木*栗]千峯去。雲外何人得見渠。(本覺一)。

石火光中爛熳遊。白拈臨濟未同儔。掀反華岳連天黑。幾箇知身在御樓。(無菴全)

六祖下第十世之一(南嶽下第九世)

(臨濟) 汾州太子院善昭禪師(嗣首山)僧問。如何是祖師西來意。師曰。青絹扇子足風涼。頌曰。

藪林傑出鎮汾陽。譽走名馳振八方。人問祖師西來意。解云扇子足風涼。(正覺逸)

○
青絹扇子足風涼。斷際全機善舉揚。月明三峽猿啼夜。何處人聞不斷腸。(佛慧泉)

○
青絹扇子足風涼。親得搖來始息狂。只愛團團無縫者。人前空自眼如羊。(白雲端)

○
青絹扇子足風涼。日用何曾有覆藏。堪笑塵中無限客。手遮西日汗如湯。(慈受深)

○
汾陽青扇價難酬。為有涼風卒未休。不見鹽官多少眾。競頭爭角覓犀牛。(上方益)

風格團團妙意深。等閒拈出示知音。汗流浹背曾施手。氣爽中宵便負心。(佛鑑勲二)。

祖意宗師先漏泄。團團青扇足風涼。禪人未曉重相問。獨自淒淒過洛陽。
親得搖來始息狂。風動荷花滿座香。自從一得真歸趣。無意涼人人自涼。(楚安方)

【續收】呷醋咬陳薑。波斯鼻孔長。得些滋味子。婆是阿爺娘。(肯堂充)。
青絹扇子足風涼。標格團團不覆藏。信手拈來隨處用。清機元不在汾陽。(頑石空)

【增收】汾陽示眾曰。識得拄杖子。行脚事畢 三角云。識得拄杖子。入地獄如箭。
頌曰。
平地無端立話端。揭天聲撼怒濤寒。直饒識得拄杖子。也是封皮作信看。(笑翁堪)

汗漫學屠龍。人言枉費工。自非親到者。誰與論窮通。(虛堂愚)。

【增收】妙峯善著語云錯。又舉三角語了云錯。老僧則不然。識得拄杖子錯。乃頌曰。

妙峯三箇錯。不是無病藥。龐公賣箴籬。清平道木杓。

【增收】汾陽示眾曰。夫說法者須具十智同真。若不具十智同真。邪正不辯。縑素不分。不能與人天為眼目決斷是非。如鳥飛空而折翼。如箭射的而斷弦。弦斷故射的不中。翼折故空不可飛。弦壯翼牢。空的俱徹。作麼生是十智同真。與諸上座點出。一同一質。二同大事。三總同參。四同真志。五同徧普。六同具足。七同得失。八同生殺。九同音吼。十同得入。又曰。與甚麼人同得入。與阿誰同音吼。作麼生是同生殺。甚麼物同得失。阿那箇同具足。是甚麼同徧普。何人同真志。孰能總同參。那箇同大事。何物同一質。有點得出底麼。點得出者不恹慈悲。點不出來。未有參學眼在。切須辨取。要識是非。面目見在 徑山杲云。汾陽末後。若無箇面目見在。一場敗闕。雖然如是。喪我兒孫。喝一喝。 頌曰。

兔角龜毛眼裏栽。鍊山當面勢崔嵬。東西南北無門入。曠劫無明當下灰。

十智同真面目全。於中一智是根源。若人要識汾陽老。擘破三玄作兩邊。(洪覺範)

十年湖海覓冤讎。不得冤讎未肯休。芍藥花開菩薩面。椶櫚葉長夜叉頭。(鼓山珪)

畫得真如活。花間翅展開。黃鸝偷眼覷。不敢下枝來。(正堂辯)。

陽春白雪人難和。藻鑑冰壺豈易觀。一把柳絲收不得。和風搭在玉闌干。(或菴體)

【增收】汝州葉縣廣教院歸省禪師(嗣首山)僧問。如何是學人密用心處。師曰。開市輓毬子。日意旨如何。師曰。溥請眾人看。 頌曰。

輓毬開市眾人看。一陣清風吹面寒。定亂不須雙刃劍。活人何必九還丹。(即菴覺)

○
襄州谷隱山蘊聰禪師(亦曰石門聰。亦曰慈照聰。嗣首山)僧問。日往月來遷。不覺年衰老。還有不老者麼。師曰。有。曰如何是不老者。師曰。虬龍筋力高聲叫。晚後精靈轉更多。 頌曰。

洞裏無雲別是天。桃花如錦柳如烟。仙家不會論冬夏。石爛松枯是一年。(無量壽)

○
慈照聰因僧問。如何是道。師曰。臘月三十日。 頌曰。

臘月三十日。開口便為救。更擬問如何。明朝正月一。(無準範)。

臘月三十日。真人好消息。戴帽空山行。穿靴水上立。(雲衲慶)。

汝州廣慧院元璉禪師。(嗣首山)初到首山。山問。近離甚處。師曰漢上。山豎拳曰。漢上還有這箇麼。師曰。這箇是甚麼椀鳴聲。山曰瞎。師曰恰是。拍一拍便出。他日又問。學人親到寶山。空手回時如何。山曰。家家門前火把子。師大悟云。某甲不疑天下老和尚舌頭也。山曰。汝會處作麼生。與我說來看。師曰。祇是地上水礪砂也。山曰。汝會也。師便禮拜。 頌曰。

空手歸時誰肯信。驢馱馬載入門來。家家舉起火把子。半夜天如白日開。(白雲端)

○
寶山到日事如何。空手回時所得多。家家門前火把子。明如日月照山河。(佛鑑勲)

○
六祖下第十世之餘(清源下第九世)

(雲門) 潭州北禪智賢禪師。(嗣福嚴雅)歲夜小參曰。年窮歲盡。無可與諸人分歲。老僧烹一頭露地白牛。炊黍米飯。煮野菜羹。燒榑拙火。大家喫了唱村田樂。何故。免見倚他門戶傍他牆。剛被時人喚作郎。下座歸方丈。至夜深維那入方丈問訊曰。縣裏有公人到勾和尚。師曰。作甚麼。曰道和尚宰牛不納皮角。師遂將下頭帽。擲在地上。那便拾去。師下禪牀。攔臂擒住叫曰。賊賊。那將帽子覆師頂曰。天寒且還和尚。師呵呵大笑。那便出去。時法昌遇為侍者。師顧昌曰。這公案作麼生。昌曰。潭州紙貴。一狀領過。 頌曰。

納它皮角要輸機。放下尋時結抄歸。一任這回黃雪落。滿家圍火掩柴扉。(白雲端)

○
佛性要當相節顯。北禪除夜啟玄津。當筵獨恣庖丁刃。直至如今此話新。(靈源清二)。

來勾皮骨訪知音。一語當機直萬金。帽子擲來如未曉。眼前爭免拾花針。
分皮納角牛何在。釵釧瓶盤只一金。大用莫言無軌則。當機須是芥投針。(草堂清)

白牛露地直須烹。分歲閑和野菜羹。莫謂箇中滋味少。須知四海飽膨脝。(普融平)

北禪分歲烹白牛。官中文字急來勾。立地交他納皮角。連忙擲下舊兜鍪。(文殊道)

【續收】北禪夜分歲。特地巧安排。維那出隻手。線去又絲來。田郎催拍板。鮑老舞三臺。若教行正令。活作一坑埋。(石菴瑤)。

白牛烹了正熙熙。皮角官中却要追。將下帽簷輸納了。燈前更鼓夜遲遲。(天目禮)

【增收】北禪因僧問。如何是佛。師曰。[匙-七+巳]挑不上。 頌曰。

[匙-七+巳]挑不上。箸撥不開。合掌讚言。善哉善哉。(疎山如)。

【增收】瑞州洞山曉聰禪師。(嗣文殊真)常自負柴上山。路逢一僧。問山上有柴。何故將去師放柴於地曰。會麼。曰不會。師曰。我要燒。 頌曰。

此行莫擬幾時回。北去應須到五臺。若遇文殊放光處。殷勤為我記歸來。(虛堂愚)

柴火煎熬擔在身。相逢狹路不堪論。淡烟落日青山外。滿地難收刀斧痕。(石林鞏)

【增收】洞山聰曰。一大藏教只是箇之字。 頌曰。

點畫分明無道理。老胡幾度提不起。不如分付王將軍。無限風流歸手裏。(白雲端)

【增收】洞山聰因僧問。既是泗州大聖。為什麼在揚州出現。師曰。君子愛財。取之有道。 頌曰。

泗州忽示現揚州。天下宗師話路稠。君子愛財取有道。南海波斯鼻孔麤。(慈明圓)

玉堂有路通人到。金榜無名只自慚。長恨貧儒書讀盡。老來不得一青衫。(栢庭永)

【增收】明州雪竇山重顯禪師(嗣智門祚)示眾曰。龍泉與刀斧同質。利鈍懸殊。駑駘與驥馬同途。遲速有異。 頌曰。

說似琅玕猶是玉。謂言鑰石又如金。自慚識性多庸下。未有昭昭至鑑心。(佛鑑懃)

【增收】雪竇示眾曰。譬若世界壞時。大水競作。其間無量眾生。或沒未沒。互相悲號。仰望蒼蒼。皆云相救。當是之時。四禪天人一見高聲便喝。咄哉眾生。我預

曾報汝。令頻頻上來。汝却不聽。如今有什麼救處。乃拍手云。歸堂。 頌曰。

劫外濤聲滿世間。羣生無處可躋攀。寥寥天外清虛境。誰解陵空上帝關。(圭堂居士)。

【增收】雪竇住翠峯時。有數僧到。師曰。新到那。僧曰是。師曰。參堂去。僧纔行。師復喚曰。來來。僧回首。師曰。洞庭難得師僧到。與你一椀茶喫。 頌曰。入門句子已先酬。喚去呼來第二頭。到此不知茶味者。紛紛空買洞庭舟。(虛堂愚)

【增收】雪竇改船子漁父頌曰。夜靜水寒魚不食。滿船載得月明歸。 頌曰。閃爍金鱗躍浪時。華亭貪翫下鈎遲。誰知雪老垂綸慣。不犯波濤取得伊。(白雲端)

【增收】雪竇因僧問。如何是諸佛本源。師曰。千峯寒色。日未審向上更有事也無。師曰。雨滴巖花。 頌曰。

千峯寒色事如何。雪上加霜凍滑多。若遇鄒陽吹暖律。巖花應不待春和。(楊無為)

千峯寒色冷堆青。雨滴巖花照眼明。若問箇中端的旨。休將鶴唳作鶯聲。(本覺一)

【增收】雪竇因僧問。山花開似錦。澗水湛如藍。學人分上為什麼不會。師曰。枯木裏瞠眼。日恁麼則從苗辨地。因語識人也。師曰。三十棒且待別時。 頌曰。一枝枯草強遮羞。明鏡當軒燭盡幽。滿面慚惶移步去。清光灼灼避無由。(白雲端)

【增收】雪竇頌革鞞二門曰。劫火曾洞然。木人淚先落。可憐傅大士。處處失樓閣。一德雲閑古錐。幾下妙峯頂。喚它癡聖人。擔雪共填井。(二)祖佛未生前。已震塗毒鼓。如今誰樂聞。請試分回互。(三)宛轉復宛轉。真金休百鍊。喪却毗耶離。無人解看箭(四)。 頌曰。

迦葉聆箏起舞。淵明聞鐘皺眉。息畊斗室危坐。半窓凍日熙熙。(虛堂愚)。

風卷浮雲盡。青天絕點埃。山川俱在目。何必上高臺。(葛蘆罩)。

【增收】雪竇頌曰。三分光陰二早過。靈臺一點不揩磨。區區日逐貪生去。喚不回頭爭奈何。 頌曰。

業識茫茫。無本可據。咄哉癡漢。便恁麼去。(肯堂充)。

鋸解秤鎚。油煎石礫。兩手擎來。有功者賞。(且菴仁)。

無禪才云。雪竇老漢。顛顛預預。儻儻侗侗。更參三十年。也未會禪在。然雖如是。土曠人稀。試聽下箇註脚。乃頌曰。

瞎却摩醯三隻眼。南北東西路不分。千林落葉無人掃。獨自松門展脚眠。

【增收】雪竇與李殿院坐次。有秀才并道士到院。李問云。三教中那箇為貴。師側身叉手而立。李曰。有口何不道取。師曰。對夫子而難言。 頌曰。

五老峯前古觀基。老君元是一牟尼。時難只得同香火。莫聽他人說是非。(南堂興)

【增收】雪竇因僧問。如何是佛。師曰。四山圍繞。 頌曰。

狂狗趁塊。瞎驢趁隊。只許我知。不許伊會。(南華曷)。

【增收】雪竇因僧問。如何是諸佛向上人。師曰。白雲覆青山。曰莫便是和尚為人。處也無。師曰。淥水徒長蘂。 頌曰。

雪嶠層層翠瑣深。風生寒岫結重雲。夜來丹鳳冲霄漢。聽曉樵人逐鴈羣。(投子青)

【增收】雪竇問大龍。語者默者不是。 頌曰。

三軍不動旗閃爍。龍蛇陣上看謀略。令人長憶李將軍。萬里晴空飛一鶚。(復菴封)

【增收】潭州雲盖繼鵬禪師。(嗣智門祚)初謁雙泉雅禪師。泉令充侍者。示以芭蕉拄杖話。經久無省發。一日泉向火次。師侍立。泉忽問。拄杖子話試舉來。與子商量。師擬舉。泉拈火箸便搥。師豁然大悟。 頌曰。

與奪雙行驗正邪。纔爭拄杖便亡家。驀然鎋棒如風疾。失却從前眼裏花。(白雲端)

擊碎髑髏。敲出骨節。明眼人前。自彰醜拙。(木菴永)。

【增收】相州天平從漪禪師。(嗣清溪進)師到西院。常自曰。莫道會佛法人。覓箇舉話底人也無。院聞而默之。師異日上法堂次。院召從漪。師舉首。院曰錯。師進三兩步。院又曰錯。師近前。院曰。適來兩錯。是上座錯。是思明老漢錯。師曰。是從漪錯。院曰錯錯。乃曰。上座且在這裏過夏。共汝商量這兩錯。師不肯便去。後住相州天平山。每舉前話曰。我行脚時被惡風吹到汝州。有西院長老。勸過連下兩錯。更留我過夏。待共我商量。我不道恁時錯。我發足向南方去時。早知錯了也 首山念云。據天平作恁麼解會。未夢見西院在。何故話在。 頌曰。

禪家流愛輕薄。滿肚參來用不著。堪笑堪笑天平老。誰謂當初悔行脚。錯錯。西院清風頓銷爍。復云。忽有箇衲僧出來道錯。雪竇錯何似天平錯。(雪竇顯)。

把纜放船。膠柱調絃。遠水不救近火。短綆那級深泉。天平老太忽草。為兩錯悔行脚。大地茫茫愁殺人。眼裏無筋一世貧。(圓悟勤)。

彼呼我諾。彼啐我啄。聞如不聞。將錯就錯。金剛眼睛榧子換却。會與不會都盧是錯。(佛鑑勲)。

兩錯將來竟不成。從而南北路頭分。後來費盡分疎語。半是思君半恨君。(雲衲慶)

(曹洞)【增收】郢州太陽警玄禪師(嗣梁山觀)僧問。如何是和尚家風。曰滿餅傾不出。大地沒飢人。 頌曰。

荆山美玉何須辨。赤水玄珠不用拈。罔象無心黃帝重。卞和有智楚王嫌。(丹霞淳)

【增收】太陽玄問梁山。如何是無相道場。山指觀音曰。這箇是吳道子畫。師擬進語。山急索曰。這箇是有相底。那箇是無相底。師有省。便禮拜。山曰。何不道取一句。師曰。道即不辭。恐上紙筆。山笑曰。此語上碑去在。 頌曰。

路窮崖仞問山翁。別指巖西東嶺東。擬進霧垂嵐色重。回頭忽見太陽紅。(投子青)

真空無相絕名模。立底精兮畫底麤。道即不辭難上紙。西天鬚子沒髭鬚。(止泓鑑)

(法眼)【增收】天台山德韶國師(嗣法眼)示眾曰。青蘿夤緣。直上寒松之頂。白雲淡竚。出沒太虛之中。萬法本閒。唯人自鬧。 頌曰。

等是垂慈為你來。舌頭拖地語如雷。葛藤滿地無人剪。狼藉春風又一回。(竹屋簡)

【增收】韶國師示眾曰。通玄峯頂不是人間。心外無法滿目青山。 頌曰。

心外本來無一法。國師見處未為親。若言滿目青山是。認著還生眼裏塵。(無隱鑿)

【增收】金陵清涼泰欽法燈禪師。(嗣法眼)師問僧。如何是祖師西來意。僧曰。不東不西。師不肯。僧却問。如何是祖師西來意。師曰。不東不西。僧遂領旨。 頌曰

西來祖意不東西。猿鳥春深抱樹啼。多少行人空悵望。青山孤聳白雲低。(保寧勇)

不東不西。一句全提。軟似生鐵。硬如爛泥。投針未諳鉢水。刮膜再用金鏡。雲瑣家山歸路絕。回頭翻咲杜鵑啼。(肯堂充)。

【增附】雲居齊和尚。法燈會中為知藏。燈一日謂師曰。有人問我西來意。答他曰。不東不西。藏主作麼生會。師對曰。不東不西。燈曰。與麼會又爭得。曰道齊祇恁麼。未審和尚尊意如何。燈曰。它家自有兒孫在。師頓明厥旨。有頌曰。接物利生絕妙。外生終是不肖。它家自有兒孫。將來用得恰好。 頌曰。

他家自有兒孫在。父祖田園都不愛。平生活計剎那中。東頭買得西頭賣。(大洪恩)

人問西來祖師意。燈公對道不東西。它家自有兒孫在。多是隨言却自迷。(本覺一)

金陵報恩院玄則禪師。(嗣法眼)初問青峯。如何是學人自己。峯曰。丙丁童子來求火。後謁法眼。眼問。甚處來。師曰青峯。眼曰。青峯有何言句。師舉前話。眼曰。上座作麼生會。師曰。丙丁屬火。而更求火。如將自己求自己。眼曰。與麼會又爭得。師曰。某甲祇與麼。未審和尚如何。眼曰。你問我。我與你道。師問。如何是學人自己。眼曰。丙丁童子來求火。師於言下頓悟。 頌曰。

末上一回秤八兩。又秤恰重半斤來。定盤星在誰人手。爭著絲毫可怪哉。(白雲端)

丙丁求火已躬明。法眼青峯古路行。行到水窮知盡處。坐看雲起見平生。(照覺總)

丙丁求火問青峯。耐耐韓獹逐塊蹤。賴得清涼重點破。一聲雷震化為龍。(大洪遂)

問處分明答處親。青峯八字打開門。頭頭盡是吾家物。何必臨歧更問津。(佛燈珣)

【續收】丙丁童子來求火。再問炎炎燎面門。過現未來三世佛。不離其中轉法輪。(冶父川)。

丙丁童子來求火。南方丙丁又屬火。按劍宗師奈若何。是君心下意不過。(卍菴顏)

一回醉倒玉樓前。鬢亂釵橫語笑顛。最是惱人腸斷處。借婆衫子拜婆年。(皖山凝)

昔見非真。今見非假。字經三寫。烏焉成馬。(寶葉源)。

杭州永明開山道潛禪師。(嗣法眼)初參法眼。眼曰。子參請外。看什麼經。師曰華嚴。曰總別同異成壞六相。是何門攝。師曰。世出世間一切法。皆具六相。曰空具六相不。師無對。曰何不問去。師却問。空具六相不。曰空。師於是開悟。曰子作麼生會。師曰空。眼然之。 頌曰。

空兮空兮無背面。拈起豁然成兩片。檐向南屏山角頭。千古萬古少人見。要見麼。(以拂子打圓相云)金烏飛上琉璃殿。(斷橋倫)。

禪宗頌古聯珠通集卷第三十七

禪宗頌古聯珠通集卷第三十八

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第十一世之一(南嶽下第十世)

(臨濟) 潭州石霜楚圓慈明禪師(嗣汾陽)僧問。如何是佛。師曰。水出高原。師自頌曰。

水出高原也大奇。禪人不會眼麻彌。若也未明泥水句。燈籠露柱笑嘻嘻。
慈明為水出高原。天下禪僧走似烟。只聽清聲來耳畔。不知流落那峯前。(正覺逸)

水出高原上。風翻浪似銀。擲毫聊一頌。夢裏說書紳。(翠巖真)。
衝斷雲根迸石來。泠泠千古下崔嵬。未明的的朝宗意。聽取春深動地雷。(瀉山秀)

高原水出曉晴天。對答臨機豈偶然。衲子不知流落處。一尋寒木破溪烟。(地藏恩)

【續收】穿雲迸石不辭勞。大抵還他出處高。溪澗豈能留得住。終歸大海作波濤。
(雪巖欽)。

水出高原浪拍天。四維上下絕塵烟。分明好箇真消息。未必時人到那邊。(高峯妙)

【增收】慈明室中。插劍一口。以草鞋一輛水一盆置劍邊。每見入室即曰。看看
有至劍邊擬議者。師曰嶮。喪身失命了也。便喝出。 頌曰。

暑往寒來春復秋。夕陽西去水東流。將軍戰馬今何在。野草閑花滿地愁。(瞎堂遠)

四五百條花柳巷。二三千處管絃樓。縱然有搭閑田地。不是栽花蹴氣毬。([仁-二
+幻]堂仁)。

家山指出路非遙。萬仞嵯峨插碧霄。一片白雲橫谷口。幾多歸鳥盡迷巢。(水庵一)

單鎗疋馬出汾陽。端的還他主將強。盆水草鞋橫室內。殺人更不犯鋒鋌。(無際派)

百花叢裏鐙鞭過。俊逸風流有許多。未第儒生偷眼覷。滿懷無奈舊愁何。(斷橋倫)

【增收】慈明在眾中時。到芝和尚寮中。芝坐間開合子取香在手中欲燒次。師問
曰。作麼生燒。芝便放爐中燒。師曰。齣郎當漢。又恁麼去也。 頌曰。

千人萬人行一路。幾箇移身不移步。對面拈香爐上燒。齟郎當漢又恁去。(白雲端)

。【增收】慈明因僧問。如何是古佛家風。師曰。銀蟾初出海。何處不分明。 頌曰。

銀蟾出海照無私。處處分明是阿誰。見面不須重問訊。從教日炙與風吹。(高峯妙)

。【增收】慈明冬日。榜僧堂作此字[(○*○*○)/=]二二三几[(ㄱ@三)*(田/?)] [水-?+(曲-日+口)]。其下注曰。若人識得不離四威儀中 首座見曰。和尚今日放參。師聞而笑。 頌曰。

選佛堂前光燄燄。分明一柄道士劍。果然堂頭放晚參。首座之言有神見。(野雲南)

。畫下畫上畫短畫長。明明揭示浩浩商量。何似京師出大黃。(月庭忠)。

【增收】慈明因僧問。鬧中取靜時如何。師曰。頭枕布袋。 頌曰。
杭袋安眠得自由。任他人物鬧啾啾。羶衣糲食尤無念。誰管扶桑日出頭。(海印信)

。【增收】慈明因僧問。如何是不動尊。師曰。提不起。 頌曰。
不動尊提不起。茫茫宇宙誰能委。秋江清夜月澄鮮。鷺鷥飛入蘆花裏。(高峯妙)。

【增收】慈明因僧問。行脚不逢人時如何。師曰。釣絲紋水。 頌曰。
老倒慈明為指迷。釣絲紋水出羣機。時人貪看蘆花白。不見沙鷗隔岸飛。(石田薰)

。【增收】慈明問楊岐。馬祖見讓師便悟去。且道迷却在甚麼處。岐云。要悟即易。要迷即難。 頌曰。

要悟即易要迷即難。絲毫透不盡。咫尺隔千山。說食終不飽。著衣方免寒。憶昔五臺曾有語。前三三與後三三。(圓悟勤)。

衲僧悟易要迷難。無限漁翁失釣竿。點鍊成金猶自可。點金成鍊太無端。(別峯印)

。【增收】慈明因李駙馬問。我聞西河有金毛師子是不。師曰。駙馬甚處得這消息來。李喝一喝。師曰。野干鳴。李又喝。師曰。師子吼。 頌曰。

逆風吹又順風吹。鐵眼銅睛孰敢窺。萬古碧潭空界月。再三撈摭始應知。(高峯妙)

。【增收】慈明問顯英上座。近離甚處。曰金鑾。師曰。夏在甚處。曰金鑾。師曰。去夏在甚處。曰金鑾。師曰。前夏在甚處。曰金鑾。師曰。先前夏在甚處。曰何不領話。師曰。我也不能勘得你。教庫下奴子勘你且點一盞茶。與你濕鬚。 頌曰。

焦磚打著連底凍赤眼撞著火柴頭。將軍但有嘉聲在。何必榮封萬戶侯。(石田薰)。

【增收】慈明頌。黑黑黑。道道道。明明明。得得得得。頌曰。

八十翁翁著繡靴。踏開幽洞咲呵呵。傍人指點忘歸路。不覺腰間爛斧柯。(無菴全)

○
【增收】慈明因僧問。如何是佛法大意。師曰。一畝之地三蛇九鼠。頌曰。

一畝之地。三蛇九鼠。物是定價。錢是足數。(印空叟)。

【增收】滁州瑯琊山慧覺禪師(嗣汾陽)上堂。汝等諸人在我這裏過夏。與你點出五般病。一不得向萬里無寸草處去。二不得孤峯獨。宿三不得張弓架箭。四不得物外安身。五不得滯於生殺。何故一處有滯。自救難為。五處若通方名導師。汝等諸人。若到諸方。遇明眼作者。與我通箇消息。貴得祖風不墜。若是常徒。即便寢息。何故裸形國裏諸服飾。想君太煞不知時。頌曰。

曲蟻踏著兩頭擎。啞子得夢自家笑。笑到天明說向誰。烏鴉解作麒麟叫。(正堂辯)

○
瑯琊指出五般病。舉世良醫發藥難。直下為君俱擊碎。延齡何必九還丹。(少室睦)

○
瑯琊因長水法師問。經云。清淨本然。云何忽生山河大地。師厲聲曰。清淨本然。云何忽生山河大地。頌曰。

混混玲瓏無背面。拈起有時成兩片。且從依舊却相當。免被傍人來覷見。(白雲端)

○
當明不犯體全彰。進步剛然要論量。妍醜只因逢古鏡。回頭滿面負慚惶。(大洪遂)

○
見有不有。反手覆手。瑯琊山裏人。不落瞿曇後。(天童覺)。

相罵饒接觜。相唾饒潑水。塵舉大地收。花開世界起。一模脫出絕功勳。句裏挨開大施門。(圓悟勤)。

因風吹火徒為妙。借手行拳未足多。清淨本然隨口道。忽生大地與山河。(佛鑑懃)

○
【續收】清淨本然。云何忽生山河大地。大小瑯琊禪師。借人鼻孔出氣。出得氣有巴臂。昨夜那吒生八臂。(南堂興)。

青天復青天。打失髑髏前。看看日又過。爭教人少年。(松源岳)。

不設陷穿不揮雪刃。一箭穿楊神目不瞬。反思昔日李將軍。射虎之機猶是鈍。(虛堂愚)。

瑞州大愚山守芝禪師(嗣汾陽)僧問。如何是佛師曰。鋸解秤鎚。頌曰。

鋸解秤鎚無縫罅。風吹日炙朝復。夜雖然不許亂商量。一任稱提繞天下。(白雲端)

鋸解秤鎚星飛電轉。左拽右拽七片八片。有時落地礙人行。千眼大悲看不見。(佛慧泉)。

鋸解秤鎚渾似鐵。大愚老子曾饒舌。水流澗下太忙生。雲在嶺頭閑不徹。(鼓山珪)

問佛如何是。宗師即便酬。秤鎚將鋸解。言外度迷流。(徑山杲)。

【續收】手把金鞭擊鍍牛。大千世界任遨遊。恒沙岸上相逢著。默識無言自點頭。(保寧勇)。

鋸解秤鎚。出老杜詩。香稻啄餘鸚鵡粟。碧梧棲老鳳凰枝。(懷玉宣首座)。

鋸解秤鎚血。滴滴地截斷。生死疑根不。是等閒兒戲。(朴翁鈺)。

【增收】大愚芝上堂曰。大家相聚喫莖蠶。若喚作一莖蠶。入地獄如箭。 頌曰

殺活全機覷面提。大家相聚喫莖蠶。後生不省這箇意。只管茫茫打野裡。(松源岳)

苦中樂樂中苦。大唐打鼓新羅舞。寒山燒火滿頭灰。却笑豐干倒騎虎。(石菴瑤)。

硬如絛軟似鍍。諸人飲水須防噎。堪笑灘頭老大愚。至今弄巧反成拙。(枯禪鏡)。

【增收】舒州法華院全舉禪師(嗣汾陽)到瑯琊覺和尚處。瑯問。近離甚處。師曰。兩浙。曰船來陸來。師曰。船來。曰船在甚處。師曰步下。曰不涉程途一句作麼生道。師以坐具搯一搯曰。杜撰長老如麻似粟。拂袖而出。瑯問侍者。此是甚麼人。者曰。舉上座。瑯曰。莫是舉師叔麼。先師教我尋見伊。遂下且過問。上座莫是舉師叔麼。莫怪適來相觸忤。師便喝。復問。長老何時到汾陽。瑯曰。某時到。師曰。我在浙江早聞你名。元來見解祇如此。何得名播寰宇。瑯遂作禮曰。某甲罪過。 頌曰。

相罵無好言。相打無好拳。何似風恬并浪靜。一江明月滿溪船。(大洪恩)。

奪得驪珠即便回。小根魔子盡疑猜。拈來拋向洪波裏。撒手大家歸去來。(徑山杲)

漁翁瀟灑任東西。蘆管橫吹韻不齊。夜靜月明魚不食。扁舟臥入武陵溪。(夢菴信)

水不洗水。金不博金。昧毛色而得馬。靡絲絃而樂琴。結繩畫卦有許事。喪盡真淳盤古心。(心聞賁)。

官路無人獨自行。自家公驗甚分明。路傍偷販私鹽客。草裏蹲身過一生。(鼓山珪)

有主有賓。有禮有樂。得失是非。如何摸索。纔摸索。無上醍醐成毒藥。君不見。大鵬展翼蓋十洲。投窓之物空啾啾。(石菴瑤)。

揭大[打-丁+夔]鼓噪紅塵。徧地刀鎗解出身。結角羅紋隨處入。銀山鍍壁是通津。(伊菴權)。

聞名不如見面。見面不如聞名。此地無金二兩。俗人沽酒三升。(石鼓夷)。

【增收】法華舉因僧問。生死事大。請師相救。師曰。洞庭湖裏失却船。 頌曰

洞庭湖裏失却船。赤脚波斯水底眠。盡大地人呼不起。春風吹入杏花村。(雪菴瑾)

【增收】南岳芭蕉菴大道谷泉禪師。(嗣汾陽)省同參慈明。明問。白雲橫谷口。道人何處來。師左右顧視曰。夜來何處火。燒出古人墳。明曰。未在更道。師作虎聲。明以坐具便搥。師接住推明置禪床上。明却作虎聲。師大笑曰。我見七十餘員善知識。今日始遇作家。 頌曰。

問如繇裏針。答似泥中刺。咆哮二虎吼生獐。各各利牙爪可怖。坐却碧峯頭。截斷當陽路。直饒擊出秘魔叉。路狹草深難進步。相見不相逢。回互不回互。四七二三眼相覩。雲從龍兮風從虎。(冶父川)。

兩陣交鋒出戰時。旗鎗倒卓鼓無槌。絲毫不犯將軍令。獨脚機關各自提。(瞎堂遠)

一文一武偶相逢。說盡英雄各不同。俱往長安朝聖主。姓名終是達天聰。(虛堂愚)

【增收】安吉州天聖皓泰禪師(嗣汾陽)僧問。如何是佛。師曰。黑漆聖僧。 頌曰

聖僧黑漆實希奇。莫把丹青點汗伊。合掌燒香人不敬。寒山拾得笑攢眉。(海印信)

【增收】舒州浮山法遠圓鑑禪師(嗣葉縣省)僧問。如何是祖師西來意。師曰。平地起骨堆。 頌曰。

嫩草踈斜徑。山泉帶碧流。文曾要渭水。恥任列莊周。(投子青)。

平地起骨堆。三春震地雷。只聞千里去。不見一人回。(本覺一)。

平地起骨堆。金毛師子吼。誰知無味談。塞斷眾人口。(地藏恩)。

【增收】浮山遠因僧問。師唱誰家曲宗風嗣阿誰。師曰。八十翁翁鞞綉毬。日與麼則一句迥然開祖胄。三玄科甲振叢林。師曰。李陵元是漢朝臣 投子青云。水深魚隱。葉落巢踈。復頌曰。

月裏無根草。山前枯木花。鴈回沙塞後。砧杵落誰家。古殿莓苔滿。天河斗柄垂。金雞纔報曉。玉女上階遲。(京兆府天寧璉)。

師子嘖呻開口。解把金毛抖擻。反身時鞞綉毬。百獸奔騰潛走。(祖印明)。

【增收】浮山遠因僧問。如何是向上一路。師曰。正月孟春猶寒。 頌曰。

正月孟春猶寒。從頭萬種千般。昨夜虛空落地。和風搭在闌干。(別峯印)。

【增收】宋內翰楊文公億。(參廣慧璉)公字大年。出守汝州。首謁廣慧。慧接見。公便問。布鼓當軒擊。誰是知音者。慧曰。來風深辨。公曰。恁麼則禪客相逢祇彈指也。曰君子可八。公應喏喏。曰草賊大敗。夜語次。慧曰。秘監曾與甚人道話來。公曰。某曾問雲巖諒監寺。兩箇大蟲相咬時如何。諒曰。一合相。某曰。我祇管看。未審恁麼道還得麼。曰這裏即不然。公曰。請和尚別一轉語。慧以手作拽鼻勢曰。這畜生更[跳-兆+孛]跳在。公於言下脫然無疑。有偈曰。八角磨盤空裏走。金毛師子變作狗。擬欲將身北斗藏。應須合掌南辰後。 頌曰。

內翰攀南斗倚北辰。廣慧轉天關反地軸。寥寥千古許誰知。斷絃須是鸞膠續。(石巖璉)。

白石鑿鑿。韞爾美璞。君子道晦。君子斯樂。(虛堂愚)。

【增收】楊文公問廣慧。承和尚有言。一切罪業因財寶所生。勸人踈於財寶。而況閻浮提眾生。以財為命。邦國以財聚人。教中有財法二施。何得勸人踈於財。慧曰。旛竿頭上鍊籠頭。公曰。海壇馬子似驢大。慧曰。楚雞不是丹山鳳。公曰。佛滅二千年。比丘少慚愧。 頌曰。

夜叉頭菩薩面。鬼擣穀佛跳牆。同門共戶不相識。邁古超今無寸長。燈心[翟*支]破石人脚。扁鵲盧醫爭主張。(或菴體)。

一人牙如劍樹。一人口似血盆。一拳還一踢。一踢報一拳。亞豎摩醯頂門眼。不妨親踏上頭關。(石菴瑤)。

巧笑倩兮。美目盼兮。素以為絢兮。夫是之謂。大年翁與廣慧師也。(寶葉源)。

【增收】楊文公問慈明。如何是上座為人一句。慈曰切。公曰。長裙媳婦拖泥走。慈曰。誰得似學士。公曰。作家作家。慈曰。放你三十棒。公以手拍膝曰。這裏是甚所在。慈拍手曰。也不得放過。公呵呵大咲。 頌曰。

風和日暖正春濃。柳色如金花影重。入到桃源舊遊處。一層峯鎖一層峯。(栢庭永)

六祖下第十一世之餘(清源下第十世)

(雲門)【增收】南康軍雲居曉舜禪師。時號舜老夫。(嗣洞山聰)。

自洞山如武昌行乞。首謁劉公居士家。士高行為時所敬。意所與奪。莫不從之。師時年少。不知其飽參。頗易之。士曰。老漢有一問。若相契。即開疏。如不契。即請還山。遂問。古鏡未磨時如何。師曰。黑似漆。曰磨後如何。師曰。照天照地。士長揖曰。且請上人還山。拂袖入宅。師憊[怡-台+羅]還洞山。山問其故。師具言其事。山曰。你問我。我與你道。師理前問。山曰。此去漢陽不遠。師進後語。山曰。黃鶴樓前鸚鵡洲。師於言下大悟。機鋒不可觸。 頌曰。

黑雲當午蔽清虛。白雨翻空失畫圖。雨過雲收山色淨。趙州東壁掛葫蘆。(伊菴權)

黃鶴樓前鸚鵡洲。雲居易不在鈎頭。扁舟穩泛長江淥。大笑一聲烟雨收。(鐵牛印)

。【增收】荊門軍玉泉承皓禪師。時稱皓布衲。(嗣北塔廣)冬至上堂。晷運推移。布衲赫赤。莫怪不洗。無來換替。頌曰。

矜誇富貴。賤賣亦窮。殺人可恕。無禮難容。(無準範)。

【增收】越州天衣義懷禪師。(嗣雪竇)赴杉山請。初入院上堂。二十年前樂慕此山。今日且喜因緣際會。山僧未到此山。身先到此山。及乎到來。杉山却在山僧身內。頌曰。

移身換步老天衣。不惜眉毛幾箇知。今日若明當日事。江南日暖鷓鴣啼。(慈受深)

。【增收】天衣因僧問。古鏡未磨時如何。師曰。撐天拄地。日磨後如何。師曰。夕陽影裏快藏身。頌曰。

拄地撐天全體用。夕陽影裏不藏身。有時獨坐孤峯頂。寂寂猶聞落葉頻。(松源岳)

。【增收】天衣上堂。鴈過長空影沉寒水。鴈無遺踪之意。水無留影之心。若能如是。方解向異類中行。不用續鼻截鶴夷嶽盈壑。放行也百醜千拙。收來也攣攣拳拳。用之敢與八大龍王鬪富。不用都來不直半分錢。參。頌曰。

塞鳴高貼冷雲飛。影落寒江不自知。江水無情鴈無意。行於異類亦如斯。(本覺一)

。長空孤鴈一聲秋。獻寶波斯鼻似鈎。風捲白雲歸別嶂。黃昏月掛柳梢頭。(萬菴柔)

。【增收】天衣舉。金剛經云。若見諸相非相。即見如來。法眼云。若見諸相非相。即不見如來。師曰。若見諸相非相。眼在什麼處。此語有兩負門。頌曰。

諸相非相孰能諸。見與不見要須參。兩處負門如透徹。此時方得覩瞿曇。(本覺一)

。【增收】天衣示眾曰。九天雲路早順尋。莫遣蹉跎歲月深。天地懸遠。向甚麼處去。頌曰。

夏金烏似。火當空掛。最高峯插。在青雲罅。(南堂興)。

【增收】天衣示眾曰。百骸俱潰散。一物鎮長靈。百骸潰散皆歸土。一物長靈甚處安。頌曰。

一物長靈甚處安。長空雲散碧天寬。蓮宮佛剎花無數。眨起眉毛子細觀。(南堂興)

。【增收】天衣因僧問。如何是頂門上眼。師曰。衣穿瘦骨露。屋破看星眠。頌曰。

骨瘦皮枯衣服穿。夜深屋破看星眠。頂門不具迦羅眼。莫問西來諸祖禪。(本覺一)

。【增收】洪州法昌倚遇禪師。(嗣北禪賢)垂語曰。我要一箇不會禪底作國師。 頌曰。

要箇無禪底國師。纔涉毫芒便取誅。堪笑這僧垂手處。道無便見有偏枯。(月林觀)

。(曹洞)【增收】舒州投子義青禪師。(嗣太陽玄)僧問。和尚適來拈香祝延聖壽。且道當今皇帝壽年多少。師曰。月籠丹桂遠。星拱北辰高。 頌曰。

六國清平賀聖年。珠簾高捲月明前。金輪那肯當堂座。不用丹墀擊靜鞭。(丹霞淳)

。【增收】投子青因僧問。師唱誰家曲。宗風嗣阿誰。師曰。威音前一箭。射透兩重山。云如何是相付底事。師曰。今因淮地月。得照郢陽春。云恁麼則入水見長人。師曰。祇知荆玉異。那辨楚王心。隨後以拂子敲禪牀。 頌曰。

珊瑚枝上玉花開。風透清香徧九垓。勿謂乾坤成委曲。韶陽曾見睦州來。(丹霞淳)

。(法眼)【增收】杭州慧日永明延壽智覺禪師。(嗣韶國師)僧問。如何是永明妙旨。師曰。更添香著。曰謝師指示。師曰。且喜沒交涉。僧禮拜。師示偈曰。欲識永明旨。門前一湖水。日照光明生。風來波浪起。 頌曰。

門前湖水鏡容開。對面和盤托出來。可是永明無剩語。酒濃初不在多杯。(象潭泳)

。【增收】智覺因二僧來參。師問參頭曰。曾到此間不。曰曾到。又問第二上座曰。曾到此間不。曰不曾到師曰。一得一失。少頃侍者問。適來二僧。未審那箇得那箇失。師曰。你曾識這二僧也無。者曰。不識。師曰。同坑無異土。 頌曰。

到與不到。一得一失。不是砒霜。便是石蜜。舌端無眼如何喫。侍者剛要詢端的。莫怪同坑無異土。閃電未收轟霹靂。(癡絕冲)。

【增收】杭州九曲觀音院慶祥禪師(嗣韶國師)僧問險惡道中以何為津梁。師曰。以此為津梁。曰如何是此。師曰。築著汝鼻孔 頌曰。

溫州瑞鹿寺上方遇安禪師。(嗣韶國師)嘗閱首楞嚴經。到知見立知即無明本知見無見斯即涅槃。師乃破句讀曰。知見立 知即無明本知見無 見斯即涅槃。於此有省。畢生不易。時謂之安楞嚴。臨行乃說偈曰。

不是嶺頭携得事。豈從雞足付將來。自古聖賢皆若此。非吾今日為君裁。

春草碧色。春水綠波。送君南浦。傷如之何。(偃溪聞)。

六祖下第十二世之一(南嶽下第十一世之一)

(臨濟) 隆興府黃龍慧南禪師。(嗣慈明圓)室中常問僧曰。人人盡有生緣。上座生緣在何處。正當問答交鋒。却復伸手曰。我手何似佛手。又問諸方參請宗師所得。却復垂脚曰。我脚何似驢脚。三十餘年。示此三問。學者莫有契其旨。脫有酌者。師未嘗可否。藪林目之。為黃龍三關 廬山圓通旻古佛云。昔見廣辯首座。收南禪師親筆三關頌。諷誦無遺。近見諸方傳錄不全。又多訛舛。故茲注出。

我手佛手兼舉。禪人直下薦取。不動干戈道出。當處超佛越祖。

我脚驢脚並行。步步踏著無生。會得雲收日卷。方知此道縱橫。

生緣有語人皆識。水母何曾離得鰕。但見日頭東畔上。誰能更喫趙州茶 復總頌曰。

生緣斷處伸驢脚。驢脚伸時佛手開。為報五湖參學者。三關一一透將來。

長江雲散水滔滔。忽爾狂風浪便高。不識漁家玄妙意。偏於浪裏颭風濤。(景福順三)。

南海波斯入大唐。有人別寶便商量。或時遇賤或時貴。日到西峯影漸長。

黃龍老和尚。有箇生緣語。山僧承嗣伊。今日為君舉。為君舉。猫兒偏解捉老鼠。

佛手纔開古鑑明。森羅無得隱纖形。朝朝日日東邊出。多少行人問丙丁。(照覺總三)。

驢脚伸時動地輪。大洋海底播紅塵。唯餘庭際青青栢。一度年來一度春。

垂問生緣何處來。到家禪客絕纖埃。毗盧剎海周游也。休說峩眉與五臺。

我手何似佛手。反覆誰辨好醜。若非師子之兒。野干謾為開口。(真淨文 三)。

我脚何似驢脚。隱顯千差萬錯。欲開金剛眼睛。看取目前善惡。

人人盡有生緣處。認著依前還失路。長空雲散月華開。東西南北從君去。

我手佛手。誰人不有。分明直用。何須狂走。(滄山秀 三)。

我脚驢脚。高低踏著。雨過苔青。雲開日曌。

問我生緣處。生緣處不疑。語直心無病。誰論是與非。

東京法雲惟白佛國禪師。熙寧初至南師法席。殆二年。師歸圓寂。然入師室問師道。而師以平生三轉語示天下學徒。得叩于左右。近數見印行語錄者。其間或拈或頌。罔測其旨。噫去世未三十年。謬妄者傳習若此。良可傷哉。因而成頌。知師者可同味焉。 頌曰。

主賓相見展家風。問答分明箭拄鋒。伸手問君如佛手。鐵關金鎖萬千重。

徧參知識扣玄微。偶爾相逢話道奇。我脚伸為驢脚問。平生見處又生疑。

莫怪相逢不相識。宗師須是辨來端。鄉關風月俱論盡。却問生緣道却難。
我手何似佛手。天上人間希有。直饒總不恁麼。也似枷上著杻。(海印信 三)。

我脚何似驢脚。奉為衲僧拈却。昔年有病未痊。如今又遭毒藥。
若問生緣真俗氣。生緣斷處墮無為。二途不涉如何也。八十婆婆學畫眉。

我手佛手。十八十九。雲散月圓。癡人夜走。(湛堂準三)。

我脚驢脚。放過一著。龐老策籬。清平木杓。

人人生緣。北律南禪。道吾舞笏。華亭撐船。

玄關將。多意氣。手不執寸鐵。兵不用一騎。八蠻與四夷。太平皆坐致。困臥桑
陰春日斜。騰騰不識今何世。(普融平)。

我手何似佛手。從來有衫無袖。有時閒向人前。不覺露出雙肘。(上方益 三)。

我脚何似驢脚。寒來須要襪著。莫教踏著泥水。和鞋一時失却。

人人有箇生緣。何須盡要梁原。若問老僧生處。荔枝香滿南園。

我手何似佛手。爐鞴鉗鎚鐵帚。曾烹紫磨金軀。光射七星牛斗。(南堂與 三)。

我脚何似驢脚。白刃紅旗閃爍。坐斷百戰場中。妙闢六韜三略。

人人有箇生緣。視聽俯仰折旋。頂戴寰中日月。手握闔外威權。

我手何似佛手。隨分拈花折柳。忽然摸著蛇頭。未免遭他一口。(圓悟勤 三)。

我脚何似驢脚。趙州石橋略約。忽若築起皮球。崩倒三山五岳。

人人有箇生緣。蹲身無地鑽研。若也眼皮迸綻。慮他桶底別穿。

佛手驢脚生緣。黃龍元無此語。直饒恁麼知之。我儂未敢輕許。奉報四海禪人。

第一不得錯舉。(龍門遠)。

佛手驢脚生緣。落處便是乾坤。重重無限樓閣。彈指入者無門。(佛心才 三)。

驢脚生緣佛手。打透上頭關捩。脫脚泥水布裩。直下心空及第。

生緣佛手驢脚。為君一體拈却。坦然坐致太平。猛將謾誇謀略。

扣關豈是丈夫兒。驢脚生緣問阿誰。佛手展開無處用。太平基業各豐滋。(道場如)

。

【續收】我手何似佛手。天上南辰北斗。我脚何似驢脚。往事都來忘却。人人盡
有生緣。箇箇足方頂圓。大愚灘頭立處。孤月影射深灣。會不得見還難。一曲漁歌下
遠灘。(白楊順)。

我手何似佛手。黃龍鼻下無口。當時所見顛頂。至今百拙千醜。(正堂辯 三)。

我脚何似驢脚。文殊親見無著。好箇玻璃茶盞。不要當面諱却。

人人有箇生緣。從來罪過彌天。不是牽犁拽耙。便是鼎鑊油煎。

我手何似佛手。天下衲僧無口。縱饒撩起便行。也是鬼窟裏走。諱不得。(張無垢
三)。

我脚何似驢脚。又被[米*离]膠粘著。反身直上兜率天。已自遭他老鼠藥。吐不得

人人有箇生緣。鍊圍山下幾千年。三災燒到四禪天。者漢猶自在傍邊。殺得工夫

我手何似佛手。堪笑紫湖養狗。撞著焦尾大蟲。性命輸他一口。(石菴瑤 四)。

我脚何似驢脚。擬議知君大錯。進前欲飲醍醐。已似遭他毒藥。

人人盡有生緣。且非夷狄中原。鎮府出大蘿蔔。趙州親見南泉。

佛手驢脚生緣。生緣驢脚佛手。李公醉倒街頭。元是張公喫酒。黃龍山裏老婆禪。
。恰似河陽新婦醜。

我手何似佛手。二八恰恰十九。年尾筭到年頭。家內一錢無有。(伊菴權 四)。

我脚何似驢脚。踏著趙州略約。驚得迦葉皺眉。文殊却打無著。

人人有箇生緣。男兒氣宇衝天。若是爭田競地。我即喚死如眠。

佛手驢脚生緣。浩浩叢林盛傳。直饒一穿穿却。未免十萬八千。

我手何似佛手。合掌面南看北斗。兔推明月上千峯。引得寒山開笑口。(雪菴瑾 四)。

我脚何似驢脚。急走歸家日將落。自古長安如鏡平。無端醉倒黃番綽。

人人有箇生緣。且非東土與西天。擊珊瑚樹枝枝好。撒水銀珠顆顆圓。

佛手驢脚生緣。南海波斯泛鐵船。精金美玉團堆賣。畢竟何曾直一錢。

佛手驢脚容易見。最難道處是生緣。黃梅不是周家子。七歲傳衣便會禪。(橫川珙)

禪宗頌古聯珠通集卷第三十八

祖師機緣

六祖下第十二世之二(南嶽下第十一世之餘)

【增收】黃龍南初參泐潭澄。因雲峯悅指見慈明。既寓福巖。時賢禪師命掌書記。賢歸寂。適慈明繼席。一日造室。明日。書記參雲門禪。必善其旨。如放洞山三頓棒。是合喫不合喫。師曰合喫。明日。從朝至暮鴉鳴鵲噪。皆因喫棒。乃使拜之。復問。趙州道臺山婆子。我與汝勘破了也。且阿那裏是他勘破婆子處。師汗下不能答。明日又詣室。明嘔罵不已。師曰。罵豈慈悲法施耶。明日。你作罵會那。師始大悟。述頌曰。傑出叢林老趙州。老婆勘破有來由。如今四海清如鏡。行人莫與路為讐。明頷之。 頌曰。

錯錯。戲海獰龍。冲霄遼鶴。老慈明無著莫。笑裏重重露恁索。佛手一展日月昏。大江從此風濤惡。(石林鞏)。

死水如何養活龍。終歸大海鼓腥風。天教一霎風雲便。送出臺山烟雨中。(竹屋簡二)。

有喫棒分無喫分。當爐一煅汞銀流。不因踏斷臺山路。千古雲峯恨莫酬。

【增收】黃龍南因僧問。不去不來時如何。師曰。華嶽三峯頭倒卓。曰却去却來時如何。師曰。風吹柳絮毛毳毳。 頌曰。

冰雪肌膚西舍女。梳粧巧巧畫雙眉。傍人筆力強傳寫。戶外如何見得伊。(本寂觀)

【增收】黃龍南住黃蘗時。室中每舉。鐘樓上念讚。牀脚下種菜。眾皆下語不契。一日勝首座云。猛虎當路坐。師乃退黃蘗。與勝住。 頌曰。

鐘樓上念讚。牀脚下種菜。猛虎當路蹲。時人俱不會。黃蘗花開自有時。明州有箇憨布袋。(照堂一)。

直出直入。當面不識。更擬如何。著甚死急。(徑山杲)。

猛虎當路坐。游魚脚下過。不學子湖老。便打劉鋹磨。(鼓山珪)。

【增收】黃龍南。因禾山普參。普善經論。兩川號為義虎。問師云。阿難問迦葉。世尊傳金襴外。更傳何物因緣。意旨如何。師曰。上人出蜀。曾到玉泉否。普曰曾到。師又問。曾掛搭否。曰一夕便發。師曰。智者道場關王打供結緣。住幾時何妨。普良久再理前面。師俛首。普趨出大驚曰。兩川義虎不消此老一唾。 頌曰。

黃龍一唾絕遲疑。笑殺傍觀又可悲。姪女已歸霄漢去。猷郎猶向火邊棲。(遜菴演)

袁州楊岐方會禪師。(嗣慈明)僧問。如何是佛。師曰。三脚驢子弄蹄行。曰莫只這便是。師曰。湖南長老。頌曰。

三脚驢子弄蹄行。奉勸行人著眼睛。草裏見他須喪命。只緣踢踏最分明。(白雲端)

前步高兮後步低。動頭搖尾三隻蹄。騎過鬧市人東西。湖南更有須菩提。(保寧勇)

三脚驢子弄蹄行。騏驎追風趨不前。踏破化城無覓處。湖南長老重加鞭。(佛鑑懃)

三脚驢子弄蹄行。步步蓮花襯足生。堪笑草中尋覓者。不知芳樹囀春鶯。(佛性泰)

三脚驢兒忒殺好。長放後園教喫草。等閒牽去向人前。踢倒湖南瞎長老。(鼓山珪)

楊岐一頭驢。祇有三隻脚。潘閻倒騎歸。跌殺黃旛綽。(徑山杲)。

【續收】三脚驢子弄蹄行。直透威音萬丈坑。雲在嶺頭閑不徹。水流澗下太忙生。湖南長老誰解會。行人更在青山外。(梁山遠)。

三脚驢子弄蹄行。兩浙江南秋復熟。西北風霜怯早寒。閉門愁見楊花落。(卍菴顏)

一拽耙二牽犁。平田淺地且相隨。恰到飢時無草料。放開頭角便東西。老楊岐老楊岐。盡道從來解弄蹄。(上方益)。

蹇驢三脚弄蹄時。若不親騎也不知。紫磨金容馱不動。竹篋端勝冷鉗鎚。(典牛游)

法出姦生。塚生招箭。三脚驢子。是誰親見。若親見。釋迦老子那吒面。(佛照光)

三脚驢子弄蹄行。鼓動清風入骨寒。踏破毗盧光影斷。不須平地起波瀾。(月菴果)

楊岐一頭驢。眼光如電爍。踏殺天下人。說甚三隻脚。(徑山雲菴慶)。

一箭射落天邊鴈。千人萬人著眼看。不知此箭自何來。湖南長老何曾見。(中菴空)

【增收】楊岐因僧問。少林面壁意旨如何。師曰。西天不會唐言。頌曰。

天高地迥非難見。水闊山重不易論。萬古八風吹不入。西天人不會唐言。(白雲端)

西天人不會唐言。端坐巍巍少室前。剛被流支打齒缺。至今有理不能宣。(佛性泰)

西天人不會唐言。旱地雷聲徹大千。九年面壁無人會。玉兔金烏火裏旋。(無菴全)

○
【增收】楊岐因慈明忌辰設齋。眾纔集。師於真前以兩手捏拳安頭上。以坐具畫一畫打一圓相。便燒香退身三步。作女人拜。首座曰。休捏怪。師曰。首座作麼生。座曰。和尚休捏怪。師曰。兔子喫牛妳。第二座近前打一圓相。便燒香亦退身三步。作女人拜。師近前作聽勢。座擬議。師與一掌曰。這漆桶也亂作。 頌曰。

楊岐聽勢印千差。今古令人愛作家。但握祖師三印在。不妨捏怪亂如麻。(圭堂居士)。

一[狂-王+朋]傀儡木雕成。半是神形半鬼形。歌鼓歇時天未曉。尚餘寒月掛踈櫺。(虛堂愚)。

【增收】楊岐因僧問。撥雲見日時如何。師曰。東方來者東方坐。 頌曰。

堯舜垂衣萬國賓。撥雲見日意休陳。東方來者東方坐。草木重霑雨露新。(白雲端)

○
【增收】楊岐因慈明上堂。師出問。幽鳥語喃喃。辭雲入亂峯時如何。明曰。我行荒草裏。汝又入深村。師曰。官不容針更借一問。明便喝。師曰。好喝。明又喝。師亦喝。明連喝兩喝。師禮拜。明曰。此事是箇人方能擔荷。師拂袖便行。 頌曰。

將出驪珠遇大商。金盤撥動有餘光。無煩一句論高價。把手歸家笑幾場。(白雲端)

○
試問人間有底忙。好將春事報春光。直饒日日花前醉。一季都來九十場。(正堂辯)

○
胡張三背手張弓。黑李四反身架箭。直饒嚙鏃古將軍。對面鬪體穿一穿。(別峯印)

○
將杖探其水。方知水淺深。路遙知馬力。歲久辯人心。子不孝。父不慈。恭而無禮。親而有疎。不入驚人浪。難逢稱意魚。(冶父川)。

猫全食血功。虎備起屍殺。無奈阿舅何。不傳上樹訣。(南巖勝)。

馬轉牛回豈足誇。爛泥中刺當行家。霜刃一揮全意氣。坐令千載定龍蛇。(無菴全)

○
【增收】楊岐問僧。雲深路僻。高步何來。曰天無四壁。師曰。踏破多少草鞋。僧便喝。師曰。一喝兩喝又作麼生。曰你看這老和尚。師曰。拄杖不在。且坐喫茶。 頌曰。

高步何來釣象犀。反身全不帶纖泥。驀然一喝高千丈。劫外相看誰得知。(圭堂居士)。

【增收】楊岐因僧問。天得一以清。地得一以寧。衲僧得一堪作什麼。師曰。鉢盂口向天。 頌曰。

鉢盂向天底時節。十方世界一團鐵。少林面壁謾多年。衲僧眼裏重添屑。(白雲端)

衲僧一撈。鉢盂口闊。天下楊岐。望梅止渴。(松源岳)。

【增收】楊岐問僧。栗棘蓬你作麼生吞。金剛圈你作麼生跳。 頌曰。
楊岐金圈與栗蓬。吞跳依前事不同。大海都來一口吸。更無南北與西來。(照堂一)

金剛圈。栗棘蓬。玄沙三種病。石鞏一張弓。直截為君說。新羅在海東。(徑山杲)

楊岐老人鎖口訣。萬里長城一條鐵。斫牌禪客知到來。不動金鎚腦門裂。(鼓山珪)

栗蓬吞得有何難。更教吐出又心酸。吞吐得來休嚼碎。南辰光射北辰寒。(正堂辯)

肘後驀生閒落索。風前忽布開叉撐。那吒八臂空惆悵。夜半三更白晝行。(天童淨)

昨夜發新雷。毒蛇離窟穴。居常口不開。蹋著迸鮮血。(或菴體)。

【增收】楊岐入院。陞座畢下座。九峯勤把住云。今日喜得箇同參。師曰。作麼生是同參底事。勤曰。九峯牽犁。楊岐拽耙。師曰。正恁麼時。楊岐在前。九峯在前。勤擬議。師拓開曰。將謂同參。元來不是。 頌曰。

一拽耙二牽犁。平田淺草且相隨。恰到飢時無草料。放開頭角便東西。老楊岐老楊岐。盡道從來解弄蹄。(上方益)。

楊岐左眼半斤。九峰右眼八兩。一對無孔鐵鎚。至今收拾不上。(無相範)。

六祖下第十二世之餘(清源下第十一世)

(曹洞)【增收】東京天寧芙蓉道楷禪師。(嗣投子青)僧問。夜半正明天曉不露。如何是不露底事。師曰。滿船空載月。漁父宿蘆花。 頌曰。

星流水國夜然燈。月印江天明似鏡。隱顯無私位不該。依稀擬動成偏正。(丹霞淳)

【增收】芙蓉楷上堂。法身者理妙言玄。頓起終始之患。諸仁者。莫是幻身外別有法身麼。莫即幻身便是法身麼若也恁麼會去。盡是依他作解。蒙昧兩岐。法眼未得。通明不見。僧問夾山。如何是法身。山云。法身無相。如何是法眼。山云。法眼無瑕。所以道吾云。未有師在。忽有人問老僧。如何是法身。羊便乾處臥。如何是法眼。驢便濕處尿。更有人問。作麼生是法身。買帽相頭。作麼生是法眼。坑坎堆阜。若點檢將來。夾山祇是學處不玄。如流俗閭閻裏物不能捨得。致使情關固閉識瑣難開。老僧今日若不當陽顯示。後學何以知歸。勸汝諸人。不用求真。唯須息見。諸見若盡

。昏霧不生。自然智鑑洞明。更無他物。諸人還會麼。良久云。珠中有火君須信。休向天邊問太陽。 頌曰。

道合平常絕異端。行人何必歷艱難。從今莫信孫臏卜。龜殼無靈不用鑽。(丹霞淳)

。

【增收】芙蓉楷因僧問。如何是無縫塔。師曰。白雲籠岳頂。終不露崔嵬。 頌曰。

屠層落落影團團。切忌當陽著眼看。直下有無俱不立。白漫漫又黑漫漫。(雪巖欽)

。

【增收】芙蓉楷因僧問。師唱誰家曲。宗風嗣阿誰。師曰。金鳳夜棲無影樹。峯巒纔露海雲遮。 頌曰。

等閒應問豈安排。一句全提隱顯該。薄霧依依籠古徑。孤峯終不露崔嵬。(丹霞淳)

。

六祖下第十三世(南嶽下第十二世)

(臨濟)【增收】隆興府黃龍祖心禪師。(嗣黃龍南)因黃山谷太史。乞指徑截處。師曰。祇如仲尼道。二三子以我為隱乎。吾無隱乎爾。太史居常如何理論。公擬對。師曰。不是不是。公迷悶不已。一日侍師山行次。時巖桂盛放。師曰。聞木樨花香麼。曰聞。師曰。吾無隱乎爾。公釋然。即拜之曰。和尚得恁麼老婆心。師笑曰。祇要公到家耳。 頌曰。

渠農家住白雲鄉。南北東西路渺茫。幾度欲歸歸未得。忽聞巖桂送幽香。(石溪月)

。

學海波瀾捲未乾。幾煩仙屐上林巒。天香吹落秋風老。不覺相攜到廣寒。(石林鞏)

。

水邊林丁舊生涯。夢裏還家未到家。昨夜月明歸興動。西風一陣木樨花。(雪磯綱)

。

【增收】晦堂室中豎拳示僧曰。喚作拳頭則觸。不喚作拳頭則背。未審喚作甚麼。 頌曰。

赤體更無藏隱處。黃龍未語先分付。若將見解上門來。他家自有通霄路。(道場林)

。

背觸人難會。憑君子細看。片雲纔出洞。遮却面前山。(雪巢一)。

【增收】舒州白雲守端禪師。(嗣楊岐)示眾曰。此事如萬仞崖頭相似。總知道。放著手便撲。到底只是捨命不得。法華今日不動一毫頭。教諸人到底去也。擲下拄杖。 頌曰。

擬從險處放身時。那箇商量不皺眉。不動毫芒親到底。眼睛皮綻蓋須彌。(虛堂愚)

。

【增收】白雲上堂。舉一則公案。布施大眾。良久云。口只堪喫飯。頌曰。白雲舉古。直是希奇。口堪喫飯。少有人知。諸禪老莫遲疑。一飽自然忘百飢。

(遯菴演)。

【增收】白雲上堂。見眾集乃拈拄杖曰。大眾會麼。復卓拄杖曰。珊瑚枕上兩行淚。半是思君半恨君。頌曰。

幾回霑水又拖泥。年老心孤不自知。遊子不歸空悵望。一溪流水落花隨。(無菴全)

。

【增收】白雲因僧問。舊歲已去新歲到來。如何是不遷義。師曰。眉毛在眼上。頌曰。

罷釣歸來不繫船。江村月落正堪眠。縱饒一夜風吹去。只在蘆花淺水邊。(月庭忠二)。

落葉已隨流水去。春風未放百花舒。青山面目依然在。盡日橫陳對落暉。

【增收】金陵保寧仁勇禪師。(嗣楊岐)示眾曰。釋迦老子四十九年說法。不曾道著一字。優波鞠多丈室盈籌。不曾度得一人。達磨不居少室。六祖不住曹谿。誰是後昆誰為先覺。既然如是。彼自無瘡。勿傷之也。拍膝顧眾曰。且喜天下太平。頌曰。

烟暖土膏農事動。一犁新雨破春耕。郊原眇眇青無際。野草閑花次第生。(虛堂愚)

。

【增收】保寧勇示眾曰。三界唯心萬法唯識。檻外雲生簷前雲滴。澗水湛如藍。山花開似錦。此時若不究根源。直待當來問彌勒。頌曰。

靈然不涉去來今。三界都盧一點心。檻外春風春蝶舞。門前楊柳曉鶯吟。(丹霞淳)

。

【增收】比部孫居士。因楊岐來謁。值視斷次。公曰。某為王事所牽。何由免離。岐指曰。婁悉得麼。曰望師點破。岐曰。此是比部弘願深廣。利濟羣生。曰未審如何。岐示以偈曰。應現宰官身。廣弘悲願深。為人重指處。棒下血淋淋。公於此有省。頌曰。

棒下血淋淋。真鍮不博金。鴛鴦親繡出。休更覓金針。(雪堂行)。

六祖下第十四世(南嶽下第十三世)

(臨濟)【增收】蘄州五祖山法演禪師。(嗣白雲端)初謁浮山遠和尚。遠一日語師曰。吾老矣。恐虛度子光陰。可往依白雲。此老雖後生吾未識面。但見其頌臨濟三頓棒話。有過人處。必能了子大事。師潛然禮辭至白雲。遂舉僧問南泉摩尼珠話請問。雲叱之。師領悟。獻投機偈曰。山前一片閑田地。叉手叮嚀問祖翁。幾度賣來還自買。為

憐松竹引清風。雲特印可。 頌曰。

山前田地賣還買。松竹清風痛自憐。堪笑夢中誇富貴。覺來那直半分錢。(遼菴演)

。

忍死叮嚀見白雲。一杯鳩酒十分斟。若教不飲空歸去。田地無由被陸沉。(竹屋簡二)。

卒風暴雨忽迷蹤。撞入浮山網子中。縱得白雲提得出。依然只是賣柴翁。

【增收】五祖演云。老僧遊方十餘年。參數十人善知識。將謂了當。及到浮山圓鑑會下。更開口不得。末後又到白雲。因咬破一箇鐵餛飩。直是百味具足。且道餛飩子一句作麼生道。花發雞冠媚早秋。何人能染紫絲頭。有時風動頻相倚。似向階前鬪不休。 頌曰。

白雲鐵餛飩。衲僧難下口。忽然咬得破。大作師子吼。(月菴果)。

【增收】五祖演在白雲端會中作磨頭。一日端下來曰。磨頭。你還知一件事麼。師曰不知。曰近有數禪客。自廬山來。問他皆有悟入處。教伊說亦說得有來由。舉因緣向伊亦明得。教下語亦下得。端良久謂師曰。磨頭只是未在。你道如何。師聞之心下不安。得七日七夜不成腸肚。正中心下。乃自思惟曰。既悟了。說亦說得。明亦明得。如何却未在。忽然中夜方會得。從前寶惜一時放下。遂白端。端起來手舞足蹈。佛眼遠云。某甲侍先師。舉此因緣謂某甲云。參學須是一時放下方得安樂。大眾還見得不乃頌曰。

放得下好脫灑。放不下牛拽耙。堪笑諸方老古錐。打鼓說禪無尾杷。無尾杷。不驚怕可麼訝。解踏毗盧頂上行。不言亦自傳天下。好大哥。

【增收】五祖演因僧問。一大藏教是箇切脚。未審切箇什麼字。師曰。鉢囉娘。 頌曰。

唇上必并班豹剝。舌頭當的帝都了。(且道是什麼字)自古上賢猶不識。造次凡流豈可明。(石菴瑤)。

一大藏教是切脚。東山切得鉢囉娘。胷中憤氣盤不得。忽作虹霓萬丈長。(即菴覺)

。

倒腹傾。腸與麼來。華言梵語幾曾該。言前句後知端的。陸地蓮花朵朵開。(別山智)。

大藏教文為切脚。鉢囉娘義最深幽。孔門弟子無人識。碧眼胡僧暗點頭。(遼菴演)

。

【增收】五祖演因僧問。如何是佛。師曰。口是禍門。 頌曰。

的的當陽句。明明箭後路。著靴人喫肉。赤脚人趨兔。(徑山杲)。

口是禍門。電掣雷奔。娑竭出海。震動乾坤。(鼓山珪)。

如何是佛。口是禍門。一錢不直。賣與買人。(雪堂行)。
兵行詭道。賊是家親。無功受祿。有理難伸。(或菴體)。
坑坑坎坎。嶮嶮巖巖。一言易出。駟馬難追。(虛堂愚)。

【增收】五祖演因僧問。如何是佛。師曰。肥從口入。又曰。露胸跣足。 頌曰

老去眉鬚似雪霜。元來習氣尚難忘。少年無限傷心事。一度思量一斷腸。(佛鑑勲)

牙根爛嚼真彌勒。腹裏橫吞老釋迦。大地虛空皆得飽。這回不到負檀家。(心聞賁)

【增收】五祖演因僧問。如何是臨濟下事。師曰。五逆聞雷。 頌曰。
從前五逆怕聞雷。不似大蟲看水磨。孤峯頂上要同行。十字街頭還共坐。(鼓山珪)

五逆聞雷。曾參顏回。一粒豆子。爆出冷灰。(徑山杲)。
者僧苦下打爺拳。霹靂聲中宇宙昏。驚起無明金翅鳥。擘開滄海取龍吞。(東山空)

五逆聞雷。露出屍骸。人間天上。無處堪埋。(朴翁鉅)。
五逆聞雷慊慊然。尋常爭敢與人宣。自從六十輕酬後。濟北驢名不浪傳。(虛堂愚)

【增收】五祖演示眾曰。釋迦彌勒猶是他奴。且道他是阿誰。 頌曰。
老年經節臘。樂事甚悠悠。不及兒童日。都來不解愁。(南堂興)。
他弓莫挽。他馬莫騎。他非莫管。他事莫知。(無門開)。
釋迦彌勒是他奴。今古禪流知也無。酒好不須懸望子。醋酸何必掛葫蘆。(野牛平)

【增收】五祖演問僧曰。倩女離魂那箇是真底(王宙欲娶倩娘為妻。倩父母不許。倩遂臥病在家。王宙將欲遠行。月下見倩來。同舟而去。三年後遂生一子。倩遂歸父母家。纔到門。家中有一倩娘。出來相見。兩人遂合成一身)。 頌曰。

二女合為一媳婦。機輪截斷難回互。從來往返絕踪由。行人莫問來時路。(普融藏主)。

只是舊時行履處。等閒舉著便譏訛。夜來一陣狂風起。吹落桃花知幾多。(慈受深)

兩女合為一媳婦。古寺基前幢子豎。彷彿上有陀羅尼。多少行人盡驚怖。(正堂辯)

縱使百千劫。所作業不忘。因緣會遇時。果報還自受。(或菴體)。

涼宵愛月上危樓。幾處笙歌幾處愁。歌管未闌愁未歇。忽然天曉一時休。(且菴仁)

憶昔春風上苑行。爛窺紅紫厭平生。如今再到曾行處。寂寂無人草自生。(萬菴柔)

南枝向暖北枝寒。何事春風作兩般。憑仗高樓莫吹笛。大家留取倚闌看。(雪菴瑾)

雪月是同。溪山各異。萬福萬福。是一是二。(無門開)。

行弔先桃茆。喪車後紙錢。老胡門下客。寧可入黃泉。(虛堂愚)。

【增收】五祖演垂語曰。路逢達道人。不將語默對。且道將甚麼對。 頌曰。

來說是非者。便是是非人。誠哉是言也。弄物不知名。(月林觀)。

路逢達道人。不將語默對。攔腮擘面拳。直下會便會。(無門開)。

【增收】五祖演一日持錫遶廊曰。莫有屬牛人問命麼。眾皆無語。自曰。孫臏今日開鋪。更無一人垂顧。可憐三尺龍鬚。喚作尋常破布。 頌曰。

無端平地起干戈。爭似屬牛人更多。滿目慚惶無著處。低頭依舊入烟蘿。(高峯妙)

【增收】五祖演曰。譬如水牯牛過窓櫺。頭角四蹄都過了。因甚麼尾巴過不得。 頌曰。

牛過窓櫺。錯為安名。大唐國裏。不見一人。(月林觀)。

龜本真靈物。都緣不自知。一朝親脫殼。直透九天飛。(如庵用)。

等閑放出這牛兒。頭角分明舉似誰。若向尾巴尖上會。新羅鷄子過多時。(高峯妙)

【增收】五祖演謝監收上堂曰。人之性命。第一須是○。欲得成此○。先須防於○。若是真○人。○○。 頌曰。

一二三四五六圈。心肝粉碎鬪體寒。若將方木投圓竅。醜婦爭教得少年。(高峯妙)

【增收】五祖演舉。昔日有秀才著無鬼論。一日鬼現身云。你道無我響。秀才無語。師曰。當時只舉手作鶉鳩鶩云。谷孤故。 頌曰。

說有道無徒費力。現身無語強分踈。只消一箇鶉鳩鶩。百怪千妖盡掃除。(此山應)

五祖鶉鳩啼。當機直下提。隔山尋蟻跡。能有幾人知。(石田薰)。

【增收】五祖演因僧問。如何是為人一句。師曰。門前石塔子。 頌曰。

門前石塔子。八白與九紫。方道既分明。免被巡官使。(雪堂行)。

【增收】五祖演每遇僧來請益。祇曰。無這閑工夫。 頌曰。

彼此且無相負累。行人無不失鈎錐。雖然不瞎眾生眼。也好拳頭劈口槌。(龍門遠)

開口便見膽。工夫傲東魯。昔於豆子山。也解打瓦鼓。(南巖勝)。

【增收】五祖演凡見僧來便曰。屈屈。僧曰。屈作甚麼。師曰。如今不屈。更待何時。 頌曰。

盡力不奈何。按牛頭喫草。若無錦繡文。難以論嘉藻。(龍門遠)。

鍊餡價難窮。誰知屈味濃。法幢光祖域。正董在胸中。(南巖勝)。

【增收】五祖演問僧。離却四大五蘊。那箇是你清淨法身。 頌曰。
堂堂白日上刀梯。任是崑崙眼亦迷。多謝門前案山子。春來秋去泄天機。(雪堂行)

【增收】五祖演展手問僧曰。因何喚作手。 頌曰。

何故喚作手。衲僧難開口。擬議自顛頂。可憐太蒙斗。(佛眼遠)。

先祖滔滔無固必。後人悻悻有雌雄。巨靈擡手無多子。分破華山千萬重。(南巖勝)

【增收】隆興府兜率從悅禪師。(嗣真淨文)室中設三語以驗學者。一曰。撥草瞻風。祇圖見性。即今上人性在甚麼處。二曰。識得自性方脫生死。眼光落地時作麼生脫。三曰。脫得生死便知去處。四大分離向甚麼處去。 頌曰。

陰森夏木杜鵑鳴。日破浮空宇宙清。莫對曾參問曾皙。從教孝子諱爺名。(張無盡三)。

人間鬼使符來取。天上花冠色正萎。好箇轉身時節子。莫教閻老等閒知。

鼓合東村李大妻。西風曠野淚沾衣。碧蘆紅蓼江南岸。却作張三坐釣磯。

驢放三千。馬放八百。透過重關。未為英傑。(月林觀)。

一念普觀無量劫。無量劫事即如今。如今覷破這一念。覷破如今覷底人。(無門開)

【增收】東京法雲佛照杲禪師。(嗣真淨文)師以力參深到。語不入時。每示眾。常舉。老僧熙寧八年。文帳在鳳翔府供申。當年崩了華山四十里。壓倒八十村人家。汝輩後生。茄子瓠子。幾時知得。或問曰。寶華王座上。因甚麼一向世諦。師曰。癡人佛性豈有二種邪。 頌曰。

隔水何人歌竹枝。動人情思極幽微。夜深轉入單于調。月朗風高聽者稀。(虛堂愚)

六祖下第十五世(南嶽下第十四世)

(臨濟)【增收】成都府昭覺寺克勤圓悟佛果禪師。(嗣五祖演)。

先住東京天寧。師凡垂問。學者疑議。則一拳。 頌曰。

盡力當胸一拳。幾箇眉鬚墮落。更欲如何若何。普化空中木鐸。(瞎堂遠)。

【增收】圓悟因僧問。西天以蠟人為驗。此土以何為驗。師曰。生鏤鑄就崑崙兒。頌曰。

生鏤鑄就崑崙兒。眼耳鼻舌如泥塊。西天此土謾紛紜。鏤眼銅睛看不破。(別峯印)

生鏤鑄就崑崙兒。頭輕脚重肚皮大。明眼衲僧薩普吒。九十日中看不破。看不破。笑倒嵩山破竈墮。(晦叟光)。

【增收】舒州太平慧懃佛鑑禪師。(嗣五祖演)僧問。如何是佛。師曰。喫飯咬著砂。頌曰。

喫飯咬著沙。隱落第三牙。春風纔過後。拄杖亦開花。(慈受深)。

【增收】舒州龍門清遠佛眼禪師。(嗣五祖演)嘗請益五祖。凡有所問。演即曰。我不如你。你自會得好。或曰。我不會。我不如你。師愈疑。遂咨決於元禮首座。禮以手引師耳。繞圍爐數匝。行且語曰。你自會得好。師曰。有冀開發乃爾相戲耶。禮曰。你他後悟去。方知今日曲折耳。 頌曰。

我不會兮不如你。達磨當門缺兩齒。滿堂無限白蘋風。明明不自秋江起。(雪堂行二)。

我不會兮不如你。堪咲千花生碓觜。善財謾到百城游。何曾踏著自家底。

我不會兮不如你。旃檀林裏香風起。漁歌一曲過瀟湘。攪動滄溟聲未已。(猷堂定)

【增收】龍門示眾曰。千說萬說不若親見一面。縱不說亦自分明。王子寶刀喻。眾盲摸象喻。禪學中隔江招手事。望州亭相見事。深山巖崖處事。此皆親面而見之。不在說也。 頌曰。

寧辨人間是與非。生來泐[泳-永+盾]眼如眉。不因說著當年事。萬古千秋那得知。(虛堂愚)。

【增收】金陵俞道婆。市油糝為業。參瑯琊起和尚。起以臨濟無位真人話示之。一日聞丐者唱蓮華樂云。不因柳毅傳書信。何緣得到洞庭湖。忽大悟。以糝盤投地。夫曰。你顛邪。婆掌曰。非汝境界。往見瑯琊。瑯望之知其造詣。問那箇是無位真人。婆應聲曰。有一無位人。六臂三頭努力瞋。一擘華山分兩路。萬年流水不知春。瑯印可之。凡有僧至。則曰兒兒。僧擬議。即掩門。佛燈珣和尚往勘之。婆如前所問。珣曰。爺在甚處。婆轉身拜露柱。珣即踏倒曰。將謂有多少奇特。便出。婆蹶起曰。兒兒來。惜你則箇。珣竟不顧。安首座至。婆問。甚處來。曰德山。婆曰。德山泰乃老婆兒子。曰婆是甚人兒子。婆曰。被上座一問。直得立地放尿。 頌曰。

柳毅傳書只自知。得便宜是落便宜。親夫愛子都拋却。痛惜深憐乞養兒。(笑翁堪)

。

驀別相逢鏡面皮。渾家喪盡喚孩兒。翻身師子施牙爪。猶落渠儂第二機。咦。且道渠是阿誰。(塗毒策)。

禪宗頌古聯珠通集卷第三十九

禪宗頌古聯珠通集卷第四十

宋池州報恩光孝禪寺沙門法應 集元紹興天衣萬壽禪寺沙門普會續集

祖師機緣

六祖下第十六世(南嶽下第十五世)

(臨濟)【增收】平江虎丘紹隆禪師。(嗣圓悟)初參死心。心問。你是甚麼僧。師曰。行脚僧。心曰。你是何處村僧。行甚驢脚馬脚。師曰。廣南蠻道甚麼。何不高聲道。心曰。却有些衲僧氣息。遂留過夏。 頌曰。

客裏謾牢落。天涯多故人。好懷無處寫。舊話得重論。殘雪未消石。梅英先破春。徘徊殊有約。來此續芳塵。(虛堂愚)。

邂后何期語笑新。秋風松館客邊身。凭闌不語平生事。到老相逢是別人。(寶葉源)

○
【增收】臨安府徑山宗杲大慧普覺禪師。(嗣圓悟)師至天寧。一日聞悟陞堂舉。僧問雲門。如何是諸佛出身處。門曰。東山水上行。若是天寧即不然。忽有人問。如何是諸佛出身處。只向他道。薰風自南來。殿閣生微涼。師於言下忽然前後際斷。 頌曰。

萬德不自有。十身何處藏。薰風生殿閣。化日正舒長。(石林鞏)。

諸佛東山水上行。閑中無事日偏長。薰風拂拂來無已。無意涼人人自涼。(葛廬覃)

○
【增收】大慧因僧問。心佛俱忘時如何。師曰。賣扇老婆手遮日。 頌曰。

賣扇老婆手遮日。一種風流出當家。說與途中未歸客。何須向外喫波楂。(月坡明)

○
【增收】大慧後來留古雲門菴。學者雲集。久之入閩。結茅於長樂洋嶼。室中舉竹篋子問學者。喚作竹篋則觸。不喚作竹篋則背。不得下語。不得無語。從之得法者十有三人。 頌曰。

雲門舉起竹篋。凡聖潛踪匿跡。金剛門外生瞋。木馬廄中面赤。(尼無著總 二)。

雲門舉起竹篋。纔涉思惟蹉過。只遮背觸商量。老人已是話墮。

徑山有箇竹篋。直下別無道理。佛殿厨屋三間。穿過衲僧眼耳。(福州清涼坦)。

三尺筠蛇口帶腥。曾吞英特十三人。塵蒙四壁籠燈黑。老尾焦黃眼正瞋。(竹屋簡)

○
【增收】安吉州道場明辯正堂禪師。(嗣龍門遠)室中問學者。蚯蚓為甚麼化為百合。 頌曰。

客舍并州已十霜。歸心日夜憶咸陽。無端更渡桑乾水。却憶并州是故鄉。(圓極岑)

【增收】潭州大滄善果月菴禪師。(嗣開福寧)上堂。奚仲造車一百輻。拈却兩頭除却軸。以拄杖打圓相曰。且莫錯認定盤星。卓一下下座。 頌曰。

海神知貴不知價。留與人間光照夜。碧眼胡僧笑點頭。誰知用處無縫罅。(月林觀)

機輪轉處。達者猶迷。四維上下。南北東西。(無門開)。

六祖下第十七世(南嶽下第十六世)

(臨濟)【增收】明州天童曇華應菴禪師。(嗣虎丘隆)示眾曰。盡力道不得底句。不在天台。定在南嶽。 頌曰。

相罵饒汝接觜。相唾饒汝潑水。驀然摸著蛇頭。拍手囉囉哩哩。(肯堂充)。

耆婆去後無消息。病者憧憧日扣門。百草自知無識者。叢叢垂泣在籬根。(虛堂愚)

【增收】應菴示眾曰。如世良馬見鞭影而行。時佛照光和尚出眾云。見鞭影者非良馬。師休去。 頌曰。

疾燄過風第二頭。不堪惆悵只堪愁。一聲振鬣長鳴後。萬馬皆瘡一戰收。(北磻簡)

【增收】明州育王德光佛照禪師。號拙菴。(嗣大慧)宋孝宗召對。師舉靈雲頌直至如今更不疑。奏曰。那裏是他不疑處。帝曰。空手牽鋏牛。 頌曰。

萬機之暇探禪宗。中路寧堪憩六龍。空手牽牛過天闕。紫宸深在妙高峯。(圭堂居士)。

【增收】佛照因孝宗宣問。釋迦佛入山六年。所成何事。師對曰。將謂陛下忘却 頌曰。

六年勤苦竟何如。為問君王記得無。直下雖知難抵諱。到頭終不受塗糊。(北磻簡二)。

借婆衫子拜婆年。監本[匙-七+巳]挑不上禪。抉起玉龍轟霹靂。明星猶在九重天

問處天左旋。答處地右轉。太平無象眼頭寬。雪山高映黃金殿。(覺圓明)。

大根大器大熏修。瞥轉機輪向上頭。萬億斯年惟一佛。雪山元不隔龍樓。(石巖璉)

【增收】臨安府淨慈水菴師一禪師。(嗣佛智裕)室中問僧曰。西天鬍子。因甚無鬚 頌曰。

癡人面前。不可說夢。鬍子無鬚。惺惺懵懂。(無門開)。

牧童失却破蓑衣。流落年深見者稀。拈來搭在籬頭上。引得烏鴉遶樹飛。(默堂定)

六祖下第十八世(南嶽下第十七世)

(臨濟)【增收】臨安府淨慈彥充冑堂禪師。(嗣卍菴顏)示眾曰。觀方知彼去。去者不至方。草鞋跟忽斷。全身在帝鄉。頌曰。

孰謂觀方不在方。纔開臭口便乖張。行人要覓長安路。不覺全身在帝鄉。(掩室開)

○
【增收】慶元府天童密菴咸傑禪師。(嗣應菴)應菴問。如何是正法眼。師遽答曰。破沙盆。庵頷之。頌曰。

五陵公子少年時。得意春風躍馬蹄。不惜黃金為彈子。海棠花下打黃鸝。(雙杉元)

○
法眼拈來早自謾。無端錯對破沙盆。而今徧界難遮掩。殃害叢林累子孫。(掩室開)

○
直甚破沙盆。掀翻海嶽昏。頂門真箇瞎。千古累兒孫。(虛堂愚)。

○
白玉琢成泥彈子。黃金鑄就鍊崑崙。千年滯貨無人買。未免如今累子孫。(大歇謙)

○
【增收】常州華藏伊菴有權禪師。(嗣無菴全)嘗夜坐達旦。行粥者至。忘展鉢。鄰僧以手觸之。師感悟。為偈曰。黑漆崑崙把釣竿。古帆高掛下驚湍。蘆花影裏弄明月。引得盲龜上釣船。頌曰。

○
雲深江絕引帆孤。可惜鄰僧拽轉渠。方信圓明彈指事。元來此語不傳虛。(圭堂居士)。

○
【增收】鎮江府焦山普濟禪寺或菴師體禪師。(嗣此庵元)因信齋葛知府問曰。夫妻二人相打。通兒子作證。且道證父即是。證母即是。師曰。小出大遇。乃頌曰。

八臂那吒三隻眼。雙槌擂鼓轉船頭。巨鼉一吸滄溟竭。宇宙風清四百州。

○
生死自憐同室穴。因何中路隔關山。一朝忽得親兒證。趯踏方知蓋覆難。(雪堂行)

六祖下第十九世(南嶽下第十八世)

(臨濟)【增收】臨安府靈隱松源崇嶽禪師。(嗣密菴)垂語曰。大力量人。因甚擡脚不起。頌曰。

○
沒量大人。擡脚不起。眼瞎耳聾。撒溺撒屎。求生不生。求死不死。苦哉佛陀耶。韓信臨朝底。(朴翁銛)。

○
擡脚踏翻香水海。低頭俯視四大禪。一箇渾身無處著。(請續一句 無門開)。

○
力難擡起為君宣。神駿何勞更著鞭。一躍洞天三十六。到時凡骨便成仙。(虛堂愚)

【增收】松源垂語曰。開口不在舌頭上。 頌曰。

開口不在舌頭上。咬斷牙關供死狀。莫教吞了大還丹。命根難斷空惆悵。(朴翁銛)

含糊一世無分曉。開口何嘗在舌頭。萬古業風吹不盡。又隨月色過羅浮。(虛堂愚)

【增收】松源垂語曰。明眼衲僧。因甚脚跟下紅絲線不斷。 頌曰。

大丈夫漢。紅線不斷。直饒親見松源。敢保錯來批判。(朴翁銛)。

脚根不斷紅絲線。掉臂乾坤自在行。塞壑填溝無處著。歸來依舊兩眉橫。(虛堂愚)

【增收】松源示眾曰。明眼衲僧。因甚打失鼻孔。有賊無贓[○@●]。 頌曰。

殺人一萬損三千。獨弄單提機不全。萬頃滄波明月夜。一聲短笛釣魚船。(諾菴筆)

六祖下第二十世(南嶽下第十九世)

(臨濟)【增收】慶元府天童天目文禮禪師。(嗣松源)因虎維那參次。師問。汝名什麼。曰智虎。師退身作怕勢。虎擬議。師便歸方丈。 頌曰。

白浪堆中下一鈎。錦鱗紅尾尚悠悠。漁翁不計竿頭事。笑入蘆花萬頃秋。(石林鞏)

【增收】臨安府靈隱荆叟珏禪師。(嗣癡鈍)癡鈍室中舉。如何是佛。師曰。爛冬瓜。仍頌曰。

如何是佛爛冬瓜。咬著冰霜透齒牙。根蒂雖然無窖子。一年一度一開花。

如何是佛爛冬瓜。鍊額銅頭沒奈何。萬里鴻溝歸漢後。八千人恨一聲歌。(獨木林)

六祖下第二十一世(南嶽下第二十世)

(臨濟)【增收】臨安府徑山石溪心月佛海禪師。(嗣掩室開)僧問。如何是佛。曰師。矮子看戲。 頌曰。

巍巍丈六紫金容。百戲場中有變通。矮子看來眉卓豎。鍊鎚無孔舞春風。(葛廬覃)

【增收】臨安府徑山虛堂智愚禪師。(嗣運菴巖)垂語曰。己眼未明底。因甚麼將虛空作布袴著。畫地為牢。因甚透者箇不過。入海筭沙底。因甚向針鋒頭上翹足。 頌曰。

縫却虛空筭盡沙。針頭畫地是生涯。改頭換面無人見。幾度春風吹落花。(閑極雲)

解把虛空作袴單。地牢畫出透還難。針鋒頭上翹雙足。猶對春風話歲寒。(葛廬覃)

未詳承嗣

樓子和尚因從街市過經酒樓下。偶整襪帶少住。聞樓上人唱曲云。你既無心我便休。聊聞忽然大悟。從此號樓子○(出長慶巖禪師注楞嚴經說文)。 頌曰。

唱歌樓上語風流。你既無心我也休。打著奴奴心裏事。平生恩愛冷啾啾。(慈受深)

偶聞清唱發高樓。你若無心我也休。直下狂心能頓歇。從茲演若不迷頭。(本覺一)

你既無心我也休。此心無喜亦無憂。飢來喫飯困來睡。花落從教逐水流。(寶峯明)

【續收】你若無心我也休。鴛鴦帳裏懶擡頭。家童為問深深意。咲指紗窻月正秋。(寶華鑑)。

因過花街賣酒樓。忽聞語唱惹離愁。利刀剪斷紅絲線。你若無心我也休。([仁-二+幻]堂仁)。

【增收】杜順和尚。法身頌。懷州牛喫禾。(慈明著語云。河沙世界。竹菴珪著語云。懷州牛喫禾)益州馬腹脹。(慈明云。蟻銜椀走。竹菴云。益州馬腹脹)天下覓醫人。(慈明云。驢生馬角。竹菴云。天下覓醫人)炙猪左膊上(慈明云。畫虎成狸。竹菴云。炙猪左膊上)。 頌曰

古德法身頌。寐語熱[尸@豕]沸。若學唱巴歌。須是自伶俐。(大滄智)。

一雨一陰風未和。春從不快裏消磨。桃花暗已隨流水。空使劉郎惆悵多。(心聞賁)

也好笑也堪悲。耳朵元來兩片皮。(松源岳)。

【增收】月氏國王。聞罽賓國祇夜多尊者有大名稱。與羣臣往彼國禮見問法。王至彼修敬已畢。乃請開演。者曰。大王來時好道。今去亦如來時。王乃歎伏。 頌曰

至簡至易。最尊最貴。往還千聖頂[寧*頁]頭。世出世間不思議。彈指圓成八萬門。一超直入如來地。(圓悟勤)。

【增收】西天有一外道。索馬鳴祖師論義。集國王大臣并及四眾。俱會論場。馬鳴云。汝義以何為宗。外道云。凡有言說我皆能破。馬鳴乃指國王云。當今國土康寧大王長壽。請汝破之。外道屈伏。 頌曰。

六師不正起干戈。自謂無能奈我何。九十六宗令結舌。不消一曲太平歌。(本覺一)

昔有老宿。一夏並不為師僧說話。有僧自歎曰。我只與麼空過一夏。不敢望和尚說佛法。得聞正因兩字也得。老宿聊聞曰。闍黎莫[斯/言]速。若論正因。一字也無。道了。乃扣齒曰。適來無端與麼道。隣壁有老宿聞得乃曰。好一釜羹。被兩顆鼠糞污却。頌曰。

一夏調和一釜羹。傳巖猶未許爭衡。莫言污了無人見。隣壁禪翁隻眼明。(正覺逸)

長夏無別趣。調和羹一釜。滋味頗馨香。剛地成點污。口是禍之門。舌是斬身斧。陪却三斤鍊。只因看錮鏹。(慈受深)。

【續收】泠泠寒溜泣秋壑。纔會滄溟便泛舟。見說許由曾洗耳。可憐巢父更鞭牛。(虛堂愚)。

潭州茶陵郁山主。不曾行脚。因廬山有化士至。論及宗門中事。教令看。僧問法燈。百尺竿頭如何進步。法燈曰噫。凡三年。一日乘驢度橋。一踏橋板而墮。忽然大悟。遂有頌曰。我有神珠一顆。久被諸塵封鎖。今朝塵盡光生。照見山河萬朵。因此更不游方。頌曰。

百尺竿頭曾進步。溪橋一踏沒山河。從茲不出茶川上。吟嘯無非邏哩囉。(白雲端)

【續收】進步竿頭踏斷橋。太虛凸處水天凹。古今喫[蹟*頁]知多少。不似闍黎這一交。(北磻簡)。

失脚溪橋兩眼枯。錯將魚目作明珠。直饒塵盡光生也。照破山河夢見無。(無準範)

拾得明珠笑口開。謂言塵盡轉塵埃。若無直下承當分。孤負驢兒一擲來。(介石朋)

百尺竿頭話最親。一交橋斷絕纖塵。死中得活珠離離。甘作驢前馬後人。(無門開)

溪橋驢子失脚處。百尺竿頭進步時。頂踵一時都換了。依然只是郁闍黎。(石溪月)

一擲成狼籍。茶川路轉迂。却將泥彈子。認作夜明珠。(葛廬覃)。

【增收】昔二庵主。旬日後相見。上庵主曰。許多時在什麼處。下庵主曰。在庵裏造箇無縫塔。上庵主曰。某甲也要造一箇。就兄借樣子得麼。下庵主曰。何不早道。恰被借去了。頌曰。

無縫塔子樣。兩手擡不起。被人借將去。至今尋未已。尋未已。天上人間知幾幾。(月菴果)。

恰好被人借去了。莫言鄰舍不通容。團圓無縫難安筆。只抹烟雲一兩重。(石林鞏)

昔有古德。一日不赴堂。侍者請赴堂。德曰。我今日在莊上喫油糍飽。者曰。和尚不曾出入。德曰。汝去問莊主。者方出門。忽見莊主歸。謝和尚到莊喫油糍(或作鷺湖孚和尚○或作南泉)。 頌曰。

近在口皮邊。遠過河沙國。世間多少人。不得油糍喫。(鼓山珪)。

和尚不赴堂。莊主謝臨屈。一字入公門。九牛車不出。(徑山杲)。

【續收】江南江北勿同倫。疑了還疑笑殺人。誰信一盤油糍底。古今塞斷是非門。(雪堂行)。

熱糍盪口成痕跡。糍冷令人便動脾。何似且拈安一處。家常茶飯且隨時。(照堂一)

背眾喫油糍。對人誇好手。潦倒不識羞。抵死揚家醜。(應菴華)。

喫了油糍不赴齋。莊師特特謝師來。千山萬水俱尋徧。踏破芒鞋眼未開。(尼無著總)。

古德何曾動口皮。喫油糍飽幾人知。而今冷地思量著。暗寫愁腸寄與誰。(肯堂充)

【增收】古德因僧問。年窮歲盡時如何。德曰。東村王老夜燒錢。 頌曰。

目前無異路。信手斫方圓。眉毛橫眼上。鼻孔大頭懸。(空叟印)。

年窮王老夜燒錢。斷送難逢下水船。槽底不知身到岸。隨他寒暑謾推遷。(遯菴演)

問來答去有來源。一句全該徧大千。歲盡年窮窮底事。東村王老夜燒錢。(簡翁敬)

春風陌上郎。得錢隨手使。貨物忽相當。撞著恰却子。(雪巖欽)。

【增收】古德因僧問。生死以何為舟航。德曰。年盡不燒錢。 頌曰。

年盡不燒錢。鼠穴被蛇穿。直饒玄會得。對面隔西天。(曹源生)。

【增收】古德因僧問。年窮歲盡時如何。德曰。家家盡看野狐兒。 頌曰。

家家盡看野狐兒。鑊笛橫拈撩亂吹。吹罷不知何處去。夕陽已掛柳梢西。(松源岳)

家家盡看野狐兒。見者雖多識者稀。百怪千妖俱掃跡。春風已到萬年枝。(晦叟光)

【增收】古德問僧曰。何不看經。曰不識字。德曰。何不問人。僧展手曰。是什麼字。德無對。 頌曰。

袖中寶劍磨星斗。肘後靈符照八方。撥轉目前關捩子。從教天下竟茫茫。(誰菴演)

鶴立蛇行勢不休。五天梵字鬼神愁。孔門弟子無人識。碧眼胡僧咲點頭。(殺六巖輝)。

【增收】宋太宗皇帝。因夢神人勸發菩提心。次日問廷臣。菩提心作麼生發。羣臣無對 雪竇代云。竇為古今罕聞 別峯印代答云。王言如[糸*系]。其出如綸。 頌曰。

菩提妙心作麼發。日應萬機元不差。回首瞥然輕覷著。大千沙界是皇家。(松源岳)

萬里謳歌聖化成。條風魄雨樂樵耕。不因嵩岳三呼後。無象誰知真太平。(雙杉元)

菩提心發不為難。只在君王一念間。聖聖相傳皆一揆。綿綿國祚泰山安。(辛菴儒)

【增收】太宗問僧。近離甚處。曰臥雲菴。帝曰。臥雲深處不朝天。因甚到此。僧無對 雪竇代云。難逃至化。 頌曰。

試問臥雲深處客。不知何以答昇平。蕩然至化難逃避。萬里堯天一點雲。(北磻簡)

【增收】太宗因僧朝見奏云。陛下還記得麼。帝曰。甚處相見。曰靈山一別直至如今。帝曰。以何為驗。僧無語 雪竇代云。貧道得得而來。 頌曰。

靈山一別二千年。聖世重逢豈偶然。細掬清泉揩老眼。撥開雲霧見青天。(石溪月)

【增收】太宗一日擎起鉢。問丞相王隨曰。既是大庾嶺頭提不起。為甚麼却在寡人手裏。隨無對 慈明圓代云。陛下有力。 頌曰。

大地收歸掌握間。鉢盂擎起有何難。箇中消息憑誰委。秋水秋雲秋夜寒。(雲衲慶)

【增收】錢塘鎮使在界上為鎮將。凡見僧便問。若相契即留止宿。一日因二僧至。遂問。近離甚處。曰江西馬大師處。使曰。馬大師有什麼方便。曰道即心是佛。便被揖出。又有二僧到。亦如前問。僧曰。非心非佛。又被揖出。 頌曰。

是是非非俱請出。巍巍萬仞如壁立。平生心膽向人傾。相識還如不相識。(無際派)

碧油幢下立功勳。韜略雙全獨見君。一自赤心來報國。邊頭刁斗不曾聞。(虛堂愚)

【增收】昔有一婆。供養一菴主。經二十餘年。嘗令一二八女子送飯給侍。一日令女子抱定云。正當與麼時如何。庵主曰。枯木倚寒巖。三春無暖氣。女歸舉似婆。婆曰。我二十年只供養得箇俗漢。遂趨出放火燒却菴。 頌曰。

不見人斑見虎斑。筭來莫願見人斑。虎斑見後通回避。唯有人斑避最難。(或菴體)

鏡壁迸開雲片片。黑山輓出月團團。就中明暗相陵處。天外出頭誰解看。(虛堂愚)

貧人常妬富。富者不欺貧。莫信直中直。須防人不仁。(閑極雲)。

二十年來不具眼。茅菴燒却是徒為。三春暖氣無多子。真實之言亦可師。(橫川珙)

禪宗頌古聯珠通集卷第四十

No. 1295-F 禪宗頌古聯珠通集後序

青蓮瞬視。金色笑微。師承肇茲密著。少林華敷。神光印受。世系由是彌彰。雖枝派之有殊分。然機用之無二致。或縱奪而破古人之幽鍵。或捭闔而發後學之靈樞。大用現前。纖塵不立。四句獨超於言外。萬法俱泯於聲先。玉振禪宗。珠聯祖域。流通雖遠。選擇未純。識者尚譏。況於後乎。錢唐魯菴會公。孤標拔俗。積行熏心。遐扣祖機。深染法味。採機緣而補前闕。綴頌古而入新刊。通集後先。洞照今古。用心亦闕矣。謹遣清侶躬索後題。慚窺管而見微。聊濡毫而塞請。延祐戊午季夏。徑山希陵題。

No. 1295-G

宗門中有一千七百則公案。名之今古。又曰長物。言之則污人唇齒。置之則迴避無門。句句玉轉珠回。字字冰銷瓦解。歷代宗匠頌之。未免畫蛇添足。寶鑑師編緝於前。魯菴公增收於後。臆證分明不勞再勘。中間一處謬訛。具眼衲僧必能辨白。延祐丁巳重陽日。靈隱住山淳朋拜書。

No. 1295-H

聯珠頌古通集。變本加麗。勾章棘句。愈出而愈多。如蜂房釀百華之蜜。蟻絲穿九曲之珠。食其蜜者念其蜂。好其珠者慕其蟻。余作是說。有客進曰。忽遇不食蜜不好珠。不嗜語言文字者。此集又將奚為。余曰。病其病者不能自病。客慚而退。於是乎書。至治春。天童雲岫題。